昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十二年十二月七日發行

同盟旬報

第一卷　第十六號　(No. 16)

（昭和十二年・十一月下旬號）

主要問題

支那事變
- 海關郵政接收問題

九國條約會議宣言

昭和十三年度豫算概算
- 各省新規事業費
- イタリア、滿洲國承認

英佛會談
- リトヴィノフ演說

米國議會

社團法人 同盟通信社發行

昭和十三年版 時事年鑑

★新刊發賣中

△四六倍判八四〇頁
△クロース裝上製函入
△定價貳圓五拾錢 送料卅三錢

★十二月十日出來!!

△四六倍判二百數十頁
△總アート・布裝上製
△定價五圓 送料卅三錢

昭和十三年版 新聞寫眞年鑑

★同盟に繼承

面目一新した年鑑！

内容大別

憲法、皇室、爵位勳功、土地人口、氣象、政治、政界展望、外交、財政一班、國防、海軍、陸軍、金融及商業、貿易、産業、運輸、交通、勞働。社寺、教育裁判、行政、警察、社會事業、衛生、家庭諸知識、藝術、運動競技、地方、外地【臺、鮮、樺關東州、南洋群島狀勢】世界一班、列國、滿洲國、中華民國外蒙其の他特輯支那事變、第七十二臨時議會等

★全國各新聞社

寫眞班の手になるニュース寫眞中心の一大集成！

本年鑑に收錄せる寫眞は全國各新聞社の生きた記錄寫眞中更に最も優秀なるものを選擇して編纂した「寫眞に見る日本の社會史」であります

東京市京橋區銀座西八丁目九番地

社法團人 同盟通信社出版部

專用電話銀座 一四四三 三八九二 五七九三 一〇六一 (營業用) (寫眞新聞編輯用) (同盟旬報編輯用) (經濟週報編輯用)

振替口座東京八五〇〇〇番

同盟旬報

昭和十二年　**重要日誌**　十一月下旬

十一月廿一日

△巡洋艦「利根」進水。

△海軍機、周家口爆撃。

同　廿二日

△大元帥陛下、幕僚長以下に拝謁仰付けらる。

△末次參議、近衛首相に支那事變に對する强硬決意を進言す。

△對英國民大會、日比谷公會堂に開會。

△重要物資數量調査規則公布。

△日滿通信業務協定調印。

△萬國赤十字社國際委員ワットビル大佐來朝。

△蒙疆聯合委員會成立。

△海軍機、南京その他を爆撃、ソ聯機現はる。

▲國府、廣東に各部分局設置。

▲ブリユッセル會議再開、顧維鈞支那代表宣言文案を痛撃。

▲英、ハリフアックス樞相、訪獨使命を果して歸還。

▲米上院農林業委員會、新農業法案成る。

▲駐支ソ聯大使ルガネツ・オレルスキー氏任命。

▲佛、コドス機、ブエノスアイレス着、南大西洋最短記錄樹立。

同　廿三日

△赤谷由助氏、上海稅關次席に任命さる。

▲蒙疆銀行設立。

▲中央通信以下、上海有力六紙停刊。

▲國府要人漢口に入る。

▲上海外交團、帝國に對し南京一部中立案を擔當す。

▲南京駐在外交團、漢口に移轉。

▲佛、新右翼陰謀發覺。

同　廿四日

△軍需評議會委員發令。

△上海線軍、無錫及び湖州占領。

△海軍機、南京、長沙、廣東等を爆撃。

▲ブリユッセル最終會議再開、報告書を採擇して無期休會となる。

▲英下院、上海共同租界行政論戰展開。

▲ソ聯國防人民委員部次長シャーデンコ將軍新任。

▲白國內閣成立、ポール・エミール・ジャンソン氏首相就任。

同　廿五日

△東京及びベルリンに於て、防共協定一週年記念交驩行はる。

△京大理學部教授山本一清博士、學內自肅に關して辭職す。

△臨時肥料配給統制法施行。

▲兪鴻鈞以下上海要人香港に逃亡。

▲蔣、外人記者團に長期抗戰を豪語す。

▲佛カンパンキ海相の國防演說で、伊太利に反佛熱昂り、在ローマ佛大使館前に示威行はる。

▲パリ萬國博閉會。

同　廿六日

△近衛首相、時局に對する斷乎たる決意を表明。

△帝大經濟學部、時局に目覺め、經友會委員更迭。

△上海線軍、長興占領。

△聯合艦隊歸投。

▲嘉定治安維持會成立。

▲獨經濟相後任決定、宣傳次官ワルター・フンク氏就任。

同　廿七日

△帝國政府、在ウラジオ總領事館に對するソ聯の不當壓迫に報し抗議覺書を提出。

△米穀應急措置法施行。

△金委員會委員發令。

△上海線軍、安徽省に進入。

▲河南省自治政府成立。

▲ソ聯、帝國政府のシベリア在住半島同胞壓迫に對する抗議を拒絶す。

▲國府、南京在留外人に避難勸告。

▲英米兩國、上海海關郵政接收問題に關し、對日申入を行ふ。

▲モスクワ・アムステルダム會議開會、反ファッズム戰線統一方針決議さる。

同　廿八日

△近衛首相、關西代表と懇談を遂ぐ。

▲海峽植民地、排日支那教科書禁止。

▲佛ショータン相首、デルボス外相一行、英佛會談のため、ロンドンに到着。

▲米陸軍長官ウッドリング氏、年次報告發表、陸軍擴充を强調す。

▲米下院農業委員會、新農業調整法案採擇。

▲ハンガリー首相ダランイ氏一行訪獨、兩國親善に努む。

▲埃及首相、ファシスト黨員に狙撃さる。

▲ソ聯リトヴイノフ外務人民委員、選擧民に對し、ファッショ排撃演說を行ふ。

同　廿九日

△防衛司令部令公布、要塞司令部條例改正。

△增上寺に、戰歿者慰靈法會修せらる。

△上海線軍、江陰縣城、江陰要塞、常州城及び宣興占領。

△海軍機、粵漢線爆撃。

▲イタリア、滿洲國承認を宣言。

▲ロンドンで、英佛會談行はる。

▲米大統領、議會に、住宅建築促進の敎書送附。

同　卅　日

△皇后陛下、戰傷病死者に對し、御歌並に御紋菓を賜ふ。

△昭和十三年度一般會計總額廿八億七千萬圓決定。

△帝國政府、フランコ政權承認を正式に決定。

△石炭生産調査委員會設置。

▲英佛會談終了、佛首相一行歸國。

▲佛、アンドレ・ジヤビー機、直線長距離記錄樹立飛行に出發。

主要目次 第十一卷 第十六號

宮廷……四
皇后陛下御歌下賜……四
樞密院……四
支那事變……五
北支情勢
蒙疆聯合委員會成立……七
蒙疆聯合三條例發布……一〇
蒙疆聯合銀行設立……一〇
北京環狀道路完成……一〇
河南省自治政府成立……一〇
北支恢復狀況……一三
北支經濟開發好望……一六
北支戰況
山西
青城鎭燒擊……一五
臨汾燒擊……一五
京漢線
宋哲元麾下歸順……一二
萬福麟軍衰微……一二
山東
山東燒擊……一〇
支那側青島に戒嚴令……一三
泰安燒擊……一八
博陶占領……一二
津浦線黃河迄完通……一二
支那軍活動消極化……一八
中支戰況
周家口燒擊……一六
南京燒擊……一九
支那側南京防備……一九
湖東作戰支那側損害……一九
支那軍內部抗爭頗々……一九
無錫占領……一三
湖州占領……一三
本格的南京攻防戰に入る……一三
長沙燒擊……一三
南京空襲三機擊墜公報……一三
長興占領……一八
安徽省進入……一三
江陰縣城占領……一五
江陰要塞占領……一六
常州城占領……一六
宜興占領……一六
廣德占領……一六
上海情勢
松井司令官勅語傳達……一六
長谷川長官勅語傳達……一六
兩工部局申込內容……一六
汽艇四十三隻國獲……一六
上海稅關次席赤谷氏任命……一二
上海支那紙停刊……一二
湖東避難民歸鄉……一二
駐日外國武官上海着……一二
國府上海機關引揚……一三
松井司令官談……一六
蘇州河啓開成る……一六
僉市長以下要人香港へ逃亡……一七
上海海關監督監視員派遣……一九
上海通信機關管理……一九
川越大使談話……一九
嘉定治安維持會成立……一九
揚子江ヂャンク中に英國船……一三
上海錢行家香港に逃る……一四
電報局、放送局接收……一四
米人ランチ抑留問題……一九
南支戰況
廣東燒擊……一三
粵漢線燒擊……一七
南支情勢
廣東抗日本據と化す……一一
白雲飛行場充實……一九
孫科南支防空再建協議……二〇
國民政府
外交團漢口移轉……一六
國府人事異動理由……一六
廣東に各部分局設置……一九
于右任蒙語……一九
南京混亂狀況……一〇
國府要人漢口着……一一
孔祥熙蒙語……一一
周恩來山西に去る……一三
南京市內防備强化……一四
漢口、重慶、香港間新空路……一四
十月全支貿易……一四
支那別働隊游擊戰術……一四
蔣、外人記者に蒙語……一七
漢口混亂狀況……一七
國府各要人長沙着……一九
江蘇、浙江主席更迭……一〇
農產、工鑛、貿易三委員會設置……一〇
九國條約會議の失敗に悲觀色濃厚……一〇
楊虎城歸國……一〇
烏龍山附近封鎖……一三
南京在留外人に避難勸告……一三
宋子文亡命準備說……一四
孫科香港で對策協議……一四
國民政府情勢……一四
伊の滿洲國承認に抗議……一五
南京美術品奧地へ搬出……一九
上海四銀行移轉先……一九
帝國政府
長谷川司令長官勅語奉答……六
五部隊に感狀……七
帝國報道陣の正確……一五
松井司令官勅語奉答……一七
聯合艦隊歸投……二〇
愛國公債追加賣出……二三
增上寺戰沒者追悼法會……二五
大本營
海關郵政接收問題……二〇
帝國の方針……二〇
三國態度……二二
英、對日申入……二二
米、對日申入……二二
佛、駐日大使外相訪問……二三
英下院論戰……二三
新聞論調……二四
國際動向……二五
南京中立案……二五
外交團移轉……二五
對支飛行機援助……二六
ソ聯駐支大使更迭……二六
外紙論調……二六
九國條約會議……二七
會議續開……二七
宣言文起草……二七
支那代表宣言案に不滿……二八
宣言採擇……二九
最終會議開會……二〇
宣言文全文……二〇
英米動向……二一
聯盟移牒論……二二
外紙論調……二二
獨調停說……二五
一般政治……二四
閣議……二四
近衛首相時局談……二四
軍需評議會委員發令……二五
末次參謀次長首相に進言……二五
外交……二六
日獨伊防共協定祝賀……二六

日獨伊防共協定一周年記念祝賀……四六
廣田外相談……四六
獨逸大使メッセージ……四七
伊太利大使メッセージ……四七
記念國民大會……四七
ドイツ防共協定一周年祝賀……四八
ゲツベルス宣傳相放送要旨……四八
フランコ政權承認……五〇
フランコ政權の實力……五〇
對ソ關係……五一
日ソ漁業條約會商……五一
ソ聯半島同胞壓迫抗議拒絶……五一
ソ聯の不當行爲に抗議提出……五一
國民使節……五二
鳩山使節、英首相外相と會見……五二
大倉使節、伊政府首腦と會見……五二
高石使節、ハースト氏と會見……五二
伍堂使節、獨空相と會見……五二

內政……五三
社會事業法議會提出決定……五四
母子保護法施行令要旨……五四
東京大阪生計指數(十一月)……五五
東京市明年度豫算……五五

財政……五六
昭和十三年度豫算……五六
歲入豫算內譯……五七
豫算概算……五七
各省新規事業費……五七
賀屋藏相談……六〇
政黨批評……六〇

國防……六〇
【陸軍】……六一
要塞司令部條例改定……六一
衞戍令、憲兵令改正……六一
【海軍】……六一
巡洋艦「利根」進水……六一
【防空】……六二
防衞司令部令公布……六二
關東、東北防空演習……六二

司法……六二
護法協會(假稱)設立打合……六二

教育……六三
實業教育振興委員會……六三
東大經濟學部の轉換……六三
京大山本教授辭職……六三

產業行政……六三
【農林】……六三
肥料配給統制法施行令……六三
米穀應急措置法施行……六四
農村負債整理特融規則公布……六四
【商工】……六五
重要物資數量調査規則公布……六五
金委員會發令……六五
石炭生產調査委員會設置……六五
【電力問題】……六六
電力國營管理法案提出準備……六六

交通・通信・航空……六六
【交通】……六六
【通信】……六六
【航空】……六六
航空工業統制法案提出準備……六六
航空局新規事業計畫……六七
空輸會社積極陣容……六七

拓殖……六七
在滿機構改正實施……六八
青少年滿洲國移民計畫……六八
樺太國境線嚴戒……六八
南洋確保(拓務次官談)……六九

貴族院……六九

衆議院……六九
第二回皇軍慰問……六九

政黨……六九
【民政黨】……六九
國民生活安定費復活要求……六九
北支調査員決定……六九
【政友會】……六九
產業關係豫算復活要求……六九
【社大黨】……七〇
皇軍慰問派遣團決定……七〇

人事……七〇

經濟……七一
【金融】……七一
日本銀行週報……七一
勸銀中小商工金融乘り出し……七一
興銀債券二億五千萬圓發行決定……七二
【產業】……七二
綿布最高價格運用方法……七三
【通商貿易】……七四
十一月下旬對外貿易……七四
【物價・勞働】……七五
【市場】……七五

社會……七六
【文化】……七六
赤十字國際委員ワ大佐來朝……七六
【檢察】……七六
北海道水產疑獄……七六
濱田京大總長檢事局訪問……七七
【裁判】……七七
橫濱市電疑獄求刑……七七
埼玉百萬圓事件判決……七七
神兵隊公判……七七
【社會雜】……七八
ボルネオ島に初移民……七九
小串鑛山續報……七九
長野縣トンネル內慘事……七九
【訃報】……八〇

オリンピック……八〇
來會者待遇方法決定……八〇
下村博士組織副會長決定……八〇

滿洲國……八一
財政……八一
明年度豫算編成要綱……八一
產業・經濟……八一
貿易統制法要綱……八一
商工會法制定……八一
國家總動員法制定……八二
日滿來往……八二
日滿通信業務協定……八三

伊太利滿洲國承認……八四
伊國滿洲國承認宣言……八四
滿洲國總理聲明……八四
帝國外務省發表……八四

英國・英帝國……八五

英米通商交涉……八五

英獨會談……八六
英樞相歸國……八六
英首相聲明……八六
獨植民地返還問題……八七

英佛會談……八八
佛首、外相招請……八八
フランス側の意嚮……八八
英政府の意嚮……八八
會談コンミュニケ……九〇
佛外相四國訪問決定……九一

フランス……九二
新陰謀團發覺……九二
明年度豫算……九二

ドイツ……九三
親日態度强化……九三

イタリア……九三
反佛熱昂る……九三

ソ聯邦……九三
明年度工業生產計畫……九四
モスクワ・アムステルダム會議……九五
リトヴイノフ外務人民委員演說……九五

歐洲諸國……九七
獨洪親善……九七

スペイン問題……九七
英內亂調停說……九七

アジア……九八

アフリカ……九八

米國……九八
議會……九八
農業法案審議……九八
住宅法案審議……九八
外交……一〇〇
國防……一〇一
陸軍長官年次報告……一〇一
經濟……一〇一
景氣指數低落……一〇一
フイリッピン……一〇一
マニラ自由港問題……一〇一

中南米諸國……一〇一

航空……一〇一
コドス機大西洋橫斷飛行……一〇一

宮廷錄事

皇太子殿下御參內

【一・二三】皇太子殿下には廿一日午前十時半東宮假御所御出門宮城へ行啓宮中大奥にて御兩親陛下の御もとにて御過ごし遊ばされ午後三時半宮城御出門還啓あらせられた

新嘗祭の御儀

【一・二四】廿三日の新嘗祭は宮中に於かせられては午後五時より神嘉殿に於いて天皇陛下御親祭、皇祖神祇に御親供あらせられまた新穀を聞食され御儀は折柄の雨に廿四日曉かけていと嚴そかに行はせられた、神嘉殿には掌典奉仕して神座を奉安したが午後五時頃より高松宮、三笠宮兩殿下を始め奉り各皇族方、近衞首相、平沼樞相以下各國務大臣その他文武百官大禮服正裝に威儀を正して參列三條掌典長祝詞を奏し奉れば午後六時天皇陛下には純白の御祭服を召され神々しき御姿に御笏をとらせられて隔殿に出御侍從賢劍神璽を奉安しまいらせたが脂燭ほのかに拜される裡に掌典、女官等奉仕し神饌行立の御儀あり、陛下には本殿の御座に進御、新穀、白酒黑酒を始め山海の神饌を御親供御拜禮恭々しく御告文を奏せられ御直會の儀あり御親らも新穀を聞食され、かくて夕の御儀を終へさせられ更に午後十一時再び神嘉殿に出御御同樣曉の御儀を行はせられ夜を徹しての御儀は午前一時頃御終了あらせられた

兩殿下上海戰線御視察

上海【一・二四】(艦隊報道部發表)高松宮宣仁親王殿下には去る十一月五日海陸軍の緊密なる協力の下に行はれた杭州灣敵前上陸に際し長くも軍令部員の御資格を以て旗艦○○に御乘艦將兵奮鬪の狀況を親しく御觀戰遊ばされた、同作戰は既に發表されたる如く戰史上空前とも言ふべき大成功を收めたが殿下には更に驅逐艦にて上海に御回航になり第三艦隊旗艦、派遣軍司令部を始め海軍特別陸戰隊本部海軍航空隊○○基地、閘北に於ける陸戰隊奮戰の狀況等の戰線を詳細に御視察の上同月十一日御歸任遊ばされた、又久邇宮朝彥王殿下には軍令部員として十一月十三日白茆口の敵前上陸に於ける海陸共同作戰を軍艦○○に於て御觀戰の後更に上海方面の戰線を御視察の上十六日御歸任遊ばされた

北白川宮大妃殿下御慰問

【一・二四】北白川宮大妃殿下には廿四日午後一時廿分ヶ谷の第二陸軍病院に御成り約一時間に亘つて植林院長の御案內で傷ける勇士を各病室に御慰問あそばされた後御菓子を賜り同二時すぎ御歸還あらせられた

照宮樣成田山に御參詣

【一・二五】女子學習院中期二年御在學の照宮樣には廿五日同院秋の遠足に御參加午前七時卅五分吳竹寮御出門上野驛から久邇宮正子女王殿下を始め中期一、二年生百五十名の御學友と御一緒に午前八時五分發列車にて成田に向はせられ成田不動に御參詣、生徒一同と御共に皇軍將兵等の武運長久を御祈念遊ばされたがそれより佐倉宗五郎の遺跡や印旛沼方面を御見學午後四時十二分京成電車にて上野御着御歸還あらせられた

高松宮兩殿下蓼正館御成り

【一・二七】東京府で高松宮殿下より賜りた

る麻布區盛岡町の五千八百坪の土地に皇太子殿下御誕生記念事業として清風園(高松宮殿下御命名)と養正館を建設中であつたが完成したので十二月一日落成式を行ふ豫定の處高松宮殿下には妃殿下御同伴にて廿八日午前九時卅分同處に御成りの上御視察遊された

皇族親睦會

【一・三】十一月の皇族親睦會は梨本宮御主催にて廿七日午後二時から澁谷美竹町の御殿で開かせられた、秩父宮、高松宮三笠宮各殿下を始め各皇族方御參集皆紛社長津田信吾氏を召され「支那事變の裏表」と題して政治、經濟、社會等各般に於ける日支間の事情等に關して約一時間に亘つて講話を御聽取終つて茶菓を召され種々御歡談等あつて午後五時頃御散會になつた

義宮樣第二回御誕辰

【一・六】皇太子殿下の御弟宮義宮正仁親王殿下には廿八日芽出度第二回の御誕辰を迎へさせられた、大奥皇子室の御起き伏しにも御成育御目立ち彌々御健やかに渉らせられ天皇皇后兩陛下の御もとに和やかな御日常を過ごさせられるが佳辰の廿八日義宮樣には午前十時半湯淺內府、松平宮相、百武侍從長、宇佐美武官長、廣幡大夫以下側近等の御祝詞を受けさせられた、東宮假御所に在はす皇太子殿下にも此の朝十時半御出門宮城に御參內、御弟宮に御對面遊ばされたが長くも大奥にては皇后陛下御服喪中であらせられ又非常時局を鑑みさせられて晴れの御祝膳や御內宴等は御取止め遊ばされ義宮樣を御中心に東宮樣內親王樣方御集ひにて初冬の一日を兩陛下の御もとに樂しく御團欒義宮樣の佳き日を御祝ひ遊ばされ皇太子殿下には午後三時半宮城御出門御機嫌麗はしく還啓遊ばされた

皇后陛下大宮御所行啓

【一・一】皇后陛下には廿九日午後一時四十五分宮城御出門廣幡大夫、竹屋女官長以下を隨へさせられ御久方振りに大宮御所に行啓、皇太后陛下に御對面初冬の御挨拶等あらせられて種々御歡談遊ばされ午後三時四十五分大宮御所御出門御機嫌麗はしく還啓遊ばされた

皇后宮御歌と御紋菓下賜

【一・三】皇后陛下にはさきに應召遺家族に對し御仁慈深き御歌と共に多額の御下賜金あらせられたがこのたび戰傷病死者に對しその靈を慰めさせられる有難き思召により重ねて御歌並に御紋菓御下賜の御沙汰あらせられた、廣瀨內務次官は卅日午後一時皇后宮職に出頭廣幡大夫より有難き御歌並に御沙汰を拜受御仁慈の程に恐懼感激して退下した、御下賜の範圍は去る七月七日蘆溝橋事件以降支那戰線に於ける戰傷病死軍人、軍屬、殉職した關東局並に外務省警察官及び同日以降に於ける滿洲各地の警備に殉じたる皇軍將士等である

御歌は宮內省にて色紙を全く同型に複製し十二月中頃完成の上それぞれ地方長官を經各遺家族に傳達される筈

皇后宮御歌

やすらかにねむれとそおもふ君のため
いのちささげしますらをのとも

◇

皇室喪儀令改正公布

【一・三】曩に樞密院の諮詢を經た皇室喪儀令中改正の件は廿一日皇室令を以て公布された、改正の內容左の如し

附式第二編皇族喪儀第三親王喪儀權舍一周年祭の儀、葬所一周年祭の儀の次注意書に第一項として左の一項を加ふ故親王の親族たる華族總代及故親王の親族たる華族に時に臨み其の他の親族を加ふることを得

伊勢神宮の新嘗祭

【一・三】初冬の空高く晴渡る二十三日神宮におかせられては三條西大宮司以下奉仕し午前四時外宮同十一時內宮において新嘗祭の御供饌の御儀を行はせられ續いて午前七時外宮午後二時內宮にて勅使三條掌典奉仕して奉幣の御儀を執り行はせられた、この日朝から外宮、內宮には皇軍の武運長久の祈願を籠る參拜者で非常なる賑ひを見せた

樞密院

勅令改正七件可決

【一・三】廿四日の樞密院定例本會議は午前十時より宮中東溜間に於て開會、平沼荒井正副議長外各顧問官、近衞首相、杉山陸相外各關係、船田法制局長官その他關係官出席、天皇陛下の親臨を仰ぎ滿洲國に於ける治外法權の撤廢並びに滿鐵附屬地行政權の移讓に伴ふ官制改正案並びに勅令改正案等左記七件を上議

一 關東局官制中改正の件
一 昭和九年勅令第三百七十八號(對滿事務局及關東局の職員の特別任用等に關する件)中改正の件
一 在滿洲國大使館職務奉務官及視學官の特別任用等に關する件
一 在滿洲國大使館視學官特別任用令
一 判任文官特別任用令中改正の件
一 昭和六年勅令第二百六十八號(朝鮮臺灣、關東州及南滿洲鐵道附屬地に於ける學位授與に關する件)中改正の件
一 關東州及南滿洲鐵道附屬地電氣通信令中改正の件

に就て村上書記官長より審査報告あり議決の結果何れも原案通り可決、天皇陛下入御あらせられ同十時半散會した

支那事變

十一月廿一日

北支情勢

興中公司石家莊に進出
石家莊【一一・二一】我軍に依つて石家莊が占據されて以來當地にあつた棨豐製粉公司並に石家莊電燈公司は地元治安維持會に管理せしめてあつたが今回興中公司の手に依つて經營を管理することゝなり十八日治安維持會と興中公司との間に覺書を交換廿一日之が正式引繼を終り直ちに操業を開始した、之に依り食糧缺乏が解決される譯である

天津に「憩の家」
天津【一一・二一】事變以來天津では文字通り辛酸を嘗めて來た兵隊さんを慰めるためいろ〳〵な設備も出來て居るうち日本基督敎聯盟經營の「憩の家」が最も兵隊さん達に喜ばれて居る「憩の家」は天津日本租界蓬萊街にあり矯風會の石井氏が主任となり各方面の後援を受けて十月三日から開設されたもので理髮所も風呂もあり各地の新聞雜誌も備へつけ和かなレコードも聞かれる、毎日この家に出入りする兵士は六百名を越へる盛況で午前六時から午後六時迄凡ゆる兵隊さんに解放し其上この憩の家では毎日一隊の理髮隊を出して附近の病院や兵營に赴き獻身的サービスを續けてゐる

石家莊に日本寺院
石家莊【一一・二一】破竹の勢で進む皇軍の後には常に軍と各方面との協力により建設工作が着々進められてゐるが玆に一從軍僧の手によつて事變後日本人による最初の寺院が石家莊に建設され早くも佛敎復興の文化的建設に着手した、この從軍僧は橫濱市中區千年院の住職宮本光玄師で東洋大學出身事變發生と共に從軍僧として京漢線方面の〇〇部隊に從軍し戰死者の英靈に回向する傍ら將兵の慰問、避難民の救濟布敎に努めてゐたが偶々石家莊を通るとまだ新らしい可なり大きなお寺らしいものを發見した、宮本師はこれを寺院として多年支那軍閥に苦しめられた民衆を佛敎によつて敎化せんと決心し櫻井中佐を訪問その抱負を述べたところ同中佐もこの美擧に贊成した上同家に家寳として傳はる不動尊像を御本尊として寄進することを申出でたので宮本師は家主の快諾をも得て新興北支に於ける敎化の殿堂とすることゝして境內には日本語學校を設け北支の精神文化工作に一身を捧げる筈である

太原の分捕品
石家莊【一一・二一】太原に入城せる〇〇部隊の鹵獲せる兵器彈藥其他物品次の如し

一 兵器彈藥
步兵砲 二〇〇 山砲 二四六 迫擊砲 三〇 重機關銃 二〇九 輕機關銃 三七二 自動車 一八 小銃 一七、〇〇〇 手榴彈 四三、〇〇〇 迫擊砲彈 二四、〇〇〇 信號彈 八、〇〇〇 小銃彈 三一六、〇〇〇 スコップ及び鶴嘴 三、八〇〇 雨掩ひ 一一、〇〇〇 防毒面 二、五〇〇 飯盒 一二、〇〇〇 編上靴 一五、〇〇〇

二 食糧
支那米大袋 八、〇〇〇袋 同中袋 三一〇、〇〇〇袋 メリケン粉 二一、二〇〇 乾麵 一〇〇、五〇〇箱 高粱 五、三〇〇袋 大麥 一、〇〇〇俵

三 製鋼所（銑鐵を含む）三ケ月後作業し得るまでに施設整備され時價一千萬圓と評價されてゐる

中支戰況

全線進擊公報
【一一・二一】（十一月廿一日午後一時、大本營陸軍部發表）

一 多數のコンクリート製トーチカを有する吳福陣地を屠りて湖東會戰に輝しき結末を與へたる我が第一線部隊は廿日早朝概ね福山、常熟、蘇州の線を發し敗退する敵を西方に急追中なり

二 大湖南方地區に於ても我軍は南潯占領後續て敵を西方に壓迫中なり

三 上海戰場は廿日に至るも降雨止まず泥濘益々甚し

◇ ◇ ◇

無錫攻擊開始
上海【一一・二一】廿日蘇州、無錫街道の望亭及び常熟、無錫街道の塘行を拔いた〇〇、〇〇各部隊は連日の降雨と泥濘を冐し兩街道を南東兩方面より急追を續け本朝旣に無錫に肉薄猛烈な攻擊を敢行しつゝあり

常熟【一一・二一】片桐、大野、助川各部隊は常熟城を拔くや敗走する敵に踏止る餘裕を與へず無錫縣城に向け進擊を續けてゐるが敵は敗走に當り街道上の橋梁を燒失したため我軍は敵の裏をかき船艇を利用する水路移動戰に出でその先鋒は廿一日午前十一時早くも無錫より十五キロの地點に迫つた

◇ ◇ ◇

湖州に肉迫
上海【一一・二一】十九日南潯鎭を拔いた〇〇部隊は更に前進を續け廿一日朝太湖南岸の要衝湖州に肉迫した

▲兩部隊の迂回奇襲戰 上海【一一・二一】杭州灣上陸岡本部隊及び河喜多部隊は八日金山を去る北方八キロの南庫濱よりジャンクに乘り込んで水路奇襲戰に出で十四日忽然として蘇嘉鐵道の要地平望鎭に現はれこれを占據すると共に鐵道を遮斷して我が蘇州河及び嘉興の攻擊に大なる勳功を樹てたが兩部隊の進擊經過左の如し、即ち八日午後一部を黃浦江支流に浮ぶジャンク二隻と小舟三隻に搭載水陸兩路によつて進軍した河喜多部隊は西へ西へと向つて十一日午後零時半には早くも嘉善北方十二キロの西塘鎭を占據此處より鉾を西北に轉じて敵水上警察隊便衣隊一千名が蟠居する汾湖を東岸の蘆墟に向ひ十二日午後九時敵背後に上陸狼狽して逃げまどふ敵兵四百を芋刺しにして追擊を續け平望鎭東方六キロの黎里鎭に敵大部隊が堅固な陣地を布設するを知るや湖沼を縫ふて更に北方に大迂回を試み十三日午後十時には平望鎭北方七キロの金家港に到着逃げ遲れた殘敵を殲滅して遂に敵の軍事大動脈と恃む蘇嘉鐵道及び江南大運河の水陸兩路の遮斷に成功した、倂して追擊の手をゆるめず十三日夜には唐家湖、草蕩湖を縱斷し一擧に平望鎭西方の敵背後を衝き更に東方より上陸せる部隊と呼應して十四日朝には敵二百を殲滅百二十を武裝解除してこれを完全に占據し十七日には震澤鎭、更に十九日には迂回の奇襲戰によつて南潯鎭を攻略し太湖南岸進擊の途を拓いた

▲退却敵兵を殲滅 南潯鎭【一一・二一】河喜多部隊の水路奇襲戰により平望鎭占據蘇嘉鐵路及び水路遮斷は敵味方をアッといはせる快速振りを發揮したがこの退路遮斷を露知らず嘉善、嘉興方面より敗走する敵は五十五師、六十二師、八十七師の各部隊で十五十六の兩日に亘り夜となく晝となく小舟に便乘江南大運河を蘇州に向け遡航し來り網を張つて待つ河喜多部隊の步哨線はこれを十米、五米の前方まで引寄せて一擧に猛烈な銃砲火を浴びせ合計五千（内將校卅數名餘）の大部隊を殲滅、更に百九師の增援隊が蘇州より嘉興、平望鎭に來つたのも擊滅した、その際迫擊砲彈四千五百、小銃三百挺、機銃十挺、手榴彈三百、小銃機銃彈五萬發を始め大行李、小行李及び機密書類を多數押收した

▲童子軍を強制徵發 南潯鎭【一一・二一】河喜多部隊は八日金山北方黃浦江支流の沿岸南庫に於てジャンクを徵發中蘇州に向けて遡航する一ジャンクを發見鹵獲取調べたところ四十四名の少年が乘船し中に日本語の流暢な一少年がゐた、此の少年は李賜福と言ひ生れは湖南の長沙だが十一歲の折兩親と共に渡日神戶の神阪中華公學を卒業するや阪神方面を轉々コック稼業をしてゐたもので森田一男といふ日本名を持つてゐる「今秋父が死んだので母妹とともに九月十五日香港經由歸國上海南市の紡績工場に働いてゐたが事變で操業中止のため遊んでゐると十月六日夜突如蘇州の工場で働けとのことで上船上海を出發したが以外にも船中に於て童子軍の制服を着せられ強制徵兵されたことを知つた、何とかして脫走したいと思つたが警戒兵の眼が嚴しく何とも出來ませんでした」と流暢な日本語で申立てた河喜多部隊では可憐に思ひその後通譯として使役して居るが李少年は軍の優遇に感謝して嬉々として從軍して居る

周家口爆撃

上海【十一・二】入佐大尉の指揮する海軍空襲部隊は廿一日午後一時頃長驅して突如河南省中央部の要地周家口に飛び同地飛行場を急襲狼狽する敵機に爆彈の雨を降らせて大型及び小型機十數機及び格納庫數棟を燬破した同地方に我荒鷲群が雄姿を現はしたのは今回が最初であり支那側の狼狽振りは機上より手に取る如く待機せる十數機に飛上る隙も與へず果敢なる猛爆を加へ殆ど之を全滅して歸還した

上海【十一・二】（艦隊報道部發表）廿一日午後一時我海軍航空隊は河南省周家口飛行場を急襲し地上に待機せる大型機一機小型機十機を大破し建物二棟を炎上せしめて全機歸還せり

上海情勢

松井軍司令官勅語傳達

上海【十一・二】松井軍司令官は優渥なる勅語を拜するや恐懼感激し本日直ちに各部隊長を通じ全將兵に聖旨を傳達將兵一同感激の極に達した

▲松井軍司令官謹話

今回上海方面の陸軍將兵に對し優渥なる勅語を賜はり將兵一同今更乍ら皇恩の廣大無邊なるに感激致して居ります、軍今回の戰勝は申すまでもなく全く大元帥陛下の御稜威によるものなるに拘らず玆に有難き勅語を拜し將兵愈々その責任の重大なるを痛感する次第であります、聖旨にも拜する如く戰ひの前途は尚未だ遼遠でありますし將兵一同は更に勇戰奮鬪飽迄敵を屈服せしめ速かに征師の目的を達し以て叡慮を安んじ奉らん事を期して居る次第であります

長谷川長官勅語傳達

上海【十一・三】今回支那方面艦隊に勅語を賜りたることに對し長谷川支那方面艦隊司令長官は廿一日所屬各艦隊に對し直に之を傳達左の如き訓示をなした

廿日大本營設置せられ殊に本職に對し優渥なる勅語を賜り眞に恐懼感激の至りに堪へず麾下一同と共に益々奮勵誓つて聖旨に副ひ奉らんことを期せよ尚ほ海上遮斷中の支那方面艦隊の全艦船は秋雨燃る廿一日艦上に總員集合して勅語奉讀の後右長官の訓示を傳達した

▲長谷川司令長官謹話

今回、開戰以來當艦隊作戰に對し優渥なる勅語を賜りたる事は寔に恐懼感激の至りに堪へない次第であります、今日迄の此の順調なる戰果を收めつゝあるのは一に上陸下の御威光と神明の加護によるものでありまして到底人間の能くする所ではありません然るに特に臣等將兵の功績を嘉せられ且つ又死傷者に對する深き軫念を辱くした事は唯々御仁德の有難きに感激するのみであります、今や敵軍を蘇州以西に驅逐し上海附近は稍々平靜に復しつゝあるのは御同慶の至りでありますが戰ひの前途は尚遼遠であります、吾々は大御心を體し益々勇奮健鬪以て皇恩の萬分の一に報ひ奉るの覺悟を尚一層堅くする次第であります

兩工部局申込內容

上海【十一・三】廿日共同租界、佛租界兩工部局に對し行つた岡本總領事の申込み內容左の通り

一　排日抗日並に赤化行動の取締
イ　排日抗日團體の解散
ロ　排日抗日傳單並に出版物の禁止、映畫及び劇に依る排日抗日の宣傳其の他排日行動一切の取締
ハ　排日抗日無電放送の取締及び彈壓
ニ　所謂奸漢狩りの取締
二　支那地方並に中央政府代表者の追放
支那政府並に國民黨部首腦者の活動の取締並に彈壓
三　支那の手に依る郵便物並に電信の禁止
四　支那新聞並に通信の支那側の檢閱禁止
五　支那側の不法無電連絡の禁止

汽艇四十三隻鹵獲

上海【十一・三】黃浦江沿岸に碇泊中の支那側船舶は南市陷落し黃浦江の閉塞が我が手により啓開されて以來日本軍に抑留さるゝを恐れて船體を塗り換へ外國船を裝つて我が方の眼をくらませてゐたが黃浦江警備の〇〇〇隊では稅關碼頭附近に十數隻の武裝支那稅關監視船他多數の支那船が碇泊中なる事をつきとめ廿一日午後四時杉大尉の率ゐる四十名が三隻の內汽艇に分乘巧みにカモフラージした支那火艇を外國船艇の間からよりわけ五時間に亘つて合計四十三隻の汽艇を數珠つなぬとして引揚げた、之等のランチは何れも銃器彈藥多數を隱匿してゐたが乘組員は全部無抵抗で我が方に降伏した

南市鹵獲兵器

上海【十一・三】上海南市を占據せる川並部隊は淸掃に多大の努力を續けて居るが一旬に亘る淸掃によつて得た鹵獲兵器彈藥は愛甲部隊のみにても左の如く多數に上り南市に袋の鼠となつた支那軍の狼狽せる逃走振りを如實に物語つてゐる

小銃	二千挺
小銃彈	五十萬發
手榴彈	一萬發
砲彈	千五百發
拳銃彈	五千發
銃劍	五百本
自動小銃	三十挺
鐵線	二千貫
大土嚢	一萬
有刺鐵線	二百五十貫
火藥	八貫
軍服、軍帽、毛布、水筒約貨車三輛	

國民政府

外交部漢口移轉

ニューヨーク【十一・三】UP　南京電に依れば外交部長王寵惠は廿一日午後列國大公使館に對し同日中に外交部員を引連れ漢口に移轉する旨通告し列國大公使館は殘務整理の爲め夫々書記官一、二名宛を殘し何れも廿三日中に同じく漢口に移轉する筈、ソヴエト大使館はフランス砲艦で全員漢口に引揚げベルギー大使館は英國砲艦で漢口に向ひ米國大使館も砲艦ルソン號で廿三日南京を去る豫定

▲蔣介石も引揚說　ニューヨーク【十一・三】蔣介石は日本軍の進出を前にあくまで南京に踏止まり最後の一戰を交へる決意と傳へられるが廿一日U・P南京特派員の報道によれば蔣介石はドナルド顧問と共に後四五日南京に止まることは確實だがその後戰局の推移如何によつては或は奥地へ引揚げるのではないかといはれる

國府人事異動理由

上海【十一・三】國民政府は遷都騷ぎの最中に張治中を湖南省政府主席に、何成濬を湖北省主席に、吳鼎昌を貴州省主席に蔣作賓を安徽省主席に、何健を內政部長に、程天固を實業部長に任命したが右は遷都宣言に次いで發表された國府の地方長官大異動は長期抗戰の體勢整備を急ぐ意圖に出でたもので過去三ケ月間の打ちつゞく敗戰に大打撃を受けた地方雜軍の整理をなすと共に新に抗日支那の中樞となる湖北、湖南兩省に蔣介石直系を据へ崩れ行く將政權建直しに必死となつてゐる姿である、卽ち從來反將的色彩を濃厚に帶びるものと見られてゐた湖南の何鍵を內政部長の閑職に祭りあげ後任には上海抗戰に敗れた張治中を据へ同じく山西戰線に敗れた黃紹雄は出身系統を異にするが故に（廣西系）要職につかしめず且つ今後の長期抗戰た重大役割を爲す四川、雲南、廣西等西南邊疆諸省の抑へたる貴州に吳鼎昌を任命した事等は今次異動の特異性を物語つてゐる

帝國

長谷川司令長官勅語奉答

上海【十一・三】支那方面艦隊司令長官長谷川中將は廿一日午前十時勅語に對し奉り軍令部長宮殿下御手許に左の如き奉答文を發した

支那方面艦隊の作戰に對し特に優渥なる勅語を賜り洵に恐懼感激に堪へず、今日の戰果を得たのは一に天皇陛下の御稜威と神靈の加護に依るものにして人爲の克くするところに非ず臣淸麾下將兵と共に益々奮勵努力を誓つて聖旨に副ひ奉らんことを期す

陸相、湖東戰勝に祝電

【十一・三陸軍省發表】嘗熟、蘇州、嘉興相次いで陷落し湖東會戰の目的達成の公電到着するや陸軍大臣より廿日夜松井軍司令官宛左の祝電を發した

光輝ある蘇州攻略を祝す、頑強なる敵の抵抗を排し太倉、崑山、嘗熟、蘇州、嘉興等敵の重要據點を奪取し克く敵をして抵抗の余裕を與へざる猛烈果敢の追撃により赫々たる大勝を博したり、この光輝ある戰勝は克く皇軍の威武を中外に宣揚するものにして參戰將兵連日の勇戰奮鬪に對しては眞に感激措く能はざるものあり、惟ふに事變の前途尙

遼遠なり切に將兵の武運長久を祈るとともに重ねて榮譽ある犧牲者に對し深甚なる敬弔の意を捧ぐ

五部隊に感狀

【二・三】（廿一日陸軍省發表）上海方面に勇戰奮闘を續けある各部隊中特に全軍の模範とすべき左記諸部隊に對し十一月三日松井軍司令官より感狀を授與せられ十一月十九日上聞に達せられた

感狀

飯田部隊

公大北方軍工路附近の敵を驅逐して公大飛行場に於ける陸海軍飛行隊の根據地を安全ならしむることは優勢なる敵に對する軍の作戰指導上特に緊要とせしところなり飯田部隊は九月六日以來之が攻略に任じ堅固に陣地を占領せる優勢なる敵に對し海軍の協力下に勇戰奮闘すること四日間此間屢々敵の逆襲に會ひ又部隊長以下幹部の多數を失ふに至りしも聞志毫も屈することなく必勝の信念を堅持して志氣益々旺盛に各隊協力一致克く其任務を達成せり、其攻擊精神の旺盛にして團結の鞏固なる眞に全軍の模範とするに足る

仍て玆に感狀を授與す

昭和十二年十一月三日　松井軍司令官

感狀

天谷部隊

天谷部隊は九月三日吳淞に上陸するや急遽前進を開始して寶山城西方地區の敵陣地を攻略し、爾後淺間部隊長の指揮する部隊を併せ指揮し其切實なる協力の下に月浦鎭の堅壘を屠り更に羅店鎭東南方淞里橋小顧宅の既設陣地を攻略せり、此間連續戰闘に從事すること正に十日陣地の突破距離凡そ十一粁戰場は到るところ「クリーク」錯綜し所在の部落は總て陣地にして優勢なる敵充滿し月浦鎭は其要衝にして肉薄突擊反覆六日に及び步兵〇隊の將校以下死傷續出し酷熱に加ふるに病疫の猖獗するあり、戰力大に消耗せるもあらゆる困難を排除して闘志毫も屈せず一意任務の爲に勇戰奮闘遂に其目的を達成し軍主力と〇〇部隊方面との連絡路を開拓し且〇〇部隊爾後の攻勢作戰を容易ならしめたり

以上の行動は攻擊精神旺盛にして任務の貫徹に一意邁進せるものにして以て全軍の模範とするに足る

仍て玆に感狀を授與す

昭和十二年十一月三日　松井軍司令官

感狀

和知部隊

〇〇部隊は八月廿三日拂曉揚子江岸川沙鎭附近に壯烈なる敵前上陸を敢行し速かに戰略上の要點たる羅店鎭の奪取を企圖せり、和知部隊は〇〇部隊長の終始適切なる指揮の下に〇〇部隊の羅店鎭攻略作戰に從ひ酷烈なる炎暑と補給の困難とを排除し途中屢々優勢なる敵の重圍に陷りしも嘗に神速果敢なる攻擊を以て之を壓倒擊破し任務の命ずるところに從ひ一意羅店鎭に向ひ邁進し以て〇〇部隊の同地占領の根基を確立し軍將來の作戰を容易ならしめたり

爾後〇〇部隊の羅店鎭西方に向つてする作戰に方りては地形の障碍と堅固なる工事とに依り頑強執拗に抵抗する優勢なる敵に對し多大の損害に屈することなく諸兵種と協同して惡戰苦闘十數日闘志愈々旺盛にして一意任務に邁進し〇〇の向ふところ堅壘破らざるなく嘗に第一線の中核となり戰勝獲得の樞軸をなせり、以上和知部隊の行動は〇〇を核心とする鞏固なる將兵一體の團結と旺盛なる攻擊精神の發露にして勇猛果敢且任務の達成に忠實なる以て全軍の模範とするに足る

仍て玆に感狀を授與す

昭和十二年十一月三日　松井軍司令官

感狀

田上部隊

田上部隊は九月初吳淞に上陸し〇〇部隊長の指揮下に在りて概ね楊行鎭、劉家行道に沿ふ地區に行動し楊行鎭の堅壘を初めとし地形の障碍と所在の部落に堅固に陣地を設備し頑強に抵抗する優勢なる敵を擊破しつゝ酷熱を冒し九月末劉家行前面に近迫せり當時田上部隊は一箇月に亘る連續不斷の猛攻に依り將校以下死傷多くして戰力消耗し且敵陣劉家行は敵の重要防禦幹線上の樞軸を形成荻濱「クリーク」の障碍と相俟ちて陣地設備特に堅固なるものありしが將兵一同志氣極めて旺盛にして闘志毫も屈することなく十月一日黎明敵陣地に突入し協力部隊の適切なる協力下に同日夕遂に劉家行一帶の敵陣地を攻略し爾後に於ける軍主力の大場鎭方面に對する旋回作戰を容易ならしめたり

以上の行動は〇〇を中心とする團結鞏固にして攻擊精神橫溢し任務の達成に忠實なるものにして全軍の模範とするに足る

仍て玆に感狀を授與す

昭和十二年十一月三日　松井軍司令官

感狀

鷹森部隊

鷹森部隊は吳淞鎭及其北方地區攻略の任務を受くるや其配屬部隊及協力部隊と共に黃浦江及吳淞「クリーク」天然の地障と術工物とを利用し堅固に設備せられたる敵陣地に對し海軍部隊の協力下に八月卅一日午前十時主力を以て吳淞鎭東側黃浦江岸に果敢なる敵前上陸を遂行し又一部を以て南正面より吳淞「クリーク」を强行渡河し諸兵種の緊密なる協同裡に頑强なる敵の抵抗を排除し一擧吳淞鎭及其西方地區に進出して爾後に於ける攻擊の據點を占領せり、爾來鷹森部隊は九月六日に至る間地障及村落を利用し縱深橫廣に堅固の陣地を設備せる優勢なる敵に對し酷熱を冒し晝夜連續猛攻之れ努め幹部以下損傷大なるものありしに拘はらず闘志毫も挫折せず益々攻擊精神を發揮して勇奮力闘克く吳淞砲臺、寶山城等の諸要點を攻略し其任務を達成せり、以上の行動は〇〇を中心とする團結鞏固にして勇猛果敢且任務の達成に忠實にして軍將來の作戰を容易ならしめ全軍の模範とするに足る

仍て玆に感狀を授與す

昭和十二年十一月三日　松井軍司令官

十一月廿二日

北支情勢

蒙疆聯合委員會成立

張家口【二・三】南京政府の覊絆を離脫し輝かしい新生の施政擔當者の犧牲的努力と一般民衆の協力に依り諸政着々とその緒につき今回右三政府は利害得失を同ふし相關連する重要事項に關して緊密なる協調統制に依つて共同目的を達成せんとして蒙疆聯合委員會の成立を見るに至つた、即ち廿二日午前十一日張家口の察哈爾財政金融委員會々議室に於て各政府代表間に右に關する調印が取りかはされ同時にその協定全文と宣言文及聲明書を發表した

▲調印式擧行　張家口【二・三】蒙古聯盟、察南、晉北三自治政府外交史の第一頁を飾る蒙疆聯合委員會設立に關する協定の劇的調印式は廿二日午前十時半より張家口、察哈爾財政金融委員會會議室に於て嚴肅裡に擧行された、此の日數日來の惡天候も一點の雲もない快晴となり調印式場の窓から望まれる錫兒山の山肌がクツキリ見える、定刻十時半各委員は隨員を從へて入場すれば必ず成吉思汗の凱旋歌を謳歌する卓蒙古代表の陽燒けした赫顏も今日は謹嚴そのものだ、清浦伯を彷彿させる晉北代表、朴訥な好々爺の烏察南代表等蒙疆七百萬民衆の總意を双肩に荷つての晴れの立役者だ、三代表と金井最高顧問が着席する、軟い陽ざしが卓代表の橫顏を流れて中央のテーブルに落ちてゐる、協定書が配布される靜まりかへつた空氣の中をパラパラと紙の音のみが亂る、十一時無事調印を終了續いて卓代表表つて感激の口調で三政權の協力提携を强調更に于品卿、夏恭兩代表は交々防共、民主の目的達成のため本委員會の重要性を述べ代つて金井最高顧問の挨拶あり十一時半玆に歷史的調印式を終了參列者一同シャンパンのグラスも高らかに本委員會の輝やかしい門出を祝福し直ちに察哈爾飯店に於ける祝賀會に臨んだ

▲設立宣言　張家口【二・三】蒙疆聯合委員會設立宣言文全文左の如し

暴戾なる南京政府並に軍閥の覇絆を脫し敢然起つて東亞永遠の平和確立の大旆を揚げ相次いで設立を見たる我が察南自治政府、晉北自治政府、蒙古聯盟自治政府は相互の善隣關係を促進し各政府共同の目的たる防共、民族協和、並に民生向上の實現に向つて邁進する爲め玆に相計りて本日を期し蒙疆聯合委員會を設立し以

て相互に利害休戚を同ふし偕に相關聯する重要事項に關し緊密なる協議統制を加へ以て各自治政府の協力に依り蒙疆方面七百萬の人心安定を圖り本地方一帶をして明朗一點の曇なき樂土たらしめん事を期す

聯合委員會の設立に當り右宣言す

民國廿六年十一月廿二日

成吉思汗紀元七百三十二年十一月廿三日

蒙疆聯合委員會

▲壁明全文　張家口【十一・三】蒙疆聯合委員會設立に關する壁明左の如し

本日玆に蒙疆聯合委員會設立を見たるは我が蒙疆七百萬同胞の誠に慶賀に堪えずそも〳〵人類は相倚り相結びて共存共榮以て社會の福祉を增進せざる可らず、然るに亞細亞の現狀を見よ、亞細亞民族は數千年の昔に於て既に文化絢爛然も精神文明に於て世界に冠たるものありしに最近西歐物質文明の侵蝕するところとなり思想の動搖を招來したために天忠の光明暗然たり、加ふるに救濟提携の好餌を以て侵略の野望を達せんとする列强あり、これと欵を通じて自己政權擁護に汲々たる官僚あり、南京政府及びこれに屬する軍閥國共兩黨の如きは正にその一つにして自ら墓穴を掘るの愚を演じつつあり、彼等は國政を私して私利を計り民福を懶惰にして單に自己の保全に努め上下滔々腐敗墮落の極に達したために社稷は累卵の危きに陷れり、然も彼等は時勢を見るの眼識なく自己陶醉に陷り遂に大日本帝國に對し暴戾なる挑戰を敢てせり、こゝに於て大日本帝國は東亞の盟主として蹴然立つて破邪顯正の劍を揮ひ暴戾なる軍閥官僚を打倒して民衆の福祉を增進し國共兩黨を排擊して東洋固有の文化傳統を擁護促進し以て永遠の和平を確立せんとし今や將にその聖業成らんとす、東亞のため亞細亞全民族のため欣快これに過ぐるものなからん、我が蒙疆地帶に於ては既に大日本軍隊によつて肅清せられ暴戾なる南京政權並に軍閥の桎梏覇絆を脫し察南晋北蒙古聯盟の各自治政府相次いで成立し積年の弊政革まつて民利民福を念とする善政を見るに至る、その理想とするところは防共民族協和民生の向上にしてその念とするところは東亞永遠の平和確立に外ならず、而して前記三政府は各地區成立時期を異にする所謂蒙疆地域として一大ブロックを形成し政治的に經濟的に分離し難き關係にあり、その包含する民族については蒙古族あり漢民族あり日滿民族あるもこれ皆齊しく東亞民族にして離るべからざる同族關係を有し幾多の重要なる共通事項を有すること又明瞭なり從つてこれ等共通事項は當然三政府成立の本來の趣旨に鑑み綜合的に統制運營せざる可らず、然らざれば結局三政府は相互に緊密なる連絡を缺き完全なる民利民福を確保をするに難し、かくては三政府設置の意義は滅却せられるに至るべし、三政府は玆に深く鑑るところあり、曾内七百萬民衆の總意として共に相諮りて本日を期し蒙疆聯合委員會を設立し相互の善隣關係を促進し各政府協同の目的たる防共民族協和並に民生向上の實現に向つて邁進するに決定せり、玆に本委員會の成立の趣旨を宣明し普く内外の協力支持を希望する所以なり

三自治政府代表

▲聯合委員會委員氏名及其分擔　張家口【十一・三】本日成立せる蒙疆聯合委員會委員の氏名及其分擔左の通り

委員　卓圖巴札布（總務）

同　陶克陶（總務、產業、金融）

同　金永昌（總務、交通兼任）

同　于品卿（總務、產業兼任）

同　杜運宇（總務、金融、交通兼任）

同　夏恭（總務、交通兼任）

同　馬永魁（總務、產業、金融兼任）

▲三政府協定全文　張家口【十一・三】蒙疆聯合委員會の協定全文左の如し

蒙古聯盟自治政府察南自治政府晋北自治政府は蒙疆方面に於て利害休戚を同うし若しくは相關聯する重要事項に關して緊密なる協議統制を加ふるの必要を認めるにより玆に聯合委員會を構成するに決し左の通り協定を締結せり

第一條　本聯合委員會は蒙疆聯合委員會と稱し各政權に相關聯して影響甚大なる產業金融交通その他必要なる重大事項に關し各政權の有する權能の一部を委讓せらるゝものとす

第二條　聯合委員會は總務委員會及び產業金融、交通等の各專門委員會より成り各政權より特派する委員及び必要なる職員を以て構成す

第三條　總務委員長は聯合委員會を代表す

第四條　聯合委員會は最高顧問一名、參議及顧問若干名を置く

第五條　聯合委員會の決議は總べて關係委員並に最高顧問及關係顧問の合議を要するものとす

第六條　聯合委員會の指導統制に關する命令及執行は聯合委員會の名に於てこれを行ふ、各政權はその執行に就きこれを援助し若しくはこれを容易ならしむべき義務を分擔するものとす

第七條　聯合委員會に要する經費は各政權の分擔とす

第八條　聯合委員會は各政權の共同財產を管理し得るものとす

第九條　各政權は合議によるに非らざれば委員會を脫會する事を得ず

第十條　本協定は漢文、蒙文を以て各三通を作成す

下名は各政權の正當なる委任を受け玆に記名調印す

成吉思汗紀元七百卅二年十一月廿二日

張家口に於て

蒙古聯盟自治政府代表　卓圖巴札布

察南自治政府代表　于品卿

晋北自治政府代表　夏恭

中支戰況

河北南部、河南北部の復興

磁縣【十一・三】京漢線の我が最前線にある磁縣、武安、沙河、邯鄲、磁縣、臨漳大名、彰德の各地には支那側有力者によつて治安維持會が設置され公安局を再組織して治安恢復に努めつゝあり、戰禍を避けて分散した市民も漸次歸還し商店もボツボツ店を開き始めた、支那軍隊駐在の爲め廢墟となつてゐた學校、寺院も皇軍の援助によつて久方振で復興の第一歩を踏出してゐる、鐵道は一日一回の定期運轉で各地とも漸次活況を呈し物資も圓滑に流通して南部河北省、北部河南省一帶は日一日と恢復のテムポを早めてゐる

無錫に肉迫

蘇州【十一・三】〇〇部隊前衛は廿二日午前十一時卅分無錫の一角を占據した

上海【十一・三】昨日來無錫城壁に肉迫した我〇〇、〇〇兩部隊は今早朝來相呼應して南北兩方面より一齊に攻擊を開始し激戰數刻の後左翼〇〇部隊は午前十時無錫南門停車場に突入一氣に戰果を擴大し同十一時半占領の凱歌を擧げた

上海【十一・三】無錫の敵大部は鐵路及び街道上を雪崩をうつて常州（武進）方面に潰走しつゝあり、我陸海兩軍飛行隊はこれを猛爆中である

上海【十一・三】無錫を占據せる〇〇部隊の一部は城内の殘敵掃蕩に當るとともに一部は直ちに敗走する敵を追つて進擊にうつり京滬鐵路に沿つて前進しつゝあり上海南京間三百キロの鐵路の二分の一は遂に我が確保するところとなつた

全線進擊公報

上海【十一・三】（上海軍午後九時十五分發表）

一　無錫附近より退却せる敵は一度常州附近に於て態勢を整へんとしたるも道路の險惡荒廢と我が空爆のため目下その西方に於て大混亂を來しあり

二　湖州附近にありし數千の敵兵は各方面就中湖上機動を併用する我が急追のため全く袋の鼠と化しこれ亦混亂の極に達しあり

三　太湖北方に作戰しつゝある我部隊は連日の降雨のため道路は全く泥濘と化し補給極めて困難なるに拘らず萬難を排して徹底的に追擊を敢行しつゝあり

陸海軍機活躍

上海【十一・三】陸軍飛行隊〇〇機は廿二日早朝より海軍航空隊と協力し地上部隊の猛烈なる追擊戰に呼應して江陰、常州の敵後方陣地に亘彈を浴せ更に無錫より西方に敗退する敵に銃爆擊を行ひ殲滅的打擊を與へた、又一部は太湖の南方地區の長興其他敵主要陣地を襲擊した

上海【十一・三】（上海軍午後九時發表）

一　我が陸軍飛行隊は本日數次に亘り右部隊に對し有史以來嘗て見ざる空中よりする糧食彈藥の大補給を實施しあり

二　最近、廣德（杭州西北方）溧陽（廣德北方に移駐し來りし敵の高等司令部に

對し我が陸海軍飛行隊は本日も猛爆撃を加へたり

上海【十一・三】 陸の荒鷲野中部隊の永田大尉、藤原中尉、小平軍曹、有澤伍長の四勇士が搭乗する〇〇機は廿二日午後五時廿五分頃無錫東南東亭鎮上空で同部落附近の敵陣爆撃中不幸敵彈のため藤原中尉先づ負傷し又一彈はタンクに命中之を破壊した、四勇士は之に怯まず沈着にもガソリンが最後の一滴となるまで操縦を續け敵の上空を悠々飛翔しながら詳細に敵情を偵察之を無電で報告してゐたが機は漸次下降し遂に敵陣の眞只中に不時着の已むなきに至り、忽ち敵兵の包圍するところとなり四勇士も今はこれまでと勇敢にも愛機を楯に拳銃を以て彈丸の盡きるまで群がる敵を打斃し最後まで奮戰したが衆寡敵せず四勇士は枕を並べて愛機の傍に壯烈極まる戰死を遂げた、其の後敵を擊退して同地に達した我が第一線部隊が之を發見英靈を厚く弔つた

上海【十一・三】 海軍航空隊千田、三木兩部隊は本日早朝より全力を擧げて無錫、常州方面より西方に雪崩れを打つて敗走中の敵に對し爆撃を加へ又一部は湖州、宜興方面に飛び同方面より西方に敗走する敵を追撃猛射を浴せた

上海【十一・三】(艦隊報道部午後六時發表)

一 本日海軍航空隊千田、三木兩部隊は無錫常州より西方に敗走中の敵に對し全力を擧げて急爆撃を加へ殲滅的打撃を與へまた湖州宜興方面の敵陣地並に敗走の敵を爆撃多大の効果を收めたり

◇ ◇ ◇

南京爆撃

▲蔣に降伏勸告

上海【十一・三】 南郷大尉指揮の海軍航空隊〇〇機は本日午後三時國民政府遷都發表以來最初の南京飛行を行ひ蔣介石に降伏勸告書を投下した

ニューヨーク【十一・三】 廿三日ニューヨークに達したU・P 南京電によれば支那兵士は日本軍飛行機から投下された小箱入りの降伏勸告狀を蔣介石の手許に屆けたが蔣の代辯者は「降伏勸告狀に返答は與へぬ、そんなものは必要がない」と豪語したと傳へられる

上海【十一・三】(艦隊報道部午後六時發表)

南郷大尉、小川中尉指揮の海軍航空隊〇〇機は遠く南京に飛び蔣委員長宛ての降伏勸告の信書を投下し歸途板橋鎭附近を航行中の敵砲艦を發見之を爆撃して撃沈せしめたり

上海【十一・三】 (艦隊報道部發表) 海軍航空部隊は廿二日南京を强襲して敵戰闘機六機と空中戰闘を交へ內三機を撃墜せる外陸軍正面の敵に反復徹底的爆撃を加へたり

蕪湖爆撃

上海【十一・三】 小川中尉指揮の海軍〇〇機は廿二日午後三時南京の背後たる蕪湖に飛び各重要機關に亘彈の雨を降らせ更に同三時半頃板橋鎭附近を航行中の敵砲艦を發見之を猛襲見事に撃沈せしめた

周家口爆撃

上海【十一・三】 海軍航空隊は廿二日再び周家口の飛行場を襲撃し來つた敵戰闘機五機と壯烈な空中戰闘の後全機を撃墜し地上にあつた十數機を爆破した、同飛行場は二日に亘る我が海軍の空襲により殆んど潰滅されたが敵機中數機は明にソヴエト製と認められてゐる

上海【十一・三】 (艦隊報道部發表) 〇〇隊長の率ゆる海軍航空部隊は廿二日再び長驅して敵空軍の根據地周家口(河南省)飛行場を急襲地上に待機中の數十機と邀へ撃たんとした戰闘機數機を撃滅同飛行場の敵空中勢力を一掃せり、なほ敵機中數機はソヴエト製と認められる

◇ ◇ ◇

支那側南京防備

上海【十一・三】 蘇州、常熟の放棄に次ぎ迅速なる我軍の進撃に依つて無錫、江陰の陷落亦目睫に迫つた、支那側は鎭江、丹陽を連ぬる線に最後の陣地の構築を急ぐとともに鎭江下流において揚子江の再封鎖を行ふ事に決定した、野戰方面における本格的陣容の建て直し不可能となつた支那側は南京、鎭江間の所謂寧路の諸要衝と南京、句容、丹陽、鎭江等の諸點を包含する山嶽乃至丘陵地點を利用して首都防衛の最後の一戰を試みる作戰で前線より敗退の諸部隊を此の地域に收結する一方新手の軍十二個師七、八萬も南京近郊に集結を終へた、南京には目下蔣介石何應欽、唐生智、程潛、白崇禧等が集まり作戰謀議中で寧路要衝司令揚烝は現に鎭江にあつて戰線配備に當つてゐる

湖東作戰支那側損害

上海【十一・三】 杭州灣上陸以來或は長驅崑山を衝き或は嘉興、平望鎭と轉戰して湖東作戰に絶大な威力を發揮した〇〇部隊が各戰場に於て得た敵の遺棄屍體は總計一萬四千と算されてゐる、その內譯左の如し

松江附近	千五百
上海縣附近	二千
余山鎭附近	二千
金山附近	一千
嘉善附近	一千
楓涇鎭附近	五百
崑山	三千
其他	三千

この外我が軍に捕虜となつて武裝解除され又は投降せるもの約五千名ありこれに對し我が軍の死傷者は僅に一千名內外とみられてゐる

支那軍內部抗爭頻々

上海【十一・三】 消息によれば嘉興戰線より敗退せる劉建緒麾下の湖南軍は廿一日夜杭州附近で大兵變を起し民家を掠奪杭州戒嚴司令宣鐵吾麾下の中央軍と衝突双方七八百名の死傷者を出した支那側當局では之を嚴秘に附してゐるが陷落目睫の間にある杭州でも一部正規軍叛亂の事實が認められ江蘇、浙江兩省內は屢次の大敗北と長期に亘る軍費不渡りで全然戰意を失ひつゝあり、正規軍の掠奪が頻發し極度の不穩狀態を來してゐる、更に浙贛鐵道沿線の江山、衢州等に於ても一部雜軍の叛亂掠奪が報ぜられ支那軍の統制崩壞の兆が漸く濃厚となつた

上海情勢

松井軍司令官勅語奉讀式

上海【十一・三】 (上海軍午後六時發表) 本廿二日午後五時松井軍司令官は司令部職員を一堂に集め嚴肅なる勅語奉讀式を擧げ且つ作戰中なる隷下各兵團に傳達せり

貴院慰問團長放送

上海【十一・三】 貴族院慰問團一行は廿二日も廣瀨中佐の案內で各方面を視察し德川團長は午後六時半大東放送局からラヂオ放送を行つた

江南の水路確保

上海【十一・三】 我が海軍が支那側より獲得せる砲艦汽艇の數は實に六百隻を突破するが戰況の進展に伴ひ黃浦江の航行を確保した我が〇〇〇隊は更に江南の平野を縱橫に流れる大小の水路を完全に確保するため廿二日正午戰利の敵砲艦建安を先登に約六十隻の分捕汽艇に古田中佐指揮の陸戰隊が搭乘堂々と上海發各地に向つた

國民政府

廣東に各部分局設置

香港【十一・三】 國民政府の重慶移轉後廣東を後方連絡の要地と化した爲め先づ交通部は交通分省を設立、軍政部も既に軍需分局を設立して軍需品の供給計畫確立を期してゐる、尙鐵道部、財政部、實業部等も各辦事處の設立に着手した

漢口日本租界兵營化す

上海【十一・三】 最近漢口より青島經由上海に到着した某ロシア商人により漢口方面の狀況が漸く明かになつた、卽ち支那軍の敗報と國民政府移轉の噂に武漢三鎭に漲る不安の空氣は愈々濃厚となり街頭には廣東、廣西の軍隊が溢れ殊に氣遣はれてゐた日本租界の邦人家屋はこれら兵士により占據され全租界支那兵營の觀を呈して居り日本人の遺留財產の大部分が既に掠奪の憂目にあつてゐる

孔祥熙、僞瞞的遷都辯

上海【十一・三】 南京を後にした國民政府要人は續々漢口に到着した行政院長孔祥熙は遷都の理由につき左の如き談話を發表した

今次國民政府の遷都は首都南京の拋棄にあらず長期抵抗上の段階に過ぎず國民は政府を信賴し生業に安んぜよ

于右任氏豪語

ニューヨーク【十一・三】 南昌發A・P電報によれば南京政府監察院長于右任氏は南京を引揚げ重慶に赴く途次廿二日南昌に到着したが南京政府の遷都の理由は飽くまで日本と戰ふにある旨次の如く豪語した

支那は日本に和平を求め或は日本と妥協する意思は毛頭ない、重慶遷都の理由は第一に日本から和平を押しつけら

れる樣な事態を回避するためであり、第二により大規模な對日抵抗を續ける決意を示すにある

南京混亂情況

【十一・三】上海　南京市内其後の情勢につき某外國通信は左の如く報じてゐる　先週中に南京を引揚げた市民は約五萬で殘りの約十萬は全く途方に暮れて引揚げの順番を待つてゐる、水陸の輸送能力貧弱なるため中古自動車が新車の三倍と云ふ値上りを示し郵船を待つ萬餘の群集は下關の江岸に蝟集し何時乘れるとも知れぬ船を雨に叩かれながら待ち續けてゐる、遷都と同時に四川廣東より入り來つた增援部隊は空家を占領し市内に駐屯し始めたが何れも裝備訓練劣惡で苦力に軍服を着せ小銃を持たせたが如きお話にならぬ軍隊であるニューヨーク【十一・三】南京からの報道によれば抗日の牙城南京が日本軍の攻略する所となるのは最早や時日の問題と見られるに至り政府各部は奥地に撤收一般市民も九割五分迄引揚げてしまつたので流石に殷盛を誇つた首都南京も今や全く「死の都」と化するに至つたと報ぜられる廿二日南京發U・P電報の傳へる所によれば蔣介石氏は日本軍の空襲なき間を利用し宋美齡夫人を同伴廿二日自動車を驅つて市街を巡行警備軍隊及び殘留市民を激勵した、一方南京防備の支那軍隊の來援及び武器彈藥等の補給は漸次減少しつゝありと傳へられる

帝國

戰死將校氏名

【十一・三】原隊發表　〇〇方面の戰闘に於ける各部隊の戰死將校左の如し

▲助川部隊　中尉菅木八郎
▲伊佐部隊　少尉福島　清
▲沼田部隊　少尉金澤　博
▲淺野少將陣歿（陸軍省發表）陸軍少將淺野嘉一は今年十月以來北支塘沽に於いて勤務中のところ十一月十四日卒去せり、尚は同日附陸軍中將に任ぜられ從四位に叙せられたり

獨逸人の愛國公債購入

【十一・三】日支事變勃發以來神戸市では外國人の獻金相次ぎ數々の國際美談が邦人を感激せしめてゐるが又もや日獨伊防共協定成立を記念して三千圓をポンと投げ出し愛國公債を購入したドイツ人がある神戸市神戸區播磨町四六で「ステベ」を營むヘルム兄弟商會神戸支店支配人ゼームス・ヘルム氏は廿二日三千圓を以て愛國公債廿五圓券百廿枚を購入公債を社員全部に分配したが美談の主ゼームス・ヘルム氏は語る

日獨防共協定一周年を控へ更にイタリアも力强くこれに參加したので平素來の私の微意を示したに過ぎません

十一月廿二日

北支情勢

蒙疆聯合三條例發布

張家口【十一・三】廿二日成立を見た蒙疆聯合委員會は廿三日午前九時より同會を議室に於て第一回總務委員會を開催蒙疆銀行創立の件を上程可決左の三條例の發表を見た

△蒙疆聯合委員會
第一號　蒙疆銀行監理に關する條例
第二號　蒙疆銀行組織辨法
第三號　蒙疆銀行條例

蒙疆銀行設立

張家口【十一・三】蒙疆銀行は十一月廿三日設立され十二月一日より營業を開始することゝなつた

張家口【十一・三】廿三日創設された蒙疆銀行は資本金千二百萬圓で三自治政府が均等出資四分の一拂込であるが察南、綏遠、平市官錢局及び豐業銀行は之に依り新銀行に吸收せられ察南銀行の資本金百萬圓は察南自治政府が滿洲中銀から借款して出資したものであるが之は蒙疆聯合委員會に於て肩代りして蒙疆銀行に貸付けることゝなつた、從來察南銀行の營業狀態は極めて順調で輸出代金の受入れ等にて在外出資金は極めて豐富で京津地方への送金には何等の支障なく加ふるに蒙疆地方は亞鉛、羊毛、毛皮、小麥、雜穀鹽、石炭等輸出品豐富で國際收支は受取勘定となつてゐるので蒙疆銀行の前途は洋々たるものがある

▲察南銀行ステートメント　張家口【十一・三】察南銀行ステートメント左の通り京綏沿線一帶の中樞金融機關たる將來を約束されて去る十月一日本店を張家口に置て開設した察南銀行は今日已に懷來、宣化、大同、綏遠、包頭に支店を設置し又平地泉豐鎭、涿鹿及び北京にはそれぞれ駐在員を置て支店開設の準備に着手し小規模乍らも京綏沿線の金融疎通に貢獻するに至つて居り内外各方面の絶大なる御援助に依るものと深甚の謝意を表す、然るところ今般その主なる營業地域たる蒙古、察南、晋北の各自治政府が互に緊密に聯合して蒙疆聯合委員會を組織せられるに當り之を機會に察南銀行も其の名を蒙疆銀行と改め資本金も一躍千二百萬圓に增加せられ形式上からは新銀行の實現となつた、而して綏遠、平市官錢銀行と豐業銀行は名實共た蒙疆銀行に吸收せられた、この蒙疆銀行は元の察南銀行と同樣日本金圓並に滿洲國國幣と評價を保つ新紙幣を發行することは勿論であるがその新紙幣は目下印刷準備中に屬するためこゝ三、四ケ月は矢張り從來通り察南銀行と印刷した改造紙幣を繼續發行するがこの察南銀行券、綏遠、平地官錢局券及び豐業銀行券が何れも蒙疆銀行に於てこれを繼承し繼て等價を以て蒙疆銀行紙幣と交換せられる次第である、斯て日滿蒙を通ずる金圓ブロックの完成を見るに於ては三者相互間の物資の移動と資金の疏通は極めて圓滑に行はれ蒙疆地域の產業開發は期して待つべきものがあると信ずる、內外官民各位の御援助を切望して已まない次第である

蒙疆回教徒大會開催決定

張家口【十一・三】今次事變を機機として赤色コミンテルンの支那に於ける暗躍は益々暴威を逞うしこれに併行しその宗教否定の壓力も新疆寧夏は勿論蒙疆方面に於ても熾烈を極めつゝある實狀に鑑み先頃來綏遠、包頭、張家口在住回教徒は各地に於てこれが對策につき寄り〳〵協議を進めてゐたが愈々近く綏遠に於て各地代表五千名の參集の下に防共敎徒團結の蒙疆地方回敎徒大會を開催することゝなつた

北支に澎湃たる新政權要望

北京【十一・三】國民政府事實上の解體に對し北支民衆は完全に蔣介石政權への信賴感を喪失し新しき政權への待望が今や北支民衆の全面的期待となつて來た、即ち國民政府の沒落は已に時日の問題であり且つ事變以來南京と遊離して今日に至つた北支地方としては失はれたる政權に代るべき新しき政權を樹立し水災と戰禍に見舞はれたる地方民の生活の再建、治安の回復、秩序の維持、敎育文化の復興產業經濟の開發に當らねばならぬ、かくて新政權樹立は北支現實の困難なる事態解決のために必要であるとしてその氣運は漸く黃河以北一帶に澎湃として醞釀し來つた、而して來るべき新政權形態は小地方に膠着せる地方政權のやうなものではなく北支中支に亘る數政權の複合化たるべきであるとの意見が有力に行はれてゐる、この複合國家の一環をなす北支政權の樹立は南京政府の急速なる沒落と比例して已に速急實現の氣運を示し察南、晋北、內蒙の聯合政權樹立が更に拍車となつて遲くも十二月初旬ともなれば黃河以北たおけるこの新政權樹立の氣運が他の形で表面化するに至るものと見られる

河南省にも治安維持會成立

石家莊【十一・三】北支各地では支那民衆が積極的に治安維持會を組織して新興の意氣に燃えてゐるが皇軍の未だ足を踏入れない河南省の武安縣（邯鄲西方六里）でも同地の住民はこの程自發的に治安維持會を組織し既に皇軍に恭順の意を表し將來の指導を懇請して來た、武安縣附近にはなほ中央軍の關麟徵軍が駐屯してゐるが支那民衆は極度に支那軍閥を忌避しその桎梏を一日も早く脫し明朗な新政權の出現を待望してゐることが推測される

北支戰況

山東

山東爆撃

〇〇【十一・三】緊迫を告げる山東の空に我が荒鷲部隊の活躍目覺しく中部隊の〇〇機は二十三日午前十時初冬の烈風を衝いて一部は濟東、鄒平及び膠濟線上龍山（濟南東方七里）を結ぶ軍用道路上の要衝を爆撃破壞し黃河南岸に退却同方面に集結しつつある韓復榘軍に對し大打撃を與へた、一方〇〇機は一擧黃河を越え南方津浦線方面兗州、濟寧を偵察歸途大汶口北方半キロの地點において廿餘輛の軍用貨車一個列車を發見これに爆撃を加へ破壞顚覆せしめ山東東南部の敵に大打撃を與へて歸還した

山東軍戰備を急ぐ

德州【二・三】我が飛行機の偵察によれば黄河々上の戰雲愈々濃くなると共に山東の支那軍は全面的に防備を急ぎつゝあり、濟陽方面より黄河以南に後退した韓復榘軍は目下齊東、鄒平及び膠濟線上の周村、張店附近に集結黄河南岸及び膠濟鐵路の防備を固めつゝある、一方濟南以南の津浦線方面では濟南堅持のため活潑なる軍需品及び部隊の輸送を行ひ泰安、大汶口、兗州を中心に夥しい裝甲軍用車が盛んに南北に運行してゐる

青島情勢緊迫

【二・三】廿三日某所に達した信ずべき筋よりの情報に依れば青島の最近の情況は相當嚴然たる有樣で日本軍近く青島に上陸すべしとの流言にて極度の緊張を示し滄口より停車場に至る海岸一帶のイルチス砲臺、沙子口に至る要地は至る處に壕が構築されストランドホテル一帶は機關銃座の陣で固められて物々しい形勢を見せ墓地、ビスマルク砲臺附近には高射砲を備へ李村、嶗山、沙子口その他市内至る處に支那軍が充滿してゐてその數約七、八萬に達してゐると

中支戰況

無錫西方に壓迫

蘇州【二・三】惡天候と湖沼地帶の難行軍を以つて西進中の添田部隊は廿三日夕刻無錫市街を通過し敗走の敵を西方に向け壓迫中である、潰亂に陷つた敵は立直る餘裕もなく皇軍の急追に疲勞困憊其の極に達し前日來の寒氣と降雨に逃亡者續出してゐる

陸海軍機活躍

上海【二・三】我が陸軍飛行隊は廿三日早朝より日沒に至る迄全力を擧げて目覺しい活動を行ひ地上部隊の追擊戰に協力敗走する敵に多大の損害を與へた、即ち河村、神崎兩部隊長の指揮する〇〇機は寒風を衝いて長興、廣德、溧陽、江陰方面の敵情を捜索地上部隊との連絡に任じたがその偵察により無錫附近の部落は目下盛に黒煙をあげて火炎を起し無錫より丹陽に至る道路上には敵の大部隊及び車輛の長蛇の列が西方に向つて退却中で常州より長興を經て宜興に至る道路上にもまた西方及び北方に退却中の敵部隊及び車輛群が認められた、湖州の西方小梅港附近の山地にはまだ敵が陣地によつてゐるのが見うけられたが之に對し地上では岡本部隊、長野部隊が湖州北方に進出して猛攻擊中である、一方野中、多喜兩部隊長の指揮する〇〇機は無錫から丹陽に向つて敗走の敵集團部隊に物凄い爆擊を加へ更に江陰、廣德の敵陣地を爆擊し多大の損害を與へたが道路極めて險惡な〇〇方面を追擊中の我が部隊に對しては空中より彈藥糧食等を投下し空陸一致江南初雪の中を奮戰中である

上海【二・三】海軍航空隊三木、千田兩部隊主力〇〇機は廿三日早朝より常州、杭州等敵後方主力陣地に〇〇個の亙彈を浴せ更に常州方面より西方に敗走中の敵に對し猛擊を敢行した

上海情勢

上海税關次席赤谷氏任命

上海【二・三】上海が皇軍の手により南京政府より完全に隔離され上海に在る支那各政府機關は日本側との協力と諒解なくしては最早その機能の遂行は不可能な狀態となつたので上海税關では此の新事態に適應する爲今回次席税關長として赤谷由助氏（現天津次席税關長）を任命し又新に税收主任なる職を設け加藤銈一氏を任命した

上海支那紙停刊

上海【二・三】我が上海包圍體形の完成に依り上海言論界に大變革の時が來た、即ち工部局當局は廿三日我が抗日排日取締要求の申出に基いて非公式に中央通信社上海支社及び立報、時事新報、民報、中華日報、神州日報の五有力紙當局者に對し即時停刊するやう勸告せるため中央通信社は廿三日夜悲壯な停刊の辭を殘して廿四日以後上海に於ける通信發行を停止し更に立報、時事新報も廿四日を最後に停刊に入り民報、中華日報及び神州日報の各紙もそれぞれ一兩日中に發行を停止する事になつた、すでに人民戰線派の機關紙たる救亡日報及び辛報は發行をやめ今回更に五紙が停刊されるに至つたため殘る主要紙は大公報、申報、新聞報、時報の四紙のみとなつた

上海【二・三】中央通信社及有力各新聞の相繼ぐ停刊は上海の明朗化に一つの曙光を投げかけるものであるが彼等は事變を通じて盛んな活動を演じた後とて一洗の寂寥感を與へぬでもない、殊に今回停刊を決定した五紙の發行部數は立報廿萬民報五萬、時事新報五萬、中華日報三萬神州日報五萬計卅八萬に上り編輯營業印刷發送等の從業員は數千人に上つてゐる

上海【二・三】中央通信社上海支社は本日限り上海に於ける通信發行を中止する旨發表した

上海【二・三】左翼戰線の機關紙として盛に抗日論陣を張つて國民をアヂつてゐた救亡日報は廿三日終に漢口移轉を發表即日上海における發行を休止した、救亡日報は郭沫若を主幹とし人民戰線陣營をバックに事變直後發刊され青年インテリ層の共鳴と支持を受けてゐたが今次皇軍の上海包圍完成により廢刊の已むなきに至つたもので創刊以來僅かに八十五日であつた

湖東避難民歸鄉

蘇州【二・三】皇軍占領地帶の良民は戰鬪期間中何處へか避難してゐたが最近陸續と歸鄉しつゝあり崑山、蘇州間の鐵道線路及び自動車には之等避難民が絡繹として續いてゐる、彼等は大抵日章旗を先頭に立て腕には日の丸の腕章を附し數人或は數十人が一團となり家財道具を手にしてゐる、斯くて戰禍に見舞れた地帶も皇軍の恩威並に行はれる秩序維持により漸次平常に復しつゝある

大連汽船航路復活

上海【二・三】上海附近の治安恢復により外國航路線の上海寄港は漸次復活しつゝあるが今回事變以來中止されて居た大連汽船の上海大連航路は來月六日大連發同八日上海入港の大連丸（四、〇〇〇噸）を第一船として三ケ月半振りに再開されることゝなつた、當分の間は同船一隻を以て直航一ケ月五航海を續ける筈であるがこれによつて從來上海と北支及び滿洲國間の聯絡は内地を經由して來たものが二日の航海に短縮され非常に便利となる譯である、これで目下上海寄港の本邦船は上海丸、長崎丸の兩聯絡船を加へて三隻となる

駐日外國武官上海着

上海【二・三】上海戰跡視察の駐日外國武官一行八名は廿三日午後三時入港の上海丸で着滬した、約十日間に亙り崑山、蘇州その他の各地戰跡を視察の豫定である

南支情勢

廣東抗日本據と化す

香港【二・三】國民政府の奥地移轉と共に廣東には政府機關辨事處が設置され軍政部の軍事分局、財政部の廣東辨事處の如きはその規模に於て殆ど部と同樣のものとなつた、同市が俄かに政治の要地と化したゝめに省内政治の强化を圖る事となり豫て準備中なりし廣東省黨政軍聯席會議を廿三日正式に成立せしめ主席に余漢謀、副主席に吳鐵城が就任した右組織内容は聯席會議の下に廣州民衆禦侮救國會を置きそれに常任委員を設け秘書處、宣傳、防衛、救護、警察、根絶仇貨の六委員會に分ちその下に各指導部を設けてゐる、表面民衆運動解放を看板としてゐるが同時に各縣に設けられた商人、勞工、農民、學生、職業、文化、婦女の各分會に抗日救國の鼓吹と民衆武裝を强制するものである、國民政府の第一門戸と化した廣東に此の非常時最高機關を設けた事は國民政府行政區域の大變化に伴ふ次の準備として注目されてゐる、尚聯席會議成立準備と平行して設立を急いでゐた情報總機關は近く廣東に成立し此に依り陸海空の三方面に亙り緊密なる情報連絡を爲し防衛の完璧を期すると共に情報の外部へ漏洩するを防止せんとするものである

國民政府

要人漢口着

上海【二・三】國民政府の南京放棄により汪精衛は膏仲鳴を帶同砲艦中山號で廿三日正午漢口に到着したが之と前後して同日漢口に引揚げた國府要人は左の通りである

監察院長　于右任
立法院長　孫　科
行政院秘書長　魏道明

孔祥熙歡語

ニューヨーク【二・三】蔣介石氏に代り近く行政院長に就任することゝなつた孔祥熙氏は廿三日南京から重慶への途次漢口に到着したが同氏はA・P特派員に對し長期抗戰の用意充分なりと次の如く歡語した

日支戰爭が何時迄繼續するかは問題でない、支那は財政的にも經濟的にも長期戰爭に堪へ得る準備を整へてゐる、政府は南京から重慶へ移るがこれは決して首都としての南京を抛棄することを意味しない歐洲大戰當時ドイツ軍がパリを脅した際フランス政府は電要書類をパリから他へ移した例があるではないか

南京に流言蜚語

ニューヨーク【二・三】廿三日A・P南京特派員の報道によれば支那政府の奥地移轉と共に殘留市民に對する正確なニュースの供給が杜絶したゝめ流言蜚語亂れ飛び市民の不安心理は加はる一方である軍事當局でも流言の取締に躍起となり流言者を容赦なく嚴罰に處してゐるが仲々やまない一方南京の新聞は大部分發行を停止し或は奥地へ移轉し二三の新聞が貧弱且つ出鱈目な揚子江戰線のニュースを報道して居るに過ぎない、殘留外人側では南京中立地帶設定の報道に望みをかけ交渉の結果を頼みにして居る

周恩來山西に去る

上海【二・三】事件發生以來南京に踏み止まり暗躍を續けつゝあつた中國共產黨領袖周恩來は約十日前より突如南京より姿を晦しその行方については多大の疑惑を生んでゐた處確報によると周恩來は自ら山西、西北部の第八路軍司令部にあることが明白となつた

帝國

東北北海道產馬が優秀

磁縣【二・三】今回の事變は產馬改良上貴重なる幾多の資料を提供してゐる、京漢線最前線の〇〇部隊管下の軍馬、乘馬、輓馬、とも關東、長野、東北、北海道各地より徵發されたものが大部分であるが約二ヶ月間の軍事行動で病死した馬の大部分は關東地方產であつて胴幅廣く骨太の東北、北海道產は益々健康で寒氣凛しい北支の氣候にもなれて最近は綿の如き防寒細毛さへ密生しその優勢さを益々發揮してゐる、從來の內地の產馬、標準は競走馬を標準としたゝめ乘馬、輓馬とも速力を主として耐久力を輕視する傾向があつたが今回の試練の結果軍馬としては胴幅廣く骨太の東北、北海道の優秀性が立證されたので將來の產馬改良計畫上新しい標準を提供す見るものとられてゐる

十一月廿四日

北支情勢

秘密結社親日に傾く

磁縣【二・三】軍閥匪賊等の暴虐から自らを護るべく民衆の自衛的團體として發達して來た紅槍會、紅社會、青幇、紅幇等を始め滿洲事變を契機として發生した哥老會、三點會等の支那特有の秘密結社は最初の內こそ支那軍の宣傳に乘ぜられ專ら部落生活の自衛的立場から盛んに抗日團體として活躍し京漢線に於ては紅槍會、紅社會の本場たる石家莊以南の各地で猛烈なる抵抗を試みたが支那軍の敗退と之に代る皇軍の溫情政策から最近では漸次支那軍に見切りをつけて親日に傾きつゝあり、現在では各地に治安維持會を組織したり更に進んで支那の歸順勸告にまで乘出すといふ興味深い現象を呈してゐる、南部河北及び北部河南に各數十萬の會員を擁し呪文を書いた護符を呑んで赤い長槍をしごき突擊する精悍無比の紅槍會及び此れと同一範疇に屬する紅社會は十五、六年前義和團の流れをくんで山東に發生しその後北支一帶及滿洲國に發達したものであり青幇、紅幇は揚子江流域から北上したもので成安の紅槍會の頭目張致和の如きも五、六萬の部下を擁し一時は第卅八師長馮治安から遊擊司令の名を許されて抗日戰線の最前線に躍つたものである

北支戰況

山東

隴海線附近爆擊

天津【二・四】我が局谷部隊の精銳機は廿四日午後一時卅分〇〇根據地を出動河南省境を突破更に大黃河上空を通過して長驅隴海線の鞏縣兵工廠を空襲敵は高射砲四門を以て應戰したが同兵工廠を粉碎歸還した、鞏縣兵工廠は日支事變勃發以來敵が盛んに毒ガスを製造してゐた工場で我が局谷部隊の爆擊によりその根源が完全に破壞された譯である、この日時を同じふして我が柴田航空部隊は中間地區の冠縣東昌縣南方附近に出動しつゝあつた敵殘部隊を爆擊多大の損害を與へた

支那側青島に戒嚴令

上海【二・四】支那海軍第三艦隊司令官謝刪哲は廿四日より青島を中心とする一帶に戒嚴令を施行する旨廿四日布告した

中支戰況

無錫占領

上海【二・四】（上海軍發表）數日來無錫附近の陣地を攻擊中なりし我が軍は二十四日夕刻遂に無錫を完全に占領し續いて敗退する敵を西方に急追中なり

蘇州【二・四】無錫を突破した我軍第一線を丁巷上及び毛家巷の線を突破京滬線及び街道に沿ひ敵を西北方に壓迫追擊中であり常州の敵は早くも動搖の色を見せてゐる

▲無錫は上海に次ぐ工業地　上海【二・四】無錫は人口十萬餘、京滬鐵路沿線上重なる工業地で生糸、紡織、製粉などの多くの工場立ち並び水運に惠まれた上江蘇浙江の沃野を背後にして上海に次ぐ工業都市としての發展を約束されて居た浙江財閥の投資も多額に上るところであつたが敵軍が防禦根據地としたゝめ工場と云ふ工場は我海陸空軍の爆擊により破壞され見る影もなき有樣となつてゐる

▲江陰砲臺の運命迫る　上海【二・四】無錫の陷落により江陰要塞より太湖に至る南京防衞第二線陣地も遂に崩潰の已むなきに至り江陰砲臺の運命も旦夕に迫つた

◇　◇　◇

湖州占領

嘉興【二・四】長野、山田兩部隊の一部は廿四日午前十一時湖州（吳興）城內に殺到したが約三千の敵大部隊は城內家屋に踏止り頑強な抵抗を續け激烈な市街戰が展開されてゐる

嘉興【二・四】湖州（吳興）城內に突入した岡本、長野、山田諸部隊は壯烈なる市街戰を行ひ殘敵を掃蕩の後午後一時完全に吳興を占領した、城壁には日章旗が燦として飜へつてゐる

上海【二・四】（軍報道部發表）山田、岡本、長野等の各部隊は廿四日午後四時半吳興を完全に占領し潰走する敵を長興に向ひ急追中

【二・四】（大本營陸軍部發表）嘉興占領後所在の敵を擊破しつゝ西進せる各部隊は昨廿四日湖州（吳興）を包圍攻擊し午後四時半頃之を攻略せり、敵は累々たる屍體を遺棄して潰走せり

金蓋山要地占領

嘉興【二・四】長野、山田兩部隊は湖州（吳興）南方の金蓋山より山砲及び重機銃を以て南京杭州街道を死守せんとする敵に對し上海戰最初の山嶽戰を演じつゝこれを攻略今早朝山頂高く日章旗をひるがへした

嘉興【二・四】金蓋山の山岳戰に凱歌をあげた〇〇部隊は、わが山田部隊の湖州（吳興）占領と呼應して一氣に山を馳下り湖州（吳興）西方に迂回し敗退する敵に對し殲滅的打擊を與へた

◇　◇　◇

陸海軍機活躍

上海【二・四】陸の隼川村、神崎、野中各部隊は廿四日早朝より地上部隊の追擊戰に相呼應して常州、江陰附近より敗走の敵に銃爆擊を加へ又大沼、西岡、錦織各大尉指揮の〇〇機は午前十時頃湖州（吳興）西方に現はれ敗走の敵を襲ひこれに多大の損害を與へた

上海【二・四】海軍航空隊三木、千田兩部隊主力は絕好の飛行日和に惠まれた廿四日その全力をあげて地上部隊の追擊戰に協力し常州江陰の敵主力陣地を猛襲し又一部〇〇機は宜興、丹陽、廣德附近の敵後方有力陣地を破壞し更に常州、江陰附近より西方に敗走の敵を空襲猛撃を敢行多大の打擊を與へた

◇　◇　◇

支那側太湖作戰壞滅

上海【二・四】太湖の南北兩岸より西方の敵を追擊する我〇〇、〇〇兩部隊は太湖南岸の湖州、北岸の無錫を占據せる結果敵が窮と恃む太湖湖岸の半ばは既に我手に歸し敵の太湖作戰は殆んど壞滅に歸した

京滬間交通線斷絕迫る

上海【二・四】南京、上海の交通路は皇

軍の南京進擊に伴ひ日毎に其の數を減じ現在では南通を經由する唯一の道が殘されるのみである、即ち外國船により上海より福山要塞の對岸南通を經由し乘合自動車により南京に通ずるルートであるが江陰陷落も目睫に迫り南通一帶が既に帝國海軍の制壓内に入つた今日この最後の一線も近く斷絶するものと見られる

本格的南京攻防戰に入る

上海【二・二四】無錫陷落の結果江陰砲臺もこゝに戰略的價値を喪失し敵は南京防衛の最終陣地たる鎭江、句容の線に退却の餘儀なきに至つたが勿論を奉戴して士氣益々揚る皇軍の進擊は敵に立ち直る餘裕を與へず戰局の大勢は敵が最後の抵抗線と恃む鎭江、句容の第三戰に移り今やこゝに本格的南京攻防戰の戰機は熟し來つた

南京爆撃

上海【二・二四】本日午後二時四十分頃海軍航空隊中野少佐指揮の〇〇機は折柄の寒空を衝いて南京を空襲した、高橋二原兩大尉指揮の〇〇機は大校場飛行場その他に瓦彈を浴びせ折柄待機中の敵機八臺に致命的打撃を與へ一方池田中尉、古賀航空兵曹指揮の〇〇機は二機編隊にて折柄南京上空を飛翔中のソ聯製飛行機を追つて壯烈なる南京上空空襲戰を展開池田中尉機先づ敵の指揮官機を目懸けて追撃するや編隊を離れた敵一機は小癪にも同中尉機を追撃し來つたのでこれを見た杉山兵曹長機は敵機にとりつき一撃の下に射落し又古賀兵曹長の指揮する〇〇機は〇〇米の上空から敵に喰ひ下り地上二、三十米までの低空に追ひ詰め敵機二機を完全に撃墜殘り三機は辛くも我軍の猛襲より逃れほうほうの態で何處にか遁走し我が部隊は全機無事歸還した

上海【二・二四】本日午後三時四十分海軍航空隊中野少佐指揮高橋、二原兩大尉、池田(魁)池田(誠)武田三中尉歷下〇〇機は長驅して遷都實行以來最初の南京空襲を敢行した

洛陽飛行場爆撃

上海【二・二四】(艦隊報道部發表)海軍航空隊は廿四日河南省洛陽飛行場を空襲地上に待機の敵機中六機を燬破延燒せしめ更に兵舍、格納庫等を爆撃せり

長沙爆撃

〇〇【二・二四】森永大尉の指揮する海軍渡洋部隊の精鋭〇〇機は廿四日午後四時頃粵漢鐵路の要地長沙を襲ひ同驛及び機關庫軍事施設に大爆撃を敢行し機關庫は火災を起し燒失し多大の損害を與へ無事歸還した、同地は粵漢鐵路上に於ける支那軍需輸送の心臟部であり事變後最初の空襲で國民政府が交通部を移したばかりで同地に大衝動を與へた

報道部公報

上海【二・二四】(艦隊報道部發表)

一 海軍航空隊は廿四日南京飛行場を空襲し空中戰闘に於て三機を擊墜地上に在る敵の數機を燬破せしめ又江陰要塞を爆撃せるほか大部分はあげて陸軍正面の敵を攻撃無錫、常州、丹陽、宜興、吳興方面に於て敵陣地及び敵密集部隊に對し多大の損害を與へたり

一 湯山東方李莊驛及び滁陰、高唐附近の敵陣並に軍用貨車の爆撃を敢行せり又一部は遠く長沙を衝き停車場、機關庫、軍需品倉庫等を爆撃せり

南京空襲敵三機撃墜公表

上海【二・二四】(艦隊報道部午後六時發表)

一 中野少佐の指揮する海軍航空部隊は本廿四日午後三時頃南京を空襲し飛行場其の他軍事上重要地點を爆撃同飛行場にありし敵機多數を破壞せる外空中戰闘に於て敵機三機を擊墜せり

二 千田三木指揮官の指揮する航空部隊は陸軍部隊に協力江陰要塞、常州、長興方面の敵陣地を爆撃し之に多大の損害を與へたり

上海情勢

國府上海機關引揚

上海【二・二四】上海に於ける國府各機關即ち市政府、淞滬警備司令部、戒嚴司令部、市黨部等は南市の陷落以來租界内に臨時辦事處を急設して余喘を保ちつゝあつたが皇軍の上海包圍完成により其の存在意義を失ひ逐次閉鎖するに至りこれら各機關員は三々五々南京或は漢口に引揚げを開始した一說によれば右各機關の尖銳分子の一部は上海に殘留して地下に潛り特務機關として今後の暗躍に備へつゝありと

抗日書姿を消す

上海【二・二四】租界工部局當局の排日抗日取締に伴ひ租界内の風景にも大きな變化を來した、福州路一帶軒並の書店に所狹しと飾られた抗日排日書報は最早何處かへ隱され門毎に貼られた抗日排日の傳單も工部局巡警に依つて一枚二枚剝がされつゝあり、碼頭辻にひさぐ新聞紙の種類もぐつと減つて寶子は寒空に慄へてゐる、租界内によつて抗日排日運動に浮身をやつしてゐた連中の一部は早くも上海を脫走海路蘇州又は南通に赴きつゝあるものゝ如く上海各紙は何時になく大々的に船便を報ずる記事を揭げてゐるが上海南京間の通路に當る揚子江北岸の南通の如き上海よりの旅客避難客で充滿し宿料等平時の五倍以上に達してゐると報ぜられてゐる

租界内餓死者多數

上海【二・二四】戰禍の巷から救はれたと思つたのも束の間急激な寒氣の襲來に伴ひ上海の避難民は又も餓死の危機に曝されるに至つた、最近數日間共同租界及びフランス租界に飢餓と寒さのため路傍に死する者一日に二百人を下らず慈善團體では百五十人の苦力を使つてこれを西部の墓地に運んでゐるがそれでも手が足りない、八月十三日上海事變の勃發以來右團體の處理せる屍體總數は實に一萬八千に上り此の内一萬二千は小兒の屍體であつたといふ、それが嚴寒の襲來と惡疾の傳播によつて加速度的に增加しつゝあるのである、現在共同租界内には十四五個所の難民收容所が建てられ八萬七千の難民を收容フランス租界三十の收容所に三萬人が收容されてゐるが竹と莚で建てられた收容所は漸く雨露を凌ぐだけで寒さを防ぐすべもない、更に又南市城内の難民區には食ふに困る十萬の支那人があり此の外每夜路傍に睡眠をとるもの數フランス租界のみでも四千を下らないと見られてゐる、酷寒の襲來と共に慈善救濟團體は躍起の活動を續けてゐるが租界内の犯罪は增すばかりである

蘇州自治機關設置近し

蘇州【二・二四】蘇州の避難民は皇軍の入城治安恢復と共に續々と歸宅したが之等避難民を指導統制し安んじて生業に歸せしめる適當な機關なきため避難有力者には治安維持會等の如き自治的機關を組織し支那良民の總意に依り自治的行政を行ひたいとの意向が漸次有力化しつゝあるので軍當局に於ても出來る限り避難民の歸宅に便宜を與へてをり近く何等かの形で治安維持の自治機關が生れるものと見られてゐる、蘇州には外國人の權益も相當ある見込なので軍は之等權益は出來得る限り保護する方針で明日より外人所有の家屋その他の建築物には封印を施し一見明白にすると共に外國人には通行の護照を與へて自由に交通せしめ外人病院等で避難民中の病者收容を希望するものにはその活動を許可する

ニューヨーク【二・二四】上海發U・P電によれば飢餓に瀕する支那窮民は廿四日廣東方面から多量の嘉應米が上海フランス租界に陸揚げされたとの噂を信じ飢の餘り雪崩をうつて佛租界方面に押し寄せ遂に暴動化し大混亂を呈した、窮民中餓死したものは既に三名に上つてゐる

南支戰況

廣東各地爆撃

香港【二・二四】今朝十時の我が廣東空襲は先づ虎門砲臺に爆撃を加へ白砂飛行場を襲ひ更に廣東郊外の石牌、山塘兩飛行場及び大沙頭に爆彈を投下して悠々編隊陣で粵漢線黃沙驛に大爆撃を敢行し更に機首を北に向け粵漢線上を掠めて琶江、韶關幹線路上各所に爆彈を投じて引揚げた、廣東市は數日振りの爆撃に見舞はれ混亂を呈してゐる

上海【二・二四】(艦隊報道部發表)更に廣東省に於て虎門飛行場格納庫廳舍、防空砲臺、官衙、天河飛行場、韶關飛行機工廠、英德附近敵軍用貨車を爆撃せり

廣東爆撃

香港【二・二四】我が海軍機〇機は廿四日午前十時四十五分久し振りに廣東市上空に雄姿を現はしたが沙面對岸上空にて地上からの機關銃射撃を受けたのでこれに爆彈を投下して反撃を加へ數分の後南方に飛去つた

南支情勢

香港經由輸入武器多數

香港【十一・二四】香港を經由して支那内地に輸送される武器は現在までに判明せるものだけでも

△英國ヴイカース製戰車（機關銃二門裝備）六臺

△大型砲彈二百噸、小型砲彈百噸、手榴彈廿餘噸

△其他鐵條網、鐵道材料多數

と夥しい數量に上つてゐるが殊に兩三日前廣九鐵道によつて望息性ホスゲン瓦斯十二噸が積出されたことが判明した、蓑に上海戰線で使用されたダム〳〵彈が英國製なるに拘らず遂に我國が使用した如く宣傳し人道上の問題として世界に逆宣傳したが毒瓦斯の賣込みに至つては全く言語道斷の背信行爲として注目されてゐる

國民政府

南京市内防備強化

上海【十一・二四】南京の攻防戰は今や目睫に迫つたので南京市内外の防備陣の强化工作は愈々猛烈となつてゐる、特に城壁外東南方には堅固なトーチカ、塹壕陣地が急設され武器彈藥兵士の移動が極めて頻繁に行はれてゐる、從つて軍事最高幹部が南京市街戰を無益なりと主張するに拘らず最早や相當激烈なる市街戰は不可避と見られるに至つた、而して殘留市民約十萬に對し略々それと同數の兵士が新しく到着して民家といふ民家に泊り込みあらゆる物資を强制徵發して居り又約一萬の負傷兵のうち輕傷者全治者數千名は市内を横行して市民に暴虐の限をなしてゐる爲め軍隊を怨む聲は町に充滿し將介石が如何に努力するとも秩序恢復は困難な狀態に陷つにゐる

パリ【十一・二四】廿四日のマタン紙は南京特派員ジョルヂュ・ロバン氏の報道を揭載してゐるが特電内容左の通り

戰線の背後では市民の生活は全く平時に變りない、嚴しい軍隊も雇傭兵となると軍律等何としても缺けた所が多い南京に近づくにつれ檢閲も嚴重だし防備も堅固で憲兵その他一般兵士の素質も遙かに優秀だ、どう見ても外國居留民のものとは思はれない、家屋の屋上高くフランスや米國の國旗が飜つてゐるのを見受けるがこれは支那人が日本軍の空爆を怖れて家屋保護の手段を講じてゐるのだ、外國領事は屢々斯る國旗濫用に對し抗議を提出したが無駄だつた、これは全く長年の習慣に基くので今更どうにもならぬことなのだ

漢口、重慶、香港間新空路

【十一・二四】廿四日某所着電によれば米、支合辨組織に依り一九二八年成立せる中國航空公司は今次の事變に際し軍事上にも相當重要な活躍を續けてゐるが今回漢口より重慶を經て香港に至る新航空路を開設したがそのコースは漢口、宜昌、萬縣、重慶を經て貴州省の貴陽から廣西省の柳州を經て梧州より香港に至る線で從來の柳州より南寧及び龍州を經て佛領印度支那に至るコースと連絡し佛領印度支那と漢口間の空輸が可能となり軍事上にも相當重大な役割を演ずるものとみられる

十月全支貿易額

上海【十一・二四】支那對外貿易は事變の永續により國内諸産業の破壞と購買力の減退に加ふるに我が海軍による航行遮斷の効果のため益々衰退の一途をたどり十月中の全支輸出入總額は前月に比し更に一千六百萬元の減少を示してゐる、而して輸入は前月より微增輸出は二割七分方の激減で差引一千二百萬元の輸出增加と言ふ奇現象を呈してゐる、海關發表中の全支貿易の概算は左の如くである（單位十元）

輸入	三六、三三三
本年累計	八五六、〇九五
輸出	四八、七三三
本年累計	七三二、九八八

尙金銀輸出超過額は金二千七百萬弗（海關金單位）銀三億三千三百萬弗である

上海【十一・二四】事變下に於ける支那の輸出入貿易は時日の經過と共に漸次凋落を示しつゝあり更に之を相手國別に見るときは著しい分野の變化が窺はれる、廿四日海關發表に依る十月中の輸出入合計は八千五百六萬七千元と事變前の六月に比し五割七分方の激減を示して居り六月に於て輸出入額の首位を占めてゐた米國は十月には第二位となり之に代つて香港が第五位から第一位に躍進してゐる、之は事變以來我が海軍の沿岸航行遮斷で支那奥地からの輸出貨物が粵漢鐵道によつて廣東に集中された上香港に向け積出され或はその他の諸港から最も手近から第三國港たる香港に輸出が殺到した結果にして中繼國としての香港は之がため非常な繁榮を呈してゐる、一方我が國の對支貿易は六月の第二位から十月には七位に轉落し金額に於て九割餘りの大激減となつて居り獨逸も四位から六位に下つてゐるが之に反し英國が四位から三位に進出してゐるのは香港の目覺ましい躍進と共に頗る注目すべきであらう、十月中の國別輸出入額を海關發表統計に依り金額順に列擧すれば左の如し（括弧内は六月中の順位、單位千元）

	輸入	輸出
香港(五)	一、四二〇	一七、三二九
米國(一)	六、九〇四	九、一九五
英國(四)	四、三二五	五、九七四
獨逸(三)	五、五〇一	三、五八九
蘭印(七)	五、〇二二	二、七九八
佛國(八)	二、〇一〇	
日本(二)	一、〇九九	一、三四七

尙港別に見れば上海は全支貿易の二割七分（六月五割四分）を示して依然首位にあり次で廣東、天津、九龍、青島の順位である

上海【十一・二四】支那沿岸各港出入の船舶は支那の對外貿易の衰頽と共に急激なる減少を示し過般發表に依る十月中の各開港場入港外國船は僅かに千七百五十七隻五十六萬二千噸で前月に比し更に五百卅九隻卅四萬八千噸（三割八分減）方の減少を示してゐる事變前の六月に比較するときには實に七割四分方の激減にある、船籍別入港船舶數は左の如し（日本船は上海を含ます）

支那	卅三隻　五萬四千九百六十五噸
同ジャンク	九百六十五隻　一萬七千五百五十二噸
英國	二百三十五隻　廿四萬八千七百七十八噸
ノールウェイ	廿八隻　五萬二千五百十八噸
日本	四十隻　四萬五千六百六十二噸

◇　◇　◇

支那別動隊游擊戰術

【十一・二四】最近我が軍の手によつて押收した書類中に支那軍事委員會から本年七月十四日に極秘として出した別働隊游擊戰術の基本に關する密文があつた、同戰術は全人民（非戰鬪員）と正規軍との共同戰術によつて奇襲を行はんとするもので密文中に次の様なことを述べてゐる

一　游擊戰（革命戰術）とは如何なる戰術であるが、游擊戰が中華民族抗戰の基本戰術であることはすに一般の公認する處となつて居る、即ち善く兵を用ふる者は必ず兵を分ちて奇、正の二種と爲し正兵を以て敵人と主力戰に當らしめ一方奇兵を出して以て勝利を獲得するのである、敵兵力優勢なる時は正兵は容易に勝利を獲得することは出來ない、故に正兵の外奇兵を出して敵の不備に乘じ之を擊つか或は攻擊中に一部の兵を以て敵人の側翼を包圍するか又は敵の準備未だ整はざるに先ち其側背に向つて正面的奇襲脅威とを與へ或は奇兵を以て敵の要害を制し最後の勝利を收むべきである、游擊戰術の軍事的性質を發揮せんには其の社會的功能に依據するを要する、抵抗戰に當る奇兵は民衆と結合した時に於て其最高効用を發揮することが出來る、所謂「秘密」と「神速にして不意の襲擊」なるものは群集を離れては無意義なものと化す游擊戰は多數の民衆の間に生長すべきものであつて此等人民の裡に一致團結の意志あり創造性あり而も統一下に置かれて軍事効果を發揮する事が出來る故に游擊戰術は軍事的性質の外に社會的性質をも兼ねたるものと云ふべきである

二　游擊戰と中國の抗日戰爭　中國に於て大規模の抗戰發動せらるゝに至らば此の游擊戰は將に抗戰の基本戰術となり大規模の抗日游擊を開始し前線の主力部隊の抗戰に協力せしめねばならぬ

三　游擊戰術の基本原則

第一原則　民衆は游擊の主體なり　我が民衆は平素國家意識なるもの甚だ薄弱である我等が幹部同志は速かに農村に趣いて民衆に對し民族抗戰の意義と敵の侵略壓迫の陰謀とを宣傳し以て民衆の感情と意志とを激發せしめねばならぬ、游擊隊員中より選拔して發擊戰鬪員を組織し敵を攪亂せしめ又は普通の戰爭中に於て作戰に當る正式軍隊の中より機敏なる兵士を選拔して一種の獨立別動隊を組織し正式軍隊の戰鬪を

有利ならしむる如く行動せしむるを要す、此の別動隊を最高の効果を擧げしむるには民衆との連繫を必要とする、人民游擊隊は取も直さず「軍衣を纏はざる軍隊である（以下略）

第二原則―常に主動地位を獲得す　游擊隊には自ら別個の主要なる特質があり其の特質たる神出鬼沒的襲擊は往々敵人の意表に出づるものである（以下略）

其他の基本原則（細部略）

一　避實擊虛

二　擊東擊西

三　以靜制動、以逸待勞

帝國

戰死將校氏名

【十一・二四】原隊發表　十一月十一日常熟附近の戰鬪に於ける戰死將校左の如し

▲佐藤部隊

少尉　柿元　廣

【十一・二四】原隊發表　○○方面の戰鬪に戰死せる將校左の如し

▲安達部隊　大尉　川上　倫一

▲佐々木部隊　少佐　小西　哲雄

▲桐生三空曹陣歿【十一・二四】海軍省發表　空戰參加廿三回我航空戰史に赫々たる武勳を樹立その逞ましい荒鷲振りを前線全將兵から賞讃されてゐた桐生正雄三等航空兵曹(二五)は去る八日蘇州、無錫間の敵陣地及び黃浦江沿岸閔行附近敵地攻擊の任務を帶び暗夜を衝いて出動、徹底的損害を與へ、母艦に歸着せんとせる刹那不幸漆黑の江上に墜落不測の死を遂げた

帝國報道陣の正確さ

【十一・二四】朝鮮、滿洲を經て北支地方建設工作を詳かに視察したアメリカU・P特派員、H・R・イーキンス氏(三六)は廿四日朝神戸入港の長安丸で來朝オリエンタルホテルに入つたが同船上で語る

滿鮮經由天津、北京に約一週間滯在したが最前線には行かなかつた、戰線の狀況及びその後の建設工作は既に日本の新聞紙に正確に報道されて居り更にお話することもないが報道陣の完璧の正確さは各國に比し斷然日本が勝れて居りそのニュースは最も信賴してよいものと思ふ

吉屋信子女史慰問

【十一・二四】二十四日正午海軍省恤兵部に女流作家吉屋信子さんが訪れて海軍陸戰隊の將兵さん達にと慰問袋十一箇を獻納した、吉屋女史は過日北支、上海各戰線を慰問視察の旅に上り十月初旬歸國その際上海の陸戰隊の方達に非常に厄介になつたからその御禮に眞心こめての贈物である戰線の勇士達を慰めるためにと慰問袋を美しい舞妓の姿を染めぬいた袋で中にはお人形とか寫眞とか繪だとかその他澤山の勇士達の感情を潤はすやうなものがつめられてある

十一月廿五日

北支情勢

冀東政權二周年記念式

【十一・二五】唐山　共產主義排擊の大旆をかゝげ黨政より離脫して起つた冀東防共自治政府は創立以來早くも滿二周年を迎へ廿五日午前八時から唐山政府において創立二周年記念式典が嚴かに擧行された、この日政府側よりは長官池宗墨氏以下各要人、日本側より儀峨特務機關長、滿洲國側より外務局長特派員何秦魁氏等その他日滿支官民多數列席盛會を極めた、式典に際し池宗墨氏は日獨伊三國防共協定の成立を祝すると共に冀東政府は日滿兩國と相協力して北支におけるボルシェヴイズム排擊に協力を傾注し以て東洋永遠の平和確立を圖る旨强調廣く冀東地區民衆に對し防共の精神を徹底せしめ民衆の自覺を促すと共に非常時局に對處する覺悟を力說するところあつた

河南省自治政府樹立決定

磁縣【十一・二五】廿五日彰德に於て各地代表民衆大會開催の結果南京政府の黨政より完全に離脫したる今日速かに同地に河南省自治政權を樹立すべしといふ事に各代表の意見一致したので直ちに準備に着手し廿七日午後二時より同地に於て河南省自治政府樹立式並に政府主席推戴式を擧行する事に決定した

大名市民日本軍歡迎會

石家莊【十一・二五】我が陸軍の手に依つて占據されて以來大名の市民は避難先より續々自宅に歸り既に市民の三分の一は歸宅し治安も完全に保たれ避難者が最も憂慮してゐた財産も完全に保護されてゐたので感激の餘り廿五日日本軍歡迎の市民大會を行つた、同大會には大名在留のハンガリー宣敎師も參加してゐた

北支戰況

山西

青城鎭爆擊

石家莊【十一・二五】我が陸軍航空部隊藤井大尉の○○機は廿五日午後一時正太線平定東南方十五里の山西河南省境山嶽地帶青城鎭附近に敵兵約二千集結せるを發見之に爆擊を加へ大打擊を與へた

山東

長清爆擊

○○【十一・二五】黃河南岸に於て我が軍と劉峙する敵は南方兗州、徐州方面よりの援兵及び軍需品の大輸送を行ひ津浦線以西の黃河右岸長清を中心とする東西十餘里に亘る堅陣に最近更に四段、五段に亘つてトーチカ及び塹壕陣地を增築强化に努めてゐるが廿五日午前十時我が中平部隊の精銳○○機は編隊にて南方を迂回して突如後方より長清陣地を急襲し地上よりの高射砲、機關銃及び小銃の猛射の中に重要陣地數ケ所及び附近黃河右岸の敵小型軍用船百餘隻を爆擊完膚なきまでに粉碎歸還した

黃河兩岸に滿を持す

平原【十一・二五】黃河大鐵橋を自ら爆破して濟南に逃げ込んだ山東軍廿九、七十四八十一の三箇師團は河畔に陣取つて戰機を窺ふ皇軍の無氣味な沈默に晝間は死の如く靜まり返つてゐるが夜ともなれば河岸の防備陣地構築を急いで居り特に濟南から下流へかけて物々しいトーチカ樣の泥繩陣地を築いてゐる、又この廿三日以來逃支度の爲めか青島方面から山東鐵道により空の客貨車が運び込まれてゐるのが對岸から望見され我が木下部隊はこの泥陣地や貨車に時々砲擊を加へ裝甲列車一を顚覆せしめる等効果を擧げてゐる、斯して兩軍對峙の中に大黃河に映る戰雲は愈々濃くなり行くばかりである

芝罘、龍口に外國船

○○基地【十一・二五】機上からの偵察によれば我が神速部隊は黃河河畔に達し濟南に迫りつゝあるが防禦陣を蜘蛛の巢の如く張り繞らした山東半島も動搖甚だしく最近芝罘港には外國汽船が頻繁に入港し一部外國人は引揚を開始せる模樣で龍口にも同樣外國船が認められる

◇　◇　◇

中支戰況

無錫占領公報

【十一・二五】（大本營陸軍部發表　廿五日午後七時）吳福陣地占領後敗敵を追擊せる我が部隊は十一月廿二日以來無錫附近の敵を猛攻中なりしが今廿五日午前十一時遂に完全に之を攻略せり、無錫、江陰の陣地線は支那側の多額の國幣と三年の日子を費して構築せる陣地にして剩へ新銳强力部隊を配置し太湖南方臨平湖州の線と共に南京防禦の堅壁と賴み且つ之が死守を誓ひたるものなりしも今日無錫の陷落を見るに至りては南方の據點たる湖州の占據と共に南京の防禦を著しく危からしむるに至れるものと云ふべし

▲讀賣、朝日特派員戰死　上海【十一・二五】讀賣新聞特派員渡邊峰雄氏は本日午後零時半無錫に於て敵彈の爲め戰死しまた東京朝日新聞社映畫班前田恒氏も本日午後一時半敵彈の爲め同樣戰死を遂げた

江陰に迫擊

上海【十一・二五】江陰攻略のため勇猛進擊を續けてゐる○○部隊は本日午前十一時過ぎ江陰東南方周莊鎭に入り其の先鋒は同地西方の定山々麓に日章旗を飜へしてゐる、江陰まで九キロである

常州市街に火災

蘇州【十一・二五】本日午前十時敵が南京守備の據點と恃む常州(武進)市內は我が航空隊の爆擊により大火災を生じ目下炎燒中である

◇　◇　◇

長興攻擊

嘉興【十一・二五】太湖南岸吳興の殘敵掃蕩を終へた長野、岡本、山田等の各部隊は本日早朝西方に向け進擊を開始し長野、山田部隊の先頭はすでに長興に迫りつゝ

あり

上海【十一・三五】長興に向け猛進撃を續ける長野、岡本、山田各部隊は本日正午種福橋を占領し其の先鋒は長興前面の吳山々頂に日章旗を飜へし同山々腹より長興へ猛撃を浴びせつゝあり、陸海航空隊〇〇機はこれと相呼應して敵陣に猛爆を敢行長興は砲爆撃の黑煙に包まれてゐる

上海【十一・三五】本日午前八時陸軍飛行隊川村部隊長の偵察によると長興には殆ど敵影を見ず大曲大尉機は地上五十米の低空飛行を行つたが敵より一發の射撃も受けなかつた

◇　◇　◇

陸海軍機活躍

上海【十一・三五】陸の隼川村、神崎、中野各主力部隊機は廿五日早朝より寒風を衝いて江陰、常州、長興、宜興、丹陽附近に飛び敵の鞏固な陣地に猛撃を加へると共に地上部隊の猛追戰に協力潰走の敵に大損害を與へた

上海【十一・三五】海軍航空隊三木、千田兩部隊、天谷、谷川兩少佐、江草、柳原兩大尉小倉、野中、松尾、北島各中尉麾下の〇〇機は本日早朝常州江陰に飛び敵既設陣地に猛烈な反覆爆撃を加へ又一部〇〇機は長興、宜興に飛び同地附近敵主要陣地に強襲を試み多大の効果を收めた

上海【十一・三五】海軍航空隊千田、三木兩部隊は本日午前午後に亘り無錫後方陣地より西方並に北方に潰走する敵を追撃之に猛烈な爆撃を加へると共に敵の重要陣地常州を急襲〇〇キロの瓦彈を降らせて敵の軍事重要據點を粉碎、又一部〇〇機は長興方面より敗走する敵を襲ひ大打撃を與へた

◇　◇　◇

南京爆撃

上海【十一・三五】（艦隊報道部午後六時發表）本日午後三時新鋭渡洋部隊〇〇機は〇〇海軍航空隊天谷少佐、南郷大尉の指揮する〇〇精鋭機と行を共にし又復南京上空に現はれ大校場飛行場及び軍事上重要機關に瓦彈を浴びせ徹底的打撃を與へた、此の日南京上空及び大校場飛行場にも敵機を見ず我が各機は悠々旋回して思ふ存分の活躍を爲した

上海【十一・三五】天谷少佐、南郷大尉指揮の海軍航空部隊は本廿五日午後三時南京を猛襲し大校場飛行場を爆撃せり、この日南京上空には敵機を認めず目的を達し悠々全機基地に歸還せり

上海情勢

松井司令官談

上海【十一・三五】松井軍司令官は廿五日午後二時十分より約卅分間に亘り軍司令部に於て記者團と會見今後の軍の方針に關し記者團の質問に答へて左の如く語つた

△戰闘は最初の計畫から言へば一寸一段落の形となり一息入れた所だ、實際此の三ケ月間吾々は甚だ兼行でやつて來たのだが蔣介石が屈服して來なければ何處までもやるのは勿論の話だ、今度思くも優渥なる勅語を拜したので吾々は一層奮勵して所期の目的に向ひ邁進しなければならない、此の間外人記者團にも話したので判つて居やうが眞實の處之れまで隨分多數の支那兵を殺しその側杖を食つた一般支那人も多い、此の上支那民衆は勿論兵隊までも苦しめる氣には自分としてなれないのであるが國民政府が屈服せぬ限りは南京で濟むか漢口、重慶で終るか知らないが最初の目的を達する迄は何處までもやらねばならぬ、その事は勅語にも判然と御示しになつて居り吾々は一息つく違もなく更に何處まで行くのか知らんが西の方へ追つて作戰を進める準備をやつてゐる最中だ、作戰は國民政府が反省するまでやるのは勿論だが然し今後は作戰許りで結果を早く付ける事は容易でない、作戰を進めると同時に之と並行して他に考へるべき點が多々あると考へる

△その第一は從來國民政府が上海を根據として率じて居た歐米依存主義を今度こそはつきり思ひ切らせること即ち國民政府をして少くも揚子江を利用し歐米勢力に依存する事が出來ないと斷念せしめる事であり同時に歐米人等をして又さう言ふ事が東洋永遠の平和の爲め決して利益でない事を自覺せしめる事である、その第二は支那の人民殊に揚子江一帶の民衆が過去に於て國民政府の排日抗日政策に煽てられ日本を敵視し日本軍隊を猛獸扱ひに考へて居た事を覺醒せしめ尠くとも日本軍が占據した地域内の支那人をして過去の迷夢から醒めさせ日本及び日本軍隊は眞に支那を救ふ意味からこの地を占據して居るのであり支那人は之と相提携して始めて東洋平和の基礎が確立されるものであることを彼等に充分徹底せしめることである

△今度の作戰の進行と相俟て此の二點に力を注ぐことが最も重大な事と考へ內外人記者に對し或は租界當局や關係國當局に對し自分の意見を率直に披瀝した譯だ、その結果がどう收まるかそれがどの位の日數を要するかは分らぬが自分は部下の軍隊に對しても「これからは敵を殲滅する一點張りではいかぬ一面には好く彼等を憐み日本に頼らねばならぬといふ氣持を民衆にも軍隊にも起させるやうに努力せねばならぬ」と訓示してゐる、從つて所謂宣撫工作についても充分力を入れる必要がある此の氣持は獨り我々軍人のみでなく私達も一般日本人もみんなその氣持を以て行かねばならないこと勿論だ

△宣戰布告問題については我々としては布告して貰つた方がやり好いには違ひないが然し色々都合があるならば今の儘で行けば好いのでそんな事には觸れない方が好いだらう

△上海の建設案といふやうな問題についても考へを持つてゐるが今は觸れない方が好いと思ふ、共同租界の淸淨化についても工部局の方でボツ〳〵やり居るといふから暫く監視して居やうと思ふ、勿論どうしてもいけなければ最後の手段に訴へるより外に方法がない、然し武力を振り廻すばかりが藝當ではなし又租界の特殊な立場もあるので或る程度までは認めてやつても好いのだ要するに支那人も西洋人も東洋の事態を眞に反省することに依つて成る可く穩便に收めるのが最上の策である、殊に英國等は七、八十年も上海に根を下して居り相當の權益も擁つてゐるのだからそれは苦情や泣事も言ふだらうが我々は何も無理なことを言ふのではない

△租界に中立の義務を守れといふ權利はないと思ふが同時に租界の中立を彼等が主張する權利はないと思ふ、占領地域の經濟的進出とか何んとか君達は直ぐそんな事を言ふがさういふ事を言ふから支那人や外國人に侵略呼ばはりをされる我々は自らを犧牲にして支那を赤化の勢力から救ふてやらうとしてゐるのだ、此の眞意さへ支那人に徹底すれば金儲けは向ふから頭を下げて頼んで來るだらう、今度は日本も腹を据えてゐるのだからそんな考へを起してはならぬ

△占領地域の行政をどうするとか蔣政權をブツ倒した後は誰を相手にするかといふ問題にしてもさうだ、それは政府も方針を持つてゐるだらうし俺自身にもある、心配せんでも巧くやるよ、元來支那は自由の國だ國民政府も支那の實態に則した統一をとればそんな事にはならなかつたのだ、今後は經濟的にも思想的にも色々な運動が行はれるだらうがそれを巧くリードし日本、東洋又世界のために最も好い方法を採らねばならぬがそれはこれから先のことだ追ひ〳〵自治委員會等が寶山にも出來かけて申込んで來てゐるぢやないか、大物はどうかと云つてそんなことを急ぐから侵略だと思はれるのだ、此の際お世辭を使つて出て來るやうな者にはどうせ碌な者は居やしない

△だが要するに日本は決して支那を侵略するものではない、經濟的にも侵略の意圖等は毛頭ないのだといふ眞實を事實によつて證明して見せれば彼等も成程さうかといふのでそこで初めて愛國心のある支那人が出て來るだらう、君達もどうかその心算でやつて貰ひたい

◇　◇

蘇州河啓開成る

旗艦出雲【十二・三】曩に黃浦江の閉鎖線を啓開して航行の自由を確保した我が海軍は續いて蘇州河の封鎖を破り皇軍前線部隊への有効なる水路を切り開いた廿三日午前七時廿分第三艦隊旗艦出雲では古賀部隊長以下十四名の閉鎖啓開作業隊を派遣同部隊長の指揮する高速艇は折柄の干潮時を利用して蘇州河第一の河橋ガーデンブリッチを潛り支那軍が逃げる時に落した橋船は完全に進めない、陸軍の工兵隊と協力して作業し同日午後四時過ぎ邑山に入り第一日を假泊第二日目兩岸の民家から陸軍の兵士と支那人が手を振る

うちに蘇州城に到着午後二時指揮官は上陸陸軍〇〇本部を訪問して任務を果たしかくて廿五日午前七時蘇州河を勇躍歸路につき上海へと下江した

皇軍南市に收容所設置

上海【二・三】上海の南市城内攻略以來川並部隊は岡村憲兵部隊と協力清掃及び警備に任じてゐたが市内至る處の家屋には逃げ遲れた住民が食物もなく戰禍に脅えて居り最近の寒氣で時には屋内で火を焚くためか火災を生ずるなどの危險もあるので軍當局では城内鎌來路の西成幼稚園に難民收容所を設け之等難民を收容してゐる、既に約一千人が收容されたので軍當局では極力之等難民の救濟援助をなし南市復興に資せんと多大の努力を拂つてゐる

◇ ◇ ◇

兪市長以下要人香港へ逃亡

上海【二・三】支那側スポークスマンとして反日宣傳に狂奔してゐる上海市長兪鴻鈞は最に香港逃亡を傳へられてゐたが廿五日上海出帆のイタリア汽船コンテ・ロット號で香港に向つたことが判明したなほ同船では兪市長の外フランス租界其他に潜伏中であつた政府要人並に有力實業家等二百餘名も各々變名を用ひて香港に逃亡したので上海の空氣は益々明朗化するものと見られてゐる

宋子文も上海脱出

上海【二・三】宋子文は上海戰發生以來上海に踏止り支那戰時財政の指導的役割を演じつゝあつたが南市の陷落と南京政府の移轉は宋子文の上海滯在を無意義ならしめたので人目を避けて外國船に依り悄然上海を脱出したこと確實となつた、消息に依ると廿五日正午上海を上帆したイタリア汽船コンテ・ロット號にて香港に向つたといはれる

南支戰況

粵漢線爆撃

香港【二・三】昨日の我が廣東空襲は敵に多大の損害を與へ久方振りに南支の空を震撼せしめたが我が猛爆は本日も引續き行はれ午後零時半〇〇臺の編隊空中陣は南方より先づ廣東東方の要地石龍上空に現れ猛撃を加へ更に粵漢線上に勇姿を現し軍用鐵を中心に大爆撃を加へた、なほ昨日の粵漢線損害は甚大で修理完成まで相當時日を要する模様である

國民政府

南京防備陣容

上海【二・三】皇軍の進撃迫るに伴ひ南京大本營は市内外の防備擴張に必死の努力を拂ひ先に唐生智の南京衞戍司令の任命を見たが市内の行政には馬超俊市長が當り謠言亂れ飛んでクーデター説さへ流布され南京の治安維持は大本營の實權を掌握する大本營秘書長張群の麾下に隷屬する事となつた

蔣外人記者に豪語

上海【二・三】蔣介石は廿五日夕刻宋美齡と共に外人記者團と會見次の如き談話をなした

吾人は最後の勝利を得ることを確信し支那の國策は一寸の土地、最後の一人まで抵抗するに決してゐる、南京の防衞については飽くまで死守し外人の生命財産保護の任に當るもので南京が敵手に落ちると共に市街を燒拂ふといふ説が傳へられてゐるが之は單なる謠言に過ぎない、停戰の可能は日本側によつて決定するものである

と述べ更に記者團との一問一答に於て左の如く答へた

問 和議開催の意志ありや

答 その時機に非ず

問 支那はソ聯の援助を希望するや

答 予の希望する所は聯盟規約内に規定せられたものを欲する

問 ブリユッセル會議は支那に何等の援助も與へなかつたが支那は他の方面の援助を希望するや

答 九國條約調印國は必ずや支那を援助するものと確信してゐる、若しこれが無効となれば從來規定された條約は盡く無効となるであらう

ニューヨーク【二・三】日本軍の驚異的進撃の前に南京の運命は早くも旦夕に迫つたが蔣介石は依然强がりの態度を棄てず廿五日南京で外人新聞記者團と會見最後の一人となる南京を死守すると左の如く豪語した

日本軍が如何に猛攻を續けようとも支那は如何なる犧牲を拂つても最後の一人となる迄南京を死守する覺悟である、日本軍がまだ首都から遠く隔つてゐる現在精細な首都防衞計畫について論ずるのは時期尚早だ、日本がまだ覺醒せぬ以上平和を云々することもその時期ではない、九國條約締約國が支那に何等援助を與へないならば條約侵犯者はプレミアムを受けることになり、凡ての條約は無効とならう、然し我々は正義が必ずや暴力に打克つことを確信する

ソヴエト聯邦から特に援助を期待してゐるかとの質問に對しては蔣氏は「聯盟の機構内に於けるソヴエトの援助を期待する」と答へた

蔣苦境に立つ

【二・三】蔣介石は南京政府崩壊の期いよいよ切迫せるに際し如何なる術策を用ひて自己を保身し再起の方途を講ずるか關局の打開につき下野説、第三國調停斡旋説、蔣政權の沒落説等種々の觀測が行はれてゐるが最近入手した最も確實なる筋の情報に依れば我が皇軍の破竹の勢を以て進撃しつゝある現在の狀況では南京政府部内並に四圍の狀勢は蔣介石の急速なる下野は到底不可能とみられ去る七月十九日蘆溝橋事件後に於て蔣の行つた聲明を實行してあくまで長期抵抗の腹を据え所謂集團的戰闘を排してゲリラ戰術を用ふる對日長期抵抗を決意して居り英國の如きも對支權益擁護のため蔣介石に對し積極的和解運動の促進を行つてゐるが蔣の態度が餘り强硬なので蔣介石を抑へ居る判きりした見透しのつくまでは調停斡旋は未だその時期にあらずして目下手控への實狀にある模様で廿五日某所入電に依れば

蔣介石は戰局の不利を憂慮し抗日陣營强化のため地方軍閥將領に對し國共妥協の方途を講じて居りこれに共鳴せる共産黨系は和平、反共派の驅逐に躍起になつてゐるとのことで對日長期抗戰の對策上南京政府は今回國防參議會を設置し戰線の强化を圖りつゝある

右のき如實狀にあるが今後南京政府部内の對立抗爭は敗戰と關聯して愈々激化傾向にありクーデターの決行その他に依り何時崩壊するやも圖られない危機に直面して居ると見られる

漢口混亂狀況

【二・三】混亂と動搖と死の都南京から避難する人の群は漢口、武昌、重慶へ續々流れて行くが廿五日この敗戰と恐怖に迫はれる避難民に混つて漢口に着いた米國U・P通信社某特派員の生々しい見聞記が廿六日某所に達した、これによると

南京から漢口へは定員百名位の小汽船が僅かに運航されてゐるが唯一の輸送機關で便毎に定員の四倍も乘組み身動きも出來ぬほどの凄さであり乘客は病人、老人、女子供が大半でその中に政府の役人が混つてゐる、乘組の支那人は皆打ちひしがれた樣になつてたゞ明日の生活を心配してゐる「一體どうして暮して行かう」とただそれだけがこの避難船の話題のすべてだ、漢口は避難民の殺到で住むに家なく貧困者は極寒の路上に露宿してゐる哀れさだ納屋のような宿舍が食事つき一日十五弗と云ふ狂氣染みた有樣でこれですら攪すのに困難である、食糧もなく飢餓戰上を彷徨してゐるのは餘りにも悲慘だこの一方防備のため避難民を嘗戰隊が狩り集めて强制的に塹壕トーチカ防空陣地等の構築に賦役せしめられるなど漢口も全く混亂の極點に達してゐる

帝國

松井司令官奉答

【二・三】（大本營陸軍部發表）去る十一月廿日優渥なる勅語を拜したる松井軍司令官の左記奉答は昨二十四日幕僚長の宮殿下より上聞に達せられたり

奉答文

中支那方面ニ於ケル作戰ノ成功ハ偏ニ御稜威ノ然ラシムル所ナリ今圖ラスモ將兵ノ忠勇ヲ嘉賞セラレ優渥ナル勅語ヲ辱ウス寔ニ感激恐懼ニ堪ヘサル所特ニ戰歿傷病者ニ對スル

聖慮ヲ拜シ感泣措ク所ヲ知ラス 臣等益々發奮洋萬畏ミテ 聖旨ヲ奉體シ誓テ前途ノ萬難ヲ克服シテ皇軍ノ威武ヲ顯揚シ以テ宸襟ヲ安ンシ奉ラムコトヲ期ス

右謹ミテ奉答ス

岩田常右衞門氏獻納

【二・三】大阪市南區北久太郎町二丁目綿

糸綿布商岩田常右衛門氏は廿五日朝大阪府兵事課を訪れ陸海軍の軍用機製作費として陸軍へ五萬圓、海軍へ四萬五千圓獻納の手續を取つたがこの外五千圓を帝國軍人後援會大阪支會に寄附した、同氏は去る五月一日陸海軍へ二萬圓宛を獻納した外當時創立早々の大阪府在滿將兵後援會へ一萬圓を寄附した

引揚支那人再渡來

【二・三】日支事變勃發以來遠く母國の戰禍を憂へて歸國した在留支那人中横濱市在住のもののみにつきこの程縣警察部外事課の調査したところによれば事變前六月末現在の在留總數は三千七百四十七名内男二千三百八十一名、女一千三百六十六名であつたのが支那軍の敗戰漸く濃化の十月末現在に於ては男一千八百四十二名、女一千四十三名、總計二千八百八十五名に減少を示した、結局歸國者は八百六十二名で内男五百三十八名、女三百二十四名在留者は即ち二割三分强といふ率になつてゐる、併し殘留組の二千八百八十五名の中國人は當局の何等變らない一視同仁の手厚い保護の下に日夜正業に從來し事變と同時に急ぎ歸國したもの丶敗戰に目の眩んだ祖國の苛政に堪へきれず渡日したくともすることの出來ない支那同胞の羨望の的となつてゐることが最近漸く外國の便船によつて再び歸つて來た數名の支那人によつて明かにされ遠からず便船次第毎に再渡來者の激增があるものと當局では見てゐる

◇　◇　◇

十一月廿六日

北支情勢

天津貿易斡旋所開設準備

天津【二・三】豫て北支貿易の伸長を期しつゝあつた輸出組合(貿易組合)中央會では今回天津に貿易斡旋所の開設を企圖し北支事情視察のため派遣された乘杉貿易局第一部長に依囑して現地側各方面の意嚮を打診せしめつゝあつたが現地側は贊意を表明したので同氏は廿六日歸朝の途につきこの旨中央會に報告することゝなつた、この結果同斡旋所は大體本年中に設置を見るものとみられるが尙初代所長には現商工省天津貿易通信員倉重任一氏が就任することに内定してゐる

天津市内一齊臨檢

天津【二・三】日支警察憲兵隊では日夜天津市を中心に治安確正に努めてゐるが公安局長劉玉書は局員を總動員して廿六日を期して支那街及舊露獨墺白租界特別區の一齊臨檢を斷行した、その結果市内に潜伏中の匪徒三名がピストルを發射しつゝ抵抗せんとしたが内二名は逮捕され根本的に嚴正工作を完了するに至つた

北支戰況

大名附近敗敵爆撃

天津【二・三】我が陸軍航空隊遠藤部隊の〇〇機は廿六日大名の南方約五十キロの覇城南方地區を東に向つて退却しつゝある敵約四百を發見直ちに急降下して機關銃の掃射を浴せ敵が狼狽四散する眞只中に更に亙彈の雨を降らせて終に該部隊を殲滅せしめた、斯くして多大の戰果を收めた荒鷲部隊は機首を西に向け更に彰德南方廿里舖附近に雄姿を現はすや折柄南方に向け移動中の敵騎兵約百を發見之れ亦猛爆撃を加へて人馬諸共空中高く吹き上げ一擧に撃滅悠々〇〇基地に歸還した

京漢線

山東

泰安爆撃

石家莊【二・三】陸軍航空部隊島谷部隊〇〇機は廿六日午前十時濟南の南方泰安上空を數十輛の列車にて濟南防備に北上中の敵部隊に猛爆を加へ之を粉碎すると共に今後の敵輸送線に大打撃を與へた

山東軍布告文書

平原【二・三】十一月十四日臨邑に立籠る山東軍第廿九師の二箇旅を撃破した際鹵獲した文書中に山東軍の内情を物語る數々の布告が發見された、その中に最も傑作と思はれるのは十月九日附總指揮韓復榘の署名入りで各師旅長に宛てた賭博禁止令でその全文は

賭博は事を破る、今回京漢沿線の作戰軍隊の失敗の原因は概して各級將兵の賭博の致せる所なり、本軍にも尙上述の習慣あるを以て嚴重戒告す

右部下に傳達せよ

此の外韓復榘からは軍政一致と稱し「爾今將兵は月給の内二元以上を懷中すべからずその他は全部民生銀行(韓復榘の所有銀行)に貯金すべし」といふ經濟令もある、一番多いのは戰場からの逃亡兵を戒める布告で八十一師軍法處長王鵠志が逃亡して十一月十一日死刑となつた例をも引いて極力嚇しつけてゐる、一方兵からは家庭に宛て「歸りたいが歸られぬ」といふ手紙が多く李炳武と言ふ連長が、「危險だから何んとか轉任させて呉れ」と伯父の南京在任許副司令宛に悲鳴をあげてゐる始末である

中支戰況

常州に進撃

上海【二・三】(上海軍午後六時發表)太湖北方に於ける作戰は有利に進展し諸部隊は常州(無錫西方八里)方面の敵を追撃しつゝあり

宜興に進撃

吳興【二・三】吳興から三州山脈東方太湖西岸の南京街道によつて宜興に向け進撃中の〇〇部隊は白溪村、范家村等の各部落を片つ端から占據北へ北へと猛進を續けて居り宜興の敵は早くも大動搖を來してゐる

長興占領

吳興【二・三】吳山の山麓より敵の據點と恃む長興に殺到した長野、山田、岡本の各部隊は砲兵隊の猛撃と相俟つて壯烈なる拂曉攻撃に移り廿六日黎明遂に長興を占領城頭高く日章旗を掲げ將兵の萬歳は江南の大地を震撼せしめた

上海【二・三】長興縣城は浙江省北端の要地で北は江蘇西は安徽の兩省に接し南京杭州街道と蕪湖杭州街道の分岐點にあたる重要地點であり附近合溪鎭及び吳山の炭坑、景牛山の鐵鑛と共に名高く鑛産物は太湖の水運を利して上海に送られてゐる

上海【二・三】長興占領により太湖の北東南各岸は完全に我が占領するところとなり西岸に據れる敵も既に最後の要害恃むに足らざるを知つて續々湖岸より西方に向け潰走中

上海【二・三】長興市街を占據した我が部隊の一部は殘敵掃蕩に當ると共に一部は三州山脈のなだらかな山路を縫つて太湖西岸の南受街道を北上江蘇、浙江の省境に向けて驀進を續け更に一部は西進〇〇目指して進撃しつゝあり、江蘇、浙江、安徽三省境に當る分水嶺の確保は今や目睫に迫つた

上海【二・三】本拂曉我軍の手に落ちた長興は吳興と共に太湖西南岸の重要都市で敵が最後の抵抗線と見られる句容への東線道路上の重要地點であり又南京及び廣德飛行場にも通じ南京攻略戰に重大意義を有する敵の重要據點である、太湖南北の線によつて敵を兩斷した我が軍は長興の陷落並に京滬沿線部隊の猛進と相俟つて漸次敵を湖西山嶽地方に壓迫し上海戰以來湖沼地帶の天險に惱まされた我が軍も獨特の野戰に移らんとして居り敵の牙城南京に最後の運命は愈々迫らんとしつゝある

上海【二・三】(上海軍午後六時發表)太湖南方に作戰中の部隊は今早朝長興及びその南方地區を占領し續いて敵を追撃中

廣德に進撃

吳興【二・三】長興を陷れた新鋭長野、山田兩部隊は長驅三州山脈を迂回し各部隊の敵を撃滅しつつ文字通り破竹の勢を以て廣德へ進撃を續け廿六日夜廣德、長興中間の敵據點上泗安の部落を占據した

陸海軍機活躍

上海【二・三】神崎部隊長の率ゐる陸軍機〇機は廿六日正午頃丹陽、鎭江方面偵察中丹陽上空に於て南京方面から襲來せる敵機數機と遭遇したが壯烈なる空中戰の後これを遁走せしめ無事任務を達し歸還した

上海【二・三】(上海軍午後六時半發表)我が陸軍飛行隊は快晴を利用して朝來活動を續け特に丹陽附近に於ては退却中の敵地上部隊及び舟艇によりクリークを退却中の部隊に對し爆撃を敢行し廣德、溧陽附近に於ては密集する部隊に爆撃を加

へ多大の損害を與へたり

上海【二・二六】海軍航空隊千田、三木兩部隊、榊原、潮田兩大尉、金子、野中、小倉、北島各中尉指揮の〇〇機は本日黎明と共に廣德に飛び市街の軍事施設及び周圍の陣地に猛烈なる反覆爆撃を敢行中である

上海【二・二六】本日午前十時過ぎ廣德市街に火災起り目下延燒中

上海情勢

上海海關監督に監視員差遣

上海【二・二六】皇軍の上海確保により上海にある支那政府機關は今や完全に我が軍により死命を制せられそのうち最も重要な海關並に郵政局の處置については頗る注目されてゐたが支那側は自發的に上海海關の炎鹿海關長及び稅收主任の要職に邦人を任命し我が方に恭順の意を表し廿六日よりは更に從來種々の口實のもとにその活動を拘束されてゐた本邦人監視員及び檢査員多數を共同租界並びに佛租界のバンドに派遣し夫々任務に就かしむることゝした之を端緒として今後海關に對する我國の勢力は更に一段と擴大すべく上海々關は今や事實上完全に我國の監督下に置かれた狀態である、この結果第三國商品の密輸入或は支那側への軍需品の供給等に對する取締りは愈々徹底するのみならず事變解決の後貿易が正常狀態に復した曉に於て從來往々不公平な取扱を受けてゐた日本品は今後この不利益から救はれるわけである

上海通信機關管理

上海【二・二六】我軍の占領下にある上海の支那側各機關に對し我方は着々として接收を行ひつゝあるが確聞する所によれば交通部、電報局、國際無電臺及び交通部放送局に對しても日本側より管理檢閲官を派遣することとなり廿七日より係官が出向ふことになつた、なは郵務局及び海底線による發受信に對しても今後は日本側の檢閲を必要とすることに定められた

市政府輪渡碼頭占領

上海【二・二六】（軍特務部發表）齋藤憲兵分隊長の指揮の下に廿六日午後四時半政府經營にかかる輪渡碼頭を占據し發動機船一隻を拿捕碼頭の揚揚塔に日章旗を揭揚せり

川越大使談話

上海【二・二六】川越大使は廿六日午後四時から大使館に於て日本記者團と事變以來最初の共同會見を行つた、大使は持病の痔疾も快方に向ひ極めて元氣に大要左の如く語つた

△私は國民政府が屈服して外交折衝が始まるやうな時期は未だ〳〵遠いと見てゐる、蔣介石のあの氣性としては仲々折れて來られまい、從つて事變は今後なほ相當に長びくものと思はれるから日本も確つかりと長期交戰の肝をきめねばならないだらう、今後は謂はゞ戰鬪情勢の平常化が必要だ、國民政府が折れて來る時は蔣介石にして眞に大乘的な見地から支那を救はねばならぬと言ふ決心がついた時だらうがそれは仲々難かしい、勿論このやうな抗日戰を續けて行くことの不利を彼自身が最もよく知つてゐること思ふ、然し理屈ではよく判つて居やう、だがそこは蔣も人間だ恐らく蔣は當初から今度のやうな戰爭をやることはその本意ではなかつたらう

△之は私の想像だが彼は最近自己の指導した國民の抗日意識が餘りに行き過ぎた爲に生ずる危險を何とか避けんとして國民の關心を國內問題に轉ずるやう腐心してゐたやうだ、事變の始まる直前の頃經濟建設案とか敎育問題を喧しく言つてゐたのはその政策の現れだつたと思ふ、ところが日支間の空氣が愈々險惡となつた時彼はその見透しに於て大きな誤算を犯した、日本がこれ程までに國を擧けて肚を極めてかゝらうとは思はなかつたこと及び國際關係から客觀的に見て見透しは誤つたと云へる、要するに私は前から云つてゐる如く日本も支那を見直さねばならぬが支那も亦成長し伸び行く日本を再認識することが必要だ、併し遲くとも私は若し將來日本が支那と媾和の折衝を始めるとすればその相手たり得るものは矢張り蔣介石だと思つてゐる

嘉定治安維持會成立

上海【二・二六】戰前まで人口十七萬の由緒ある都市として知られた嘉定城は上海戰勃發と共に支那軍の堅壘となり住民は日本軍よりも自國軍の掠奪を恐れ家財を纏めて逸早く逃出し更に我軍の空爆と砲撃のため全く死の街と化してゐたが去る十三日飯塚部隊の入城によつて我軍の手に歸して以來急速に明朗化し、入城當時僅に數百名に過ぎなかつた住民も續々家財を背負つて歸來し廿五日孫雲筆氏が中心になつて山田部隊に對して嘉定治安維持會設置要望の歎願書を提出して來たので近松部隊長を指導者に仰いで廿六日準備會を開催十軒を甲とし十甲を保とし五乃至十保を鄉とする五人組織の連座組織の自主的機關を誕生させた、此治安維持會は孫氏を主席としその下に防火班、救護班組織まで整へ全く自力更生を圖らんとする彼等住民の希望の結晶である、又その輸送班は我が軍の糧秣運搬に協力することになり誕生早々の廿六日既に數十人の人夫が片腕に「良民、山田部隊」の白布を捲き自ら進んで皇軍の輕重隊に參加してゐる、主席の孫氏はローマンカソリック大學を卒業した佛語に堪能の士で四十六歳の働き盛り住民の德望を一身に集めてゐる、產婆役の近松少佐は語る

未だ軍の正式の許可を得てませんが實際の仕事は既に始められてゐます、住民も初めのうちは日本軍を恐れてゐましたが今ではすつかり皇軍になつきどし〳〵人口が殖えてゐます、私も微力ながら罪なき民衆のためを圖り眞の日支親善の一端にでもお役に立ちたいと軍務の餘暇をさいて指導してゐる有樣です

南支勢情

白雲飛行場充實

【二・二六】廿六日信すべき筋の情報によれば最近漢口より輕重爆撃機各一小隊、戰鬪機二小隊の支那飛行機は廣東省の白雲飛行場に空輸されたが漢口には輕重爆機各廿臺、戰鬪機四十臺あり、その操縱士を養成するため五十名の支那人とソ聯邦敎官が速成指導してゐると云はれてゐる、尙廣東は我軍の空襲に恐れて防備を固め外人の高射砲手が警備に當り緊張してゐるが支那側は日本飛行機を撃破した場合には俸給の他に二千元の賞金を與へると宣傳してゐる

國民政府

各機關漢口移轉終了

上海【二・二六】大本營等軍事機關を除く國民政府諸機關は廿六日を以て完全に漢口移轉を終つた、遷都決定以來三回に亘る我が海軍航空部隊の南京襲撃の影響は軍事機關に附屬して殘留する事になつてゐた御用商人其他の市民にも非常な動搖を與へ再び避難民が續出し始めてゐる、これ等は軍當局制止の甲斐もなく揚子江北岸へ向け避難する民衆は下關附近に殺到し又も大混亂狀態を呈してゐる

上海【二・二六】死都南京を後に國民政府及び黨部の重要機關は續々奥地に移轉しつゝあるため漢口は遽かに活氣づいて來た、外國通信員の發表によれば揚子江下流からは國府要人が續々遡江し來るに對し四川省其他よりは日々陸續として後援補充部隊が下江しつゝあり漢口碼頭は稀有の活況を呈してゐると云はれるが一方市民は我が空襲に怯へ市中の混亂はその極に達してゐる、既に漢口に到着せる政府要人には中政會主席汪精衞、立法院長孫科、監察局長于右任等があり、汪精衞及び孫科は既に重慶に向け出發したとも傳へられるが湖南省主席となつた張治中も近日中に長沙に赴き省政府の事務を採る筈でこれと入れ替りて考試局長戴天仇司法院長居正も近日漢口に到着の豫定

各要人長沙着

上海【二・二六】國民政府主席林森は（麟）徽、呂超以下を帶同し賀國光、夏斗寅、羅家倫等軍政界要人並に官民大歡迎裡に廿六日午後重慶に着した、四川各界は廿八日歡迎會を行ふ、尙國民政府は重慶遷都に伴ふ新首都警備の爲め南京衞戍司令谷正倫を改めて重慶衞戍司令に任命すると見られる

上海【二・二六】長沙來電に依れば軍政部長何應欽は湖南主席張治中等を同伴廿六日漢口經由長沙に到着し李濟琛、方振武も亦漢口經由で王寵惠、陳誠は江西省經由で同日長沙に落合つた、何應欽は大本營の後方に於ける最高勤務者として重大な權力を賦與されて居り長期間武漢に駐

在するが必要の際には隨時湖南、廣東、廣西、四川等へ出張して地方軍閥との連絡後方部隊の前線への出動督促に當る筈

江蘇、浙江主席更迭

上海【二・二六】國府は廿六日附で江蘇、浙江兩省政府主席の更迭を發表した、即ち陳果夫の後任として江蘇主席に顧祝同を、又朱家驊の後任として浙江主席に黃紹雄を夫々任命したが右更迭理由はこれの兩省の戰區としての軍事的重要性に鑑み文官主席よりも武官主席を便宜とするによるものである、而して新省政府の所在地は我軍の脅威より遠ざかるため江蘇においては鎭江より蘇險へ、又浙江にあつては杭州より金華へ移轉の筈

農産、工鑛、貿易三委員會設置

上海【二・二六】國民政府は今次事變による國民經濟の破壞を防止するため各種の手段を講じつゝあつたが既に南京遷都前生産促進、貿易調整の見地から農產、工鑛、貿易の三調査委員會を設置し農工商當事省が協力するため各省市に訓令を發し政府系四銀行より成る融資委員會をして財的援助をなさしめることに決定したことが明かとなつた、その目的として擧げられてゐるのは

一　各地農產物の需給關係の調整
二　工業及び鑛業に對する必要なる援助
三　茶、生糸、皮革、鷄卵、植物油など重要輸出貿易の維持

の諸點で主任委員は左の如く任命された

農產調整委員會主任委員　周作民
工鑛調整委員會主任委員　翁文灝
貿易主任委員　陳光甫

戰傷者の手當不十分

上海【二・二六】無錫陷落以來南京の不安は更に倍加され無錫、常州、吳興方面より每日二千乃至三千の負傷兵が南京に後送されてゐるが就中太湖北岸戰線の無錫常州の最前線よりの負傷兵の大部分は砲爆彈による重傷者であるが軍事委員會軍醫長劉瑞恒は軍醫及び看護婦を引率して漢口へ引揚げてしまつた爲め南京の醫療設備は頓に手薄となり傷兵の大半は死亡するといふ慘澹たる狀況を呈してゐる

九國會議の失敗に悲觀色濃厚

上海【二・二六】顧維鈞以下三代表に對して支那各界が擧つて激勵聲援を送つた甲斐なく九國條約會議も廿五日を以て無期休會の終末を見た、支那側が戰闘以上に力瘤を入れ絶大の期待をかけてゐただけにブリュッセルの悲報は支那朝野に對し異常な衝動を與へ言論界も同會議の失敗を取扱ひ筆を揃へて「支那の生きる途は結局は自力更生にあるのみだ」と論調極めて悲觀的である、自國軍隊の連續的敗戰とブリュッセル會議の失敗を聞き國民は漸く意氣銷沈し各界一部には既に微かながらも對日妥協論が潛行的に行はれ戰局の一段落を鶴首する氣配が窺はれるに至つた、一方あまりの期待外れに自暴自棄に陷りセンチメンタルな長期抵抗を呼號する捨鉢的な空氣も瀰漫しつゝあり一般國民の精神的動搖は相當深刻なものがある

楊虎城歸國

香港【二・二六】西安事變の立役者にして事變後外遊中だつた前陝西綏靖主任楊虎城は廿六日午前八時入港のフランス汽船で歐洲から歸着した

帝國

聯合艦隊歸投

【二・二六】（大本營海軍報道部廿六日午後五時卅分公表）支那事變勃發以來永野大將麾下の聯合艦隊は對支作戰に從事中の處今次上海方面に於ける陸上作戰の一大進展を期とし其の所屬艦船は逐次一旦軍港に歸投し所要の整備補給人員の補充交代等諸般の準備を急ぎ更に其の陣容を充實一新することゝなれり

先般新に編成せられたる支那方面艦隊は依然當面の作戰を續行中なり

將士一同擧に優渥なる勅語を拜し恐懼感激し愈々今後の情勢に對應して出師の目的貫徹に邁進し以て聖旨に副ひ奉らんことを期しつゝあり

永野司令長官軍狀奏上

【二・二六】（大本營海軍報道部廿六日午前十一時發表）永野聯合艦隊司令長官及吉田第二艦隊司令長官は軍狀奏上のため本廿六日午前九時十八分着京午前十時參內せり

戰死將校氏名

【二・二六】（原隊發表）〇〇方面に於ける戰死將校左の如し

▲田代部隊　中尉　三神　了祐
　　少尉　小野　好安
　　同　飯田榮治郎

東京府商工團體統後聯盟

【二・二六】東京府下の商工業者で支那事變に出動した人々の銃後援の目的で夙ねて計畫中であつた東京商工團體銃後々援聯盟の創立總會は廿六日午後二時から東京商工會議所で擧行聯盟の結成を見た、加盟團體は東京府市、八王子商工會議所東京實業組合聯合會等有力商工團體十五團體で會長には館府知事が當り昭和十二年府豫算に十一萬七千五百萬圓を計上し戶主や營業の中心者が出動し營業の不能となつたものには費用を聯盟で負擔し營業指導に當ることゝなつてゐる

メイソン氏赤十字に寄附

【二・二六】日本精神の研究家米國紐育市のジエイ・ダブルユー・テイ・メイソン氏はかつて昭和八年三陸地方の震害罹災者救濟資金として日本赤十字社へ金百五十圓を寄附したが更に今回支那事變に際し日本人は支那における負傷兵救護のため赤十字社へ獻金してゐるとのことで私も妻と共にこれに參加させて下さいと金百圓を封入した手紙を廿六日赤十字社々長に寄せいたく感激させた

十一月廿七日

北支情勢

北京環狀道路完成

北京【二・三】河北民衆百萬人の奉仕と我が軍當局の斡旋によつて工事を急いでゐた北京市街を廻る環狀道路と北京を中心に東西南北に走る放射線道路が此程完成したので來る十二月二、三の兩日に亘つて盛大な道路祭が行はれる、此の道路の完成は近き將來北支新政權の首都となるべき北京警備に重大な意味を持つとともに北支の經濟開發に重大な使命を演ずる道路工事の先驅をつけたものであるが坦々百餘里に及ぶ帶の如き大道路は北支を明朗に導く大理想を象徵せる如くだ、治安維持實當局では前線各地に砲聲脫々たる九月初め頃北京及びその附近の治安維持と警備のため一日も早く完全な自動車道路を造る必要を痛感關係各町村の有力者に諮つた所各町村民は我れも我れもと奉仕を申出で忽ちにして延人員百萬人に達する動員計畫が出來上つた、十一月初め愈々工事に着手したが民衆は手に手に鋤、鍬を持つて集り壯年者が土を掘起せば老年者が溝を造り女、子供も喜び勇んでこれを踏み固め延長日本里程の百里道幅二十間乃至三十間の道路が僅か一ケ月足らずで出來上つた、道路の完成を目の當り見て支那人はもとより外人達も偉大な建設能力に舌を捲いてゐる「すべての道路は北京に通ず」の理想實現も近い將來だと北支民衆は期待してゐる

陸軍軍樂隊天津着

天津【二・三】北支の山野に活躍する皇軍の志氣を鼓舞するため團長岡田富一大尉の指揮する陸軍々樂隊一行五十六名は廿六日天津着廿七日正午より天津軍司令部營庭に於て勇壯なる軍樂の吹奏を行つて勇士を慰問した、一行は廿八、九の兩日租界内を卅日には支那街を行進し終つて北京に赴き更に前線各地を廻つて第一線に立つ皇軍勇士を慰安することゝなつたが陸軍々樂隊が支那に來たことは今回が始めてゞある

河南省自治政府成立

彰德【二・三】皇軍の河南進出に依つて同地方治安は完全に維持され民衆は何れも正業に安んじてゐるが玆に河南省民は曩介石政權打倒、共產黨絶對排擊を信條として敢然起ち上り中外に向つて自治政府の誕生を發表すべき歷史的式典は廿七日午後二時より北支屈指の古城安陽縣彰德府城内の安陽縣廳に於て行はれた、此の日彰德城内は慶祝の色が溢れ廿日前の戰禍の跡は跡方もなく彰德は勿論臨漳、安武、湯陰を始め各地より馳せ參じた代表五百名を始め各地治安維持會長彰德市民等約一萬は身動きも出來ぬ程ギツシリ詰めかけ政府主席籐瑞臣氏は彰德治安維持會長王輝甫氏の案内で席につき王會長の政府成立に至る經過報告の後嚴かな主席推戴の儀が行はれた、之が終ると主席は萬雷の如き拍手と歡呼を浴びて演壇に立ち力强く自治宣言文と施政方針を朗讀次いで蒙古自治政府、山東、山西、河北各省治安維持會長等の祝電の朗讀ありイタリア人宣教師は在彰德外人を代表して祝辭を述べ萬歲を三唱し玆に河南省自治

政府は完全に成立を見るに至つた

▲成立宣言

今次日支事變の戰火の爲め河北、河南兩省民の蒙れる苦痛は筆舌を以て表現し難し、此の責は共產黨と提携し排日抗日を以て政策とせる國民黨政府にあることは火を見るよりも瞭かなり、その塗炭の苦より省民を永久的に救出し東洋永遠の和平建設のため民意の發動により河南省自治政府を設立し玆に獨立を宣言す

▲主席籌瑞臣氏談

此度河南省民の輿論の結果自治政府が生れたことは省民にとり大きな事である、ソ聯と結んで排日抗日を國是とする南京政府の不都合は言ふまでもなく我々も南京政權の暴政にはスッカリ愛想をつかした、今度私が主席に推された以上及ばずながら立派な河南省の再建に努める決心である

北支羊毛輸入組合設立計畫

張家口【二・七】京綏線張家口を中心として年々隆盛を極めた支那羊毛取引は從來完全に英米系商業資本の權力下にあり大部分の商品は天津を通じて米國に積出されてゐたが支那事變による察南、晋北、內蒙古各自治政府の成立と共に日本商權の進出が可能となり最近結成された蒙疆自治委員會の保護の下に鐘紡、滿蒙毛織、三井物產、三菱商事、大蒙公司、滿支產產の六社から成る輸入組合が近く結成されようとしてゐる、これは羊毛資源に惱む日本にとつて大きな福音であるばかりでなく日滿纖維工業、日本海外貿易の發展に力強い拍車をかけるものと注目される、青海、寧夏、甘肅方面から綏遠、察南に出廻る獸毛は一年に羊毛二千五百萬斤、駱駝、カシミヤ等一千萬斤、總額三千五百萬斤で全支獸毛產額の八割を占め取引額は二千數百萬圓に達するが英米資本は全くこれを獨占して日本當業者は殆ど介入の餘地がなかつたものである、然し親日滿を標榜する新自治政府の成立と共に業者は一齊に殺到して取引を希望したので新政府は市場の安定と將來の發展のために組合の設立を要望しここに前記六社代表が在張家口蒙疆自治委員會に參集廿五日より廿七日まで三日間に亘り協議を遂げた結果新組合設立につき意見の一致を見るに至つたものである、新組合は羊毛その他獸毛の一手收買を行ふと共にその配給割當の權利を有するものであり蒙疆自治委員會の監督に服することとなつてゐる

北支綿合開發要望

天津【二・七】北支の產業開發については東洋紡、鐘紡等が棉花買付に着手したのを初め來月上旬の冀東電業の創立、興中公司の長芦鹽增產計畫、日鐵北京事務所開設、淺野、小野田セメントの北支進出等各社の具體的計畫が續出しつゝある折柄目下のところ各產業を一貫する綜合的計畫なく事態收拾の見透しも明かでないためこれら各會社は個々別々に北支進出を企圖しその間競爭の弊を生じ北支開發の大局的見地から顧みて好ましからぬ事實をさへ釀し漸く京滬間の在留邦人を憂慮せしめてゐる、よつて京滬地方の邦人有力者は近く政府及び內地財界に對し意見書を提出し北支實情の認識と綜合的開發計畫の可及的速かなる樹立を要望する事となつたが北支經濟開發に關する現地側の意見を綜合すれば大體左の如くである

一　北支開發の根本義は日滿支提携依存にあり一方的利益獨占を避け當該地方その他各省資本の動員により日支合辦事業の建設を進める必要がある

一　鐵道、港灣、治水等基本的事業の建設經營になるべく日支合辦の强大なる特殊會社により實施すべくこれがためには現存機構の改組擴大等一案である

一　棉花は各社競爭買付の結果既に毛筋棉一俵の神戸着値は米棉に比し六圓方割高を示し北支棉花の消化を困難化する慨れあり、取引機構の整備統制が焦眉の急務である

一　金融問題についてはこの際可及的有力な方策を以て對處する必要ありと認む

一　北支經濟開發問題に關し內地及び現地間の聯絡調整に當るため有力者等を派遣し北支に駐在せしめる必要がある

北支戰況

京漢線

宋哲元麾下歸順

石家莊【二・七】十一月上旬以來南京側の叛命により敗軍を再編成し彰德方面を攻撃し來つた宋哲元軍の敗殘部隊は我が軍の猛烈な反撃によつて脆くも敗退し大動搖を來しつゝあつたが廿七日午後二時宋哲元軍の某有力者は叛縣にある我が〇〇部隊に出頭抗日 排日の無意義なるを悟り漸く日本軍の眞意を誤解することが出來たから今後は日本軍の慈愛ある指導下に更生を期したい」旨を述べ歸順を誓つた、某有力者の率ゐる部隊は兵力凡そ七千、小銃六千、小銃六千、小銃彈約三十六萬發、輕機關銃三十、輕機彈藥三千發、槍二千を有する宋哲元軍麾下の有力部隊であつて歸順したる以上は進んで未だ敵對行動を執りつゝある宋哲元軍の攻撃に參加せんことを希望してゐる

冠縣附近殘敵爆撃

天津【二・七】陸軍航空隊上田部隊は廿七日正午頃大名東北方約三十キロの冠縣附近において四百の敵敗殘部隊が南方に向つて移動しつつあるのを發見各機交互に猛爆撃を加へてこれに大打撃を與へた

山東

博陶占領

石家莊【二・七】任縣方面より山東省博陶に向つて進撃中の我が工藤部隊の一部は廿七日午後遂に博陶を占領した同地の敵は我が〇〇健兒の士氣旺盛なるに一部は投降し他は殆んど戰ひを交へずして南方へ潰走した

津浦線黃河岸まで完通

平原【二・七】山東軍が退却の際滅茶苦茶に爆破して行つた津浦線黃河附近の鐵路は我が工兵部隊が嚴寒を冒し晝夜兼行の難作業を强行した結果敵が完全に爆破した最大の難所張莊、禹城間の徒駭河鐵橋も架橋成り廿六日夜に至つて曇城、北濼口間の補强工作も完全に終了沿線の工兵部隊がシャベル、鶴嘴を振上げての萬歳に送られて廿七日早朝一番列車が開通し玆に津浦線は天津より黃河左岸まで見事直通するに至つた

中支戰況

江陰九キロに迫る

常熟【二・七】江陰を目指して進撃する我が〇〇部隊は祝塘鎭を經て長壽鎭より北方に進出一氣に江陰攻略の歩を進めて居り今や我が最前線より江陰までの距離は僅かに九キロに短縮された

常州に肉薄

無錫【二・七】京滬鐵道に沿ひ常州に向つて進撃中の〇〇部隊主力は發動機船に分乘太湖の北方湖上を横斷常州に肉薄した、常州の敵は殿背より盛を衝かれ非常な動搖を生じてゐる模樣である

宜興制壓

吳興【二・七】長興占領の餘勢を驅つて宜興に向けて進撃中の〇〇部隊は廿七日午前十一時卅分頃拓林を占領し一部は宜興を制壓すると共に一部は三州山脈に蹤ゆる銅官山南方の谷間を縫ふて長驅〇〇に向け進撃を開始した

安徽省に進入

吳興【二・七】長興より街道上を西進して泗安鎭の部落を拔いた長野、山田兩部隊は廿七日午前十一時更に西方の十八里亭を占領の後進撃を續け浙江省境を突破して安徽省に入り正午過ぎ家祠堂附近に到着廣德への距離は愈よ短縮されたが敵は附近一帶の丘陵に多數の山砲を擁する堅陣を構築廿七日午後より死もの狂ひの抵抗を試み激戰を展開してゐる

報道部公報

上海【二・七】（上海軍午後六時發表）

一　太湖の北岸に作戰中の部隊は隨所に敗敵を驅逐しつゝ進撃を續行し京滬線上に於ては常州に迫り江陰方面に於てはその東側及び南側地區の敵を攻撃中なり

二　太湖南岸に於ける追撃又極めて活潑にして廣德に近迫しあり、又一部は湖西道路を北進しつゝあり

陸海軍機活躍

上海【二・七】陸軍飛行隊河村、野中、瀧、神崎各部隊は廿七日早朝より夕刻に至る迄全力を擧げて地上部隊の第一線に協力廣德、溧陽附近の敵陣地に對し反覆爆撃を加へ又一部は寧國、溧陽を結ぶ軍用道路を破壞し地上部隊の作戰を容易ならしめた

上海【二・七】海軍航空隊千田、三木兩主力部隊は廿七日午後全力を擧げて陸軍

の戰闘に協力し南京東側の敵壘要塞點たる金壇、廣德、丹陽、寧國の敵陣に廿數回に亘る連續的反覆大爆撃を敢行し敵砲兵陣地並にトーチカ陣地等を粉碎し更に蕪湖より廣德に通ずる敵重要軍事交通路を破壞し又敵增援を滿載した列車六輛とトラック數十臺を撃破して敵の後方連絡線に對し痛烈なる脅威を與へた

上海【二・三】 廿七日午前十一時過ぎ田中民至中尉(廣島市)高橋仁六郎三等航空兵曹(宮城縣)杉本正雄一等航空兵(神奈川縣)搭乘の海軍機は南京背後の敵據點たる金壇偵機と共に爆撃敢行中不幸敵の一彈は愛機に命中田中機は火達磨となつて敵高射砲陣地の眞只中に突入自爆して敵高射砲數門と共に一同壯烈なる戰死を遂げた、田中中尉は部內切つての爆撃の名手であつた

上海情勢

揚子江ジャンク中に英國船

上海【二・三】 廿七日我が海軍航空隊の偵察によると鎭江附近の揚子江上には數千のジャンクが蝟集して大混亂を極めてゐる、右は恐らく支那軍隊及び彈藥糧秣の輸送に當られるものと信ぜられるがこのジャンク群の中央には恰も我が爆撃を避ける手段であるかの如く英國旗を揭げた大型汽船三隻及び小型汽船三隻が碇泊してゐたとの奇怪な事實が判明した、我が軍は目下外務當局を通じて英國側に對し右船泊の一定期間內に於ける撤退を敎唆要求すると共に萬一これを肯んぜざる場合は容赦なく爆撃を加ふべしとの決意を通告した

◇　◇　◇

國民政府

鳥龍山附近封鎖通告

上海【二・三】 南京の防衛に躍起となつてゐる支那側は水路よりする皇軍の進撃を阻止するため南京より十六マイル下流の揚子江上鳥龍山砲臺附近を封鎖するに決し多數のジャンク及び小型汽船を續々集結しつゝある、右に關し南京大本營は廿七日各國大使館に對し南京下流に强力なる封鎖設備を設定するを以てこれがため揚子江の航行が遮斷される旨正式に通告を發した

南京外人に避難勸告

上海【二・三】 南京衞戍司令唐生智は廿七日南京在留外人に對し至急避難方を勸告すると共に南京防衞戰略につき左の如く言明した

南京防衞の第一線として東は江陰、常州を擊ぐ陣地を以て京滬沿線よりする日本軍の進撃を防ぎ西南は廣德西方に强力なる陣地を構築した太湖南岸より蕪湖に向つて進撃せんとする日本軍を喰止める計畫である、又第二陣は鎭江、句容の線に精銳部隊を配備してこれに當る但し前線よりの退却部隊が南京に崩れ込む危險があるので在留外人は一刻も早く避難されんことを希望する

蔣親衞隊を南京市內外に配置

上海【二・三】 南京周圍の防備補强を急ぐ蔣介石はその親衞隊たる中央軍第八十七、八十八、八十六各師の補充を急ぎ南京死守の中堅として市內及び外廓の一部に配置することになつた、兵力の增强を圖る爲め市內には稅警團その他の雜務編私隊などの精銳が次々に南京へ集結されてゐる

南京食料品缺乏

上海【二・三】 政府各機關の移轉完了と共に南京は今や純然たる軍事都市と化し當面の問題として食料品補給が大きな問題となるに至つたが國民政府當局が南京市內には數ヶ月分の食料品が貯藏しある旨の宣傳を行つてゐるにも拘らず在留外國人の生活必需品だる砂糖、コーヒー、バタ、煙草等は殆ど數日分を餘すのみといふ有樣なので萬一便船による食物補給が有效に行はれない場合には忽ち飢餓に曝されるものと觀らる

南京の慘狀

ニューヨーク【二・三】 ニューヨーク、タイムスの廿七日南京特電は斷末魔に喘ぐ南京の慘狀を左の通り報道してゐる

武官を除く支那政府首腦連は既に全部漢口へ引揚げてしまつた、これは神速果敢なる日本軍の進撃の前には支那軍の抵抗も長くは持ち耐へられないだらうと認めたことを物語るものだ、日々二千乃至三千の傷兵が前線から後送され南京市內はこれが爲大混亂を呈してゐるが傷兵の殆んど大部分は砲彈、或は爆撃の破片でやられたので機關銃彈を受けた者少なく小銃彈による負傷者に至つては全く皆無と云つていゝ有樣で傷兵達は口々に日本軍の砲彈、爆彈の物凄い破壞力を物語り日本軍の姿は全然見えないのに砲彈の雨のみが降り注ぐので手も足も出ないとこぼしてゐる、常州、無錫、吳興等の病院から退び出されて來た重傷者達は下關停車場のプラットフォームに放置され寒風と冷雨に曝され食糧も手當もなく續々と死亡して行くと云ふ地獄繪を見出してゐるが鎭靜劑の手當がない爲め彼等の呻き聲は數町先にも聞え其の慘狀は全く目も當てられない

◇　◇　◇

帝國

愛國公債追加賣出し

【二・三】 支那事變費支辨の愛國公債は十六日賣出し以來凄ましいほどの賣行きで宣傳のポスター、標語、パンフレットと大童で消化に努力してゐた大藏省もすつかり感激してゐるが最初に全國一萬二千の郵便局に配布した五千萬圓の債券はホンの二三日間で大半賣切れ廿七日までに正確に判つた賣上げは四千三百萬圓强だから一日平均四百萬圓と云ふ盛況で賣行の筆頭は軍需工業の中心とも云ふべき北九州これに次いで東京、大阪、名古屋の大都會で餘り賣れたので追加が間に合はないと云ふ嬉しい悲鳴を大藏省印刷局であげてゐたほどだが漸く千八百萬圓の債券が出來上り廿七日全國へ配布を終り廿九、卅日の二日間に全部賣捌く事になつた

警視廳英靈合同葬

【二・三】 日支事變に出征し幾多の輝やかしい武勳を立て護國の人柱として名譽の戰死を遂げた警視廳職員歩兵中尉巡査部長福永七郎氏(三九)他五十九名の第一回合同葬は藤岡警務部長が葬儀委員長となり廿七日午前十時より築地本願寺でいとしめやかに執行された、祭壇には六十體の寫眞が各關係方面から贈られた造花、供物に飾られ式は第一喚鐘で遺族、來賓着席の後第二喚鐘で法要が開始され齋塲仕出樂、參列者總員の合掌があつた後齋藤警視總監、馬場內務大臣、杉山陸相、米內海相、東京府知事、東京市長等來賓多數の弔辭、各宗派代表及び遺族の燒香あり再び參列者總員合掌の後護國鬼燒香があつて正午式を閉ぢた、尙正午からは一般參詣者の燒香が行はれ尊き英靈をなぐさめる者數千人あつた

皇國農民團理事長の慰問

【二・三】 お百姓の土軍慰問使—皇國農民團統理事長吉田賢一氏は農村出身の皇軍將士慰問のため全國各地出征遺家族より依頼された激勵狀約七千通と慰問袋を携へ廿七日正午神戸出帆の天津航路長安丸で北支に向つた同氏は天津、北京を中心に約一ケ月間將士の勞を犒ひ歸國の豫定であるが「一家族よりの激勵文は皇軍將士への何よりの土產物だと思ひます」と元氣に語つた

在外邦人獻金

マニラ【二・三】 マニラ日本人會では去る九月上旬國防獻金第一回分として邦貨約一萬圓を獻納したが其後第二回國防獻金募集中のところ一萬四千四百九ペソ、(邦貨換算約二萬四千六百圓)を得たので廿六日總領事館經由で獻納した、日本人會では更に第三回獻金募集に着手した

リマ(ペルー)【二・三】 リマ在留邦人婦人によつて組織される佛敎婦人會はかねて皇軍競問袋資金を募集中であつたが現在迄に五千圓に達したので取敢ず第一回分として廿七日國防婦人會を通じ本國に送附した

十一月廿八日

北支情勢

北支恢復狀況

北京【二・三】 事變勃發により混亂に陷つた北支地方の秩序は神速なる皇軍の活動と治安維持會その他の必死的努力により今や面目を一新し各方面に多大の成果を擧げてゐる卽ち十一月末における北支の政治、經濟金融、產業各般の回復狀態は大體左の如くでその速かなる復興振りは北支今後の

飛躍に重要なる基礎と示唆を與へるものとして內外より注目されてゐる

一　交通　支那軍の破壞工作によつて徹底的損害を蒙つた各路線も皇軍〇〇隊の果敢なる復舊作業により逐次回復の域に向ひ既に京津間は全通、京漢、津浦兩線も日本軍の占領地域內は全然復舊するに至つた、復舊した各線の運行は從來の支那側職員の逃亡等により少からず困難を感じたが目下は〇〇方面より經驗者五千餘の獻身的援助により圓滑に行はれ更に最近は輸送能力の增大方も企圖されてゐる鐵道の外道路の建設も着々行はれ既に北京の周邊には此一ケ月間に五百キロに及ぶ新道路網が完成し治安維持の上にも絕大の効果を極めてゐるが今後更に各要地を繋ぐ大自動車道路の建設を行ふ方針である

一　金融通貨　金融通貨の安定は治安新工作の第一に取上げられ事變中九十二元內外に急落した金圓も最近舊に復して殆んどパーとなるの好調を持續してゐるが通貨、金融の統制と圓滑なる融通とを期するための根本對策から必要を叫ばれた强力なる中央機關の設立に關しても意見全く一致し產業開發に必要なる日本資本の導入についても日本との間に滿足なる諒解が成立しこれ亦遠からず實現の機運をなすまでになつた

一　治安　河南省彰德に成立した河南省自治政府を殿りとして皇軍の占領地帶內の要地には殆んど例外なく治安維持會が設立され地方治安の維持、暫定的行政事務に當つてゐる、殊に水災に見舞はれた津浦線沿線の農民救濟には治安維持聯合會が積極的に乘出すこと、なり特別委員會が設けられ救濟の手が差しのべられてゐるが更に恒久的施設としては各縣內に防共、親日、自治の模範農村を建設し治安維持の樞軸たらしめんとしてゐる

一　產業　一般產業は徐々ながら回復し殊に治安に關係の深い電氣事業に關しては興中公司が保定、石家莊、太原其他に進出して經營の任に當り農民購買力の增進のためには長蘆鹽、高粱等を奥地に撒入して手持ちの棉花と物々交換の途が講ぜられ居り根本的な產業開發等として日支合辦の大規模の開發會社が考慮されて居り新政權と相前後して實現の運びとなるものと觀らる

一　敎育文化　事變中休校の小學校、中學校は何れも開校の運びとなるに至つて居り從來の排日方針は全く廢棄され親日的空氣が支配的となつてゐる

太原で伊太利宣敎師拉致

太原【十二・二】太原南方約十五里の地點にある交城縣附近六合村にあるカトリック敎會洞子溝天主堂のイタリー宣敎師ベルニニ・ロドリコ及ジョン・バッテスタの兩氏は廿五日支那共產軍のために山中に拉致された事判明した、共產軍は右宣敎師二名の身の代金として十萬圓及び多數の食糧を信者及び村民に要求して來たが當地在留外人は寒しく憤慨すると同時にその生命を憂慮されてゐる、我が軍は直ちに之が救出のため活動を開始した

北支戰況

山西

臨汾爆擊

天津【十二・二】我が鳥谷部隊の精銳機は廿八日午前〇〇基地を出動朝靄を衝いて同十一時卅分山西省臨汾上空にその雄姿を現はし敵根據地に亘彈の雨を降らせて敵に大損害を與へ潰亂せしめた

◇　◇　◇

京漢線

萬福麟軍衰微

石家莊【十二・二】河北省の戰線で一敗地に塗れた萬福麟軍は食糧衣服の缺乏に全く尾羽打枯らし目下彰德西方の水冶鎭及び林縣附近に潜伏して居るが同軍の軍規全く紊亂し掠奪暴行が公然と行はれ幹部も之を默認して居る狀態で同地方の住民は續々日本軍の守護下に集りつゝあり、又彰德の南方湯陰には四川軍が駐在して居るが之も萬福麟軍と同樣全く秩序を失ひ士氣沮喪して居る

◇　◇

中支戰況

江陰縣城攻擊

無錫【十二・二】田代、兩角、添由、倉林の諸隊は堂々たる陣形を以て南閘鎭方面より進發江陰縣城に向つて陸正面より肉薄し廿八日午後六時その前衞部隊は縣城を距たる南方一キロの線に達し攻擊の火蓋を切つた

無錫【十二・二】廿八日夕刻江陰縣城攻擊前進に移つた田代、兩角等の各部隊は凄壯なる夜戰を行ひつゝ逐次敵の抵抗を破碎し最前線部隊は遂に午後十時頃城壁にとりつき目下城內の敵と激戰中

無錫【十二・二】我が軍の常州城內突入により江陰要塞の敵陣は遂に孤立に陷るに至つた、之がため敵が南京防備の第二線陣地と恃む江陰常州の線は遂に全面的崩潰の止むなきに至るものと見られ茲に愈々南京攻略の第三期戰が展開される事となつた

常州に肉迫

無錫【十二・二】破竹の勢を以て一氣に京滬沿線を猛進中の〇〇部隊は廿八日午前十時過ぎ常州東方約九キロ餘の路城鎭を占據し更に前進を續け陸海航空隊の活躍と呼應し同日夕刻には常州東方三キロの地點を突破し常州市街外廓に敵を壓迫し將に市街戰に入らんとしてゐる

無錫【十二・二】京滬鐵路及び大運河に沿つて南京に向け進擊中の片桐、大野、野田、助川等の各部隊は廿八日午後二時常州城壁に達し激戰數刻の後遂に城內に殺到激烈なる市街戰を交へつゝある

無錫【十二・二】京滬沿線の敵を常州城に追ひ詰めた〇〇部隊の先鋒は敗敵に追尾しつゝ廿八日午後六時過ぎ遂に常州城東南部落に突入その一角を占據した

無錫【十二・二】常州城壁の一角を占據した我が軍は雪崩を打つて城內に殺到街區を練つて激烈な市街戰を展開してゐるが常州城內に蟠居する敵は蘇州、常熟、無錫より敗退した一部軍隊と劉湘の四川軍で街路及びクリークに據つて最後の抵抗中であるが敵大部分の將兵は既に浮足立ち常州城の完全占領は最早時間の問題となつた

無錫【十二・二】常州城壁の一角を占據せる我が部隊の一部は時を移さず城內に突入すると共に他の一部は城壁を迂回して敵の背後を衝き更に京滬鐵路及び大運河に沿ひ進擊の體勢を整へてゐる

上海【十二・二】（上海軍午後六時發表）一路南京方面に敵を急追中なりし我が部隊は本朝來常州を攻擊中にしてその第一次部隊は既に常州市街に肉迫せり

宜興攻擊

吳興【十二・二】杭州灣上陸部隊〇〇部隊は廿八日朝來宜興へ向つて進擊を續け午後零時四十分頃には宜興を距る五キロの地點に到着した、敵は斗山の嶮嶮を背にして抵抗を試み目下交戰中である、又奇襲戰術を以て太湖北岸を橫斷今早朝突如沙塘港に上陸した〇〇部隊は直ちに進擊を起して西進本日夕刻には宜興を前後より脅威する地點に到達した、斯くて南北よりする我が軍の挾擊を受けた宜興の敵は混亂に陷つた

吳興【十二・二】千葉、山田等各部隊は激戰の後嶮峻斗山の敵陣を拔いて廿八日夕刻敗走する敵を追つて宜興市外に肉薄宜興城南方を流れるクリークを挾んで交戰の儘夜に入つた、既に宜興城內の敵は動搖の色あり同城の占領は目睫に迫つてゐる

廣德攻擊

吳興【十二・二】廣德街道を進軍中の長野山田部隊は三州山麓を越えて獨山の線に到達した、廣德の敵は南京の背後を死守せんと獨山の地の利に據つて反擊を加へ我が軍又猛虎の勢を以てこれに肉迫し壯烈なる陣地戰が行はれてゐる、敵は夜に日を次いで鐵道及び街道上に大部隊の增援軍を輸送し決戰を試みんとしてゐるが終日行はれた我が渡洋精銳部隊及び陸海飛行隊の猛爆に甚大な打擊を受けてゐる

▲泗安占領　上海【十二・二】（上海軍廿八日午後六時發表）長興占領後決河の勢ひを以て廣德方面に敵を急追中の我が第一線部隊は本日晝頃下泗安（長興西方約三里）を占領し更に敗敵を急追してその先鋒は既に安徽省境を越へて西進せり

陸海軍機活躍

上海【十二・二】陸の隼神崎、川村各主力部隊は本日午前その精銳〇〇機を以て廣德に飛び敵主要陣地に反覆爆擊を行ひ更に一部〇〇機は常州に現はれ海軍機と協力して常州の敵を强襲した

上海【十二・二】海軍航空隊千田、三木兩部隊主力は本日朝來絕好の飛行日和を利用し昨日に引續いて常州に飛び縱橫無盡に亂舞地上部隊の猛烈な攻擊前進と相俟

つて敵の主要陣地に〇〇〇キロの巨彈を浴せた、また柳原、江草兩大尉指揮の〇〇機は機翼を連ねて廣德、丹陽に飛び兩地の敵陣を猛襲した

津浦線爆撃

上海【二・二六】海軍航空隊は廿八日正午大擧して安徽省並に廣東省内の各驛を襲撃した、安徽省内に於ては津浦線上に停車中の貨車數百輛に爆彈の雨を降らせ全部悉く命中火災を起さしめ更に泗縣より靈壁に通ずる道路を進軍中の約一千名の敵軍を發見隼の如く之を襲ひ車馬百輛、トラック百臺を始め同部隊に殲滅的銃撃を行つた

◇　◇　◇

上海情勢

前線部隊に勅語謹送

上海【二・二六】湖沼山野の彼方遠く奮戰を續けてゐる皇軍最前線部隊に對し今回畏くも上海戰線將兵に賜つた勅語を空より謹送する事となりこの榮譽を擔つた陸軍飛行隊河村部隊大曲大尉は廿八日午後〇〇基地を出發〇〇前線に飛び重大任務を果して劃期的飛行を完了した

貴院慰問團一行歸滬

上海【二・二六】貴族院皇軍慰問團一行は九日間に亘り陸海軍前線部隊、各病院等の視察慰問を終へ井上、三島、渡邊等の諸子は廿八日出帆の上海丸で離滬した、德川義親侯、樺山愛輔伯は引續き上海に留り傷兵の慰問に當る筈

上海銀行家香港に遁る

香港【二・二六】廿八日香港入港のイタリア汽船コンテ・ロッソ號には上海葉琢堂以下中央、中國、交通、農民四大銀行高級職員七十四名が便乘南下し來つた、彼等は近く廣東、漢口に向ふ豫定であるが大半は當地か又は廣東で待機し時局の變化に應じて行動するものと見られる

浙江財閥巨頭香港へ

上海【二・二六】浙江財閥の領袖錢永銘、王曉籟及び青幇の巨頭杜月笙は廿八日上海出帆のフランス汽船アラミス號で上海を脫出香港に向つた

共同租界新聞檢閲所接收

上海【二・二六】（上海軍午後六時發表）本廿八日午後三時在上海共同租界内支那側新聞檢閲所は完全に我が手により接收せられたり

電報局放送局接收

上海【二・二六】交通部上海電報局は廿八日午後四時半我方によつて接收され上海と上海以外支那領土との通信機能は完全に遮斷され之と同時に交通部のKQH放送局も我方の接收する處となり上海戰以來の排日抗日宣傳の本據もつひに閉された

南支戰況

粤漢線爆撃

香港【二・二六】廿七日正午過ぎから開始された我が海軍航空部隊の粤漢線等交通要衝の爆破は〇〇〇機の精鋭を以て敢行され廣東の東南方面各地に甚大なる損害を與へ更に粤漢線は横石、黎洞、連江口等各驛を徹底的に破壞した、之が爲め各線共列車運行は停止されて居り又廣東、香港間の長距離電話は昨夜修理されたが今朝十時又復不通となり我が海軍機の連續的空襲は廿八日も敢行された

香港【二・二六】廿八日午前十時四十五分我が空軍〇〇機は廣東郊外天河、白雲山兩飛行場に現れ爆彈を投下したる後粤漢線上に飛び源潭、琶江口等諸驛を更に廣東兵工廠を順次爆撃し彼我空陸の間に砲火を交へた後全機歸還した

國民政府

宋子文亡命準備說

香港【二・二六】宋子文の動靜は最秘に附されて居り廿八日入港のコンテ・ロッソ號に便乘して香港に來たとか今夜深更香港入港のフランス汽船アラメス號に便乘して居るとか或は又既にマニラに上陸したとか種々の消息が振りまかれて居るが實は上海南市陷落後宋子文は秘かに陸路南京に向ひ同地から汽船で漢口に出で廿四日漢口から飛行機で當地に來た事判明當地に於ては近親者だけを近づけて善後策につき協議しつゝあり、彼等は既に南京政府の沒落は時日の問題で大勢如何ともなし難いとし積極的策動を避け專ら私財の整理や亡命の準備に餘念がないと言はれてゐる

香港【二・二六】イタリア汽船コンテロッソ號にて極秘裡に上海より當地に到着した宋子文は直ちにマニラに密行したと云はれるが漢口より當地着電報によると宋子文は孫科と共に近くロンドンに赴く模樣で表面は英國の積極的援助を要請するにありといふも事實は宋一家のロンドン亡命準備のためと見られてゐる

孫科香港で對策協議

香港【二・二六】立法院長孫科は去る廿四日極秘裡に飛行機で漢口から當地に潛入し目下當地の華僑代表及英國側有力者と會見し軍要協議を行ひつゝあるが廿七日歐洲から歸國した西安事件の當事者楊虎城とも會見更に宋子文、俞鴻鈞等とも極秘裡に今後の對策協議を重ね愈々斷末魔の喘ぎを見せて居る

國民政府の情勢

【二・二六】廿八日關係當局の入手した情報に依れば遽に支那事變を契機として國共合作を行ふと共に地方軍閥を糾合して對日抵抗の强化を圖つた國民政府部内の南京還都後に於ける最近の情勢は表面依然として蔣介石獨裁政權の勢力が維持されてゐるが實際は部内の暗鬪漸く深刻化し廣西派の白崇禧の勢力漸く擡頭して蔣介石との對立表面化の危機をはらみ更に馮玉祥一派の容共派並に周恩來、朱德等中國共産黨と國民黨との間に軋轢もあり特に最近の情報に依れば陳濟棠を盟主とする廣東派の反蔣獨立運動も具體化する形勢にありしかも戰局は連戰連敗の實狀で我が皇軍の南京攻略を一大轉機として南京政府は結局一路崩壞の途を辿るより他なしと觀測されてゐる、いま確實な筋の情報を基礎として最近の南京政府部内の動向とその動搖の現狀を示せば大體左の如くである

△蔣介石直系並にその猜忌派の動向　蔣介石は還都後に於ても依然として政府部内の實勢力を把持して居るが蔣の直系として軍政方面に何應欽と共に片腕となつて活躍してゐるのは張群で蔣の純直系とみられて居り又この他に蔣政權を强化してゐるのは所謂猜忌派とされる孔祥熙、宋子文、宋美齡等の宋家一門があるが蔣と宋子文の仲はこゝ數ケ月前より溝が出來て稍々不仲の狀態を續けてゐるやうでこの間に立つて蔣介石をうまく操り宋との和解に努めてゐるのは蔣夫人の宋美齡で宋子文、宋藹齡、孔祥熙、宋美齡の兄妹が閨閥關係で固く結び特に孔祥熙、宋子文は財政方面で蔣を助けてゐる、蔣直系の張群は南京策戰本部たる軍事委員會の事實上の總元締で國民黨部に於ても中央政治委員會の要職にあり、軍政方面で蔣の股肱となつてゐる、この他に蔣の腹心としてC・C團の首領たる陳果夫事實上C・C團を牛耳つてゐる陳立夫の兄弟があつて蔣を助け守護してゐる軍人方面で蔣介石の直系とみなされてゐる何應欽は目下蔣介石の懷刀となつて對日抗戰に活躍してゐるが蔣が北伐に成功して南京政府を樹立すると共に何應欽の手兵は全部蔣に取上げられて仕舞ひ蔣はこの何應欽の手兵を基礎に今日の獨裁を成就したもので何應欽は現在の處蔣の仔分となつて働いてゐるが腹の中では時さへ來れば蔣と分離して獨立する希望に燃えてゐる、しかも蔣側近の軍略家として野心のある楊杰との對立は必然的情勢にあり何時蔣と離れるか判らない、この楊杰は現在では蔣の下で參謀次長となり自分の實兵を持たず溫和しく働いてゐるが根が積極的な野望に滿ちてゐる軍略家なので蔣としては安心の出來ない人物である

△汪兆銘等派の動勢力　汪兆銘は孫文の國民革命に蔣介石と共に働き國民黨の元老で國民革命の元勳である、汪は武力を持つてゐないので實力なく蔣と手を握ることに依つて自己の勢力を維持し蔣は汪一派の人望を利用するため汪と妥協してゐる現狀にある、併し乍ら汪兆銘一派の廣東派には王寵惠、曾仲鳴その他人材を擁してゐるので蔣と汪との仲も不即不離の狀態である

△馮玉祥容共派並共産黨の動向　馮玉祥は遽に反蔣運動を起し蔣のために全敗して以來蔣介石と妥協し目下軍事委員會の要職について對日抗戰に狂奔してゐるが蔣介石は親ソ派たる馮玉祥を利用してソ聯邦の援助を求めつゝある實狀で馮の實勢力は蔣介石に比しずつと微弱であり僅にソ聯との關係で相當の力を持つてゐるものである、更に事變を契機として國共合作に成功せる周恩來、朱德等中國共産黨の一派は抗日

戰線に相當の活躍を續けてゐるが現在の共產黨の勢力は蔣政權に比し微々たるもので殆んど問題にならない程度だと傳へられて居り蔣介石は對日對ソの關係で目下巧みに共產黨を利用してゐるが共產黨を南京政府部内にはびこらせない樣嚴戒を加へ遠からず國民黨の分裂對立があるものとみられてゐる

△白崇禧等廣西派の勢力擡頭　廣西派の重鎭白崇禧は從來蔣と對立して反蔣、反共運動を續けて來たが事變を契機として蔣と妥協し南京に來り軍政家として抗日戰線に活躍してゐるが白は蔣に對し內心では不俱戴天の敵として復讐を誓ひ常に蔣とは兩立し得ずとはつきり宣言して居るが舉國抗日のため南京に來て以來非常な勢力を扶植し政治家として又軍略家として部內に於て蔣の勢力と拮抗し得る唯一人の人物で今ではその人望蔣を凌ぐ有樣で國民政府部內は蔣と白の對立抗爭に依つて崩壞する惧が多分にある、從つて白崇禧は今後蔣の獨裁政權沒落を早め得る凡ゆる策動を加ふと共に自己の手兵を養ふため機會をみて廣東、廣西に退き反蔣運動の狼火を擧げるか又は反蔣クーデターを斷行するかもしれないと傳へられ蔣の最も畏怖してゐる人物で今後の動向は特に注目されてゐる

△廣東、獨立運動の兆　廣東派の驍將陳濟棠は西安事變で一時失脚してゐたが支那事變を契機として再び勢力擡頭し陳銘樞と相呼應して反蔣を目標とせる獨立運動をを起しつゝある情勢が某當局に達して居り陳濟棠をかつぐ香港方面の仔分等が香港を根城に盛んに策動しつゝあると云はれてゐる

伊、滿洲國承認で國府狂亂

上海【十一・六】イタリア政府の滿洲國承認は漢口に移轉した國民政府外交部に非常な衝動を與へ王寵惠外交部長は廿八日取敢へず駐伊支那大使劉文島に宛て訓電を發し

イタリア政府に對しイタリアの滿洲國承認は支那の主權を侵害し聯盟規約及び九國條約を蹂躙したものといふべく且つ支那朝野の感情を極度に刺戟するもので支那イタリア間國交上面白からぬ影響を與ふるであらうとの威嚇的抗議を提出せしめた、尙ほ半狂亂に陷りつゝある國民政府は支那在住のイタリア航空顧問並に多數の宣敎師に對し或種の威嚇的報復手段を執るに非ずやとの懸念も一部に行はれてゐる

帝國

增上寺戰歿者追悼法會

【十一・六】支那事變で護國の華と散つた勇士の靈を弔ふ皇軍戰病歿者慰靈大法會は初冬の陽和やかな廿八日午後一時から芝山內增上寺に於て發起人の寺內、松井、香月、長谷川大川內五陸海軍司令官夫人はじめ近衞首相、杉山、米內、陸海兩大臣代理、館東京府知事、小橋市長、貴衆兩院議員、各團體代表者及び在京勇士の遺家族一般市民等約一千餘名參列の下に嚴かにも又盛大に營まれた、之より先午前九時半信成高照兩門跡は羽田から飛行機に搭乘五司令官夫人の手跡になる稱名を寫した蓮華二萬箇を白雲なびく芝山內上空より散華大空から皇軍勇士の英靈を弔ひかくて午後一時から兩門跡大僧正導師の下に式は始まり香煙ゆらぎしめやかなる讀經の中に近衞首相以下各大臣、府知事、市長、井上在鄉軍人會々長その他愛國婦人會、各關係團體代表等參數の弔詞があり、次いで五司令官夫人を始めとして遺族代表各大臣代理、貴衆兩院議員、府市各區民代表小泉親彥委員長等は佛前に進み心からなる燒香を行つたがわけても伊知元三笠艦長母堂琴子刀自が古稀の老軀を式場に運び香を捧げる姿は參列者一同を感激させた、かくて同胞に代つて國の礎となつた忠魂を慰める一般國民の燒香は尙陸續と增上寺境內を埋めて同四時すぎ擧國的大法會を終了した

戰死將校氏名

【十一・六】原隊入電　上海方面の戰鬪で戰死せる將校左の如し

▲山田部隊　大尉　水野　角市

少年團上海慰問計畫

上海【十一・六】大日本聯合少年團長三島通陽子は貴族院皇軍慰問團一行に加はり去る十九日來上海の陸海軍戰線を隈なく視察し廿八日正午出帆の上海丸で歸京の途に就いたが三島子は皇軍將士の奮戰振りに深く感激しこの感激を是非とも內地の少年團にも頒ちたいと思ひ立ち陸海軍外務出先當局及び上海少年團と協議の結果この正月の冬休に日本から約三十名の少年皇軍慰問團を編成し得意のキャンプ慰問を行ふことゝなつた、三島子の計畫では大體全國各都市から一名づゝの團員を選び手引の輕い車を用意し輸送には一切自動車を用ひず專ら徒步で戰跡から戰線或は野戰病院等を訪問し親しく皇軍將兵を慰問しようと言ふのである

ラトビア僧獻金

【十一・六】容共聯ソの蔣介石は世界の佛敎徒にとつても敵であると在支皇軍の活躍に感激し退隱に在る「ラトビア」人佛敎僧侶二名は遙羅駐在日本公使館附武官を通じて金一「パート」と左記手紙を添へて獻して來た

現在支那を牛耳つてゐるのは蔣介石や耶蘇敎の徒で禍の根源です、日本軍は佛法擁護の聖戰をなしてゐるので日本軍には必ずや御釋迦樣の加護のあることと固く信じてゐます

十一月廿九日

北支情勢

北支棉花買付割當

天津【十一・六】北支棉花の買付は差當り明年一月末までに輸出入聯合組合の手により廿五千ピクル（內紡績棉十七八萬ピクル申入棉七八萬ピクルの見込）買付を許可されたので目下當業者間の割當に付內地及び北支棉業者間に折衝中であるが大體左の如く決定する模樣である

一　紡績棉買付量の三分ノ二を興中公司日本棉花、東洋棉花、近江商店の四者殘り三分ノ一を三昌洋行その他在北支邦商に割當て中入棉は全支在北支邦商の手で買付しめる

一　右は明年一月末までの暫定時割當とし二月以降はその實績により變更するなほ北支棉花公司設立準備を進め十二月中旬大阪で創立總會開催の筈

北支戰況

空軍活躍

▲考城爆擊　天津【十一・六】島谷部隊の精銳〇〇機は廿九日午前十一時隴海線開封の東北方考城上空を空襲し同地に待避して居た敵軍用自動車數十輛を爆擊完全にこれを破壞し更に密集部隊に多數の爆彈を投じて甚大なる損害を與へた、考城は開封と津浦線兗州を繋ぐ幹線道路に位し同地の爆擊は敵輸送作戰に一大脅威を與へて居る

▲濮縣敵砲爆擊　〇〇根據地【十一・六】空の精銳遠藤部隊は廿九日午前十一時頃河北省より敗退した敵を捜索しつつあつたが濮縣東方十粁の白衣閻及び後龍庄、（白衣閻東方四粁）に何れも二、三千の敵を發見しこれに爆擊を加へ更に濮縣附近の黃河を渡つて南方へ敗走する敵兵約一萬を發見徹底的空爆を敢行その大半を殲滅せしめた

中支戰況

江陰縣城占領

上海【十一・六】廿八日夜敵の警戒陣地を擊破して江陰に肉迫した田代、兩角、添田倉林の諸部隊は徹宵攻擊を續行し廿九日朝來總攻擊に移り城壁に據る敵の抵抗を粉碎しつゝ逐次戰果を擴張午後二時强力たる砲兵の掩護の下に破壞口より一齊に城內に突入目下激戰中であるが縣城及び要塞の敵は大混亂に陷り其の一部は江岸を傳つた西北方に敗走中である

上海【十一・六】田代、兩角、添田、倉林の諸部隊先鋒の江陰城內突入と呼應して定山の我が砲兵陣地よりは江陰縣城西北の敵後方陣地に亙彈を浴せ陸軍飛行隊の猛爆と相待つて敵の退路を遮斷しつつあり

上海【十一・六】江陰城內の敵は我が軍の急襲に狼狽しつゝも應戰に努め城內各所に猛烈な市街戰が展開されたが前日來空陸の猛擊に浮足立つて居た敵は一步一步退いて遂に算を亂して城外に潰滅し敵が難攻不落を誇つた江陰要塞の母體たる江陰縣城は廿九日午後三時卅分完全に皇軍の占領するところとなり各城門に燦然たる日章旗が揭げられた、かくて揚子江岸南京への大要塞たる江陰要塞の陷落も全く目睫に迫つた

上海【十一・六】江陰縣城は揚子江右岸に北面して構築された要塞と共に揚子江防衞の最大關門である、江岸には黃山、東山、西山駕山の四砲臺が砲先を揃へて江面を睥睨縣城南方には定山、花山等の山岳を利用して堅固な背面防備を施してゐる

る、此の要塞を守る指揮官は六年前吳淞砲臺を守備し昨年八月廿四日北海事件の責任者たる舊十九路軍の梟雄翁照垣である、同所は南京の咽喉を扼する要害であるだけに敵も精根を盡して死守せんとしたものである

江陰要塞占領

【上海十二・二元】江陰縣城を占領した田代兩角、添田、倉林等の諸部隊は時を移さず一部を以て城内の掃蕩を行ふと共に一部は敵の遺棄した陣地を逆用して江陰砲臺攻撃の火蓋を切つた、江陰砲臺は縣城より半キロの揚子江岸にあり、備砲約八十門、清末李鴻章の建設以來南京の死命を制する長江第一の關門として爾來防備を强化し砲臺の上流には水上よりの進撃を阻止する爲多數の船舶とジャンクを沈め强固な封鎖設備を施してゐる

【上海十二・二元】廿九日午後五時我が軍は江陰砲臺を占領した

【上海十二・二元】潰亂に陷つた江陰砲臺の敵は縣城の敗敵と合し西方に向つて潰走中で田代、兩角、添田、倉林の諸部隊は機を移さず猛烈なる追撃戰に移つた

【上海十二・二元】（上海午後六時發表）今朝來我軍は常州、宜興等の要害を相次いで略取せるが更に午後二時半田代、兩角、倉林等の諸部隊は揚子江岸の堅陣江陰要塞を完全に占領し一路南京に向ひ殺到せんとしつゝあり

江陰陷落で封鎖線無効

【上海十二・二元】江陰、無錫を連ねる南北の線は南京防衛の咽喉と言はれ獨逸人軍事顧問の指導下に國府がこゝ二三年人力と財力の限りを盡して築いた延長廿五哩に亘るトーチカ要塞線で幾十萬の大軍を以てしても陷落せずと確信してゐたのみならず一般軍事專門家達もこがため南京の東正面よりの攻撃は不可能なりとの折紙をつけてゐたものであつた、然るに破竹の如き皇軍の前には不落を誇つたこの陣地帶も全く問題とならず、脆くも皇軍の手に歸するに至つたがこれがため江陰上流に築かれた揚子江の封鎖線は今や全く用をなさぬことゝなり全く我が海軍による封鎖撤除上流遡航も實現すべく陸海空三軍相呼應した南京進撃も目睫の間に迫るに至つた

支那警備艦拿捕

【上海十二・二元】（上海軍發表）去る十五日午前八時助川部隊が滸浦鎭（福山東方約十キロ）占領の際河合部隊の兵により江岸繫留中の支那軍警備艦「鎭慶」を拿捕したが柳原參謀、古賀工兵隊長等はよく自から陸兵を督して同艦の機關破損部分を修理しつゝ揚子江を下航し廿九日夜無事上海虹口碼頭に到着せり

常州城占領

【上海十二・二元】今朝午前十一時常州城は完全に我が手に落ち城頭高く日章旗が揭げられた

【上海十二・二元】常州城内に雪崩を打つて突入した片桐、大野、野田、助川、三國、今中等の各部隊は徹宵市街戰を演じつゝ頑强に抵抗する殘敵をジリ押しに押したが廿九日黎明と共に一齊攻撃に移り遂にこれを驅逐午前十一時城内を完全に占據し更に京滬鐵路に沿ひ敗敵を急追しつゝあり、城頭には感激の日章旗が一片の雲なき初冬の空に翩翻とひるがへつてゐる

【上海十二・二元】（上海軍午後一時半發表）本廿九日正午頃我が大野、助川、野田、片桐、三國、今中等の各部隊は常州を占領し續いて敵を南京方面に追撃中なり

【上海十二・二元】常州は人口八萬を擁し蘇州、無湖、鎭江等と並び稱せられる京滬鐵路上の要地で最近生糸、紡織、織布、製油等の工業漸次盛んとなり江陰、金壇、宜興等を結ぶ公路の完成により近時軍事的にも重要據點となつてゐたものである

宜興占領

【上海十二・二元】クリークを挾んで夜戰に入つた千葉、山田以下各部隊は廿九日拂曉を期し工兵の決死的架橋を以て宜興南門に突入城内に殺到し約三時間餘に亘る市街戰の後午前九時頃完全に同市街を占領凱歌を揚げた

【上海十二・二元】（上海午後零時半發表）

一　長興占領後敗敵を急追して湖西を北進し江蘇省に進入せる千葉、山田等の各部隊は今朝九時宜興（長興北方四十キロ）を完全に占領し更に敗退の敵を南京方面に急追中

二　蘇州を占領せる部隊は舟艇により廿七日太湖を横斷しその西岸沙塘港に上陸し南京方面に前進せり

【上海十二・二元】宜興縣城は西沈湖に臨み東方及び北方の宜荊運河を通ずるのみならず南京湖州街道と常州街道との分岐點に當る水陸交通の要點で附近張公洞の大鐘乳洞と宜興燒を以て知られる太湖西北岸の小邑である

【上海十二・二元】廿九日我が軍の手に歸した宜興の爭奪戰はこの地が敵約十個師の大部隊が長期間滯在したと言はれる太湖西岸の敵重要據點であつたゞけ非常な激戰が展開された、廿八日夜陰に乘じて宜興城壁間近に迫つた千葉部隊は三方よりひた押しに縣城へと押寄せたが敵は城内に通ずる自動車道路の橋梁を悉く破壞し橋の前方に陣取り迫撃砲、機關銃の猛射を以て頑强に抵抗し來つたため我が方は敢然として之に肉迫し約十米の敵前に進出激戰數刻の後之を擊退した、主力は更に〇砲の掩護射撃下に南門に通ずる石の太鼓橋を渡つて二十八日午後十時猛然城内に殺到すれば狼狽した敵は西方に向つて潰走し斯くて城頭高く日章旗を飜した然し敵もさるもの千葉部隊の果敢な突進に一旦宜興西方地區の部落に退却したがそのうち約一千は廿九日午前九時半頃俄然喇叭を吹き鳴らしつつ東門前方の自動車道路より逆襲し來り迫撃砲、機銃を破壞された橋梁附近に据へて猛射を加へ來つたので千葉部隊は之に應戰十米のクリークを挾んで激戰二時間にして敵に致命的打撃を與へて潰走せしめ目下城内外の殘敵掃蕩中である、廿八、九兩日に於ける敵の遺棄せる死體二百餘に達しその損害は莫大に上る見込みであるが千葉部隊の損害は僅に戰死傷合計卅餘名に過ぎなかつた

長興【十二・二元】千葉、山田〇〇各部隊は廿九日宜興を占領したがこの戰鬪に於て上海戰最初の挾撃戰を展開し敵の遺棄屍體三千に上る殲滅的戰果を收めた、この日太湖西岸の要害夾浦鎭の三段構への要塞を物の見事に撃破した千葉、山田兩部隊は南方より敗敵を追つて宜興に迫り北方無錫方面よりは〇〇部隊が宜興を目竟けて南下しここに宜興を挾んで上海戰最初の挾撃戰を演じた、かくて敵大部隊が南北よりの我部隊の奇襲に狼狽右往左往するところを猛撃して之を殲滅し南北より堂々宜興に入城太湖を挾んで南北より攻め來つた各部隊はここに感激の握手を交した

陽攻撃

【上海十二・二元】宜興より敗退せる敵はクリークの橋梁を片ツ端から燒却して溧陽に通ずる街道上を算を亂して西方に潰走しつゝある

【長興十二・二元】千葉、山田等の諸部隊は宜興縣城を占領するや憩ふ間もなく直ちに道を南京街道に取つて西進しつつあり宜興西方敵主力陣地とも目される鄱陽の敵は早くも動搖を來たし一部は本日午後三時頃より南京最後の防禦戰たる句容の線に向け撤退した

【上海十二・二元】今朝宜興を占領せる千葉山田兩部隊は城内の殘敵掃蕩完了と共に正午敗敵を追撃し更に鄱陽に向け攻撃前進に移つた、湖北會戰の據點宜興を拔かれた廣德方面の敵陣營は今朝來動搖の色濃くその一部は既に後退を開始した模樣である

太湖包圍完成

【上海十二・二元】京滬鐵路に添ふて進撃する我が部隊の常州城内突入と南京杭州街道を進撃する部隊の宜興占領によつて太湖は玆に全く我が包圍する所になつた、太湖は洞庭湖、鄱陽湖と共に長江流域の三大湖で面積約千平方哩に達し古來治水灌漑の要局である所から江南富源の象徴とされて來たが今や我が包圍によりその制水權は我に歸し湖上に浮ぶ二千の船艇は我が統制下に置かれることになつた

【上海十二・二元】宜興占領は三方より進撃し來つた杭州灣上陸の千葉、山田等の諸部隊と太湖北岸を舟艇によつて渡り寄襲を以て沙塘港に上陸した北方〇〇部隊一部との間に南北よりする壯烈無比の進撃が敢行されたが廿九日黎明と共に開始された最後の拂曉戰により太湖西岸に殘された唯一の堅壘は美事千葉、山田等の諸部隊の手中に歸した、之により太湖を包圍急進する南北兩部隊の緊密なる連繫が確保されたのである

廣德攻撃

【上海十二・二元】長興より西進した片岡、小堺等各部隊は寒苦を胃して安徽省境を

突破し南京背後の敵第一線彈地たる廣德を攻撃中である、敵は新手の增援隊を得て懸命の抵抗を試みつつあり今朝來戰闘は刻々激烈を極め銃砲聲山野に轟き渡つてゐる

海軍機活躍

上海【二・二九】（艦隊報道部午後六時發表）本日海軍航空隊は太湖西北方地區に於ける陸軍の作戰に協力左記の地點を爆撃せり

一　常州西方及西北方の敵移動部隊

二　鎭江、丹陽、金壇の敵移動部隊及戎克群

三　溧陽、江水の敵集團部隊

四　廣德西北及寧國の敵集團部隊

上海情勢

便衣隊我が警備兵を狙撃

上海【二・二九】去る廿七日楓林橋附近で我が川並部隊の南京警備隊がフランス租界の境界を警備中突如五名の便衣隊現はれ我が警備兵が之を誰何するや拳銃を亂射したので我方は直ちに之に反撃を加へその內四名を逮捕したが一名は佛租界內に逃亡した、然るに廿九日午後二時頃又もや佛租界から警備兵を狙撃し來り警備兵一名が斃された、右便衣隊は南市陷落以來佛租界內に蟠居して地下運動を續けてゐる靑幇の一味と見られ南市警備隊は嚴重之を警戒してゐる

長興民衆皇軍に賴る

長興【二・二九】去る廿六日未明○○部隊の入城によつて長興に蟠居した殘敵は完全に一掃され戰火に荒廢した町々には早くも平和の色が漂ひ始めたが皇軍がまだ宣撫工作に着手せざるに先立ち廿九日午前十時長興の民衆及び實業界の有力者を網羅し欽新宇、周兆熊等を首腦とする一團は○○部隊に使者を派して長興の安民と政治の常態復歸の一日も早からんことを切願治安工作を全部日本軍の手に依つてやつて貰ひ度き旨の意思を表明し來つたので部隊長以下首腦部協議の結果彼等の誠意を認め代表團を引見熱願を聽與し彼等の要望に對しては考慮の上善處することになつた

南支戰況

粵漢線爆撃

香港【二・二九】廿九日午前七時四十分我が空軍○○機は薄雲を衝いて粵漢線上に現はれ英德、曲江、源潭、銀坳驛、軍田村の各驛並に線に大爆撃を加へ中にも英德銀、韶坳は最も猛烈を極めたが更に佛山、九江、江門上空を偵察して同九時半無事○○に歸還した

南支勢情

要人多數香港に集る

香港【二・二九】上海陷落以來同方面の支那要人は外國汽船によつて秘かに上海を脫出續々香港に逃れてゐるが上海方面の總指揮に當つてゐた陳誠も數日前より來港したとの說あり又軍政部長何應欽も兩三日中に來港する豫定だと傳へられるが上海陷落後廿九日までに香港に逃避し來た要人は左の如くである

立法院長孫科　經濟委員會常務委員宋子文及びその弟宋子安　上海市長俞鴻鈞　上海市敎育長潛公展　中國銀行總經理宋漢章　財政部禁煙處長（前上海海關監督）唐海安及び上海財界有力者王曉籟　杜月笙　貝淞孫　馮耿光　錢新之

國民政府

王、張漢口入り

上海【二・二九】漢口來電によれば外交部長王寵惠は果然南開大學校長張伯苓、實業部次長周詒春、實業部總務司長嚴愼予等を同伴廿八日午後八時長沙より、又大本營秘書長張群は廿九日南京より夫々漢口に到着した尙上海方面の實業家多數も漢口に到着した

重慶遷都式計畫

上海【二・二九】國民政府は十二月一日重慶に於て遷都式を擧行する筈で南開大學校長張伯苓はこれに參加するため飛行機で重慶に向ひ目下遡行中の葉楚傖、吳稚暉、丁惟汾、紐永建等の要人も卅日重慶に到着の豫定

對英米武器借款說

ロンドン【二・二九】支那政府は九國條約會議失敗の後を受け今度は英米に働きかけ約一億磅の武器購入借款を獲得すべく駐佛大使顧維鈞を通じて交涉中との噂が一部で傳へられるが廿九日ロイテル通信社は英國官邊の消息としてこの噂を全然否定し同時にシテイ有力筋でも「かゝる報道の基礎となる樣な如何なる借款の提案も支那側から出た事實は無い」と云つて居る旨報じてゐる

顧維鈞病氣說

ブリュッセル【二・二九】駐佛支那大使顧維鈞氏は九國條約會議終了後中歐に靜養旅行中過勞のため發病目下ウイーンの客舍に病臥してゐるとの噂が傳へられる、但し在ブリュッセル支那大使館では廿九日之を正式に否定、顧維鈞大使は目下任地パリで平生通り執務中なる旨言明した

帝國

戰死將校氏名

【二・二九】原隊發表　正太線方面より敵陣突擊のため去る十月十三日○○根據地を出動したまゝ生死不明を傳へられてゐた左記將校は太原南方楡次附近で壯烈な戰死を遂げたことが判明した

▲柴田部隊　少佐　成瀨　薰

中尉　石川千代藏

▲五弓大尉陣中病死　北支某方面に○○砲部隊長として出征殊勳を樹てた五弓益雄砲兵大尉は野戰砲兵學校敎官に榮轉凱旋歸還中十一月廿三日天津に於て腦溢血にて急逝した

貴院慰問團歸る

【二・二九】上海皇軍慰問に赴いた貴族院議員慰問團々長德川侯、樺山伯を除く井上三島兩子外四氏は廿九日午後五時長崎入港の上海丸で歸國した、井上子談

德川團長及び樺山伯はなほ上海に殘り更に前線を慰問中である、われ〳〵が上海に着いた時は前線への進路は物資輸送のため輻輳し且つ折柄の豪雨のため泥濘と化し前線に行くことを斷念せねばならなかつたことは誠に殘念で仕方がない、しかし上海にある部隊を慰問することが出來たのはせめてもの慰めで上海における皇軍奮鬪の跡を見て感慨深いものがあつた

大谷光照師上海慰問

【二・二九】蘆に北滿の戰線を慰問した西本願寺法主大谷光照伯は今回更に上海戰線の皇軍慰問のため廿九日午前九時五十五分京都驛發列車で後藤澄心執行外三名の隨員とゝもに本山關係者その他多數の見送りを受け西下した、同法主は卅日午前十一時長崎出帆の上海丸で渡支、西本願寺上海別院を中心に上海の陸海軍部隊及び第一線部隊を慰問するはずで日程は上海到着後決定される

十一月三十日

北支情勢

三市見本市設置進む

張家口【二・三〇】日滿蒙經濟提携のトップを切つて早くも綏遠、大同、張家口の三都市に日本品の見本市が開かれようとしてゐる、張家口を咽喉とする蒙疆地域一帶は從來ソ聯勢力の南下通路に當り市場に溢れる商品は大部分がソ聯商品であつたが皇軍の進入とゝもにコミンテルン・ルートは遮斷されソ聯商品も亦市場から影を消すに至つた

東京市商品館出張所開設

【二・三〇】東京市產業局では天津と同樣北京にも出張所を開設すると同時に兩所に商品館を設置して東京商品の紹介に當ることになつたが之と呼應して北支をはじめ海外の各重要地に創設すべき出張所に關してはその後各現地よりの報告に立脚して調査研究を進めた結果次の八ケ所に一齊に設置することに決定した、大連、靑島、保定、張家口、鄭州、漢口、濟南、太原、而して右開設と相俟つて中央に於て現地の各出張所並に東京に於ける各關係方面との連絡に關する統制機關として產業局に海外貿易課又は部を特設して機能發揮上萬遺漏なきを期する方針である

特種鐵道會社設立の要望

北京【二・三〇】北支に於ける鐵道の補修整理は治安の維持、產業の開發、住民の福利增進の上から見て極めて重大でありその運營に恒久性を與へることは現實に差し迫つた問題として關係方面から要求されてゐるが大體現地方面では一部に唱へられてゐる樣な一會社への委任經營の

形態には反對の意見が強い、即ちその論據としては

一　假に滿鐵の樣な特殊會社が委任經營を引受けるとしても滿鐵が北支に乘り出すことは滿鐵そのものゝ性質からして已に矛盾である

一　殊に來るべき新生政權は北支に限界される地方政權にあらず沒落南京政府に代位すべき中央政權の性質を具有すべきものたる以上委任經營の形式は一層不合理となる

といふにある、併しながら破壞のまゝに放置されてゐた各路線の收復は當面喫緊の問題であり且つ輸送能力增大の必要にも迫られてゐる以上その經營形態を可及的速かに確立する要があるのは當然で滿鐵の有する人的要素技術經驗等を採り入れ日支の資本を基礎とした特種鐵道會社を設置しこれに當らしめるべきであるとの意見が有力である、從つてこの會社設立問題は新政權の誕生と共に急速に進展を見る可能性が强くそれ迄は關係方面の綜合的努力によつて現實の必要に即應する交通路線の修復整備が行はるであらう

北支經濟の開發好望

天津【十一・三〇】北支經濟開發の基礎工作は通貨金融問題の解決及び鐵道輸送の圓滑化にあるがこの內金融問題については京津地方における金圓對銀弗の關係回復とともに極めて最近解決の曙光が見え北支經濟再建の前途に多大の光明を投じてゐる京津地方における金圓對銀弗の關係は事變中一時百圓につき八十八元と暴落したが北中南支における皇軍の壓倒的大勝と北支各地における治安回復に伴ひ昨今は九十八元八〇と上昇し玆旬日の間に金銀バーの比率を確立すべく支那商側も漸く金票取引に馴れ邦商との間に進んで金銀バーの取引を受諾する向きも現れて居りこれに伴ひ北支の中心的金融機構整備の問題もこの機に際し解決の機運にあるものと見られ北支新幣制の實現近き事が各方面より待望されてゐる、京津地方におけるかゝる本格的な北支經濟再建の胎動とともに京漢、京綏、津浦等各沿線の奥地に於ても北支治安維持會の成立と皇軍の現地調辨による活發な荷動きにより漸次平和と好況に惠まれ既に京漢線の保定、涿縣、高碑店では住民の八十パーセントが歸來し今後治安維持會の手によつて事變のため逃亡せる錢莊、花行（棉花仲買問屋）等所謂中產階級を經て呼戻し皇軍の力でその生命財產を安全に保護すれば之と現銀を所持し購買力も相當有してゐるから今後の棉花買付けその他奥地の經濟復歸も彼等を中心に期待し得べく且つ奥地に於ける軍關係の支拂ひは金圓を以てなされてゐるため金票使用の普及も容易と見られる、斯くて北支の經濟開發は輸送狀況の回復と相俟つて益々好望ならんとしてゐる

北支戰況

山東

支那軍の活動消極化

德州【十一・三〇】濟南城を中心とする敵の活動は近日來頗る消極的となつて來た、即ち我が機の偵察に依れば濟南以南の津浦線上を運行する敵軍用列車及び山東省東部の周村、淄川、博山、萊蕪、泰安を結ぶ山岳中の自動車道路上には數日前の如く活潑なる軍用車、トラック及び車輛の移動は殆んど見られない、黃河以北に於て麾下の精銳なる李漢章の第七十四師その他二ケ師を殲滅された韓復榘は大勢を挽回する能はざるを自覺し意氣悄沈せるものゝ如くである

空軍活躍

天津【十一・三〇】遠藤部隊の〇〇機は卅日午後二時京漢線彰德南方約四十キロの湯陰附近に於て約二千の敵大部隊を發見之を爆撃して多大の損害を與へた、一方中平部隊の〇〇機も同日午後津浦線濟南南方廿キロの齒山附近に於て折から黑煙を上げて北上しつゝあつた敵軍用列車一列車を發見之を爆撃粉碎した

濟南市中の慘狀

ニューヨーク【十一・三〇】ニューヨーク・サン紙特派員A・Tスティール氏は最近青島から山東省の首都濟南に入つたが三十日附の發電で日本軍の包圍體形下に入らんとする濟南の狀況を左の如く傳へて來た

余は先週青島から避難民を滿載した列車に便乘して濟南に到着した、途中余は列車の窓から恐怖にとり憑かれた無數の避難民がどこへ行くといふあてもなくぞろ〳〵逃げて行くのを見た、彼等の驅けて行く方向はまるで逆だが戰亂の絕え間のない支那の倒錯狀態は概ねこんな工合だ、更に余は日本人の財產に對する支那側の組織的破壞行動の齎した慘狀を目擊した、南京政府の命を受けた濟南警察は學童を集めて式を行つた上で日本人財產の破壞掠奪を許した、日支兩軍は今盛に砲火を交して居る、然し濟南市街は完全に日本軍の砲撃に委されすべての軍事的目標は粉碎されてしまつたが市の心臟部だけは日本軍は愼重に除けて居る、猛烈な砲撃におびけづいた支那軍は日本軍の神速な追撃を阻止するため市外にある黃河の鐵橋を爆破した、山東省首都は既に濟南から泰安に移されて居るが省政府主席韓復榘は全然濟南に踏み止まり丘復の寺院の中に隱れて居る、この寺院はコンクリートの塹壕で取り圍まれて居る、韓復榘は屢々この寺院から出てオートバイで軍隊の檢分を行つて居る、オートバイなら日本軍の砲撃目標として餘り目立たないと考へて居るわけだ

中支戰況

廣德占領

長興【十一・三〇】長野、山田等の各部隊は最も困難なる山嶽地形において廣德の有力なる敵と對戰廿九日終日の激戰に十里店の敵警戒陣地を奪取卅日拂曉一齊攻撃の結果更に戰線を進め午前八時頑强に抵抗する敵陣を突破し市街城壁に殺到肉迫した、南京背面防備地點の重點であるだけに敵の抵抗物凄く主力部隊と交戰中である我が〇〇戰車隊一部は城門を突き破つて既に市街の一部に突入し敵陣を蹂躙しつゝあり、湖西會戰に殘された江蘇、浙江、安徽三省境の要害廣德の陷落も恐らく本日中と見らるゝに至つた

上海【十一・三〇】我が〇〇部隊は今朝午前十一時廣德縣城を占領した

長興【十一・三〇】卅日拂曉廣德を眼下に見下す無名の山頂に達した藤村部隊の砲撃を合圖に藤田部隊の戰車〇臺は本道上より、更に遠山部隊、山田部隊も一齊に前進撃に移り午前八時上田隊長の率ゐる戰車〇臺は破壞された廣德城壁の突撃路より城內の一角に突入一番乘りをなし激戰三時間の後午前十一時頃城頭高く日章旗を揭げたが藤山、山田、遠山各部隊は引續き城內の殘敵掃蕩を行ふと同時に敗走する敵を西北方郎溪方面に急追中である、敵が南京防衛の前哨陣地として堅陣を誇つてゐたゞけに僅か三時間の激戰に敵の遺棄屍體は一千を下らず、斯くて我が杭州灣上陸部隊は聖戰一ケ月餘にして杭州平原を席捲し長驅安徽省の山嶽地方に喰ひ入ることゝなつた

上海【十一・三〇】（上海軍午後六時發表）下泗安を占領し安徽省に進出せる藤山部隊山田部隊等の諸隊は昨廿九日午後より藤村部隊の砲撃と藤田部隊の果敢なる協力の下に廣德を猛攻夜間進撃を續行し同夜廣德を占領し本朝更に敵を西方に急追中なり

南京防禦第一線消ゆ

上海【十一・三〇】廣德縣城は安徽省の東端蕪湖長興街道の要衝で東方に三州山脈の嶮を控へ獨より飛行場その他軍事施設を充實して居り南京背後の防禦第一線として奥地より四萬の大軍を派遣前面の道路、橋梁を片ツ端から破壞して必死の防備に努めたのであつたが我が猛撃に一たまりもなく潰れ南京西南方蕪湖方面の敵は今や多大の危險を感じてゐる

郎溪、宣城も動搖

長興【十一・三〇】南京側面防禦の第一線たる廣德の陷落により第二線の據點たる郎溪及び宣城の敵は動搖の色濃く卅日午後四時過ぎその一部は早くも西方に向け後退を開始した模樣である

南京攻撃第二期戰に入る

上海【十一・三〇】常州、宜興に續く廣德の陷落により太湖西岸の敵主要根據地は悉く我が勝利に歸した、湖東會戰が完了を見た蘇州の占領より恰度十日目に當るが之により敵は南京攻防戰前哨戰に完全に敗走を喫したわけである、斯くて彼我の一大戰は丹陽、金壇、溧陽、郎溪を結び南京防衛の第二線に於て展開されることゝなつた

南京目指して進撃開始

上海【十一・三〇】廿九日日沒までに江陰、

常州、宜興の三重要據點を占領して絕大

なる戰果を收めた我が第一線部隊は卅日早曉を迎へ意氣既に南京を呑むの慨を以て夫々進擊を開始した、卽ち宜興占領後追擊に移つた○○部隊は行々敗敵を擊破西沈湖を望みつゝ本早朝には溧陽間近く迫り、京滬鐵路に添ひ前進中の○○部隊は本拂曉丹陽、常州の中間呂城鎭の一部に達した、又江陰要塞を攻略して殊勳を建てた○○部隊は今朝までに城內及び砲臺の殘敵掃蕩を完了しその先鋒部隊の一部は鎭江に通ずる道路上を潰走する敗敵に痛烈なる夜間追擊を敢行卅日午前九時には西石橋を攻略更に敵を西方に制壓中である

陸海軍機活躍

上海【十一・三〇】陸軍飛行隊川村、神崎、瀧、野中各部隊の精銳○○機は三十日朝來地上部隊の作戰に協力溧陽、郎溪、金壇、丹陽鎭敵の重要據點に反覆爆擊を敢行した、又川村部隊○○機は郎溪より溧水に向け敗退する敵を發見之を急襲して大打擊を與へた

上海【十一・三〇】山本、天谷兩少佐、三原、神原兩大尉、小倉、野中兩中尉指揮の海軍航空隊○○機は三十日大擧して杭州東南方の據點龍山を襲擊し敵の後方陣地及び密集部隊に猛擊を敢行した、龍山は我が空爆隊の猛爆により火災を生じ黑煙は天を蔽つてゐる

僞裝支那船艇抑留

上海【十一・三〇】（艦隊報道部發表）卅日帝國海軍は支那政府の所有に屬する船艇六隻を抑留せり、これ等船艇は外國國旗を揭げ居たるも帝國海軍は細密なる調査の上その支那政府所屬の船艇なることを確認しこれを抑留せるものにして支那側の常套手段たる第三國國旗の僞用と認め支那人の居たるものに對しては支那人をして帝國旗を揭げ代へしめ船員なきものに對して我が國旗に揭げ代へ第三國國旗を鄭重に保管しあり帝國海軍は第三國たる外國國旗に對して當にこれを尊重しあるところなり

上海情勢

蘇州分館一日再開

上海【十一・三〇】皇軍入城以來蘇州方面の治安は漸次回復避難民は續々歸還しつゝあるので上海總領事館蘇州分館主任市川修三氏は一日巡査十名を引率蘇州に赴き軍當局と協力日本租界の治安維持し當ることとなつた

中央銀行阿諛的態度

上海【十一・三〇】海關をはじめ郵政局、電信局等上海における支那政府機關は漸々我が方の手によつて接收されつつあるがこの形勢を見てとつた中央銀行では同行に我が軍の支配權の及ぶのを慣れ俄に從來の態度を一變し我が方に對して阿諛的態度を示し來つたことは注目に値する、事變以來國民政府は上海邦人銀行及び邦人商社金融を金融上の苦境に陷れんとして邦人銀行と支那側金融機關との關係を一齊に斷絕關係の外國銀行に對しては一ケ月三十萬磅を限度として爲替の引換に應じ金融の便を與へてゐたが今回邦人銀行をも含めた外國銀行全部に對して一ケ月六十萬磅までの爲替の引換を許容することとなり十二月一日より實施する旨通告し來つた、この中央銀行の急角度の態度緩和は極めて政策的意圖を藏してをりその裏面には英國側の策動が有力に働いてゐることは諸般の事情より見て明白で皇軍の實力は斯くして上海の死命が制せられた今日徒らに我が國に反抗的態度を持續することの結局不利益たることを覺つた英國が支那側を動かして協定的態度に出でしめたものと見られてゐる

猿之助加納部隊長を弔ふ

上海【十一・三〇】加納部隊長を主題とする事變劇「加納部隊長最期の日」を演ずるため廿九日來滬した市川猿之助丈は卅日早朝より陸軍武官室の厚意で先づ光華大學に○○部隊長並に飯塚部隊長戰死當時の模樣を詳細に聽き大場鎭の戰跡を見學した後加納部隊長戰死の地たる小宅を訪れ親しく現地を視察した

米人ランチ抑留問題

ワシントン【十一・三〇】上海からの報道として日本當局が米國人所有ランチを抑留したと傳へられてゐるが卅日國務省當局は「公報がある迄何ともいへない」と言明を避けた

ニューヨーク【十一・三〇】U・P 上海電報によれば在上海米國總領事クラレンス・ガウス氏は三十日岡本帝國總領事を訪問し日本側が黃浦江に於て米國人所有の曳船から米國々旗を引下したことに對し抗議を提出したと傳へてゐる、岡本總領事は斯る事件のあつたことは何も聞いてゐないが事實とすれば遺憾であると述べ之に對しガウス總領事は米國々旗を引下す場合には事前に米國領事館へ通告して貰ひたいと要求したといはれる

國民政府

楊虎城南京へ

上海【十一・三〇】香港に滯在中であつた楊虎城は孫科と會見後蔣介石の召電を受け卅日午前飛行機で漢口經由南京に急行した

南京美術品奥地へ搬出

上海【十一・三〇】南京當局は卅日夜南京に集藏する美術工藝品の奥地搬出を開始せる旨發表した、右美術工藝品は四年前南京故宮博物院より南京に移され其の一部は昨年ロンドンのバーリントン・ハウスに開かれた支那美術展において公開されたもので總點數十五萬以上に上るが運輸機關が殆ど杜絕してゐるため最も貴重なるものから順次に搬出する方針を執つてゐると云はれる

南京防戰準備狀況

ニューヨーク【十一・三〇】卅日のAP通信社的南京電は皇軍の攻略目標に迫つた南京の狀態を左の如く報道してゐる

日本軍の進擊を前に南京の八つの城門は嚴重に閉され殘りの四つの門に支那軍は土嚢バリケードを築き鐵條網を張つて防戰準備に大童である揚子江沿岸から城門に至る防禦陣地には連絡の電話線が網の目のやうに張られてゐるが更に數千名の市民は將校指揮の下に各壕壘を構築してゐる、壕壘は市から揚子江岸に半圓形をなし其の長さは五十八粁に亘つてゐる

南京在住外人續々避難

上海【十一・三〇】皇軍の南京進擊愈々近迫し來れるため南京城內の不安益々增大し人心の動搖日を追ふて甚しくなつて來たので南京在住外國人は萬一を慮り昨日來城內を離れ揚子江上の自國軍艦又はハルクに續々避難して居りその他のものも大使館若くは大使館附近に集合し避難及び保護の便を講じつゝあり、英國軍艦スカラブ號は今週中には漢口より南京に下航目下南京碇泊中のクリケット號と共に英國人の避難に備へることになつてゐる、尙漢口に待機中の英國軍艦パネット號も汽船一隻を隨へ近く下航する模樣である

火藥廠爆發

上海【十一・三〇】南京と鎭漢の中間にある中央軍の彈藥貯藏所及び火藥庫は卅日午前一大音響と共に爆發した、原因は不明である

上海【十一・三〇】南京、鎭江間の中央軍火藥庫の爆發は卅日午前一時突如火炎天に沖すると見るや百雷の如き爆音が轟き渡り大爆發となつたもので風聲鶴唳に脅えてゐる南京を恐怖のどん底に陷れ種々の流言が行はれてゐる

漢口避難民十萬人に達す

香港【十一・三〇】國府の漢口移轉により十一年振りに同地は再び事實上の首都となつたが當地に達した報道によれば漢口市中は數日來南京方面よりの避難者が洪水の如く雪崩込んで居りホテルといふホテルは何れも超滿員學校の校庭その他の廣場にはテントが張られこれら多數の避難民が雨露をしのいでゐる、南京、漢口間一日三回の定期船は何れも鈴なりで避難民は既に十萬に上つてゐると言はれてゐるが南京方面には未だ船に乘りきれないで取殘されてゐる者は夥しい數に上り官吏の避難する者も群衆に混つて見分けがつけ難い程である

確山に空軍根據地

德州【十一・三〇】北に南に全面的に敗北を喫した國民政府は遂に國都を重慶に移し各部を重慶、漢口、長沙に分散配置し飽く迄長期抵抗を標榜する一方諸外國よりしきりに軍需品の供給を仰ぎ續々前線に配備しつつあるが數日前ソ聯政府より送附し來れる優秀なる重爆擊機數十臺及び操縱士多數を漢口より京漢線の南部要衝の地確山に輸送集結されてゐる事が判明した北支より制空權を奪はれた支那側は同地を空軍の中心地點として最後の足掻きを試みるものと見られる

上海四銀行の移轉先

【十一・三〇】在上海の支那政府系四銀行の移轉說に就き某方面への情報に依れば中央銀行は漢口へ既に移轉を完了し中國、交通の兩銀行は表面中央銀行と共に漢口へ

移轉するとのカムフラージュを試みてはゐるが事實は香港にその本據を移したものと見られ既に有價證券重要書類等を秘かに香港に輸送し廿七日には局長級以上の主腦部は香港に到着したものと傳へられてゐる尙農民銀行はその內容は蔣介石の私有財産であるために恐らく軍事委員會と行動を共にするものと推察されて居るが中國交通兩銀行の香港移轉のために支那の金融上の中心點は上海を完全に離れ香港に移つたとの觀測が行はれてゐる

江南農民江西省移住計畫

上海【二・三〇】戰禍に職場を失へる支那人失業者の救濟は焦眉の問題とされてゐるが土地を失へる農民の前途は更に暗澹たるものあり、江蘇省政府は上海近郊の沃野を失つた百姓家族を荒地開拓のため漾陽高淳方面に送る模樣であるがこれ等原方地野には限りがあるので江西省政府に對し難民移住の折衝をなしつゝありといはれる、江西省內は共匪の兵亂によつて荒廢に歸したまゝの地方も多いからこれら避難民の移住を歡迎既に省政府間に交涉成立を見たものゝ如く江南農民の相當大規模の移住が豫想されてゐる

南支情勢

孫科南支防空再建協議

香港【二・三〇】上海を逃亡して香港に落延びた立法院長孫科は更に澳門に赴いたが孫の澳門行の目的は同地にある生母を見舞ふと共に支那飛行界の第一者にして中山縣長たる張惠長に會見し重要協議を爲すためである張は目下中山縣下の飛行場强化を圖りつゝあり、英國製飛行機卅餘臺は既に附近某所に隱匿格納しあると傳へられ孫張今回の會見は我が航空隊の相繼ぐ猛爆に徹底的破壞された南支防空根據地の再建に關し協議を遂げたものと見られる

香港防空演習猛烈

香港【二・三〇】香港の防空演習は例年二回行はれてゐるが最近は時局柄夜間演習は猛烈を極めて居り飛行機探査のサーチライトの光芒は香港の空に多角形の柱を立てゝゐるが本日は午後八時からサイレンと共に本格的防空演習が施行された

南支恐怖狀態

香港【二・三〇】最近當地及び廣東側支那人は極度の神經過敏に陷つてゐる事が明瞭に看取される、即ち廣東省南方海岸臺山縣知事より廣東省政府宛「日本陸戰隊は十一月末日臺山縣前面の上川山島を占據し同島の保安隊二個分隊を武裝解除した」旨を報告し來つたが當地支那側の空氣は右の說に對しても「已むを得ず」として斷念してゐる樣である、一方當地英字新聞香港テレグラフは「澳門から四十哩南方の赤溪に日本軍多數軍艦掩護の下に上陸しつゝあり」との記事を揭げてゐるがこの種の記事は連日英、漢字紙に揭載され支那側の恐怖狀態を現はして居る

帝國

戰死將校氏名

【二・三〇】原隊發表　○○方面に於ける各部隊の戰死將校左の如し

▲山田部隊

大尉　水野　角一
少尉　梨和　定男
同　小林　忠三
同　定地　正
准尉　吉岡　榮
同　山本　平三
少尉　黑田　宗映

▲添田部隊

松井大將陣中賦

上海方面最高指揮官松井石根大將は過般同方面に陣歿將兵の遺骨を奉じて卅日歸京した○○部隊副官神戶英彥大尉に託し「忠靈に捧ぐ」と題する左の一詩を寄せて來た

敬呈

松井石根

忠靈
惡戰力闘三閲月
包擁超蠱露不已
神哉敵陣旭旗飜
敬餞忠靈幽暝裏
十月廿六日於陣中

佛紙記者軍病院に敬服

フランスのタン紙、ベルナール紙、アントランシジョン紙の支那事變特派員として上海に滯在中であつたロベール・ド・トーマスン氏は數日前來朝、日本官民の旺盛なる銃後活動を視察中であつたが卅日午前十一時外務省松井事務官、阿南屬と共に牛込の第一陸軍病院を見學に訪問、庶務主任三宅中佐の案內で病室及び日本醫學の精髓を網羅した各醫療室機械室等をつぶさに視察して同十二時病院を辭去したがトーマスン氏は語る

私は今度の事變の犧牲者である入院中の勇士達はもつと悲慘な生活をしてゐると想像してゐましたが清潔な病室からはうめき聲一つ聞えず多くの慰問者に圍まれて嬉々としてゐるのを見て自分の想像が恥しくなりました尙驚嘆に値する醫療室の完全な設備を見學するに及んで一目で醫療科學の最高設備をほどこしてゐるのが判り傷病兵の治療狀態の早いのも十分首肯出來た譯ですこれで軍當局及び國民が如何に最大の包容力を以て傷病兵をいたわつてゐるかゞ良く理解することが出來ました

◇　◇　◇

大本營

幕僚長以下拜謁

【二・三】大元帥陛下には廿二日大本營幕僚長以下に拜謁仰出され同日午前十時卅分閑院伏見兩幕僚長宮殿下、杉山陸相、米內海相以下通常禮裝に威儀を正して參內、陛下には表御座所において兩幕僚長宮殿下、陸相、海相に拜謁を賜り更に千種間において幕僚、部員職員に拜謁を賜つた

兩幕僚長宮殿下御招待

【二・三】閑院、伏見兩幕僚長宮殿下には廿三日正午九段偕行社に大本營陸海軍部高級幕僚一同を御招待午餐を共にせられ旁々初顏合せを行はせられた

幕僚政府聯絡初會議

【二・三】大本營と內閣の第一回聯絡會議は廿四日午後三時首相官邸に開會

多田參謀次長、島田軍令部次長、近衞首相、杉山陸相、米內海相並に幹事として風見書記官長、町尻陸軍、井上海軍の兩軍務局長

出席、大本營幕僚と政府との隔意なき懇談をなし聯絡についても重要打合を遂げ同四時過ぎ散會した

伏見幕僚長宮殿下御參內

【二・三】伏見大本營幕僚長宮殿下には廿七日午前九時五十分宮中に御參內大本營に御出仕あらせられ同十時四十分御退出遊ばされた

兩總長宮殿下御參內

【二・三】閑院參謀總長宮、伏見軍令部總長宮兩殿下には卅日午後五時十三分相次いで宮中に御參內同四十五分退下遊ばされた、尙杉山陸相、米內海相も相前後して參內した

海關郵政　接收問題

帝國の方針

海關、郵政接收交涉

【二・三】廿日在上海岡本總領事は上海市參事會會長フランクリン氏を訪問し一方原田駐在武官は共同租界當局を訪問夫々上海の海關並びに郵政局接收問題に關し重要會談を遂げたが同問題に關し我方に於ては左の如き見解を持し其接收は當然であるとしてゐる、即ち

一　數年前宋子文が財政部長を辭任する際總稅務司メーズ氏は宋に對し頗德狀を捧げたが宋はその際演說に於て「支那稅關は嘗つては特殊の存在であつたが今日に於ては完全に形式上實質上、國民政府の一行政機關に轉化してをり從つて總稅務司も亦支那の一官吏となつた」と述べてゐる

一　所謂支那の海關は嘗つて一英人の世襲財産の如き存在となつてゐたが斯の如きことは九國條約第一條「支那行政の完整を期する」列國の協約に背反したものである、其の存在は絕對に承認し得ざるものである

一　郵政局の場合に於ても稅關の場合と同樣の見解の下に上海占領と同時にこれを接收し得るものであり又稅關に所屬する船舶をも自由に拿捕することも可能である

一　今回原田少將、岡本總領事が共同租界當局に申出たのは當然の處置ではあるが出來るだけ事を穩便に運ばんとの目的に出でたためである

尙上海海關關係の稅收は約二億元に達してをり外債の元利拂の擔保とされて

ゐるが國民政府にとつては一大財源となつてゐるものである

帝國政府の意向

【一一・二八】 帝國政府は廿八日駐日英米兩國大使より兩國政府の海關接收に關する通告を接受したが海關制度に對する關係當局の意向は左の通り

一 事變に對しては國際法のなき限り準戰時占領の觀念で處理すべきで從つて今次の海關接受問題も直ちに列國の利害を無視してこれを永久的に獲得占領すべき意味ではない

一 近年支那に於ける海關制度は實質的にその性質に重大なる變化を生じて居り過去の如き獨立性は全く失つてしまつて純然たる支那政府の一機關に過ぎない

一 海關收入を擔保とする列國の權益は如何なる場合に於ても是に損害を與へる意志なし

との見解を持し萬一日本が海關を正式に接收しても列國に對する影響は充分考慮する模樣である

三國態度

英國

英、理解(ロイテル報道)

ロンドン【一一・二三】 英國政府は日本が上海の共同租界及び佛租界の稅關郵政權の接收を要求してゐるとの報道を重要視し要求の具體的內容の判明するのを待つてゐるがロイテル通信社は一般英國人は日本の要求を別段高壓的なものとは見てゐず大體左の如き見解を抱いてゐると傳へてゐる

日本軍は今や全上海を其の手中に收めたのだから租界が抗日運動の中心となることを好まないのは當然である、從つて日本の要求は別段高壓的なものとは思はぬ、租界には現在約百萬の支那人がゐるから租界市當局が既存權益を保持しつゝ日本の要求の合理的な部分に應ずるのは其の義務である租界に關する支那と外國との取極めに影響を及ぼす問題が起つた場合は關係國政府に移牒すべきだが日本との地方的取極めに關する問題は市當局の權限內にある

英重視(ヴアスU・P報道)

ロンドン【一一・二三】 日本が上海の共同租界並びに佛租界に於ける海關及び郵政權の接收を要求したとの報道は英國政界の神經を刺戟廿二日議會に於ても問題となつたが英國政府の態度につきアヴアス通信社ロンドン支局はロンドン外交界の觀測として左の如く報道してゐる

英國外務省當局は日本の要求に對する英國側の態度を決する前に兩租界當局が如何なる態度に出るかを先づ知り度い意向である、然し外務當局としては上海の現實の事態が關係各國の對日抗議を容れる餘地なきに立ち至つて居ること、就中日本側の主張する租界內に於ける支那人避難民の政治的活動については最早や論議のない點を認識して居るから假令日本側の要求が法律的に論議し得るとしても敢て之に反對しまいと見られる

U・P通信社ロンドン支局の報道によれば英國政府は日本側の要求に關する詳細具體的な情報が未だ到着して居ないので米國その他に關し公式の折衝は行つて居ないが租界に對する權益は飽迄保持する決意と言はれる、確聞するにイーデン外相は豫てデーヴイス米代表と日本側が實力を行使して要求を貫徹する場合に處する英米兩國の共働動作につき豫め相互に打診を行つたと傳へられる

英の懸念增大

ロンドン【一一・二六】 英國朝野の關心は此の一兩日上海の租界問題に集中され議會での質問も事變以來にない多數に上り政府側は答辯に苦心してゐる、ロイテル上海電が日本が十二月一日を期し租界占領するだらうとの風評が專らであると信じたことは益々各方面の懸念を增大せしめて居る、英國政府では租界行政が關係國政府に直接關係はないとの立場で租界問題を辛うじて切拔けてゐる有樣だ、然し問題の中心は英人が上海租界附近の所有家庭、工場に自由出入出來るか否かで若し出入が許可されることになれば英國內での不安は相當緩和されるものと思はれる

英、對日申入れ

ロンドン【一一・二七】 日本が上海占領完了と共に同地に於ける支那の稅關並に郵政權の統制に乘出したことは將來極東に於ける英國の權益に重大影響を及ぼすものとして英國朝野に衝動を與へてゐるが確聞するに英國政府は廿七日駐在大使ロバート・クレーギー氏に對し日本が上海に於ける支那の稅關又は郵便有線無線電信事業に關し新たな取極めをなすに當つては事前に英國政府と協議するやう日本政府へ要求すると共に同問題に對する英國政府の見解を十分日本政府へ通達するやう訓令したと言はれる、英國政府は本問題を頗る重要視して居り一部では英國は九國條約締約國の共同動作を考慮するかも知れないと見てゐる

▲英の決意 ロンドン【一一・二七】 英國政府は駐日大使クレーギー氏をして英國は海關收入を擔保とする支那公債關係國として支那海關行政の變革については事前に交涉を受くる事を必要とすとの立場を堅持するものなる事を日本政府に疑念の餘地なく明確に通告せしめた

旨廿七日半公式に發表した、右に關しては米佛政府も同一利害關係にある爲め今日迄數次に亘り協議を重ね兩國も日本に明確な意志表示をなすに決したが主唱者はもとより英國である、英國が斯る手段をとつた裏面には單に海關擔保の確保だけでなく英國の對支特殊地位の堅壘として飽くまで海關行政を固守せんとする意思が伏在してゐるが日本が若し海關擔保債の元利支拂保證をすれば英國は表面日本に横槍を入れる口實がなくなり問題は相當デリケートとなるだらうと見られる

駐日大使申入れ

【一一・二八】 帝國政府は上海に於ける海關接收問題に關し目下現地に於て岡本總領事をして折角折衝を進めつゝあるが駐日英大使クレーギー氏並に駐日米大使グルー氏は廿八日午後二時頃相前後して極秘裡に外相官邸に廣田外相を訪ひ本國政府よりの訓令に基くと前提し

支那に於ける海關制度については重大なる關心を有する

旨正式に英國政府の意向を傳達したが之に對して廣田外相は

目下岡本總領事の手元に於て現地折衝を續けてゐるので具體的細目については明答を致しかねる

との趣旨を述べ兩國政府の通告を接受したのみで帝國政府の意志表示を避け會見を終つた

米國

米、抗議か(UP報道)

ワシントン【一一・二三】 日本が上海共同租界の關稅郵政權接收を要求したとの報道はワシントン政界に相當の衝動を與へてゐるが國務省では未だ公式の情報に接しないとて一切沈默を守り靜觀の態度を持してゐる

但し廿二日U・P ワシントン支局の觀測によれば日本の要求は恐らく共同租界に關する條約上の權利に牴觸するものと見られ結局米國政府は日本に對し抗議を提出するのではないかと見てゐる

米、諒解(同盟報道)

ワシントン【一一・二三】 一兩日來米國諸新聞は上海に於ける日本當局が上海全市の支配を要求した日とセンセーショナルな報道を掲げて一般の注意を惹いてゐたが國務省は廿三日在上海日本總領事岡本季正氏より工部局に提出した要求及び之に對する工部局回答の內容を記者團の參考として提示、事態が一部新聞報道の如き險惡なものでない點を說明すると共にハル國務長官も廿三日の定例會見で特に此等の問題は上海に於て地方的に解決すべきものである點を明らかにした、工部局の回答中關稅、郵便並びに電信の問題は工部局參事會の權限外に屬し上海領事團の特に關心を有する問題なる旨述べてゐるのは特に注意を惹いてゐる點だが日本側が一部新聞報道の如く不當な要求に出ず極めて協調的妥當な態度に出てゐる點が國務省の發表に依り明かとなつた

國務省方針(UP報道)

ワシントン【一一・二三】 廿三日U・P ワシントン支局の報道によればこの問題に關する國務省の方針は次の通りと解される

米國政府としては英佛以下上海に利害を有する各國と步調を一にし緊密な協力の下に對處して行く方針である、現在上海駐在總領事クラレンス・ガウス氏に對し相當廣範圍な裁量權を與へて居り目下の情勢では同總領事に何等か特別な訓令を與へる必要を見ない、すべてはガウス總領事に委せて居る、日本がどの程度の要求をするのか今後の推移を見ねば判らぬ、ガウス總領事は日本側の要求が排日活動を防止するに

ある旨報告して來たがこの點については特に批評の限りでない、尤も現在の事態の下に於ては日本の提案は行き過ぎとは考へないが日本が租界の直接積極的管理を企圖する場合は他の列強と共に之に強硬に反對しよう

米國の意向(英紙報告)

ロンドン【二・二四】ロンドン、タイムス紙ワシントン特派員は廿四日の紙上で上海共同租界問題につき米國內の動向を左の如く報道してゐる

米國務省は上海租界に於ける海關郵政權接收問題に付き飽迄土地章程に基き米國權益を擁護する意向である旨聲明したが事實米國政府が條約によつて設定された租界體制の一方的改革に同意するとは到底考へられない

又デイリー・テレグラフ紙ワシントン特派員は同じく廿四日上海租界問題に付き左の如く論じてゐる

上海租界に對する日本側の要求が合理的範圍を越えた場合在上海米國外交機關が工部局を支持して飽く迄日本側の要求阻止の擧に出ることは明かだ

國務長官談

ワシントン【二・二五】ハル國務長官は廿六日の定例會見に於て記者團より上海租界の海關及び郵政權接收問題につき質問したのに對し

上海の米國出先當局が現地の事態に即して萬全の處置を執つてゐるとのみ言明多く語る事を避けた

駐日大使申入

【二・二六】駐日米大使グルー氏は廿八日午後二時駐日英大使と前後して外相官邸に廣田外相を訪問本國政府の訓令に基くと前提し

支那に於ける海關制度に就ては重大なる關心を有する旨申入れを行つたが廣田外相は英大使になせると同樣

目下現地折衝を行つてゐるので具體的細目に就ては明答を致しかねる

旨を述べ政府の意志を避けて會見を終つた

▲米政府發表　ワシントン【二・二七】ハル國務長官は廿七日記者團との會見に於て東京駐劄大使ジョセフ・グルー氏に對し米國政府は支那海關制度の保全を妨害する如何なる企圖に對しても關心を有する旨日本政府に傳達する樣訓令を發したと發表次の如く語つた

政府はグルー駐日大使をして廣田外相を訪問し上海の海關に關する日本政府の眞意を確めさせたが支那に於ける海關制度が現在の機能並に收益分野に影響を及ぼす樣な方法で處理されるならば米國政府として之に懸念を抱くのは當然である、上海駐在の各國領事は本問題に關聯して起るべき種々の問題に注意を拂つてゐるが一方米國政府としても利害を共同にする各國政府と情報の交換を行つて居る

ワシントン【二・二九】米國々務省は日本側の上海々關接收問題につき日本政府に正式申入れを行つた旨廿九日午前左の如く發表した

東京駐劄グルー大使は廿七日日本外務省に對し口頭を以て日本側の上海々關接收につき申入れを行つたが廿八日更に文書を以て正式に申入れた

但し右正式申入れの內容は發表されない

米政府憂慮

ワシントン【二・三〇】日本側の上海々關接收問題は現地から報道が可成り穩かな調子となつて來たに拘らず依然一般的には支那の門戶開放、機會均等の將來と結びつけて心配してゐる樣である、右に關し國務省方面でも

上海々關に對する米國の關心は海關の保全如何にあつて海關收入の分配の問題ではない

との見解を持してゐるといはれる、一方最近天津の治安維持會が日本品の關稅を引き下げたとの報道は關係方面に可成りの衝動を與へやがて同樣な手段が上海に於ても採られるのではないかと氣に病んでゐる、尤も上海々關接收は米國にとつては英國程の影響はないのだが一般は此の事實を誤解出來る只漠然と傳統的な門戶開放機會均等主義が失はれはしないかと憂慮してゐるといふのが眞相であらう

▲國務長官談　ワシントン【二・三一】最近天津治安維持會が日本品に對する關稅率を引下げたとの報道に關しハル國務長官は卅日新聞記者團との定例會見に於て天津に於ける日本品關稅引下げの報道については目下在支米國領事に照會中である

と語つたのみでそれ以上の言明を避けた然し消息通は右報道は將來支那の門戶閉鎖を豫想させるものだとして次の見解を表明してゐる

一　天津に於ける日本品關稅引下げの報道が事實とすれば日本は早くも支那に於ける門戶開放の閉鎖、商業的機會均等の阻止に着手したと云つてよい

一　米國政府が廿八日日本に對して申し入れを行つたのは以上の憂慮に基くものである

佛國　佛當局成行重視

パリ【二・三】フランス外務省は日本が上海の共同租界並びに佛租界の海關と郵政權の接收を主張してゐるとの報道を頗る重要視してゐる、當局の意見を綜合すれば次の通り

租界の主權は支那に屬し行政權は租借國に屬してゐる、日本は合法的に支那にとつて代つた譯でないから軍隊の租界自由通過や支那機關の彈壓を要求する權利はない、支那自身ですら租界の行政には關係なき事を認め反支宣傳機關たる日本新聞が租界で發行されてゐるのを我慢した、要するに日本の行動は支那に關する限り對英米佛態度を轉換して來たことを示すものと思はれる

ペルチナツクス氏觀測

パリ【二・二】フランス政府は日本當局の上海々關及び郵政接收問題に付き既に英米兩國と協議を遂げたと解されるがフランス政府は日本軍が事實上上海占據を了した以上現實の事態に卽して問題の解決を圖る意向と傳へられる、右につきフランス外交消息通ペルチナックス氏はフランス政府の態度に付き次の如き觀測を下してゐる

日本が上海占據の事實に基き占領國としての要求を爲す場合フランス政府は日本軍の天津占據の場合と同樣の原則に基きその態度を決定すると見られる但し日本側が進んで租界主權の移讓を示唆するが如き要求を爲した場合には之に同意することは出來まい

駐日大使外相訪問

【二・二九】アンリー駐日佛國大使は廿九日午後三時半外務省に廣田外相を訪問上海における海關接收問題に關し要談を遂げ同四時辭去した

英下院論戰

一般問題質問

ロンドン【二・三】廿二日の英國下院では日支紛爭が主要議題となり松井大將の談話英國權益問題等を繞りイーデン外相シェクスピーア海軍次官と各黨議員との間に白熱的な討議が續けられた、主な論戰次の通り

▲松井・リットル會見問題

△ジョージ・ストラウス議員(勞働黨)　支那艦隊司令長官リットル提督は松井司令官を訪問日本軍の大勝に祝意を表した由であるがこれは一體誰の指令によるものか

△シェイクスピーア海軍次官　リットル提督は松井司令官に祝意を表したのではない譯である

△ストラウス議員　然し日本の政府機關通信社により右は既に報道されてはゐないか、もし然りとすれば政府は日支兩國政府に對し右を正式に否定する手續を執る意向はないか

△シェイクスピーア次官　斯る手段をとらなくても余の答辯によつて充分であらう

▲ヒューゲツセン大使負傷事件

△ロツカーランプソン議員(保守黨)　ヒューゲツセン事件に關し政府は何等の賠償も要求しなかつた樣であるが一國の代表が射擊されて負傷し健康を害した場合は當然損害賠償を要求すべき要はないか

△イーデン外相　日本には何等賠償をで求しなかつた、政府は愼重考慮の結果事件の重大性に鑑み英國政府自ら損害を引受けるのが至當であるとの決論に達したのである

▲日支交換文書問題

△ジェイムス・ソーン議員(勞働黨)　九國條約會議は七月七日の蘆溝橋事件に關し日支兩國外相の交換した書翰を審議したか

△イーデン外相　支那代表は九國會議に斯る書翰を提出しなかつたし九國會議自體も聯盟總會が既に審議した日支紛爭の詳細な經緯を改めて調査する必要

を認めなかつた、但し右書翰の要點たる支那政府は平和的手段によつて紛爭を解決する用意ある旨の支那外交部長の言明は支那代表も之を强調し會議もその議事に於てこの點を適當に考慮した

▲虹橋路事件

△ウイリアム・ガラチヤー議員（共産黨）上海虹橋路地區に於ける英人住宅が日本軍の掠奪に遭つたとの報道をイーデン外相は受取られたか

△イーデン外相　公電によれば右掠奪は日本軍に非ず敗退支那軍によつてなされたとのことである、出先官憲は英國人の生命財産保護の爲には萬遺憾なきを期してをり若し損害を受けた場合政府は直ちに損害賠償要求の手續をとるであらう

▲支那避難民問題

△アルフレッド・ノツクス議員（保守黨）上海附近に於ける最近の戰鬪に於て日本軍は共同租界の外人商工地域並に居住地域保護の爲非常な努力を拂つたことをイーデン外相は御承知か、支那避難民の原住地は歸還を圖る爲日本政府と接近して右に關する保障を求める意向はないか

△イーデン外相　第一の質問に對しては最後的判斷を下すのは未だ時期尚早と思はれる、第二の問題に關しては斯かる措置を講ずるのは寧ろ共同租界工部局當局の任務であり英國政府がイニシアテヴを採るか否か未だ判然しない但し避難民が歸來することは事實上不可能に近いのではないかと思はれる

ベン、フレツチヤー兩議員質問

ロンドン【二・三】廿二日の英國下院の質問時間に於て勞働黨のウェヂウッド・ベン及びフレッチャー兩議員は日本軍の上海占據後に於ける共同租界並にフランス租界の行政問題に關し質問を發しイーデン外相はこれに答へたがイーデン外相は頗る愼重な態度に出で何等決定的回答を與へなかつたことは注目を惹いた、質疑應答內容次の通り

△ベン議員　上海共同租界の行政は支那政府の同意なくしては變更し得ないと思ふが如何

△イーデン外相　共同租界は土地章程により統治されてゐるものであるがこの土地章程は支那政府同意なくしては變更し得ないと信ずる

△ベン議員　外相の答辯は日本軍司令官の要求には到底同意し得ないことを意味するものと解してよいか

△イーデン外相　それは又別個の問題である

△ベン議員　上海市の行政は今後日本軍の政策遂行の具に供さるべきでないと解してよいか

△イーデン外相　問題は頗る重要であるから文書を以て改めて質問を提出されたい

△フレッチヤー議員　日本政府は共同租界並にフランス租界に於ける支那政府機關を接收する意向の模樣であるが右に關する情報を入手したか

△イーデン外相　今直ちに答辯は出來ないから追て調査の上御返事する

三問題質問

ロンドン【二・四】廿四日午後英國下院に於て勞働黨、自由黨を主とする多數議員がイーデン外相に對し極東問題に關する質問を浴せ上海共同租界の行政管理並に北支海關を中心に白熱的論戰を展開した質疑應答內容次の通り

▲上海共同租界問題

△イーデン外相　上海共同租界に於ける反日的行爲の彈壓と支那政府機關の停止の諸問題に關して日本政府當局は工部局と協議中と言はれる、協議は目下繼續中だがその結果を云々するのは尚早である、クレーギー駐日大使及び上海の英國當局は日本政府に對し在支外國人の權利を尊重し出來る限り此の方針は變更せずとの日本政府の確約につき屢々其の注意を喚起した

△アーサー・ヘンダーソン議員（勞働黨）日本政府が支那國民に屬する領土の租界管理者に對して斯る要求を爲すのは恐るべき不法ではないか

△アドリアン・モアリング議員（保守黨）上海工部局が日本の要求に反對する場合英國政府は工部局に出來る限りの支持を與へる意向であるか

△イーデン外相　然り、政府は既に工部局に支援を與へてゐる、去る十一月一日上海の英、米、佛、獨各總領事は日本軍に共同申入れを行ひ日本軍の占領せる租界內に於て各國人をしてその財産に自由に接近せしめるやう要求した、これに對して日本側から現在の抑壓的處理は出來得る限り速かに撤廢する旨の回答に接したが最近の情報では上海の英國商人は未だ虹口、楊樹浦の倉庫其の他に自由に近付けない由である、日本軍當局では其の理由として同方面は未だ安全ではないと云つてゐる、此の問題に關して政府は日本に對して屢々申し入れを行つたが更に今後も同樣申し入れを行ふ意向である、又他方に於て上海の日本當局に對し絕えず約束履行を要求してゐる

△ウイリアム・ガラチヤー議員（共産黨）イーデン外相の答辯は日本が續々約束を破つてゐるといふ意味か

△イーデン外相　御解釋は御隨意である

△フレッチヤー少佐（勞働黨）租界は支那政府から關係國に租借され或は讓渡されたことがあるのか、それとも國際管理は單に事實上の管理に過ぎないのか

△イーデン外相　フレッチヤー少佐の質問は豫め書類を以て提出された質問の要旨には全く遡つてゐるからお答へ出來ない

△ジョシア・ウエツヂウツド議員（勞働黨）本問題は英國人が日本人から强制的に上海及び附近の所有地に入ることを防止されるといふ重大問題である、イーデン外相は來る廿六日本院に於て上海の事態を詳細報告されるか

△イーデン外相　若し質問が提出されゝば何時にても答辯する

△フイリツプ・ノエルベーカー議員（勞働黨）日本軍が上海を占領したのに對し英國は何等の抗議をも行はなかつたと諒解してよいか

△イーデン外相　否、左樣に諒解すべきではない

△ジオフレー・マンダー議員（自由黨）何故日本軍の租界內進軍を許したのか

△イーデン外相　許可は求められなかつた、從つて左樣な許可を與へたこともない、事態が勃發した時日本軍は他國の軍隊と同じ條件の下に租界內にあつたのである、余の知れる限りでは日本軍が南方蘇州クリークへ進出する爲租界を通過した事實はない

△ウエツヂウツド・ベン議員（勞働黨）二日前イーデン外相は本院に於て支那政府の同意無くしては租界內の行政變更を承認しないと述べられたが、然らば日本の註文によつて支那の行政機關を追放するやうなことは到底認め得ないではないか

△イーデン外相　余の二日前の答辯はベン議員の言はれることゝは關係ない

△ジョフリー・マンダー（自由黨）日本政府が云ふ通りのことをその儘行はねばならぬとは屈辱ではないか

△イーデン外相　共同租界には英國の權益だけがあるのではない、租界は今は極めて困難な狀態にある不幸なことだがそれは事實である

▲北支稅關問題

△アーサー・ヘンダーソン議員（勞働黨）日本當局は未だに北支の稅關收入を確保してゐるのか、支那の外債支拂金としてどの程度送金してゐるか

△イーデン外相　余の知れるところでは天津及び秦皇島で徵收された稅金は總稅務司の名儀で橫濱正金銀行に供託されてゐる、送金も不規則不充分ではあるが實施されてゐる

▲滿洲開發公債問題

△ヴアレンチン・マツケンテイ議員（勞働黨）日本政府の滿洲開發公債は英國で募集されたか

△イーデン外相　政府の調査した結果に依れば英國で募集された事實はない、諸外國のことに關しては何等情報を有たない

ベン議員質問

ロンドン【二・六】廿六日の英國下院は引續き極東問題を討議し勞働黨議員ウエツヂウツド・ベン氏と外務次官クランボーン氏との間に上海共同租界問題を繞つて白熱的論議が展開された、討議は全く兩者間の議論に終始したが質疑應答次の通り

△ウエツヂウツド・ベン議員（勞働黨）上海の英國人は共同租界內外にある自己の所有地に立入ることを自由に許可されてゐるか

△クランボーン外務次官　この問題については從來お答へして來た以上に何も附加することは出來ない

△ウェッヂウッド・ベン議員(勞働黨)　クランボーン次官の唯今の答辯から日本官憲が英國人の共同租界内外にある自己の所有地に立入ることを禁止してゐる事實に對し英國政府が何等抗議してゐないと解してよいか

クランボーン外務次官　否英國政府は昨廿五日も日本側に對し更に申入れを行つた、然し上海租界の詳細な事態に關してはこれ以上お知らせすることは出來ない

△ウェッヂウッド・ベン議員(勞働黨)　日本の上海總領事が共同租界工部局に對して支那の手による郵便物並びに電信其の他の禁止、支那側の無電の禁止支那人官吏の罷免、支那新聞並に通信の支那側の檢閲禁止を要求したのに對して工部局側では如何なる回答を發したか、又支那官吏は罷免されたか、次に工部局は支那政府の承認を得ずして日本の要求する處置の一部又は全部を實行する權限を有するか、更に英國政府は工部局英國代表の取るべき手段に關して之等英國代表から諮議を受けたか

▲クランボーン外務次官　ウェッヂウッド・ベン議員の言及された諸事項に關しては上海共同租界工部局は日本側から實行を迫られてゐるものと解する余の知れる限りでは國際機關たる工部局は未だ以上の諸事項に關して態度を言明してゐない、又英國政府は工部局英國代表の取るべき手段に關して何等諮議を受けてゐない、又工部局は法律的手續によらずして共同租界に市民を追放する權限はない、政府は工部局が支那人官吏を罷免したとの情報を入手してゐない、共同租界の統治は土地章程に基くが右土地章程により工部局は支那政府から租界内の治安秩序維持に當る權能を委任されてゐるのである、この權能がどの程度迄及ぶかは解釋上の問題であり其の解釋は第一に工部局が責任を以て爲すべきものである現下の如き極度に困難な情勢にあつては工部局自身が解釋を下す以前に何等かの解釋を行ふことは妥當ではないと思ふ

△ウェッヂウッド・ベン議員(勞働黨)　宋子文氏が退去を要求されたといふのは事實であるか、工部局に關してはクランボーン次官は五名の英國代表がある意味に於て獨立した機關であると示唆されるのか

△クランボーン外務次官　工部局は國際機關であり政府とは別個の獨立した地位を有する、英國側代表から意見を求められたことはない、意見を求められば勿論考慮しよう、宋子文氏退去問題の如き特定の問題については豫告を受けぬ限り何等情報をお知らせすることは出來ないが、支那人官吏が追放されたといふ話は一切聞いてゐない

クランボーン外務次官の答辯終るや他の勞働黨議員數名が質問をしようとしたが議長は改めて質問書を提出されたいと一蹴した、そこでウェッヂウッド・ベン議員は更に

クランボーン次官は工部局の英國側代表者五名に對し工部局の發すべき聲明を受諾する樣要求されたか、英國側代表はこの問題について英國總領事と既に協議したのではないか

と烈しく追求したがクランボーン外務次官は

工廣局の法律的地位は極めて難しい問題だが余の知れる所では英國側代表は政府と何等協議した事實はない

と突放し議長は質疑打切りを宣した

ハリス、ヘンダソン兩議員質問

ロンドン【二・二九】廿九日の英國下院外交討議に際し再び共同租界を始め上海の問題が論議されクランボーン外務次官と各議員との間に左の如き質問應答があつた

△アーサー・ヘンダソン議員(勞働黨)　近衛首相の車中談によれば日本は上海共同租界の軍事占領を行ふかも知れぬと云ふがこれに對する政府の所見如何又政府は米佛兩國と共同して三國並に支那の條約上の權利を擁護する爲の措置を講じつゝありや

△クランボーン外務次官　新聞報道による近衛首相の談話はヘンダソン議員の心配されるやうな意味は含んでゐないと思ふ、又談話中には特に共同租界と判つきり明言されてもゐないが念のため東京大使館へ照會中である、一方政府としては條約上の權利のみならず其他の權益確保の爲米佛兩國政府と緊密なる連絡をとり萬全を期してゐる

△バーシイ・ハリス議員(自由黨)　上海で日本軍のために蒙つた英國人財産の損害をそろそろ調査すべき時期ではないか

△クランボーン次官　斯る時期には未だ到達してゐないと思ふ、上海英國總領事に對しては豫て斯る損害に對する賠償要求を受理する樣訓令が發せられてゐる

續いて勞働黨フレッチャー議員の上海共同租界土地章程問題に關する質問に對し

△クランボーン　次官上海共同租界の土地章程の解釋は技術的に頗る困難な問題だが支那政府の同意なくしてはその規定を變更し得ないことは明かである

◇　◇　◇

新聞論調

英紙

デイリー・テレグラフ

ロンドン【二・二六】保守黨デイリー・テレグラフ紙は廿七日の紙上に「上海の門戸閉鎖」と題する社説を掲げ左の如く論じてゐる

日本の對支方針は果して中央政府の統制に出るものか乃至現地の意向に引き摺られてゐるのか從來餘り明かでなかつたが松井軍司令官が上海戰に勝利を收めたことによつてこの疑問は現地派に有利に解決された、松井將軍は先週來上海の合法的行政機關に益々强い壓迫を加へてゐる、如何なる抗議も日本のこの行動を喰止めることは出來ず法律上の考慮など上海に於ける近い將來の事態に全く係り無いものとなつた、然し乍らこの際英國政府が强硬な抗議を提出しておくことは決して無駄ではあるまい殊に他の關係諸國が英國政府に合流して來ればその効果は更に大きいだらう、蓋し日本の政治的戰術は先づ異常な既成事實を作り擧げ各國が一時的占據物の返還を要求しても之を拒絶して既成事實の永久化を圖ることを目的としてゐるのだから最も强硬な抗議を行はねば日本軍の上海占領は既成事實として確立されるだらう、日本は更に滿洲、河北の例が示す如く支那が日本以來の國と通商するのを斷じて許すまいと決意してゐる、日本軍は今や「不穩分子を彈壓すると稱して上海の合法的行政機關を暴力を以て接收しつゝあるがその上海行政機關たるや未だかつて共產主義的傾向を疑はれたことはないのだ、斯くて將來西歐貿易は又も共產主義防衞なる美名の下に支那最大の海港たる上海から完全に除外されることにならう、今こそ上海の門戸が我々の面前で「嚴重に」閉鎖される前現實の事態を直視すべきではあるまいか

ロンドン【二・二七】上海租界に於ける日本の海關及び郵政局接收問題に關聯して種々國際的反響を喚んでゐる折柄デーリー・テレグラフ紙は廿七日の紙上に於て右問題に關し英米佛三國政府間に共同協議が開始された旨左の如く報道してゐる

玆數日來英米佛三國政府は日本軍の上海租界包圍によつて惹起された新事態に對處する爲め相互に協議を遂げてゐる、來るべきショータン佛首相並にデルボス外相とチェンバレン英首相との會談に於ても當然右問題が討議され支那政府との間に締結された國際諸條約に基く外國人の權益を擁護する爲日本政府に對し共同申入れを行ふ樣協議を遂げるのではなからうか

ロンドン・タイムス

ロンドン【二・二九】タイムス紙は廿九日の紙上に上海租界問題に關する論說を掲げ日本側の愼重なる措置を要望して左の如く論じてゐる

共同租界内の諸外國の權益に對する日本軍當局の態度は最近關係各國政府の間に不安を釀しつゝあつた、過日松井司令官の聲明は命令的な響きを持ち而も微かながら穩かならぬ底意が見える樣であり楊樹浦、虹橋等日本軍の支配下にある地域では外國人居留民並にその財產に對する措置に幾分遺憾の點があつたといふことである、通信その他各種の業務を日本が接收することはそれが合理的な範圍に止まる限り異議を唱へるのはアカデミックの議りを免れず又無益なことであらう、然しながらその間に外國政府乃至個人の權益侵害があつてはならぬことは勿論である、日本が右の範圍を越へて租界の有

機的部分を爲す事項乃至制度に干與する場合には英國たると何れの關係國たりとを問はず之を容認することは出來まい、日本が上海の國際問題を巧妙に處理することは日本のためであると忠言を呈する所以である

海關の問題で日本政府が諸外國に對する支拂義務を怠る樣なことはないだらう、然しこれにも增して案ぜられるのは海關行政である、英國人の總稅務司は歷代營々努力して支那海關今日の傳統と制度と能率を築き上げて來たがこれこそ現在支那が內外に信用を得てゐる基礎である、英國政府は如何なる場合にも此の傳統が不法手段によつて破られることを默視するを得ない、英、米、佛三國政府は今回日本政府に申し入れを行ひ日本が愼重に對處せぬ限り豫想以上の重大な困難が生起する旨を豫告した次第である

マンチエスター・ガーデイアン

マンチエスター【二・六】マンチエスター・ガーデアン紙は廿九日の社說に於て上海租界問題に關し次の如く論じてゐる

今や日本は上海に於て絕對優勢の地位を確保したのだから結局外國の權益は日本の寬大な措置に依存する他なからう、而してもし日本が第三國との戰爭をも辭せずとの强硬態度を執る事となれば外國は力づくでも右權益擁護を完うするといふ事は不可能だらう、然し日本としても列國を敵に廻すのは望む所でないから英米佛三國共同の斷乎たる申入れは尙効果を奏する餘地があるだらう

米紙 ヘラルド・トリビューン

ニューヨーク【二・三】廿三日のニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙は「彼岸な態度」と題し日本の上海外國租界に於ける海關及び郵政權の接收要求に關し次の如き論說を揭げてゐる

日本が共同租界に於ける支那機關を支配せんとの要求は少くとも現在のところ何等法律的根據無きもので征服者の權利主張以外の何物でもない上海の國際行政は正式條約によつて出來たものでなく慣習法的に出來たものだから先例に根據を置くべきだが正式に戰爭しないで征服者が上海で主權を行使した例はまだ無い、日本總領事は工部局に對し要求を出したとのことだが工部局は租界內のことを處理する機關で租界の對外關係は從來領事團が處理することになつてゐる、租界成立の歷史から見て共同租界は英米に與へられたもので法律上は英米が責任者なのだからこの挑發を通り越して傲岸な日本の要求はロンドンとワシントンでなさるべきだ

佛紙 二紙論調

パリ【二・三】日支紛爭に對するパリ諸紙の關心は引續き低調だが割合に注目されてゐる問題は上海の外國租界當局に對する日本側要求である、約二週間以前に日本軍は必要措置を執る旨の松井司令官談が傳へられて以後段々注目されて來たが廿一日付上海電が日本の租界當局に對する要求を報じてからは俄かに注意を惹き一般にこれを以て日本の在支歐洲勢力驅逐の第一步なりとの誤解を與へてゐる、この問題に關する論評の主なるものには次の如きものがある

△ウーヴル紙（タブイ女史署名）租界では主權は支那に、統治權は租借權所有國に屬するから租界內軍隊通過及び支那銀行停止等を要求する權利は支那も之を有しない、況や日本に於てをやである、反日運動の禁壓にしても支那が日本人、殊に日本新聞の反支宣傳の禁止方を要請した事が嘗て有つたかどうか、結局理屈から言つても歷史的に見ても日本の要求は不合理だ、從つて英佛兩國では右要求を以て日本が事後提出すべきより大きな、より一層の要請の第一矢だと觀測してゐる

△レピュブリーク紙（ゼラー氏署名）支那軍敗北のフランスに對する影響としては日本の支那市場獨占の可能性及び日本の勢力と佛領印度支那との接觸がある、フランス租界の問題についてはフランスは之を手離すべからざる事は言ふ迄もないがその爲には日本の要求をして理由無からしめるため、例へば共產黨の策動等を取締るべきである、要するに右の如き影響に處する途としてフランスは極東の新事態に卽した新政策を樹立せんとすると共に列國との協調を計るべきである

伊紙 伊紙日本支持

ローマ【二・三】イタリア各紙は廿九日の紙上に種々の角度から日本の上海租界海關及び郵政權接收要求を支持する論評を揭げ注目を惹いて居る、一方政界方面は日本の要求に對し英國が干涉的態度に出たことを寧ろ意外として居る

國際動向

南京中立案

南京中立化案（U・P報道）

ニューヨーク【二・三】廿二日夜南京發U・P電報によれば駐支米國大使ネルソンジョンソン氏は日本軍の南京進攻に先立ち南京に中立地帶設定案を提唱、日本側と非公式に交涉を開始した、而して支那側は既に中立地帶設立案を受諾したと傳へられる

外交團正式申入

上海【二・三】我が南京攻擊に際して南京市內一部地域を中立地帶となし戰禍の巷から免れんとする案は夙くより各國現地當局者によつて討議されてゐたが今回愈々英米獨及びデンマーク人十五名より成る南京中立地帶委員會が組織され今夕上海駐在米國總領事を介して我が上海總領事に對して中立案を提示申入れをなし來つた、尙は該案は既に支那側に提示折衝中である

【二・三】中立地帶案內容骨子は左の通り

一 南京市內及び附近で交戰の行はれることを豫想して英、米、獨、丁抹諸國の住民十五名より成る國際委員は日支兩國政府に對し南京市街に一般市民のために安全地帶の設定を示唆する

一 この地帶內に於ては一切の軍事施設の存在を許容せず、拳銃を携帶せる巡警の他は一切武裝せる者の存在を認めず、またいかなる資格に於ても軍人の通過を許さざるやう國際委員會に於てこれを監督する

一 安全地帶は東は新街口より山西路サークルに至る間の北中山路、北は山西路サークルより眞西に走り西康路に至る線西は西康路に沿ひ南に向ひ漢口路との交叉點に至りそれより上海路と南京路との交叉點に至る線、南は上海路の交叉點より新街口に至る間の漢中路に依りて包圍さるゝ地帶とし右の地帶の境界區域は白旗を以て明示す、安全地帶は兩國官憲に通報せし日より有効となることを提示す

一 安全地帶の人道的性質に鑑み日本側に於ても右を尊重するやう切望し速やかな回答を希望する

陸軍當局一笑に附す

【二・三】駐支米大使が南京に中立地帶設定案を提唱したと傳へられるに對し我が陸軍方面では

右の如き事實は全然なく支那一流の宣傳であらう

と一笑に附してゐる

外交團移轉

各國公館漢口移轉

上海【二・三】南京駐劄の外交團は愈々廿三日正午を期し南京を引揚げ漢口に赴くことに決した、右撤收に際しては外交團順位によりジョンソン大使以下米國大使館員が砲艦ルソン號で先づ出發し英、佛、伊、獨の順序で出發する、尙外交團引揚後南京に殘留する外國人は米國人廿四名、英國人廿名、ドイツ人及デンマーク人併せて十一名合計五十五名である

各國南京聯絡員殘留

上海【二・三】南京各國大使館では大使以下の漢口行を以て大使館の正式移轉ではなく國府外交部の漢口移轉に伴ふ各國大使館の漢口事務所開設と云ふ建前をとり各國とも南京に二三名の聯絡員を殘留せしめる事となつた

英、ビー號で移轉

【二・三】英國大使館は砲艦ビー號で漢口に向け出發した

米、ルソン號で移轉

ワシントン【二・三】駐支米國大使ジョンソン氏は廿三日砲艦ルソン號で南京を引揚げ漢口に向ふ旨國務省へ報告があつた、但し書記官アチソン、パックストン兩氏及び事務官ガツシー氏が殘留し大使

館の事務を續ける筈で磁纜バネー號は南京へ殘ることゝなつた

獨、汽船で移轉

上海【二・三】ドイツ大使館は百一名を收容出來る汽船クトー號を傭船して漢口に移轉することになつた

ソ聯、タス通信も移轉

モスクワ【二・二】タス通信廿一日發南京電によれば支那政府の遷都宣言發表に伴ひ南京駐在ソヴエト大使館並にタス通信社支局は漢口に移轉するに決定大使館員並にタス通信員等は廿一日午前南京出發フランス汽船で漢口に向つた

◇　◇　◇

獨軍事顧問移轉

上海【二・三】各國大使館事實上の漢口移轉と共に各國南京居留民も相前後して離京するがドイツ人居留民百卅名中にはハルケン・ハルゼン少將以下數十名の軍事顧問が含まれて居り右は漢口到着の上新兵の敎育訓練に當る筈

對支飛行機援助

ソ聯機現はる

上海【二・三】我が海軍航空隊の廿二日の南京空襲の際敵戰闘機六機が應戰し來り內三機は忽ちにして擊墜されたものゝ從來に見ざる高速度に巧妙な飛行術を見せて我が方に奇異の觀を抱かしめたが外人側の調査により右戰闘機はソヴエト聯邦から輸入して日本軍との戰闘に參加せしめたものなる事が判明した、卽ち機體はボーイング及びヘベレスキー型に似せて造り時速四百五十キロ以上の高速度を持つものである事が確かめられた、なほ周家口飛行場襲撃の際應戰し來つた敵機も新來のロシア機なる事が認められ今やロシアの支那への武器供給の事實が確實となり我方は極めて重大視してゐる

▲UP報道　ニューヨーク【二・三】UP南京特派員廿二日の報道によれば支那軍側にソヴエト製飛行機が現はれたとの報道について支那側では「戰爭當初から聞いて居ることだ」とうそぶいてゐるが廿二日南京上空に現はれた速力の速い支那軍追擊機七臺の中にカーチスホーク機のほかソヴエト製の飛行機が混つて居た爲めこの噂さは本當らしい、南京滯在中の某外國武器賣込商人の話によれば支那軍は南北兩國境から飛行機の部分品を多量輸入し奥地の工場で組立てゝ居る

▲海軍航空隊確認　上海【二・四】廿四日海軍航空隊の南京空襲により南京大校場飛行場に在つた敵機は總べてソヴエト製の飛行機なる事が認められた

▲飛行士、高射砲も供給　上海【二・三】支那側の消息によれば南京政府の最近ソ聯より購入せる飛行機は合計五十臺で內爆撃機十機他は戰闘機、驅逐機でそれに新飛行士十一名も既に着京し作戰に參加して居り軍事當局はこの新銳機と南京防空司令黃顆球の指揮する高射砲二百門高射機銃七十挺を以て首都最後の防衞に當ると豪語して居る、なほ廿一日ニューヨークに達した上海電も此の事實を確認してゐる

▲ニューヨーク・タイムス報道　ニューヨーク【二・三】ニューヨーク・タイムス紙南京特電によれば同紙特派員は廿四日四臺の日本追擊機のために瓦斯タンクを擊拔かれて不時着したソヴエト製戰闘機を親しく檢分した、同機はガスタンクを破壞されて居る以外些して損傷を負つて居らず外國人操縱士も怪我はなかつたとのことである、發動機及び操縱臺にロシア語が記されて居ることから見て同機は最近輸入されたソヴエト機と思はれるが操縱士の國籍については支那軍當局では口を緘して語らない、同機の不時着した附近の警備兵に聞いて見ると奥地の支那人が外國人はすべてソヴエト人だと言つて居るとの話で操縱士も恐らくソヴエト人であらうと語つた

◇　◇　◇

西安空軍根據地充實

ニューヨーク【二・四】南京廿四日發電は前後三週間に亘り山西戰線並に陝西方面に馳驅したパラマウント・ニュース映畫班員アーサー・メンケン、エリツク・メイエル兩氏の歸來談を報道してゐるが右談話によれば

目下西安には多數のソヴエト飛行機が待機しつゝあり、これ等飛行機は總べてソヴエト飛行士が自らその操縱に當つて居り寫眞の撮影は一切禁じてゐる支那飛行家の漏した所によると一千臺のソヴエト製爆擊機及び戰闘機は既に蘭州を經て支那に送られ更に他の一千臺の購入契約も最近成立した

上海【二・四】西安より南京へ廿四日飛來せる一外人の報告によりソ聯が本格的に支那を援助しつゝある事實が明かとなつた、卽ち西安には支那人操縱士を至急養成のため飛行學校を急設し約二百名の學生に對し多數のロシア人敎官が專ら敎育に當つて居り又ロシアより新疆を經て空輸された戰闘機、爆擊機、偵察機等各種飛行機が既に百機以上あること確實と見られ今や西安は支那第一の空軍根據地となつてゐる

ソ聯供給機合計數

上海【二・三】外人筋の確息によればソ支不可侵條約に附隨する武器供給密約に基きソ聯より支那側に供給せる飛行機は事變以來今日まで前後二回に亘り合計三百機を算してゐる、その中第一回分は百七十機（全部がソ聯製には非ず）であるがこれは過去の戰闘によつて我軍に撃撃乃至擊墜されて今日既に幾何をも剩さず第二回分の百三十臺は遲れて最近に至り漸く到着いづれも甘肅省蘭州で組立てた上その大部は西安、洛陽の兩空軍部隊と航空學校に配屬一部五十臺は南京方面に廻されたことが判明した、ソ聯側は第二回分提供と同時に飛行士十一名、機械技師八名を派遣し來り各航空學校に於ける學生の訓練竝備の敎授に當らせてゐるが支那側は更に飛行機二百臺の供給をソ聯に要請し目下モスクワで駐ソ支那大使廖延燾、大使館付武官鄧文儀をしてソ聯軍事當局との交涉に當らせてゐる

エドガー・スノウ氏報道

ロンドン【二・六】廿六日のデイリー・ヘラルド紙は第一面トップ半頁を割き大見出しで同紙支那特派員で今春來支那紅區視察記、毛澤東會見記等で一躍名を擧げたエドガー・スノー特派員の記事を揭げてゐるがスノー特派員はソヴエトの對支援助から日ソ間の危機を豫想し次の如く述べてゐる

最近に於けるソヴエトから支那への大量武器輸出によりソヴエトの對支援助は愈々露骨となりその結果日ソ間の關係が險惡化するだらう、陝西方面からの確報によればソヴエト製爆擊機戰闘機合計百六十臺は十日前既に紅軍總司令部に到着した、之等ソ聯機には何れもソヴエト人操縱士が多數乘込んでおり新疆省を通つて西安に入つたことが判明した、目下紅軍は西安を根據地として對日作戰を進めてゐる、一方ソヴエトの極東戰備は急激に增大し沿海州には千五百臺の飛行機が集結して居る他多數の潛水艦が解體して陸路浦鹽に輸送され同地で晝夜組立を急いでゐる

◇　◇　◇

英國製飛行機も輸送

【二・三】廿四日信ずべき筋に達した情報に依ればソ聯邦より支那に供給された飛行機百六十臺は最近西安に到着目下操縱士の訓練に忙殺されてゐるが廿日間餘りの練習で直ちに戰線に出動させる由で更に英國より供給された戰闘機六十臺も去る廿一日香港に到着直ちに北送の筈

ニューヨーク【二・三】廿五日ニューヨーク・タイムス紙南京特電はソヴエト其他の外國の對支飛行機輸出狀態につき左の如く報道してゐる

ソヴエト飛行機はソ聯領から甘肅省蘭州まで空輸されることゝなつてゐるが途中新疆省上の飛行が頗る困難なため輸送に支障を來して居ると言はれる、然し目下右ソヴエト機操縱のための支那人及び外國人飛行士の訓練は西安及び蘭州の特別飛行場で盛んに行はれて居り南京大學の學生廿名も先週から右訓練に加つて居る、外國から支那に輸送される飛行機はソヴエト機の外、英國のアンダーウッド機その他六十臺あり目下香港に於て船から降されて居るが支那空軍の新たなる增强が果して日本軍を脅かすに充分であるかどうかは疑問と見られる、尙米國人を含む廿名の「外人部隊」飛行士が目下漢口に待機して居る

ソ聯駐支大使更迭

駐支大使更迭

モスクワ【二・三】ソヴエト聯邦中央執行委員會は廿二日突如現駐支大使デミトリ・ボゴモロフ氏を罷免その後任としてルガネツ・オンルスキー氏を任命した旨發表した、更迭の理由は發表されない

がボゴモロフ大使は去る十月初旬對支援助打合せのため飛行機で急遽モスクワに歸還した儘消息なく最近同大使の身邊につき種々取沙汰されてゐた、ソヴエト新聞は大使の歸國につき一言も報道せず在モスクワ支那大使館でもボゴモロフ大使の動靜を全然關知しないといはれてゐた消息通の意見によればボゴモロフ大使の抱懷する對支積極策はスターリン氏の容れる所とならず最近同大使は隨る困難な立場に置かれてゐたとも云はれ今回突如の更迭も其の間の事情を物語るものではないかと見られる

レーピン少將も罷免か

モスクワ【二・三】 ボゴモロフ大使の罷免と共に南京大使館付武官レーピン少將も同樣の運命を辿るのではないかと噂されてゐる、レーピン少將はボゴモロフ大使と相前後してモスクワに歸還日支紛爭の前途に關し支那軍は相當長期に亘り日本軍の進擊を阻止し得る旨の觀測を本國政府に報告したが其後の情勢はレーピン少將の觀測を全然裏切る方向に進みつゝありこの爲同少將は最近非常な窮地に陷つてゐたと傳へられる

新大使任命

ベルリン【二・三】 ソヴエト政府が今回突然駐支大使の更迭を行ひルガネツツ・オレルスキーなる全然未知の人物を新大使に任命したことは各方面にセンセーションを起して居るがフエルキツシヤー・ベオバハター紙ワルシヤワ電報によればオレルスキーとは果然眞赤な僞名で新大使は實は國防相ワラシーロフ元帥の有力幕僚の一人であると言はれ、而してソヴエト政府が廿四日キエフ軍官區軍事委員長シヤデンコ將軍を新たに國防人民委員次長に任命したことはオレルスキーなる僞名の下に駐支大使として轉出した同委員部次長某の補充を行つたことを意味するものだと傳へられる

【二・三】 ボゴモロフ氏の後任として駐支ソ聯邦大使に任命されたオレルスキー氏の正體につき廿七日某當局に達した情報によれば新任大使オレルスキー氏は前ソ聯邦國防人民委員部次長スミルノフ氏であることが判明した、尙ほスミルノフ新任大使は赴任に際し飛行機五十臺、飛行士十名の他多數の軍需品を携帶して出發する筈

其他

米國西部の反日

サンフランシスコ【二・三】 米國西海岸地方の反日運動は其後も相變らず左翼勞働團體の手で續けられてゐるがサンフランシスコを中心とする金門灣沿岸ボイコット委員會は廿一日各關係商店に對し「日本品を賣るな」のスローガンを大書日本軍空襲の圖を描いた反日ポスター數千枚を配付した旨聲明した

墨西哥の排日

メキシコシチー【二・三】 廿三日のメキシコの外國勞働者聯盟は今廿三日日本品の完全なるボイコットを宣言し同時に大統領に請願して日本からの輸入及び軍需工業に向けられる原料品の日本への輸出を公式に禁止するやう要求した、なほ全國勞働者團盟は特に海事勞働者及び埠頭勞働者各組合に對して日本貨物の積卸しを拒否するやう指令を發した

海峽植民地、排日支那敎科書禁止

シンガポール【二・三】 英領海峽植民地總督は今回同植民地の華僑の學校で使用されてゐる八十三種の支那語敎科書の使用を禁止した現在海峽植民地には約八十萬の華僑が在住し其の子弟は國民政府の方針に基く敎科書によつて極端な排日敎育を受けてゐたものである

英商會業務開始

ロンドン【二・三】 支那に莫大な權益を有する英國各商會では上海戰線の落着につれ同地の各業者が通常狀態に服するのも存外早いと豫想して既に準備に着手してゐる、汽船會社ブルー・ファンネル會社でも二週間毎に上海向け航路を再開する旨廿六日發表した、第一船は來る十二月十二日リヴアプールを出航する豫定

外國の論調

英紙

ロンドン・タイムス

ロンドン【二・三】 卅日のタイムス紙は「支那に於ける戰爭」と題する社說を揭げ次の如く論じてゐる

極東紛爭が英佛會談で討議された事は疑ひ無くこの事實は米國其他關係國に同情ある注意を喚起するに相違無い、他方戰爭自體は尙進行中で支那政府は南京を引揚げ蔣介石のみ踏留る事となつたが日本の制海權を利用しての攻擊の前には南京防守は不可能である、北支の日本軍は今の所黃河の線に留つてゐるが日本軍の遣口から見て何時までも一線に留つてゐるやうな事はあるまい、若干の例外を除き一般的に日本の戰術は成功であつた、唯廣東等の空襲は軍事的に効果のなかつたばかりか支那輿論を無益に煽り支那國民の統一を助けたと言はれる、平和回復については日本は外國の調停には全然反對でもないらしいが日本がまだ講和條件の片鱗さへ明かにしない今日侵略者と懶惰者との間に單なる走使ひの役を引受ける國は無からう、日本としては蔣介石の言ふ如き九國條約範圍内での講和等は問題外なるべく何か戰勝の成果を獲得せねば納まるまい、講和條件の詳細は日本自身にも判明してゐないかも知れぬが相當の事を言ひ出す事は支那側も承知してゐる筈だ、否支那は力で敵はぬ事を知りつゝ抵抗を決意してゐるのだ、支那の期待する日本の疲弊は有り得る事だが日本の持久力を過少評價するのは謬りで日本のびくともせぬ現狀に懲し日本の危機に對する支那の希望は何時實現するか未知數である、一方日本の誤謬は武力で反日を押へ得ると思つた事で反日は戰爭に依て益々激化された、領土的野心の否定にも拘らず北支に日本の傀儡政權が出現する事は有り得べく、之は原料自給に貢獻するだらうが治安維持は滿洲以上に困難だらう、日本は自ら不可避と目してゐる對ソ戰爭に支那の協力を期待してゐる樣だが之は餘りにも樂觀に過ぎる

米紙

ニューヨーク・タイムス

ニューヨーク【二・三】 廿三日のニューヨーク・タイムス紙は「日本の要求」と題し上海外國租界の行政問題を論じ次の如く述べてゐる

日支紛爭開始以來軍事的にどちらが勝たうが西洋人の極東に於ける特權は全然覆へされて了ふだらうと觀察する者が多かつたが果して日本の工部局及びフランス租界當局に對する要求を見ると西洋諸國の抗議を無視しても上海の郵政機關と稅關を手中に收めようといふ意思を表明して居る、現在のところ日本は郵便及び電報の檢閱、關稅收入の沒收をしないと言つてゐるが將來はどうなるか判るものではない、日本軍の租界に對する抗日活動彈壓要求は廣範圍なもので之を容れれば結局日本軍の租界支配を認めるような結果にならう

ジヤーナル・オヴ・コムマース

ニューヨーク【二・三】 廿三日のジヤーナル・オヴ・コムマース紙は「極東に於ける米國資本」と題し次の論說を揭げてゐる

日本軍は大體目的を達したようだから戰爭が終るのも間もないだらう、その結果北支は滿洲國に合併されるか又は少くとも北支自治政府の樹立が完成されて支那中央政府に對する日本の支配力は增大するだらう、斯くて日本は巨大な天然資源を支配するに至るわけだが今後これが開發に要する資本はどこから出るかといふのが問題だ、日本自身は軍事費增加と國際收支の惡化でそんな餘裕はないだらうし、支那開發は日本と協力し易い地位にある獨伊は資本輸出の能力など有つてゐない、結局落ちつくところは米國資本との協力であるが先日日米共同對滿投資案が傳へられたが何等反響が無かつた樣だ、現在の事變が終れば日本側の米國資本誘致運動が一層拍車をかけられるだらう然し現在極東にある米國資本が充分保護される保障があれば兎に角日本及び滿洲に於ける米國資本家の苦い經驗に鑑み保護保障の無い投資は先づ不可能だ

ニューヨーク【二・三】 ジヤーナル・オブ・コムマース紙は廿七日の紙上に「在支日本紡績」と題する社說を揭げ次の如く論じてゐる

日本が北支經濟侵略の先驅として紡績業を推し進め得れば數年にして北支に綿布の大增産を來し內地紡績と競爭の立場に立つに至らう、今は事變のため中絕してゐるがこれが收れば日本は棉花栽培の有望性、低賃銀及び政治的優越等に着眼し北支紡績に拍車をかける

のは當然である、これは側面的には消費大衆、勞働者、農民等を日本の北支紡績に依存せしめる結果となり日本品不買感情緩和にも役立つものだが、結局北支紡績が優勢となれば日本紡績と北支紡績の間に一九三一年の日支紡績協定の様なカルテル統制を作らぬ限り內地紡績は大打撃を免れぬだらう、又支那紡績は軍事行動の爲め奥地に移りつゝあるから對日反感を利用し奥地の市場確保に努めるだらうがそうなれば日本の在支紡績は市場を海外に求める他なくなり結局日本紡績と在支日本紡績の海外市場獲得競爭は尖鋭化し悉いて他の綿布輸出國に大影響を與へるに至るだらう

ロボス氏所論

ニューヨーク【二・三】ニューヨーク・デイリー・ミラー紙外報部長ヒューゴー・ジョーヂ・ロボス氏は廿一日の紙上に於て支那の內部的矛盾と英國の野心を剔抉して左の如く論じてゐる

他國の掠奪の目標たることは今日に於ても免れることの出來ない支那の宿命である、支那軍は日本軍に抵抗することにより時折新たな熱情をふるひ起すかも知れないが其の効果は僅少でありそれも減退して行く一方である、然し支那を斯くまで窮地に追ひ込んだのは日本軍の猛襲ではなくして寧ろ支那內部の相剋である紛爭勃發の當初から國民政府及び蔣介石氏側近の强硬派の一味は蔣氏を蹉跌せしめ同時に支那の大義名分を踏みにぢらうと努力した此の一味は支那人ではあるが英國の後見を受けてゐるものである、彼等は日本軍の勝利を口でこそ謳歌しないが出來得る限り支那軍の統一を妨げるため凡ゆる策謀をなし今日迄のところ非常な成功を收めてゐる、此の陰謀は本質的には叛逆と同じである、彼等は表面では愼重中庸な政策を强調してゐるがこれは恰も惡魔が背中に喰付いて離れない時に海へ飛込むなど制止するやうなものである、英國はスペインでやつたと同じやうな理由で此の狡猾な陰謀を援助し煽動してゐる、英國はスペインではムツソリーニ伊首相の頭上を越してフランコ將軍と手を握り、支那では將來支那の分裂を謀する會議で有利な地歩を占めるように企らんでゐる、又支那の窮境に拍車を掛けるものに地方軍閥といふ古い汚水がある、戰鬪しつゝある支那軍の背後には地方軍閥が控へて居りその地方雜軍は馬鹿正直に日本軍の矢面に立つてゐるのだ、一例を擧げるならば四川省の軍閥獨裁者劉湘將軍は六十年先の租稅を前取りした後に南京政府へ合流した、こゝで自分に豫言をさせて貰ふなら近き將來に蔣介石氏は立派な併し空虚な顯職に就き日本人の妻と英國人の友人を多數持つ他の將軍が時の人として華かに登場するだらう

カーター氏所論

ニューヨーク【二・三】ラヂオの時事問題評論家ボーク・カーター氏は廿一日デイリー・ミラー紙上に反日ボイコット運動の裏面を解剖する論文を掲げ次の如く述べてゐる

反日ボイコットについては隨分色々な話を聞かされるが眞相はかうだ、英國は先頃米國に特別勞働使節を送り勞働總同盟（AFL）並びに產業別組織委員會（CIC）の兩勞働團體に對し反日ボイコットを勸誘した之等訪問者の巧みなマッサーヂ工作は米國勞働團體の良心を麻痺させるには相當效果があつた、然し米國勞働團體指導者が英國の指導者によつて韜晦されてゐるにも拘らず英國では一向日本品をボイコットをしてゐない事實を看過してはならない、これは別に不思議ではなくその解答は極めて簡單である即ち第一にロンドンのニュースを一瞥すれば濠洲政府がチエンバレン首相に對し濠洲は反日ボイコットに參加しない旨通告したことが解る、濠洲は日本の羊毛輸入額の實に九十五パーセント並に多量の小麥を供給しており反日ボイコットにより最近東京で締結された通商協定を瓦解させることを好まないのだ、第二に米國がボイコットを續けれは續ける程米國商權は永久に失はれその代りに英國產業家の懷中が肥えることになる譯である

佛紙論調 二紙論調

パリ【二・三】日本軍の蘇州無錫占據以來パリ言論界には既に軍事行動も終局近しとの印象が多いが廿四日の各紙は大部分「日本軍南京へ進軍」とか「日本軍南京へあと百三十哩」とかの見出しを使つてゐる、プチ・ブルー紙、レピュブリク紙の論說は何れも日本軍大勝の因果を論じてゐることは益々此の印象を深からしめてゐる共產黨機關ユマニテ紙の如きは所謂「華々しい支那軍の抵抗」を書き立てゝ來たが最近では流石の第八路軍の名も一度も出て來なくなり今では一向光彩を放たなくなつた、各紙論調次の通り

△プテイ・ブルー紙（ド・マルシー氏）日本軍の破天荒の前進は諸列强をデレンマに陷れた即ち調停或ひは干涉に依り日本を押へるか然らざれば共手傍觀日本が南京政府を潰滅させ支那全土を植民地化するを待つかのデレンマである、然るに前者は現狀に於ては不可能の事に屬する、こんな破目に導いたものは何か、諸國の對支認識不足、現實を無視した對極東策これである、支那側の饒舌に耳を傾けてゐた列强は無邪氣にも支那が中央政府を有する近代國家だと考へてゐた、然し支那は斷じて國家ではなくその政府は幻想的存在に過ぎない、斯くて列强は國際聯盟だけを信賴し獨伊兩國を信賴しなかつた、然も列强が數年來國際政局に對して犯した諜報は右に淵源するのである

△レピュブリック紙（ゼラール紙）日本の徹底的勝利は殆ど既定の事實となつた、而して此の事實はフランスに關する限りでも上海租界及び佛領印度支那等に於て日本と新しい接觸面を齎したからフランスは遲かれ早かれ日本と折衝會談しなければならぬ、それは單獨か或ひは英米等同じ地位にある國と提携の上かは別として要はフランスは極東に對して新しい認識の上に新しい政策を施すべき充分の心構へが必要である

ゼラール氏所論

パリ【二・四】レピュブリック紙は廿四日紙上にゼラール氏の論說を掲げ、支那軍の完全な敗北近きを豫想し左の如く論じてゐる

日本軍の急速果敢な進擊によつて支那軍の長期抗爭の夢は破られた、今や支那は事實上包圍されソヴエト隣邦との連絡も遮斷されるに至つた、上海が日本軍に占據された結果海外からの軍需品、食料の輸入は全く杜絶した、要するに支那軍隊は豫想されたよりも遙かに弱かつたと云へる、フェルナン・ブリノン氏は蔣介石と日本軍との間に何等か密約があつたのではないかと疑つてゐるが斯る臆測も亞細亞の特殊性を考へれば萬更あり得ないことでもない

兎に角支那の崩壞は被ひ難く最早軍事上の再建など思ひもよらない、斯くなつた上は各國とも對支權益に及ぼす損害を最少限に喰止める策を講ずべきだらう、明日我々が在支權益に付き日本政府と直接交涉せねばならぬ事態に立至ることがないと誰が保障出來ようか結局殘された問題はフランス政府は支那に同樣の權益を有する英國其他と共同で日本と交涉すべきか乃至單獨で交涉すべきかといふことだけである

獨紙 アングリッフ

ベルリン【二・三】ドイツ勞働戰線機關アングリッフ紙は廿二日の紙上、ソヴエトの極東進出に關する長大論文を掲載してゐるがその中で日本國民の精神力に言及技術は決して最高のものではないと肉彈三勇士の例を擧げて絶讃してゐる、內容次の通り

ソヴエトは空軍の擴張を高く評價してゐるなるほどソヴエト空軍は將來日本よりも優勢とならう、然し之に對して日本は海上に於て絶對權を握つてゐる又日本の技術的諸困難は日本獨得の自己壞性的精神によつて補はれてゐる、物質的な優秀さが勝利を豫言するが如く思はれてゐる時代に斯かる日本人の犧性的行爲は第三者から見ても極めて心强く思はれる、戰車や急擊機が跳躍する時代に於てすらも精神的な力は最後に一切を決定するのだ、一九三二年上海事變當時日本の兵卒が敵の鐵條網前で肉彈の華と散つたことは日本國民が決して技術的な手段だけによつて破り得ないことを示す好例である

◇　◇　◇

九國條約會議

會議續開

三國代表歸還

ブリュッセル【十一・十】支那代表顧維鈞氏は廿二日再開の本會議に出席の爲廿日パリからブリュッセルに到着英國代表マクドナルド自治領相も之と前後して到着した

モスクワ【十一・十】九國條約會議ソヴエト代表ボチョムキン外務人民委員部次長は過日ブリュッセルより歸還會議の經過報告旁々種々打合せを遂げて居たが二十二日再開の會議に出席する爲二十日モスクワを出發ブリュッセルに向つた

各國熱意を缺く

ブリュッセル【十一・三】九國條約會議は十一月十五日對日宣言を採擇して休會に入つて以來各國代表間に宣言の趣旨に基き「共同行動」に關し各種意見の交換が行はれてゐたが愈々廿二日午後二時から再開全體會議を行ふこととなつた、然し各國代表にも具體的對策無く全く熱意を失つて居る模樣で英國首席代表イーデン外相もフランス首席代表デルボス外相も參集せず英國はマクドナルド自治領相、フランスはド・テッサン外務次官が夫々代理として出席するといふ有樣である、ソヴエト聯邦もリトヴイノフ外務人民委員は歸國したまま遂にモスクワに止まりボチョムキン外務人民委員部次長が首席代表として出席するに過ぎない、其の間支那代表部だけは活潑な動きを見せ顧維鈞駐佛大使の如きは二十一日急遽パリに赴きデルボス外相と會見次の列車で直ちにブリュッセルに歸還してデーヴイス米國代表及び英國代表等と引續き重要會談を遂げるなど最後の暗躍を續けてゐるが對支援助について何等言質を得なかつたと言はれる、斯くて去る三日以來英米以下十九國代表參集の下に開會されたブリュッセル會議は會議二旬遂に何等實行的處置を決定せず單に形式的な聲明書を最後として終幕を告げる形勢は必至となつた、各國代表部の間でも最早や樂觀的見解は全然見受けられず會議失敗の理由として次の諸點を擧げてゐる

一　主要各國代表は數日來屢々腹藏無き意見を交換したが進んで會議の指導を希望する代表は一人もなかつた

一　英國は假令他國が對日行動に關してイニシアチブを取る場合も東洋に自國の强力な艦隊を派遣する意圖無き旨はつきり表明した

一　又米國代表ノーマン・デーヴイス氏も此の點に關しては何等確約を行ふ地位にない

宣言文起草

ブリュッセル【十一・十】米國代表ノーマン・デーヴイス氏は二十日午後ベルギー外務省にスパーク外相を訪問廿二日再開する九國條約會議に提出すべき宣言文案文を手交の上種々懇談を遂げた、次いでデーヴイス代表はホテル・メトロポールにカドガン英代表を訪問右文案の內容につき意見を交換した

ブリュッセル【十一・十】クランボーン・デーヴイス英米代表は廿一日夜から宣言文の起草に着手廿二日午前これを脫稿したが右宣言中には調印國二國以上の要請ある場合は會議を再開する旨の項目を含んでゐると云はれる、英米代表は會議を前に主要國代表に對し聲明書草案を提示して諒解を求めたがデーヴイス米代表は特にソヴエト代表に「會議の失敗を敝ふやうな小細工はしない」心算だと述べた所ソヴエト代表も最早會議に見限りをつけ聲明書には反對しない旨言明したと言はれる、デーヴイス代表は廿五日の船で歸國したい意向のやうであり英國代表も歸國を急いでゐるから會議は聲明書を採擇した上遲くも廿三、四日には閉幕すると豫想される

支那代表宣言案に不滿

ブリュッセル【十一・三】支那代表部は會議を支那に有利に導くべく最後の奔走を續けてゐるが會議の大勢が形式的宣言文の採擇でお茶を濁して無期休會に入ることに決したので痛く失望の模樣で顧維鈞首席代表は廿二日不平滿々の面持で左の如く語つた

九國會議は支那の期待を完全に裏切つた、支那代表部は本國政府に訓令を仰ぎその回訓が到着する迄聲明に對する最後的態度の決定を留保しなければならぬ、聲明草案は一層した所では廿三國委員會の決議より微溫的なものだ尙顧代表は日支紛爭を再び廿三國委員會に移牒するかとの問に對し「あり得べきことで目下考慮中である」と答へた

會議開會

ブリュッセル【十一・三】九國條約會議は廿二日午後五時再開ベルギー外相スパーク議長司會の下に英米佛三國代表提案の宣言文案を審議した會議は劈頭支那代表顧維鈞代表が宣言文案の微溫的內容を痛擊し無期休會に反對を表明する長廣舌を振ひ各國代表の演說が續けられなくなつたのでスパーク議長は今回の日支紛爭の歷史的經過を叙述した報告書文案を提出した丈けで午後七時十五分閉會を宣した

▲支那代表演說　ブリュッセル【十一・三】支那首席代表顧維鈞大使の演說次の通り

唯今英米佛三國代表から會議へ提示された聲明書文案は若干の一般的原則を再確認したものに過ぎない、十一月十五日の對日宣言最終項目の下に各國が檢討を約した共同動作に關しては何等言及されず又余が十一月十三日の演說中に提唱した支那の抵抗力を强化し日本の侵略を牽制する具體的措置に關しても何等規定するところがない、會議は一切の和協的手段を擧げて日本に對しその武力政策を放棄させ和平交涉に應じさせやうと試みたが友好的說得も穩やかな手續も遂に頑迷な日本の態度を軟げるに至らなかつた單なる言辭が何等の努果をも生じないことは今や全く明らかである、直接的たると間接的たるとを問はず積極的行動なくしては如何に强硬な宣言、決議の類も遂に無力なるを免れない、日本はその條約義務に違犯しその政策の具として武力を行使した刻下の事態は正に强盜橫行の有樣であり單なる言辭や公式の勸告は徒らに恐怖乃至脆弱の印象を與へるに過ぎない、本會議は國際法の基本的原則を確認し參加各國代表はこれら原則の信奉を誓つたが果して然らば諸君はその言辭を行動によつて支持する用意があらうか、中國は九國條約並にブリアン・ケロッグ不戰條約締約國の義務のみならず又平和に忠實な國際社會の一員としてその義務を履行する爲最善の努力を盡しつゝある、然しながら中國には資源が乏しいために充分な努力が出來ない、無限の資源を有する大國は宜しく何等かの行動によつて國際法の諸原則、秩序安寧並に世界平和擁護の大義に參加すべきではないか、それとも諸君は單なる原則の承認乃至原則遵守の表明によつてこれら原則を保障するに充分であると考へてゐるのであらうか、諸君は對支援助を拒否して中國の侵略に對する抵抗を中止せよといふのか、或は中國が充分の手段を有せずして何時迄も抵抗出來ると思つてゐるのか、諸君は今回の紛爭に於て日支兩國の政策に法律上明確な差別を認定された、然かも諸君は日本への物質的、經濟的便宜供與を停止せず依然その侵略行爲を續けるに任せてゐる、一體諸君は侵略者とその犧牲者に對する態度の中に事實上の差別を設けないのであるか、會議は平和の大義の爲開會されてから既に三週間を經過する、侵略を停止させないまでも侵略の終熄を促進する樣な具體的措置を講じない限り會議を休會することには余は飽く迄反對せざるを得ない、無爲にして會議を終るならば平和事業の新たな失敗の讖りは免れず世界に瀰漫しつゝある全般的不安感情を愈々增大させるのみであらう、中國代表は本國政府の回訓を待ち聲明書文案に修正を要求する權利を留保するものである

支那代表請訓

ブリュッセル【十一・三】英米佛三國代表の提出に成る宣言文案の最終審議は支那代表の要求に依り國民政府の請訓回答到着を俟つて廿四午後三時再會の全體會議に持越されることに決定した

宣言採擇

支那回訓到着

ブリュッセル【十一・三】支那代表部は十四日午後一時に至り本國政府から九國條

約會議宣言文案に關する回訓を接受した

各國代表歸り仕度

ブリユッセル【二・二四】九國條約會議は廿四の全體會議を以て愈々終幕することゝなつたが各國代表共會議には全く見切りをつけ宣言をさつさと可決して各自本國に歸りたいといふ氣持は露骨に現はれ各代表部の宿舍では氣早に出發の荷造り準備が始められてゐる、唯顧維鈞支那代表のみは何とかして會議の無期休會に入るのを喰止め對支援助を具體化させる爲に列國間に最後の努力を傾注してゐるが會議開會時間の午後三時迄に果して宣言修正に關する本國政府の回訓が到着するかどうかも覺束ない有樣である

最終會議開會

ブリユッセル【二・二四】九國條約會議は廿四日午後三時半議長スパーク外相司會の下に全體會議を開催愈々宣言文案に關する最終討議に入つた、勝頭米國代表ノーマン・デーヴイス氏は無期休會に贊意を表して次の如く述べた

米國代表は宣言書を全的に支持する、今回の會議は滿足とは言へなかつたが幾多の成果を擧げ得たことは否定出來ない、卽ち會議出席各國の共通の見解を確認しその共通の態度を記錄し得たこと之である、會議は本日を以て無期休會に入るが右休會は日支紛爭の問題を各國が拋棄したとか紛爭解決に對する各國の關心が薄れたといふことを意味するものでは決してない

次いで英國代表クランボーン外務次官、フランス代表ド・テツサン外務次官は交々起つて簡單にデーヴイス代表と見解を等しくする旨述べた後イタリア代表アルドロヴアンデイ・マレスコツチ伯は聲明書の趣旨に斷乎反對する旨左の如く述べた

會議の無期休會は極めて當然であり無條件で贊成する、寧ろ完全な解散の方が更によかからう、九國條約會議が何等益ないことは旣に余が開會以來力說して來た所である、聲明書の全體的趣旨にはイタリアは贊成し得ず反對投票する所以である

イタリア代表の演說後會議は宣言文案の字句に最後の修正を施す爲め午後四時一旦少憩の後いよ〳〵事務局提出の宣言文案の表決に入つたがイタリア代表の反對一票を除き參加國の壓倒的多數を以て同宣言を可決玆に會議の無期休會は確定した、投票終るや支那代表顧維鈞は最後の發言を求めて左の如く述べた

支那代表は列國との連帶の精神に基き九國條約の原則を再確認し無期休會を宣する聲明書に同意した、然し會議は議長乃至締盟國二國以上の要請があれば再招集し得るものであり右休會は一時的のものに過ぎぬと思惟する、會議休會後は列國が迅速且活潑に意見を交換し侵略行爲の阻止手段を考究すると共に對支積極的援助の共同動作に出てくれる樣希望して已まない

讀いてスパーク議長は宣言全體の趣旨に反對を表明するイタリア代表の聲明並に支那代表の聲明を附屬文として宣言文の最後に附加する旨諮れば全員異議なく可決した、スパーク議長は招請國を代表して閉會の挨拶を述べた、時正に午後五時半九國條約會議は十一月三日開會以來三週間を以て玆に終焉を告げるに至つた

▲議長閉會の辭　ブリユッセル【二・二四】九國條約會議閉幕に際しスパーク議長の行つた演說要旨次の通り

支那代表顧維鈞氏は會議を去るに臨み幾分の失望の感を禁じ得ないと述べられたがこの感情は我々多數の共に等しくする所であらう、寔に平和的手段により極東平和を回復せんとした我々の目的が達せられなかつたことは遺憾に堪へない、然しながらデーヴイス、クランボーン、ド・テツサン各代表が先程述べられた所によれば會議參加國の何れもがその平和的努力を拋棄しないことは明らかであり就中全世界數億民衆を代表する列國政府が若干の大原則卽ち平和擁護と條約尊重の原則を再確認しそれへの忠誠を誓つたことは以て喜びとするに足らう、これら原則が最後の勝利を得ることを余は確信して疑はない

宣言全文

ブリユッセル【二・二五】九國條約會議で採擇された宣言書は正式には「會議の報告」と呼ばれ內容は二部に分れてゐる、第一部は會議の歷史的經過を略述すると共に從來採擇された各種の原則並に決議等を想起し第二部は十二項より成り會議の宣言を形成するものである、宣言の全文は次の通り

一　ブリユッセル會議は米國政府の同意の下に英國政府の要請に從ひベルギー政府によつて招集された、會議は一九三七年十一月三日開會されたが會議の事業は今やその重要部面を要約するに望ましい段階に到達した

二　一九二一年より同二二年にかけての冬、ワシントンに於て相互に關聯せる各種の條約及び協定が調印されたが右の中最も重要なるもの一つは支那に關する原則と政策を規定した九國條約であつた、右條約及び協定は充分なる檢討の結果であり欣然調印されたものでその本質的目的は太平洋沿岸地域の安定と安全に必要なる諸條件を創造するにあつた、九國條約第一條は次の如く規定してゐる

支那國以外の締約國は左の通り約定す

（一）支那の主權、獨立並にその領土的行政的保全を尊重すること

（二）支那が自ら有力且つ安固なる政府を確立維持するため最も完全にして且つ最も障礙なき機會を之に供與すること

（三）支那の領土を通じて一切の國民の商業及び工業に對する機會均等主義を有効に樹立維持するため各々盡力すること

（四）友好國の臣民又は人民の權利を減殺すべき特別の權利又は特權を求むるため支那に於ける情勢を利用すること及び右友好國の安寧に害ある行動を是認することを差控ふること

以上の約束及びその他の條約に示された諸規定により且つ之に照らし太平洋地域の情勢は約十年間眞の安定從つて右條約に規定されたる道に從つた相當の進歩によつて特徵づけられた、最近數ケ年間に於ける日支兩國間の一聯の紛爭が目下行はれつゝある戰鬪行爲を導いた

三　ブリユッセル會議は會議招請狀に述べられた文言に從ひ

九國條約第七條に基き極東に存在する事態を檢討し其處に起りつゝある遺憾なる紛爭の終焉を促すべき平和的手段を研究することを目的とすべきである

日本唯一國を除いて一九二二年二月六日の九國條約に調印せる一切の國家及びその後本條約に加盟せる他の一切の國家は會議の招請を受諾し招請狀に示されたる目的を達成する爲夫々代表をブリユッセルに派遣した

四　右會議に代表を派遣し其の審議に活潑に參加した支那政府は九國條約第七條の規定に從ひ同條約の他の締約國と接觸を保つた、支那はその現在の軍事行動が支那領土に對する日本の武力侵入に抵抗することを唯一の目的としゆ行はれて居る旨宣言した、支那はに更九國條約の諸原則を基礎とする和を平受諾し且つ條約神聖の原則を維持するため他の諸國と協力する用意ある旨宣言した

五　日本政府は會議の招請を受諾し得ざることに遺憾を表明すると共にその支那に於て執れる行動は支那政府の故意の排日的政策及び行動に鑑み而して特に軍隊を使用せる支那の挑發的態度の故に餘儀なくされた合法的な自衞措置に外ならず、從つて日本の行動は日本政府が再三指摘した如く全く九國條約の範圍外なる旨確言した、同時に日本は斯くの如き多數國家の會議に於て適當なる解決案を發見せんと企圖することは事態を更に紛糾せしめ公正妥當なる解決に重大障碍を惹起するに過ぎざる旨强調した

六　一九三七年十一月七日會議はベルギー政府の仲介により日本政府に對し通牒を送り、日本政府が一名乃至若干名の代表を任命し特に指名された會議參加の少數代表と意見を交換する意向ありや否や回答を要求した右の意見交換係爭點を更に明白に決定し日支紛爭の解決を容易ならしめる目的から九國條約の範圍內に於て且つ同條約の諸規定に基いて行はるべきものであつた、本通牒に於てブリユッセルに集合せる各國代表は紛爭の平和的解決に到達せんとの希望を强く表明した

七　一九三七年十一月十二日日本政府は回答を寄せたが右回答に於て日本政府は先に說明した見解卽ち日本が現在支那に對し執りつゝある行動は自衞行動であり九國條約の「機構」內に入らぬ旨述べると共に兩紛爭當事國の共同の努力のみが最も適正且つ公平なる解決

に資すべく且つブリュッセル會議の如き集團的機關による干渉は徒らに日支兩國の輿論を昂奮せしめすべてにとつて滿足なる解決を一層困難ならしめるに過ぎぬ旨述べた

八　十一月十五日會議は一つの宣言を採擇し同宣言に於て南阿聯邦、米合衆國、濠洲、ベルギー、ボリヴィア、カナダ、支那、フランス、英國、印度、メキシコ、ニュージーランド、オランダ、ポルトガル及びソヴェト聯邦の各代表は一九二二年ワシントンに於て締結された九國條約締約國の全部及び、九二八年パリに於て締結された不戰條約締約國の全部が今次の紛爭に合法的利害關係を有し實際に於て國際社會の成員たる全國家に關係を有する旨確言した

九　本會議で作成された文書の第一のものは一九三七年十一月七日日本政府へ發した通告である、その內容は次の通り（略）

十　第二の文書は十一月十五日の宣言でありその內容は次の通り（略）

十一　九國條約は世界の各國が一定の原則を明かにし相互の關係に於て約束により一定の制限を課し他國の主權を尊重し他國に對する政治的乃至經濟的覇權の確立を拋棄し他國の內政に對する一切の干渉を相互に差控ふべき旨嚴肅に約束せる數多の國際的手段の顯著なる範例である、これらの國際的手段は武力に訴へることなく國際的安全と平和を保持し且つ擴つて以て國際關係を總ての當事國に利益ある商業的金融的並に相互信賴と善意の基礎の上に置き得る機構である、これらの原則を無視し武力に訴へることはすべてこれらの條約によつて達成された保障に立脚する國際關係の全組織を動搖せしめるものなることは否定出來ない、かゝる場合に於ては總ての國家は軍備を無限に增大してその安全を追求せざるを得ずその一つの結果として一般的な不安と疑惑の感情が生ずる、これらの原則の有効性は武力を以て破壞することは出來ない、これらの原則が普遍的に適用出來ぬと云ふことは出來ない、更にこれらの原則が文明と進步の不可缺の條件であることは否定出來ない

本會議がブリュッセルに招集されたことは以上の諸原則と合致するものである、蓋しベルギー政府が發したる招請狀には「會議は九國條約第七條に基き極東に存在する事態を檢討し現在同地方に起りつゝある遺憾なる紛爭の終止を促す手段を考究するため」招集されたる旨規定してあるからである會議は十一月三日開會以來戰鬪行爲を停止し日支兩國間に協定を締結せしめんとする希望の下に調停を申出で日本政府の協力を求めるため絕えず努力して來た、會議の執つたこれらの手段は會議がその活動に關し起草した報告書に示されてゐる、會議は九國條約の諸原則は世界平和並に國家生活及び國際生活の統制的進步的發展のためには尊重せざる可からざる基本的原則の一であることを玆に重ねて確認せんと欲する、會議は極東に於ける戰鬪行爲を即時停止することは日支兩國の眞の利益に資するのみならず全世界の利益に資すべきことを信ずるものである、戰鬪が一日永引けばそれだけ死傷者の數を增加し財源の破壞を增大する傾向を持ちかくて紛爭の解決は益々困難となる、從つて會議は戰鬪行爲を即時停止し平和的手段を採用すべきことを勸奬して止まない

會議は紛爭の平和的且つ公正なる解決手段は之を閑却乃至省略することは出來ぬと思惟する、會議は各參加國政府をして意見を交換し九國條約の諸原則を遵守し且つ同條約の目的に依然忠實なる態度を執り乍ら現紛爭の解決に導くべき一切の可能なる平和的手段を追求する充分なる時間を得しむるため當分議を中止することを得策と思惟する、九國條約締約國は極東の事態の安定化を目的とする政策を明確に採擇したがこの目的を實現するためには各締約國は同條約の諸規定によつて拘束されるものである、而して同條約中最も重要なる規定は第一條及び第七條に具現されて居る、會議は議長又は參加國のいづれかの二ケ國が審議を再開することが有益なりと宣言すれば再び開會されるであらう

十二　會議と日本政府との間に存在する見解の相違の爲、會議は日本と折衝して友好的平和を達成せんとするその任務を現在果し得ぬと思はれる、從つて會議は今回はこの段階を以てその事業を終了するものである、休會に際し會議は本宣言を起草するをその絕對的義務なりと思惟する、本宣言には日本の主張に對し諸國代表の爲した見解を附屬文として附加する、右見解は飽く迄諸國代表自身の見解に止まるものである

十三　支那代表の見解（略）

十四　イタリア代表の見解（略）

英米代表歸國

ブリュッセル【十二・三】イーデン外相歸國後英國首席代表として九國條約會議に出席してゐたマクドナルド自治領相は亡父ラムゼー・マクドナルド氏の遺骸を迎へるため廿三日午後ブリュッセル出發歸國の途についた、マクドナルド自治領相の後はクランボーン外務次官が代つて英國首席代表を勤めることゝなつた

ブリュッセル【十二・三】九國條約會議米國代表ノーマン・デーヴイス氏一行は廿六日午前ブリュッセル出發パリに向つた一行は十二月二日米國汽船ジョージ・ワシントン號で歸國する

英米動向

英國失望

ロンドン【十二・三】信憑すべき情報によれば英國政府當局は米國側に何等積極的指導的態度に出る意思なく到底これ以上進めないことが明瞭となつたので急速に會議終結の決意を固めたもので會議は遲くも廿四日に一先づ閉會に決定したと云はれる

米も無感興

ワシントン【十二・三】九國條約會議に對する米國の興味と熱意は全く喪失したと云つてよい、殘る明廿二日若しくは廿三日の會議は埋葬式と見られ支那に對し武器その他の援助を與へる案についても米國は全く氣乘りがしてゐない、イーデン英外相も出席しない會議にデーヴイス代表が出席する點についても非難があり米國としてはこの所裏切られた感じもあり遽かにデーヴイス代表を歸國させよといふ聲が次第に高まつてゐる果して國務省がデーヴイス代表宛に歸國の訓電を發したか否かは疑問だが米國としては問題が聯盟に移牒されたら態よく座をはづす意向らしい、米國としては今後益々單獨行動の政策に歸り假令中立法發動と迄行かなくとも中立の精神を一層鞏固に持し國內問題に沒頭するものと見られる、一方戰局に對しては日本軍最近の神速な進擊に米國民は驚異の眼を以て見てゐるので支那軍强しとの宣傳がすつかり崩れたので返つて一般の感情も緩和された感がある

ブリュッセル【十二・三】米國代表部スポークスマンは廿二日米國の態度軟化を非難する聲に答へて左の如く語つた

今回の聲明書の目的は世界人類の自覺に訴へて各國民の行動を律する指導的理念を打樹てやうとするにある、かゝる緩漫な方法によつて今日の日支紛爭を停止させることが困難なことは言ふ迄もない、一部には米國が極東に艦隊を增派して壓力を加へればよいといふ論もあるがこれは米國民の欲する所でなくかゝる危險な方法を米國が採らないからといつて非難するのは全く當らない、米國はその全能力を擧げて和平解決に資する爲め國際的協力の目的を以て會議に參加したのである、然しながら何等かの强制手段に參加する考へは毛頭ない

外交政策變化か（UP報）

ワシントン【十二・四】米國政界は九國條約會議の失敗を目して豫期された所として大して驚いた樣子もないが九國條約會議參加を繞る米國政府の極東政策は國內輿論の向背と共に興味ある變化を示してゐる、この間の事情につきU・P通信社は廿四日ワシントン政界消息通の觀測として左の如く報道してゐる

侵略國に對する世界の輿論喚起をモツトーとした米國政府の外交政策は去る七月十六日ハル國務長官の所謂平和聲明により口火をきられ續いて十月五日ルーズヴエルト大統領のシカゴ演說によつて最高潮に達したがこの政策は今回ブリュッセル會議の失敗により一時中絕の已むなきに至つた形である、右の政策は當初は明らかに米國輿論の歡

迎する所となつたが米國民の腦裡に深く刻み込まれた孤立主義乃至中立主義が次第に意識され出すと共に輿論の支持は漸次薄れて行つた、殊に十一月十五日臨時議會が開會して以來米國政府のブリユッセル會議參加に對する攻撃の矢は漸く猛然となり米國がその政策に引ずられて遂に强壓手段を採用するの已むなき事態に立到るのを慮れて中立法の强化並に孤立主義堅持要望の聲が盛んに唱へられ出したのである、かゝる情勢の下に於てルーズヴエルト大統領並にハル國務長官は一應立場を舊に戻するの已むなきに至つたが國際協調の觀念は今後も之を保持し徐ろに米國大衆敎育運動を開始するであらう

聯盟移牒論

聯盟移牒論起る

ブリユッセル【二・三】廿二日再開の九國條約會議を前にして、參加各國代表は何れも熱意を失つて居り、目下のところ共同行動に出づる可能性はないが各國代表部間では具體的行動が可能となる樣な情勢が生ずる場合「若干」締盟國丈けで九國條約會議を再開し得るプランを考究中である、但し問題を聯盟に移牒することは各國代表とも氣乘薄の模樣で何等之に實際的意義なしとし特に英國の如きは結局聯盟の權威を更に失墜させる位が落ちだらうと見てゐる位である

ブリユッセル【二・三】列國代表部間には會議終幕に際し報告書其他の資料を九國條約會議の成果として聯盟に送附しやうとの說が有力となつてゐる

ムンテルス氏活躍

パリ【二・三】九國條約會議が完全な失敗を暴露して無期休會すると共にその後に來る歐米各國の動きが注目されるが折柄ラトヴイア外相ムンテルス氏は數日來パリに滯在廿四日はフランス外相デルボス氏と非公式に會議を遂げた、ムンテルス外相は聯盟總會休會後廿三國諮問委員會議長として極東情勢の推移を監視する任務を帶びてゐることゝてデルボス外相との間に聯盟に於て日支問題を再び取上げる可能性を協議したと解される、右に關し消息通は第十八回聯盟總會は閉會したのではなく單に休會したこと並に廿三國委員會が十月六日の總會休會後一ケ月後には再招集される豫定であつた事を特に指摘してゐるムンテルス外相の側近者は日支問題今後の處理策につき廿四日左の如き意見を洩した

一　列國は極東問題に關して米國が廿三國委員會に於てとつた樣なオブザーヴア派遣の消極的態度に復歸することを惧れこの意味から若干國家の肝煎りで極東紛爭を終結に導く最後の方法としてブリユッセル會議が更めて再開されるやう期待してゐる

一　廿三國諮問委員會は支那の要請があつた場合に限り召集されるがこの場合ムンテルス議長は委員各國に接近諮問委員會の事業に參加方を要請することゝならう

支那聯盟協會へ打電

ジユネーヴ【二・三】ブリユッセル會議の失敗後支那政府は列國から援助を得る爲に最後の努力を續けてゐるが廿六日支那の國際聯盟協會はジユネーヴの國際聯盟協會國際本部に宛て電報を以てその斡旋を懇願した、電報內容次の通り

我々はブリユッセル會議で採擇された諸原則を承認するものである、今や支那政府は戰略的理由に基き且つ頑强な長期抵抗を有效に行ふ爲西方へ移轉の已むなきに至つたが極東の將來にとり又世界平和にとつて情勢は愈々破滅的となつてゐる、我々は列國の有效な對支援助、侵略國との經濟的斷交並に軍事的侵略に對する集團的擁護に關する聯盟並に九國條約會議の努力が繼續されんことを切に要望するものである

外紙論調

英紙

ロンドン・タイムス

ロンドン【二・三】タイムス紙は廿五日の紙上に九國條約會議の成果につき論說を揭げ左の如く論じてゐる

ブリユッセル會議の宣言は去る十月五日聯盟の廿三國諮問委員會に於て採擇された報告書迄も行つてゐない、聯盟委員會の報告書は少くとも聯盟に參加せる各國が支那に何等か援助を與へるだらうといふ希望を與へてゐた、從つて支那代表部が今回の大きな國際會議の貧弱な結果に失望を表明したとしても別に驚くに當らない、と云つて又何等か他の結論に達し得たとも考へられない、會議は抑々の最初から餘り成功の見込みはなかつたがルーズヴエルト大統領のシカゴ演說の反響が未だ消えやらぬうちに會合したに拘らず斯かる結果に終つたといふ事實が益々會議に對する失望を深めるものだ、今少し積極的な方策を提案しようといふ考へにはどの國もならなかつたがかういつた情勢の下に嚴酷なる事實が各國を手控へしめたのである、此の各國への抑制が終局に於ては利益となるべき可能性はあり得る、何故ならば現在の樣な日本の態度では如何なる決定を行つても却て調停の門戶を閉ざすことになるからである

英國政府は極東の平和を招來せんとの最初の協調的な試みが失敗したこと、（此の失敗は一時的なものに過ぎないが）に就て何等自らを咎めることはない英國は建設的提案を有する多數諸國を出來る限り協調して行く用意がある然し最近の經驗によつてプラトニツクな支持以上の保障を得ずして國際條約擁護のイニシアチヴを取ることが如何に無益であるかを數へられた、以上の保障なくして英國政府は結局失敗に終る樣な行動に自國を委ねることの出來ないのは當然である、英國政府は速かに平和再建の希望を有する諸國政府とは常に商議を續ける心算である

米紙

ニューヨーク・タイムス

ニューヨーク【二・三】ニューヨーク・タイムス紙は廿六日の紙上に「ブリユッセル會議の休會と題する社說を揭げ次の如く論じてゐる

會議は將來に望みを殘しながら一時的に休會したが結局出來たものは長たらしい決議のみで結論として衝突を平和的に解決し得る凡ゆる手段を見逃してはならぬと氣の脫けた樣な事を言つてゐるだけで、英米其他諸國代表の演說中にも支那代表の懇願した援助、侵略者に對する制御等積極的手段が執られる樣な希望の氣配は更に見られぬ

ニューヨーク・ポスト

ニューヨーク【二・三】ニューヨーク・ポスト紙は廿二日の紙上に「平和愛好か、帝國主義愛好か」と題する社說を揭げ九國條約會議を攻撃して次の如く論じてゐる

平和愛好の美名の下に開かれたブリユッセル會議も日本攻撃の決議振りを見ると果して條約の神聖、民主主義の保持を目的としてゐるのか又は自己の帝國主義的侵略の獲物を保持するのを目的としてゐるのかはつきりしないやうだ、最も民主主義國で侵略の意思がない平和愛好のスカンデイナヴイア三國が決議に參加しなかつたことは之をよく示すもので決議に加はつた十五國の中六つは英帝國だしボルトガルも英國と同じ穴の狸で澳門に帝國主義の根據を持つてゐる、オランダは關領印度の關係で日本が怖いのだしフランス、ベルギーの兩國も支那には權益を持つてゐる、斯く決議の動機は純粹といふより寧ろ各自の帝國主義的利害關係から來てゐるのだし極東に於ける國際警察は米國の海軍力無くては何も出來ないのだといふ事が判ればデーヴイス代表は一日も早く歸國すべきである

ニューヨーク【二・三】二十七日のニューヨーク・ポスト紙は「ブリユッセルの無駄仕事」と題し九國條約會議の成果に關し次の社說を揭げてゐる

ブリユッセル會議が「不思議の國のアリス」の樣な架空的な無駄仕事であつたことを否定し得る者はない、英佛兩國は支那でソヴエトを憂びこらせるか又は日本の優越を認めるかを選ぶに當り結局日本の進出を害少なきものとして選んだがの如くである、强いて會議の成果として見得るものありとせばその第一はデモクラシー諸國の不甲斐無さの暴露、第二は現在の外交が如何に舊式無能無價値なるかを世界に明示したことのみである、尤も若し米國が出席しなかつたとしたら會議失敗の責任は全部米國が負はされたらうし又米國民衆間にも米國がそれによつて極東紛爭解決の機會を失したと考へる者もあつたであらうから米國の參加も何かの足しにはなつたのかも知れぬ、結局此

の會議により米國の知つたことは侵略者を侵略呼ばはりするだけで押さへることは出來ぬと云ふこと、歐洲諸國を理想主義により行動させ得ぬこと、世界はまだウイルソン式の集團的安全保障の時代になつて居らぬといふ事實である

デイリー・イーグル

ニューヨーク【二・六】廿七日のブルツクリン・デイリー・イーグル紙は九國條約會議に關し「ブリユツセル閉會」と題する左の社說を掲げてゐる

ブリユツセルで出來上つたことは一つも無い、參加諸國は言葉で何やかや日本を責めて見る以上何もする氣はなかつたし、日本はそんなことに驚く國ではない、ドイツがベルギーの中立を蹂躙したと同樣日本も九國條約を反古にして了つたのだ、九國條約會議の成果に對する見方には二通りある、第一は物の判つた人が一樣に考へたように此の種會議で紛爭が解決される筈がないといふので結果から見てその通りだつた、第二はデーヴイス代表が云つたと傳へられる「集まつて話し合つたことにより何等が爲めになつた」といふ意見だが今後餘程の奇蹟でも起らぬ限り此の考への正當性は認められない、結局米國は先に立つて何をもしようと希望してゐないのであり日本は自分の實力を知つて會議を一蹴し今後完全に支那を屈服さすまで豫定の計畫を遂行し續けるだらう

トランスクリプト

ボストン【二・六】ボストン・トランスクリプト紙は去る廿四日の紙上に「失敗せる會議」と題する社說を掲げ九國條約會議の結果に付き左の如く論じてゐる

奇蹟無しでは成功しまいと見られたブリユツセル會議は案の條その儘往生した、歐洲諸國では會議失敗の責任を米國に負はせようとしてゐるが米國大統領のシカゴ演說が會議の契機を作つたと言ふ事實を肯定せざるを得ぬ以上それも仕方が無いかも知れぬ、支那は今回の會議で歐米諸國の援助を期待しても大して當にならぬこと、殊にソヴエト聯邦さへも絕對的信賴をもつて援助を期待し得ないことを學んだ筈だ、支那が今次の戰爭に於ても亦將來に亘つても自國以外に賴むものなく自ら立直しを行ふ以外に國を救ふ途が無いことを悟ればそれがこの會議の唯一の成功といへよう

佛紙

各紙論調

パリ【二・三】ブリユツセル會議の無期延期についてフランス左翼各紙は廿三日の紙上で會議はその任務を果さず而も聯盟への移牒もしなかつたことを大いに攻撃してゐるが、それ以外一般には當然行きつくべき所に至つたといふ印象が强い、之について米國における孤立主義者の運動殊にデーヴイス代表を呼返せとの主張及び右に關するヒツトマン上院外交委員長の聲明等は極東問題に關する限り一般に最良の途だと信じられてゐるやうな論調である

露紙

ジユルナール・ナシオン

ジユネーヴ【二・三】ジユルナール・デ・ナシオン紙廿五日の社說でブリユツセル會議が原則の確認以外に何等具體的な効果を收めずに無期休會した事を慨嘆し次の如く述べてゐる

英國は米國又はソヴエト聯邦が弱國保護の役を買つてくれると期待してゐたがデーヴイス米代表もボチョムキンソヴエト代表も其の役目を引き受けなかつたので英國は會議を失敗させたのは米國やソヴエト聯邦だと非難してゐる、他方米國は英國が支那の爲に何等爲す所なく又有名なルーズヴエルト大統領のシカゴ演說を適用する事に付き援助を與へなかつた事に對し不平を洩してゐる、ソヴエト聯邦は會議の決定すべき具體的手段を全幅的に支持する用意を有しながらワシントン條約から除外されたので自ら進んで何事も爲し得なかつた、フランスは英國に追隨するのみだしイタリアは日本やドイツの代辯者に過ぎず、諸國は又しても大國の裏切りを目擊して一層猜疑心を深めた、猜疑と傲慢と事態の惡化これが聯盟外で行はれた會議から得た敎訓である、吾人は聯盟の廿三國委員會が英國の反對に拘らずクリスマス以前に再開し支那に對する具體的援助の問題が議されん事を今尙期待するものである同委員會は單にブリユツセル會議の結果を諒承し世界にはなほ平和擁護の意思が存する事を侵略國に示すだけの爲めにも再開するだらう

獨調停說

ヒ總統側近者談

ベルリン【二・六】ヒツトラー總統の日支紛爭調停說は最近一時下火となつてゐるがヒツトラー總統自身は調停を斷念した譯でなく適當の時機を見て再びこれに乘出す意向と傳へられる、右に關し總統側近者の一人は廿六日A・P特派員に次の如く洩らした

ヒツトラー總統の調停工作は目下のところ一時停滯した恰好である、去る十一月初めドイツが此の問題に付いて日本側に接近したと傳へられた當時は未だ日本軍が上海を掌中に收め得るか否か疑はしい情勢だつたが其の後日本軍は上海を占領し目下南京に向け進擊中である、日本軍が進軍してゐる間は何も出來まい

ヒツトラー總統も現在は時期が惡いと考へてゐる模樣で此の一週間日支何れの代表とも會見しなかつたのもこれが爲めと言はれる、尤も廿四日日本大使館の日獨防共協定祝賀晩餐會に出席したが立入つた話をする機會は無かつた模樣である、然し消息通は右の如きドイツ側調停工作の不活潑を以てヒツトラー總統が日支紛爭調停に對する關心を減じた爲めと解せず「ヒツトラー總統が日支紛爭調停に乘出すには必ず成功させるといふ見極めがついてからでなくてはならぬと考へてゐる」との見地からヒツトラー總統乘出しの可能性を强調してゐる

淸澤、ア博士問答

ベルリン【二・七】國民使節淸澤冽氏は廿六日外務省新聞部長アシユマン博士と會見次の如き問答を行つた

淸澤氏日獨兩國政府の否定にも拘らず依然ドイツの日支紛爭調停說が傳へられるが御意見如何

アシユマン博士

ドイツが日支双方と友好關係にある現狀から推してドイツの調停說は極めて自然と肯づかれるが紛爭當事國たる日支兩國から提案乃至申入れがない限りドイツ政府は勿論如何なる第三國と雖も調停に立つわけには行かぬ今迄の所まだ我々の手許に兩國から何等の申入れもない、ブリユツセル會議は最初日本に好意あるがに見せかけやがて敵對的の態度を明白にしたが他方支那に對しては十分の援助を約束した、その結果支那側が示し始めた妥協の用意を望息せしめるに至つてゐる、

淸澤氏

時機と見ればドイツは調停に乘出す積りか

アシユマン博士

ドイツは總べての外交工作に於て成功への前提條件の存在を必要だと考へてゐる、從つて若し日支紛爭の調停に出るとすれば第一に日支兩國が調停を要請し更に兩國の態度が調停の成功を豫想せしめることが前提條件だ、ハリファックス英樞相の訪獨の中に日獨伊の防共協定が問題となつたが、ハリファックス卿の訪獨と三國防共協定とは何等の關係なくドイツの防共協定に對する態度は依然不動である

淸澤氏

各國の輿論の代表者と意見の交換を好まれるか

アシユマン博士

以前から輿論の代表者の意見を國際親善に寄與するものと考へ歡迎してゐるが特に友邦日本のジヤーナリストたる貴下の訪獨の如きは日獨友好關係を更に緊密にすると確信する、この際我國は一九四〇年のオリンピック大會を期して日本に行きたいと願ふ人が數萬を下らぬことを申上げて置きたい

一般政治

閣議

電力管理案說明（繰上閣議）

【二・三】廿二日の繰上げ閣議は午後二時半開會近衞首相以下各閣僚出席（馬場內相缺席）まづ永井遞相より

臨時電力調査會は總會を五回、小委員會を八回に亘り開會して慎重審議を重ねたが大多數は小委員會の多數案たる電力國家管理案に贊成の意向であつて三十五名の委員中或は直接滿信大臣に或は書面を以て政務次官、次官、參與官を通じて贊意を表明したる者二十五名に達する

旨を報告し電力國家管理案の大綱を說明して各閣僚の諒解を求め異議なくこれを承認更に遞相より右調査會の意向を尊重して次期議會に提出すべき原案を作成し近くこれを閣議に附議する旨の報告あつて同三時散會した

豫算審議希望開陳

【二・三】廿六日の定例閣議は午前十時四十五分開會、近衞首相以下各閣僚出席（米內海相缺席）まづ船田法制局長官より滿洲國に於ける治外法權の撤廢並に滿鐵附屬地行政權移讓に關し樞密院に於て種々問題となつた諸點を說明し次で明年度豫算問題に移り馬場、有馬兩相より地方公共事業の豫算に關し賀屋藏相に對し希望を述べ永井、中島兩相も同趣旨の希望を陳述して藏相の再考を求め次で杉山陸相より戰況報告あり最後に賀屋藏相

十三年度豫算は本日の閣議に於て決定するやう豫て通告して置いたが尙事務的折衝の餘地があるため之を卅日に繰延べることとしたい、それまでに事務的折衝を完了し得るやう各省を督勵されたい

と述べ正午散會した

豫算閣議

【二・三】昭和十三年度一般會計豫算概算決定のための豫算閣議は卅日午前十時四十五分開會近衞首相以下全閣僚出席フランコ政權承認案を決定したる後まづ賀屋藏相より別項（財政參照）の如き十三年度豫算概算編成に至りたる事情を詳細に說明し閣議は異議なくこれを承認するに至り玆に明年度一般會計豫算は極めて圓滿裡に決定した、次で大谷拓相より滿洲青少年移民問題につき、また有馬農相より農村人的資源統制育成に關しそれぞれ希望意見の開陳あり、最後に杉山陸相の戰況報告あつて午後零時五分散會した

一般事項

近衞首相時局談

【二・三】近衞首相は戰勝祈願のため廿六日午後一時東京驛發列車で西下したが車中左の如く斷乎たる所信を披瀝した

△軍事上のことは素人の側面觀に過ぎないが軍事行動は先一段落といふところでこれから南京まで行くかどうかといふことが殘つてゐるやうだ、漢口まで行かなければならないといふ說も民間にはあるやうだ、將來漢口と廣東との連絡が經濟上軍事上一層有利に働らく惧れがあることは十分考へて置かねばなるまい北支では山東省の問題が殘されてゐるが靑島は將來日支提携の上に極めて重要のところとなるであらう

△今回の事變勃發以來我が國の派兵の目的は要するに國民政府の排日抗日政策を廢棄させ日支國交の根本調整を遂げ兩國共同で東洋平和を確立するといふことにありその建前は今日も依然として變りはない故に北支も上海地方と切り離してその終局を考へることは出來ない、卽ち國民政府が抗日政策を改め日本と提携して行くといふことに變つてその主旨の下に日本と交涉して來るならば卽ち南京政府が反省の實を示して交涉の手を伸ばして來るならばわが國としては之に應じて起つ建前である、若し反省の實を示さず飽くまでも長期抵抗を續けるならば勿論わが國としても長期に亘る覺悟を以て徹底的の打擊を加へる方向に進んで行く、しかし長期抵抗が續いて行く間に自づと北支その他の地域に獨立の政權が起ることも今日の情勢から見て想像し得る

△今回の事變は支那の民衆を敵としてゐるのではないから今のところ宣戰の布告はやらぬ建前で來てゐる、然し將來の形勢の變化に對しては或はその必要が起つて來るかも知れない事變の結末をつけるについては第三國の介入を許さず飽くまでも直接交涉で決めて行く方針は今日も何等變りはない、たゞ直接交涉を開くまでのほんの橋渡しをする程度で第三國の斡旋する樣な場合までも飽くまで拒まうといふのではない、今日のところ未だ何處からもその樣な情勢は示されてゐない

△英國の態度については、情報によれば相當の武器彈藥を供給してゐるやうだが最近英國は若干その態度を變へて來た節もあるやうだ、ソヴィエトの出やうについては明春三月頃まで國內情勢とソヴィエトを繞る國際情勢を注視しなければならぬ、新憲法による選擧の結果スターリン政權が强化された場合は對日態度は積極化するといふ見方と、反對に寧ろ國際的に積極政策が取られるといふ見方とあるやうだが餘り深刻に考へなくてもよいと思ふ、漁業條約の問題も今のところ餘り問題にはなつてをらぬやうだ

△最近北支から歸つた人の話によると來年三月頃までには何か新政權が出來るやうなことであつた、現在は南京政府を統一政府として認めて居る建前でやつてゐるからこのまゝでは北支によい人は出て來ない譯だ、結局はいつ南京政權を見限るかの問題に歸着する經濟開發については企畫院でいろいろ案を練つてゐるが滿洲の例もあるから資本の入り易い仕組にしなければならない、松岡總裁も何か案を持つて來るやうだが未だ具體的の方針は何も決つてはゐない

△上海の取扱方は支那側との交涉によつて決る譯で今のところ手掛りはない、北支についても同樣である、日本が指導力を握つて上海經營と云ふやうなことについては何も聞いてゐない

△九國條約は結局廢棄するといふことになるかも知れないか今のところその時期も良く考へねばならぬ、九國條約の廢棄は今日寧ろ遲きに過ぎる位で適當の機會にその改訂をなすことが最も必要である

東洋の問題は東洋の間で處理するといふのは既にわが國としては數年來の國是となつてゐるのだから

△內閣制度改正については憲法上にもいろいろ問題があつて今日法制局や企畫院で研究して貰つてゐるが實際問題としてはその實現はなかなか六ケしいと思ふ、要するに內閣の强化はみんなの努力によつてなすより外はないわけで今後閣僚は頻繁に會合して十分連絡してやつて行く覺悟である、內閣參議の諸君はいはゞ無任所大臣のやうなもので參議の方々の意見は政府に對して促進的であるやうだが民間の意見が纏つて一致した空氣として政府に進言されゝば誠によい參考にならう

△官吏の任用令の改正、身分保證の撤廢はなるべく早くしたいと思つて研究してゐる、保健社會省は戰爭の進展に伴ひ銃後の施設が重要と考へられるので近く官制を樞密院に御諮詢を奏請する樣になら

▲首相談の反響　ロンドン【二・三】廿七日のコンドン夕刊各紙は近衞首相の西下途中の車中談を「日本首相列國を恫喝す」といふ一面の見出しは「近衞首相は必要とあれば實力を行使すると述べた」といふ小見出しを附けて詳細に報道し注意を惹いてゐる、ロイテル通信社は日本が十二月一日を期し租界を占領する計畫だといふ上海電報を報道して發表したが之が近衞首相談と並んで大きく扱はれ一般英國中就中極東に利害關係を有する方面に不安を與へてゐる

首相關西財界と懇談

【二・六】西下した近衞首相は廿八日午後五時京都から來阪、住友鰻谷別邸における關西財界有力者との晩餐會に臨んだが來賓側近衞首相、加藤陸軍政務次官、池田知事、坂間市長、財界より中根貞彥成瀨達、安宅彌吉、稻畑勝太郎、岡崎忠雄、佐々木駒之助、菊地恭三、堀啓次郎村田省藏、森平兵衞、野村德七氏外天龍寺管長關精拙師、住友側より小倉正恒、八代則彥、今村幸男、山本信夫諸氏出席小倉氏より關西財界は擧つて政府を支持し國策に順應して戰時時局に善處する意向である旨の挨拶を述べ、近衞首相から西下を機に財界人との懇談の機會を得たことを感謝するとゝもに擧國一致協力することによつて今後一層非常時局の克服に努力する旨を答へ種々懇談を遂げた

▲近衞首相談【二・六】近衞首相は關西財界代表者との懇談會後左の如く感想を語つた

關西の財界の方々と一堂に會したのは就任以來初めてのことであるが個人的

には皆前からよく知り合つてゐるので今日は格別理窟ばつた話はなかつた、關西の財界人は一概にいへば非常に時局問題について活潑で今度の支那事變についても常に眞劍な態度を以て臨んで居られることは自分として一番頼しかつた、勿論悲觀を揚げるやうなことは全くなく誰もが一致して徹底的に支那を膺懲し禍根を將來に胎さぬやうにすべきであるとの極めて强硬な意見を述べて居り「我々はどこまでも長期抵抗の覺悟であるから政府におかれても徹底的に今次支那事變の最高目的達成のため努力して戴きたい」といふ熱誠を罩めた激勵を受けて自分としても極めて心强く思つた次第である

◇ ◇ ◇

軍需評議會委員發令

【一・二四】軍需工業動員法第十五條に基く軍需評議會規程は廿四日勅令を以て公布同時に會長以下委員を左の如く發令した

企畫院次長　青木　一男
軍需評議會會長被仰付
法制局參事官　森山　鋭一
企畫院部長　横山　勇
內務省地方局長　坂千秋
大藏省主計局長　谷口　恒二
陸軍主計少將　石川半三郎
海軍主計中將　村上　春一
司法省民事局長　大森　洪太
農林省農務局長　小濱　八彌
商工省工務局長　小島　新一
遞信省經理局長　手島　榮
鐵道省經理局長　池井　啓次
拓務省管理局長　棟居　俊一
宇佐美滝夫
松本　丞治
安宅　彌吉
池田　秀雄
門野重九郎
河上　哲太
岩田　宙造
三浦銕太郎
軍需評議會委員被仰付（各通）
內閣書記官　稻田　周一
法制局書記官　佐藤　基
企畫院書記官　厚東　常照
同　橋井　眞
企畫院調査官　岸　良幸
陸軍步兵大佐　長谷川　基
陸軍主計大佐　栗橋　保正
同　大塚　彪雄
海軍大佐　西尾　秀彦
海軍主計大佐　山本丑之助
同　横尾　石夫
司法書記官　辻　朔郎
商工書記官　美濃部洋次
軍需評議會幹事被仰付（各通）

內閣參議

定例參議懇談會

【一・二三】閣僚參議の定例懇談會は廿二日午後三時閣議散會直後首相官邸に開會近衛首相以下各閣僚及び松岡、鄕兩參議を除く各參議出席杉山陸相、米內海相より最近の戰況について詳細なる報告あり廣田外相より九ケ國會議其他支那事變を繞る外交事情につき說明をなし

九ケ國會議は廿二日再開するが恐らく無期休會に入ることゝなると思はれると述べ閣僚、參議間に雜談的に意見の交換を行ひ同四時十五分散會した

定例懇談會

【一・二三】卅日の閣僚と內閣參議の定例懇談會は正午より首相官邸に開會近衛首相以下各閣僚、宇垣參議以下各參議出席午餐を共にしたる後賀屋藏相より明年度一般會計豫算案に關し說明あり、次いで廣田外相より上海租界問題を中心に海關接收をめぐる列國の態度等につき種々說明ありそれぞれ意見を交換して午後三時散會した

定例會同

【一・二五】廿五日の定例參議會同は午前十時より首相官邸に開會宇垣參議以下各參議出席（鄕、松岡兩參議缺席）前二回の參議會同に於て杉山陸相、米內海相、廣田外相、賀屋藏相から聽取したる事變經過及び國際情勢、財政經濟策等を基礎とし時局處理の根本方針につき懇談を重ね正午散會した

▲末次參議首相に進言【一・二三】末次大將は廿二日午後四時半近衛首相と會見事變の見透しと我國の斷乎たる態度につき上海方面の戰況は支那軍の敗退に依り大進展を見せて居るが飽く迄之を急追して南京攻略は素より徹底的に膺懲の目的を達成すべきである、又北支方面に於ても益々戰果を擴大して從來の如き不徹底なる解決方法を以て妥協するのは皇軍の貴重なる犧牲に對しても斷じて不可であると强硬なる進言を試み同五時廿分辭去した、尙大將は會見後左の如く語つた

支那側はどん〳〵敗退する樣だがい〳〵加減な所で矛を收めるわけには行かない、上海方面では勿論南京まで行く樣にならう北支方面でも不徹底な解決方法は皇軍の貴重な犧牲に照らしても斷じて斥けねばならない宣戰布告等の問題も今後の戰局如何に依ることだ

▲宇垣參議要談【一・二三】宇垣參議は廿二日の閣僚、參議の懇談會散會後首相官邸に居殘り近衛首相と會見要談を遂げた

▲宇垣參議外人記者と會見【一・二四】參議宇垣大將は廿四日午後三時帝國ホテルに於て在京外人記者團と會見日支事變を中心とする時局問題に就き懇談を遂げ同五時會見を終つた

閣僚參內

▲廣田外相奏上【一・二六】廣田外相は廿六日午後二時卅分宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付られ最近の國際情勢につき委曲上奏種々御下問に奉答して同四時卅分宮中を退出した

▲近衛首相奏上【一・二〇】近衛首相は卅日午後二時半宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務に關し委曲奏上種々御下問に奉答宮中を退出した

往來

▲首相有賀氏訪問【一・二三】近衛首相は廿一日午前藥山に有賀長文氏を訪問午餐を共にし夕刻歸京した

▲有賀氏首相訪問【一・二三】有賀長文氏は廿二日午前十時半私邸に近衛首相を訪問首相の訪問に對し答禮の挨拶を述べ種々要談を遂げ辭去した

▲山下氏首相訪問【一・二三】山下汽船社長山下龜三郎氏は廿二日午前九時五十分永田町の私邸に近衛首相を訪問最近の海運界の情況につき種々說明要談の後同十時廿五分辭去した

▲滿總裁次長以下招待【一・二四】滿企畫院總裁は廿四日午後五時より首相官邸に青木企畫院次長以下同院高等官を招待晩餐會を催し就任の挨拶をなした

▲商相首相訪問【一・二四】吉野商相は廿四日午後五時四十五分私邸に近衛首相を訪問首相の西下に關聯して種々打合せを遂げ同六時十五分辭去した

▲滿總裁關西工場視察【一・二六】關西地方軍需工業視察のため西下した滿企畫院總裁は大阪地方の視察を濟した後廿七日午後十時四十分名古屋驛着列車で來名廿八日刈谷町の豐田自動車工場及び三菱航空機製作所視察後一宮市に赴き尾西毛織物工場を視察廿九日午後十一時廿一分一宮驛發列車で歸京

▲津田船津兩氏首相と會談【一・二五】鐘紡社長津田信吾氏は廿五日午前九時半私邸に近衛首相を訪問一般經濟事情並に北支經濟開發問題に關し種々說明意見を開陳して同十時四十五分辭去した、引續き同十時五十分日下滯京中の在華紡聯合會總務理事船津辰一郎氏も私邸に近衛首相を訪問上海方面の狀況につき種々說明同十一時半過ぎ辭去した

▲拓相、陸相訪問【一・二五】大谷拓相は廿五日午前八時半陸相官邸に杉山陸相を訪問國策として決定した滿洲移民第一期五ケ年十萬戶計畫の明年度豫算が大藏省の査定により全部削減せられたので拓務省としては復活を要求してゐるが滿洲移民は國防上にも重大關聯を有するから復活要求には陸相に於ても協力され度き旨を述べたのこれに對し陸相も國防上の見地から滿洲移民計畫の遂行は現下の如き情勢に於て益々緊要であるから極力支持する旨を答へ種々懇談して辭去した

▲小川、岡部兩氏首相訪問【一・二六】小川平吉氏は廿六日午前八時五十分永田町の私邸に近衛首相を訪問時局に關し要談また岡部長景子も廿五日上海より歸京した水野梅曉氏を同伴廿六日午前九時私邸を訪問し上海方面の情勢を中心に種々說明同十時十分過ぎ相前後して辭去した

▲首相藏相打合せ【一・二三】賀屋藏相は卅日の閣議に先だち午前九時首相官邸に

近衛首相を訪問昭和十三年度豫算査定原案の内容を説明豫算閣議に臨むについての打合せをなした

▲首相神宮參拜【十一・二五】近衛首相は廿六日午後一時東京驛發特急鷗號で西下同夜十時九分山田着油屋別館に宿泊、廿七日伊勢大廟に參拜皇軍の戰勝と東洋平和の確立を祈願更に談山神社、畝傍山陵、橿原神宮、春日神社に參拜京都ホテルに宿泊、廿八日桃山御陵參拜後清水八幡宮、大德寺に參詣、廿九日午前九時卅七分京都驛發列車で名古屋下車熱田神宮に參拜午後三時四十五分名古屋發特急燕號に乘車同九時東京驛着歸京直ちに永田町の私邸に入つた

法令公布

△廿四日

一　行政諸法臺灣施行令中改正の件
一　軍需評議會規程
一　大藏部內臨時職員設置制中改正の件
一　大正十二年勅令第三百九號の職員に關する件
一　臨時肥料配給統制法施行期日の件（十一月廿五日）
一　臨時肥料配給統制法施行令
△廿六日
一　陸軍給與令中改正の件
△廿七日
一　全委員會官制
一　昭和十二年法律第九十號米穀の應急措置に關する法律施行期日の件（十二月一日）
一　昭和十二年法律第九十號米穀の應急措置に關する法律の施行に關する件
一　米穀統制委員會官制中改正の件
△卅日
一　石炭生產能力調查委員會官制
一　明治四十一年勅令第二百六號臺灣總督府警察官服制の件改正の件
一　農村負債整理資金特別融通及損失補償法施行期日の件（十二月一日）
一　市町村負債整理委員會令中改正の件

外交消息

▲張總理一行歸國【十一・二三】來朝中の訪日答禮使節滿洲國國務總理張景惠氏一行十一名は廿一日正午門司出帆の日滿連絡船黑龍丸で大連に向け歸國の途についた

▲白國大使外務次官訪問【十一・二三】駐日ベルギー大使バツソン・ピュール氏は廿二日午前十一時五十三分外務省に堀內次官を訪ひ要談して午後零時七分辭去した

▲波大使外相訪問【十一・二三】駐日ポーランド大使ロメール氏は廿二日午前十一時四十分外務省に廣田外相を訪ひ日本とポーランド兩國間に於ける極東政策に關する重要問題につき懇談を重ね同午後零時十五分會見を終つた

▲伯國大使外務次官訪問【十一・二四】ヴェローズ駐日ブラヂル大使は廿四日夕刻外務省に堀內次官を訪問要談卅分にして辭去した

▲英國大使外相訪問【十一・二五】駐日英國大使クレーギー氏は廿五日午前十一時卅分外務省に廣田外相を訪問、要談の後正午辭去した

▲米伊大使外務省訪問【十一・二六】駐日米國大使グルー氏は廿六日午後四時外務省に廣田外相を訪れ要談十分にして辭去、また駐日伊太利大使アウリツチ氏は同日午後二時四十分外務省に於て堀內次官と會談同三時辭去

▲伊大使京都へ【十一・二七】駐日伊太利大使アウリツチ氏は廿七日午後九時四十分東京驛發列車で京都へ赴き廿九日午前八時東京驛着歸京した

◇　◇　◇

▲東郷駐獨大使出發【十一・三〇】新任ドイツ大使東郷茂德氏は廿六日午前九時東京驛發特急燕で赴任の途につき廿七日午後二時神戶解纜のドイツ汽船グナイゼナウ號に乘船一路ドイツに向つた

▲谷駐墺公使モスコー着　モスクワ【十一・三】賜暇歸朝の途にあるウイーン駐剳帝國公使谷正之氏は廿四日モスクワに到着したがモスクワに一泊の上廿五日一路歸國の途に就く豫定

防共協定

三國協定祝賀

三國協定祝賀首相午餐會

【十一・三】近衛首相主催の日獨伊防共協定祝賀駐日獨伊兩國大使招待午餐會は廿二日午後零時半より首相官邸に於て開催主賓として獨逸大使館より大使代理ネーベル參事官、オツトー武官等七名、伊太利大使館よりアウリチ大使、スカマツカ參事官アルベルト・ゲー武官等六名、政府側より近衛首相以下全閣僚出席陪賓として宇垣大將以下內閣參議（松岡洋右氏缺席）平沼、荒井樞府正副議長、貴衆兩院正副議長を始め元外相有田八郎、元內相潮惠之輔、元法相林賴三郎、日獨協會々頭山本滿二郎、日伊學會副會長姉崎正治博士齋藤踏視總監、館東京府知事等列席午餐を共にした後近衛首相より今後とも三國の緊密なる提携に依つて世界平和に貢獻し度き旨の挨拶あり之に對し獨伊兩國大使より夫々謝辭を述べ同二時散會した

愛國學生行進

【十一・三】愛國學生聯盟主催の第八回愛國祭大行進は廿二日午後一時半から代々木練兵場で擧行都下各大學專門學校の學生四千名は武裝姿も凛々しく整列荒木大將の閱兵を受けて堂々たる分列式を展開したのち街頭行進に移り宮城前に至り聖壽の萬歲を三唱し更に學生代表は永田町の獨大使館、三田の伊大使館を訪問、防共協定の祝辭を述べて解散した

神戶の祝賀

【十一・三】日獨伊防共協定の成立を記念し三國の親善を助長するため神戶商工會議所では廿二日午後五時廿分より祝賀晚餐會を盛大に擧行した、式場にはドイツ側からワグナー總領事外十七名、イタリー側よりブルーノ・ミケリ領事代理外四名參加し岡田兵庫縣知事、勝田神戶市長梶本海軍監督長を始め阪神知名士約二百名臨席の下に日獨伊國歌を齊唱、模並會頭の挨拶をトップに三國國民の和やかな親善風景を見せ六時過ぎ式を終り晚餐會に入つた後日本式舞踊、奏曲の餘興に歡を盡して午後十時散會した

橫濱の祝賀

【十一・三】日、獨、伊三國防共協定成立を祝ふ神奈川縣、橫濱市、橫濱商工會議所共同主催の記念祝賀會は廿三日新嘗祭の佳日を選んで午後六時半から橫濱市中區山下町のホテル・ニューグランドに開かれアウリツチ伊太利大使、獨逸大使代理ネーベル參事官を主賓にプロスペロ伊太利領事クリスチヤン獨逸領事代理スカマツカ伊太利參事官を始め在留兩國民代表十一名の外、外相代理として井上東亞局長等來賓約二百五十名、主催側からは半井知事、青木市長、有吉商工會議所會頭外各方面の名士が顏を揃へ、海軍軍樂隊のバンド廿五名の三國國歌吹奏に續いて半井知事の挨拶があり終つて青木市長の發聲で伊太利萬歲を有吉會頭の發聲で獨逸萬歲を三唱最後にアウリツチ伊太利大使、ネーベル獨逸參事官の發聲で日本帝國萬歲をさしも豪壯な會場を搖がすばかりに三唱橫濱未曾有の盛會裡に祝賀會を終つた

◇　◇　◇

一周年記念メツセージ

【十一・三】日獨防共協定は今回伊太利國の加盟を得て輝しき一周年を迎へ廣田外相は廿五日同協定に關し左の如き談話を發表し又駐日獨伊兩大使も同時に左の如きメツセーヂを發表して日獨伊三國の交誼と同協定の目的達成に努力すべき旨を明かにした

▲廣田外務大臣談

東亞の時局誠に重大なるの秋茲に日獨防共協定一周年を迎ふることとなつた、殊に今回防共の先驅伊太利の參加に依り本協定は一段と其の意義と價値を高めるに至つたことは誠に欣快の至りである抑も我國體と氷炭相容れざる共產主義思想は凡ゆる手段を以て之が撲滅に努めねばならぬことは申す迄もないがヒツトラー氏を頭領と戴く獨逸、ムツソリーニ氏統率下の伊太利は何れも共產主義絕對反對の點に於て我と志を同じうし今般機緣相合ひ茲に三國の防共協定となりたる次第である、故に本協定は利害に基き雷合し打算に從つて集散する一般同盟の類に非ずして一個の精神的思想的結合である又本協定は三千年の傳統に國體の精華を誇る日本文化、哲學に文學に音樂に輝しき金字塔を誇る獨逸文化、大羅馬帝國以來西歐ラテン文化の發祥を誇る伊大利文化等三國各々古く又常に新しき個有の文化を防共の一線に於て共同に擁護し發展せしめんとする文化戰線でもある、斯く觀し來るとき三國防共協定の意義は寔に深遠であり其の一肩足たる日本の責任も重且大なりと云はねばならない

日獨伊防共協定の効果は現に支那事變に

於て我々の眼前に明瞭に現はれてゐるが一方本協定の世界外交史上に於ける劃時代的な意義は少なからざる反響を呼び起してゐる、由來外交上の出來事は如何に價値あるものにもあれ必ず何等かの反作用を惹起せずに濟むものではない、三國防共協定に付ても「デモクラシー」諸國に對する「フアツショ・ブロック」の結成なりとか或は「持てる國」に對する「持たざる國」の侵略的結合なりとか非難中傷が行はれてゐる、乍然本協定は特定國家を目標とせず何等排他的性質を有するものに非らず從て志を同くする限り世界の凡ゆる國家の參加を拒み居らざる點を指摘するを以て此誤解を除くに足れりと信ずるものであるが只玆に注意すべきは苟も本協定に參加するものは徹底的に共産分子を彈壓するの義務を負ふものなれば又夫れ丈け の實力と決心を有するものならざるべからざるの一事である、帝國政府は過去三四年來支那側に對し頻りに防共の必要を說き來りしも支那側は之に耳を傾くる處なく遂に其禍を受くるに至れるは實に痛恨事と云はざるを得ない

今や支那事變の眞只中に日獨防共協定一周年を迎へ吾人は益々擧國一致不動の信念の下に波瀾を超へ荊棘を拓き本協定の眞義を發揚し我外交國策の理想實現に邁進するの覺悟と用意との必要を痛感するものである

▲獨逸大使メッセージ

日獨兩國民は豫て兩國間の防共協定を以て必要なる自存措置なりと認めこれが締結に努力し爾來該協定の精神に則り日獨團結の强化に力を盡して來たのであるが今日玆に共同防衛を約して以來一周年、吾人が該協定に懸けた期待と希望とを記憶に喚び起すことは日獨兩國民にとつて誠に本懷とする所である、吾人は反コミンテルン戰線及び日獨團結の思想が今や日獨兩國民の腦裡に浸み込んだことを滿足を以つて確認し得る

吾人は自己の傳統を堅持してこれを共産主義の破壞工作より守り自己の國民的個性を確保してこれを健全に發展せしむることを念願とする國民がこの一年の間に愈々結合を堅くした事實を體驗した、而かもこの喜ばしい事實は最近伊太利の協定參加によつて輝かしい進展を見たのである

吾人は迷ふことなく所信に邁進せんとする堅い決意の下に世界の政治機構にその所を得共産主義に對する防壁として平和の眞の保壘たるべく定められたる仕事を完成することに誇りを感じ玆に協力の新らしい年を迎ふる次第である

▲伊太利大使メッセージ

防共協定の一周年記念に際して日本の新聞並に輿論に小官の深甚なる敬意を表するは小官の特に欣快とするものであります

今日祝賀の擧げらるる協定こそは、三大國たる日本、獨逸並に伊太利の國力並に意志を結合するものであつて右三國は共産主義の破壞的、否定的思想に對して秩序と規律と文化の礎石そのものたる家庭、祖國、宗教の大思想の尊敬との主義に眞實なるものであります

協定の內容の單なる表現は、その重大性を現はし又その効用を示す事に於て足るものなれどその効用たるや共同の危險に共同の道德的遺產の擁護の必要を意識すべき其他の各國に擴張せらるる爲に協定國のみに止まるものではないのであります

小官は伊太利の協定調印が同時に我が國との間に既に堅く結ばれた親善關係に新なるものを附加したるものなる事を欣快とするものであります

日伊兩國間に於て協定成立を歡迎したる誠意の感激に堪へざる各種の表示は新聞輿論がその忠實なる證明者たる如くこの協定が官界並に議定書の條文以外に國民の感情を眞實、現はすものなることを證するもので其故にこの協定は多幸なる結晶を持續し又結成するものであります

この祝意を以て小官は日本の氣高き國民に福祉と榮光を呈するものであります

記念國民大會

【二・三】 防共協定記念國民大會は廿五日午後小石川後樂園スタヂアムに於て盛大に擧行された、この日約八萬の全市男女學生、生徒、青年團、各愛國團體代表が集合し午後二時半から盛大な祝賀式が行はれ畏くも閑院元帥宮殿下の台臨を仰ぎ奉つて大會はいやが上にも晴がましくたゞ歡喜感激が八萬餘の市民に埋められたスタヂアムに漲り渡つた、主賓デイリクゼン獨、アウリッチ伊兩國大使もこの協定讃美の國民的熱情に陶醉し近衛首相杉山陸相、米內海相以下各閣僚を初め朝野名士の面上にも感激が滿ちてゐる、大會は有馬海軍大將の協定成立の祝辭に始まり全員起立のうちに獨逸國歌を陸軍戶山學校軍樂隊の勇壯なる吹奏、次いでデイルクゼン獨大使の答辭、終つて伊太利國歌の吹奏、アウリッチ伊大使の答辭のち近衛首相、廣田外相の祝辭、阮滿洲國大使の祝辭と祝賀の雰圍氣は高潮に達した、續いてアウリッチ伊大使の發聲で天皇陛下の萬歲を三唱して聖壽無窮を讚へ日鍋安之助翁の發聲でムツソリーニ伊首相の萬歲頭山滿翁の發聲でヒットラー獨總統の萬歲を八萬人唱和し遠くベルリンローマにも響けと歡呼の萬歲を送つた、かくて午後四時意義深き大會の幕を閉じ全參加者は提灯を手に五隊に分れて行進に移り後樂園から神保町、駿河臺、坂下門から二重橋前に至つて皇居を遙拜萬歲三唱を行ひ獨、伊兩大使を主賓として午後六時から防共協定記念大晩餐會が開かれてゐる東京會館附近で萬歲を叫び日比谷公園廣場に至つて解散した

同志主催の晩餐會

【二・三】 日・獨・伊三國協定祝賀の日獨防共强化同志の主催記念晩餐會は午後五時半から東京會館に於てアウリッチ伊大使、デイルクゼン獨大使代理ネヴエル參事官を主賓として阮滿洲國大使、近衛首相以下各閣僚、安保大將、頭山滿翁など三盟邦朝野の名士約一千名を集めて豪華に開かれた、先づ獨逸國啓蒙宣傳省製作のトーキー「故鄉の呼聲」の映寫を行つたのち、イン・テーブルの後に飾られた日・獨・伊三國旗が眩ゆきシャンデリヤの電燭に照り映へる四階大ホールに於て畏くも閑院元帥宮殿下の臨席を仰ぎ意義深き晩餐の賀宴は午後七時から開かれ宴終るや一同起立のうちに陸・海兩軍樂隊の君ケ代吹奏に次いでネーベル獨逸大使館參事官の發聲で天皇陛下の萬歲を奉唱、更に獨逸國歌の吹奏に頭山滿翁の發聲でヒットラー總統萬歲を、同じく伊太利國歌の吹奏と頭山翁の發聲で伊國皇帝、ムツソリーニ首相の萬歲を唱和、次いで發起人總代として安保男爵は防共協定の世界平和に及ぼす意義とその强化を說く熱烈な挨拶を述べ、これに對しアウリッチ伊大使は

日獨伊三國が共産主義防衛の戰線にその國力と意志とを一にした協定をかくも熱誠こめて祝賀せられたことに對して感激措く能はざるものであります、私は將來に於ける協定の成果を祝福し日本帝國とその氣高き國民の福祉と榮光とを祈ります

と感激こめて答辭をのべれば拍手は滿場病氣のため缺席のデイルクゼン大使に代つて

我々三國民の友情は不變の理想のもとに確固たる基礎を置き共産主義の地獄から襲ひ來る凡ゆる攻撃に對抗して我々の國家が有する神聖なるすべてのものを相共に擁護せんとしてゐます、人類史上最も暗黑な一節である共産主義を徹底的に克服するため平和と國際的正義の奉仕に盡す關係たる我々の誓約を固く杯あげて誓ひたいと存じます

と述べこの三盟邦の心からの誓約を祝福するシャンパンの杯は快くあげられ近衛首相、廣田外相の祝辭、德富猪一郎翁の挨拶でプログラムを終り閑院元帥宮殿下は一同の奉送を受けさせられて御歸還あらせられた

記念交驩放送

更に東京中央放送局では午後八時卅分、（ベルリン時間午後零時廿分）から約卅分間に亘つて日獨交驩國際放送を行つた、先づベルリン放送局からの勇壯な英雄行進曲から始められ續いてゲツベルス宣傳相の挨拶がベルリン日本大使館一等書記官昌谷忠氏の通譯で始められた、ゲツベルス宣傳相は力强く

世界戰後の朝令暮解式諸條約と異り新しい世界平和への礎石でありそれは更に伊太利參加に依つて立證された

と述べベルリン・ワイルハアモニイ交響樂團の君ケ代奏樂で同四十五分ベルリン側の放送を終れば續いて日本側はA・Kから山田耕作氏指揮の下に日本放送交響樂團が「JOAK交進曲」を奏するうち永井遞相立つてドイツ大使館參事官ハンス・コルプ博士の獨譯で大戰後稀々しくも立ち上つた獨逸國民とヒットラー總統に敬意を表する旨を述べ更に獨逸と日本の國民性の類似から共産主義に對する道

義的民族的社會觀の精華たる防共協定を祝福し眞の世界平和は新しい秩序と更生のうちに打樹てられるべきである旨を壯重な口調で述べ獨逸國歌及びナチスの歌の奏樂で同八時五十八分非常な好調のうちに交驩放送を終つた

獨逸大使館の祝賀

【二・二五】麹町區のドイツ大使館では廿五日正午畏くも秩父宮殿下の臺臨を仰ぎ奉りディルクセン獨大使主催祝賀午餐會を開催、本館階下大廣間は日獨伊三國旗に美しく飾られ近衛首相、杉山陸相、米內海相、廣田外相、鹽野法相及び協定成立當時の中心人物有田元外相並にアウリッチ伊大使等の來賓はけふの喜びに面を紅潮させつゝ參列ディルクセン大使は莊重なうちにも無限の喜びを籠めて一場の挨拶を述べ三國協定の將來を祝福するシャンパンの乾杯をあげ秩父宮殿下には畏くも杯を手にこの喜びをうけさせ給ひ午餐會は光榮に滿つた、近衛首相は全國民を代表して防共協定の偉大なる意義をのべて答辭を莊肅に行つて感激の記念すべき祝賀宴を終つた

大阪の祝賀

【二・二五】歐亞を貫く防共堅陣を讃える廿五日の日獨防共協定成立一周年記念日大阪では正午から府市商工會議所主催の日獨伊親善祝賀午餐會は新大阪ホテルにおいて擧行された、主賓側ドイツ總領事ワグナー、イタリア領事代理ミッチル兩氏をはじめ阪神在住の兩國有力者四十六名を中心に池田府知事、坂間市長、安宅商議會頭の主催者側の外軍側から佐伯中將、河村少將等軍官民三百餘名出席、池田知事の祝辭あつてデザート・コースに入りワグナー獨總領事の挨拶、坂間市長のドイツ萬歳、安宅商議會頭のイタリア萬歳、ワグナー總領事の發聲で日本帝國萬歳を何れも三唱、なほ三國の決議を以てヒットラー總統、ムッソリーニ首相宛に祝電を發して三國の友好を深め午後一時半盛會裡に散會した

獨逸の祝賀

防共週間開催

ベルリン【二・二四】日獨防共協定締結一周年記念日を期しドイツ宣傳省では今週を反ボルシェヴィズム、反ユダヤ週間とし防共の精神總動員を行つてゐる、即ち黨部、突擊隊、勞働戰線が先頭に立ち全國的宣傳戰を遂行する他ヒットラー青年團に於ても廿四日より廿八日迄を行動週間として記念することゝなつた、動員された機關の一部たる新聞の論調を見るに何れもコミンテルン乃至ボルシェヴイキの跋扈振りを指摘し、日獨伊防共陣の有する世界史的意味を力說してゐるが特に現在の世界政局につき次の點を重視してゐる

一　防共三國は公然、隱然のコミンテルンの魔手に對し聲戒これを排擊せねばならぬ、人民戰線の形態でソヴェト聯邦を利用せんとするは愚劣である、支那政府も容共聯ソ政策により遂に母屋をとられる危險が多分にある

一　最近スペイン、ブラジルで益々防共政策の徹底を見てゐるが特に最近數週間以來英國輿論の一部で共產主義の危險を感じ又其他諸國で漸く聯ソ策樹立當時の熱意が失はれつゝあるのが看取される、この傾向が一般化し且强化することを希望する

獨宣傳相メツセージ

ベルリン【二・二四】ドイツ宣傳相ヨーゼフ・ゲッベルス博士は日獨防共協定締結一周年記念に際し廿四日特に同盟通信社を通じ盟邦日本の國民に宛て左の親善メッセーヂを寄せた

コミンテルンは過去十數年來世界各國において過激手段を用ひ尊文化を破壞するは勿論到る所慘忍飽くなく民衆を塗炭の苦みに陷れたる我等の仇敵である、最近世界各地に防共の認識が高まりつゝあるが右現象は生活意識の旺盛なる民族がその民族的文化的成果をボルシェヴイキ的破壞の前に擁護せんとする責任感の發露具現なりと考へられ喜びに堪へぬ、一年前日獨兩民族間に締結せられたコミンテルンの暴虐防衞の協定は今年十一月に至りファツシヨ・イタリアの加盟を得た結果更にその世界政局に及ぼす重大なる意義を倍加したものと確信する、昨今迄無關心を裝つてゐた各國に於てもボルシェヴイズムの害毒に目醒め共同防衞の必要を愈々痛感しつつある現狀を見る時防共協定締約國たる日獨兩國は共同防衞の第一歩に絕大の誇りを感ずる次第である、防共協定は一民族乃至一國家に敵對するものではなく唯コミンテルンの暗躍に抵抗せんが爲である、とは言へコミンテルンに關する限りその活動が如何なる形態に於て出現しようとも我々は斷乎膺懲の鐵槌を下す決心を有する、實に防共協定こそは破壞と滅亡との力に對抗する建設的民族の金字塔であると言はねばならぬ

日獨大晩餐會

ベルリン【二・二四】日獨防共協定成立一周年を記念する武者小路大使主催の大晩餐會はヒットラー總統以下ドイツ側廿八名、イタリア側二名、日本側六名出席の下に廿四日午後八時半帝國大使館邸に於て開催された、この夜八時頃からベルリン市內には今年初めての淡雪がちら〳〵と降り初めたがゲーリング空相、ブロンベルグ國防相、ヘス副總理、レーダー海軍總司令、リッベントロップ駐英大使、ローゼンベルグ黨外交部長、ブリュクナー總統侍從武官長、フォン・シーラッハ

ヒットラー青年團長ヒムラー親衞隊長等ドイツ政界の首腦、更にイタリア大使アツトリコ氏同ヴアラニ參事官等は自動車を連ねて續々チーアガルテン街三番地の大使館邸に乘込んで來た、沿道には多數のドイツ人が總統を迎へ邦人數名の顏も見える、軍隊的に時間を嚴守するヒットラー總統は定刻八時半大使館邸玄關に下り立ち武者小路大使、大島、小島陸海軍武官柳井參事官の出迎を受けたが總統は特に大使の手を堅く握り盟邦日本の大使の招宴に感謝すると述べた、やがてヒットラー總統を主賓とした宴に入るや武者小路大使はドイツ流に則りスープの後で起立總統の萬歳を唱へ次いでヒットラー總統は起つて我が聖上陛下の聖壽萬歳を唱へ乾杯した、食事は武者小路大使夫人の心盡しで全部ドイツの材料を用ひ鷄と鹿の御馳走であつたが禁酒菜食のヒットラー總統の爲めには清涼飲料水と特に野菜料理が用意された、食事が終つて別室に移つてからも防共三國水入らずの事として歡談は盡きず宴會嫁ひで有名のヒットラー總統が大使館邸を辭去したのは實に十一時半であつた

▲獨高官に贈勳　ベルリン【二・二四】武者小路駐獨大使は防共協定締結一周年を祝して廿四日夜晚餐會席上國防相ブロンベルグ元帥、空相ゲーリング將軍、陸軍總司令フリッチ將軍、海軍總司令レーダー提督、ヒムラー親衞隊長、リッベントロップ駐英大使に對し畏き邊りより御贈與の勳一等旭日大綬章を傳達その他約卅名のドイツ高官に夫々我が勳章を傳達した

▲武者小路大使談　ベルリン【二・二五】武者小路大使は廿四日夜日獨防共協定記念晚餐會後左の如く語つた

まことに光榮である、ヒトラー總統も防共協定が其後着々實効を發揮して更にイタリアの參加をも得たことに對し心から喜んでをられた、よく氣持の判つた奮知の宴會の樣で誠に和氣藹々であつた、こんな長居をされたことは總統としても例外であらう

日獨伊午餐會

ベルリン【二・二五】駐獨帝國大使武者小路公共子は日獨防共協定締結一周年に當る廿五日午後一時半からベルリン第一流のホテル・アドロンに於て日獨伊三國の名士二百餘名を招待して記念大午餐會を催した、晴れの午餐會にはドイツ側からはダレ農相、外務省歐洲局長フォン・ビスマルク公、前東京駐劄大使フォレッヂ博士、經濟省次官ポッセ博士、體育長官チャンマー・ウント・オステン博士、外務省新聞部長アシュマン博士等、日本側からは國民使節伍堂中將、鳩山一郎氏外帝國大使館員、日本人會代表者等多數出席し非常な盛會だつた

防共記念放送

ベルリン【二・二四】ドイツ宣傳省廿五日ラヂオ放送中に「防共協定記念の時間」を設けゲッベルス宣傳相と永井滅相との交換放送を全國に中繼したが更に午後十時半から宣傳省の防共關係係長ベリング氏と帝國大使館書記官神田襄太郎氏が揃つてマイクの前に起ち對話の形式で共同防共の意義を强調した、ゲッベルス宣傳相の放送要旨左の通り

△宣傳相放送要旨　ベルリン【二・二五】日獨防共協定成立以來一年を閱した、一年といふ月日は國際條約として極めて短い期間である、然しこの短い期間でこの協定が日獨兩國の國境を越えてかくの如き重要性を持つに至つたとすればこのことだけでもこの協定の必要性及び貴重なる効果を示す證據である國際的ボルシェヴイズムは混亂と無政

府狀態の洪水に備へて築かれた堤防が容易に打破り難きことを承知してゐる日獨協定は何等意義なき協定類とは譯が違ふ、日獨協定は二つの若き且つ確固たる決意を有する二國民の意思表示でありその重要性は最近イタリア政府が之に參加した事實によつて最も雄辯に證明される、而も協定一周年記念日に際し多數諸外國は協定に對しよき理解を示してゐる、從來の經驗から見てコミンテルンが今後も引續き各國民の内政に干渉して社會の安寧並に世界の平和を脅威することは明かだから右の各國の態度は當然といはねばならぬ、故に防共協定一周年記念日に對し余は全ドイツ國民の名に於て我が友邦日本國民に對し敬意を表するものである、日獨協定は何國をも目標とするものに非ずその目的は文化の擁護並にコミンターンの破壞に對する防衞にあるが余は右協定の機構内に於ける共同事業が更に輝かしき成功に惠まれんことを希望して已まない

ベオバハター紙論評

ベルリン【二・二四】ナチス黨機關フェルキッシャー・ベオバハター紙は廿五日日獨防共協定一周年に際し「防共協定一年」と題する社説を掲げ支那事變と關聯して協定の「特殊の意義」に付き次の如く述べてゐる

今回の日支紛爭に於て日本は支那の抗日運動と同時に共産主義をも絶滅すべく戰つてゐる日本が内家作戰を急速に進め且つ快速部隊をして黄河の上流を占據せしめたのは此の理由に依る、之に對しコミンテルンは日本の方針たる日滿支三國の國家ブロックが實現すれば極東に於る共産主義の敗北は火を睹るより明かな點を充分に認識し今や極東の地歩確保に懸命である、ソヴェト聯邦内部の不穩狀態さへ防共協定の内政的影響の結果とも斷言し得られ此點から見ても敵膽を寒からしめてゐるわけである、英國は如何といふに從來對支貿易の競爭國たる日本に壓迫を加へる必要上ソヴェト聯邦の反日工作を容易にする一方支那政府の容共政策を默認して來たが支那政府の左翼化に驚き態度を急に改め共産軍の進出を許さず唯内蒙、北支には出來得る限り共産軍を派遣すべしとの新政策に出てゐる然しながら洋の東西を問はず防共に對する態度はイエスかノーかの一つで曖昧ではあり得ず首鼠兩端は許されない、日本が幾多の尊き犠牲を拂つた今日、日本が防共戰線に支那の斷乎たる參加を要求するは蓋し當然である、歐洲の政情も大體防共の線に沿つてゐるやうだ、今や東亞に於ても防共の一線は判然と劃されつゝある、我々は建設的要素の爲に全力を傾到せねばならぬ、此處に日獨防共協定一周年記念の特別の意義がある

羅馬の祝賀

ファシスト黨員の示威

ローマ【二・二五】東京とベルリンに於て盛大な日獨防共協定一周年記念祝賀が行はれた廿五日新たに防共戰線に參加したイタリアのローマに於ても期せずして祝賀氣分横溢し各新聞はいづれも三國の親善を謳歌せる記事を掲げたが數千名の平服のファシスト黨員は日本大使館前に參集「日本萬歳」を叫んだ、堀田大使以下大使館員はバルコニーに現れイタリア國旗を振つて之に應へ非常な賑ひだつた、一方ソヴェト大使館の前に約二百名のファシスト黨員が反ソデモを行ひ「共産主義打倒」を叫んで氣勢を擧げた

◇ ◇

御贈勳

獨高官に御贈勳

【二・二四】畏き邊りでは日獨防共協定一周年の廿五日を控えて廿四日同協定成立に努力したる獨逸外相ノイラート氏以下四十名に對し勳章御贈與の御沙汰があつた

勳一等旭日大綬章
獨逸國外務大臣男爵 フォン・ノイラート
同國國防大臣元帥 フォン・ブロムベルグ
同國航空大臣航空大將 ゲーリング
同國陸軍長官上級大將男爵 フォン・フリッチュ
同國海軍長官海軍大將 レーダー
同國親衞隊總隊長兼獨逸警察總監 ヒムラー
在本邦獨逸國特命全權大使 フォン・デイルクゼン
在英獨逸國特命全權大使 フォン・リッペントロップ

勳一等瑞寶章
獨逸國航空次官航空大將 ミルヒ
同國國防省陸軍部參謀本部長 砲兵大將 ベック
同國元外務次官現駐米同國特命全權大使 ディーコフ
同國總統官房長 マイスナー
同國宰相官房長 ラムメルス
同國國防省國防次官陸軍大將 カイテル
同國外務省儀禮局長全權公使 フォン・ビューロー・シュワンテ

勳二等旭日重光章
獨國空軍參謀本部長空軍大將 ケッセルリング
同國民間航空局長 フイッシュ
同國總統官房事務官 デェーレ
同國治安警察長官 ハイドリッヒ

以下勳二等瑞寶章七名勳三等旭日中綬章三名勳三等瑞寶章七名、勳四等旭日小綬章一名、勳四等瑞寶章三名である

獨逸から贈勳

【二・二四】日獨防共協定締結關係獨逸側功勞者に對し別項の如く贈勳の御沙汰があつたが同時に右協定締結に關し獨逸國政府から參謀總長閑院宮載仁親王殿下並に軍令部總長伏見宮博恭王殿下にそれぞれ獨逸鷲勳章一等の贈進があつた外日本側關係者四十九名に鷲勳章を贈與されたが一等の分は左の通りである

廣田外務大臣、永野元海軍大臣、寺内元陸軍大臣、林元司法大臣、潮元内務大臣有田元外務大臣、武者小路大使、東鄉元歐亞局長、堀内外務次官、海津陸軍次官、西尾元參謀次長、長谷川元海軍次官、島田軍令部次長

右の外二等を贈與されたものは八名、三等は十六名、四等は九名、五等は三名である

◇ ◇ ◇

伊大使に御贈與

【二・二四】畏き邊りでは日獨協定への伊國の參加に關し盡力した駐日伊太利大使アウリチ氏に對し廿四日左の如く勳一等旭日大綬章を贈與せられた

在本邦伊國特命全權大使 ジャキント・アウリチ
勳一等旭日大綬章贈與

尙同大使は同日午後二時半外務省に至り廣田外相より右勳章の傳達を受けた

伊太利から贈勳

【二・二四】駐伊大使堀田正昭氏は日獨防共協定への伊太利の參加に盡力したるを理由に今回同國サン・モリス・エ・ラザル大綬章を贈與された旨廿四日發表された

◇ ◇ ◇

獨伊へ贈物

【二・二七】日獨伊親善協會主催の「日獨伊親善の夕」は廿七日午後六時から日比谷の公會堂で開催されたがこれに先立ち廿六日午後二時からニューグランドホテルで打合會を開き協會側から伊藤、大村兩理事が出席當日獨伊兩國首班並びに兩國大使へ記念品を捧呈する學生々徒代表及び記念品を左の如く決定した

△ヒットラー 羽子板一個、太田博子(一七)(太田大藏政務次官令孃)△ムッソリーニ羽子板一個、藤井恭子(九)(藤井百太郎氏令孃)△獨乙國特命全權大使太刀一振(肥前國出羽守一文字行廣)慶大菱苅隆文(一七)(菱苅陸軍大將令息)△伊太利特命全權大使太刀一振(肥前國忠吉)明大奧野隆三郎(二五)△獨逸國特命全權大使羽子板一個關根昭子(一二)(關根工學博士令孃)△伊太利國特命全權大使羽子板一個妻木美代子(一二)(妻木正金銀行重役令孃)

伊國へ法隆寺壁畫の複製

【二・二四】日獨伊三國防共協定成立を記念して原田積善會から伊太利に贈る法隆寺壁畫複製の贈呈式は廿四日午前十一時から芝區三田の伊太利大使館日本館で行はれた、原田積善會常務理事佐伯武雄、久田鐵夫の兩氏はアウリッチ伊大使スカマッカ參事官に防共協定成立の祝辭を述べ壁畫目錄と共に壁畫を贈呈すればアウリッチ大使は固い握手を以て「お國の古い藝術品をこの歷史的な防共協定成立記念として贈られたことは伊太利國の非常な光榮とするところと確信します」と謝辭を述べた

ム首相に壁畫複製贈呈

【二・二四】原田積善會では曩に日獨防共協定成立を祝福する意味でデイルクセン駐日獨逸大使を通じて國寶大和法隆寺の

金堂壁畫の複製をヒツトラー總統に贈つたがこのたび伊太利が加はり三國防共協定が成立したので同樣の複製壁畫をアウリツチ伊太利大使にも贈り三國協定を美術によつて慶祝することゝしこの壁畫の複製は大きさも實物大で最新の寫眞技術の粹を盡して完成されたもので廿四日午前十一時から伊太利大使館でその贈呈式が行はれた

フランコ政權承認

承認閣議決定

【二・三】政府は三十日の閣議に於て國際的赤化破壞工作防衞の目的を以ていよいよ十二月一日を期しフランコ政權をスペイン國政府として正式に承認するに決した、よつて堀内外務次官は卅日午前十一時十八分外務省にスペイン元神戸總領事カスティヨ氏の來訪を求め帝國政府がフランコ政權を承認するにつき萬端の手續に關し打合せを行つた、次で廣田外相は同日午後三時宮中に參內上奏御裁可を仰いだ後カスティヨ氏の來訪を求め正にフランコ政權を承認する旨の通告を爲すことに決定した

【二・三】帝國政府は國際的赤化破壞工作防衞陣の强化を圖る趣旨を以て愈々十二月一日を期しフランコ政權をスペイン國政府として正式に承認するに三十日の閣議で決したので政府は一日午前內閣を通じ書類を以て上奏御裁可を仰ぐと共に廣田外相は一日午前の樞密院本會議に於て帝國政府がフランコ政權を以てスペイン國政府として承認するに至つた外交折衝の經過を詳細報告して諒解を求め玆に全くフランコ政權承認に關する國內的準備の一切を完了するのでフランコ政權側より同日公文書を以て

フランコ政權は日本帝國が舊スペイン國政府との間に締盟せる既存の條約一切を尊重する

旨の通達を正式に接受し廣田外相は同日午後改めてフランコ政權代表者として元神戸總領事カスティヨ氏の來邸を求め公文書を以て

帝國政府は今後スペイン國政府との間に行ふべき一切の外交折衝はフランコ政權側と折衝する

旨を宣言せる公文書をカスティヨ氏に手交し更に口頭を以て

帝國政府はフランコ政權を以てスペイン國政府として承認す

と言明し玆にフランコ政權は我が帝國政府によつて正式にスペイン國政府として承認されることゝなり同時に政府はフランコ政權承認に關する聲明を發表し帝國の方針を中外に闡明することゝなつた

海外反響

▲イタリア好感　ローマ【二・三〇】イタリア官邊は帝國政府がフランコ政權を承認するに決定したとの報道を非常な好感を以て迎へてゐる、殊にイタリア政府が二十九日滿洲國を正式に承認したのに引き續き日本政府が獨伊兩國政府に倣つて防共戰線の有力なる一環をなすフランコ政權を承認したことは防共陣營を擴大强化する爲極めて時宜を得たものと絕讚してゐる

▲米國當然視　ワシントン【二・三〇】米國々務省は帝國政府のフランコ政權正式承認に對し一切批評を避けてゐるが政界外交界方面ではフランコ政權が殆ど勝利を確保したこと及び日獨伊三國防共協定の締結された事實に徵し日本が獨伊兩國に倣つたのは當然の歸結だと見てゐる、議會方面では一般に日本のフランコ政權承認は米國にとつて何等特別の意義はあるまいと言つてゐるが上院議員ジェラルド・ナイ氏は語る

米國の關心事は日本がフランコ政權を公然承認した事實でなく防共協定に如何なる秘密條項が伏在してゐるかである

ニューヨーク【二・三〇】帝國政府がスペインのフランコ政權を正式に承認するに決したとの報道に對し米國官民は當然豫想されたことゝ別段驚いてゐない、消息通方面では之はアツシヨ國間の一種の取引だと見てゐるが然し日本の承認に刺戟されて他の諸國も續々フランコ政權を承認するだらうと云つてゐる

ロンドン大使館當局談

ロンドン【二・三】帝國政府は愈々近日中にスペインのフランコ新政權を承認することに決定したと傳へられるがロンドンの日本當局筋ではこの問題に關する帝國政府の立場につき廿六日アヴアス通信員に左の如く語つた

日本は近き將來にスペインの國民政權を承認する筈であるが日本が右措置に出る理由は第一にフランコ軍が着々戰果を收め既にスペインの大半を支配するに至つたからであり第二に日本は防共協定の精神に基きフランコ防共政權を承認することにより獨伊兩國との連帶を示し得るからである

フランコ政權の實力

【二・三】昨年七月十二日マドリツドに於けるスペイン右翼の領袖カルヴオ・ソテロの暗殺によつて點火されたスペイン革命は七月十八日フランコ將軍の蹶起を見、モロツコ駐屯軍を率ゐてジブラルタル海峽を渡つて以來反政府軍はスペイン各地にも轉戰一年有半スペイン全面積の三分の二をその手中に收め首都マドリツドの陷落も時日の問題となつてゐるが昨年十月一日フランコ將軍が革命政府の首領に推されサラマンカを反政府軍の首都と定めて以來十一月には獨伊兩國は率先して同政權を正式承認しウルグアイ、グワテマラ、サルヴアドル、アルバニア等の中南米諸國も相繼いで獨伊に倣ひフランコ政權は次第にその國際的地位を高めたが一方戰局の方面は昨年暮グワダラハラに於けるイタリー義勇軍の敗北とマドリツドを防備する蘇聯將校の指揮下にある二萬五千人の國際義勇軍の勢力案外に侮り難いものがあつて南西部戰線に於けるフランコ軍の形勢は今年三月頃までは苦境にあつた、然しその後次第に戰局は有利に展開して六月には北方バスク政府の本據ビルバオを陷れ敗走の敵兵を追擊また追擊、サンタンデル、ヒホンを相次いで占領、こゝに於てフランコ軍の支配外にあるのはヴアレンシア、バルセロナの二要地のみとなり、瑞西、ローマ法王廳、ポーランド、ポルトガル等もサラマンカに代表を派遣して事實上の承認を與へ最近に至つてはフランコ側の北部纖業地帶占領等に依るフランコ側の實勢力の拔く能はざるため英國も亦通商代表を派遣、フランコ政權との實際的交涉關係に這入るに到り亦米國も英國に倣つて通商使節を派するの意圖が伺はれてをり今回更らにわが國が正式に同政權を承認するに到つて同政權の國際的地位は愈々强固にされたのである

◇　◇　◇

力代理公使の感激

【二・三】帝國政府のスペイン・フランコ政權正式承認と共に麻布市兵衞町の「開かずの公使館」もいよいよ開かれる事となるが新政府駐日代理公使ホタ・デル・カスティーヨ氏と麻布區六本木二七歸護士角岡知良氏との間に公使館死守を繞つて繰り展げられた國際親善佳話が廿四日カスティーヨ氏から角岡氏に宛てた手紙から明かとなつた、カスティーヨ氏は昨年八月サンチヤゴ・メンデス・デ・ヴイゴ氏がフランコ政權支持の爆彈聲明と共に歸國して以來滿十五ケ月の間悲壯な決意で家族と共に門扉を固く閉して公使館內に籠城人民戰線「ヴアレンシア政權」代理公使ホセ・ルウヰス・アルヴアレス氏の引渡要求をも峻拒して來たものであるが併もカスティーヨ氏の決心を絕えず鞭撻し續けたのがこの角岡氏であつた、異國の薄暗い公使館內の一室にあつて唯一人淋しくフランコ政權勝利の日を待ち續けてゐたカスティーヨ氏は陰に陽に勵ましてくれる異國の同情者角岡氏の眞情に感奮とする革命の熱血をかき立てられながらとうとう今日の榮譽を迎へることになつたのであつて去る廿二日初志貫徹を祝つて角岡氏から國花「菊の花」に添へて「花と云ふ花の末には咲きぬれどこれにまさらん花なかりけり」の和歌を贈られたのに對し、カスティーヨ氏はこの心の友角岡氏に對しスペイン王朝時代の「赤、黃、赤」の國旗に添へ次の書翰を寄せ感謝の意を表して來た

前略日本人各位の精神的支援に常に倚賴することが出來るとの安心が我等の抵抗力を鼓舞し遂に「スペインの家」たる我が公使館を共產主義者の蹂躙により汚されずに防衞することが出來ました、これこそ我等が日本國民各位に對し感謝の意を表示せねばならぬ理由です、この輿論の支援なかりせばこの困難なる時局に於て到底我等の抵抗は成し遂げられなかつたでせう、なほ角岡氏が私に贈られた菊花の有する意義は私に深甚なる感動を與へました、玆に私は光輝ある我が國旗を同封し其の傳統的なる旗色を尊覽に供することを大なる喜びとするものであります

對ソ關係

日ソ漁業條約會商開始

【一・二】日ソ漁業條約改訂は支那事變發生を機として再度ソ聯側の態度惡化し一時停頓の狀態にあつたが廿日の重光大使ストモニヤコフ外務次長會談に依りいよ〳〵具體的細目折衝に入ることゝなつた卽ち本會商につき先づ重光大使は現行漁業條約に關する協定によればその有効滿期間も今年末に切迫してゐるので萬一現狀の儘を以て推移すれば當然明年一月一日以降は無條約狀態に陷り日ソ兩國間に憂慮すべき狀態を惹起する虞れがある依つて貴政府に於ても日本政府と協力しポーツマス條約に準據して懸案の改訂條約調印を速進し最惡なる事態を未然に防止する樣努力されたしとの趣旨を述べ本條約調印に對する日ソ兩國の義務を强調して反省を促すところあり具體的細目折衝はモスクワにおいて日ソ間に續けられるべく我方としては今年末までに日ソ漁業條約改訂の調印が完了する樣最善の努力を續けることとなつた

北樺太權問題折衝

【一・六】駐日ソ聯大使スラウツキー氏は廿六日午後二時外務省に堀内次官を訪問北樺太の利權問題につき要談同卅八分辭去した

ソ聯半島同胞壓迫抗議に拒絶

モスクワ【一・七】ソヴエト政府は最近沿海州在住の廿萬の我が半島同胞に對し壓迫を加へ之を强制的に中央アジア地方に移住せしめたのでモスクワの帝國大使館はソヴエト外務人民委員部に對し嚴重抗議を提出したが同委員部は廿七日帝國大使館に文書を以て回答を寄せソヴエト市民たる朝鮮人に日本大使館より干渉を受ける筋合はないと我が抗議を拒絶した

ソ聯の不當行爲に抗議提出

【一・三】外務省當局は廿七日在京ソ聯邦大使館に對し最近頻發するソ聯邦の文明國とは認め難い不當行爲につき左の如く注意を喚起すると共に事態改善方を嚴重要請する所あつた

△覺書

一 在浦潮斯德帝國總領事館に於ては近來病人續出し現に杉下總領事が齒痛より骨膜炎を起して同地に病臥中なる外廣岡副領事は癰を患ひて十月下旬歸朝し都倉書記生は黄疸にて十月下旬歸朝し新山屋も亦現地に於て病氣療養中相川屋も病氣の爲歸朝せり、而もソ聯人醫師は市中に多數施術し居るに不拘帝國總領事館への往診は否なりとて來訪せず、外交代表を通じて交涉するも必要に應じて醫師を得る事極めて困難にして爲に都倉書記生の如きは發病後發熱四十度に及びたるも長時間に亘り何等の醫療をも受くる事能はざりき、此の如きは誠に人道上由々しき重大問題と云ふべく外務省は獨り浦潮に於てのみならずソ聯邦に於ける他の帝國公館所在地又は帝國臣民在住地に於て其の地に於ける最善の醫療施設が帝國臣民の爲適時提供せらるるに至る樣在京ソ聯邦大使館の配慮方を要請するものなり

二 東京に於て療養中なりし廣岡副領事は杉下總領事の病狀が一日も早く歸朝治療を必要とするに至れる爲急遽歸任する事となり在京ソ聯邦大使館に必要なる手續を依頼したる處同副領事は既にソ聯邦入國查證を有し居り單に期限の延長を必要とするのみなりしに不拘同大使館は本國に請訓中なりとて延長を許可せず外務省より前記緊急の事情を說明して特に便宜取締方を依頼したるも遂に應ぜず爲に廣岡副領事は廿六日敎賀發の便船にて出發すること不可能となれるが外務省は「ソ」聯邦大使館が斯る特殊事情ある場合にも臨機の措置を採ること能はざりし事を甚だ遺憾とすると共に次便船には必ず間に合ふ樣手續方を依頼するものなり

三 在浦潮斯德帝國總領事館は水道敷設方に關し數年來「ソ」聯邦官憲と交涉中なるも容易に埒明かず止む無く飲用水は支那人水賣より購入し居る處十一月廿日頃より同支那人は總領事館への水を拒絶するに至れるを以て同館より同地外交代理に對し水賣人の出入が引續き可能となる樣斡旋方を依頼したる處同代理は「本件は同支那人自身の問題にしてソ官憲としては如何とも爲し難し、水が必要ならば他に水賣人を探すか市中水道の在る處に赴きて汲來れば可ならん」と述べ問答の末漸く數日中に總領事館に水道を敷設する樣斡旋す可しと述べたる趣なり、帝國外務省は外交代表代理の右約束通り近日中能ふ限り速に水道が合理的なる經費を以て敷設せらるゝ樣在京「ソ」聯大使館の配慮方を要請す

▲廣岡氏談 ソ聯人醫師の浦潮斯德帝國總領事館への往診拒否及び水道敷設問題を繞つて在留領事館員が受けた數々の不法なソ聯の態度に關し病を得て歸朝中の同領事館副領事廣岡任氏（三九）は廿七日夜府下吉祥寺町一八三六の自宅で憤激の面持で左の如く語つた

△ウラジオストツク領事館には杉下總領事以下總員廿五六人居ますが現在歸朝してゐるのは私と都倉榮二書記生、相川幸利屋の三人です、恰度三人が時を同じくして病氣にかかり私が左脚部の癤、都倉君は黄疸、相川君は痔瘻でしたが入院してゐる相川君を除いて我々は診てくれる醫者が無いのに全く弱りました、市立病院海員病院等大病院がいくつもあり開業醫も澤山居るにも拘らず領事館へは診に行けないと云ふ、私の場合も辛かつたが都倉君は一層ひどく先月の中旬發病四十度の高熱なので直ぐ醫師を呼んだが來てくれない、仕方なくソ聯外務省派遣員を通じて再三交涉した處やつと朝早く頼んだのが午後九時頃になつて漸くノコノコと來たのです、さて來るには來たが手當もほんのお義理です「風邪だらう」と云つて歸つて行きましたが、皆で看病してゐるうちに眼玉が黄色くなつて症狀が變になつて來ました、素人でも黄疸と云ふ事がすぐ判つたので皆徹夜で看病した結果どうやら熱も降つたし廿日の船で脚の痛む私と二人で引揚げて來たのです、目下杉下總領事も齒槽膿漏で苦しんでゐられる柑でそれに私が行かなければ歸られずその私の入國查證が延長不許可などゝ云ふ事があり總領事はどうしてゐられるやら只氣をもんでゐるだけです

△それから水道敷設の件を見てもソ聯の水道管が我々の處のすぐ傍を通つてゐるのに二、三年來の懸案が未だ解決しない支那事變以來唯一の頼みであつた支那人の水賣りも來なくなつたし實に弱つてゐる實狀です、もう少しソ聯側に親切な氣持があればあつさり解決する問題を彼らにコヂらしてゐる、云はば嫌がらせの手でせうがソ聯の不法態度を通じて私の言ひ度い事は一般民衆は勿論醫師の個人々々について見ればかへつて親切にして呉れてゐます、病氣も當方から行くのは喜んで見て呉れる、往診が不可ないのです日本領事館へ行くと云ふ事が彼等の背後に光る眼を異樣に光らせるからです、トハチエフスキー元帥事件以來幾多のソ聯內紛のある毎に領事館への監視も嚴重になり單に我が館へ出入したと云ふ丈けで嚴罰を受けた例も隨分ありました、醫者も心の中では病人を診てやり度くも態度では反對に出るし又水道工事の方も勞働者が事實不足してゐる上に日本の工事等をやつたら後が怖い—さわらぬ神に祟りなし—と云ふ奴だと思ひますね、兎も角我々にとつては寒心すべき事ばかりですから外務省を通じて嚴電警告をして貰つてる譯ですがこれでも在留邦人が僅か日露漁業出張所の三人だけですから後の心配はないと思ひます

◇ ◇ ◇

ボ大使伯林へ轉出說

モスクワ【一・三】南京駐剳ソヴエト大使デミトリ・ボゴモロフ氏更迭の理由は一切發表されないが、モスクワ外交界の觀測によればボゴモロフ大使は南京に永く駐在し極東の情勢に通曉するのみならず何等反政府的意圖を抱いて居ないと見られるのでユレネフ大使の後任として駐獨大使に起用されるか或は外交顧問としてモスクワに止り日支事變に關し臨時政府に意見を述べるのではないかと見てゐる尙新任駐支大使オレルスキー氏は全然「新人」で同氏の手腕は未知數とされてゐる、經歷その他は不明である

ソ聯ト交政變轉換か

【一・三】スターリンの獨裁政權强化を目的とするソ聯邦の肅正工作は在外大公使の身邊に及び既に罷免又は行衞不明となつた外交官は三十餘名に上つてゐるが廿五日某所入電に依れば外務人民委員リトヴイノフ氏の罷免は確實の模樣でリトヴイノフ氏は肅清工作の犧牲となつたボゴモロフ（支那）ユレネフ（獨逸）カールスキー（トルコ）ダフーチヤン（ポーランド）オトリスキー（リスアニア）コロンタイ（ス

エーデン）ライビツト（日本）等の在外使臣の多くが氏の諒解承認を得ずして罷免又は行衛不明となつたのに對しスターリンの懷刀と云はれてゐる内務人民委員エジョフ氏に對し叛軍抗議した所返つてこれが災してリトヴイノフ氏自身の身邊が危くなり遂に罷免される運命となつたものでその後任には外務人民委員次長ボチョムキン氏が擬せられて居り更にリ氏の直系にみられてゐたトラヤノスキー（米國）マイスキー（英國）スーリツト（佛國）シュタイン（伊太利）等の各在外使臣までが機性となり罷免又は行衛不明となつたがこのエジョフ氏の肅清運動はソ聯邦の外交政策に一大轉換を齎すものとして成行注目されてゐる

國民外交

對英國民大會

【二・三】山本悌二郎氏を代表として對英强硬政策の實現を强調する對英同志會では二十二日正午から日比谷公會堂に於て英對國民大會を開催、本多熊太郎、今泉定助、建川美次、倭琢一、小久保喜七、清瀬一郎、小林省三郎、山本悌二郎等諸氏の熱烈なる演説があり强硬なる宣言決議を行ひ頭山滿翁の發聲で天皇陛下萬歳を三唱盛會裡に散會した

副島伯英國へ書翰

【二・三】歐米殊に英國の政界に多數の知己を有つ副島道正伯は去る十一月十一日休戰記念日を期してボールドウイン前英國首相、チェムバレン現首相、イーデン外相ほか英、加、濠、南阿、ニュージーランド等の有力者約百名に書翰を送つて日支事變勃發以來惡化した英國の反日感情の諒解を指摘し誤解の一掃に努めた、書翰は廿三頁から成る大部のものであるが先づ日本に於ける伯自身の立場を明らかにした上去る十月五日ロンドンのアルバート・ホールに於けるカンタベリー大僧正司會の反日大會を擧げて日支事變に對する英國輿論に忌憚なき反駁を加へ之等は何れも在支外國人の誤つた情報に基くものだとて過去の經驗から實例を擧げて諄々と說いたものでこれによつて英國有力政治家の蒙を啓くこと多大なものがあると期待されてゐる

國民使節

鳩山使節

▲英國兩院議員と懇談 ロンドン【二・三】駐英大使吉田茂氏は國民使節鳩山一郎氏を紹介するため廿二日グロヴナー・スクエアーの官邸にロイド卿以下英國上下兩院議員多數を招待鳩山氏は長時間に亘り兩院議員と種々懇談日支紛爭の眞相說明に努めた一方芳田均使節も同日日英協會長にして英國財界の巨頭チャールス・セール氏と午餐を共にし懇談を重ねた

▲英首相外相と會見 ロンドン【二・三】目下ロンドンに滯在中の鳩山使節は廿三日保守黨青年クラブのアルバリー、ミルン、グラッタンドイル氏等外交、支那關係の下院議員、タイムス紙及びデイリーテレグラフ・アンド・モーニング・ポスト紙外報部長等十名と午餐を共にし支那事變の眞相につきテーブル・スピーチで說明を試み理解を深めた

鳩山氏は午後四時吉田大使と同行して外務省を訪問先づヴアンシツタート外務次官と約廿分間會談後イーデン外相に紹介され約卅分に亘り種々意見を交換した、イーデン外相は特に過日比谷公園に於ける反英大會の報告を示し「英國は極東平和克復を念としこれが障碍となる事は極力避けて居る際日本が斯くの如き態度を執られるは誠解に苦しむ」と述べたに對し鳩山氏は日本人の眼に映る在支英國人の直接間接の支那援助の實例を說明之が支那の所謂長期抗日を奬勵してゐる所以を說き今後一層英國が嚴正中立を持し極東に眞の安定平和を招來する日の近からん事を希望する旨答へた、鳩山氏は更に日本國民の大多數は單に徒らに極端な反英に傾くのではなく要は英國の態度如何に在り、英國が眞に日本の立場を理解するならばこと協力するに吝でないと說き今次事變の眞相を東京上海で實見した儘を說明しイーデン外相も頷く所があつた、次いで五時半鳩山氏は院内首相室にチェンバレン首相を訪問し極めて打解けて約一時間に亘つて懇談長谷川第三艦隊司令長官の人と爲りより人間的に忍べるだけ忍んで事變の上海に波及するを防がんと努めた事情其の長谷川司令長官が今や何人よりも決意が固いのは防がんとして防ぎ得ざりし事變を三度發生させたくないからだと縷々說明チェンバレン首相もよく諒解した樣子であつた

鳩山氏談 ロンドン【二・三】鳩山氏は廿四日午後二時ロンドンのヴイクトリア驛を出發ベルリンに向つたが出發を前に英國政府首腦との會見結果につき左の如く語つた

チェンバレン首相、イーデン外相と會見したが特に强く印象されたのは英國政府首腦部が意外に積極的に日本と協力したい希望を抱いてゐることでその具體的熱意から推して決して空世辭などではないことは確信出來る、色々過去に遺憾な點もあつたらうし首腦部の意思が下僚や出先官憲に徹底しなかつたこともあらうが單に日本を利用しようと云ふのでなく日本の實力を認め日本と協力する他に極東安定の途なきを認識した結果でこれは日本でも協力することが國策上利益と認めて近衛首相に打電しこの旨進言して置いた

大倉使節

▲伊政府首腦と會見 ローマ【二・三】國民使節大倉喜七郎男は廿四日宣傳相デイノ・アルフイエリ氏、組合相フエルチオランテイニ氏、外國爲替相フエリス・ガネリ氏等イタリア政府首腦部並びにギウセツペ・ヴオルピ伯、前國際聯盟代表ボンペオ・アロイジ男等黨政界の大立物と會談大いに日伊親善の實を擧げた、同夜はチアノ外相主催のヴイラ・マダマに於ける歡迎晩餐會に出席したがムツソリーニ首相は特にその代理として秘書オスヴアルド・セバスチアン氏を列席せしめた

▲日伊交驩晩餐會 ローマ【二・三】堀田駐伊大使は廿六日夜帝國大使館に於て國民使節大倉喜七郎男を主賓に盛大な晩餐會を開催した、イタリア側からチアノ外相、グアルネリ爲替相、スタラーチエ黨書記長、アロイジ、マヂョニ各元駐日大使ブリユツセル會議代表マレスコツチ伯その他外交界學界の名士多數出席、日本側からは主賓大倉男を初め隨員一同主人側から堀田大使以下大使館員、陸海軍武官等出席して日伊親善の實をあげた、席上大倉男の挨拶に續いて堀田大使の發議でイタリア皇帝、ムツソリーニ首相の繁榮を祝しチアノ外相の發議で聖上陛下並に日本國民の彌榮のために一同乾杯した

▲展覽會參觀 ローマ【二・三】大倉喜七郎男は廿五日イタリア組合省を訪問同省大臣ランテイーニ氏と會談の後織物展覽會を視察した、廿六日はアウグスツス展覽會を視察しローマ帝國興亡を語る幾多の資料を參觀した

▲伊極東協會主催歡迎會 ローマ【二・三】廿七日午後「イタリア近東・極東協會」で我が國民使節大倉喜七郎男を主賓としてイタリア側から外務省、學界、藝術界、操觚界の代表陸海軍の將星等名士多數日本側から堀田大使以下大使員出席特にドイツ側からもフオン・ハツセル駐伊使大が列席し先づ日伊兩國歌の奏樂があつた後大倉使節はイタリア國民に對するメツセーヂを朗讀した、メツセーヂ要旨次の通り

イタリア政府並に國民が余に對し與へられた絶大な歡迎に對しては衷心感激に堪えない、余はイタリアを訪れること既に三度である、イタリア國民が偉大なる指導者ムツソリーニ首相の下に日一日と驚嘆すべき進歩を遂げてゐるのを目擊して驚嘆の念を新たにする、余は久しい前から日伊兩國民の親善促進の爲微力を致して來たが兩國民の協力が將來益々深まつて行く樣希望して止まない、日本國民は今次支那事變勃發以來イタリアが卒先日本の態度に同情を表明されたことに對しては深甚の感謝を表明するものである、日本は支那に對し平和的手段を以て目的を達成せんとしたが之に對し支那は排日宣傳を行ひ共産主義宣傳に身を委ねるに至つた爲日本は對支膺懲を決意したのである、コミンテルンは世界平和を攪亂せんと暗躍して居るが皇室と祖國と聖なる理想に身を捧げる日本國民はコミンテルンを斷乎として排擊するものである、日本の目的は第一に防共であり第二に日支經濟提携確立であり第三に極東平和の維持である

以上大倉使節のメツセーヂに對しイタリア近東、極東學會總裁ゼンテイーレ上院議員は左の如く答辭を述べた

東京の日伊學會及びイタリアの近東極東學會は共同の事業を遂行しつゝあり兩國民は平和的目的のために共産主義に對する鬪爭を續けて居る、イタリア國民は日本國民及びその國民使節に深

き共鳴を感ずる

▲トリポリ着　トリポリ【二・三〇】大倉喜七郎男一行は三十日シチリア島のパレルモから飛行機でイタリアの北阿植民地リビアの首都トリポリに到着バルボ總督以下官民多數の歡迎を受けた、一行はバルボ總督の賓客として五日間リビアに滯在し其の間各地の公共事業を視察すると共に考古學上の遺蹟を見物する豫定である

高石使節

▲桑港に向ふ　ロサンジェルス【二・三】國民使節高石眞五郎氏は廿三日ロサンジェルス商業會議所主催の午餐會に招待され席上日支紛爭に關する日本の立場を說明した、高石使節は午後六時ロサンジェルス發の汽車で國際オリンピック委員ガーランド夫妻と共にサンフランシスコに向つたがサンフランシスコ近郊の名勝地デルモンテのガーランド氏別莊に客となる筈である、高石氏は同地に二日間滯在の後サンフランシスコに出で飛行機でシカゴに向ひ同地で講演を續け其後再びニューヨークに赴き來年二年中旬歸國の豫定

▲米新聞王と會見　ロサンジェルス【二・三】高石使節は廿三日ハースト系新聞の總帥ウイリアム・ランドルフ・ハースト氏の招きにより正富秘書と共にロサンジェルスから廿哩離れたサンタ・モニカ海岸のハースト氏別莊で午餐を共にしたハースト氏の高石氏に對する應接は極めて懇懃で食後他の客から離れて別室で今日の問題に就て極めて率直に且つ打解けて懇談した、ハースト氏は日支紛爭について充分な認識を持つて居りブリュッセル會議を黒倒し又米國人が日支問題に干渉する等とは以ての外だとして

米國で今日支問題干渉の賛否を投票に

問へば十人の中一人位が干渉に投票する位だらう又對日ボイコットも米國では決して起り得ない唯米國人の感情は支那を「アンダードッグ」としてゐるのだがこれとて單なるセンチメントで大した事はない、要するに米國民は本當に世界平和の來る事を望んで居て其の爲如何なる戰爭に對しても良い感情を持ち得ないがそれだからと言つて今度の紛爭に捲込まれようとする事等は絶對に無い、のみならず自分は東洋には特殊の事情があり日本にはそのジャスティスがあると思ふ

と語つた由である、ハースト氏が特に自分の別莊に高石氏を迎へた事は極めて友好的なジェスチュアで此の別莊は日本で言へば極く親しい人に會はうといふ所である、兎に角全國廿有餘のハースト系新聞に連日米國が日支紛爭に捲込まれぬ樣力說してゐる爲高石氏はその會見に於ても和氣藹々たるものがあつたと喜んでゐた、ハースト氏も高石氏を客に迎へた事を深く喜んで是非二、三年の內には日本へ行きたいと語つたそうである高石氏はハースト氏別莊の午餐より歸つた後五時から自分のホテルにロサンジェルスの各新聞記者約三十名を招きカクテル・パーティを催し七時までウイスキーの杯を傾けながら極めて自由に日支問題に付いて論じた

芦田使節

▲リースロス氏と會見　ロンドン【二・三】ロンドンに滯在中の國民使節芦田均氏は廿三日午後三時半元支那政府財政顧問リースロス氏と會見上海租界問題其他時事問題に付き約一時間に亘り懇談を遂げたリースロス氏は殊に日本側に租界外大築港計畫有りとの報道につき種々質問英國側が多大の關心を持つてゐる事を示し上海は今後共飽く迄國際主義で行きたい希望を開陳近く開始する英米通商協定交渉は最惠國均霑主義だと說明した、これに對し芦田氏も日本側の立場を詳細に說明したがリースロス氏の態度が頗る理解的なのを寧ろ意外としたとのことである

▲巴里に向ふ　ロンドン【二・三】芦田使節は元支那政府財政顧問リースロス氏以下英國政界有力者と會見、支那事變の眞相說明に努力してゐたが廿八日午前十一時ヴィクトリア停車場を出發パリに向つた、芦田使節はパリに約一週間滯在の後ブリュッセルに赴きベルギー政府首腦と會見更にラヂオを通じて日支紛爭に對する日本の眞意を闡明する豫定である、次いで使節はベルリンを訪問續いてワルシャワ、プラハ、ブカレストと中歐諸國を歷訪する豫定だが來る十二月廿日にはプラハに於てチェツコスロヴアキア大統領ベネシュ博士と會見クリスマス後にはブカレストに於てルーマニア國王カロル二世に謁見することゝなつた

石井使節

▲ナポリ着　ナポリ【二・二九】國民使節石井菊次郎子一行は郵船照國丸で廿九日午後一時ナポリに到着日伊官民多數に迎へられて上陸しホテル・エクセルシオルに入つた、卅日朝ナポリ發陸路ローマに向ひ正午頃ローマ入りするが一日はヴェネチア宮にムッソリーニ首相を訪問し特派使節として重要意見を交換する筈である、尙石井使節は三日朝ローマを出發パリに向ひ同地に三日間滯在の後七日頃ロンドンに入る豫定

▲ローマ到着　ローマ【二・三〇】國民使節石井菊次郎子一行は卅日午前ナポリからローマに到着した、驛頭には堀田正昭大使以下駐伊帝國大使館員、イタリア官民多數が出迎へた、石井子は一日ヴェネチア宮にムッソリーニ首相を訪問し重要意見を交換する豫定である

伍堂使節

▲伯林で語る　ベルリン【二・三】國民使節伍堂卓雄中將は目下ベルリンに滯在ドイツ朝野の有力者と會見して日支事變に關する帝國の立場闡明に努めると同時に日獨經濟提携に活躍してゐるが伍堂使節は廿三日新聞記者團に對して次の感想を語つた

余は先づ第一に今次事變に當りドイツの示した態度には日本政府及び全日本國民が非常に感謝してゐることをお傳へし度い、我日本國民は支那との提携を希望し此の日支提携がやがて經濟の分野に於ても効果あることを期待してゐる、日本は諸外國の權益を排撃せんとするものではない、友邦諸國特にドイツの協力無くしては支那に於て何事もなし得ないことは日本自身充分知つてゐる、從つて日本の外交政策の目標は日本或は支那のためのみならず又ドイツの利益をも考慮するものである

▲獨空相と會見　ベルリン【二・三〇】國民使節伍堂卓雄中將は卅日午後一時ゲーリング空相を官邸に訪問約一時間に亘つて懇談を遂げた、會談は今後の日獨經濟關係にも觸れたがゲーリング空相が經濟四ケ年計畫長官たる事實に鑑み會談內容は頗る重要視されてゐる、伍堂使節は會談後卒直に次の如く語つた

今日はゲーリング空相と會見し國民代表としてヒ支紛爭に對するドイツの友好的態度に感謝の意を表した、次いで今後發展する事態に應ずべき日本の經濟的飛躍に關しては我が方は特にドイツと優先的に協力する用意ありと說明し出來れば日獨兩者間に經濟的提携に關する原則的の取極めが望ましいと話したところゲーリング空相も賛成し、特に生活力旺盛なるドイツとしては對支貿易が消滅に瀕してゐる現狀に於て今後の發展に大いに關心を持つてゐると述べた、空相は更に支那側が色々宣傳を行つてゐる事實を指摘した後「自分は日本の勝利を確信する、なるべく事變の早く解決するやう望む」といつてゐたが熟の人ゲーリング空相は實に防共の大義の下に事變に當つても日本に非常に好意をもつてゐるとの强い印象を受けた

尙伍堂使節は明一日ヒトラー總統と會見三日には更にノイラート外相と會見する豫定である

町田使節パリ着

パリ【二・三】國民使節町田梓樓氏は廿二日午後八時十五分ニューヨーク經由パリに到着、大使館員その他多數邦人に出迎へられて直ちに宿舍ホテル・クリヨンに入つた

鈴木使節羅府着

ロサンジェルス【二・三】國民使節鈴木文治氏は廿二日午前汽車でサンフランシスコからロサンジェルスに到着した、同氏はロサンジェルスの各勞働團體に對し支那事變に對する日本側の公正なる立場を闡明啓蒙に努める筈だが到着後新聞記者團との會見で

日本は米國の最大の顧客である故日貨ボイコットは一般米國民にとつて極めて不幸な結果を來さうと述べた、尙同氏は米國產業別組織委員會長ルイス氏並に米國勞働總同盟會長グリーン氏と會見日支紛爭に關する日本側の態度を闡明する筈

寳井代議士渡米

【二・二五】歐米における戰時體制下の社會敎育と精神運動の基礎的條件研究のた

め文部省囑託として出かける國民使節社大黨總井貫一郎代議士は廿五日午後四時横濱を出帆して大阪商船東海丸で社大黨海員協會その他賑やかな見送りを受けて鹿島立つた出帆を前に船中で語る

米國、英國、ドイツ、ベルギー、オランダ、ポーランド、デンマーク等各國を歴訪するが今更戰爭論を闘はしてもつまらぬので各國の親友達と會つて聯盟の對日經濟實意、國防經濟など根本的な諸問題について意見を交換するつもりだ、殊に戰後傷病兵待遇問題は現在の我國には遺憾の點が多いのでドイツの模範的廢兵院・クリッペル・ハイム」について研究を行つてその創始者ビシャルスキー氏にも會ふつもりだ

松方使節紐育へ

ワシントン【二・二五】國民使節松方幸次郎氏は先日來令弟乙彦氏と共にルーズヴエルト大統領と會見のためワシントンに滯在中であつたが大統領は最近十日間餘の齒痛のため病床にあり約束の會見が出來ず松方氏は廿七日一旦ニューヨークに歸り同地各方面の有力者と會談を續けながら更めて會見の機會を待つ事となつた大統領は健康回復の爲に廿七日夜フロリダ沖合へ休養旅行に出掛け十二月六、七日頃歸還する豫定なので松方氏との會見は其後適當の日を見計つて行はれる事とならう

山本少將出發

【二・二六】世界四億のカトリック教徒に「正義日本」を說く黑衣の使節カトリック教徒元宮內省御用掛山本信次郎海軍少將は隨員の外務省元副總裁芝崎路司氏を伴ひ廿六日午後三時神戸出帆の郵船歐洲メール榛名丸で鹿島立つたが同民等はローマ法王廳を訪ね支那事變勃發以來帝國の立場を正しく認識された御禮を述べた上イギリス、ドイツ、フランス、南北兩アメリカを廻つて明春五月歸國の豫定である

佛教派遣使節發

【二・二九】世界に於ける二大佛教國たる日滿間の親善增進のため日滿佛教協會より今回友邦巡錫に派遣されることになつてゐた全日本聯盟常務理事淺野研眞、同關根英龍、同本全大幸の三氏は廿八日午後八時半頃東京驛發の列車で關係佛教團體の盛んな見送りを受けて神戶に向ひ神戶で同協會の巡錫派遣使節の小松原國乘武田智了、藤井顯孝の三氏と合して廿九日午後二時神戶出帆の商船シヤム航路サイゴン丸で渡羅に向け出發した

内政

社會事業法議會提出決定(要綱)

【二・二三】今日社會事業と稱するものゝ中には表面公安事業を裝ひながら內實私利私慾を圖るが如きいかがはしきものある一方その資金不充分のため有益なる社會事業にして實績のあがらざるものがあり且つ同種の社會事業が無統制に存在するため却てその効果のあがらざる傾きもあるため內務省社會局では之等の弊害を除去し不正なるものは之除し有益なるものは保護助成し公營私營を問はず社會事業全般の健全なる發達を期すべく考究中の所今般社會事業法の成案を得卅日の豫算閣議に於て同法施行に要する經費五十三萬八千圓が決定されたので愈々來議會に同案を提出することに決定した、同法案の要旨は左の如くである

一　社會事業を行はんとするものは事業開始前に地方長官に願出を要し地方長官はその願出により事業內容を調査した上可否を決定し認可したものに對しては適當なる指導又は助成をなす

一　社會事業を閉止せんとする場合も亦地方長官に願出をなしその許可を要する

一　個人經營の社會事業に於て事業法又は他の法規に反し、或は公安風俗等を害し又害する怖れあるものは中央社會事業委員會の審査決定を得た後主務大臣に於て廢止又は停止を命ずることを得る

一　社會事業の物的施設にはその費用の三分の二以內を補助し經常費に對してはその多寡に應じてこれを補助する

一　免稅の規定を設定する

一　中央地方の連絡統制のため全國各府縣に社會事業委員會を置き健全なる社會事業の發達を期する

尙社會事業法の對象となるべき施設は現在公營二九二九、私營三四七二であり同法が施行されゝば之等事業は一應同法の規定に從ひ屆出を行ひ更めて有益なるものには補助金を交付されることゝなる

母子保護法施行令要旨

【二・二三】政府は卅日の閣議で母子保護法を昭和十三年一月一日より施行することに決定したので兩三日中に施行令を公布又救護法中改正法律施行に關する勅令も同日の閣議で決定施行することゝなつたがその要旨は左の如くである

▲母子保護法施行令要項

一　母子保護法第二條の規定に依り十三歲以下の子を擁する母と看做すべき祖母は十三歲以下の孫の父、母、母の配偶者（屆出をなさゞるも事實上婚姻關係と同樣の事情に在る者を含む、以下之に同じ）及母の配偶者たりし者在らざる場合、母子保護法第一條第二項第一號乃至第三號の一に該當する場合離婚其の他已むを得ざる事由に因り其の孫と世帶を異にする場合又は其の孫を遺棄したる場合に於ける祖母とすること

二　方面委員は扶助を受くる者に付市町村長に其の狀況を通知し且必要なる扶助の種類、程度若は方法、扶助の廢止、停止若は變更又は子の養育上必要なる注意に關し意見を具申すること

三　生活扶助及養育扶助は金錢又は物品の給與に依り之を行ふこと

四　生活扶助又は養育扶助の爲給與する金錢又は物品は一月分以內を限り之を前渡することを得ること

扶助の廢止、停止又は變更の場合に於て扶助を受くる母已むを得ざる事由に因り前渡したる金錢又は物品を費消し又は喪失し且返還の資力なきときは之を返還せしめざることを得ること

扶助の廢止、停止又は變更の場合に於て前渡したる金錢又は物品中返還せしむべきものに付ては之に相當する額を後に給與すべきものより減ずることを得ること

五　生業扶助は母の生業に必要なる資金器具、資料の給與若は貸與を爲し又は生業に必要なる技能を授くることに依り之を行ふこと

六　醫療は市町村長の指定したる醫師又は齒科醫師に就き之を受けしむること

醫師又は齒科醫師に就き之を受けしむることときは市町村長の指定したる藥劑師に就き藥劑を受けしむること、急迫の事情ある時は前項の規定に拘らず市町村長の指定せざる醫師又は齒科醫師に就き醫療を受くることを得ること

七　生活扶助のため支出する費用の限度一日二十五錢以內、養育扶助の爲支出する費用の限度は子一人に付一日三十五錢以內に於て地方長官之を定むること但し生活扶助及養育扶助を合して一世帶に付一日一圓を越ゆることを得ざること

八　生業扶助の爲支出する費用の限度は一人に付一圓以內に於て地方長官之を定むること

九　醫療の爲支出する費用の限度は內務大臣の認可を受け地方長官之を定むること

第六條第二項の場合に於ては前項の規定に拘らずその實費を支出することを得ること

十　扶助の爲母又は其の子の移送を爲したる場合に於ては其の實費を支出することを得ること

十一　埋葬の爲支出する費用の限度は十圓以內に於て地方長官之を定むること

十二　特別必要ある場合に於ては地方長官は內務大臣の認可を受け第七條、第八條又は前條に規定する制限を超過し生活扶助、養育扶助、生業扶助又は埋葬の爲支出する費用の限度を定むることを得ること

十三　救護法施行令第二十四條乃至第二十九條の規定は扶助及埋葬に要する費用、母子保護法第五條の規定に依り方面委員が職務を行ふ爲必要なる費用並に同法第九條の施設の費用に之を準用すること

十四　町村制を施行せざる地に於ては本令中町村に關する規定は町村に準ずべきものに、町村長に關する規定は町村長に準ずべきものに之を適用すること

▲救護法中改正要旨

一　方面委員令に依る方面委員を救護法

の補助機關としたこと

一 従來の國庫補助率は二分の一以內とあるを改正に依り道府縣市に對しては二分の一町村に對しては十二分の七の確定率としたこと

一 従來の實績に鑑み扶養義務者の不當に扶養の義務を免れんとする者に對し救護したる費用を强制徴收し得る途を拓いたこと

社會保險特別委員會

【一二・二六】社會保險制度調査會特別委員會は廿六日午前一時半內務省に開會大村社會局長官、淸水保險部長、仙石甚太郎氏以下各特別委員十一名出席し幹事案に就き種々審議した結果大體原案通り可決することに一致し各自所屬團體の承認を得た上十二月一日更めて特別委員會を開き正式に決定することゝし同四時過ぎ散會した、尙幹事案に於ては國保案中第九條の代行問題に關し産組側と醫師會側との對立緩和を圖るべく相當考慮されてゐるものである

東京、大阪生計費指數（十一月）

【一二・二五】（內閣統計局發表）東京、大阪兩市十一月分生計費指數左の如し

一 概　況

△東京市生計費指數　本年七月を一〇〇とする東京市の十一月分勞働者生計費指數は一〇二・二であつて前月に比し二厘の微騰である、之を五大費別に見れば飮食料費を除く四大費は何れも昻騰を示し光熱費は五分七厘、被服費は六厘、住居費は二厘、保健衞生費・修養娯樂費等を含む其の他の諸費も亦二厘の昻騰であるが獨り飮食料費は五厘の低落を示してゐる給料生活者生計費指數は一〇二・〇であつて前月に比し勞働者生計費指數と同様二厘の微騰を示してゐる、之を五大費別に見れば光熱費は五分二厘、被服費は七厘、住居費及其の他の諸費は共に一厘の昻騰を示してゐるが飮食料費は四厘の低落である

△大阪市生計費指數　本年七月を一〇〇とする大阪市の十一月分勞働者生計費指數は一〇〇・九であつて前月に比し一分の低落である、之を五大費別に見れば飮食料費を除く四大費は何れも昻騰を示し、光熱費は一分二厘、被服費は四厘、住居費は一厘、保健衞生費・修養娯樂費等を含む其の他の諸費は二厘の昻騰であるが獨り飮食料費は二分五厘の低落を示してゐる、給料生活者生計費指數は一〇〇・八であつて前月に比し勞働者生計費指數と同様一分の低落である、之を五大費別に見れば光熱費は一分一厘、被服費は四厘、住居費及其の他の諸費は一厘の昻騰を示すに對し飮食料費は二分六厘の低落を示してゐる

二 東京市及大阪市生計費指數（本年七月基準）　（△印減）

	東京市 勞働者	東京市 給料生活者	大阪市 勞働者	大阪市 給料生活者
生計費指數	一〇二・二	一〇二・〇	一〇〇・九	一〇〇・八
內譯				
飮食料費	一〇一・五	一〇一・六	一〇一・一	一〇〇・九
住居費	一〇〇・三	一〇〇・二	一〇〇・三	一〇〇・三
光熱費	一一一・〇	一一〇・九	一〇五・五	一〇四・七
被服費	一〇一・〇	一〇一・二	一〇〇・八	一〇〇・九
其の他の諸費	一〇四・二	一〇三・八	一〇〇・一	一〇〇・一
前月に比し騰落	〇・二%	〇・二%	△一・〇%	△一・〇%

東京府・市

東京府會慰問費可決

【一二・二四】明年度の東京府豫算議決の通常府會は廿四日午後三時四十分開會、館府知事より歳入歳出豫算に對する說明後今回の支那事變戰死傷病者の遺家族並にその他應召軍人の家族に對する慰問費五十萬圓の支出に關する追加豫算の說明をなし審議を求め滿場一致を以て之を卽決可決し尙ほ明年度一般豫算案は來る十二月一日より審議を開始するため本月中休會することにして同四時四十分散會した

國民精神動員演說日程

【一二・二七】支那事變は日本に有利に展開し國民は一致協力して有終の成果を期すべき秋となつて來たので東京府市、國民精神總動員中央聯盟の共同主催で次の如き日割で市內五ヶ所に大演說會を開催し市民の精神動員を促すことゝなつた

一 十一月廿八日午後六時卅分本所公會堂講師篠田欽次郎氏、三宅光治氏、鈴木正吾氏

一 十一月廿九日午後六時荏原區戸越星製藥工場、小谷節夫氏、石坂弘毅氏、本多熊太郎氏

一 十二月一日午後六時東京帝大講堂、武智勇記氏、武富邦茂氏、松本德明氏

一 十二月二日午後六時大隈講堂、藤澤親雄氏、日暮豐年氏、大塚惟精氏

一 十二月三日午後六時日本青年館、三宅正一氏、和波豐一氏、杉山謙治氏

東京商工銃後後援聯盟結成

【一二・二六】支那事變に際し應召せる都下中小商工業者に對し銃後後援の徹底を期する爲め豫て東京府市並に商工會議所等を中心に關係團體を網羅して强力なる「東京商工團體銃後後援聯盟」の結成準備を進めてゐたがこの程聯盟規約草案を得るに至つたので廿六日丸の內東京商工會議所に渡東京府經濟部長、木村東商理事等關係者多數出席の上最後的打合せを行ひ會長に館東京府知事を選任直ちに結成式を擧行した聯盟規約要旨左の如し

一 本聯盟は東京商工團體銃後後援聯盟と稱す

一 本聯盟は東京府下に於ける商工業者にして支那事變に關聯し應召せるものゝ銃後後援をなすを以て目的とす

一 本聯盟は左の團體を以て組織す
東京府、東京市、八王子市、東京商工會議所、八王子商工會議所、東京府商業組合研究會、工業組合中央會、東京支部、東京府輸出組合協會、東京府同業組合研究會、東京實聯、東京府商店會聯盟、東京工場懇話會東京府信用組合協會、東京信用事業協會

一 本聯盟は主たる事務所を東京府經濟部商工課に置き支部を各區役所、八王子市役所、靑梅町役場及府中町役場に置く

一 本聯盟は中小商工業者にして今次事變に應召しその營業の繼續に支障を來したるものに對する營業の指導助成を行ふ

都市計畫東京地方委員會

【一二・二三】都市計畫東京地方委員會は廿二日午前十時半より內務省に開會廣瀨委員以下四十九名出席

一 東京市計畫道路事業及其の執行年度決定の件

一 東京都市計畫河川改修及河川改修、運河新設事業並に其の執行年度割決定の件（神田川、妙正寺川改修及橫十間川運河新設關係）

一 東京都市計畫澁谷驛附近街路事業及其の執行年度割決定の件

一 東京都市計畫土地區劃整理決定の件（澁谷驛東口附近）

一 東京都市計畫池袋驛附近街路中追加の件

一 東京都市計畫土地區劃整理決定の件（池袋驛西口附近）

一 東京都市計畫大塚驛附近街路中追加の件

一 東京都市計畫土地區劃整理決定の件（大塚驛北口附近）

一 東京都市計畫地域變更並に追加指定の件

一 市街地建築物法施行令第十一條の規定に依る建築物の高さ最低限度指定の件（新宿驛附近建物高さ限定）

一 東京市區改正設計火葬場及共葬墓地の部中變更の件（龜戸墓地削除）

一 東京都市計畫足立區道路決定の件

一 東京都市計畫防火用水利施設決定の件

外四件を可決し正午散會した

東京市明年度豫算要綱

【一二・二六】東京市財務局ではかねて各局より送付の明年度豫算に對する計數整理を行つてゐたが廿六日之を終り普通經濟の分に關する歳入出の概算要綱を次の如く發表した（單位千圓）

一 歳入　一二七、三四〇
二 歳出　一五〇、四〇〇
　差引歳入不足　二三、〇五九
三 歳出內譯
　イ 經常部　六四、二八三
　ロ 普通臨時部　四六、六三六
　ハ 繼續費　三九、四八〇

而して之を前年度豫算に對比する時は歳出に於て二千四百六十九萬九千圓の增額となつてゐるが新規要求の主なるものは次の如くである

一 産業施設　五〇六
二 教育施設　二、二三五
三 社會施設　一、七三二
四 保健衞生施設　五、三二七
五 土木施設　六、八九七
六 防空都市計畫　八、七二六
七 其他　五、〇九六

東京市救濟機關設置計畫

【一・二六】東京市では銃後後援事業の完璧を期し關係機關との緊密なる連絡の下に諸般の對策を講じてゐるが戰死者の遺家族並に戰傷者に對する恒久的の救濟方策樹立に關し目下着々準備を進めてゐるが近く具體案を得る運びとなつた、即ち先づ戰死者の遺家族並に戰傷者の救濟に關する一切の事務を管掌すべき特殊機關を創設する計畫で同機關には

一 政府各兵事機關との連絡
一 戰死者遺家族に對する職業の斡旋補導
一 傷兵に對する適應授職の斡旋並に補導
一 傷兵の生活安定を得せしむる救濟事業

等を主たる事業として之を專掌する方針であるが市長直屬のものとするか又は社會局に屬せしむるかは未定である

東京市會慰問金決定

【一・三〇】東京市會は卅日午前十一時開會去る九月六日の市會に於て決議せる在支皇軍の慰問文の訂正並に皇軍の慰問金三萬圓と上海方面に赴く慰問團の旅費三千八百六十四圓の追加豫算を上程之を即決可決した

東京市區議選擧

▲候補者締切【一・三一】舊市域中牛込、淺草、本所の三區を除く十二區の區會議員選擧は去る八日告示廿一日立候補の届出を締切つたが立候補者は議員定數四百七十人に對し七百二十人に上り前回の定數四百六十六人に對する七百二人の立候補と大體同樣の激戰振りである、而して之を各區別に見ると深川區の定員四十四人に對する八十三人芝區の四十人に對する七十二人等は最も激戰地で比較的候補者の少い區は三十六人の定員に對する四十四人の麻布區、同樣定員の四谷區に於ける四十三人等であつて立候補者の色分けは、民政系二百九十四人、政友系百八十六人、社大系四十二人、中立百五十八人、革新同盟二十一人その他日本革新同盟及日本無產黨などであるが候補者中には現市會議員十三人、現府會議員四人、現區會議員三百十三人、市職員三人、半島人四人等である

▲選擧成績【一・二八】東京舊市域中牛込淺草、本所の三區を除く十二區の區會議員總選擧は廿八日午前七時より一齊に開始し、午後六時投票を終つたが全區の綜合成績は投票總數十五萬四千二百五十一票で當日の有權者總數二十五萬三千五百三十八人に對し三割九分一厘の棄權率で區會の選擧結果としては空前の不成績であつた十二區中好成績を示したのは唯一の激戰地であつた深川區の二割五分六厘位で最も不成績を示したのは芝區の五割一分二厘を筆頭に麻布區の四割四分五厘並に下谷區の四割三分四厘等であつたが之等三區は居住者の移動常に激しく從つて入場券の交付不能者が他區に比較して殊に多かつた事がその原因とみられる、然しながら全體の成績を本春行はれた衆議院の三割九分、同じく市會の三割六分六厘及び昨年の府會に於ける四割五厘等の棄權率に比較する時は事變下の選擧戰としては止むを得ぬ結果と見てゐる

▲選擧結果【一・二九】今回東京舊市域中十二區に行はれた區會議員總選擧の結果を見るに定員四百七十名の中前議員にして當選せるものは過半數の二百五十一名に達し各區ともに古顏が半數以上を占める所となつた、殊に麻布、四谷の兩區の如きはその代表的のものであつたが府市會議員の當選者は僅かに十八名の少數に過ぎなかつた、而して當選者の系統を見るに最も多數を獲得したのは民政系の二百一名で以下政友系百三十九名、市政革新同盟二十名、社大系十名、中立八十七名その他が十三名となつてゐてこの中市政革新同盟が二十六名の候補者を立て〻二十名の當選者を出したことは注目に値する進出であるとされてゐるか之に反し社大系が四十二名の候補者に對し十名の議員を得るに止まつたことは大衆黨本部の政策轉向が或は區議戰の結果に直接反映したものと見られ他方深川區より立候補の鄉軍八名の中六名が當選したことは時局を鮮明に反映したものとして注目される

財政

第二豫備金支出公示

【一・二九】本年七月乃至九月內地及び臺灣地方に於ける暴風雨の爲め陸軍建物其の他に被害があつたのと去る八月宇治火藥製造所の火藥爆發に依り建物其の他に被害があつたのでこれが復舊及び新營等に要する經費として

一 陸軍各部隊建物其他風水害復舊及新營費　一〇〇、〇〇〇圓
一 宇治火藥製造所火藥爆發被害建物其他復舊及新營並應急諸費　三〇〇、〇〇〇圓

を第二豫備金より支出する件は勅裁を經たる旨廿九日の官報で公示された

豫算超過支出公示

【一・二九】最近市場に於ける補助銀貨の需要增加に伴ひ五十錢銀貨增鑄の必要を生じた、依て造幣局ではこれが材料購入のため豫算に不足を生じたるに付昭和十二年度造幣局特別會計歲入金を以て材料素品費八十二萬九千二百四十四圓を豫算超過支出することになり右勅裁を經たる旨廿九日官報で公示された

特別會計豫算編成

【一・三〇】大藏省では卅日の閣議に於て明年度一般會計豫算概算を決定したので引續き特別會計豫算の編成に移る方針であるが其內一般會計豫算と關聯して今後に殘された主なる問題は左の如くである

一 一般會計豫算中滿洲事件費一億餘萬圓出征部隊の經常費約九千萬圓等は臨時軍事費特別會計に移し右會計の豫算編成と共に審議すること
一 特別會計より一般會計への益金繰入額に就ては今後の折衝に依つて其の增加を圖り之を臨時軍事費特別會計の財源に充てること
一 臨時軍事費特別會計の財源捻出方法として戰時增稅を斷行するや否やに就て研究すること、尙今回の一般會計豫算の內特に內務省の職業紹介事業公營に關する經費に就ては之を追加豫算として計上することに決し細目に關しては內務、大藏兩省間で今後研究することとなつた

十三年度豫算決定

各省査定終了

【一・二一】大藏省豫算省議第二日は廿一日午後開會前回に引續き商工、遞信、拓務各省の明年度豫算に就て主計局査定原案を審議した結果

一 商工省　熟練工養成費、產金獎勵施設費、貿易振興費
一 遞信省　航空機搭乘者養成費、航空路開設費、航路補助費
一 拓務省　滿洲移民計畫費

等戰時體制下の銃後施設に重點を置いて豫算を計上する事となり各省の査定を終了した

歲入見積決定

【一・二二】大藏省豫算省議第三日は廿二日開催明年度豫算に於ける歲入豫算の見積りに就て審議した結果大體に於て

一 普通歲入(租稅、官業收入、特別會計繰入金等)廿二億圓
一 公債金　六億餘萬圓
一 其他の歲入を合計した總額　廿八億七千萬圓

の程度に査定したが租稅收入の見積りを中心として相當に議論が分れ最終決定を見るに至らず廿四日續開する事となつた

稅收入見積り二億圓增

【一・二四】大藏省では廿四日午後七時より豫算省議を開き明年度歲入豫算の見積りに關し審議した結果租稅、印紙收入及臨時利得稅を合計したる歲入額を本年度豫算に比し二億圓增の十六億圓と決定したがこの外に當日審議未了の官業收入其他稅外收入を合計すれば明年度普通歲入總額は大體廿二億圓見當に上る見込である即ち內譯左の如し(單位百萬圓)

	明年度豫	日本年度豫算	比較增
租稅	一、四二三	一、二五〇	一七三
印紙收入	九九	八六	一三
臨時利得稅	七八	五八	二〇
合計	一、六〇〇	一、三九四	二〇六

尙租稅收入の主なる內譯左の如し

△本年度豫算に比し增收の分

一 所得稅
本年度豫算に比し總額一億圓の增收で內譯は次の通りである
法人所得稅　七千萬圓の增
第二種所得稅　五百萬圓の增
個人所得稅　二千五百萬圓の增
一 營業收益稅　一千八百萬圓の增
一 酒　稅　三千五百萬圓の增
一 砂糖消費稅　四百萬圓の增

一 取引所稅　一千萬圓の增

△本年度豫算に比し減收の分

一 地租(田畑租)　七百萬圓の減

一 織物消費稅　七百萬圓の減

一 關稅　二百萬圓の減

右の見積り中には臨時租稅增徵法の平年度化による增收を見込んでゐるが北支事件特別稅の取扱ひに就ては增稅問題と關聯して臨時軍事費特別會計の財源として考究されさるので今回の見積りには計上されてゐない

節減額決定

【一・三〇】明年度各省歲出豫算は各省の新規要求額十二億三千七百萬圓、標準豫算額廿五億三百萬圓合計卅七億四千萬圓に對して八億七千百七十萬一千圓を減額し結局廿八億六千八百廿九萬九千圓と決定したが決定豫算に就て新規承認額、要求減額及既定經費の節減繰延額を示せば左の通りである(單位千圓)

一 標準豫算額　二、五〇三、〇〇〇
一 要求減　一九〇、〇〇〇
一 節減繰延額　一四一、〇〇〇
內譯
節減　六〇、〇〇〇
繰延　八一、〇〇〇
一 差引改訂標準豫算額　二、一七二、〇〇〇
一 新規承認額　六九八、〇〇〇

歲入豫算內譯

【一・三〇】明年度一般會計歲入豫算は租稅收入十四億二千三百四十二萬四千圓公債金六億九千四百六萬八千圓其他であるが之が內譯は左の通り(單位千圓)

△普通歲入　二、一七四、二二九
一 租稅收入　一、四二三、四二四
(內譯)
所得稅　五三六、六二七
地租　五一、〇八五
營業收益稅　九二、四六六
資本利子稅　三三、一二九
法人資本稅　二〇、六五四
相續稅　三六、〇一五
鑛業稅　八、七一一
外貨債特別稅　二、七一四
酒稅　二六九、四九九
清涼飲料稅　四、九一七
砂糖消費稅　一〇三、一八九
織物消費稅　三五、七二〇
揮發油稅　一六、一五六
取引所稅　三〇、二七八
有價證券移轉稅　三、四二四
關稅　一七五、八二五
噸稅　三、〇〇八
一 印紙收入　九九、五九二
一 森林收入　四九、八六六
一 專賣局益金　二四三、七六八
一 通信事業特別會計納付金　八一、五〇〇
一 日本銀行納付金　一五、〇六六
一 臨時利得稅　七八、八三六
一 其他　一八二、一七七
△公債金　六九四、〇六八
一 歲入補塡公債　五五七、七〇一
一 滿洲事件公債　一二四、六一七
一 震災善後公債　三、八〇四
一 道路公債　七、九四六

豫算概算決定

【一・三〇】政府は卅日の閣議に於て昭和十三年度一般會計歲入歲出豫算を決定したが之が豫算總額は廿八億六千八百廿九萬九千圓であつて十二年度當初成立本豫算廿八億一千三百九十三萬七千圓に比し五千四百三十六萬二千圓の增加である、內譯左の如し (單位千圓)

昭和十三年度歲入歲出概算

△歲入
經常部　二、〇二一、九三三
臨時部　八四五、三六五
普通歲入　一五一、二九六
公債金　六九四、〇六八
計　二、八六八、二九九
△歲出
經常部　一、六四〇、八七五
臨時部　一、二二七、四二三
計　二、八六八、二九九
歲入歲出差引過不足なし

昭和十三年度歲出概算各省別內譯
(計數整理の結果異動を生ずることあるべし)

所管別	經常部	臨時部	計
皇室費	四、五〇〇	〇	四、五〇〇
外務省	一八、五七八	一〇、四八一	二九、〇五九
內務省	四四、二三九	一九二、三六七	二三六、六〇六
大藏省	六三七、九二三	五二、九七三	六九〇、八九六
陸軍省	一六五、七八五	三九八、八二八	五六四、六一三
海軍省	二九三、二八二	三八三、九七六	六七七、二五八
司法省	四〇、四三九	二、七七八	四三、二一七
文部省	一三三、三七七	一〇、四三六	一四三、八一三
農林省	三五、四三七	七二、五六九	一〇八、〇〇七
商工省	七、一六九	三六、六四三	四三、八一三
遞信省	一九三、三六三	三二、〇三〇	二二五、三九四
拓務省	二、四一三	二三、八五〇	二五、二六四
保健社會省	六四、二六八	二一、四七六	八五、七四四
計	一、六四〇、八七五	一、二二七、四二三	二、八六八、二九九

各省新規事業費

【一・三〇】昭和十三年度各省豫算新規費目の主なるもの左の如し

▲外務省

外務省所管昭和十三年度豫算概算左の如し(單位千圓)

經常部　一八、五七〇
臨時部　一〇、四八〇
計　二九、〇五〇

右の中新規增加額は一千七十四萬四千圓で主要なる費目は左の如し(單位千圓)

一 本省機構充實費　一三二
一 在外公館增員費　一五四
一 在外公館昇格費　二〇
一 臨時外交施設費　三、〇三〇

外務省では國際關係の複雜化せる現下の時局に對應するため明年度豫算に本省機構充實費十三萬二千圓を計上し通商局總務課、アメリカ局第三課、調查部第三課の擴充を圖ることゝなつたがその內容左の如し

一 國際金融關係の煩雜化に伴ふ對外爲替事務複雜に對處するため通商局總務課事務官の增員
一 外國人の出入の頻繁に伴ふ對外國人事務處理のためアメリカ局三課の增員
一 對ソ關係の重要性に鑑み調查部第三課の充實

▲內務省

內務省所管歲出概算は次の通りである
(單位千圓)

內務省所管昭和十三年度一般會計歲出概算の決定額は

經常部　四四、二三九
臨時部　一九二、三六七
計　二三六、六〇六

にして本年度新規增加額の主なる事項左の如し

一 神社局關係
天智天皇　孝明天皇奉祀神社御造營に要する經費　一〇〇
鹽釜神社社殿修築並境內整理に要する經費　四〇
橿原神宮境域並畝傍山東北陵參道擴張整理工事施行に要する經費　一三
一 地方局關係
地方財政援助に要する經費　一〇〇、三一四
國民精神總動員に要する經費　三〇〇
憲政及地方自治振興に要する經費　一〇〇
自治制發布五十周年記年諸費　三〇
橫濱市債利子補給に要する經費　一八〇
一 警保局關係
警察特別施設に要する經費　七〇
一 土木局關係
新規河川改修に要する經費　二〇〇
久慈川(茨城縣)
豐　川(愛知縣)
淀川低水工事費の追加　七二
(京都、大阪)
雄物川改修費の追加　一〇〇
(秋田縣)
綠川改修費の追加　一〇〇
(熊本縣)
府縣砂防工事助成に要する經費　四四〇
中小河川改良助成に要する經費　一九五
門司港修築に要する經費　三〇〇
地方港灣改良助成に要する經費　一七二
道路改良に關する經費　一〇、四三三
一 計畫局關係
國府縣道改良都市計畫事業助成に要する經費　二五〇
防空法施行に要する經費の增加　一、八九四
一 其他
北海道拓殖費
總額　一二五、四六九
沖繩縣振興事業に要する經費　七三四
鹿兒島縣大島郡振興事業に要する經費　一九四
救護及國民健康保險醫療事務の指導監督に要する地方廳經費　一二二
汽罐取締令施行に要する地方廳經費　一五

國民健康保險制度の創設に要する地方
廳經費　一〇一
▲大藏省
大藏省明年度豫算に經常部六億三千八百萬圓臨時部五千二百萬圓總額六億九千萬圓で新規事業中主なる經費は左の如くである(單位千圓)
一　恩給金庫新設費　一、〇〇〇
一　庶民金庫新設費　三〇〇
一　左滿邦人敎育費分擔金(治外法權撤廢に伴ふ在滿邦人敎育費の日本政府分擔分)　四、〇〇〇
一　アルコール工場新設費　八、〇〇〇
一　煙草再乾燥場新設費　六〇〇
一　燃料研究所其他新營費　五七〇
一　造幣局東京出張所新營費　三五〇
一　諸拂戻金及貨幣交換差損　八、四〇〇
▲陸軍省
(陸軍當局談)　昭和十三年度一般會計陸軍豫算に就ては
一　十三年度豫算の編成に當つては時局は依然として少くとも現狀を以て進行する判斷の下に諸般の關係を律した、即ち平時的意味の施設は極力節減若くは繰延を行ひ以て財政的努力に協力したのと臨時軍事費支辨に伴ひ動員部隊等の經費が削除される爲め昨年度に比し著しき減額となつたのである
二　新規事項に就てもこの方針の下に特に嚴選された、從來多年の懸案であつたが種々の關係上救濟の方法が講ぜられなかつた公務に基因せざる傷病除隊兵の一時資金支給制が確立されたのは同慶に堪えざる處である其他軍備充實の補足と帝國在鄕軍人會の活動並に會員負擔の現況より補助額は增加され時局に鑑み航空技術者養成に要する經費が計上されてゐる、其他は概ね恒例的なものに過ぎぬ
三　既定軍備充實は經費の爲め若干の影響を受けてはゐるが主要なる部分は既定計畫を遂行する考である
四　臨時軍經費追加豫算は別に追て編成される筈である
五　十三年度一般會計陸軍豫算の概要は次の通りである(單位千圓)

△標準豫算額	四二四、四二五
△兵備改善費補足	五、六四七
△航空部隊其他改編費補足	一、三五五
△滿洲事件費	二二九、六一七
△其他	三、五七六
△合計	五六四、六二二

▲海軍省
海軍では明年度豫算について左記當局談を發表した
一　昭和十三年度一般會計海軍豫算は軍備上支障なき範圍にて極力緊縮を旨とする立前から既定經費に就ては出來る限り節減又は繰延を行ひ又出征艦船部隊の一部に要する經費を臨時軍經費支辨として削減し又新規事項は既定計畫の遂行に支障なき程度に切詰めたので十二年度一般會計豫算の當初成立額に比較すると約四百萬圓の減少を示して居る
二　十三年度豫算の新規事項中には既定計畫に基く新艦船、航空隊の維持費を始め艦船部隊等の定員充實、航空兵器維持費の增加海軍共濟組合員の增加に伴ふ政府給與金の增加、傷病に罹り兵役を免除せらるる下士官兵に對する賜金又は手當增額等の經費が計上せられて居る、尙軍備の整備充實上必要なる經費の增加等を計上せられて居るが大體に於て之は既定計畫の遂行上必要とする例年の經費である
三　十三年度一般會計海軍豫算は次の通りである(單位千圓)

既定豫算額	五五三、一七三
新規增加額	一二四、一八五
計	六七七、三五八

▲司法省
大藏省の査定承認を得た司法省の新規要求豫算額は九十九萬五千圓で、基準豫算と合して明年度豫算總額は四千三百二十一萬七千圓である、新規要求豫算の主なる項目左の如し(單位千圓)

一　辯護士試補考試費	一五
一　區裁判所及區裁判所出張所設置費	三〇
一　名古屋拘置所職員增員費	二七
一　刑務所作業技手增員費	四八
一　思想犯保護觀察所整備充實費	四六
一　改正商法實施準備費	五
一　農地に關する法律施行費	一八二

▲文部省
文部省所管昭和十三年度豫算概算容認額は左の如く決定した(單位千圓)

經常部	一三三、三七七
臨時部	一〇、四三七
計	一四三、八一四

右の中新規增加額は七百廿一萬三千圓で主要なる費目は左の如し(單位千圓)

一　國民精神總動員に要する經費	七〇〇
一　敎學刷新に關する經費	七二
一　生産力擴充等に關する經費	五九三
一　正科體育改善調査諸費	一〇
一　集成維新史料其他編纂頒布	三〇
一　藝術普及奬勵に關する經費	九
一　氣象觀測施設に關する經費	二四三
一　東北地方副讀本頒布	二六
一　學齡兒童就學臨時奬勵に要する經費	三三〇
一　盲唖敎育奬勵に關する經費	五〇
一　青年敎育施設改善	二四〇
一　社會敎育事業費補助	二二八
一　國際學術會議代表派遣費	二七
一　航空研究統一試驗施設擴充	五〇
一　日獨青少年團交換派遣費補助	一〇〇
一　法隆寺國寶保存施設	一二〇
一　旅路城建物其他保存施設	四四
一　大學學校研究事項增加其他	一、三七四
一　帝國大學、官立大學、學校營繕費其他	三〇二
一　爲替相場の變動に基く經費の增加	八三〇
一　恩給負擔金の增加	八九四

尙は第十二回オリンピック東京大會補助費は新に設置さるべき社會保健省所管概算に計上される事になつた
▲農林省
三十日の閣議に於て決定した農林省所管昭和十三年度歲出概算決定額は次の通りである
昭和十三年度概算決定額　一〇八、〇〇七千圓
內　通常部　三五、四三七
　　臨時部　七二、五七〇
新規事項及增加額左の如し

一　農産資源開發に要する經費	一、七七六
一　同上の爲にする開墾助成に要する經費助成金總額一、〇〇〇、八〇〇圓を昭和十四年度に於て支出す	一、一一二
一　自給肥料並肥料改善に關する經費(增加)	四〇〇
一　重要肥料供給確保に關する經費(增加)	八九四
一　闊葉樹利用開發及增進に要する經費	四五四
一　水産食料品供給確保施設に關する經費	三五〇
一　遠洋漁業奬勵費の增加	二三七
一　飼料の自給促進及配給改善に關する經費	五二二
一　生糸海外需要增進施設に關する經費	五〇〇
一　事變に伴ふ農山漁村經濟施設に要する經費	三七
一　滿州農業移民促進に伴ふ農山漁村施設に要する經費	一〇〇
一　徵發候補馬の資質向上に關する經費	一、三二七
一　馬の生産增加施設に關する經費	九五七
一　漁村金融改善に關する經費	五一〇
一　農地に關する法律施行に關する經費	三六六
一　農産物其他輸出奬勵に關する經費	八一六
一　農業土木事業に關する經費	四、一一二
一　用排水幹線改良事業費補助に關する經費の增加	三六
新規起工四萬五千町歩に對する補助經費額四八二九、六二五圓は昭和十四年度以降の豫算外契約の要求とす	
一　漁港修築奬勵費の增加	一八一
一　農用公共施設改良事業に關する經費	七〇一
一　暗渠排水並床締客土事業費補助に關する經費	五五二
一　林道開設奬勵に要する經費	一、一〇二
一　船溜船揚場設備助成に關する經費	

牧野改良事業に關する經費　七〇五
一　自作農創設維持に關する經費　八三五
補給金總額二二九、九二〇圓は昭和十三年度以降の豫算外契約の要求とす　六五
一　自作農耕地開發に關する經費　三一〇
一　漁業經營變低減施設に關する經費　一、〇〇〇
一　家兎の改良增殖に關する經費　四五
一　農村經濟更生特別助成に要する經費　一、六七四
助成金總額五、〇〇〇、〇〇〇圓は昭和十三年度以降三箇年度に支出す
一　山村振興施設に要する經費　三一二
一　原蠶種製造設備費補助の增加　三六七
一　産蠶處理統制施設に關する經費　一、五三四
一　蠶蠶地方施設助成に關する經費　三〇〇
一　沖繩縣振興事業費　一、二八八
一　鹿兒島縣大島郡振興事業費　三六三
一　東北地方開墾助成に關する經費（移住奬勵金）　三〇
開墾工事助成金總額一、七六三、八〇五圓は昭和十四年度以降の豫算外契約の要求とす
昭和十三年度農林省所管の歲出豫算は經常部三千五百四十三萬七千圓臨時部七千二百五十七萬圓合計一億八百萬七千圓之を十二年度提出豫總額一億一千八百萬圓に比すれば一千萬圓の減少であるが別に追加豫算として農村災害復舊費六百萬圓は大藏當局との間に諒解濟みであり、更にパルプ資源としての木材增産計畫、肥料の增産計畫及び支那事變對策諸費等に關しては今後の實情に應じ追加豫算額を決定すべき事も亦兩當局間に諒解濟みであるので結局豫算の總額に於ては大體十二年度と略々同額となる見込である、而して新豫算に於ける既定經費の增加及新規事業に要する經費は二千五百餘萬圓であるがそのうち主なるものとしては
一　軍需農産物の生産增加を圖る爲農産資源開發に要する經費として百七十七萬六千圓、右に關する助成金百萬圓を十四年度に於て支出する
一　燐礦石の探險、研究その他重要肥料供給確保に要する經費として八十九萬四千圓
一　軍需食料品たる牛肉その他の減少補給する爲め魚肉の冷凍設備を全國十ケ所に施設する爲め卅五萬圓
一　乳牛、豚、鷄等の飼料としてサイロン增産助成の爲五十二萬二千圓
一　滿洲農業移民を促進する爲め各府縣五ケ町村の分村計畫及び移民の負債整理、農民道場の指導者養成その他に要する經費として甚だ僅少ではあるが十萬圓
一　優發候補馬の訓練及び健康檢査等により候補馬の資格向上を圖る爲百卅二萬七千圓及び牝馬の種付、種牡馬の購入貸付等馬の生産增加の爲九千五百萬圓
一　農産物たる茶、玉葱、馬鈴薯、林檎及び水産物たる鮒、昆布等の輸出促進、海外販路の擴張奬勵費として八十一萬圓等であつて支那事變對策費としては追加豫算に計上されることゝなつてゐるが豫算全般に亘り今次事變に對應すべく國防上からも遺憾なく配慮されてゐることは注目すべきである

▲商工省

商工省の明年度豫算は新規要求承認額一千八百五十萬圓、總額四千三百八十萬圓で本年度に比して五百四十萬圓の增加である、右增加額の中心をなすものは主として液體燃料自給に關する經費、特に帝燃の出資金であつてその他は戰時經濟統制の遂行に忙殺されてゐる商工省としては出來る限り新規事業に手を出す事を手控えた爲大して目立つたものはなく公營機械工業育成所十ケ所增設、石炭增産計畫の遂行上不可避な鑛害に對する豫防施設の擴充、輸入制限による不足品の代用品工業の振興等時局柄必須なものだけを計上するに止めた、商工省の昭和十二年度新規事業及び豫算額左の如し（單位千圓）

一　石炭增産計畫遂行に要する經費　一六六
（內主たるもの）
イ　鑛業監督の機能擴充に關する經費　七六
ロ　石炭坑の爆發豫防試驗所設置に關する經費　八九
一　液體燃料自給促進に關する經費　七、八七二
（內主たるもの）
イ　內外石油資源の開發促進
內地　一六
ロ　人造石油の綜合的製造方法の工業化試驗　八
ハ　人造石油製造事業振興　一〇四
ニ　帝國燃料株式會社出資金並に配當補給金　五、二七二
一　機械工及鑛山の現地係員養成費　一、一九七
一　代用品工業の振興に關する經費　二二〇
一　中小商工業の振興に關する經費　一、九五一
一　物資需給の調整に關する經費　七一
一　貿易振興に關する經費　一、六三八
（內主要なるもの）
イ　貿易斡旋所に關する經費　二六五
ロ　輸出補償に關する經費　九八〇
ハ　工業品の輸出振興に關する經費　一〇〇
一　アメリカ金門及び紐育萬國博覽會參同に關する經費　一、七八七
その他に關する經費　三、五九二
新規要求承認額合計　一八、四九四
標準豫算額　二六、九六〇
節減繰り延べによる減少額　一、六四〇
昭和十二年度豫算總額　四三、八一四
（昭和十二年度豫算　二八、四四五）
最近鑛業界の稼行强化により鑛害頻發の傾向あるに鑑み商工省では明年度より鑛害豫防施設の擴充に乘出すことゝなり左の二事業を新規に實施する方針にて右に要する經費約十六萬圓を明年度豫算として要求大藏省査定に於て承認された
一　鑛業監督の擴充
經費七萬六千圓を以て福岡、札幌等鑛害問題の頻發する地方を主として全國に八ケ所の鑛山監督局の分駐所を置き鑛害豫防のため技師又は技手を駐在せしめる
二　石炭坑爆發豫防試驗所の設置
八萬九千圓の豫算を以て札幌及び直方の二市に炭坑爆發豫防試驗所を設置し各鑛區の具體的條件に基く豫防方法の試驗研究に當てしめる

▲遞信省

明年度遞信省一般會計豫算總額は經常部一億九千三百萬圓、臨時部二千二百萬圓合計二億一千五百萬圓で新規要求承認額は一千五百七十四萬九千圓その主なる費目は左の如くである（單位千圓）

農村電氣利用に要する經費　一三〇
東北振興關係の分　一〇六
其他濟府縣の分　二四
河水統制調査に要する經費　一五〇
電氣探鑛法の研究に要する經費　三七
船員共濟施設補助　三〇
海員養成補助　三六
船舶特殊施設助成に要する經費　二四八
航路補助に要する經費　二、七六七
阿弗利加航路東岸線　三〇〇
阿弗利加航路西岸線　三〇〇
郵便定期航路　四七〇
波斯線　一五〇
近海各航路　九〇八
地方各航路　五七四
根室濠捉線　六〇
航空機製造事業法の施行に伴ひ要する經費　五
航空機乘員臨時養成に要する經費　五〇〇
航空機乘員臨時養成に要する經費　八〇
中央航空研究機關設立準備に要する經費　一、八〇九
航空機乘員中央養成所設置に要する經費　五〇
航空機乘員地方養成所設置に要する經費　三六〇
福岡蘆北線定期航空輸送改善に要する經費　八〇〇
（既設福岡蘆北線定期航空輸送施設を改善せしむる爲昭和十三年度以降五箇年間卅二萬五千圓を增額補助するもの）
國際航空路開設準備に要する經費　二六〇
外に恩給の增加　八、二三二

▲拓務省

拓務省では明年度豫算新規事業費として滿洲移植民費を始め總額二千三百四十萬

圓を要求してゐたが大藏省の査定に依り滿洲移民計畫其他に大削減を加へられ八百五十九萬三千圓が承認せられよつて拓務省所管明年度豫算總額は基準豫算を合すれば二千五百廿六萬四千圓（經常部二百四十一萬四千圓臨時部二千二百八十五圓）である尙承認された新規事業費の內譯は次の如くである（單位千圓）

一　南米移植民並に拓殖事業費　一、三八六
一　南洋方面經濟提携に要する經費　四一九
一　滿洲移植民に要する經費　六、五八五
一　拓殖奬勵館設置費　二〇
一　其　他　一八三

▲社會保健省

社會保健省はいよいよ明年一月頃新設されることゝなつたが卅日の閣議に於て同省所管昭和十三年度歲出概算は次の如く決定した（單位千圓）

一　經常部　六四、二六八
一　臨時部　二一、四七六
計　八五、七四五

にして本年度新規增加額の主なる事項左の如し

一　公衆衞生院に要する經費　七〇
一　國立癩療養所擴張に要する經費　八四
一　國立結核療養所に要する經費　一八四
一　結核豫防費補助の增加　五五〇
一　保健所設置費補助に要する經費　四七〇
一　醫療機關設置費補助に要する經費　七七
一　國民體力管理制度實施準備に要する經費　五〇
一　醫療救護に要する經費　六〇〇
一　醫藥制度調査に要する經費　一〇
一　農山漁村榮養改善に要する經費　一八
一　恩賜財團濟生會事業費補助の增加　一七七
一　航空檢疫所設置に要する經費　五
一　阿片賠償金の增加　一七五
一　國民健康保險制度の創設に要する經費　二〇一
一　軍事扶助費の增加　四〇、〇〇〇
一　軍人援護事業の充實に要する經費　一〇、〇〇〇
一　臨時軍事援護事務に要する經費　四一〇
一　勞務需給調整施設に關する經費　五六四
一　社會事業法施行に要する經費　五三八
一　失業應急施設に關する經費　一、〇〇〇
一　健康保險特別會費繰入金の增加　三三
一　健康保險組合交付金の增加　四六〇
一　人口問題研究會補助に要する經費　一四
一　公益質屋奬勵に要する經費　五〇
一　日本勞働科學研究所補助に要する經費　三〇
一　出稼者の保護指導に要する經費　二六
一　協和事業に要する經費　五〇
一　地方改善費の增加　七七二
一　工場災害豫防並工場及鑛業衞生調査奬勵費の增加　一〇

◇　◇　◇

賀屋藏相談

【一・三〇】賀屋藏相は豫算閣議散會後藏相官邸において明年度一般會計豫算編成の經緯について左の如く語つた

今回の豫算は第一に今次の事變がどこまで擴大擴續してもこれに對應し得る方針のもとに作成した從つて軍事資財關係の物資が極めて重要であるからこれら物資の使用は極力抑制するやう考慮したそのため各省の營繕關係の經費は極力縮少する方針を採つた、又防空、航空、軍事扶助、軍事救護その他液體燃料事業並にこれらに要する技術員の養成等は時局に鑑み極めて緊急を要するのでそれら經費全部は豫算に計上した、尙航空充實に關する既定計畫も當初の方針通り繼續することとした、一方地方財政その他これに附隨する地方的な經費についても相當考慮を拂つたつもりで地方財政補給金の如きは前年度の儘これを減額せぬことゝした、政府の海外拂は國際收支の現狀に照して出來る限り抑制の方針を採つた物價騰貴による既定經費の增額は認めぬ方針を採り時局に直接關係せぬ人員の增加や新局課の增設の如きは一切之を取止めることにした更に各費目に亘つて時局性に應じ出來るだけ節減繰延の方針をとりこれに依つて約一億四千萬圓の節減調整を行つた出征部隊に關する經費は全部臨時軍事費特別會計に計上したため陸海軍特に陸軍の經常既定經費は減額してある、第一豫備金は現在の八百萬圓を三千萬圓に增額し第二豫備金も現在の一千五百萬圓を四千萬圓に增額したが第一豫備金の增額中一千萬圓は軍事扶助及軍事救護事業費に充當する豫定である

政黨側批評

▲貴族院批評【一・三〇】明年度豫算案に對する貴族院各方面の批評を綜合すれば大要左の如くである

豫算案の內容について嚴密なる檢討を加へるならば或は不滿な點もないでもないが支那事變下に於ける所謂非常時豫算案としては大體この程度なら妥當で財務當局苦心の跡も察せられる、唯些か物足りないことは產業關係豫算が充分でない點であつて支那事變は今後相當長期に亘るものと考へなければならないから多額の軍事費を要する一面產業の開發、民力更に大きく云へば國力の涵養といふことに充分考慮を拂ひ長期戰鬪に何等支障を來さゞる樣產業方面についても對策を樹てる必要があることゝ思ふ

▲小川民政黨顧問談【一・三〇】明年度豫算は事變中心主義の下に編成したと言はれてゐるから先づ戰時財政を特質づけられたものと見るべきである從つて後に定まるべき軍事特別會計は暫く措き所謂統後の施設費が五千萬圓程認められたのは從來にない所で之により出征軍人が安心して戰に從ふことになれば誠に結構である併し統後の備へに於て遺憾なからしむる爲めには單に軍人家族の生活安定のみに止まらず國民の經濟力を損ぜないやうにすることが最も肝要である即ち此際經費の節約はよいとしても之が爲め經濟力を衰へしむる事となつては不都合であるから政府としては當然農林、商工、遞信內務各省の所管に亘り生產力を維持して行く丈けの經費を計上すべきである即ちその如何によつて明年度豫算の是非は判斷せられるであらうから來るべき議會に於ては充分に內容を檢討する必要があると思ふ

▲大口政友政調會長談【一・三〇】昭和十三年度一般會計豫算は歲入歲出各二十八億六千八百餘萬圓で之れを前年度最初の豫算に比すると約一億圓の增加である、即ち臨時軍事費を差引いての計算である從つて昭和十三年度に屬する臨時軍事費は今後更に追加豫算として提出される譯である、こういふ關係であるから臨時軍事費以外の豫算に於ては金額が膨脹したゞけそれだけ事業も增してゐる譯であると思ふに昭和十三年度は最早所謂長期戰時代に入つた筈である、從つて國內產業に對しても其の計畫を以つて進まねばならぬ、その點に對して豫算に之れを認めてゐることは妥當であると考へる最初此の豫算が査定された時は地方事業費等產業に影響することを恐が大部分削除された樣であるがそれが或る程度まで復活した事は當然であると考へる、而して歲入に於て約七億の公債が認められてゐるが之れは萬止むを得ざる處置であると考へる、然らば此の財政の將來が如何になるべきかは結局時局の收拾と相俟つて考へられなければならぬ、即ち今回發表の豫算は云はば一部過渡的のものとも見るべきでそれにしては比較的當を得たものと言つてよい

▲河上社大對策部長談【一・三〇】支那事變下における明年度豫算案は我黨の期待を裏切る點が多い、即ち同豫算案は生產力擴充に重點を置いてゐるが主として生產設備費關係のものに止り肝腎な熟練工養成の如き人的方面が輕視され殊に生產力擴充の基礎となるべき戰時緊急社會政策の實施農村經濟力の培養、中小工業の苦境打開等に關する方策が少ない事は甚だ遺憾である、歲入に於ても漫然と自然增收に依存し中央地方を通ずる根本的稅制改革の斷行を躊躇してゐる、一方戰時特別利潤が巨額に達してゐるのに見るべき對策なく勤勞國民が負擔の重壓に苦しむ事は斷じて擧國一致の體制に副ふものではない、結論すれば明年度豫算案は便宜主義の一語に盡き積極的計畫性を缺いてゐる我黨は明年度豫算こそ革新の第一歩とすべきものと信じ、眞の廣義國防の見地に立ち擧國一致の精神に基いて編成さるべきでありこの點政府の猛省を促すものである

◇　◇　◇

陸軍

要塞司令部條例改定

【一・一】十二月一日より陸軍では防衛司令部令を公布實施する事になつたがこれに伴ひ要塞司令部條例の改定が軍令第九號を以て同樣公布された、右改定の要點は「要塞司令部條例」を「要塞司令部令」と改め第二條中「師團長、臺灣に在りては臺灣軍司令官、朝鮮に在りては朝鮮軍司令官、關東に在りては關東軍司令官以下同じ」を「師團長第一、第四及第十二師管に在りては當該師管の防衛に任ずる防衛司令官、臺灣に在りては臺灣軍司令官朝鮮に在りては朝鮮軍司令官、關東に在りては關東軍司令官以下同じ」に改めるもので十二月一日から施行されるものである

衞戍令、憲兵令改正

【一・三】（陸軍省發表）今般防衛司令部令改正されたると滿洲に於ける治外法權の撤廢せられたるに依り十一月卅日勅令を以て衞戍令、憲兵令等中所要の改正を行はせられたり

第一條　衞戍令中左の通改正す

第二條に左の但書を加ふ

但し東京衞戍司令官は東部防衛司令官とす

第三條第二項中「東京衞戍司令官」を「東京衞戍司令官、防衛司令官及防衛司令官の所管警備管區内又は」に「飛行團長」を「飛行部隊長」に「を監督し」を「を、防衛司令官は所管警備管區内の各衞戍司令官（師團長の監督を受くる者を除く）を監督し」に、「を統督す」を「を、防衛司令官は所管警備管區内に在る師團を統督す」に改む

第二條　憲兵令中左の通改正す

第二條、第七條第三項、第九條及第十九條中「及南滿洲鐵道附屬地」を削る

第三條第二項中「指示を承く」を「區處を承く」に改む

第三條第三項を左の如く改む

憲兵は地方防衛に關する軍事警察に付ては師團長（防衛司令官の所管警備管區内に在りては當該防衛司令官朝鮮、臺灣關東州に在りては各其の地所在の高級軍隊長但し朝鮮軍司令官及臺灣司令官を除く）の區處を承く

第十八條中「朝鮮に於ける」を「内地以外の地に在る」に改む

第三條　東京警備司令部令は之を廢止す

第四條　陸軍航空廠令中左の通改正ず

第十條中「東京警備司令官又は」を削る

第五條　陸軍兵器廠令中左の通改正す

第十一條中「東京警備司令官又は」を削る

第六條　陸軍造兵廠令中左の通改正す

第十五條中「師團長」を「師團長（所在地防衛司令官の警備管區内に在るときは防衛司令官」に改む

附　則

本令は公布の日より之を施行す

鈴木中將軍狀奏上

【一・三】北支戰線に赫々たる武勳を樹て先頃凱旋した鈴木重康中將は廿五月午前十一時卅分宮中に參内表御座所に於て天皇陛下に拜謁仰付けられ軍狀奏上をなしたが陸下には御慰勞の思召を以て御紋章付花瓶一個を下賜あらせられ更に南溜間に於て松平宮相、百武侍從長、宇佐美武官長等列席のもとに酒饌を賜はり同中將は光榮に感激し午後一時宮中を退下した

陸軍最高部會同

【一・三】陸軍では廿五日午前十時より陸相官邸に最高部並に軍事參議官の會同を行ひ閑院、梨本、朝香、東久邇各宮殿下を始め奉り畑敎育總監、中村東京警備司令官等出席、杉山陸相、町尻軍務局長より支那事變に關する一般情勢につき報告するところあつた

少年電信兵卒業式

【一・三】杉並區馬橋の陸軍通信學校では廿六日午前九時四十五分から第三期生徒（少年電信兵）十五名の卒業式を擧行、今回卒業の生徒は昭和十年全國の志願者九百廿二名中から選拔せられた優秀なる若人である、同日午前九時四十五分から卒業生徒の無線電信勤務演習の實演に始り同じく十時半からは校長百武晴吉少將の卒業證書授與次で敎育總監から優等生に對し總監賞の授與があつた、卒業生は即日電信各隊に伍長勤務上等兵として配屬せられ第一線勤務につくが優等生は左の如し

（原籍長野縣東筑摩郡芳川村大字小屋一九四）
宮島　武仁（一八）

習志野騎兵聯隊歌

【一・二】習志野騎兵十五聯隊將校團では同聯隊歌を畏くも三笠宮殿下の御肝入りで殿下が士官學校御在學當時同校敎官であつた友田宜剛氏拜命謹修の東京音樂學校敎授下總皖一氏作曲で聯隊歌を初めて作成し廿日正午全員にこれが印刷を配布したがその表紙には閑院元帥宮殿下がかつて同聯隊の旅團長として日露戰爭に御出陣遊ばされた當時本溪湖の山上において御指揮遊ばされて居る圖と三笠宮殿下の御寫眞を御許可を得て表面に現したもので正午全將兵一同で初めて聯隊歌を合唱した

獻納兵器命名式

【一・二】國民赤誠の結晶たる海軍獻納兵器の命名式は廿九日午前十一時から羽田東京飛行場で杉山陸軍大臣臨席の下に嚴かに行はれた、獻納愛國兵器は戰鬪機四（全國民一、日本銀行一、日魯漁業、太平洋漁業二）九四式偵察機六（日本鋼管三、日魯漁業、太平洋漁業一、丸水渡邊商會一、東京市敎育團一）小型連絡機一（酒造組合中央會）輕戰車五（大川鐵雄、大川義雄兩氏輕裝甲車廿三臺（大川鐵雄、大川義雄兩氏十一、山一證券一、小池合資三、讀賣新聞社六、安田保善社二）その他十九で陸軍省高級副官櫛淵大佐委員長となり獻納者をはじめ陸軍關係者多數參列、杉山陸相の命名感謝狀交付、謝辭があり終つて正午過ぎ飛行機は翼を連ねて羽田飛行場を離陸晴れあがつた式場上空で堂々新銳陸の猛鷲振りを發揮して特殊飛行を實施輕戰車、輕裝甲車は無限軌道の廻轉も爽かに砂塵を捲いて機械化裝備の偉容を示し午後一時無事終了した

海軍

海兵團令改正

【一・三】海兵團職員規定改正に伴ふ海兵團令の改定は廿六日軍令を以て公布された

二等巡洋艦「利根」進水

【一・三】昭和九年十一月十一日長崎三菱造船所で起工した二等巡洋艦「利根」は廿一日午前十時廿分軍事參議官高橋三吉大將、艦政本部長上田中將ほか官民多數臨席の上、海軍大臣代理鹽澤佐世保鎭守府司令長官の命名進水命令書朗讀があつて同四十五分嚴かしき進水式を終つた、同艦の機能左の通り

一　長さ　一九〇・五メートル
一　幅　一八・二メートル
一　吃水　四・五メートル
一　基準排水量　八・五〇〇トン
一　速　力　三三ノット
一　短艇數　九
一　主要兵裝　一五・五サンチ砲十二門、同一二・七サンチ高角砲八門、發射管十二門探照燈三

▲バイウオーター氏論評　ロンドン

【一・三】海軍通として知られるデーリー・テレグラフ・アンド・モーニング・ポスト紙記者「クター・バイウオーター」氏は廿二日の同紙上日本の新銳巡洋艦「利根」の進水に關聯左の如く論じてゐる

日本がどの程度迄軍艦を建造するのか英國海軍省でも米國海軍省でもさつぱり見當がつかぬ、日本が費用を惜しまず軍艦を新造し海軍根據地を建設し空軍を增强してゐるのは周知の事實だが日本が造る軍艦の噸數備砲口徑は少しも判らない、これらが一九三六年ロンドン海軍條約の制限を越へてゐることが判れば米國は同條約を破棄するだらう」

報國號六機命名式

【一・六】銃後國民の赤誠を示す、獻納海軍機六機の命名式は廿八日午前十時半から東京羽田飛行場に於て米内海相以下關係者參列のもとに行はれた修祓式の後海相は

△全國新式機附聯合會獻納の九六式艦上攻撃機に報國第一二九號

△日本中央醫會獻納の九六式艦上攻撃機二機に報國一三五號同一三六號

△レート化粧料本舖獻納の九六式艦上戰鬪機に報國一三二號

△樺太全島民獻納の九六式艦上戰鬪機二機に報國一四七號同一四八號

とそれ〳〵嚴肅に命名を行つた續いて、近く海空軍の第一線に配備されるこれ等

新鋭六機は風和やかな初冬の空に銀翼を輝かしつゝ編隊模範飛行を實施した

藤田參謀官歸北着

【一・三】軍事參議官藤田尚德大將は鈴木副官を從へ廿三日午後五時四十分ダグラス機で無事熹北着總督官邸に入つた、五日歸京の豫定

防空

防衛司令部令公布

【一・元】陸軍では廿九日附官報軍令を以つて防衛司令部令を公布十二月一日より施行することゝなつたがこれは現行防衛司令部令の改定であつてその主旨は防衛司令部を國土防空の實行機關とし且つ平時より防衛上の任務を附與しなければ防空の目的を達する事困難なるに鑑み從來の計畫機關制度より實行機關制度に移し且つこれに伴ひその權限を擴大せんとするもので本改定の主要點は左の如くである

一　從來要塞司令官は當該師團長の統轄下にあつたが今後は防衛司令官の統轄下に入る事

一　各防衛司令官の擔任する防空管區及警備管區の區域を劃定したこと

一　從來防空管區内の軍隊に對し防衛司令官は防空計畫上必要な事項についてのみ區處（本然の指揮系統を有せざる部隊に對し委任の範圍内の事項についてのみ一時處置する）し得たが今後は防空及所管警備管區の警備に關してこれ等軍隊に對する直接指揮權を持ち且つ從來區處し得なかつた憲兵司令部憲兵隊、航空兵團司令部、陸軍官衙學校等をも區處し得る事に改められた事尚之に關聯して要塞司令部條例中の一部をも改正公布することゝなつた、改定防衛司令部令全文左の如し（陸軍省發表）

△軍令陸第八號

防衛司令部令

第一條　東京に東部防衛司令部を、大阪に中部防衛司令部を、小倉に西部防衛司令部を置く

第二條　防衛司令部に司令官を置く

防衛司令官は陸軍大將又は中將を以て之に親補し天皇に直隷し其の所管區域の防衛に任ず

第三條　防衛司令官は軍政及人事に關しては陸軍大臣、作戰計畫及動員計畫に關しては參謀總長の區處を承く

第四條　防衛司令官の防空に付擔任する防空管區の區域左の如し

東部防衛司令官　第一、第二、第八、第十四師管

中部防衛司令官　第三、第四、第九、第十、第十一、第十六師管

西部防衛司令官　第五、第六、第十二師管

防衛司令官の警備に付擔任する警備管區の區域左の如し

東部防衛司令官　第一師管

中部防衛司令官　第四師管

西部防衛司令官　第十二師管

第五條　防衛司令官は所管防空管區の防空及所經警備管區の警備に關しては同管區内に在る陸軍々隊、（憲兵司令部、憲兵隊及航空兵團司令部を除く）を指揮し憲兵司令部憲兵隊及航空兵團司令部並に陸軍の官衙學校を區處す、防衛司令官の所管警備管區内に限り師團司令部條例第四條、第四條の二、第五條の規定に依る師團長の職務は防衛司令官之を行ふ

第六條　防衛司令官前條第一項の規定に依り飛行部隊を指揮したるときは航空兵團長に、憲兵司令部、憲兵隊又は陸軍の官衙、學校を區處したるときは所管長官に速に之を通報すべし

前條の規定に依り防衛司令官の行ふ防空警備は近衞師團の禁闕守衞勤務を妨ぐることなし

第七條　防衛司令官は所管警備管區内に在る要塞司令部を統轄し其の防禦計畫を管轄し動員計畫を監督す

西部防衛司令官は朝鮮海峽海面防禦計畫に關し鎭海灣要塞司令官を區處することを得

前項の區處に付ては豫め朝鮮軍司令官と協議すべし

第八條　防衛司令官は防衛に關する演習のため所管區域内に在る部隊を使用することを得

前項の部隊を使用するに付ては師團長又は師團長隷下以外の軍隊、官衙、學校の所管長官と豫め協議すべし

第九條　防衛司令部に左の職員を置く

參謀長、參謀、副官、部員、部附、准士官、下士官及判任文官

第十條　參謀長は防衛司令官を輔佐し事務處理の責に任ず

第十一條　參謀、副官、部員及部附は參謀長の命を承け各擔任の事務を掌る

第十二條　准士官、下士官及判任文官は上官の命を承け事務又は技術に服す

附　則

本令は昭和十二年十二月一日より之を施行す大正十二年軍令陸第十號は之を廢止す

大都市防空打合會

【一・元】大都市防空事務打合會は廿九日午前十時内務省に開會東京、京都、大阪、神奈川、兵庫、愛知各府縣防空關係官及び東京、京都、大阪、横濱、川崎、神戸、名古屋各市防空關係者、陸海兩省東部防衛司令部、横須賀鎭守府等より關係官出席

一　防空計畫の設定

一　設備、資材の整備（主として防毒面貯水槽、警報器等の整備）

一　防空思想の普及

等三項目に就き種々協議した

◇　◇　◇

關東、東北防空演習（續）

▲東京、横濱管制講評【一・三】防空訓練第六日目の廿一日東京では國防自動艇隊、自動車隊、國防無線電話隊等の民間義勇隊に鳩隊迄も加はつて防衛司令部を中心とした無線通話連絡を行ひ又横濱市では海上に於ける船舶の燈火管制訓練を實施する外同市防護團主催で警戒管制下に於ける模範競技會をはじめる等眞劍な色を見せた、廿日夜から廿一日明方迄の管制狀況講評左の如し

▲統監部講評

一　銀座尾張町から新橋迄の商店街で規定以上の燈火を使用してゐた店が十二三軒もあつた

一　千葉縣下は十九日迄は成績が惡かつたが廿日は非常に良好であつた

一　平塚市方面及び一般に別莊地帶は不良である

一　市内では郊外、場末等で午後六時迄電燈をつけてゐた家が多く又中流サラリーマンの家庭は概して成績不良

一　工場地帶では煙突から出る火焰を遮蔽する工夫をして貰ひたい

▲内務大臣總講評【一・四】十六日より廿三日午前九時まで施行された關東、東北地方防空訓練の講評は廿四日午前十時より内務省第一會議室で行はれ關東、東北各府縣當局の防空關係者、防護團その他諸團體の代表、内、陸、海、遞、鐵等防空關係省の官吏二百餘名出席、馬場内相病氣缺席のため廣瀬次官左の如き内務大臣の訓練講評を代讀し次で吉本防衛參謀長より今回の防空訓練に關する感想を述べ終つて松村計畫局長よりの挨拶あり正午一旦休憩した、尚午後より防空關係官を招致し意見の交換を行つた

▲内務大臣講評　本月十六日正午より廿三日午前九時に至る期間に於て東京、神奈川、新潟、埼玉、群馬、千葉、茨城、栃木、山梨、長野、宮城、福島、岩手、青森、山形、秋田一府十五縣下の重要なる市町村に亘り行はれました防空訓練は防空法實施以來最初の訓練でありましたが玆に無事終了致しました事は欣快に堪へない處であります、今次の訓練は警戒管制の實施及警戒管制下に於ける就業訓練を目的と致したのでありますが全般的に見て從來の防空演習に比し其の實施地域が廣汎でありまして期間亦相當長期に亘り、而も之が準備期間が比較的短時日であつたにも拘はらず全般的に見て概ね良好なる成績を擧げ得たものと認められるのであります、然し乍ら未だ不充分と認められる點及研究を要すると認める點も少くないと存じます

第一は燈火管制の内容である所の燈火秘匿の狀況に就いてであります、概して都市の中心地に於ては燈火管制は良好でありましたが商店、工場等の管制狀況に就きましては往々必要以上に匿秘して居るものを見受けられます、街路燈に就いても同樣でありまして場所に依りましては必要なる殘置燈に關し何等の考慮を拂はず爲に交通及び治安上遺憾な事例があつたのでありまして燈火管制下に於ける交通の保全、治安の維持に關しては今次の訓練の結果に鑑み將來特に周到なる研究を要します

第二は今回の主要訓練目的の一でありまして警戒管制下の就業狀況に關してゞあります、概して大工場等に於てはその趣旨を理解し適切なる設備の下に平常通り作業に從事し生産能率を擧げつつあつたのを數多く認めましたが小工場等に於ては作業を休止したものが相當ありました

商店に就きましては未だ一般には休業の狀態に在つたものが少くなかつたのは甚だ遺憾に存ずるのであります、全般を通じて見ますると未だ燈火管制に對する認識を缺き自發的に進んで之を實施するの念慮が不充分の憾がないでもありません廣く防空思想の普及徹底を圖り一般の理解の促進に資する事は此の際最も肝要の事項の一であります

第四は燈火管制設備の充實に就いてであります、之が設備の充實なくしては燈火管制の徹底を期し得ない事は勿論であります

第五は適切なる指導並に指導者の敎養の必要に就いてであります、今次の訓練を通じ指導者の努力及び熱意に對しては洵に感謝に堪へません、然し乍ら往々指導の任に當つた者の中には燈火管制の趣旨方法を充分理解せず、又は誤解して誤れる指導を爲したもの、或は熱心の餘り指導の程度を逸脫したものを見受けたのでありますから、以上は今回の訓練の實績に鑑み留意すべき事項の概要であります

司法

鹽法協會設立打合會

【二・三】帝人事件等を通じて歪められた司法部と實業家との意思疏通をはかるために今回實業界の先達鄕誠之助男等東都の財界お歷々が發起人となり國憲を重じ國法に遵ずる精神を涵養し併せて廣く司法に關する官民相互の理解を昂むるに努むると共に司法の改善に協力する事を目的とする

と云ふ趣旨の下に護法協會（假稱）なるものを設立する事となりその顏合せ會が廿二日午後四時丸の內工業俱樂部で開催された、發起人側から門野重九郎、大橋新太郎、串田萬藏、小林一三、井阪孝、增田次郎（鄕男爵席）氏等十數氏參集、來賓として鹽野法相、長島次官、船津秘書課長が列席、先づ中野東京商工會 所副會頭から開會の挨拶があつたのち門野同會頭が會の設立の趣旨を說明したのち鹽野法相が起つて「司法部の現狀を說いて官民協力の必要」を力說し次で貴族院議員關屋貞三郎氏が「司法官の待遇改善と設備の完備の必要」を强調し門野氏再び起つて會設立の必要を要望して會長に門野重九郎氏を滿場一致で推し副會長以下の役員は會長一任に決して午後九時半散會したがやがては「司法懇談會」と云ふ名稱にして全國的のものとする方針である

教育

漢字字體整理案成る

【二・三】文部省は廿四日午後二時より國語審議會總會を開催南會長外各委員、木戶文相以下關係官出席諮問案の漢字字體整理に關し築田主査委員長より委員會の審議經過並結果を詳細に說明し質疑應答を重ねた結果一應漢字體整理案並に常用漢字表中字典體を採用する文字を發表して之を世論に聽いたる後再び總會に諮つて審議の上答申案を決定する事とし同四時散會した

實業敎育振興委員會

【二・三】木戶文相は事變下における綜合國力の擴充國策に對應するため實業敎育振興委員會に對し諮問第二號「時局に對處すべき實業敎育方策」を諮問中であるが最近における產業界の速急なる發展に鑑み實業、科學、敎育各方面の權威を網羅する同會の陣容を更に强化する事となり廿七日左記諸氏に對し臨時委員を委囑することゝなつた

（南亞公司） 井上 雅二
（三井物產） 長谷川作次
（帝國農會） 渡邊 忠吾
（王子製紙） 高島菊次郎
（古河電氣工業） 中川 末吉
（日本曹達） 中野 友禮
（富士瓦斯紡績） 鹿村 美久
（日本鋼管） 白石元次郎
（三菱重工業） 斯波孝四郎

▲第二回委員會【二・元】文部省は廿九日午後三時より文相官邸で實業敎育振興委員會第二回總會を開會木戶會長以下各委員、小笠原實業學務局長等出席諮問案一時局に對處すべき實業敎育方策如何に就て各委員より種々意見の開陳ありて後木戶會長より左の廿名を特別委員に指名し結城豐太郎氏を委員長に互選して來る十二月一日第一回特別委員會を開き審議を重ねる事になり同五時半散會

△特別委員

結城豐太郎、佐藤寬次、野村益三、黑川新次郎、稻山昌植、門野重九郎、西田博太郎、大河內正敏、山桝儀重、安藤廣太郎、田尻常雄、井上雅二、長谷川作次、渡邊忠吉、高島菊次郎、中川末吉、中野友禮、鹿村美久、白石元次郎、斯波孝四郎

帝大經濟學部の轉換

【二・元】國を擧げての時局に超然として「象牙の塔」に立籠り時の動きに比較的冷靜な態度を保持して來た東京帝國大學內に起つた經濟學部の積極的時局認識對策運動は去る廿四日の五時間に亘る經濟學部敎授會の討議を經て新たなる熱意の下に國家に貢獻することに態度一決したまた學部內に起つた問題を契機としてこゝに百八十度の大回轉を示し廿六日經濟學部經友會委員廿四名の總辭職、同委員十六名の任命となつて現れた、この結果は從來とかく「大學の貧困」を叫ばれてゐた折柄とて多大のセンセーションを捲き起しその成果は各方面の關心の的となつた

京大山本敎授辭職

【二・元】京大疑獄事件は同大學內に自發的な學の氣運を醸成し各學部毎にそれぞれ工作が續けられてゐる折柄疑獄事件の口火を切つた理學部では過般來同學部敎授山本一清博士に辭任を勸告中の所同博士も四圍の情勢を察してこの程遂に野滿部長の手許に辭表を提出した、山本敎授は天文學の權威として世界的に各國學界に知られてをり京大花山天文臺の建設にも功績あり最近ベルーに於ける日蝕觀測より歸朝したばかりで同博士が肅學の犧牲となつて學園を去ることになつたのは各方面から惜しまれてゐる

▲山本博士の辭職事情 京都帝大理學部宇宙物理學敎室主任敎授山本一清博士は今回同學部敎授間の意向に基き遂に辭表を提出するに至つたが同學部首腦部も今回の辭職勸告の理由については全く極秘に附し同博士も絕對に面會を謝絕してゐるが右はさきに大學當局から告發された京都帝大疑獄事件摘發の端緒となつた元同學部首席書記荒木一利氏の數十萬圓に達する官金費消事件に絡む宇宙理學敎室關係の帳簿上で行はれた職務上の責任を問はれたものではないかと見られ大學當局今後の態度は極めて注目されてゐる

產業行政

農林

肥料配給統制法施行令

【二・三】臨時肥料配給統制法の施行期日並に施行令に關する勅令は十九日閣議の承認を得たので商工農林兩省令たる同施行規則と共に廿四日付官報を以て公布廿五日より實施された

▲臨時肥料配給統制法施行令

第一條 臨時肥料配給統制法第一條の適用を受くる肥料の種類は命令を以て之を定む

第二條 臨時肥料配給統制法第一條第一項の規定に依る命令は肥料に關する業務を主たる目的とする株式會社にして農林大臣及商工大臣の適當と認むるものに對して之を爲す

第三條 臨時肥料配給統制法第一條第一項の規定に依り命ずることを得べき事業左の如し

一 肥料製造業者又は其の組織する法人より其の製造又は取扱に係る肥料の買入

二 肥料の販賣

三 肥料の輸出、輸入、移出又は移入

四 其の他農林大臣及商工大臣肥料の配給統制上必要と認むる事項

第四條 臨時肥料配給統制法第一條第一項の規定に依る命令を受けたる株式會社（以下單に會社と稱す）其の命ぜられたる事業以外の事業を行はんとするときは農林大臣及商工大臣の許可を受くべし

第五條 會社は其の命ぜられたる事業に付命令の定むる所に依り業務規定を定め農林大臣及商工大臣の認可を受くべし、之を變更せんとするとき亦同じ

農林大臣及商工大臣必要ありと認むるときは業務規程の變更を命ずることを得

第六條 會社は農林大臣及商工大臣の許可を受けたる價格に依るに非ざれば肥料の買入、販賣、輸出、輸入、移出又は移入を爲すことを得ず、但し重要肥

料業統制法に依り肥料製造業組合の決定實施する價格に依る買入に付ては此の限に在らず

第七條　會社は農林大臣及商工大臣の許可を受くるに非ざれば肥料の販賣、輸出、輸入移出又は移入に關し統制協定を爲すことを得ず

第八條　會社は其の命ぜられたる事業に付命令の定むる所に依り事業計畫を定め農林大臣及商工大臣の認可を受くべし之を變更せんとするとき亦同じ

農林大臣及商工大臣必要ありと認むるときは事業計畫の變更を命ずることを得

第九條　會社の取締役及監査役の選任及解任定款の變更、利益金の處分、合併並に解散の決議は農林大臣及商工大臣の認可を受くるに非ざれば其の効力を生ぜず

第十條　農林大臣及商工大臣は會社に對し其の命ぜられたる事業の業務及財産の狀況に關し報告を命じ又は檢査を爲すことを得

農林大臣及商工大臣は會社に對し其の命ぜられたる事業の業務及會計に關し監督上必要なる命令を發し又は處分を爲すことを得

第十一條　農林大臣及商工大臣は會社の決議法令若は定款に違反し又は公益を害し若は害するの虞ありと認むるときは其の決議を取消すことを得

農林大臣及商工大臣は會社の取締役又は監査役の行爲法令、定款若は業務規程に違反し又は公益を害し若は害するの虞ありと認むるときは之を解任することを得取締役又は監査役農林大臣及商工大臣の爲したる命令に違反したるとき亦同じ

▲臨時肥料配給統制法施行規則

第一條　臨時肥料配給統制法施行令第一條の肥料は硫酸アンモニアとす

第四條　左に掲ぐる事項は業務規程を以て之を定むべし

一　買入方法に關する事項
二　販賣方法に關する事項
三　受渡に關する事項
四　代金決濟に關する事項
五　取引の違約に關する事項

第五條　臨時肥料配給統制法施行令第六條の許可申請書には申請價格の基礎を明にする書面を添附すべし

第六條　會社臨時肥料配給統制法施行令第七條の許可を受けんとするときは協定事項及統制の組織を記載したる許可申請書を農林大臣及商工大臣に提出すべし

前項の許可申請書には統制協定を必要とする事由を記載したる書面、統制協定を證する書面及協定事項の基礎を明にする書面を添附すべし

第七條　會社は每年八月一日より翌年七月卅一日に至る期間の事業計畫を定め六月卅日迄に認可申請書を農林大臣及商工大臣に提出すべし但し第一回の事業計畫に付ては臨時肥料配給統制法第一條第一項の規定に依る命令ありたる日より一月內に之を提出すべし（以下略）

第八條　會社は定時總會の會日より一週間前に商法第百九十條に揭ぐる書類及株主名簿を農林大臣及商工大臣に提出すべし

第九條　會社は株主總會終結後遲滯なく其の決議錄の謄本を農林大臣及商工大臣に提出すべし

第十條　會社は每月十日迄に其の前月に於ける業務の狀況を農林大臣及商工大臣に報告すべし

會社は每營業期に於ける業務の狀況を其の營業期經過後遲滯なく農林大臣及商工大臣に報告すべし

第十二條　硫酸アンモニア製造業者は每年六月卅日迄にその年八月一日より翌年七月卅一日に至る期間の月別製造豫定數量を農林大臣及商工大臣に報告すべし

◇　◇　◇

米穀應急措置法施行

【一・七】去る第七十二議會を通過成立した「米穀の應急措置に關する法律」關係の勅令は左の通り廿七日付官報を以て公布十二月一日より施行されることゝなつた、而して荷見米穀局長が議會で答辯せる如く政府がこの法律に依り米穀の買入をなす場合は標準最高價格の下値一割以下なる場合に限定してゐる

△勅　令

昭和十二年法律第九十號は昭和十二年十二月一日より之を施行す

△勅　令

政府が昭和十二年法律第九十號第二條の規定に依り米穀の買入を爲すことを得るは米穀統制法施行令第十二條第一項但書の平均價格が同令第三條の標準最高價格の下値一割に相當する價格以下なる場合に限る

附　則

本令は昭和十二年法律第九十號施行の日より之を施行す

△勅　令

米穀統制委員會官制中左の通改正す

第一條中「米穀統制法」の下に「及び昭和十二年法律第九十號の一」を加ふ

附　則

本令は昭和十二年法律第九十號施行の日より之を施行す

農村負擔整理特融規則公布

【一・三〇】第七十一議會の協賛を經たる農村負債整理資金特別融通及び損失補償法は十二月一日より施行せられることゝなり之に伴ふ施行規則は卅日附官報を以て公布された尙右法律の施行に伴ひ市町村負債整理委員會令及び農村負債整理組合法施行規則も夫々改正される、農村負債整理資金特別融通及び損失補償法施行規則中主なる條文左の如し

第二條　日本勸業銀行、農工銀行又は北海道拓殖銀行（以下融資銀行と稱す）は負債整理組合の組合員又は農山漁村に居住し地方長官の承認を受け隣保共助の精神に則り負債の整理を爲す者の負債償還計畫及び經濟更生計畫樹立せられ且負債の條件の緩和に關する協定成りたる場合に於て其の者に對し不動產を擔保とする私法上の金錢債務の償還資金に充つる爲農村負債整理資金特別融通及び損失補償法第一條第三項の規定に依る特別融通（以下單に特別融通と稱す）を爲すことを得但し其の債務は農村負債整理資金特別融通及び損失補償法施行前に生じたるものに限る

第三條　產業組合中央金庫が信用組合に對し特別融通を爲す場合に於ては特別融通の契約中に信用組合が其の組合員たる負債整理組合に對し融通したる負債整理資金中償還金の取立及び債權の確保に付過失なくして負債整理組合より償還を受けざりしものあるときは當該信用組合の負債整理組合に對する負債整理資金融通總額の十分の三を限度として之を補償すべき旨の規定を爲すべし

第四條　市町村又は產業組合中央金庫が特別融通を爲す場合に於ては負債整理組合をして特別融通に因る資金を以て一組合員に對して爲す負債償還資金貸付額の最高限度を定めしむべし

前項の負債償還資金貸付額の最高限度は一組合員に付三千圓（特別の事由に因り地方長官の認可を受けたる場合は五千圓）を超ゆることを得ず、但し負債整理の爲め其の所有地を處分する組合員に對する負債償還資金貸付額の最高限度は特別融通に因る資金を以て其の土地を購入する組合員に對して爲す土地購入資金貸付額を三千圓（特別の事由に因り地方長官の認可を受けたる場合は五千圓）より控除したる金額を超ゆることを得ず

信用組合が其の組合員たる負債整理組合に對し負債整理資金を融通する場合亦前二項に同じ

融資銀行が特別融通を爲す場合に於ける負債償還資金貸付額は貸付を受くる者一人に付五千圓を超ゆることを得ず

第五條　負債整理組合の組合員に對し特別融通に因る資金を以て爲す負債償還資金貸付額は負債整理組合よりの貸付額（負債整理の爲其の所有地を處分する組合員に在りては前條第二項但書の土地購入資金貸付額を含む）と融資銀行よりの貸付額とを合して五千圓を超ゆることを得ず

第八條　市町村、產業組合中央金庫及び融資銀行の特別融通は農村負債整理資金特別融通及び損失補償法施行の日より廿五年以內に於て其の償還期限を定め割賦償還貸付の方法に依るべし此の場合に於ては三年以內の据置期間を定むることを得

負債整理組合又は負債償還資金の貸付を受けたる者は期限前と雖も特別融通の債務の全部又は一部の償還を爲すことを得

◇　◇　◇

農業保險委員會

【一・元】農林省では廿九日午前十時より農相官邸に於て農業災害保險及び共濟制度調査會特別委員會を開き農林省提出の原案を中心として論議を重ねたが次回は十二月七日午前十時より農相官邸に續開して最後案を決定する事として午後四時散會した

◇ ◇ ◇

競馬法不備修正

【一・三】日本競馬會では卅日午後五時本部に評議員會を開き競馬法の不備の點を修正主務省の認可を得て十二月一日より施行することゝなつた、修正の要點は次の如くである

一 勝馬決定後失格ありたる場合着順を繰上げざる規定を勝馬確定後失格ありたる場合は順次を繰上げること、此の場合馬券は變更せず

一 第百四十四條の興奮劑使用等の違反の場合は必要なる處置の結果判明するまで賞金賞品の交付を留保すること、帝室御賞典の場合は御賞典及び賞品は日本競馬會で氣付を合併し優勝馬及び當該着順の馬に交付すること

一 第百七十七條の違反者に對する競馬關與、競馬場入場禁止を緩和する

一 競馬の公正を期するに必要の場合は一定期間馬の出走を停止すること

一 勝馬確定後に失格したる馬に既に賞金の交付ありたる場合はその賞金を返還せしめる

商工

重要物資數量調査規則公布

【一・三】商工省では時局に鑑み棉花、羊毛等十三重要物資の在庫數量について迅速なる調査をなし以て之等物資の需給の調整、配給の適正及び國際收支の改善等諸方策の圓滑なる實施に資せんがため輸出入臨時措置法第三條に基き左の如き重要物資在庫數量調査規則を制定當該重要物資の輸入業者、販賣業者及製造業者につき其の在庫數量を調査することとなり廿二日付官報を以て右に關する商工省令を公布卽日實施することになつた

▲重要物資在庫數量調査規則

第一條 重要物資在庫數量調査は三月毎に一回之を行ふ

第一回重要物資在庫數量調査は昭和十二年十一月に之を行ふ

第二條 別表に揭ぐる物資の輸入業者、販賣業者及之を原料として使用する製造業者は營業所又は工場毎に重要物資在庫數量調査票二通に該當事項を調査記入し翌月十日迄に其の營業所又は工場所在地の地方長官に之を提出すべし前項の規定に依り重要物資在庫數量調査票を提出すべき者の範圍は別表の定むる所に依る

第三條 地方長官前條の規定に依り提出したる重要物資在庫數量調査票を受理したるときは其の一通は之を受理したる日より一年間其の廳に保存し其の他は之を取纏め番號を記入したる上其の月廿日迄に商工大臣に提出すべし

物資名 重要物資在庫數量調査表を提出すべき者

棉花 輸入業者

常時月額五千斤以上を販賣する販賣業者

常時月額千斤以上を原料として使用する製造業者

羊毛 右に同じ

（ノイル及反毛を除く）

亞麻、苧麻及ラミー

常時月額五千斤以上を販賣する販賣業者

常時月額二千斤以上を原料として使用する製造業者

黃麻 右に同じ

マニラ麻 右に同じ

米材及北洋材 輸入業者

常時月額百五十立方米以上を販賣する販賣業者

常時月額百立方米以上を原料として使用する製造業者

南洋材 輸入業者

常時月額三百立方米以上を販賣する販賣業者

常時月額百五十立方米以上を原料として使用するベニヤ板製造業者及常時月額百立方米以上を原料として使用する其の他の製造業者

製紙用碎木パルプ 輸入業者

販賣業者

原料として使用する製造業者

製紙用化學パルプ 輸入業者

販賣業者

常時月額十噸以上を原料として使用する製造業者

人絹用パルプ（セロフアン用を含む）

輸入業者

販賣業者

原料として使用する製造業者

生ゴム 輸入業者

販賣業者

常時月額十噸以上を原料として使用する製造業者

牛皮及水牛皮 輸入業者

常時月額二千斤以上を販賣する販賣業者

常時月常二千斤以上を原料として使用する製造業者

牛革馬革及羊革 輸入業者

常時月額三百斤以上を販賣する販賣業者

常時月額二千斤以上を原料として使用する製造業者

商工省物資調整課創設計畫

【一・三】商工省では物資需給の調整を期する爲め先般來省内に物資需給調整委員會を設置して物資の生産、配給、消費の全般に亘る需給調整の具體策を考究中であるが更に明年度より大臣官房内に獨立の一課を新設して物資の需給調整を中心として非常時局下に於ける商工行政全般の調査及び企畫立案に當らしめる事に決定した

金委員會委員發令

【一・三】産金法に基づく金委員會の會長以下委員及び幹事は廿七日左の如く發令された

會長 大藏大臣 賀屋興宣

副會長 商工次官 村瀨直養

委員

法制局參事官 樋貝詮三

對滿事務局次長 原邦道

大藏次官 石渡莊太郎

大藏省理財局長 關原忠三

商工省鑛山局長 小金義照

拓務次官 萩原彥三

俵孫一

桂辨三

津島壽一

佐野秀之助

大藏公望

男爵

臨時委員

造幣局長 山田龍雄

鑛山監督局長 杉山正雄

朝鮮總督府殖産局長 穗積眞六郎

臺灣總督府殖産局長 田端幸三郎

幹事

大藏書記官 梅北末初

同 迫水久常

商工書記官 山本茂

商工技師 松本彬

同 加賀山一

石炭生産調査委員會設置

【一・三】商工省では製鐵、人造石油其他一般工業の增産計畫の進展に鑑み石炭の品質別、用途別埋藏量及びその生産能力を明にし以て石炭消費の合理化、石炭資源開發の調整に資せんがため石炭生産能力調査委員會を設置して調査せしむることゝなり卅日左の如く委員會官制を公布委員を左の如く決定した

▲石炭生産能力調査委員會官制

第一條・石炭生産能力調査委員會は商工大臣の監督に屬し其の諮問に應じて石炭の品質別生産能力に關する事項を調査審議す

第二條 委員會は會長一人及委員十五人以内を以て之を組織す

前項定員の外必要ある場合に於ては臨時委員を置くことを得

第三條 會長は商工次官を以て之に充つ

委員及臨時委員は商工大臣の奏請に依り關係各廳高等官及學識經驗ある者の中より内閣に於て之を命ず

（第四條以下第六條迄略）

▲石炭生産能力調査委員會委員

會長

商工次官 村瀨直養

委員

企畫院部長 東榮二

商工省鑛山局長 小金義照

商工書記官 山本茂

商工技師 松本彬

燃料局事務官 柳原博光

燃料研究所技師 伴義定

九州帝國大學教授 永積純次郎

山縣憲介

東京帝國大學教授 佐野秀之助

北海道帝國大學教授 佐山總平

古田慶三

商工省專門委員發令

【一・元】商工省專門委員及び貿易局專門委員は廿九日左の如く正式發令があつた

堀内　敏堯
勝俣　英
川島　三郎
藤井暢七郎
井上　憲一
林　莊太郎
林　善次
堀　朋近
豐島　久七
小川彌太郎
加藤　末雄
谷江　長
高橋　龜吉
中村信太郎
臼井　千尋
三輪常次郎
彌　桂三

商工省專門委員被抑付

柏木　秀茂
田中　完三
向井　忠晴

貿易局專門委員被抑付

電力問題

電力管理法案提出準備

【一・三】遞信省では時局の重大性に鑑み懸案の電力國家管理法案を來議會に提出してこれが實現を期すべく過般來臨時電力調査會に諮問して適正妥當なる電力國家管理案を得ることに努めたがこの程答申を得たので永井遞相は廿二日の閣議席上來議會に電力國家管理關係諸法案を提出することについて各閣僚の諒解を得近く成案纏り次第閣議に提出正式に閣議の承認を求めることになつた、遞信省としては問題の重要性に鑑み十分に審議を盡さしめる建前から來議會の開會劈頭これを提案する方針で目下準備を急いでゐる

電力管理に業者反對

【一・亖】電力國家管理案は當業者の猛烈なる反對に拘らず遂に臨時電力調査會の議を經て來議會に提案されることゝなつたので電氣協會では廿五日丸ノ内協會事務所で緊急臨時理事會を開き池尾會長を始め各理事出席の上池尾會長より電力國家管理案が採擇されるまでの經過並びに之に對する意見に就き説明ありたる後今後の對策に就き協議した結果理事會としては政府案に對し絶對反對であるが全會員の總意を問ふ爲め近く臨時總會を開催し對議會策に就き協議すると共に電力調査會で國家管理案を採擇するに至るまでの各般の事情に關するパンフレットを出版して會員はもとより識者の注意を喚起することに決定した

交通・通信・航空

交通

奥羽線の珍事故

【一・三】廿二日夜十時廿五分青森驛發大阪行き急行五〇二列車が同夜十一時廿分頃奥羽線鶴ケ坂、大釋迦間の信號燈附近を進行中最後部に聯結の補助機關車が聯結不完全の爲め突然離れ同機關車は急坂の爲め客車へ追突最後部の車掌臺と同機關車の前車輪を小破したのみで乘客には負傷者はなかつたがこの爲同列車は現場三時間四十九分の延發で漸く廿三日午前二時五十分發車した、この事故により同夜十一時卅分青森驛着大阪發急行は三時間遲れて青函聯絡船への聯絡が間に合はずこの他上下線ともダイヤが混亂した

羽越北陸線ダイヤ混亂

【一・三】（名鐵局着電）北海道方面は大遲延を見るに至つたゝめ北陸線青森發大阪行五〇四列車は敦賀に一時間卅五分延着したので敦賀、米原間に一〇二列車を特發、同青森發大阪行急行五〇二列車は直江津に五時間餘延着したので直江津より五〇八列車を特發する等青森、大阪直通列車のダイヤは大混亂を呈した

通信

海底電線敷設船進水

【一・三】海洋に於ける通信網敷設の最前線に立つ世界最新我國最大の科學船遞信省海底電線敷設船東洋丸（三、七〇〇トン）の進水式は廿二日午前十時半神戸川崎造船所に於て擧行された、式場には遞信省平澤次官、梶井工務局長、藤原大遞局長以下約一千名參列定刻吉岡所長銀斧一閃支綱を切斷、船體はするすると船臺を辷つて雄姿を海上に浮べた、同船は明年三月全裝備を終り遞信省に引渡しを行ふ豫定であるが最新を誇る裝備としては緩急速力による進退及び停止狀態のまゝ方向轉換を行ふ特殊推進機をその船尾底に有し海底電線敷設の巨大な裝備をその船首に備へてゐる、その性能左の如し

總噸數	三・七〇〇トン
深さ	八・二五米
長さ	一〇二・二五米
幅	一四・七五米
軸馬力	三・〇〇〇馬力
計畫速力	約十五ノット

無線華府會議回顧の會

【一・云】近代通信の寵兒たる無線電信の世界共通條約の結ばれたのは既に十年前の一九二七年ワシントンで開かれた國際會議に依るものだが當時の全權であつた元遞信省工務局長稻田三之助氏をはじめ隨員であつた遞信省の役人十五名が廿六日午後五時半から日比谷の陶々亭に集まり戰時下に活躍する無線の實際を語り當時の回顧談に花を咲かして九時過ぎ散會した

農山漁村に簡便電話

【一・六】簡便で而も二、三十圓程度の低廉な電話を農漁山村に普及させて地方農村の負擔を輕減させようと遞信省工務局の篠原技師の下で過去二ケ年に亘つて研究中であつたがこの程漸く完成し出來るならば明年度から實施したい意向であるし、この廉い電話は全然架空線を使用せずに電燈線を利用するので架空費が要らず更に加入者の電話も十圓内外の安いもので間に合ふといふ點が特長であつてその方法は地方の町などの交換臺のある局に電話線を引き入れ十ワット程度の電源を置くのみでその局から廿キロ内外の地の農村加入者との間を電燈線を使つて電話線の代用をなさしめ加入者は電燈のソケットに電話器のコードを挿し込んで置けばよいといふ至極簡單なものである遞信省ではことを名付けて「農村電話」と呼びその普及を計らうとしてゐるが今日迄の試驗の結果交換局から二十キロ内外を隔てるところまでは完全通話が可能とされその一本の電燈線に依つて十組の加入者は出來得その加入者が相互にも又交換局區内の加入者にも通話出來而も二三十程度で總てが備はるといふのだから實現の曉は電話のない農村に一大幸福を齎すことになり電話の革命が行はれるといふものである

電信發明記念講演會

【一・元】近代文化の先驅たる電信が發明されて本年が丁度百年、此の百年を記念して我が國電氣通信技術の權威たる電氣通信學會では廿九日午後六時より丸の内鐵道協會大講堂に於て「モールス電信發明記念講演會を開催」「電信一世紀を回顧して」と題して稻田三之助氏の講演あり併せて電信文化を寫したトーキーの上映があつた

國際電氣通信社長決定

【一・三〇】日本無線電信、及び國際電話ではそれぞれ卅日定時株主總會の席上兩社合併案を原案通り承認したがこれに依り豫定の通り兩社を母體として國際電氣通信會社が創立され、明年三月一日より營業を開始することとなつた、而して新會社の社長には日本無線電信會社の社長に新任した大橋八郎氏が就任することに確定した

航空

航空工業統制法案提出

【一・元】遞信省では航空國策の遂行に完璧を期する爲め航空工業統制法案を來議會に提出することゝなり是に要する實施費を明年度豫算に計上要求すると共に法案の細目に就て目下關係以省と審議を進めてゐるが同法案の要旨は大體自動車製造事業法に則り次の如きものである

一　堅實優秀なる航空機製作工場の設立を奨勵し航空工業の發達を圖る

一　一定數量以上の航空機又は同部分品を組立又は製造する航空工業を許可事業とする

一　航空工業會社の株主、取締役、資本金、議決權等が外國の支配を受けざる樣制限を設ける

一　一定期間は所得税、營業收益税等の免減税を考慮し、又物品に依つては輸入税を免除する

一　事業擴張の場合或ひは社債募集の場合に特例を認める
一　政府は監督上及び研究上種々の命令權を有し一方種々の補助金を交付する

航空局新規事業計畫

【二・二九】事變勃發以來支那全土の空を蔽ふ我が海陸空軍の輝かしき活躍は世界驚異の的となつてゐるが躍進航空日本の根底とも云ふべき民間航空界の現狀は兎角諸列國に比して寂寥の感無き能はず遞信省航空局では年來之が改善發達に鋭意努力を拂つてゐたが愈々十三年度より本格的航空國策の實現に邁進することゝなつた、即ち遞信省は

一　中央航空研究所の設立及び航空機製造事業の積極的奬勵
一　航空從業員の養成
一　內外航空路の擴充

の三大ラインに沿ふ國策を遂行せんとするもので之に伴ふ經費は十三年度豫算案に於てそれ〴〵大藏當局の承認を得た、各施設の內容は次の如くであるが之に依りやゝもすれば不振をかこたれた我が民間航空界に黎明が齎らされると共に空の國防第二線の計り知れない重味を加へる

△航空機製造事業法施行費　八萬圓
堅實優秀なる航空機の製作の爲同工業に對し免稅その他恩典を與ふると兵に補助金を交付し同工業をして外人の技術資本等より完全に解放せんとするものである

△中央航空研究機關設立準備費　五十萬圓
中央航空研究所の規模に就ては今事變後の航空工業の見透し不明の爲未だ確定を見ぬが數億圓の巨費を投じ一大研究所の設置を見る事は豫想に難くない

△航空機乘員臨時養成に要する經費　百八十一萬圓
十三、十四兩年度に亘り差當り一等操縱士七〇名、二等操縱士二七五名、機關士一〇名を速急に養成し伸びゆく航空人的要素の補給を圖ると共に空の第二線戰士を養成するものである

△航空機乘員養成所設置費
中央養成所設置費としては十三年度卅六萬圓、十四年度九十四萬五千圓、計百三十萬五千圓を計上、東京に中央養成所を設置更に地方養成所設置費としては十三年度八十萬圓、十四、十五年度各二百五十萬圓、計五百八十萬圓を以て全國五ヶ所に養成所を新設各養成所には飛行場格納庫等を附屬せしめ之は國內航空路の據點としても利用する小學卒業の少年を入所せしめ五ヶ年に亘り本格的訓練を行ふものである

△福岡臺北線定期航空輸送施設改善費　廿六萬圓
現在一日一往復の福岡臺北線のダイヤを增加し內臺間連絡の緊密を圖る

△國際航空路開設準備費　八千圓
將來當然豫想さるゝ國際空路開設の爲め調査費、事務費等として計上せるもの

空輸會社積極陣容

【二・三〇】日本航空輸送株式會社は卅日の定時總會で多年民間航空發達に努力を傾けた常務戶川政治氏が辭任し後任には元佳友合資の理事たりし鷲尾助解治氏が就任したがこれと同時に同社は從來の消極方針を一擲し國內航空路の擴張はもとより國際航路開拓等に向つて從來の遞信省任せの方針を排し積極策に轉換し眞に國家の代行機關としての使命に邁進することになり國際空路に使用すべき飛行機も二百萬圓の豫算で從來のダグラス及びAT機より優位のロックヒード・エレクトラ機五臺を購入し明春より就航せしむることになつた、同機は八百馬力發動機二基を備へ最高速度百六十キロ、巡航三百キロ、低翼單葉引込脚、全金屬製、容席十、乘員席四計十四人乘の優秀機で米國聯合航空會社が米大陸橫斷線に使用してゐる優秀機である

各帝大に航空學科增設

【二・三〇】航空日本の輝かしい未來を双肩に擔ふ若きエンヂニアー養成のために文部省は明年四月一日より東京帝大工學科學生を廿五名に增補（現在十名）する外新たに九州大阪の兩帝大に航空學科を新設各十名の高級技術員幹部候補生を養成し又橫濱高工では當初の計畫を更に擴張して四十名の中堅技術員を夫々養成することゝなつたが事變下に飛躍する航空技術の進歩に對應して刻下の急務に應へるため更に明年度豫算廿萬圓を以て東北帝大に航空工學科を、又東京工科大學に航空機工學科を新設することゝなつた、この各航空學科の新設擴充は眞に航空日本が世界に誇るものであつて各大學の有する優秀研究施設を活用し航空機製作、飛行技術等の研究に資せんとするもので即ち東京帝大では航空大學界の世界的權威を網羅する航空研究所と連繫して航空技術の全般的研究を行ひ九州帝大では工學部の東洋一と稱せられる大水槽を利用して主として水上機の研究に當り重工業地帶をバックとする大阪帝大では航空機製作の實際的技術に照應して技術員の養成研究に當ることゝなつてゐる外新設の東北帝大ではその工學部が世界に誇る本多光太郎博士の金屬材料研究所と密接なる連繫の下に鐵金材料の研究に立脚して航空機を研究し又東京工科大學では主として機體の設計製作等應用技術方面を擔當することになるもので各航空學科開設の曉は堂々の研究陣は世界の航空界を壓して各國を瞠若せしめるであらう、尙東北帝大航空工學科は收容人員十名、東京工科大學航空機工學科は收容學生十五名、各十四年度より開設の豫定である

學生航空選手權大會

【二・三】大阪朝日新聞社主催第四回全日本學生航空選手權大會は東久邇航空本部長宮殿下の台臨を仰ぎ廿一日午前七時から眉津大阪陸軍飛行場で開催され空の第二陣を承ける若鷹七十九名はそれぞれ純白の飛行服に烈々たる意氣を示し十七臺の飛行機、三臺のグライダーを驅つて鮮かに各種飛行競技を展開、銃後の力强きを示したが觀衆約十萬に上る盛況であつた、午後三時半全競技終了して長くも東久邇宮殿下には御親ら特殊飛行の優勝者法政の森譲吾君に大カップを下賜遊ばされ、田中館博士から高度目測八宇飛行優勝者日大楠君に帝國飛行協會杯を、小松航空局長から制限地着陸の早大山田君に遞相杯杉本大佐から模擬爆彈投下の關學O・B永井君に海相杯高橋大佐から水平直線飛行螺旋降下制限地着陸の早大山內君に陸相杯、山川專門學務局長から發動機分解組立の神工チームに文相杯を夫々授與し一同「天皇陛下萬歲」を奉唱午後四時終了した

遞信省委託生卒業飛行

【二・三】霞ヶ浦海軍航空隊で空の猛訓練を受けてゐた第十五期遞信省海軍委託練習生關山、矢口、本多、平野四少年は今春四月入隊以來僅か七ヶ月の短期間ではあるが美事に上達いよいよ十日卒業式を擧げることに決定したが廿四日野中大尉指揮の下に晴れの卒業飛行を決行四少年は艦上攻撃機三機に分乘午前八時霞ヶ浦を出發晩秋の青空を一路大阪へ向ひ同十時半到着市內を見學の上一泊廿五日午前八時大阪を出發霞ヶ浦へ歸還した

長距離飛行立川機歸還

【二・三】廿日朝立川靑森間一六〇〇キロ翔破長距離飛行の壯途に上つた立川飛行第五聯隊福少佐指揮の偵、戰六機は奥羽地方の惡天候を美事征服帝都上空で戰闘機は偵察機を掩護しつゝ壯烈なる爆撃演習を最後に多大の成果を收め廿一日午後三時廿五分全機無事立川に歸還した

豫備飛行學生訓練飛行

【二・三】大學、高專學生中から選拔された霞ヶ浦海軍航空隊入隊以來猛訓練を受けて來た第四次豫備飛行學生の長距離移動訓練飛行は卅日決行された、陸上班は福田少佐指揮の下に午前七時五分出發、一路仙臺へ向ひ同九時四十分到着、水上班は午前七時上田大尉指揮により愛知縣大濱へ、同十時十五分到着双方とも基地で少憩の後原隊に無事歸還した

拓務省豫算省議

【二・三】拓務省では明年度豫算新規事業として

一　滿洲移民に要する經費
一、九〇〇萬圓（本年度より五百萬圓增）
一　南米拓殖事業費　二五〇萬圓
一　南洋方面經濟開發に要する經費
一九〇萬圓（本年度より百萬圓增）

等を要求してゐたが、廿二日提示された大藏省査定案は新規經費には全部査定を加へ從來よりの補助金等に對しても二割削減し更らに繰入金の增額を要求して來たので廿三日午前十時より省議を開催協議したが滿洲移民五ヶ年十萬戶計畫は國策の一つとして決定し國防上の見地よりも緊急を要するもので計畫案に變更を來すことには承認出來ぬから年度割の變更等により計畫案の實現を圖る樣大藏省と

折衝することに決し午後三時散會した

在滿諸機構改正實施決定

【一・三】帝國の滿洲國に於ける治外法權の撤廢並に滿鐵附屬地行政權委讓に伴ふ在滿日本行政機構改革に關する諸勅令案は廿六日の閣議に於て正式決定を見十二月一日公布卽日施行さるゝことゝなつたがその内容左の如し

一　關東局官制中改正の件

イ　關東局は現在の司政部、監理部、警務部の三部中警務部を廢す

ロ　關東州廳は現在の内務警察兩部の外に新に財務、土木兩部を增設する

ハ　大連民政署を廢止し從來民政署の取扱つてゐた稅務事務、國有財産管理事務は大連稅務署を新設して取扱はしむ

ニ　大連市は關東州廳の直轄とする

ホ　州内全般に亘り民政署系統の登記事務、公證事務は關東法院に移す、但し大連市に限り公證人制度を設く（公證人二人を置く）（公證人令）

ヘ　從來の附屬地所在の警察署、郵便局、稅務署、專賣局支局、觀測所支所、救療所保健所、權度所、爲替管理所等を廢止しそのため約五千五百人の人員を關東局より滿洲國へ委讓する、現在關東局の人員は定員八百六人（經常、臨時合計）であるがこの委讓のため二百四十七人が減少するわけである、更に殘員の中四十名は關東局から州廳へ移る

二　教育行政の變更に伴ふ改正令

イ　日滿條約に於て日本側に留保された神社教育に關する行政は在滿日本大使館に於て、之れを行ひそのため若干名の教育行政職員を大使館内に置き之を敎務部となし併せて神社行政、兵事關係をも司る、右は日本側に於ては總理大臣、外務大臣の共管とする

ロ　學校の維持管理は學校組合（滿洲國行政區に準據して約十五）及び學校組合聯合會（新京に一つ）を置き之れに當らしむ、學校組合は初等學校同聯合會は中等學校に關する事務を司る、右はいづれも公法人であつてその地域内の教育行政を受くべき日本人は當然に組合員となる、組合費は强制的に徵收される、之れがため在滿學校組合令を公布する、その經費は昭和十三年度（康德五年度）は約一千萬圓であつて該組合は日滿兩國國庫、滿鐵、その他の寄附によるがその割當額は目下折衝中である

三　滿洲國に委託する通信業務及び附帶業務に關する件

イ　在滿邦人の便宜を計るため當分の間現在滿洲にて日本の郵便局が取扱つてゐる簡易保險、郵便年金、恩給支拂、債券元利金支拂等の事務を滿洲國郵便局に委託するための規程を設ける、尙このため滿洲國と日本との交涉の任には關東局が當ることゝなる

郵便年金事務滿洲國委託

【一・三】南滿洲鐵道附屬地行政權は一日を期しいよ〳〵滿洲國に移讓され同地の日本郵便局が十一月末限り廢止されるので滿洲國内在住の本邦人の簡易保險及び郵便年金の取扱は一日から滿洲國に委託されることゝなつた、其の結果滿鐵附屬地其の他日本人の密集してゐる居住地では滿洲國の郵便局で從前と同樣に契約の申込や保險金又は年金の支拂等が出來る譯である

青少年滿洲國移民計畫

【一・三】滿洲移民第一期五ヶ年計畫は支那事變による農村の實情に鑑み一部を延期することになつたが滿洲に於ける情勢は國防上の見地よりも早急に大量移民を必要とする狀態にあるので集團移民に代つて大量の青少年移民を送ることにつき陸軍、拓務その他關係當局の間に意見の一致を見た、よつて大谷拓相は卅日の豫算閣議に於て同計畫案につき說明追加豫算案提出につき諒解を求め承認を得たので拓務省では關係方面と更に愼重協議した上計畫案を決定追加豫算として提出することになつたが計畫案は明年度に於て三萬名の大量青少年移民を送る方針でこれに要する經費は一千五百萬圓見當としてゐる

【一・三】卅日の豫算閣議席上大谷拓相より滿洲青少年移民計畫について說明があつたが同計畫によると十三年度において青少年總計五萬人を移送する計畫で年齡は十六歲乃至十九歲となつてゐるがこれに對し有馬農相は

移民の必要性は充分認めるが事變下の農村事情を考察すると農村の人的資源問題は極めて重大であると思ふ、仍て移民計畫の遂行に當つては農村の實情を充分考慮の上萬全を期せられたい旨の意見を述べた

朝鮮の銃後施設

【一・六】今次事變に鮮内から出征して名譽の戰死傷をなした勇士はかなり多數に上つてゐるので總督府では銃後の施設として鮮内各溫泉地附近に療養所を設けて戰傷者の徹底的療養に當ると共に戰死者遺家族その他の授産施設をなすこととなりこれが經費として明年度追加豫算に四十萬圓を計上したが一方鮮内銃後の諸團體を統制して生れた朝鮮軍事後援聯盟では民間の立場からこの施設を積極的に援助するとともに護國の英靈を永へに半島に留むべく招魂社または忠靈塔の建立計畫を進めるなど鮮内における銃後の設備は着々强化されてゐる

肥料配給法朝鮮に適用

【一・三】卅日の閣議に於て決定せる朝鮮臨時肥料配給統制令は内地に施行されてゐる臨時肥料配給統制法の第一條を除き朝鮮總督の制令を以て朝鮮に施行されるものである

韓實業俱樂部會長招待

【一・三】上京中の朝鮮實業俱樂部會長韓相龍氏は卅日午後三時より華族會館に在京同會々員並に朝鮮關係者百餘名を招待して懇話會を開催永田朝鮮總督府財務局長並に穗積同殖産局長より朝鮮の財政、經濟、産業狀態について、韓氏より朝鮮の實狀殊に思想、敎育問題についてそれ〴〵說明報告があつた後晩餐を共にして同七時半散會した

臺灣時差撤廢と稅關執務時間改正

【一・三】卅日の閣議に於て決定せる臺灣稅關執務時間改正は去る十月一日より臺灣に於ける西部標準時の時差撤廢により明治四十二年勅令第廿二號により規定される執務時間を五月一日より九月三十日までは午前九時より午後三時、十月一日より四月三十日まで午前十時より午後五時、但し土曜日は午後四時までに改正されるものである

大野政務總監棄上

【一・六】大野朝鮮總督府政務總監は明年度豫算に關する中央との折衝並に議會出席のため廿八日午後零時四分京城飛行場發東上した

ソ聯貨物船大泊入港

【一・四】去る廿二日午後六時頃折からの降雨を衝いて一隻のソ聯貨物船が大泊港に入港したので時節柄樺太廳では重大視し直ちに新聞記事揭載を禁止し警察部員太率通譯その他が同船に至り取調を進めてゐたが該貨物船はソ聯がイギリスからチヤーターした貨物船モール・コット號（六、三〇〇トン）と云ひウラジオ出帆後北樺太ホイで木材一萬石を積込みウラジオに歸航の途中食料品缺乏のため大泊に寄港した事が判明廿四日午後三時記事揭載禁止を解除した、なほ同船にはイギリス人船長以下卅九名の船員とソ聯官憲一名が乘り込んでゐたが大泊で食料品を買入れたのち負傷船員の手當を大泊病院で受けた上廿五日朝大泊を出帆ウラジオに向つた

樺太國境線嚴戒

【一・三】樺太廳警察部では支那事變發生を契機として漸次惡化の傾向にあるソ聯政府の態度及び在住邦人への不法壓迫が傳へられてゐる北樺太の實情に鑑み北緯五十度線を以て接する日ソ國境線の守りに所轄警察署をして全力を集中せしめてゐる矢先オハ在住邦人に立退を强要したケペウが揚句の果てはピストル、小銃等を持出してこれを脅迫し事實無根の濡衣を着せ卅年と云ふ長期の刑に處して亞港の監獄に投じ或は我が領海内の漁撈に從事してゐた漁船を領海侵犯として拿捕する等邦人に對する非人道的不法行爲が續出するに至つたため極度に憤慨し從前から樺太廳警察部では出來るだけ寬容なる態度を以て彼等に接してゐるに拘らずかかる不法行爲の續出は寧ろ我が方を挑發する彼等の策謀とも見られるので樺太廳では國境警備の警官隊に對し一層重大なる覺悟を以て愼重なる警戒を行はしめることとなり更に萬一の場合には斷乎たる決意を以て臨むべき旨通牒し北緯五十度の日ソ國境線は物々しい空氣に鎖されてゐる

◇　◇　◇

南洋確保拓務次官談

【二・二七】日、獨、伊防共協定の成立に伴ひ日獨委任統治領問題につき兎角の憶測的議論が行はれてゐるか右につき拓務省では廿七日其の態度を發表した

△拓務次官談　日獨伊防共協定の成立は東洋平和の基礎を愈々鞏固ならしむるものであつて我々國民として慶賀に堪えざる所である、ところが是に伴ひ巷間舊獨乙領につき兎角の議論をするものありとの事であるが南洋群島を確保する事は帝國不動の國策として聯盟脱退以來中外に宣明し來つたところであつて今日之につき兎角の論議をするが如きことは我々としては絶對に考へ得ざる所であるこの種の意見に附隨して種々なる憶測や誤解の生ずる事は今日我國内外の情勢に鑑み甚だ面白くない事であると考へてゐる

貴族院

礒貝氏同成會入會

【二・二四】曩に愛知縣多額議員補缺選擧に當選した貴族院議員礒貝浩氏は伊澤、柴田兩氏の紹介で廿四日同成會に入會した

松平議長西下

【二・二八】貴族院議長松平頼壽伯は日本競馬會理事長の資格で廿五日午後一時東京驛發西下大阪に赴き廿八日歸京した

衆議院

第二回皇軍慰問

【二・二二】衆議院各派交渉會は廿二日午後二時より議長官舍において□會小山、金光正副議長以下各派委員出席第二回皇軍慰問團を四班に分ち内蒙方面、津浦線方面、京漢線方面、上海方面に各廿七名乃至卅名派遣することゝし廿五日までに各派において人選を行ふことになつた

【二・二六】衆議院の第二次皇軍慰問議員團の顔觸れは廿六日左の如く決定した

△上海方面　青木亮貫、田村秀吉、伊藤東一郎（以上民政）寺田市正、宮澤裕、石井德久治（以上政友）伊豆富人（第一議員倶樂部）富吉榮二（社大）加藤勘十（第一控室）大石大（東方）

△内蒙方面　菊池良一、高橋壽太郎、木原七郎（以上民政）板野友造、立川平、庄司一郎（以上政友）熊谷五右衛門（第一）淺沼稻次郎（社大）

△京漢線方面　中井川浩、漢那憲和（以上民政）土倉宗明、坪山德彌（以上政友）北勝太郎（第一）川俣清音（社大）

△津浦線方面　岡田喜久治、池木甚四郎（以上民政）今井健彦、宮崎一（以上政友）赤城宗德（第一）山崎釼二（社大）

政黨

民政黨

國民生活安定費復活要求

【二・二四】民政黨は廿四日午後四時より本部に幹事會を開き比佐陸軍參與官より陸軍の最近に於ける戰況に關し、松田（竹）平川、工藤の諸氏より上海方面の皇軍慰問に關し、三好黨務部長より電力調査委員會の經過に關し夫々報告あり特に電力管理案の取扱ひに就いては更に總務會に於て協議の上愼重に決定することゝした後明年度豫算に關し末松、池田、松村、中村（三）高橋（守）等の諸氏より意見の開陳あり其の結果

國民生活に關係ある内務、農林、商工及び銃後に關係ある豫算が削減されたことは今日の事態に於て甚だ遺憾である、即ち一、農林省關係（耕地事業、林業、漁港に關する豫算）一、内務省關係（治水、土木關係及び銃後の扶助並に生活に關する豫算）一、商工省關係（中小商工業者の生活に關する豫算）が削減されたるを以て之が復活是正に就き首相、藏相並に關係閣僚に報し強硬なる進言を爲すこと

に決し仍つて委員に勝正憲、川崎克、前田房之助、池田秀雄、松村謙三の五氏を擧げ直ちに先づ賀屋藏相續いて近衛首相其の他の閣僚を歷訪することゝして同六時散會した

【二・二四】民政黨の川崎、松村、勝、前田池田の五氏は別項幹部會の議決に基き廿四日午後六時半官邸に賀屋藏相を訪問し内務、農林、商工三省關係の豫算に關し大局上より復活是正を要望したるに對し藏相は御趣旨はよく判つたから篤と考慮する旨を答へ斯くて一同は同七時半辭去したが更に廿五日は近衞首相、馬場内相有馬農相、吉野商相を歷訪して同樣強硬に進言する

▲農村議員申合せ【二・二六】民政黨の農村關係議員より成る農政懇談會は廿六日午後二時より本部に時局對策協議會を開き協議の結果左の申合せを爲し代表者を擧げて農林當局を鞭撻することに決し同四時半散會した

▲申　合

長期戰の展開と共に銃後施設の充實を圖るは刻下の急務である然るに政府の農林豫算の編成振りを見るに其の緊要なる施設にすら斧鉞を加へんとするは誠に遺憾である政府は地方の實情を確認し少くとも農漁山村生活安定に要する經費を充分に計上し銃後對策の完璧を期すべきである

土木豫算復活要請

【二・三〇】民政黨の川崎克、池田秀雄の兩氏は黨を代表して卅日午前九時半首相官邸に近衞首相を訪問し明年度豫算中主として内務省並に農林省所管の治水、港灣農業土木等に關する經費の復活を要望し同時に

一　地方交付金は一億圓となつてゐるが地方收入は地價の改正に伴ひ二千三百萬圓減額するを以て之丈けは是非增加すべきである

二　傷病兵並に歸還兵の就職問題は頗る重大なるを以て此際職業紹介所は國營とする必要がある

とて地方交付金增額と國營職業紹介所設置の二點を强調して首相の考慮を求め同十時辭去した

戰後對策樹立協議

【二・三〇】民政黨は卅日午後二時より本部に幹部會を開き町田總裁をはじめ卅餘名出席、川崎克氏より明年度豫算に關し政府側と折衝せる顚末を、松村謙三氏より來る七日黨の政務調査移動班と國民精神總動員中央聯盟との會合を開き戰時對策に關し意見の交換を行ふ事となつた旨を夫々報告の後增田、齋藤其他の諸氏より戰局の大進展に伴ひ此際戰時對策のみに止まらず進んで戰後對策を樹立する必要ある旨長時間に亘り熱烈なる意見の開陳ありその結果黨として至急戰後對策の樹立に乘り出すべく次回の幹部會に於て具體案を練ることに一致し同七時散會した

北支調査員決定

【二・二八】民政黨は戰局の大進展に伴ひ特に北支の政治經濟問題を重大視し取敢へず同地方に調査員を派遣することに決し愼重に人選の結果廿八日町田總裁の指名により左の如く決定した、仍つて一行は來る十二月三日飛行機により羽田を出發する筈である

△北支調査派遣員

小山谷藏、前田房之助、中島彌團次、宮澤胤勇、加藤鯛一、池田秀雄

政友會

產業關係豫算復活要求

【二・二四】政友會は廿四日午後二時より本部に幹部會を開き前田、島田代行委員、芳澤、川村顧問、總務、幹事長各幹事出席、各幹部より政府の農村關係豫算に對する態度について不滿の聲起り種々意見交換の結果

豫算案は未だ正式決定を見た譯ではないが大體新規事業は勿論從來歷代内閣に於て立案實行に移しつゝある

一　災害防除に關する施設

二　用排水、漁港、其の他の施設

三　一般土木事業

等に對し極端なる打切り繰延べを行はんとする模樣である、斯くては長期抗戰に對應すべき銃後の經濟を根底より破壞するものであつて到底之を看過すべからさる重大事である、依つて我黨は嚴重なる態度を以つて之が成行を監視すると共に農村及び中小商工業者の健全なる發達を期する樣最善の努力を續くること

に申合せ政府との折衝其他機宜の處置は幹事長に一任し同四時散會した

【二・二七】政友會では廿七日午前十時より本部に總務會を開き特に大口政調會長も出席、明年度豫算編成に關し政府に注意を與ふべき事項について協議の結果夫々態度を決定し午後一時散會したがこれを政府當局に通告するため右總務會散會後松野幹事長、福井總務は馬場内相を訪問

し出征遺家族救助の不均衡是正の件、地方事業に對する地方債抑制を緩和すべき件、極端なる消費節約の是正、その他道路、港灣、河川、砂防等主なる土木事業に對する注意を與へ又大口政調會長、清瀬總務は賀屋藏相に會見金融と公債との關係、輸出對策等について注意を與へ又東郷、倉元兩總務は吉野商相に會見、產業統制の缺陷、輸入統制の不均衡の件、輸出奬勵の件特に中小商工業等に對する時局の影響緩和策等について懇談的に注告を發する處あつた

豫算削減對策幹部會

【二・三】政友會は卅日午後二時より本部に幹部會を開き松野幹事長より各省豫算就中農林、內務、商工等の豫算は當初新規事業は勿論既定繼續事業等は殆ど打ち切りの運命に陷つてゐたのであるが其の後我が黨幹部はそれ〳〵手分けして關係當局を歷訪して長期對戰の立場上統後產業の積極的發展を期する意味に於て豫算復活の必要を力說し强調したる結果農林、內務當局の豫算は大體に於て我黨の主張が容れられたとの報告あり、續いて東、八田兩氏より我が黨年來の主張なる鐵道問題について建主改從主義で進んで貰ひたいとの希望意見あり、最後に太田政務次官より十三年度豫算編成につき助川參與官より農林關係豫算について詳細なる說明あつて同三時半散會

社會大衆黨

將兵感謝決議傳達

【二・四】社會大衆黨代表麻生久、河上丈太郎他五代議士は過般同黨大會で決議した陸海軍將兵への感謝決議を携へ廿四日午前十時半陸軍省同十一時海軍省をそれぞれ訪問杉山、米內兩相に決議文を手交した、尙ほ同黨では右感謝決議を携へ北支、上海、滿洲の現地に皇軍を慰問する

皇軍慰問派遣團決定

【二・三四】社會大衆黨では過般の大會に於て北支、上海、滿洲の三方面の將士に對する慰問決議をなしたが左記の如く慰問團を派遣することに決した

△滿洲（十一月廿四日東京發）麻生、田原兩代議士

△上海（同廿八日東京發）片山、加藤、前川、米窪、中村、松永各代議士他中央委員二名計八名

△北支（十二月一日東京發）河上、田万、河野、河合、西尾の各代議士他四中央委員計九名

▲上海慰問團出發【二・六】社會大衆黨上海慰問團片山團長以下八氏は慰問決議文を携へ廿八日午後十一時東京驛發車列で上海に赴いた

神奈川聯合大會

【二・六】社大黨神奈川縣聯合會大會は廿六日午後六時から橫濱市神奈川會館にて擧行片山縣聯合會長他役員三百名出席開會劈頭皇軍感謝決議を行ひ松井司令官宛電送すると共に銃後後援强化四項目を決議徹底を期することとなつた

人事

內務辭令

△廿五日

內務書記官　木村　清司

地方局監査課長を免じ財務課長專務を命ず

同　古井　喜實

地方局監査課長を命ず

司法辭令

△廿二日

大津地方檢事　松本　立伍

補大阪控訴院檢事

文部辭令

△廿二日

東京商科大學附屬商學專門部敎授　上原　專祿

任東京商科大學學生主事

廣島高等師範學校敎授　西川　平吉

任廣島高等師範學校生徒主事兼敎授

△廿六日

九州帝國大學敎授　永積純太郎

補九州帝國大學工學部長

同　寺野　寬二

依願九州帝國大學工學部長を免ず

特旨叙位

淺野中將特旨叙位

【二・三四】長き邊りでは支那戰線に於いて戰病歿した淺野中將に對し廿四日左の如く特旨叙位の御沙汰があつた

故陸軍中將　正五位勳三等　淺野　嘉一

叙從四位

（特旨を以て位一級追陞せらる）

沼田氏特旨叙位

【二・三四】長き邊りでは十三日逝去した前代議士沼田嘉一郎氏に對し同氏が生前憲政並に地方自治に盡したる功勞を嘉せられ廿四日左の如く叙位の御沙汰があつた

故勳四等　沼田嘉一郎

叙從六位（特旨を以て位記を追賜せらる）

吉田彌平氏に加授

【二・六】長き邊では前東京高師敎授吉田彌平氏逝去の趣聽召され氏が多年敎育界に盡したる功勞を嘉せられ廿三日附左の如く勳章加授の御沙汰があつた

故從三位勳三等　吉田　彌平

授旭日綬章

◎ドイツ學生精神作興十誡

【ベルリン發同盟郵信】ナチス・ドイツの中堅をかたちづくる學生の精神作興のためナチス學生聯盟指導者グスタフ・アドルフ・シール氏は左の如き「ドイツ學生十誡」を發表した。

(一)奉公無私ドイツ國民としての義務を遂行せよ

(二)ドイツ人の根本政律は名譽である

(三)ドイツ人たる事は人格を有する事である。汝はドイツ精神を護る鬪ひを託されてゐる

(四)目的と拘束の無い事を「自由」と混同するな、恣意よりも奉公の中により多くの自由が存する

(五)夢のない所に眞の生活は無い、而して情熱の火花の發しない所に夢は生じない

(六)生れながらにしてドイツ國民は國家社會主義者である、その信念を一層確乎たらしめるよう修養せよ

(七)勇氣は運命の征服者である、凡ゆる事を成遂げしめる

(八)規則正しい生活を送るよう習慣付けよ

(九)汝が指導者たる場合には單に自己の義務を盡すのみでなく公共的に行動せよ

(十)良き「同志」たれ勇武にして謙虛たれ

◎謎のソヴエト金鑛

【ロンドン發同盟郵信】近年著しく激增したソヴエトの產金熱は今や世界第一の產金國南阿聯邦のそれをも凌駕せんとする勢を示し世界金市場への流入は國際金異變をさへ惹き起したがかゝる夥しいソヴエト產金が如何なる規模方法で產出されてゐるか或は又どの程度の將來性があるかは全く世界の謎として取り殘されてゐる。去る七月廿一日からモスクワに開かれた第十七回國際地質學大會に出席した世界の地質學者四百名もこの絕好のチャンスになんとかしてソヴエトのこの秘密の寶庫を探らうと努力したが遂に何物も得ずして歸來した彼等はソヴエト政府當局の好意で金產地と目せられるウラル地方の地質調査を許されたが、その好意もブラインドを下した汽車にのつて數箇なる監視付の旅行と云ふに過ぎず結局ソヴエトの金鑛は依然世界の謎として殘される事となつた。

◎ソヴエト青年の進出

【ニューヨーク發同盟郵信】モスクワの檢閱を通つた一通信によると、ボルシェヴイキの指導者は最近に於ける工業生產額の急激な減少を是認してゐるがその原因は大規模な人事異動にあり就中スターリンが只い經驗ある老年者より若い未經驗な青年を重視し盛んに登備した結果であるといふ。例へばたつた二十八歳で共產黨員候補者に過ぎない一機械工ヤコブ・エーシムが一介の旅盤工から一躍世界最大のカガノーヴイッチ「ベアリング」工場長となつて昔の同僚二萬人を指揮する地位に立たせられたり、ペーター・クリフオノスといふ一技師が機關車運轉手から卽座にロシア最大のスラヴイアンスク汽車修繕工場長に昇進したり、又は廿一歳のナチムラ・アリコーヴアといふ娘がカザク共和國の社會福祉人民委員になつたり、當の本人すら獨裁者の肖像と同じ大きさに自分の顏の大寫しが新聞に出てびつくりする程で上から下まで現今のソヴエトは青年の勢力を示すと共の通り絕大なものがある。

一、現人口の四十三%以上がボルシェヴイキ革命後に生れた青年である

二、電工業勞働者の卅%以上が廿三歳以下である

三、炭鑛長の廿%以上が卅四歳以下である

老年より青年が思賢だといふ建前からスターリン政權は工業の遲滯もお構ひなく青年を登備し危機克服の鍵としてゐるのである

經濟

金融

東京社員銀行勘定(十月)

【一一・一三】(東京手形交換所調査) 十月中の同所社員銀行及代理交換委託者諸勘定調によれば預金合計は卅七億六千四百八十七萬三千圓で前月に比し千卅四萬三千圓を減少してゐるが一方貸出は廿九億六千三百卅六萬六千圓で前月に比し七千百八十七萬三千圓を增加しこれを前年同期に比すれば五億七千七百八十九萬八千圓の激增振りである

一　預金の減少は十月末が日曜であつたため月末決濟が一日に繰越された關係から當座預金が六千五百七十七萬二千圓を激減又事變關係者の預金引出により特當が五百六十四萬七千圓を減少してゐるので通知、定期、諸預等の增加にも拘らず前月に比し千卅四萬三千圓を減少した、諸預金の增加は四千百五十六萬四千圓で目立つてゐるが預金部の市場對策資金並びに滿鐵前貸金が興銀の同勘定に預け入れられてゐるためである

一　貸出は割手、手貸、證貸、貸越と軒並み增加してゐるが特に目立つてゐる割手二千七百九十三萬九千圓、手貸二千八百五十萬三千圓の增加に就いては割手は興銀の時局產業資金の貸出、手貸は市中銀行の生產擴充資金の需要に應じたものである

一　有價證券は廿五億七千七百六十九萬一千圓で前月に比し一千五十三萬四千圓を增加したがこれは資金調整法の施行により貸出が抑へられる關係から漸增傾向にあるものと見られる、又コールローンも前月に比し二千六百五萬一千圓を增加し二億二千五百七十三萬圓となつたがこれは興銀のコール放出量增加に原因するものとみられる、一方現金有高は當座預金の減少で前月に比し一億二千六十六萬六千圓を減少し一億九千七百廿九萬六千圓となつた、詳細左の如し(單位千圓△印減)

	十月	前月比	前年同期比
一預金			
當座	四三九、一五九	△六五、七七二	九六、八六六
特當	六九二、三四三	△五、六四七	七一、五五八
通知	三九九、二九六	七、八一七	九三、八四五
定期	一、七〇九、四四九	一一、六九五	三四、三二一
諸預	三三四、六三五	四一、五六四	一三一、九六七
合計	三、七六四、八七三	△一〇、三四三	六〇九、三九七
一貸出			
割手	六九五、一八八	二七、九三九	二六七、八五九
手貸	一、七五六、四五三	二八、五〇三	二八八、五九四
證貸	三三七、九五五	四、五八六	△一五、九八六
貸越	一八三、七七一	一〇、八〇四	三七、四三一
合計	二、九六三、三八六	七一、八七三	五七七、八九八
一有價證券	二、五七七、六九一	一〇、三三四	△八三、五三四
一コールローン	二二五、七三〇	二六、〇五一	八、二〇一
一現金有高	一九七、二九六	△一二〇、六六六	三三、一五九

預金部狀況

【一一・一四】(大藏省發表) 十一月十五日現在の預金部狀況左の如し(單位千圓△印減)

種別	金額	十月卅一日現在高に比し增減
△貸方之部		
郵便及振替貯金	三、七九五、三五六	一二〇、四三三
復興貯蓄債券收入金預金	七四、一三〇	△四一
各特別會計其他預金	七八二、九八七	一三、三七八
預金部積立金	六三三、〇九四	—
預金部收入金	二六八、八七七	七、四三八
合計	五、四〇四、六四六	一四〇、一九六
△借方之部		
國債證券	二、三五三、四七〇	三
四分利付支那債券元利補償證書	一一、七〇〇	—
外國々債證券	七〇、五九六	—
地方債證券	一、〇五九、〇二〇	△四六八
勸業債券	二六二、五五三	△三、七七三
興業債券	五〇、二〇三	△二九〇
其他債券	四二八、七四三	△三、〇〇一
貸付金	七九九、〇五〇	九、二〇八
內地預金	二六二、九五七	四六、〇一九
在外預金	一〇八	△一、一三〇
預金部支出金	一〇六、二四二	五五八
合計	五、四〇四、六四六	五〇、一九六

日本銀行週報(日銀調査)

【一一・二四】 十一月十四日より廿日に至る兌換券發行高平均左の如し(單位千圓)

		前週
發行高	一、五九二、九五五	一、六一八、五六七
正貨準備	八〇一、〇〇一	八〇一、〇〇一
保證準備		
公債	四四一、〇五一	四八四、四九二
證券	一五六、九三三	一八一、三三三
手形	一九四、〇一三	一五一、七五九
合計	七九一、九九三	八一七、五六五

▲十一月廿日現在日銀營業報告左の如し (單位千圓)

	廿日現在	前週
△負債の部		
資本金	六〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇
積立金及損益金	一三七、〇三五	一三六、七五一
發行兌換銀行券	一、六二一、三九三	一、五九九、八六五
政府預金	五三一、一八一	四三八、六三〇
政府當座預金	四〇四、五四九	三一六、五九九
其他	一二六、六三二	一二二、〇三〇
一般預金	六一、〇一六	六一、三四七
小額紙幣準備寄託金	一〇、九六五	一〇、九六五
其他	一〇三、三八三	一〇一、八一四
合計	二、五二四、九六五	二、三九九、三七五
△資產の部		
拂込未濟資本金	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇
現金及地金	八六三、〇六七	八六三、七七九
金貨及金地金	八〇一、〇〇一	八〇一、〇〇一
其他	六二、〇六六	六二、七七七
割引手形	六一〇、三三五	五八五、〇四一
政府一時資金	二、九二四	二、九二四
貸付金	一二七、四七二	一二六、九七三
外國爲替貸金	一三四、九三〇	一四五、四五六
公債	七一五、七九〇	六三四、八二六
代理店勘定	一〇〇、三七〇	八一、三二五
政府勘定特殊現金	一三、一八四	一一、一三四
小額紙幣準備保管金	一〇、九六五	一〇、九六五
其他	三一、九二三	三二、九五八
合計	二、五二四、九六五	二、三九九、三七五

「備考」 右記發行兌換銀行券の內鮮銀及臺銀券の支拂準備に充當額 一八〇、九七七

▲廿日現在の日銀週報に於ける主要變化左の如し

△負債勘定

一政府當座預金は四億四百五十四萬九千圓で前週に比し八千七百九十五萬圓を增加した、これは去る十六日發行の事變費公債二億圓中一億圓の日銀引受により政府手取り九千八百萬圓を增加したが一方政府支拂の進捗により結局差引八千七百萬圓の增加となつたものである

一　一般預金は前週に比し卅三萬一千圓を微減して六千百一萬六千圓となつた

△資產勘定

一　割引手形は月央にも拘らず前週比二千五百廿九萬四千圓を增加して六億一千卅三萬五千圓となつたがこれは興銀の時局產業貸出資金一千萬圓を含んでゐる、殘餘の增加額は一般銀行に對する分であるがコール市場が翌日物日歩七厘を割つてゐるもの〻底意強調を呈してゐるため日銀貸出に仰ぐ向が多かつたに依る

一　外爲貸金は爲替銀行方面のコール吸收で前週比千五十二萬六千圓を減じて一億三千四百九十三萬圓となつた

一　公債は去る十六日發行の事變費公債二億圓中半額日銀引受で增加したが一方地方銀行、貯銀方面への賣却もあり結局日銀手持は八千九十六萬四千圓を增加して七億一千五百七十九萬圓となつた

金評價換後最初の限外發行

【一一・三〇】 卅日に繰越された日銀帳尻に依れば預金は四千六百五十萬三千圓を一擧に減少して一億九千五百七十五萬九千圓と近來にない少額となり一方貸出しは三千六百七十九萬八千圓增で七億六千六百六十七萬九千圓の巨額に達した、從つて當日の兌換券發行高は七千三百卅五萬圓を急增した爲め兌換券發行高は十八億六千四十三萬圓で五千九百四十二萬九千圓の限外發行を示し金評價換元後最初の限外發行を見るに至つた

日銀外國爲替局新設

【一一・二六】 日銀では外國爲替管理法實施に伴ふ取扱事務は從來營業局外國爲替管

理部に於て擔當して來たが最近外國爲替事務の增大により事務運用上支障を來すに至つたので同部を局に昇格せしめ同時に現在營業局に於て兼營せしめて來た海外代理店事務、國際決濟銀行に關する事務、其他渉外關係事務一切を新局に移管することゝなり廿六日大藏省よりの正式認可を得廿七日より業務を開始した、なほ新局初代局長は最近歸朝の新木榮吉氏が就任に決定廿七日附を以て左の如き人事異動を發表した（括弧内舊職）

新木　榮吉
命外國爲替局長（紐育代理店監督役）
岡崎嘉平太
命外國爲替局次長（營業局次長）
堀越　禎三
命外國爲替局次長（營業局次長）

勸銀中小商工金融に乘り出す

【一・二四】政府の生産力擴充政策により時局產業は急激に膨脹發展の過程を辿つてゐるが從來時局貸出が兎角都會地大規模生產業に集中され跛行景氣を生ずる傾向がありこの間中小商工業は閑却され勝ちでかくては生產過程が複雜化した近代製造工業の生產能力に支障を來すことゝなり所謂時局產業需要を充足し得ぬとの見地から勸銀では近く中小商工金融に積極的に乘出すことゝなつた、勸銀は同時に之によつて最近不振の平和產業をも我國產業力の維持といふ大局的立場から出來得る限り救濟の途を拓かんとするものであり外形的には興銀の中小工業金融と併立するが勸銀に於ては工場財團の不動擔保に限り貸付をなすもので全國的に多くの支店を有する同行の積極策の効果は相當期待される、なほ勸銀は近く發行される割增金付貯蓄債券の發行並に起債界の不振により勸業債券の發行が大券、小券共に事實上公募不能の狀態にあるので今後の營業資金も預金部より融資を仰ぐ筈で已に預金部との了解が成つた模様であるが今回の中小商工資金供給に當つても同方面よりの資金を之に充當することゝなつてゐる

割增金附貯蓄債券條件決定

【一・二三】臨時資金調整法に基いて發行される割增金附貯蓄債券は十二月十六日より廿二日迄の期間に左記條件を以て第一回賣出しを行ふことゝなり總額三千萬圓（賣出價格一千萬圓、二百萬枚）を全國の勸銀本支店出張所、勸業證券本支店、郵便局、銀行等で一齊に賣出すことに決定廿日勸銀より正式發表された、なほ各等割增金は貯蓄奬勵の趣旨を一層徹底せしむる爲國債證券を以て支拂に充てることゝなつてゐる

一　發行總額三千萬圓（第一回、第二回各千五百萬圓、賣出價格各一千萬圓）
一　一枚當券面額　十五圓
一　同割引賣出價格　十圓
一　償還期限　昭和卅三年三月一日（廿年二ヶ月）
一　抽籤期月　毎年　二月　八月
一　割增金

金額	初回　第二回以降毎回
一等	千五百圓　五十本
二等	百圓　二百本
三等	廿五圓　八百五十本　二百八十本

興業債券二億五千萬圓發行決定

【一・二三】興銀の時局產業貸出の進捗に伴ひ同行資金供給策として金資金特別會計の興業債券引受けは閣議會に於て臨時資金調整法の一部に規定され日銀より興銀への融資手形期限切迫と共に興業債券發行條件について大藏省興銀兩當事者間に於て折衝中のところこの程兩當局の意見一致し政府保證によらざる同債券發行餘力の全額二億五千萬圓を期限一ヶ年、利率三分九厘パーで愈々廿五日發行に決定した、興銀は現在事業資金として日銀から一億一千萬圓、預金部から五千萬圓の融資を受けてゐるが債券發行による替りとは言へ等の返濟の一部に充當せられ殘餘は時局產業貸出に向けられることになつてゐる、而して同債券發行條件は起債市場の實勢に比し著しく低位にあり日銀より興銀への融資日歩一錢一厘に比しても尚三毛二糸方の割安に當るが之は今回の債券發行資金關係が專實上興銀の日銀並に預金部からの融資を金資金特別會計に肩替するものであり從つて一般起債條件の基準となるものでなく更に興銀をして一層積極的に時局產業への貸出をなさしめんとする大藏省當局の意向に基くものである

興銀時局貸出高二億五千萬圓

【一・二三】七月中旬以來旺盛なる生產擴充資金の需要に應じて興銀は各種の非常時的便法によつて貸出を行つてゐるが貸付申込總額は十一月廿日現在で五億二千萬圓に達し右の內貸出の承諾を與へたもの三億一千萬圓既に貸付を完了せるもの二億五千萬圓に及んでゐる、而して年內には承諾濟みにして貸付未濟の六千萬圓は勿論年末金融を緩和する意味から殘餘一般貸付申込に對しても可及的速かに調査を行ひ積極的に貸出を行ふ方針である

產組中金貸出限度決定

【一・三】產業組合中央金庫では廿五日丸の內中金ビルに通常總代會を開催昭和十二年前半期剩餘金處分案並に左の貸出最高限度を決定した

◇中金貸出最高限度　全國を區域とする所屬產業組合聯合會に在りては
定期貸付、手形割引、當座貸越
一千三百萬圓（前期比二百萬圓增）
年賦貸付　二百卅萬圓（前期比二百萬圓增）

要ある際は六百萬圓を、又全購聯に對し硫安關係の臨時施設の爲必要ある際は四百五十萬圓を本限度の外夫々更に增額することを得

其他の所屬產業組合聯合會にありては
定期貸付、手形割引、當座貸越
九百萬圓（前期比百萬圓增）
年賦貸付　二百萬圓
特別融通　六十萬圓
所屬產業組合にありては
定期貸付、手形割引、當座貸越
二百萬圓
年賦貸付　六十萬圓
特別融通　五十萬圓
負債整理特別融通（新設）
十萬圓
所屬せざる產業組合聯合會又は產業組合に在りては　五萬圓

產業

審查委員會認可

【一・二四】廿四日日銀に開かれた資金審查委員會で左記七件の增資擴張並びに銀行貸出二件合計九件を認可した

△增資　神姬自動車（卅五萬圓）
△擴張　芝浦製作所（卅百萬圓）北海道炭礦汽船（千九十萬圓）高崎板紙（二百萬圓）東洋紡織（二百卅萬圓）日本製網卅萬圓）日本水產（廿二萬圓）

秋蠶生繭相場調

【一・三】（農林省發表）昭和十二年秋蠶期に於ける道府縣主要集散地（三〇八箇所）の繭出廻數量は四、二七七、八九九貫にして總て自繭なり、而して全國平均上繭一貫匁當相場は四圓十五錢（三四、二掛）に當れり

政府米七萬石特別處理

【一・二五】農林省では廿五日深川の米穀利用研究所に第五回米穀處理委員會を開催政府所有米穀特別處理法施行令第一項第三號の規定に依り米穀新規利用に關する試驗研究又は米穀の新規用途開拓の用に供する爲め政府米七萬石以內を處理することに決定した

蔗煙草增產計畫決定

【一・二六】大藏省專賣局では廿四日より廿六日まで三日間中央會議所に內外地煙草關係事務協議會を開催專賣局側荒井長官以下各課長の外、外務、大藏、拓務各省、對滿事務局、朝鮮、臺灣兩總督府、滿洲國政府より關係官出席戰時經濟下に於ける煙草の生產及輸出入に關し左の如き申合せを行つたが國際收支調整の見地から今後葉煙草及び製造煙草の輸入を抑制するため明年度に於て米國種を主として四百萬粍及び香喫用百萬瓩の葉煙草を內外地を通じて增產することに決定した

△申合要項

一　葉煙草の生產に關すること
1　所要原料に付ては內外地を通じ全體としての自給自足を圖る目的を以て適地適作主義に依りその生產充實に力め尙煙草原料の融通は各地相互間に於て今後一層積極的にこれを行ふこと
2　內外地共今後極力優良原料葉の增產に努め製造煙草の品質向上を圖ること
3　滿洲國に於ける原料葉煙草に付ても前項の主旨に依り善處すること

二　煙草の輸入に關すること
葉煙草及製造煙草の輸入に付ては爲替關係を考慮して今後出來得る限りこれを減少すること

三　煙草の輸出に關すること
葉煙草の輸出に付ては今後一層積極的に努力することゝしこれが爲內外地を通じ必要なる增產に努むること

漁船保險組合設立

【二・七】神奈川縣三浦郡三崎町に事務所を置く太平洋鮪鰹漁船保險組合は廿七日附をもつて農林大臣の設立認可を得て水産業界待望の漁船保險組合として全國最初の産聲をあげた、同組合の業務の概要は左の通りである

組合名稱　太平洋鮪鰹漁船保險組合

組合の區域　東京府、高知縣、德島縣、和歌山縣、三重縣、愛知縣、神奈川縣、千葉縣、茨城縣、福島縣、宮城縣、岩手縣、青森縣、山形縣、福井縣、

保險の目的　總噸數五千噸以上千噸未滿の鮪鰹漁船

塡補の範圍　全損、分損及救助費塡補

役員　大濱喜一郎（組合長）外十三名

臺灣棉作躍想

【二・三】臺灣の棉作奬勵第一年目たる昭和十二年季棉花收穫豫想は廿二日左の如く殖産局より發表

△總作付面積　四、六五三町二七

△實棉總收量　四、四七八、九二六斤

右は風水害の被害甚大であつたにも拘らず意想外の好成績である

ゴムの配給統制方針

【二・三】商工省ではゴム輸入制限に伴ふストックの偏在及び價格の暴騰に對する處置として配給統制及び價格抑制策を講ずる必要を認め過般來ゴム工聯及びゴム輸入統制協會に對し折衝中であつたがこのほど左の如く方針を決定した

一　ストックの偏在是正策としてゴム工聯が各工業組合に對する割當額を決定する

二　販賣價格に一定の制限を設ける

十二月綿糸生産割當制決定

【二・三】紡績聯合會は過般政府との折衝において明年一月までの許容棉花輸入爲替許可金額五千萬圓を來年二月まで一ケ月繰延べることに諒解がなつたがこれによつて原棉繰延策を再强化する必要に迫られたので卅日綿業會館に委員會並に統制委員會を開き

一　十二月の生産數量を廿七萬五千梱に制限する綿糸生産割當の實施

二　原糸供給減による需要者側の不便を考慮しての他纖維混紡の奬勵促進に關する兩緊急決議案を可決した

內地向人絹織物統制機關創立

【二・三】綿糸配給に關し人絹交織物については別個に中央統制機關を設置することゝなり人工聯の斡旋によつて廿四日京橋共同建物ビル會議室に右統制機關創立發起組合總會を開催左の要項を決定各組合に對し加入勸誘をなしたる後來る十二月十七八日頃創立委員會を開催することゝなつた

一　名稱　日本內地向人造絹織物工業組合聯合會

一　地區　內地一圓

一　所屬組合の資格　天鵞絨及び後染强撚糸人造絹織物（交織物を含む）を除きたる內地向人造絹織物（交織々物、ボイル及びニノンを含む）

一　主事業　數量檢査

棉花輸入爲替許可決定

【二・三】五千萬圓の棉花輸入爲替許可問題を繞つて紡聯では原料飢饉を理由に殘額三十萬圓の許可方を懇ねてより政府當局に陳情しつゝあり、廿六日產當り一千萬圓だけは十一月中に許可し更に殘額二千萬圓のうち一千萬圓についても適當の時期に許可する旨の言明を得たが廿七日紡聯代表者は再び大藏當局を訪問殘額一千萬圓についても此際是非許可せられたい旨强硬に陳情した結果當局も之を認めたので既定通り五十萬圓の棉花輸入は實現を見ることゝなつた、而して右五千萬圓の輸入は明年一月末迄の豫定であつたが當局は條件として一ケ月延期の二月末と之を定めた結果差引き一ケ月分は依然として原料の不足となるので之に對し紡聯は無爲替輸入と北支棉花の輸入によつて賄はんとする意向で今後右に關し再び大藏當局に陳情を行ふものと見られてゐる、尙ほ一ケ月の繰越しは次期棉花年度を短縮することゝなり、從つて明年度綿業計畫もこれに伴ひ變更を餘儀なくされる譯である、

綿糸棉花綿布標準價格

【二・三】商工省は廿七日綿業委員會を開催來週中の棉花、綿糸、綿布の最高標準價格について協議の結果左記の如く決定發表した

△棉花最高標準價格

ストリクト、ミドリング八分の七吋ステープル

受渡月　一　昭和十三年一月及二月

四十九圓五十錢

一　昭和十三年三月

四十九圓七十五錢

基準　紐育定期昭和十三年三月

八仙〇六

五ポイント變動毎に一擔に付　廿五錢

△綿糸最高標準價格

（イ）双鹿標　十番手

受渡月　一　昭和十三年一月及二月

二百圓五十錢

一　昭和十三年三月二百一圓

基準　紐育定期三月限大引

八仙〇六

十ポイント變動毎に一梱に付　一圓

（ロ）双鹿標　十六番手

受渡月　一　昭和十三年一月及二月

二百十四圓五十錢

一　昭和十三年三月

二百十五圓

基準　紐育定期三月限大引

八仙〇六

十ポイント變動毎に一梱に付　一圓五十錢

（ハ）金魚標　廿番手

受渡月　一　昭和十三年一月及二月

二百廿七圓五十錢

一　昭和十三年三月

二百廿八圓

基準　紐育定期三月限大引

八仙〇六

十ポイント變動毎に一梱に付　一圓五十錢

（ニ）金鳥標　卅番手

受渡月　一　昭和十三年一月及二月

二百七十二圓五十錢

一　昭和十三年三月

二百七十三圓五十錢

基準　紐育定期三月限大引

八仙〇六

十ポイント變動毎に一梱に付　一圓五十錢

（ホ）金鳥標　四十番手

受渡月　一　昭和十三年一月及二月

三百二圓五十錢

一　昭和十三年三月

三百三圓五十錢

基準　紐育定期三月限大引

八仙〇六

十ポイント變動毎に一梱に付

一圓五十錢

實施期

一　廿番手一月及二月のもの　卽日

一　其の他のもの

昭和十二年十二月一日

左記のものには最高標準價額を適用せず

一　瓦斯燒糸、原綿染色糸

二　輸出の爲の特殊綑取又は卷取を施したるもの及特殊撚を施したるもの

三　別表記載の特殊品

△綿織物最高標準價格

（イ）ジンス

廿分ノ廿百十二本のもの卅吋卅碼建一反　四圓卅錢

受渡月　昭和十三年一月、二月、三月渡

基準　綿糸最高標準價格廿番手一梱二百廿七圓五十錢

一圓五十錢變動毎に一反に付

二錢五厘

（ロ）綿三綾

廿分ノ廿百廿本もの普通柄廿四吋卅碼建一反　四圓十錢

受渡月　昭和十三年一月、二月、三月渡

基準　綿糸最高標準價格廿番手一梱二百廿七圓五十錢

一圓五十錢變動毎に一反に付　二錢

綿布最高價格運用方法

【二・三】（商工省發表）綿布最高價格制運用方法左の如し

1　發表價格は當分の中左記標準品に對する最高價格とす

其一　ジーンス　百十二本もの卅吋、卅碼建）廿九吋以上卅一吋未滿を含む）

其二　綿三綾　百廿本もの普通柄（廿四吋、卅碼建）柄違ひ及吋違ひに付ては別に格付を定む

前項以外の綿布についても必要に應じ之を發表す

2　最高價格とは生産者が市場に供給する價格の最高限度を言ふ

3　市中賣買價格は最高價格に其百分ノ二を加へたるものを超ゆることを得ず

4　最高標準價格は每土曜日之を發表す

發表の當日休日なるときは其前日とす

發表は商工省より日本綿織物工業組合聯合會に通達し日本綿織物工業組合聯合會より卽日之を發表す、格付は每月一回新に最高標準價格の決定せらるべき受渡月につき價格發表と同時に決定

發表せらるゝものとす、格付は關係團體の推薦する格付委員をして之を立案せしむ

5 最高標準價格發表後の綿糸相場の變動に應じて自動的に日々の最高價格を算出し得しむる爲價格發表と同時に一定の方法を示す

6 最高價格は明年一、二、三、月渡につきて之を發表し爾後毎月末までに新受渡月につき逐次之を發表す

7 形式の如何を問はず實質上最高價格を超過する代金を授受する如き法を以て取引をなすことを得ず

梳毛糸六割操短決定

【一一・二九】羊毛工業會は廿九日緊急理事會を開催九萬餘俵の尨大なる毛糸滯貨調整並に市價對策としての操短問題につき協議の結果梳毛糸生産を明年一月以降六割操短することに決定した

八社電氣製鐵事業許可決定

【一一・二七】商工省では廿七日午前特許局に第二回製鐵事業委員會を開きかねて事業許可申請中の左記八社に對して電氣製鐵事業を許可する件を附議した結果

いづれも特殊鋼製作に關する電氣製鐵事業であつて銑鋼一貫作業と共に必須なるものである

との理由に依り八社共全部事業を許可することに決定した

一 日本スチール會社若泉工場電氣製鐵事業
二 不二越鋼材工業會社岩瀬工場電氣製鐵事業
三 日本金屬工業會社川崎工場電氣製鐵事業
四、小松熱錬工業會社辻堂工場電氣製鐵事業
五 日本鑄造會社川崎工場電氣製鐵事業
六 日立製作所龜有工場電氣製鐵事業
七 自動車鑄物會社鶴見工場電氣製鐵事業
八 日本電興會社小國工場電氣製鐵事業

硫安販賣會社創立

【一一・二六】臨時肥料配給統制法の實施に依り生産業者配給業者を打つて一丸として組織された硫安販賣會社の創立總會は廿六日帝國ホテルに開催定款を附議承認役員を左の如く選定した

會　長　貴族院議員元農林政務次官織田信恒子
社　長　森矗昶（昭和肥料社長）
專　務　苫米地義三（日本化學工業專務）
取締役　長澤一夫（東洋高壓常務）
同　近藤錬次（電化專務）
同　矢崎聰治（住友化學常務）
同　國吉省三（宇部窒素常務）
同　田淵敬治（全購聯事務理事）
同　鈴鹿和三郎（全肥商聯理事長）
取締役　柳瀨篤二郎（三菱商事常務）
同　今井富之助（三井物産營業部次長）
監査役　榎並直三郎（日窒專務）
同　福澤駒吉（矢作工業社長）
同　長瀨貞一（元農林次官）

揮發油一割節約

【一一・二六】商工省では最近の石油需要增加に對應しその供給を確保し且つ海外拂を節約せんが爲め民間に於ける石油の消費を節約せしめる事となりその具體策に關し關係各省と協議の結果揮發油及び工場用重油につき各消費部門毎に一割程度の消費節約を行はしむる事に方針を決定まづ官廳が卒先して節約を行ひ民間に於ても政府の方針にしたがひ自治的に節約せしむる事となつた、卽ち鐵道省では十二月一日より省營バスのダイヤの變更を行ひ一割一分程度の節約を行ふ事となつたまた省營バスに新に薪ガス自動車を使用すべく研究を進めてゐる、民間に於ける消費節約方法に關しては目下內務省及び鐵道省に於て立案中であるが各地方の特殊事情を考慮して左の如き諸方策の中いづれかを選び業者をして自治的に一割程度の節約を行はしむるやう全國の地方長官に示達することゝなつた・圓タクについては

一 休車制の採用　例へば都市の圓タクを數班に分けて番號を附し一ケ月のうち何日かを交代に休車させる
二 營業單位の整理合同
三 流しの禁止
四 商業組合の强化によつて流しを或程度自制せしめる

バスについては

一 會社自體の經營の合理化
二 競爭線の整理
三 電車とバスの並行する場合バス線を廢止するか臺數を減少せしめる

右による節約量は月額揮發油一萬竏（民間總消費量十一萬竏）重油一萬四千竏（民間總需要量十四萬六千竏）に達する見込みである

石油增產費承認

【一一・二九】商工省では最近の石油の需要增加に鑑み油田の開發及び人造石油の增産を急ぎ內地石油資源開發費昭和十三年度分百一萬圓を計上せる外人造石油の工業化を促進するため工業化試驗費として昭和十三年度以降三年間に五百萬圓を計上し右のうち明年度分八千圓（準備費）につき大藏省の承認を得た、また人造石油製造事業振興費明年度分十萬四千圓をも計上承認を得たが今後同事業の發達と共に振興費も增額してゆく方針である

◇　◇　◇

日商對支委員會設立

【一一・二五】日本商工會議所では戰局の進展に伴ふ對支諸問題の重大性に鑑み廿五日の總會に於て緊急動議として提案された「對支問題委員會設立の件」を滿場一致可決同時に左の如き聲明書を發表した

△聲明書

支那事變の進展に伴ひ對支諸問題に關し速かに對策を攻究し之が實行に努力する必要あり、仍て日本商工會議所は對支問題委員會を設置し之が方策樹立を圖らんことを期す

通商貿易

十一月下旬對外貿易

【一一・三〇】（大藏省發表）▲十一月下旬對外貿易概算左の如し（單位千圓）

	十一月下旬	前旬
輸出	八九、五五八	八九、二七八
輸入	七一、三三〇	八〇、〇〇七
合計	一六〇、八八八	一六九、二八五
出超	一八、二二八	九、二七一

尙一月以降累計左の如し（單位千圓）

	本年	前年
輸出	三、〇三四、八六五	二、四四九、三四〇
輸入	三、六六一、五〇〇	二、六六四、一四一
合計	六、六九六、三六五	五、一一三、四八一
入超	六二六、六三五	二一四、八〇一

▲十一月下旬に於ける重要品輸出入額左の如し（單位千圓△印減）

△輸出	十一月下旬	前旬對比增減
綿織物	一八、〇五四	二、九七二
生　糸	九、六七一	△二、八四四
人絹織物	三、九六〇	△ 三二二
機械類	二、四二五	△ 五四〇
罐壜詰食料品	二、〇三〇	六六六
絹織物	二、〇一四	九八
メリヤス製品	一、四七九	△ 一五
毛織物	一、〇四一	△ 三三
陶磁器	一、六四一	二〇六
綿織糸	一、七二三	△ 三七
玩　具	八三七	△ 三五三
人絹糸	一、二五八	一四四
木　材	六八四	△ 七
其　他	三八、九五二	一一八
計	八五、七六九	五二
△輸入		
棉　花	六、五一一	一、一七七
羊　毛	一七二	△ 九八八
豆　類	一、六四七	△ 四〇二
生ゴム	七二四	八三
パルプ	三、三四六	八六三
木材	一、四九三	四二七
石炭	一、四七四	二五〇
硫安	—	—
採油用原料	八六八	△ 四七六
油糟	六二五	△ 四七九
小麥	二六〇	△ 六七五
麻類	四六四	△ 一一五
砂糖	四三四	四三四
其他	五〇、一三三	△六、九一一
計	六八、一五一	△六、八一二

尙數量左の如し（單位百斤）

輸出生糸	一二、四八四	△三、三〇三
輸入棉花	一〇九、五〇九	一三、二八五

ゴム木材皮類輸入制限

【一一・二九】商工省では重要輸入品の輸入制限に伴ひ輸入統制及び配給統制を實施するため各商品別に貿易組合法に基く輸入組合を設立せしむる方針であるが差當り先づゴム、木材、皮類について輸入組合を設立せしむる事に決定したのでその準備として右の三品目を貿易組合法第五十七條第二項の規定による重要輸入品に指定することゝなり卅日付官報を以て左の如く告示した

商工省告示

貿易組合法第五十七條第二項の規定により重要輸入品を左の通り指定す

ゴム類、木材、皮類

ファスナー輸出組合發起

【一一・二四】對米輸出スライド・ファスナー協會では廿四日神戸貿易會館に役員會を兼ね日本スライド・ファスナー輸出組合設立發起人會を開催、結局協會の輸出メンバー全部が發起人となり宮部、末高兩氏(神戸)を發起人代表に選定直ちに發起屆書を提出した、而してこの輸出組合設立の動機をなした日米スライド・ファスナー民間協定の外交々渉も外務省に於て豫定通り順調なる進展を見せて居り從つて創立總會は來月下旬には開催される運びとなる豫定である、尙協會役員會に於ては本年十月より來年三月迄の半期輸出數量、統制規程を審議の結果百五十萬ダースと決定二期に分割して數量の調節を行ふこととなつた

工藝品輸出補助金交附

【一一・二九】本邦工藝品の輸出に關しては生産者が分散的な中小業者に屬して居る爲積極的な市場開拓や大量受注等が極めて困難で且つ無統制な競爭により常に不當に買叩かれてゐる實情に鑑み商工省ではさきに工藝品の販賣會社設立を計劃中であつたが財政上の關係より販賣會社案を變更して新たに輸出工藝品の生産者を網羅する組合を組織せしめ此の組合に對し明年度より約十萬圓の補助金を交附して本邦工藝品の海外紹介、販賣斡旋、市場調査等を行はしめる事となり右に要する經費を明年度豫算中に計上今般大藏省の承認を得た

米國が生糸品質低下に苦情

【一一・二三】最近横濱生糸市況はアメリカの景氣不良及びこれに伴ふ生糸消費の減退から商勢頓みに不良化し清算の暴落と相俟つて廿二日の現物商内は標準格たる白十四中D格六百九十圓乃至九十五圓と遂に七百圓臺を割り黄廿一中A格六百四十圓乃至四十五圓、白廿一中A格六百七十圓乃至七十五圓と昨年七月以來の記錄的新安値に陷つたがニューヨークにおいては生糸先約定品の受渡に關して品質低下を名として夥しい苦情が續出してゐる如くで取引先から横濱輸出商の殆ど各店に向け

一 大中節の成續不良
一 膠着物の増加
一 製糸家が解除劑を使用する結果惡臭變質變色を來すものが多い

等の點を擧げて至急改善方を打電要求し來つたので横濱生糸輸出業組合では廿二日月曜會の席上對策研究の結果中央會その他の機關を通じて製糸家に改善方警告を發した

◇　◇　◇

物價・勞働

十三都市卸賣物價(十月)

【一一・三〇】(商工省發表) 十月中の十三都市卸賣物價概況全國平均左の如し

本年十月に於ける東京以下十三都市卸賣物價指數(昭和四年十二月の平均價格を一〇〇とし單純算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均一二四・五にして之を前月の一二三・七に比較すれば〇・六%の騰貴を示し更に前年同月の一〇一・九に比較すれば二二・二%の昂騰に當る、次に八大分類別の指數を各其の前月及前年同月に比較すれば次の如し「騰(十)落(一)保合〇」

分類別	本月	前月比較%	前年同月比較%
食料品	一一〇・九	(十) 二・二	(十) 七・六
纎維品	一〇三・四	(一) 三・〇	(十) 七・四
金屬品	一九〇・四	(十) 〇・七	(十) 六五・〇
建築材料	一三六・〇	(十) 〇・七	(十) 三三・二
工業藥品	一〇六・三	(十) 四・九	(十) 四九・一
肥料	一三六・〇	(十) 一・〇	(十) 二六・八
燃料	一三三・二	(十) 三・八	(十) 三三・六
雜品	一二〇・六	(十) 一・二	三三・五
總平均	一二四・五	(十) 〇・六	(十) 二二・二

豐作で蜜柑暴落

【一一・二七】需要期を控へた本年の蜜柑相場は出來秋の好天候に惠まれ全國的豐作となつたため神奈川縣下の山相場は買當り僅かに十五錢内外と云ふ近來にない安唱へを見せてゐるため東京市場に於ける相場は相州物石油箱鶴印一圓八九十錢、紀州物小箱七十錢乃至四十五錢と昨年に比し約半値と云ふ慘落振りを見せてゐるため産地側では明春三四月頃までの貯藏奬勵に躍起となつてゐる

◇　◇　◇

十一年中小作爭議

【一一・三〇】(農林省調査) 昭和十一年中の小作爭議は六、八〇四件で前年に比し廿件の減少を示してゐるが同年小作爭議の特徴と見られるは左記の諸點である

一 爭議規模が著しく縮少し前年の參加人員一爭議平均地主四・二人が三・四人に、小作人一六・六人が一一・三人に夫々減少し之と相對應し平均爭議關係反別も前年の一〇・四町が六・八町に激減してゐる

一 更に之を原因別に見るに小作料値上と小作權關係及小作地引上による爭議が總件數の五六・四%といふ壓倒的地步を占めその割合において前年より一〇・二%を激增し土地價格昂騰による地主階級の攻勢が瞭らかに看取され土地問題の深刻化を思はせるものがある、主要なる計數及割合を示せば左の如し

△爭議原因

	十一年		十年
小作權關係及小作地引上	三、六四四件	五三・六%	四三・四%
風水旱害	一、三三三	二〇・二	三五・九
小作料滯納	八七一	一三・八	一〇・七
小作料値上	一八四	三・七	一・七
小作料高率	一五五	二・三	一・〇

△爭議件數及其他

	十一年計數	同上一爭議平均	前年計數	同上一爭議平均
爭議件數	六・八〇四	—	六・八二四	—
參加人員				
地主	二三・二五三人	三・四人	二八・五七四人	四・二人
小作人	七七・一八七	一一・三	一一一・一六四	一六・六
關係段別	四六・四三〇町	六・八町	七〇・七四三町	一〇・四町

△爭議結末(單位%)

	十一年	前年
解決		
妥協	七五・九	七五・二
要求貫徹	四・三	五・六
要求撤回	二・四	二・三
自然消滅	一・一	一・二
未解決	一六・三	一五・七

市場

東株長期十一月限受渡

【一一・二九】東株長期十一月限受渡高は繰上分とも銘柄百六十六種、株數六十五萬六千三百九十株、代金四千六百十二萬七百廿圓、一株平均七十圓廿六錢となり之を前月に比較すれば銘柄一種減少したが株數三萬二千三百十株增、代金二百八十六萬二千五百圓を增加し一株平均は八十九錢高となつた

日本製鋼新株入札

【一一・二九】日本製鋼增資新株の入札は廿九日東株取引員組合で行はれたが賣出株一萬五千株に對し一萬七千株の申込あり値段は最高卅五圓、最低卅一圓五十錢で平均卅一圓九十四錢であつた、尙ほ最低値段の申込みに對しては申込額の四割を割當てることに決定した

東京期米當限受渡

【一一・二九】東京期米十一月限受渡高は三、五千石程度を豫想されてゐたが今後の新米出廻り增加期待から値頃關係旁々買方の退却を見るに至り結局二千四百石と減少した、値段は卅四圓丁度で渡したのは深川筋小口正米筋、受けたのは神田川筋であつた

勸業債券續騰

【一一・二四】最に發行された小額公債の大衆消化力を好感し明朗化した勸業債券相場は廿四日も大阪高に連れて騰勢を持續し四分利物は抽籤期接近の第七十回を除き十錢方昂騰、復興債も十錢乃至廿錢方上進し割引債に於ては第八回十二圓卅錢と四十四錢高第七回十二圓廿錢と四十錢高をはじめ新券は珍しくも十圓廿錢と十五錢方昂騰した、其の他も第十回以後は攄り乍ら總體に十錢乃至卅錢方昂騰し出來高も久し振りに廿萬圓見當の大商内であつた

◇　◇　◇　◇　◇

社會

文化

畝傍東北陵御改修計畫決定

【一・二三】建國の御鴻業を偲び奉り光輝ある國體の精華を中外に宣揚國を擧げて記念し慶祝し奉る紀元二千六百年を控へて宮内省では敬神崇祖の大御心深く渉らせ給ふ天皇陛下の聖旨を體し奉り神武天皇神鎭まらせ給ふ畝傍山東北陵の聖域を御改修申上げることになつた、卽ち昭和十三年度から二ケ年計畫を以て行ふ筈で約卅萬圓の工費も此の程の豫算委員會で決定從來の側道を正面に改設、勅使館、禁番所を改築し規模を一層整然たらしめ森嚴さを加へ奉るもので政府の記念事業たる表參道改修工事とも聯絡されることになつたもの

大潮展入選發表

【一・二三】全國小中學校教員を出品資格者とする大潮展第二回展は文部省後援の下に廿三日より十二月三日まで府美術館に於て開催されるがこれに先立ち廿一日入選發表を行ひ日本畫卅八點中廿五點、洋畫一千三百六十點中三百廿九點、計四百四點の入選を決定した

一水會展入選發表

【一・二五】第一回一水會展覽會の入選發表は廿五日左の如く行はれた、總搬入數は一、二八九點、入選者數一一六名、入選點数一七三點で會員出品數廿點、この外に會員有島生馬畫伯の滯歐作品と上海に海軍省より特派されて從軍中不幸戰死した故岩倉具方氏遺作が特別陳列されてゐる

新構造社入賞

【一・二八】新構造社美術展は十一月廿五日から上野府美術館で開かれてゐるが廿八日審議の結果研究賞授賞者は左の如く決定した

繪畫部
闘士　大石　七鳳（德島）
はなちやん　南部　一信（福井）
穡　村田鹿次郎（高知）
鹽田　渡邊他家雄（石川）
御苑風景　山本　好信（東京）
彫刻部
女丁孃　王　之　江（滿洲）

尙同日新會員並びに新會友の推薦を發表した

新會員推薦
繪畫部　葛西　康（青森）
新會友推薦
繪畫部　田代　一郎（佐賀）
同　水沼　兼雄（山口）
彫刻部　中森　避（廣島）
工藝部　山本　博（石川）

教材映畫シナリオ當選者

【一・二五】文部省社會教育局内映畫教育中央會では最近學校方面に於て教材映畫に對する要望が昂まつて來たので豫て教材映畫シナリオを一般より募集中の處全國各地より應募七十五篇（理科に關するもの五十六篇、地理に關するもの十九篇）を得、審査の結果左の通り當選者を決定した、なほ一等當選者（百圓）に該當するものが得られなかつたので豫定を變更して二等（五十圓）三等（卅圓）佳作（十圓）各二篇を採ることとした

二等
△稲
東京市四谷第三尋常小學校
長谷川和夫
富山市外西中町九二稲士
清太郎方
△日本の工業　濱上　隆一
三等
東京市麻布區狸穴町五一
△麥　闘　猛
東京市神田區旭町一ノ一
△海　小路　玉一

競演合唱祭の第一位

【一・二三】國民音樂協會主催の第一回競演合唱祭は廿三日午前十時から日比谷公會堂で廿六團體が參加して擧行されたが玉川學園混聲合唱團が第一位を獲得、文部大臣獎樂杯、東京市長杯、大日本音樂協會、東朝獎樂杯及びＪＯＡＫ優勝旗を小松耕輔理事長から授與された

アメリカ兒童に羽子板

【一・二三】日米親善のため東京市公園課では毎年米國各都市の兒童へクリスマス・プレゼントとして羽子板を寄贈して來たが本年は廿三日午前十時から日比各公園兒童遊園に於て贈呈式を行つた今年の羽子板は支那事變に鑑み日本國民の忠孝の精神をシンボルするものを選び楠正成、二宮金次郎等を扱つたものを贈る筈でニユーヨーク、シカゴ、メーラン、オハイオ、テキサス、ソートレーキ、ポーランド、サクラメント、サンフランシスコ、ロサンゼルス、サンチヤゴ、シヤトルの各都市の兒童達へ樂しいクリスマスまでに屆けられる

ヒ總統に簞笥

【一・二五】京都市高辻柳馬場東入ル簞笥商初瀨川松太郎氏（三〇）は大のドイツ贔屓で豫て日本文化を紹介するため我が國の家具中の粹ともいふべき簞笥をヒツトラー總統に贈る計畫を樹て約一年前外務省文化事業部第二課長柳澤健氏を通じドイツ大使館に出願、本年一月、その快諾を得たので以後腕に撚りをかけて製作中のところこの程見事完成したので直に東京に發送し廿五日午前十時からドイツ大使館に於て贈呈式を行つた

ウエーヴ遺族に日本畫贈呈

【一・二六】近代的日本婦人のウエーヴがとりもつ日佛親善、ウエーヴはフランスのグラトー・マルセル・ウエーヴが發明して今日では全世界の婦人の頭髪を占領したがところで發明者のウエーヴは昨年八十四歳で死去した、東京全市の美容家はこのウエーヴの德をたゝへやうと鍋島子爵を會長に名も床しいマルセル協會を設立したがこの後田川秀峰畫伯にウエーヴの髪を結つた婦人像の純日本畫の製作を依賴それをマルセル・ウエーヴの遺族に贈る事となり廿六日午後八時銀座明治製菓ビル六階で美容家五百餘名參集の上盛大な贈呈式が催された、尙繪は佛大使館を通じてマルセルの遺族に贈る事となつた

赤十字社國際委員ワ大佐來朝

【一・二三】支那からの提訴によつて萬國赤十字社國際委員會の委囑を受けて支那事變の實狀調査のため上海、南京に派遣されたスイス陸軍大佐サンヂヤツク・ド・ワツトビル氏は使命を果し歸國の途廿三日午前六時四十五分大阪驛着列車で來阪、日赤大阪支部長尾主事、前田日赤大阪支部病院長、少年赤十字團員五十名に出迎へられ新大阪ホテルに入り少憩後日赤大阪支部病院を視察したが新大阪ホテルにおける府、市、商工會議所共同主催の招待懇談會に臨み午後は大阪城、市内を見學して同三時半大軌上六から奈良に向つた同大佐は語る

去る九月廿二日上海に着いてから南京迄足を延して實情を見屆けた、視察の内容は語ることは許されないが今次の事變は日本の東洋平和確立の爲めの聖戰であることも首肯出來るし日本國民が決して好戰的國民でないとは明確に答へられる、期待に違はず本當に美しく整然たる秩序があつて眞に快い、アメリカナイズされないで古い姿を持續して欲しいものと思ふ

▲桃山御陵參拜　【一・二五】ワツトビル大佐は東上の途次廿四日午後四時卅分京都驛着奈良電車で入洛都ホテルに投宿、同夜は六時から岡崎ツル屋において開催された府市商工會議所共同主催の招待會に臨んだが廿五日は桃山御陵參拜赤十字社支部、支部病院を視察した

▲東京陸軍病院訪問　【一・三〇】廿六日夜入京したワツトビル大佐は卅日午後三時牛込區若松町の第一陸軍病院を訪問、先着の日本赤十字社副社長中川望氏、同社篤志看護婦會專務幹事佐野常羽伯爵、陸軍醫務局長小泉中將、篤志看護婦人會幹事松平宮相夫人等に迎へられ原田病院長の案内で第三外科病室に於ける義眼製作の實況より順次に各病室及び手術室、物療室、レントゲン室等を見學患者の治療狀態並に日本陸軍の醫療施設に驚嘆同四時半辭去した

檢察

北海道水産疑獄

【一・二三】太平洋合同罐詰會社の重役間の橫領事件に端を發した北海道水産疑獄事件でさきに起訴收容された同廳水産課長新井藤一郎氏（五三）に贈賄した嫌疑で東京に護送強制收容された根室選出北海道々會議員小池貞一郎（六八）根室の漁業家兼古正治（四九）の兩氏は引續き東京地方檢事局に深川、齋藤兩檢事の取調べをうけてゐたが新井氏に漁業權獲得のために相當多額の金員を贈賄した事實明白となり廿二日午前兩氏とも瀆職罪（贈賄）で起訴された

▲更に二名を護送　【一・二五】警視廳搜査二課で摘發中の北海道水産疑獄事件に就ては去る十一日來搜査二課土田警部、石毛警部補他二刑事が北海道に出張し活動

中であつたが去る廿二日來札幌商工會議所議員佐久間安春(四七)札幌の漁業ブローカー大沼德治(四五)他數名を續々札幌署に召喚取調を行ひ遂に佐久間、大沼の兩氏を警視廳に護送取調べることになつたので身柄は廿五日午前九時五十分札幌發列車で土田警部、加藤部長刑事が護送した

【十二・二六】北海道で檢擧された北海道水產疑獄事件關係者札幌商工會議所議員佐久間安春氏(四七)札幌の漁業ブローカー大沼德治氏(四五)の身柄は廿六日午前十時廿五分上野着列車で土田警部によつて護送、警視廳差廻しの自動車で警視廳着と同時に特別調室で直ちに本格的取調べに移つた

▲新人物登場【十二・二六】札幌地方に出張中だつた警視廳捜査二課土田警部の一行は廿六日朝既報の佐久間、大沼兩氏の外更に札幌市北條西六ノ二土本請負業山田足穗(五九)を檢擧警視廳へ護送して來た

▲大審院檢事局變動【十二・二七】北海道水產疑獄事件は同廳小產課長新井藤一郎(五二)同拓殖部植民課主任屬大矢順義(四六)北海道議小池貞一郎(六八)及び太平洋合同罐詰重役等八氏を瀆職罪で起訴したが事件は更に他の方面にも飛火する形勢があり東京地方檢事局では深川齋藤兩檢事係りで警視廳捜査二課土田警部、石毛警部補等を督勵し北海道に派し摘發せしめてゐるが大審院檢事局としても最早事件の進展性から默視する譯にはゆかず廿七日樫田札幌檢事正を電招、檢事總長室に於いて岩村次長、德江大審院檢事（札幌控訴院管內擔當）及び德永東京地方檢事正、黑川次席檢事等參集し事件發生は北海道であり摘發は東京である關係上捜査上の統制その他重要協議したがその結果大審院としては同事件の統制上德江檢事をして參劃せしめる模樣

愛知赤十字社工事に不正

【十二・二四】警視廳捜査一課地方係では愛知縣警察部から上京した六鄕刑事と協力の上廿四日朝小石川區宮下町二ノ二四土木請負業高山憲三(五二)を檢擧した、同人は昭和十年愛知縣赤十字社土木工事を請負ひ數萬圓を詐取したといふ嫌疑で身柄は午後愛知縣警察部へ護送した

永田新興撮影所長召喚

【十二・二五】林長二郎傷害事件は京都府刑事課で去る十六日犯人朝鮮生れ金成漢(二四)を逮捕取調べるとともに參考人數名を引致し背後關係につき追求中であるが廿五日午前九時京都下加茂宮崎町新興撮影所長永田雅一(三二)を重要參考人として府刑事課に召喚地下調室において井上強行犯係長內藤刑事部長等が訊問を行つた結果午後六時半に至り身柄は一應川端署に留置した

濱田京大總長檢事局訪問

【十二・二六】京大醫學部の特診料問題に關し去る十九日京都地方檢事局を訪問した濱田總長は岡井、松尾兩博士の取調べも愈々一段落を見たので廿日午後一時半前田醫學部長、星野附屬病院長を帶同檢事局に松井檢事正、永田主任檢事を訪ひ種々懇談した

「川柳人」發禁

【十二・三】中野區大和町二八一井上信子主宰の川柳同好人が集り發行してゐる雜誌「川柳人」十一月號中に反戰的傾向ある句を揭載してあるを警視廳檢閱課で發見內務省の指示を仰いだ結果廿九日附發行禁止處分に附した

裁判

檜濱市電疑獄求刑

【十二・三】昭和九年九月摘發以來三年にわたつて審理を續けてゐた神奈川縣市大疑獄事件中最後に殘されてゐた橫濱市電氣局關係濱職事件公判は廿七日午前九時から橫濱地方裁判所陪審法廷において中島裁判長係、大石檢事立會、今村、赤尾、萬城、名川各辯護人以下三十一名の辯護人出席の下に開廷大石檢事の論告の後三十七被告に對しそれ〳〵左の如く求刑された

△收賄側
收賄罪
懲役一年
元橫濱市電氣局長　永田兵三郎(六〇)
懲役一年
元橫濱市電氣局長　稻葉　文殺(五六)
同　八ケ月
元同局庶務課長　岡田　和厚(五三)
外十名
△贈賄側
贈賄罪
懲役六ケ月
東京電燈營繕部長　新井　章治(五一)
同　同
同社橫濱支店長　佐藤　穗積(五一)
罰金七十圓
日本ゼネラル・モータース副販賣部長　森田　進(四六)
同二百五十圓
ジャパン・モーター專務取締役　長谷川歡二(五三)
罰金百五十圓
同社中野工場長　近藤　博(四三)
同七十圓
松方日蘇石油販賣係　小坂　清(三六)
外十八名

中村代議士に禁錮三ケ月

【十二・五】長崎縣第一區選出代議士中村不二男氏(民政)にかゝる今春の總選擧に於ける選擧違反事件は廿九日長崎地方裁判所本鄕裁判長から左の如く判決言渡しがあつた

長崎市東中川町四七
禁錮三ケ月　中村不二男(四五)

埼玉百萬圓事件判決

【十二・三】縣知事名義の縣債借入證書を偽造して鴻池信託東京支店から七年間に亘つて百萬圓を詐取した前埼玉縣會計課長福田清次(四〇)同縣越ケ谷町長有瀧七藏(五三)の兩名に係る公文書偽造行使詐欺事件は三十日午前九時半浦和地方裁判所山口裁判長から兩名とも懲役七年、未決二百日通算（求刑は各懲役十年）の判決言渡があつた、兩名とも控訴する模樣

巢鴨若妻殺事件求刑

【十二・三】昨年一月十五日自宅當時の豐島區巢鴨七ノ一八一四の自宅に於いて內妻堀口登志子(當時二四)を絞殺したと云ふ元東京貯蓄銀行巢鴨支店員中根一郎(三三)にかゝる殺人事件は一旦豫審免訴となつたが檢事抗告の結果公判に附され去る七月十三日以來東京刑事地方裁判所西久保裁判長深川檢事係り塚崎外五辯護士列席の下に開廷され、被告は公判を通じて依然として頑强に犯行を否認し續けた無辯か有罪か獨奇的殺人事件として興味を呼んで來たが三十日午前十時半斷乎眞犯人說を堅持する檢事の論告求刑に入つた、檢事は事件發生後被告が證人として召喚つゐで有力な被疑者として取調べをうけ檢事廷豫審と廻付され豫審免訴となり更に檢事控告され公判に附される等迂余曲折のあつた大難事件である事を認め被告人は警察以來終始供述を變更、幾度か犯行を認めては直ちに否認して居るが本職は被告人の犯行である事を立證する諸點を述べたいと前提し

一　被告人は登志子と同棲後も先妻湯淺まさのに未練を持ち自宅の額裏に

まさのの寫眞手紙を隱してゐた事實

二　朗かであるべき登志子との新婚生活が期待に反して笑ひが少く無愛想であるので常に登志子に不滿を持つてゐた事實

三　犯行當日の昨年一月十五日朝長火鉢の鐵瓶に灰がかゝつてゐたので登志子を叱責すると却つて反抗的態度を執つたのでその不貞腐れに不愉快な氣持で出勤した事實

等を列擧し懲役十年を求刑した

神兵隊事件公判

▲第五回公判【十二・五】神兵隊第五回大審院特別公判は二十五日午前十時大審院刑事一號大法廷に於て宇野裁判長岩村、池田兩檢事係りで開廷傍聽被告前田虎雄は自席に立つて「豫審の不合理な事實」檢事の惡質なデマについて默殺的態度をとられてゐることは承服出來ない」と難詰すれば岩村檢事は後日に意志表示を期して被告影山正治の陳述に入つた、被告影山は前被告同樣豫審取調べの不合理について先づ一括的な陳述をなし更に市島檢事の不當な暗示準制策謀によつて豫審內容が不利な結果になつたこと、その他佐野檢事や岡田豫審判事に對する疑惑、憤懣等をブチマケた後、語調を昂めて「內亂豫備罪」の不適切なる所以を力說し內亂豫備罪に對する獄中飢餓鬪爭の情景を展開して「吾々は一合の飯も取るべからず、一滴の水も飮むべからず顏を洗ふべからず、齒を磨くべからずと死を賭ひ刑務所の不當な壓迫に對しては便器であれ机であれこれを振り上げて抗爭する決心であつた」と述べた後「自由主義の潮流の中に沈潛しくさりはてゝゐる司法部の反省を促したい」と一段と激烈な言葉で遂には個人的攻擊にわたつたので宇野

裁判長が忠告すれば梅山その他の被告は立つて影山を支持したが裁判長は「裁判所は被告らに妄從を强ひたのではなく被告が罵り雜言を繰返すならそれでいゝのだ」と決然たる態度を示し十一時四十分休憩、午後一時再開被告片岡駿(三四)の陳述に入つた、片岡は豫め用意した原稿を出して豫審の不合理を始めとし箕田博士の末弘博士告訴問題美濃部博士の天皇機關說問題やこれに對する檢事局の取扱に對する不滿、更に檢事局内に充滿せる反日本主義的自由主義の思潮を口を極めて攻擊すれば岩村檢事は立つて簡單に美濃部末弘問題に對する檢事局の所理を述べるや被告天野は岩村檢事の答辯は不誠意極まるものであると申立てゝ午後二時閉廷した

▲第六回公判【二・二七】神兵隊第六回大審院特別公判は廿七日午前十時開廷、被告元青山學院中學部柔道師範奥田足百(三四)の陳述に入つたが奥田は檢事取調べの模樣を一問一答の形式で委細を盡して述べた後「策謀と邪道によつて脚色された」内亂豫備罪に對して死を以て飽くまで抗爭する旨の固い決意を示し更に檢事總長の取調べの問題に觸れ十一時四十五分奥田の陳述を了り被告田崎文藏(三〇)の陳述に入つた被告田崎は前被告同樣豫審の不合理について難詰更らに檢事取調べの際に於ける長尾檢事の暴言をたしなめて欲しいと要求し朴訥な語調で神兵隊の荊棘の道を理解してくれた父や母を語り「内亂豫備罪」には絕對不服の旨を述べ午前十一時廿五分閉廷した

▲第七回公判【二・三〇】神兵隊事件第七回大審院特別公判は卅日午前十時より宇野裁判長、岩村、池田兩檢事係りで開廷前田虎雄氏と空中部隊の故山口三郎中佐との間にあつて連絡員として活躍した元新聞記者岩田一氏(三七)の陳述に入つたが岩田氏は「檢事創作豫審判事脚色」の事實を先づ敷衍して檢事の取調べに對する不滿を述べ、更に何故檢事當局が「内亂豫備罪」を適用するに至つたかの客觀的理由について之を指摘し論調を一轉して、「山口中佐の死亡には不審な點があるが戰歿した吾々の同志は常にこの法廷に吾々と共に在るのであるから中佐の刑務所中における健康狀態、發病當時の模樣其他について御調査を願ひたい」と述べ十時五十分佐藤守義氏(二五)の陳述に入つた佐藤氏は用意の原稿を早口で朗讀、他の同志異口同音の「檢事脚色」の事實を述べ簡單に陳述を終り、村岡淸藏氏(二九)の陳述に入る、論調頗る劇しく先づ「内亂豫備罪」について「佐野檢事の功名心にあせつてゐる心事が神兵隊事件を驚天動地の内亂罪にまででつちあげた唯一の理由である」と極論し痛烈な論鋒を收め十二時休憩午後一時半再開劈頭被告瀧澤利量氏は自席から「前田先生をはじめ多くの同志から惡質なデマの根據について既に檢事の責任ある答辯を要求してゐたが未だにその答辯を得られないのは遺憾である、私一個について言へば私の陳述前に檢事の答辯がなければ私は私の陳述を拒否せざるを得ない」と頗る强硬に出れば岩村檢事は「檢事は責任を回避して答辯の時日を遷延してゐるのではない」と證據、材料の蒐集が容易でないこと、事件當時の主任市原檢事が外遊中である點などを列擧して若干の時日の猶豫を求めたが瀧澤これに滿足せず二、三回檢事との間に險惡な押問答を繰り返した後被告茨城組元茨城縣布川町長小池銀次郎(四九)の陳述に入り最後に岩村檢事に向ひ「岩村さん貴方もお子さんもあるのだから貴方自身の身に思ひくらべて親のある被告を内亂罪でおどかすとかデマの問題を訴訟で明らかにするとかそんな大人氣ない風にお言ひでない」とたしなめれば打ち續く緊張に笑ひを忘れてゐた法廷は明るいユーモアに甦る、ついで被告天野氏はデマ問題に對する一應の總括的な簡單な要求があつて二時五十分閉廷

社會・雜

若人七千の大行進

【二・二三】時局の重大性に鑑み青年の堅忍持久國難打開の精神を强固ならしむるため東京市では廿一日午前九時卅分日比谷新音樂堂に都下青年學校生徒大會を開催し七千餘の若人が參集大デモンストレーションを行つた、執銃部隊、徒手部隊、女子青年學校等七千餘參集、新音樂堂前廣場で閱兵分列の後國歌齊唱、市長式辭木戸文相告辭、館府知事告辭、卅秒の皇軍武運長久祈願、生徒宣誓、杉山、米内海陸相、松永市會議長の祝辭あつて萬歲を三唱した後宮城二重橋前に步武堂々の行進を行ひ宮城を遙拜して散會した

軍用動物慰靈祭

【二・二三】東京市主催の支那事變軍用動物慰靈祭は廿一日から一週間上野の動物園で行はれたが同日は午後一時から園内の動物慰靈碑の前で陸軍關係將校、獸醫學校、日本、帝國兩傳書鳩協會、帝國軍用犬協會、軍馬愛護協會の人々や小學生諸君が參列して北支や上海の戰線で皇軍勇士に劣らぬ功績の數々を殘して戰場に散つた軍馬や軍用犬、傳書鳩などの無言の勇士たちの慰靈式を行ひ式後三千羽の傳書鳩を放つて靈を慰めた

刑務所在鄉軍人分會組織

【二・二三】支那事變は社會から遮斷されてゐる全國の人達をも蹶起させた、山口刑務所の服役者中八十名の在鄉軍人はこの程武田所長の肝煎りで在鄉軍人分會を結成し内出征中の十名を除く七十名は去る十六日から每朝作業前廿分間づつ二個小隊に分れて服役中の豫備曹長と豫備伍長が小隊長格となり各自手製の木銃を肩に軍事敎練を行ひ軍國氣分を橫溢させ何れも出所後召集された場合おくれをとつてはならぬと意氣込んでゐる

諏訪根自子孃ローマへ

パリ【二・二二】パリ滯在中の聲樂家太田綾子女史並びに諏訪根自子孃は國民使節大倉喜七郎男の求めにより廿一日午前パリを出發ローマに向つた、綾子女史並びに根自子孃は大倉男一行と共にイタリア各地を巡遊男主催の晩餐會に出席して接待に當る筈倘根自子孃はイタリア巡遊後ブリュッセルからパリに移り同じく大倉男の肝煎りで今後三ケ年間フランス名提琴家について本格的にヴアイオリンの修業を續けることゝなつた

碧眼尼僧來朝

【二・二三】廿二日神戸入港のMM汽船アラミス號でアメリカセントルイス市生れの碧眼尼僧アレキサンドラ・ダマリーナさん(五二)が金髮を惜氣もなく剃り落し墨染の衣に珠數をつまぐりつゝ變つた姿で禪修行のため來朝した、ダマリーナさんは既に約一ケ年半コロンボ、セイロン島の寺院に參禪してゐたものであるが更に蘊奥を極めるため京都市大鈴木敎授を訪ねて來朝したもので「別に佛敎團體には關係して居りませぬ、只私自身の修養を行つて居るだけで約一ケ年間日本に滯在したいと思ひます」と語つた

「國民の誓ひ」の主役來朝

【二・二三】廿二日午前香港から橫濱に入港したドイツ汽船グナイゼナウ號で「新しき土」に次ぐ日獨提携國際映畫「國民の誓ひ」の主演俳優として招聘したドイツの誇るスキーの妙手ゼップ・リスト君が來朝した、雪焦けした眞黑で大柄なリスト君は「モンブランの王者」「SOS氷山」「死の銀嶺」に主演其の妙技は日本フアンに定評があり一九三二年ドイツスキー選手權を獲得してゐる「雪の王者」である、棧橋には同映畫のカメラを擔當する先着のカメラマン、リヒアルト・アングスト氏、助監督バデイエ二世、國光社員等の出迎へを受け午後上京帝國ホテルに入つた、新映畫は山本嘉次郎氏監督による新進のバテイエ二世監督とゝもに早速開始され正月より北海道でロケを行ふ豫定となつて居りオリンピック候補地を背景として撮影する筈

東京市の獻上品謹選

【二・二六】東京市では中央卸賣市場の取扱品目中出廻品の主なるものを每年春秋二期に宮中に獻上してゐるが今秋は廿六日午前十時十分築地の中央市場三階にて篠原第二助役が市長代理として獻上品を謹選申上げ同十時卅分宮内省に出頭し獻上の手續を執つた、獻上品の品目は次の如し

鮮魚一臺、鹽干魚一臺、果實一籠、蔬菜一籠、漬物一樽

木村阪和電鐵社長自殺

【二・二七】阪和電鐵社長木村淸氏は廿七日午前腦溢血のため大阪府泉北部踞尾村の自邸で急逝した、享年六十、氏は香川縣の生れ明治卅六年東大卒業と同時に大阪商船に入り取締役となり宇治電社長をつとめた事もあり阪和電鐵創立とゝもに初代社長として現在に至つたものである

▲木村阪和電鐵社長は廿七日午前零時腦溢血で死去した旨會社側から發表されたが眞相につき調査の結果意外にも廿六日深更自宅において剃刀自殺をとげたこと判明するに至つた、即ち木村氏が廿六日午後十一時頃堺市東郊上野芝一〇の自宅

西館寢室で西洋剃刀をもつて右頸動脈を切斷鮮血に染つて昏倒してゐるのを歿子夫人(三三)が發見直ちに附近辻川醫師、赤十字社病院原外科部長を招いたが既に絕命してゐた、廿七日午前一時所轄鳳署に屆出たが同氏は廿六日も平常通り出勤夕刻家族とともに夕食をなし同夜七時頃愛孫良子(九)さんと一緒に就寢したものであるが同社では株主總會日とて會社の業績に關し苦惱の餘作的自殺を企てたものと見られてゐる

白根山爆發

【二・三】群馬縣草津白根山は廿七日午前三時頃大音響とともに濛々噴煙物凄く凄慘な情景を呈してゐる山麓草津町には小豆大の降灰があつた山頂には關東硫黃鑛業會社採掘場、飯場等あるが去る廿日降雪期になつたので閉山し二百名の坑夫が下山したので僅か五、六名の坑夫が居殘つてゐた、坑夫だよりの報告で採掘場飯場、人畜には被害がなかつた事が判明した、尙白根山は去る昭和七年十月一日大爆發し當時五名の坑夫が遭難した以來今日まで老衰火山として僅かに噴煙してゐるもので山頂には湯鍋、水鍋、空鍋の三つの池がある

支那行飛行機發見

【二・六】廿八日神戸に入港したデンマーク汽船マルテメ・ルスク號(五千噸)の船艙内に意外にも支那向けの飛行機部分品がぎつしり積込まれてゐるのを臨檢の神戸水上署係員が發見直に兵庫縣外事課に急報し同課でも事件を電大視し取調べを進めた結果同船はニューヨークからパナマ、マニラを經由して廿八日夜神戸に入港したものでありアメリカ製新鋭爆撃機及び戰闘機の解體部分品でこれらは總て香港を通じて陸揚げする豫定であることが判明したので更に關係者を引致嚴重取調べた結果積載の戰闘機材は五種類に亘り戰車部分品五箱飛行機車輪五箱同部分品五箱車輪チューブ五箱の外火藥廿貫であることが判明したが我が當局としてはこれらを積極的にどうするわけにもゆかぬ事情にあり、積載の儘來月二日香港に向け出帆させる模樣で右につき村上警務課長は語る

宣戰が布告されない現狀では第三國の手から相手國に渡る迄はどうすることも出來ない、然しアメリカ製飛行機がアメリカ船で來た場合には最の大統領令の「アメリカ政府船による支那向け武器輸出禁止令」があるから外交的に解決することが出來るがこの場合は直接こちらの手を下すことは出來ない

ボルネオ島に初移民

【二・三】卅日午後三時神戸出帆の南洋海運チエリボン丸で英領ボルネオ初の移民として福島縣出身三家族、熊本縣出身二家族合計廿七名(引率者小野壹逸氏)が鹿島立つたが英領ボルネオ島は世界屈指のゴム王國として知られゴム栽培の發展を極めてゐるが同島當路者間ではこのほど勤勉な點で世界的な日本農業移民を迎へる事となり同地で數年前からゴム生産を營む日本産業ゴム會社の手を通じ「旅券はいらんからどん〳〵來て呉れ」と我が外務省に要望して來たため同省では初の勤勞移民として前記一團を送り出したもので不安視される最近の日英國際關係に明朗色を添えるものとして一同は華やかに出發した

第六次海軍合同葬執行

【二・三】護國の華と散つた故海軍大尉四田外茂氏等八勇士の遺骨は廿二日午前十時橫須賀驛着の電車で無言の凱旋をなした故勇士等の靈は橫須賀驛頭に百武司令長官以下多數官民の出迎へを受け砲車で橫須賀海兵團に向ひ先着の故海軍少佐南部德盛、故海軍特務中尉岡本安次郎氏等廿一勇士等の靈と共に橫須賀海兵團の靈壇に安置され同日午後二時から同團に於て副島海兵團長が喪主となり佛式を以て第六次海軍葬儀が執行された、伏見宮博恭王殿下御代理を始め百武司令長官、安藤東京灣要塞司令官等並に遺族等參列副島委員長の祭文朗讀、百武司令長官の弔辭あつて一同燒香をなし午後三時卅分閉式した

淺野中將の英靈凱旋

【二・三】北支で活躍中不幸病魔のため陣歿した淺野嘉一陸軍中將の英靈は陸軍運輸部野崎少佐に護られて廿三日門司に入港同日午後二時卅分廣島驛着列車で無言の凱旋をなした、驛頭には松田運輸部長安田部隊長在廣各團隊長以下官民多數が堵列英靈は自動車に移され同五十分運輸部着、同部會議室に於て告別式が營まれた

▲故淺野中將葬儀【二・六】故陸軍中將淺野嘉一氏の葬儀は廿八日午後一時より廣島西練兵場で運輸部長松田卷平中將葬儀委員長となり官民多數參列の下に嚴そかに執行同市國泰寺住職西澤天海師外廿七名の各派住職の讀經喪主長男健太郎君とよ未亡人その他參列者順次燒香を行ひ午後四時盛儀を終つた

慘事一束

小串鑛山續報

▲屍體發掘累計【二・三】去る十一日大慘事を惹起した小串鑛山は目下一千餘名の人夫を督勵して死體發掘作業を急いでゐるが廿三日夕刻迄の累計百十一に達した慘事當日切斷した鐵索はその後修理を急いでゐたが廿二日漸く復舊したので物資の供給は圓滑となつた、尙昨夜來須した前橋檢事局の檢事一行は本日鑛山現場に到着、實地檢證を行つた

▲災害不可抗力と斷定【二・三】小串鑛山災害に關して內務、商工の兩省では慘禍の勃發と同時に關係事務官及び技師を現地に派遣して災害の原因及び實情を調査せしめたが廿五日午後二時より商工省特許局に村瀨商工次官、杉山東京鑛山監督局長以下商工省の關係官及び內務省警保、土木、社會各局の關係事務官技師の他地震研究所の高橋、宮部兩助教授ら參集し災害原因に關する協議會を開いた結果大要左の如く「今回の慘事は降雨による不測の天災であつて事前の豫知は不可能である」との結論に到達した、即ち

一　災害地帶は舊火山噴火口の外輪の內側に當り硫黃分を含む特殊の熔岩によつて形成され之が水分を吸收した場合滑り易い粘土質になるが災害前の連日の降雨の爲最も脆弱な部分約二萬五千立坪が粘土となりすべり出したものである

二　崩潰箇所と作業所との間は二三十米あり堅固な岩盤で隔てられて居る爲直接作業による影響は認め難い

三　土質が硬い場合には地表のヒビにより事前の豫知が可能であるが今回の災害地帶は土質が軟らかい上に一面龜甲で蔽はれてゐる爲事前に豫知する事は殆ど不可能であつた

四　精錬所、事務所、小學校、坑夫宿舍等の場所に關して冬期の雪崩を避けて特に現在の場所を選んだもので舍屋選定所の注意は認め難い

五　火事は屋內の焚火が擴つたもので火藥爆發等はなかつた

大體右の如き結論であるが特に災害の責任の所在を論斷する事は避け會社側の各種の施設が讓害對策上果して完全であつたか否かに關しては尙は別個の問題として今後監督局に於て愼重考究をなす餘地ありとなして居る

長野縣トンネル內の慘事

【二・三】廿七日午後二時頃長野縣立御牧原習練農場生徒男子八十四名女子五名合計八十九名が菅沼敎師、清水研究生引率の下に北佐久郡協和村穴口地積五郎兵衞新田揚水堰のトンネル見學に赴き廿六名がトンネル內を見學中湧水量が增水し暗黑のトンネル內は大修羅と化し內二名は漸くトンネル外に匍ひ出し急を報じたので他の生徒は片倉部落民の應援を得て土手を切り崩し救出に努めたが八名は遂に溺死し他は瀕死の重症を負ひ部落の小林世田兩家に收容手當を加へた

▲揚水堰慘事原因【二・三】慘事原因につき本牧署で調査したところ揚水堰のトンネルは嘉永の昔漸く岩盤を打貫いたもので狹いところは僅か身をかゞめて一人宛入れる位でしかも曲折多く空氣の流通も惡いため通水中入ることは非常な危險とされてゐた殊に最近ではトンネル內の氣溫も低くトンネル內に入るや何れも一樣に痙攣を起すのであつた、この日も生徒一人がキリイシにはまり込みこれを救助しやうと暗黑中ゴタ〳〵してゐる中入つた人達の體で水が堰き止められトンネル內に一杯になると共に惡空氣が充滿して何れもそのまゝ窒息假死狀態に陷り自らトンネル外に脫出したものは最後部に居た二人の生徒と引率者菅沼訓導だけだつたが菅沼氏も出口に出たまゝ假死狀態に陷つてゐた、なほ同トンネルでは昨年も同樣の事態が生じ危ふく大慘事に至らんとしたこともあり今度も斷水せずに入つたことが大きな失態であつたと言はれてゐる

井の頭腦病院火事

【十・二〇】卅日午後七時頃府下北多摩郡三鷹村(井の頭公園池南側)私立井の頭腦病院木造平屋の病棟から發火し同病室二棟を全燒し同八時十五分鎭火したが幸ひ死傷者はなかつた、同病院には四百五十人の患者を收容してをり發火と同時に病院では救護醫戒手薄のため一部患者を解放したので精神病患者が暗夜に野放しとなり警視廳では直ちに隣接各署に對し患者の取押へ方を緊急手配した、同病院は水利の便惡く最も近い杉並消防署から約二里消防自動車がフルスピードで急行してもかなり時間を要するばかりでなく所轄府中署からも亦遠隔の地にあり僅かに駐在所が一つあるのみで全く手がつけられず大事に至つたのである

訃

▲兼田秀雄氏【十・三】元鐵道參與官前代議士兼田秀雄氏はかねて宿痾のため横濱市根岸日本赤十字療養院に入院加療中であつたが廿二日午後九時十五分遂に逝去した、享年五十八、同氏は青森縣黑石町の出身で東京朝日政治部長、滿鐵參事同秘書役等を經て大正十三年以來青森縣第二區から四回當選、政友會に屬してゐたが昭和會の結成に盡力した

▲中上川次郎吉氏【十・六】相州鎌倉小町五五九千代田信託取締役中上川次郎吉氏は腸狹搾症の爲め廿六日午前十時逝去した、享年五十四

▲吉田清風子【十・七】貴族院議員正三位勳三等子爵吉田清風氏は去る九月より肺炎を病み療養中であつたが廿七日午後十一時廿分淀橋區角筈三の一四八の自邸に於て逝去した、享年五十九、子爵は先代薩藩鹿兒島藩士樞密院顧問官清成の長男に生れ學習院を經て東大法科を卒業し明治四十三年貴族院議員となりその後四回互選されて今日に至る

▲志賀直方氏【十・六】大日本聯合青年團理事志賀直方氏は廿八日午前六時五十分狹心症にて麻區東鳥居坂九の自邸に於て逝去した、享年五十九、氏は福島縣中村町出身で日露戰爭に出征負傷以來廿年間禪道を修め其の後青年團の運動に入り大日本聯合青年團の創設に力を盡し青年團の今日の隆盛を築き上げた大きな功績を遺してゐる

▲赤沼智善師【十・一〇】大谷大學教授赤沼智善師はかねて病氣で自坊長岡市上田町願證寺に於て療養中卅日午前六時遷化した、享年五十四、師は明治四十一年眞宗大谷大學を卒業研究科に學び大正三年卒業大谷大學囑託教授を振り出しに大正十一年學部教授、圖書館長、專門部教授を歷任し現に光暢法主學事用掛を兼務その間歐米に八ケ年遊學、五ケ國語に堪能で著書は敎行證講義、新約佛敎聖典、印度佛敎固有名詞辭典その他の著がある

オリンピック

滿洲グライダー參加支持

【十・三】オリンピック參加を目指すドイツ、グライダー界は伯林大會に於けるデモンストレーションで十二ケ國の參加を得て好成績を得たに鑑み去る六月ワルソーで開催された國際オリンピック委員會總會に正式種目としての參加を希望したが國際統制團體としての組織的問題から保留となつてしまつた、この結果更に明春三月のカイロに於ける總會に再度參加を希望することに決定我が組織委員會に對しても技術顧問クリングベルク氏を通じて同案の支持を求めて來た、これに對して我が委員會側はカイロ會議に提出すべき東京大會プログラム中に未だこの種目を加へてゐないので近く帝國飛行協會等航空關係方面と協議の上態度を決定することゝなつたが一方我が航空關係方面では相當乘氣の模樣で明年一月パリで開催されるFIA(國際航空聯盟會)總會には代表者を派遣グライダー界の情勢、國際統制團體に關する調査等を行ひ航空關係側としてこの問題を協議する豫定である、右につき帝國飛行協會國際競技擔任の加治木常務は左の如く語つた

グライダーのオリンピック加入問題に就ては今までの理事會で時々話が出たやうだがその方針に就ては決つてゐる譯ではない、組織委員會からは未だ交涉はないが交涉あり次第理事會に於て當協會の態度が決定されることになると思ふ、FAI(國際航空聯盟會)では明年一月廿四日から三日間パリで飛行、模型、グライダー各部委員會を開催することゝなつてをりこのグライダー委員會でオリンピック加入問題に關聯する諸事項が討議されるのではないかと思ふ、同委員會には日本からも代表が出席する豫定である、具體的な問題に入るのはその情勢を見た上でのことと思ふ、議案の上提されるのは五月のベルリン總會である

來會者待遇方法決定

【十・二六】鐵道省では一九四〇年第十二回オリンピック東京大會開催に際し外國選手、役員及び見物人に對する日本國內鐵道運賃割引及び免除のサーヴイスに關しベルリン大會に於けるドイツ國鐵の採つた待遇方法を參考として考究中であつたがこのほど左の如く細目を決定喜安次官から東京大會組織委員會に對し正式に申達するところあつた

△外國選手、役員に對する取扱

(イ)旅客運賃割引

1 割引率　五割

2 區　間　省線一般

3 期　間　競技開催中及其の前後各一ケ月

4 等　級　各等

5 乘車券　片道、往復、廻遊券(記念乘車券を發賣)

(ロ)無賃扱(無賃乘車證交附)

1 區　間　東鐵電車線一般

2 等　級　二等及三等

3 期　間　競技開催期間中

(ハ)外國選手、役員の携行する手荷物小荷物貨物は無賃(配達の取扱は爲さず)

△外國競技參觀者に對する取扱

(イ)特殊割引乘車券發賣(ウイーク、チケット)

1 有効區間、省線一般(關釜間航路を除く)

2 發賣期間　昭和十五年一月一日より十月末日まで

3 種類、通用期間及三等運賃(二等は倍額)

七日間有効　十二圓

十四日間有効　廿三圓

廿一日間有効　卅五圓

廿八日間有効　四十五圓

4 記名式

5 本割引乘車券は「パスポート」と聞聯せしむ

本乘車券は鐵道省に於て發賣する外、日本旅行協會、トーマス・クック・エキスプレス、萬國寢臺會社にて代賣せしむ、又西伯利亞鐵道及び歐洲側鐵道との連絡運賃割引は別に交涉する筈

下村博士組織副會長に決定

【十・元】大日本體育協會顧問下村宏博士は廿九日第四代同協會長に就任したがこと共に第十二回オリンピック大會組織委員會の規約に基き組織委員會副會長に就式することゝなり近く組織委員會から正式に發表される

本年度ノーベル授賞者

【ストックホルム發郵信】一九三七年度ノーベル賞は十一月十一日委員會で決定發表された。文學賞を除き續開れ次の通り。

△物理賞

クリントン・J・デヴイツソン博士(米)

ジョージ・P・トムソン敎授(英)

「電子による結晶體光滲廻折現象に關する實驗」によるもの。

デヴイツソン博士は元プリンストン大學物理學敎授。トムソン博士は英國理科大學敎授。

△化學賞

W・N・ハウオース敎授(英)

「炭水化學及びヴイタミンCに關する研究」によるもの。ビーミンガム大學化學科主任敎授。

パウル・カレル敎授(スイス)

「カロチノド・フラヴイン及びヴイタミンA、Bの研究」によるものチューリツヒ大學敎授。

△醫學賞

アルベルト・フオン・セント・ギオルグ敎授(ハンガリー)

「セゲド大學」「ヴイタミンPの發見」醫學敎授によるもの。

△平和賞

ロバート・セシル卿(英)

英國國際聯盟協會會長として聯盟を中心とする平和運動に功勞あり

滿洲國

財政

明年度豫算編成要綱

新京【二・三】（滿洲國政府發表）

康德五年度豫算編成方針左の如し

支那事變により緊迫せる非常時局に即應してすべての國内機構を企畫動員し以て國防上必要なる施設の急速なる整備充實を圖り國内生産力の飛躍的發達を期し併せて國際收支の適合につき日滿協力の實を擧ぐると共に更に治外法權撤廢後の措置をして遺憾なからしむる趣旨に基き康德五年度豫算は合理積極主義により之を編成する五年度豫算編成要領左の如し

一　現下時局の趨勢に鑑み日滿共同防衛上緊急なる諸施設の整備充實に要する經費は可急的支出の道を講ず

二　重要産業五ヶ年計畫の遂行につきては諸般の情勢を考慮して緩急順序を按配し極力之が實現を圖る

三　一般行政費については努めて節約をはかり之が新規要求等の如きも眞に緊急已むを得ざる範圍に止め緊急なるものと雖も其の計畫の整はざるものは之が實施の繰延べを行ふ

四　國内一般の治安維持に關しては軍警一致の國策に則り極力經費の合理的運用を圖る

五　國民生活の向上並びに人心安定上必要缺くべからざる經費は國及び地方を通じ努めて支出を圖る、而して之に對應し地方財政の運用に遺憾なきを期するため必要なる財政上の措置を講ずる

六　非常時局の進展を豫想し之が財政上の急需に應じ得るが如き體系及び機構を整へ以て歳入の伸長を圖りその他一般會計及び特別會計間に所要の調整を加ふる等非常時局に對處すべき財政の彈力性を涵養す

七　國際收入の適合及び時局必須の資材の整備を圖るため海外拂の原因となり或は時局必須の資材の使用を主とする事項の實施を抑制す

八　産業開發の原動力たる物資勞力の供給を圓滑ならしむるに必要なる基礎的施設の整備を圖る

九　治外法權撤廢並に附屬地行政權移讓の結果を整備し引受人員及び施設の活用を圖る

▲國防充實、總額七億圓　新京【二・三】滿洲國政府明年度豫算に就ては

一　國防上必要なる施設の急速なる整備充實

一　生産力の飛躍的擴充

一　日滿協力の國際收支の適合

一　法權撤廢後の遺憾なき處置

等の國内外當面の最重要問題に對して合理的な積極財政主義を採らんとするものである、從つて一般會計に於て本年度の二億四千五百萬圓に對して六千萬圓程度の增加を餘儀なくされ更に特別會計に於ける投資特別會計が本年度の三倍に上るものとして一般會計特別會計を合して七億圓に達するものと見られる、即ち各部局豫算に關しては目下查定中であるが既に治外法權撤廢に要する行政費膨脹千五百萬圓國防分擔金增加額大體五百萬圓路警接收費一千萬圓が動かすべからざるものである、其の他新學制に依り教育制度の充實、治水事業、國道の建設等を始め相當緊急を要するもの多々あるが主計處としては緊急なるものと雖も豫算の整はざるものは之が實施を繰延べ追加豫算に組み又地方財政をして自主的財政の限度まで引上げ省の起債權を認めて地方財政の分擔を增加するが之れ以外に海外拂經費を豫約、豫算單價の引上及び一割程度の事務費の豫約を行ふ等極力一般行政費の緊縮を行ひ豫約と繰延べに依つて一千五百萬圓程度を浮す方針である、尚歳入の增加は一般的增收以外に勤勞所得稅及び自由職業稅を新設し興業稅に改正を加へるが之が收入は二百萬圓程度に過ぎないので一般會計に於ける公債發行額は本年の一千五百萬圓に對し明年度は四千萬圓程度に達する模樣である

▲國防費分擔金增額　新京【二・三】日滿共同防衛の立場より滿洲國政府は國防分擔金として每年九百萬圓を支出して來たが日支事變により著しく緊迫せる非常時局に即應して明年度豫算に於て之が臨時增額を行ふことゝなり目下日本側と折衝中である、大體五百萬圓程度增額するものと見られる

第三次公債發行

新京【二・三】滿洲國政府では國家資金動員の一助となすと共に官吏をして卒先自肅自戒冗費を節約せしむる目的から本年度末の賞與金の一部を公債で支給することに決定したが今回發行の公債は第三次滿洲帝國政府四分利公債と稱し利率は一ヶ年百分の四發行價格額面百圓に就き九十六圓で十二月一日を期して發行されることゝなつてゐる

産業・經濟

事業公債八千萬圓發行

新京【二・三】滿洲産業開發五ヶ年計畫は豫定の計畫に從ひ着々その實現を見つゝあるに伴ひ政府は本計畫遂行の爲必要なる政府投資の資金を充實す可く今後漸次投資事業公債を發行する豫定であるが今回先づ八千萬圓の公債を滿洲中央銀行引受により十二月一日發行することゝなつた、本公債の發行條件は前回の第二次四厘公債と同樣四分利、期限十ヶ年、發行價格百圓につき九十六圓であつて滿洲中銀で引受けるものである、中銀既發行の四厘公債と同樣充分の便宜を計る豫定であるが政府當局では民間に於て本公債の性質に鑑み振つて之が資入を爲し産業開發の遂行に貢獻せん事を希望してゐる

貿易統制法要綱

▲委員會可決　新京【二・三】日滿共同經濟委員會第十五回會議は廿九日午前十時より開催滿洲國政府側よりの諮問事項

一　滿洲國貿易統制方策要綱

を審議の結果原案施行然るべき旨答申する事を議決した

▲法案要綱　新京【二・三】廿九日日滿經濟共同委員會で可決された滿洲國貿易統制法は近く參議府の諮詢を經て公布されるが統制法の要旨は左の如くである

一　昨年八月施行された緊急貿易統制法は對蒙通商報復策として制定され小麥小麥粉、羊毛、米の輸入統制に限定されてゐるので非常時に於ける統制法としては不備不完全なる點があるのでこれを全面的に改正する

一　國際收支の改善を促し日本、ドイツ、イタリー等の特定親善國の貿易を促進し貿易の調整改善を圖り日滿物資の自給を圓滑ならしむ

一　産業五ヶ年計畫の保護助成をなし必需品の價格調節を計る、而して適要品目は左の如き輸出二、輸入五の七品目である

△輸入許可品目

一　米、滿洲國の外米輸入は近來益々增加しつゝあるが今後は日本米及び暹羅米以外は禁止的制限を行ふ

二　小麥、小麥は五ヶ年計畫の主要品目なので保護的統制を行ひ小麥粉輸入は日本粉以外は禁止す

三　曹達灰、滿洲曹達會社の設立により完全に自給し得るに至つたので今後は外國會社のダンピングに備へる爲輸入は禁止す

四　葉巻草製造、煙草五個年計畫を助成する爲と國際收支改善の必要上山東省並びに北米よりの輸入を制限する

五　砂糖、甜菜糖五年計畫を助成するため日本品以外は禁止的制限を行ふ

輸出許可

一　玉蜀黍、日本に於ける需要激增に即應せしめるため今後は對日輸出を除き他は禁止し近く輸出組合を設定せしめる方針の模樣

二　蔥薑子、從來の對北米輸出を禁止し對日輸出には三井、三菱をして獨占せしむ

なほ右貿易統制法の實施期間は一ヶ年であるが之は試驗期間であつてその後必要なる場合には延期又は改正する方針で適用品目は適時增加されるかも知れない

商工會法制定

新京【二・三】滿洲國における商會は建國以來民國四年の商會法を援用してこれが監督を行ひつゝあつたが今般治外法權の撤廢並びに附屬地行政權の移讓に關聯して日本側商工會議所をも統制監督する必要あり然るに現行援用法は刻下の滿洲國經濟界の新情勢に適應せざるものあり其爲政府は夙に商工業の改善發達を圖るため日本側商工會議所および滿洲國側商會その他商工團體を地域的一本に綜合統一せる一元的商工機關の樹立を企圖し以て商工行政の單純統一化を實現する目的の下に「商工公會法」の制定に着手し爾來數次に亘る官民懇談會により民間業者の

意見を參考とし經濟部において準備中であつたがこの程成案を得て廿六日の國務院會議に上程可決同日參議府會議の諮詢を經たので同法施行細則と共に十二月一日公布卽日施行されることになつた、同法の大要左の如し

一　商工公會は公法人にして主管部大臣は經濟部大臣とす、但し重要事項については産業部大臣と協議す

一　商工公會の地區は新京特別市、市及び街の區域により本法施行後六ケ月以內に合併の手續きにより一商工公會を設立すべし

一　商工公會の事業規定については商工業に關する連絡調整、調停又は仲裁、通報、指導仲介又は斡旋、證明又は鑑定、調査、營造物の設置又は管理その他商工業の改善發達を圖るに必要なる事業

一　商工公會の會員資格條件

1　滿洲國人民又は滿洲國法令により設立したる會社若くは主管部大臣の認許したる會社

2　商工公會の地區內において本店、支店その他の營業場を有すること

3　自己の名をもつて商行爲を爲すを業とする者、取引所又は鑛業權者、組鑛權者にして公會の地區內において營業稅、取引營業稅又は鑛業稅を一年間に命令の定むる額以上納むること

4　滿洲國法令により設立したる商工業に關する團體にして公會の地區內に主たる事務所を有する者は會員たることを得

一　商會の總會機構については參事總會を置き主管部大臣の選任したる參事及び詮衡委員において選任したる參事をもつて組織し詮衡委員は主管部大臣が定める

一　商公工會の職員機構については會長一人、副會長三人以內、理事十人以內を置き主管部大臣が任免す

但し會員に非ざる理事はその總數の二分の一を超ゆることを得ず

一　商工公會の內部機構については必要に應じ商業部、工業部又はその他の部を置くことを得

一　商工公會の聯合會組織については省を區域として公法人省商工公會を設立することを得

而して本法の日本商工會議所法と異る重要なる點は左の如し

一　聯合組織としての全國的機關を設立せず

一　職員および參事の官選制度の創設

一　中央政府による連絡、調整、指導權の確立

虎林線營業開始

奉天【二・二六】東部國境方面開拓の重要幹線たる虎林線の密山、虎林間は此の程建設工事完了したので滿洲國政府は滿鐵に之れが經營を委託し十二月一日より滿鐵鐵道總局の手により運轉營業を開始するに決定廿六日その旨鐵道總局より正式發表された

ドイツ、大豆油貰付

大連【二・二五】最近大連特産市場では大豆油に相當の商內出來高を見てゐるがこれは割安な人造バターの原料にドイツからの注文が出てゐる爲といはれてゐる

其他

國家總動員法制定

新京【二・二六】滿洲國に於ては日本の國家總動員法と併行して國家總動員法を制定することゝなり豫て總務廳規畫處に於て立案中であつたがこの程成案を得たので近く國務院及び參議府の兩會議に附議し十二月上旬頃までに公布されることになつた、同法案によれば戰時又は事變に際し一切の人的物的資源をあげて戰時の要求に合致せしめ國力戰たる近代戰遂行に遺憾なきを期するため重要なる產業通信施設等に關する高度の使用統制權並に之に必要なる訓練等の大綱につき規定したもので詳細は勅令以下の各種法規によつて具體的に規定し得るようになつてゐる違反者に對する罰則を含めて卅條程度であつて本法施行の曉には十二月一日より實施される滿鐵附屬地行政權移讓後であるため國家總動員計畫が全滿洲に亘り一元的に遂行される譯である

愛國三大運動

新京【二・二五】現下の重大時局に直面して滿洲國ではこれを契機とし道義世界建設の大理想實現のため友邦日本と相呼應して持久力ある一大愛國運動を起すべく今回新京特別市公署を始め滿鐵支社、大新京、新京日日、滿鮮日報、大同報、滿洲國通信、放送局、國防婦人會、同婦女會、體育聯盟、首都警察、協和會等各團體を主體として愛國運動首都聯盟を結成廿五日代表者參集實行方法につき協議の結果「愛國精神作興」「愛國消費節約」「愛國保健」の三大運動に邁進することゝなつた

西藏活佛入滿

奉天【二・二二】西藏の活佛安欽呼圖克圖一行十二名は廿日午後奉天に到着したが活佛は廿一日入滿の所懷を左の如く語つた

東洋平和と民族協和の爲不斷の努力を拂はれてゐる滿洲帝國及び友邦日本帝國の厚誼には感激に堪えません、支那は自ら戰禍を招き然かも日毎にその敗色を深めつゝある時私が滿蒙に在る七百廿萬の信徒と親しく歡を交へ共同の宗教を通じて將來の固き契を誓ふ事は誠に喜びに堪へません

▲新京着　新京【二・二四】西藏の活佛は本日午後六時十分着列車で日滿要人多數の出迎を受けて晴の新京入りをした

▲皇帝陛下に謁見　新京【二・二六】滯京三日目の西藏活佛安欽喇嘛は廿六日午前十時半滿洲國皇帝に謁見を賜つた

華家驛列車衝突

新京【二・二六】廿六日午後六時卅五分頃京白線華家驛構內信號所附近で第八百八列車と第八百四十二列車と正面衝突の慘事あり死傷者七十名を出した、原因は不明、午後十一時迄に判明せる死傷者國別は左の如くである

死者	
日本人小供	一名
滿洲國軍人	一名
滿洲國人男	二六名
同　女	六名
日本人男女各	一名
滿洲國軍人	四名

▲新京【二・二七】京白線華家驛構內に突發せる列車衝突事件はその後判明した所によれば死者十五名、內日本人二名（一名氏名不詳）で廣島縣雙三郡八幡村堀光安子（一つは卽死し母とめ子（三）は負傷した、此の外負傷者滿人卅八名あり何れも新京から急行した救援列車に收容され廿七日朝新京滿鐵病院に收容手當を受けて居る鐵道は本日午前中に復舊の見込みである

日滿來往

關東軍に聖旨令旨傳達

新京【二・二九】畏くも國境警備に治安維持に或は支那軍隊懲の爲め酷寒を冒し奮鬪を續けつゝある關東軍隷下將兵の勞苦を御軫念遊ばされる有難き聖旨令旨並に御下賜品傳達の命を拜した淸水侍從武官は關東軍、大使館、滿洲國關係者並に諸團體多數の出迎を受け廿九日午後三時着列車で入京同三時廿分關東軍司令部前庭に於て植田軍司令官並に參謀長在京關東軍將兵に對し聖旨令旨並に御下賜品目錄の傳達式を行つた

◇　◇　◇

張總理大臣歸任

大連【二・三】治外法權撤廢に關し日本朝野に感謝の意を表するため訪日中であつた張景惠滿洲國國務總理・神吉總務次長の一行は廿三日朝入港の黑龍丸で大連に到着アジアで歸京の途についた

平井出交通部次長歸滿

【二・三】滿洲國交通部次長平井出貞三氏は過日入京以來この程新京に於て調印を見た日滿兩國官廳間の通信事務に關する業務協定の實施方針並に今後の連絡等に關し關係當局と事務打合せ中であつたが要務一段落となつたので廿四日午後十一時廿分東京驛發歸滿の途に就いた

平井出交通部次長歸滿

【二・三】滿洲國交通部次長平井出貞三氏は過日入京以來この程新京に於て調印を見た日滿兩國官廳間の通信事務に關する業務協定の實施方針並に今後の連絡等に關し關係當局と事務打合せ中であつたが要務一段落となつたので廿四日午後十一時廿分東京驛發歸滿の途に就いた

馮氏名古屋へ

【二・二九】目下來朝滯在中の滿洲國前司法部大臣馮涵淸氏は廿九日午前九時東京驛發列車で名古屋に赴いた

孫民政部大臣渡日

新京【二・二九】民政部大臣孫其昌氏は宮澤次長以下を帶同廿九日午前八時新京發列車で朝鮮經由渡日の途に上つたが用件は所管事務に關し日本當局と重大打合せのためである

【二・三】滿洲國民政部大臣孫川昌氏は社會教育施設視察のため嘉悅軍事部顧問を帶同卅日午後七時卅分入港の關釜連絡船昌慶丸で來朝官民多數の出迎を受け山陽ホテルに少憩同八時半特急富士で東上した

日滿通信業務協定

通信業務協定調印

新京【二・三】去る五日調印された日滿兩國間の條約附屬協定(乙)に基く兩國關係官廳間の通信事務に關する業務協定調印式は廿二日午前十時半より國務院會議室に於て嚴に擧行された、この日定刻に先立ち日本側代表邊相代理伊勢谷簡易保險局長は武部關東局總長始め結城大使館書記官、田中關東局管理部長、伊藤關東遞信局長等を從へて式場に來着、滿洲國側よりは李交通部大臣始め鄭郵政總局長岡本同次長、筒井外務局政務司長等入場李交通部大臣は伊勢谷、武部兩代表と相對して着席直ちに調印に移り兩國代表より夫々挨拶を述べ一同杯を擧げて乾杯し午前十一時調印式を終了した

通信業務協定內容

新京【二・三】廿二日調印を見たる日滿兩國間業務協定の內容左の如し

滿洲國に於ける治外法權の撤廢及び南滿洲鐵道附屬地行政權の移讓に關する日本國滿洲國間條約附屬協定(乙)附屬業務協定

滿洲國に於ける治外法權の撤廢および南滿洲鐵道附屬地行政權の移讓に關する日本國、滿洲國間條約附屬協定(乙)第四條の規定に基き兩國主管廳間に左の通協定したり

第一條　附屬協定(乙)第二條第一項の規定に依り日本國政府が滿洲國政府に委託する事務左の如し

一　南滿洲鐵道附屬地と第三國との間に交換せらるゝ郵便、郵便爲替及び郵便振替の取扱

二　南滿洲鐵道附屬地に於ける電氣通信に關し第三國との間に關係を有する事項

三　郵便貯金（爲替計算のためにするもの、郵便切手又は證券に依る預入及び新規預入を除く）及證券保管の取扱、國債及債券元利金の支拂並に年金恩給の支給

四　簡易生命保險（被保險者の保健施設を含む）及郵便年金の取扱

五　第一號、第三號及第四號の業務の取扱に伴ふ現金の受拂

第二條　委託事務の範圍は前條第一號、第三號乃至第五號に付ては郵便局現業事務及その直接管理に關する事務に限るものとし前條第二號に付ては兩國主管廳間の協議に依るものとす

第三條　日本國主管廳は第一條の事務に關し滿洲國主管廳の準據すべき日本國法令を滿洲國主管廳に通知するものとす、將來新に制定又は變更したる場合亦同じ

滿洲國主管廳は必要ある場合には日本國主管廳と協議の上第一條の事務の處理に付日本國法令に定むる手續と異る手續に依ることを得

第四條　日本國主管廳は第一條第一號乃至第四號の事項及業務に付第三者に對し責任を負擔す

滿洲國主管廳は受託事務の處理に關し自國の過失に因り生ぜしめたる損害に付日本國主管廳に對し補償の責に任ずるものとす、兩國の執れに過失ありたるか不明なるときは滿洲國主管廳は日本國主管廳に對し損害の半額を補償するものとす

第五條　滿洲國主管廳は受託事務に付自國の郵便切手を以て手數料を收納するものとす、但し南滿洲鐵道附屬地と第三國との間に交換せらるゝ郵便に付ては此の限に在らず

前項の手數料に付ては滿洲國主管廳は兩國主管廳の協定する所に從ひ日本國主管廳に其の代り金を拂込むものとす

第一項但書の郵便に使用すべき日本國郵便切手類は額面に相當する代價を以て日本國主官廳より滿洲國主管廳に交付するものとす

第六條　南滿洲鐵道附屬地と第三國との間に交換せらるゝ課金別納郵便物に對する前拂金は每年一回十二月末日を以て區切り翌年三月末日迄に兩國主管廳間に於て淸算するものとす

第七條　滿洲國主管廳は第一條第五號に依り現金を受入れたときは之を日本國政府に拂込み現金を拂渡したるときは日本政府より之が補塡を受くるものとす

前項の受入金の拂込及拂渡金の補塡に關しては滿洲國主管廳は其の差額に付日本國政府の指定する日本銀行代理店との間に之が受授を爲すものとす

第八條　滿洲國主管廳は第一條の業務に關する受拂證據書類を各業務別受拂種目別に取纏め計算書を附し之を日本國主管廳に送付するものとす

第九條　附屬協定(乙)第二條第三項の手數料は兩國主管廳間に於て別に之を協定するものとす

第十條　委託事務に關する通常郵便物は左に揭ぐるものに限り之を無料とす

但し公衆より發する特殊取扱のものに付ては此の限に在らず

一　主管廳又は郵便局より發するもの

二　損害賠償又は料金還付の請求を爲す爲主管廳又は郵便局に宛て發するもの

三　業務上の必要に基き主管廳又は郵便局の依頼に依り主管廳又は郵便局に宛て發するもの

四　主管廳又は郵便局に對し注意を促し又は事故の調査を求むる爲主管廳又は郵便局に宛て發するもの

五　委託事務に關し特に法令に規定したるもの

第十一條　委託事務の處理に要する物品は總て滿洲國主管廳の負擔に於て之を調製するものとす、但し第三國との間に關係を有するもの及取扱上統一を要するものは必要に應じ日本國主管廳に於て之を調製交付するものとす

第十二條　滿洲國主管廳は左の事項を日本國主管廳に通知すべし

一　郵便、郵便爲替、郵便振替及び電氣通信に關する第三國との條約又は協定

二　第一條の業務取扱局名

三　その他日本國主管廳において特に必要と認むる事項

△附　則

第十三條　滿洲國主管廳は本協定實施の際南滿洲鐵道附屬地內遞信官署において處理完了に至らざる從前の日本業務に關しては委託事務處理の例に依りこれが取扱を爲すべし、但し日本國、滿洲國間郵便業務に關する條約の規定に依り處理し得るものはこの限に在らず

第十四條　在奉天日本國郵便振替貯金口座所管廳所屬の加入者にして本協定實施の日迄に脫退又は口座所管廳變更の請求を爲さゝる者は本協定實施の日において脫退し滿洲國郵便振替貯金に加入したるものと看做し從前の口座番號に依りこれが取扱を爲すものとす

前項の場合において日本國主管廳は關係口座現在高および利子高に當相する現金を關係帳表類と共に滿洲國主管廳に引繼ぐべし

第十五條　滿洲國主管廳は本協定實施の日より三月に限り南滿洲鐵道附屬地日本國郵便局所が賣捌きたる日本國郵便切手類を南滿洲鐵道附屬地において有效として取扱ふものとす

滿洲國主管廳は本協定實施の日より四月以內に限り前項の郵便切手類に對しこれを相當する自國郵便切手類との引換請求に應ずるものとす、この場合において日本國主管廳は引換郵便切手の額面に相當する金額を滿洲國主管廳に交付すべし

第十六條　本協定は附屬協定(乙)と同時に實施せらるべし

昭和十二年十一月廿二日卽ち康德四年十一月廿二日新京において之を作成す

大日本帝國遞信大臣に代り
大日本帝國簡易保險局長
伊勢谷次郎

滿洲帝國特別大日本帝國
特命全權大使に代り
大日本帝國關東局總長
武部　六藏

滿洲帝國交通部大臣
李　紹庚

郵便業務移讓成る

新京【二・三】治外法權撤廢及び附屬地行政權移讓に伴ひ郵政權も移讓され滿鐵沿線の郵便業務は十二月一日より滿洲國に於て執行されることゝなつた、これが調整に關し愼重講究中であつたが愈々準備も整ひ移讓後の郵便業務を左の如く改革して同業務の一元化を圖ることゝなつた、卽ち從來滿鐵沿線には日本局と滿洲局が二重に設置されてゐたが之等日滿兩局を併合改廢し郵政局郵政辨事處と改稱し二重施設を廢し業務の統一を圖ることゝなつた、又今回の改革に於て滿鐵沿線各地の小市街に郵政辨事處を設置し一般局

と同樣に郵便事務を取扱はしめることゝなつたことは劃期的事業である

イタリア　滿洲國承認

伊國滿洲國承認宣言

ローマ【十二・元】イタリア政府は今回滿洲國を正式承認するに決し廿九日午後二時その旨中外に聲明した

【十二・元】伊太利國政府は我が帝國政府と不可分の關係にある滿洲國政府を列國に率先して正式に承認するに決し廿九日伊太利ローマ時間の正午（日本時間午後八時）を期し滿洲國政府に對し

伊太利國は極東に於ける一大新興國家たる貴國を正式に承認し日、伊、滿三國の親善友好關係を一層緊密ならしめんとするものである

との趣旨をもつて正式の宣言を通達した

伊外相の祝辭

ローマ【十二・元】チアノ外相は廿九日イタリア政府の滿洲國正式承認發表と同時に滿洲國外務局長官大橋忠一氏に對し電報を以て左の如き挨拶を述べた

滿洲國イタリア兩國間に正常の外交關係が開始されるに當り余は閣下に對しファシスト政府並にイタリア國民よりの鄭重なる挨拶を傳達し併せて滿洲國の將來の多幸ならんことを衷心希望するものである

ローマ【十二・元】チアノ外相は廿九日イタリア政府の滿洲國正式承認を發表すると同時に帝國外務大臣廣田弘毅氏に對し左の如く打電した

余は閣下に對しイタリア政府が滿洲國を正式承認し滿洲國に公使館を開設するに決定した旨通告するを欣幸とする余は奉天駐在イタリア總領事に對し滿洲國政府に對し右の決定を通告する樣訓　令を發した

滿洲國總理聲明

新京【十二・三】イタリア政府の滿洲國承認に對する張景惠總理大臣の聲明左の通り

伊太利國は本廿九日滿洲國を正式に承認せり、滿洲國政府及び國民は此の吉報に接して歡喜に堪へず、遙かに伊太利國政府及び國民に對して熱誠なる謝意を表す惟ふに我が國は建國以來僅かに五年有餘なるも其の間盟邦大日本帝國の絕大なる援助を得て國礎愈々固く國運盛々隆盛を加へ近くは治外法權の撤廢、滿鐵附屬地行政權の移讓を得て近代國家の偉容を完成したり、此の秋に當り世界的友邦イタリア國の正式承認を得たるは素よりその所なりと雖も近時共産革命の陰謀世界の諸方面に猖獗を極め東に支那、西にスペインを始めとしその害を受くるもの頗りなる折柄日獨兩國と防共協定を締結したるイタリア國が諸國に先んじて防共のため健闘中なる我が滿洲國を承認せるはその國際政治上の意義極めて重大なりといはざるべからず、特にイタリア國が國際聯盟及九ケ國條約加入國たるに思ひを致さば眞に示唆多きを感ぜしむ、更に又滿洲國否認を呼號し失地回復を云爲し聯ソ容共政策を實行しつつある南京政府が日本軍聖戰の一擊に會し既に自滅せんとし居れるに反し我が滿洲國が玆にイタリア國の承認を得て他の諸友邦と共に益々防共の陣容を強化し得たるは世界の文化と人類の幸福のため慶賀に堪へざる所なり從つて今後尙列國の承認相次で來る事は信じて疑はざる所なり、玆にイタリア國よりの正式承認の吉報に接し右聲明す

帝國外務省發表

【十二・元】伊太利國の滿洲國承認に關し帝國外務省では廿九日午後十二時左の如く發表した

伊太利國政府は今般滿洲國を正式に承認するに決し十一月廿九日右の旨を滿洲國政府に通告せる趣なり、伊國政府の滿洲國承認後は滿伊兩國間に正式外交關係開始せらるる筈なるが盟邦滿洲國が建國以來堅實なる發展を遂げ最に帝國政府との間に治外法權撤廢に關する條約の締結を見今般更に伊國に依り正式に承認せらるる事となりたるは帝國政府としては眞に慶祝に堪へず

▲外務當局談

伊國政府は客年十二月滿洲國政府に對する正式の手續を經て在奉天伊國總領事館を再開し右は同國承認の第一歩と見られて居たが今回正式承認の通告が行はるゝ事となつたのは欣快の至である

滿伊兩國間の正式外交關係の開始は當に滿伊兩國間の親善關係促進の見地より望ましき事であるのみならず其の有する政治的意義は更に大なるものがある、防共の大目的の爲に堅く握手したる日伊兩國の關係と日滿不可分の關係とを併せ考慮する時伊國が今回滿洲國を承認するに至つた事は自然の趨勢とも云ひ得るが右伊國の措置は現實の事態を無視する傾向ある國際聯盟等に對しては一大警鐘を與へたものと云へよう、尙帝國政府は既に昨年十二月三日在エチオピア公使館を廢し領事館を設置したが其時から伊國のエチオピア併合は帝國に依り承認せられて居るのである

◇　◇　◇

兩國公使交換準備

ローマ【十二・元】イタリア政府は廿九日午後滿洲國を正式承認新京にイタリア公使館を新設する旨公式に發表した

【十二・元】友邦イタリア政府は廿九月午後八時（ローマ時間廿九日正午）わが盟邦滿洲國承認を正式聲明これに伴つて滿伊兩國政府は公使を交換することになつたが伊太利側では現奉天總領事ズイジ・コルテイゼ氏を一先づ代理公使に任命するものと見られてをり滿洲國側に於ても適當なる人物を選び近く正式任命の運びとなる筈である

伊太利領事談

哈爾濱【十二・三】伊太利の滿洲國正式承認の報を聞いて在哈伊太利領事館を訪へばマツフェイ領事は喜色滿面左の如く語るファシスト伊太利政府が今夕滿洲國を正式承認したとの報道は予の甚だ欣快とする所である、日獨伊三國間に締結された防共協定が現下の國際情勢に對し正しき認識を有する凡ゆる國家にとつて極めて喜ぶべき結果を誘致すべきことは齊しく我々の期待する所である我が伊太利は精神的に於ても經濟的方面に於ても日本と同樣幾多の相似點を有してゐる、予は伊太利代表として多年貴國に在り貴國人民及び友邦日本人の優良なる國民性を學び得たものであるが今回三國民の此の提携成功に對して衷心より尊敬と同慶の念を禁じ得ない

大連【十二・三】廿五日の日獨防共協定成立慶祝參加のため去る廿四日家族と共に來連した奉天駐劄イタリア總領事コルテーゼ氏は語る

滿洲國の嚴然たる存在は衆目の見るところで之を正式承認すると否とに係らぬところだ、我々は今スペインに於てコミンテルンに鬪ひ日本も亦支那でコミンテルンと鬪つてゐるが之は共同の讐りである、即ち滿洲國の正式承認となつた所以だ、我々の心持はブラッセル會議に於ても伊太利代表が恰も日本の代表でもあるかのやうに言つてゐるのでも明かであらう、此の喜びを全滿の國民に傳へて欲しい

承認經緯

【十二・元】伊太利國は曩に日獨防共協定に參加し國際的赤化破壞工作の防衞に我が帝國と共に共同戰線を張つたが更に廿九日には獨逸國に先がけして我が日本と不可分なる親善關係にある滿洲國を正式承認し、日、伊、滿三國の友好關係は一層緊密の度を加へるに至りこゝに歐亞における新興强國の締盟完成し、日、獨、伊、滿の四國の固き握手は世界平和に重大なる貢獻を齎すものと期待されてゐる、即ち伊太利國は今次の支那事變に際し積極的に國際的孤立の立場にあつた我が日本を絕體に支持し九國條約會議では孤軍奮鬪して日本の立場を中外に闡明したことは周知の事實で殊にムツソリーニ首相は「今次の事變は日本の自衞權發動に依る妥當なる行動で日本の生存權保持のため伊太利國は日本を積極的に支援するものである」との趣旨を聲明した程で我帝國と不可分關係にある滿洲國政府の承認は對支政策に對する日本の支持を如實に立證したものと云ふことが出來る、去る昭和七年三月一日滿洲國の獨立が實現するに至つたので帝國政府は列國に率先して同年九月十五日正式に滿洲國を承認したがこれより遲れて同九年三月三日中米サルバドル國も滿洲國を承認するに至つたしかるに國際聯盟は昭和七年十月リットン報告書に基き滿洲國否認の態度を表明し更に翌八年六月には正式に滿洲國不承認の決議を採擇したのである、伊太利は元來聯盟加入國であるに拘はらず極東の平和維持のため早くから滿洲國の成立を非公式に承認して居り特に昭和十一年十二月二日に日本のエチオピア承認に關する所謂日伊協定が成立するや是と相前後して同月一日に伊太利國は奉天に伊太利總領事館を開設したき旨滿洲國の承認を得てゐるので實質的には既に當時滿洲國

は承認されたものであるが今回伊太利國政府が正式に滿洲國の承認宣言を發表したことに依つてこゝに名實共に伊、滿兩國の國際友交關係が對等に實現された譯でローマ、新京、東京の國際樞軸の完成により滿洲國は歐洲の一大强國により東洋に嚴然として存在せらることが確認されたのであつて更にドイツ國の滿洲國承認は英獨會談の結果に依り多少の遲延を免れ得ないかもしれないが近く實現するものと期待されるので日、伊、獨、滿の新興强國の友交關係は一層緊密の度を加へ今後世界平和の寄與に重大なる貢獻を齎すであらう

◇ ◇ ◇

海外反響

▲伊紙一齊に支持 ローマ【二・二元】イタリア各紙は廿九日の夕刊紙上一齊にイタリア政府の滿洲國承認の報道を大々的に掲げ右承認はイタリア外交政策の誠意と眞實を立證するものであると筆を揃へて論評を加へて居る、就中ジョルナーレ・ヂタリア紙は曰く

破壞的な赤化工作が支那に益々浸透して行く半面滿洲國は支那に境を接する平和と進歩のオアシスとなつて行くイタリア政府が新京に公使館を開設することはイタリアと極東諸國間の關係を擴大且つ改善しその間の平和的な經濟的文化的協働を發展せしめるであらう

▲獨逸大歡迎 ベルリン【二・二元】イタリア政府が滿洲國を正式承認したとのローマ電報は逸早くベルリンに傳へられドイツ官民に多大の感銘を與へたが今回の承認は世界の防共陣を一段と强化し同時に新平和機構確立に寄與するものとして一般に大に歡迎されてゐる、一方滿獨兩國の親善關係もこれにより間接に拍車を加へられた譯であり今後の緊密化が期待されてゐる

ベルリン【二・二元】ドイツチェ・デイプロマテイツシエ・コレスポンデンツ紙は廿九日の紙上にイタリア政府の滿洲國承認は日伊關係當然の歸結なりと之を禮讃して左の如く述べて居る

イタリア政府の滿洲國承認は過去數年に於ける日伊關係當然の歸結であり、之に暨くのは日伊關係の一貫性を無視する者許りだ、既にイタリア政府はそのエチオピア植民地に於ける活動が日本によつて完全に理解され「イタリア帝國」が明白に認められたことを深く滿足として居たのである、滿洲國承認は日伊關係が强化された結果に外ならぬ、一方に於てイタリア國內には既に四年を閱した滿洲國の存在は一つの現實であり之を否定することは出來ぬとの意見が有力であつた、然しイタリアが今回の滿洲國承認を支那に對する敵意から行つたものでないことについては疑ひがない、他の列國がイタリアと同樣の措置に出るかどうかは判らぬが滿洲國に從來經濟的利害を有し通商代表等を派遣して來た國も少なくないから聽てはこれらの國も自己の經濟的利益のためイタリアと同樣滿洲國を承認するのを得策とする日が來よう

▲英、極東策反省か ロンドン【二・二元】イタリア政府の滿洲國承認に對し英國政府當局は一切批評を避けてゐるがロンドンの消息通はイタリア政府の今回の擧を以て歐米各國の極東政策に相當の衝動を與へ將來に影響するは否定出來ずとし殊に英國の對獨伊政策は今次の英佛會談にも現はれてゐる樣に相當修正を餘儀なくされるものと見てゐる、他方英國產業界でもバーンビー卿の極東視察團派遣以來失望してゐる所へ今後イタリアの滿洲國進出が豫想されるので此の方面に更に强い刺戟を與へ不滿の聲が擧がると同時に英國の極東政策反省の聲が一部に起るものと豫想される

▲米官邊不興 ワシントン【二・二元】イタリア政府の滿洲國承認に對し米國政府は一切公式の批評を差控へてゐるがU・Pワシントン支局は廿九日米國官邊の非公式意向として左の如く報道してゐる

イタリアの滿洲國承認は支那の領土保全を誓約した九國條約に違反するものと考へる、一方武力による領土變更を認めない所謂スチムソン主義は現政府も之を支持する米國の方針であるが今回のイタリアの行動はこの方針とも相反する譯である

ワシントン【二・二元】イタリア政府の滿洲國承認はイタリアの日獨防共協定參加當時既に噂に上つてゐたことであり米國官邊でも特に意外としてゐる模樣はないが米國政府の方針としては依然滿洲國不承認主義を堅持してゐる、然し近來滿洲國が漸次その形態を整へ目覺しい發展を遂げたことは同國を視察して歸つた人達の報告により米國各方面の均しく認める所で又最近北支開發の爲日本が積極的に米國資本の參加を要望するに及び滿洲國及び北支の將來は相當の注意を惹く樣になつて來た、從つて今後事態が落ち着き彼等の求める保障が得られるならば米國資本家達も喜んで投資に應ずるであらうかくて法律上の不承認主義とは別にこゝ數年間に米國との間に實際的關係が次第に出來てゆくことは不可能ではないと思はれる、一部の識者は日本の滿洲國並に北支の大々的開發は今後一にかゝつて米國資本を獲得出來るか否かにあると見又米國資本は日本の政策如何によつてはこれに應ずるであらうと云つてゐる

◇ ◇ ◇

英國・英帝國

下院外交方針答辯

ロンドン【二・二元】廿九日午後英國下院の外交討議に於て英國政府は英獨會談、英佛會談の結果國際關聯の原則に背馳する樣な協定を考慮してゐるのではないかとの質問に對しクランボーン外務次官は次の如く答へた

英國政府は「聯盟規約と兩立しない聯盟國相互間の義務又は了解をすべて廢棄する」旨を約した規約第廿條に飽く迄忠實を誓ふものである、尙目下の所英獨會談、英佛會談以外に英國の閣僚を外國に派遣するとか外國政治家を英國に招請する計畫はない

次いで「オーストリアの獨立維持は依然英國外交の基礎をなすか」との質問に對しサイモン蔵相は

最近イーデン外相が聲明した以上に何も附加することはない

と答へた

ロンドン【二・三〇】卅日午後英國下院に於てチエンバレン首相が英佛會談に關するコンミュニケの發表を終るや勞働黨首領クレメント・アトリー少佐は

今次の會談に於て歐洲問題の一般的解決を圖る爲め他の諸國との商議開始が提議されたか

と質問したが之に對し首相は左の如く答辯した

我々の考へてゐる結局の目的は一般的解決である、之は單に二ケ國乃至三ケ國間の會談では達成出來ぬ事は明かであるから我々は結局他の諸國を審議に參加せしむることを考慮せねばならぬ但し將來は兎も角現在の所今直ちに他の諸國を商議に參加せしむることを得策とする段階には達してゐないと思ふ

余は特に此の點を明確にして置きたい

對伊交涉再開說

ロンドン【二・二元】英國政府は先にハリファックス樞相をベルリンに送りヒットラー總統の意向を探らしめ次いでフランスのショータン首相並にデルボス外相をロンドンに招いて英佛會談を行ふこゝなつたが近く更にイタリア政府との間にも地中海問題に關する交涉再開を考慮中であるといはれる、英國政府が斯くドイツ並びにイタリアに積極的に働らき掛けるに至つた理由は英國政府の大陸政策が從來の集團的安全保障方針から勢力均衡方針に轉換した爲めと見られるが此の見地から來るべき英伊交涉に對しては次の方針で臨むものと解される

一 イタリアに對し國內財政狀態改善を目的とする財政的援助を與へエチオピア開發の餘地を與へる

一 斯くしてイタリアをドイツから切り離し英伊接近を圖る

◇ ◇ ◇

巡洋艦オーロラ號竣工

ロンドン【二・三〇】英國海軍巡洋艦オーロラ號（五千二百噸）は昨年八月ポーツマス造船所で起工したが數日前竣工した旨三十日英國海軍省から發表された、巡洋艦シリウス號（五千四百五十噸）は來月起工の筈、オーロラ號の性能次の通り

總噸數 五千二百噸
搭載砲 六吋砲六門
四吋砲四門
水雷發射管六個
艦載機 一臺
航續距離 約一萬二千哩
最高時速度 三二・二五節

故マクドナルド氏葬儀

ロンドン【二・二六】元首相ラムゼイ・マクドーナルド氏の葬儀は廿六日正午ロンド

ン・ウエストミンスター寺院で極めて質素に行はれたが皇帝御名代グロスター公殿下初めチェンバン首相以下諸閣僚、ボールドウイン前首相、アトリー勞働黨々首、アーチボルド・シンクレアー自由黨々首、シトライン勞働組合總評議會書記長、各國大使等朝野の名士多數參列し盛會を極めた

◇　◇　◇

海峡植民地織物輸入許可量

シンガポール【二・一九】海峡植民地政廳は本日日本製織物類に對する一九三八年度輸入許可量を左の如く發表した

△一九三八年中にマレーに輸入さるべき日本製織物類

	平方ヤード
一 未晒及び晒綿布	四、〇三一、七六四
一 染綿布	一四、九九〇、一八四
一 捺染綿布	八、七六八、二九一
一 色綿布	六二、〇五七
一 綿サロン	二五、七二〇
一 人絹布（サロンを除く）	六、六八五、四五五
一 人絹サロン	七三、九五二

△一九三八年一月一日より六月卅日に至る期間の輸入高は前記數量の六〇パーセントを超えることを得ず、又七月一日より十二月卅一日迄の期間の輸入高は前記數量より上半年の輸入數量を差引きたるものの一〇〇パーセントを超ゆることを得ず

日本漁業の加奈陀進出

ヴイクトリア【二・二四】カナダのブリティッシュ・コロンビア州議會廿四日の會議に於て議員マグレカー・マッキントッシュ大尉は同州內の漁業に對する日本人の進出を問題にして次の如く論じた

日本人の漁業進出は重大問題である、最近本州內に日本人の鹽錬會社が次々に增えこれ等日本人漁夫達は全部日本製の漁船や漁撈網を使用してゐる狀態だ

英米新通商交渉

濠州、新協定支持

シドニー【二・二四】濠洲の新通商政策を採用した昨年五月以降の對米輸入制限は自動車部分品を主とする各種工業の保護に相當の効果をあげつゝあるが一方米濠貿易は其後アメリカの濠毛及び地金輸入增加も手傳ひ從來より遙かに有利に展開しつゝある、加ふるにファシスト・ブロックへの對抗、太平洋問題等の政治的考慮も加はり官民一般に對米通商政策の再檢討の緊要を主張し政府も是を認めてゐる、依つて此の機會に對米制限を緩和乃至撤回しこの方面よりも英米協調に順應すべしとの輿論優勢となり政府も組閣後直ちに本件を愼重に考慮するに至つた、但し濠洲としてはアメリカの羊毛輸出稅の輕減を重大視してゐるので右に對し滿足な讓步がない限り現行制限政策に實質的に大なる變更を行ふ事は困難だと見る向が多い

▲濠首相談　キャンベラ【二・二三】英米通商協定締結交渉が愈々近く開始されんとしてゐる折柄濠洲首相ジョーゼフ・ライオンズ氏は廿二日英米通商協定の爲オッタワ會議で決定された英帝國內特惠協定を犧牲にすることは出來ない旨を表明し左の如く語つた

英米通商協定締結交渉は國際貿易の進展に重大な寄與をなすものであることは認めるが濠洲聯邦は他の方面で十分な埋合せがつかなければ英米間の折衝を好轉させる爲英帝國特惠關稅を破棄することは到底出來ない

ロンドン・タイムス論評

ロンドン【二・二四】廿二日の下院に於て勞働黨議員ヘンダーソン氏は過般ロンドンを訪問されたベルギー皇帝レオポルド三世がロンドン市長午餐會席上の演說で英國がその地位を自覺し世界經濟難局打開に重要な役割を果すことを期待すると述べられたがこれに對する英國政府の態度は如何と質問したのに對しチェンバレン首相は英國政府はベルギー皇帝のアッピールに滿腔の賛意を表するものであり世界經濟の主たる難關打開のため積極政策をとるの用意を有する、英米通商交渉はその一例に過ぎないと言明したが右に關聯しタイムス紙は廿三日の紙上に「通商と平和」と題する社說を揭げ左の如く論じてゐる

各國の繁榮は世界全體の繁榮に依存する、然して健全な國際貿易の發達は政治的安定に不可缺の要素である、英國は過去十年間世界貿易回復のため大いに努力し最近に於てはフランス政府と協議の結果ベルギー首相ヴアン・ゼーランド氏に依賴して國際貿易障碍の低減に關する一般的協定の可能性を打診して貰つた、ヴアン・ゼーランド氏は何等報告を發表しなかつたが先づ必要な豫備手段は英米兩國間に通商協定を締結するにあることを確信して歸國したものと解される、今回の英米交渉で相互に要求したところは英國側で特惠制度米國側で高率關稅制度の撤廢ではなく唯その適用緩和にある、從つてその目標は自づと限定的だが將來に於ける一層普遍的な運動の素地を固むることゝならう、カナダ、濠洲、ニュージーランド・南阿に於ては協定の直接的効果を一層重視してゐる

英獨會談

英樞相談

ベルリン【二・二一】目下訪獨中の英國樞相ハリファックス卿は廿一日ベルリン駐在の英國新聞記者團に對し十九日ヒットラー總統との會談に關して次の如く言明した

ヒットラー總統と會見し極めて卒直且つ腹臟なき意見の交換を遂げた、此の會見によつて英獨相互間の諒解達成に幾らかでも期朗な雰圍氣が齎らされるならば幸ひである、幾多の問題の解決は凡てこの諒解達成如何に懸つてゐると思ふ、これ以上のことはチェンバレン首相に報告した後でなければ何も言明出來ない

尙廿一日夜は英國大使館に於て送別晩餐會が催されたが米、佛、伊各國大使も出席した

英樞相歸國

ロンドン【二・二三】英國樞相ハリファアックス卿はチェンバレン首相の特使としてドイツ訪問の使命を果し廿二日午後六時四十二分ベルリンからロンドンに歸還した、ハリファックス卿は直ちにチェンバレン首相並びにイーデン外相と會見ヒットラー總統との會談經過を長時間に亘り詳細說明したが確聞するにヒットラー總統は口頭を以つて次の事項に關する英國政府の態度闡明を要求したと云はれる

一 世界大戰の責任はドイツに無いことを承認すること

一 ドイツに對し舊植民地無賠償回復の權利を認めること

一 外國に於けるドイツ少數民族の運命はドイツが主權的に解決する權利を持つことを認めること

以上の質問に對しハリファックス卿は何等答辯を與へず一切を本國政府に移牒すべき旨答へたと言はれる、ハリファックス卿は廿三日も引續きチェンバレン首相イーデン外相と會見右ヒットラー總統の質問事項に付き協議を續ける筈であるが一方外務省專門家はハリファックス卿の報告書を檢討しドイツ側の主張に對する英國政府の執るべき態度を政府に具申する豫定である

英首相聲明

ロンドン【二・二四】チェンバレン首相は廿四日英國下院でハリファックス樞相のドイツ訪問の成果につき次の如く聲明した

ハリファックス樞相のヒットラー總統その他ドイツ政府首腦との會見はその內容上全く非公開的なものでありこの問題について目下これ以上言明することは出來ない、然しながら今回の英獨會談が兩國間に一層深い相互諒解を達成する兩國側の希望を促進する上に有効であつたことは欣快に堪へない

因みに右會談に於て英國政府はドイツ政府に對し何等の確約をも與へてをらずこの點に關し廿四日朝刊各紙の報道を無責任極まるものであり又全然正確を缺いてゐる、政府は下院に討議の機會を與へずして如何なる確約をも他國政府になす意思はない

英獨會談內容

▲植民地問題　ロンドン【二・二三】信賴すべき消息通の語る所によれば去る十九日ヒットラー總統とハリファックス英樞相との會談はドイツの舊植民地返還要求が中心となりヒットラー總統はドイツの植民地要求を認めることが歐洲平和維持の必要條件だと强調したと言はれる、尤もヒットラー總統は植民地問題の卽時解決を要求した譯ではないがドイツに關

する問題は聯盟を通ぜず飽く迄二國交渉による建前からハリファックス樞相と英國の委任統治領に關し腹藏なき意見の交換を遂げたと解される、英國政府は廿四日の定例閣議に於て此の問題を討議する筈であるが英國單獨では決定し得ないからドイツの舊植民地を接收した他の委任統治國及び主なる自治領との協議を必要とするであらう、但し保守黨及び閣内の一部は植民地返還に强硬な反對を唱へてゐるから閣議に於て斯る協議開始方を決定するとは期待されず植民地問題は依然英獨交渉の重大難關として殘されると豫想される、尙ヒットラー總統はハリファックス樞相に對し

一 英國は中歐に於けるドイツの特殊利益を認むる旨の聲明を發すること

二 英國は歐洲の一般的安全保障工作を放棄すること

を要求したと傳へられるが一部では英國と關係がないから中歐問題は全然除外されたとも言つてゐる

▲ベルチナックス氏所論 パリ【二・三】ハリファックス英樞相とドイツ政府當局との會談内容については種々報道されてゐるが外交通として知られるエコー・ド・パリ紙外報部長ベルチナックス氏はヒットラー總統及びゲーリング空相はハリファックス樞相に對し左の要求を提示したと傳へてゐる

一 英獨會談の前提として英國政府はドイツの舊植民地返還要求を承認すること、但し實際の返還は將來のこととする

一 ドイツとチエツコスロヴアキア及びオーストリアとの國交調整に關し英佛は干渉しないこと、但しドイツは領土的野心を有せず又武力に訴へる意思なし

一 ソヴエトを除外し英佛獨伊四國條約を復活すること

一 ドイツに對しては經濟的自給自足政策を認めること、之によつて世界の財政的經濟的協力に支障を來すとは思はぬ

一 主なる歐洲問題が解決し且つ聯盟規約の適當な修正が實現した曉にはドイツは聯盟復歸を考慮する用意あり

▲スタンダード紙報道 ロンドン【二・三】親獨的傾向を持ちドイツ關係ニュースの正確を誇る保守黨系イーヴニング・スタンダード紙は廿五日の紙上に最も權威ある方面から入手した情報として英獨會談に關し一般の悲觀的觀測に反し左の如く述べてゐる

ハリファックス樞相がドイツから齎らした報告は頗る好望なもので英國政府はこれにより前途を頗る樂觀し英獨會談後歐洲政局不安打開の爲め積極的工作も可能なりと確信するに至つた模様である、若し此の空氣が維持されゝば軍備制限就中空軍の制限につき何等かの方法が實現するだらう

▲伊政界の觀測 ローマ【二・三】イタリア政府はハリファックス英樞相のベルリン訪問に關し公式の批判を差控へてゐるがイタリア各紙の報道は英獨會談が不成功に終つたといふに一致して居り政府筋でも秘かに之を滿足してゐるやうである、イタリア政府はイタリアが英獨接近を懸念し佛伊の提携强化を圖つてゐる如く傳へられるのを非常に氣に病んでゐる樣子で獨伊關係が冷却して來た如き印象を與へたトリブーナ紙の報道に憤慨してその發信者たる同紙パリ特派員を召還したのも右の感情を表示するものと見られるがイタリア政界ではイタリアの對英獨關係につき左の如き意見を表明してゐる

一 英獨會談の具體的成果は極めて疑問である

一 イタリア政府の對英關係はチエンバレン英首相が最近ロンドン市長晩會餐に於て兩國親善を强調して以來も何等具體的進展を見てゐない

獨植民地返還問題

國際植民地會議說

ロンドン【二・六】ハリファックス樞相のドイツ訪問に引續き英佛兩國首腦の會談、デルボス外相の東中歐外交行脚と歐洲政局はこの所活潑な展開を示しつゝあり、外交工作の成果について各種の臆測が行はれてゐるがロンドンの一部消息通は植民地問題に關する國際會議の召集を豫想し注目を惹いてゐる、消息通の觀測は次の通り

一 ヒットラー・ハリファックス會談の中心がドイツの植民地返還要求にあつたことは疑ひを容れないが右會談に鑑みドイツの要求を考慮して英佛兩國首腦はヴエルサイユ條約の植民地條項改訂に關する特殊の國際會議招集に同意するかも知れない

一 右會議では委任統治領の返還が問題とならうが委任統治はヴエルサイユ條約によつて與へられたものだから同會議にはドイツの進出に脅威を感じてゐるチエツコスロヴアキアその他中歐のヴエルサイユ條約調印國も當然參加する譯である

一 チエツコスロヴアキアはその領土保全につきドイツから正式保障を得れば敢て植民地問題に横槍を入れる樣なことはないと思はれる、從つてドイツも植民地を獲得するためには中歐諸國の獨立保障經濟問題解決に同意しその結果中歐政局は終局的安定を得るのではないか

但し外交界では一般に右觀測を行き過ぎとして英佛會談では當然ドイツの植民地要求が討議されるだらうがドイツに對し植民地市場の門戸開放を行ふか、原料購入のクレヂットを賦與するかゞせいぜいの所だらうと見てゐる

英軍部の意見

ロンドン【二・九】英國軍部方面では舊ドイツ領植民地返還の可否につき廿九日次の如き意見を洩らした

タンガニカは新たな英帝國交通路の幹線に當るからどうしても讓ることは出來ない地中海が英帝國の安全な交通路であつたのは昔のこと、多數の乘客や貨物を搭載し得る航空機の發達は今や汽船に代り航空時代を現出し英國―印度間、英國―南阿間の定期空路が新たな英帝國交通路の幹線となるに至つた、タンガニカは正に英國―南阿聯邦空路の中間に位する譯である、西南アフリカについてはこれも南阿聯邦との關係上手離すことが出來ず結局英國としては舊ドイツ領植民地の中でさう手離して惜しくないのはトーゴーランド、カメルーン位のものであらう

一方英國政府内部の消息に明るい方面からの情報によればドイツはタンガニイカや日本の南洋委任統治領その他の返還を欲せずその企圖してゐるのは主としてカメルーン、トーゴーランド、ベルギー委任統治領コンゴー及びポルトガル領アンゴラ等のアフリカ植民地の返還であると言はれる

英自治領、返還に反對

ロンドン【二・六】過般のヒットラー・ハリファックス會談の内容はロンドン駐在の各自治領代表部にも夫々口頭を以て通達された會談の中心をなすドイツの植民地回復要求に就ては早くも自治領内に反對の氣勢あり、就中ロンドン駐在南阿聯邦代表部は委任統治地たる舊獨領西南アフリカの返還問題につき廿六日非公式に左の如き反對意見を表明した

一 南阿聯邦ヘルツオーグ首相、ピロウ陸相等は從來繰り返し西南アフリカを初め舊ドイツ領植民地の返還に反對を表明してゐる

一 從つてドイツ政府が單に純經濟的見地から植民地の門戸開放を要求するのみならず兎も角政治的見地から舊獨領植民地の返還を要求しても之に應ずることは出來ない

倫敦外交通の觀測

ロンドン【二・三】廿九、卅兩日に亘つて行はれた英佛會談に於てはドイツの植民地要求、軍縮、スペイン內亂、日支紛爭、東歐中歐等の諸問題が討議された模樣だがドイツの植民地要求に關しては英佛兩國共從來の態度を緩和し原則的に之を承認するに意見の一致を見たと傳へられこれは歐洲政局の懸案植民地問題の重要展開を示すものとして注目されるが右につきロンドン外交消息通は左の如き觀測を下してゐる

ドイツの植民地要求は英佛會談のコンミュニケによつても明かな通り一般歐洲問題の解決の一部として關係國全部の同意の下に於てのみ承認し得るものである、又英國としては自國の戰略的地位を危險に陷れ或は小國を犧牲にするやうな讓歩はしないだらう、植民地問題は歐洲の一般的安全保障問題と不可分の關係にあるからヒットラー總統が之に協力することが必要で從つて今度はヒットラー總統が態度を明示すべき番である、然しいづれにしても英佛兩國が原則的にドイツの植民地要求を

英佛會談

認めたことは注目すべきで殊に二年前ボールドウイン前首相が領土變更を端的に拒絶したことを想起すれば英國の態度は非常な變化を來したと言へやう尙一部では英佛兩國がドイツの要求を滿足させる手段として一種の國際領土プールを組織し之に對し舊ドイツ植民地の委任統治國が土地を提供してドイツの開發を許す方法を考へてゐると傳へられるが實現迄には今後相當の研究を要すると見られる

佛首、外相招請

パリ【二・三】英國政府は廿二日ロンドンに歸還したハリファックス樞相より對獨會談につき詳細なる報告を受け目下對策を協議してゐるがチェンバレン首相、イーデン外相は其の處理に頗る困惑し廿三日夜フランスのショータン首相とデルボス外相に共同對策協議の爲めロンドンへ來るやう要請したと言はれる

ロンドン【二・三】イーデン英外相は廿三日外務省にフランス大使アンドレ・コルバン氏を招致し長時間に亘り協議を遂げた、協議の內容は不明だがハリファックス樞相のドイツ訪問に關するものと觀られる

ロンドン【二・四】イーデン外相は廿三日フランス大使アンドレ・コルバン氏との會見に際し口頭を以て英獨會談の內容を說明しフランス政府への傳達方を依頼した事實が判明した、更に右と前後して駐佛英國大使ニリツク・フイツプ氏もフランス外務省を訪問文書の形式で英佛會談の內容を傳達した模樣である

ロンドン【二・四】英國政府はフランス首相ショータン氏並に外相デルボス氏に對し近日中にロンドンを訪問しチェンバレン首相、イーデン外相との間に會談を遂げる樣招請狀を發した旨廿四日發表した、英國側ではフランス政府首腦のロンドン訪問期日を廿六日乃至廿七、八日に希望してゐる

會談期日決定

ロンドン【二・四】チェンバレン首相は廿四日英國下院に於てフランス首相ショータン氏並びに外相デルボス氏が英國政府の招待に應じ訪英するに決定した旨左の如く言明した

フランス首相ショータン氏並に外相デルボス氏は英國政府の招請に應じ來る廿九日ロンドンを訪問することゝなつた、兩氏は廿九卅日の兩日に亘り余並びにイーデン外相と現下の國際情勢に關する意見を交換する筈である

ロンドン【二・五】チェンバレン首相は廿五日下院に於てフランス閣僚との會談に於てはハリファックス卿のドイツ訪問が自然話題の一つとならうと言明した

英國側出席者顏觸

ロンドン【二・五】英佛會談に於ては結局國際政局に衝撃を與へる如き重大決定は行はれないだらうと見られる、英佛會談に出席するのはチェンバレン首相、イーデン外相の他ヘイルシヤム大法官、サイモン藏相、ヴアンシツタート外務次官等の數名である

AP報道

ロンドン【二・四】ハリファックス樞相の訪獨を契機とする英國外交今後の動向に關しては各種の觀測が行はれてゐるがA・Pロンドン支局によればロンドン外交界の一部はハリファックス樞相の訪獨が却つてヒットラー總統の餘り强硬な要求により失敗に歸した結果イーデン外相の政治的立場は返つて强化されたと見てゐる、即ちチェンバレン首相がイーデン外相の代りにハリファックス卿を訪獨使節としたことはイーデン外相が從來屢々獨裁者攻撃をやつてゐる關係を考慮した爲だがヒットラーの過大な要求に會つて英獨會談もぶち壞れた結果イーデン外相は再び脚光を浴びて英外交の舞臺に登場することゝなつた譯である、何れにせよイーデン外相の信條たる英佛提携が今後更に强力されることは間違ひなくショータン首相、デルボス外相等フランス政府首腦が英國の招請により近くロンドンを訪問するのもこの間の消息を物語るものといへる

△ロンドン【二・六】A・Pロンドン支局は英國政府がハリファックス樞相をドイツに派遣し更にショータン佛首相をロンドンに招請するに至つた目的は長年に亘り確執を續けてゐる獨佛兩國政府間に斡旋して獨佛關係の緩和を圖る爲であるとの觀測を傳へ左の如く述べてゐる

ヒットラー總統はハリファックス樞相に對しドイツの中歐政策の眞意を闡明すると共に一般外交政策についても何等侵略的計畫を持たぬ旨言明したがチエンバレン首相は右ヒットラー總統の釋明に力を得てフランスがドイツ包圍の同盟陣を强化しつゝありとの猜疑心をドイツ政府部內から一掃する爲め獨佛斡旋に乘出したものと見られる、斯くてチエンバレン樞相は歐洲に於ける兩般的平和確保の前提として先づ獨佛兩國關係の緩和に努力を集中するのではあるまいか

佛首、外相倫到着

ロンドン【二・六】英佛會談に臨むショータン佛首相並びにデルボス外相はレジエ外務省事務總長、マツシグリ政務通商局長を同伴廿八日午後四時半パリ發午後九時北佛プローニュからフオークストンに到着陸英フランス大使アンドレ・コルバン氏並びに英國政府代表の出迎へを受けた、一行は直に列車でロンドンに向ひ午後十一時七分ヴイクトリア停車場に到着した、ショータン首相並びにデルボス外相は愈々明廿九日午前十一時からダウニング街十番地の首相官邸に於てチェンバレン首相、イーデン外相との間に英佛會談を開始する

佛政府の意向

▲イーヴニング・スタンダード紙觀測

ロンドン【二・七】廿七日のイーヴニング・スタンダード紙は權威ある筋から得た確報として來るべき英佛會談に於けるフランス政府の方針を次の如く傳へてゐる

一　フランスは英獨協定の成立を歡迎する

一　フランスは英佛提携が存續され且つ平和條約の領土に關する條項就中チエツコスロヴアキヤの獨立が尊重されるに於てはフランスはドイツの植民地平等要求を原則的に認め更に進んでドイツを滿足させるため一種のプールを結成しそれに對し領土を割讓する用意がある、但しこの場合英國も同樣領土を割讓する事を條件とする

一　フランスはチエツコスロヴアキアを見棄てれば同時にソヴエトの協力を失ふことゝなるからチエツコスロヴアキアの現狀維持を最も重要視する

一　オーストリアに關してはイタリアが同國の地位を保證するであらうからフランスとしてはあまり大きな關心は持たぬ

▲ペルチナツクス氏觀測　パリ【二・六】英佛首腦會談の內容につきエコー・ド・パリ紙外報部長ペルテイナツクス氏は廿八日フランス側の態度に次の如き觀測を下してゐる

一　英佛會談では先づハリファックス樞相のドイツ訪問によるヒットラー總統の意向打診の成果を檢討することになるだらうが大體交涉が好望といふことになれば更に英獨間の本格的交涉を行ふ下準備が英佛間に協議されよう

一　フランス側はドイツの植民地要求を先決問題としアフリカに於てドイツに或る程度植民地を返還するにはその代償として歐洲政局に關する懸案解決につきドイツが同意せねばならぬとしてゐる

一　右に關してフランス政府はそのチエツコスロヴキアへの政治的並に軍事的援助義務に抵觸する一切の取極に反對しよう

一　オーストリアについては英佛ともその領土保全に關し何等特別の確約はしてゐないが集團的安全保障の建前から急激な變革に反對しよう

英政府の意向

ロンドン【二・六】英佛會談を前に英國外務省の最高當局筋では廿八日夜英國記者團に對し會談に臨む英國政府の態度を極めて率直に次の如く摩明した英國政府は今回の英佛會談に於てベルリン・ローマ樞軸と英佛關係とを接近させる爲最大の努力を傾注しよう、但し右會談に於て英國政府はその基本的外交方針の變更を聲明するとか或は佛ソ相互援助條約を含むフランスの外交政策の修正を求めようとする意思はない、ドイツ政府が今回の英佛會談の趣旨を諒解してゐることは英國政府の欣快に堪へない所で英國政府が獨伊樞軸に影響を與へることを希望しない如くドイツ政府も英佛間の特殊關係を變更しようとは企圖せぬであらう、歐洲政局に於ける右二個の部分間に

存在する隔隔を接近せしめんとするに當り英國政府は第三國を犧牲にして同目的を達成しようとする意圖はなく斯かる計畫を樹てたことは嘗てない、ドイツ政府はオーストリアの人民投票乃至チェッコスロヴアキアの政體變更を要求したことはない、英獨間の意見不一致はこの點にあらず寧ろ植民地問題等にある、英國政府は植民地問題に關するドイツ政府の主張を諒解するものであるが同問題はひとり英國のみならずフランス、ベルギー並に南阿聯邦、ニュージーランド、濠洲三自治領の均しく關係するものである、從つて同問題は當然英佛會談に於て討議されよう、今回の英佛會談はその性質上ハリファックス稱相のドイツ訪問と異なり從つて植民地問題以外他の重要問題も檢討されよう、先づスペイン問題だが國際間に干渉の熱意が漸次薄れて行く點から見てスペイン問題は過去十八ケ月間に嘗て見ざる平穩さを取戻して來たと思はれる但し戰闘行爲が急速に終熄するだらうと即斷するのは輕率でありスペイン內亂の續く限り英佛兩國政府は地中海に關する一切の問題について依然協議を續けるであらう、一方歐洲の情勢は依然困難を極め樂觀を許さないが戰爭の脅威が焦眉だと云ふ譯ではない、假令戰爭の脅威が存在するとしても外交工作によつて國際間の空氣緩和を圖る機會はあらう、會談の第二の重要題目は極東問題である、極東情勢は今や重大化し列國の權益擁護が問題となつてゐるが英佛兩國は上海の共同租界、フランス租界、香港並に印度支那を通じ日支紛爭に直接利害を有してをり右は日支紛爭對策討議に際し共通の基礎となるものである、英國政府は極東問題については更に米國政府とも緊急に協力して行動せんとするものであり既に右趣旨に基いて英米佛三國は日本政府に對し數回申入を行つてゐる

▲倫敦外交界の觀測　ロンドン【二・二九】ロンドン外交界の觀測によれば英佛會談の主要議題に對する英國政府の態度は大體次の通りと解される

△極東問題

一　英國政府は極東問題を緊急に解決せねばならぬ重大關心事としてその進展を最も注視してゐる、但し同問題に關しては英國政府は飽く迄米國政府とその歩調を共にするとの從前よりの政策を變更せず從つて英國政府單獨で行動することはない、又右に關するフランス政府との折衝經過の一切は逐次米國政府に通達するといふ建前である

一　英國政府としては九國條約會議が失敗した今日何等かの手段により極東平和が速かに回復することを切望してゐるが問題を聯盟に移牒し廿三國諮問委員會の決定により共同行動を採り得るか否かについては現下の情勢からして餘り期待してゐない

一　上海共同租界の問題は英佛在支權益の將來に重大關係あり從つてこの機會に愼重に對策を考究する

△英佛提携

一　英國政府は英佛提携を基調とするその對歐洲政策を基本的に何等變更せず又フランス政府に對してもその外交方針の變更を求める樣なことはない

一　特に英國政府は歐洲政局の摩擦を輕減する見地から英佛提携とローマベルリン樞軸との接近に努力してゐるが第三國の犧牲に於て右目的を達成しようとする意向はなくフランス政府に對してもその他國政府との關係の變改乃至佛ソ相互援助條約の廢棄を求める意向は毛頭ない

△植民地問題

一　ハリファックス稱相とヒットラー續統との會談內容は詳細フランス側に報告されるがヒットラー總統は植民地返還に關するその原則的要求を提示した丈けで兩者共植民地問題の解決案については何等提案を行つた事實はない

一　同問題の解決には英佛兩國以外更に舊ドイツ領委任統治國たるベルギー政府並に南阿聯邦、濠洲、ニュージーランド三自治領の意向を忖度せねばならぬがフランス政府は關係各國政府が續いて植民地問題の討議に參加することを條件に問題の討議に贊成しよう

一　關係各國は植民地返還に付きドイツ政府に一定の讓歩をなす場合當然その代償を要求するものと見られその代償としては

(イ)ドイツ政府が歐洲政局の安定化を保障するか

(ロ)空軍制限協定を含む軍備縮少協定にドイツ政府が參加するかが考へられる

一　但し右は何れも臆測の範圍を出でず、英國政府は先づドイツに對し植民地の門戶開放並にクレヂットの供與を保障して最少限の滿足を與へる樣努力しよう

△中歐問題

一　ヒットラー總統はハリファックス稱相との會談に於て中歐政局に於けるドイツの特殊地位の確認特にチェツコスロヴアキア並びにオーストリアへのフリー・ハンドを求めたと云はれるが英國政府としてはドイツの植民地要求を牽制する手段として或る程度中歐のドイツ少數民族保護につきその主張を認めかくして中歐の現狀維持を圖る擧に出るかも知れない

一　但しフランス政府としてはチェツコスロヴアキアの弱體化はその歐洲政策に致命傷を與へることゝなるのでこの點に關し極力英國の支持を求めることゝなるべく英國政府は中歐の安全保障につき何等フランス政府に對し確約したことはないがどの程度迄フランスの主張を容れるかゞ問題とならう

△スペイン問題

スペイン內亂と不干渉問題に關しても討議されようがスペイン問題に付いては樂觀的意見が有力である、その理由としては

一　スペイン問題は昨夏勃發當時のフランス首相レオン・ブルーム氏が憂慮した如き歐洲大戰に擴大する樣な危險は最早無くなつたこと

一　スペイン不干渉政策に關しては各國共七月十六日の英國案に贊成し斯くて義勇軍撤收、交戰團體權承認等の諸問題も解決の見透しがついたこと

一　現在のところ本腰になつてスペイン干渉に乘り出さうと意圖する國は一國もないこと

等が數へられる

△地中海問題

スペイン問題と關聯し地中海に於けるイタリア勢力の進出が問題となるなら、特にリビア、マヨルカ島へのイタリアの增兵が英佛兩國に與へる影響につき協議されよう

會談第一日

ロンドン【二・二九】歐洲國際政局に重大轉機を劃すると見られる英佛會談は廿九日午前十一時からダウニング街十番地の英國首相官邸に於てフランス側ショータン首相デルボス外相、英國側チェンバレン首相、イーデン外相、ハリファックス稱相等出席の下に開始されたが協議は午餐の間も繼續され前後七時間餘の後午後六時廿分第一日の會談を終りフランス側ショータン首相以下は宿舍に引き上げた

▲英首相主催午餐會　ロンドン【二・二九】英佛會談は廿九日午前十一時英國首相チェンバレン氏、イーデン外相、ハリファックス稱相、フランス首相ショータン氏、デルボス外相との間にダウニング街十番地の首相官邸で開始されたが午後一時頃一同は打ち揃つて隣りの十一番地臨時首相邸に於けるチェンバレン首相主催の午餐會に臨んだ、午餐會には以上五氏の外英國側からサイモン藏相、ヘイルシャム大法官、インスキップ國防調整相、ヴアンシタート外務次官、フランス側からは駐佛大使アンドレ・コルバン氏の外隨員マシツグリ外務省政務局長が出席午餐を共にしながら會談を續行した

▲ロイテル通信社發表　ロンドン【二・二九】英佛會談第一日の成果につきロイテル通信社は廿九日夜次の如く發表した

一　英佛會談では第一にハリファックス稱相がドイツ訪問の印象を詳細報告し次いで植民地問題を一切の角度から檢討した結果本問題は更に今後の討究に俟つに意見一致した

一　次いでデルボス佛外相が來る二日ワルシヤワ、ブカレスト、ベオグラード、プラハ等東中歐各地旅行に出發するに鑑み小協商國の動靜を檢討した

一　極東問題に關しては事態極めて重大であり夫々自國權益擁護の爲不斷の警戒を必要とするといふに相互の見解完全に一致した

一　最後にスペイン問題についても討議

した

一　以上諸問題について英佛兩國は一切の關係國政府と協力する希望を表明し合つたが實際に交渉を行ふ前には充分準備を必要とする旨確認した

▲佛首相談　ロンドン【二・二九】　ショータン首相は英佛會談第一日を終り廿九日夜フランス大使館に引揚げたが直ちに新聞記者團を引見微笑をたゝへながら極めて滿足氣に會談の印象につき次の如く語つた

英佛兩國政府の連帶性を再確認し得たことは寔に欣快に堪へない、會談内容について今詳細に語ることは出來ないが兎に角英國の同僚と我々とは單に水平線の果迄の旅行をしたばかりでなく又世界漫遊をやつたといふ譯である、一切の問題について英國政府と全く見解を一つにし得た所で本日は會談を打切つた

▲同盟報道　ロンドン【二・二九】　第一日の會談について確認するに午前中の會談は專らハリファックス子爵相のヒットラー總統との會談報告に終始し午餐會から本格的な意見交換が行はれたもので兩國首腦の見解が一致した點は大體次の如くであると解される

一　英佛兩官首腦はハリファックス子爵相が齎らしたドイツ政府の要求に關する情報を基礎とし歐洲國際情勢の改善のために撓まざる努力を竭する意見一致した

一　ドイツ政府の植民地返還要求については原則的にドイツに回復の權利ありといふに意見一致したが右原則の具體化は歐洲政局の緊迫緩和平和の再建を前提要件とし更に先づ一切の關係國政府と協議を遂げることを必要とする

一　上海租界問題については兩國は一切の關係國と連絡同地に於ける權益を飽く迄保持する

一　スペイン問題に關しては從來の不干渉方針を依然堅持する

尙中歐問題即ちチエツコスロヴアキア及びオーストリアに關しドイツに行動の自由を認めるや否やについても意見交換が行はれたが同問題は更に今後の折衝に俟つこととなつた模樣である、會談は終始協調的雰圍氣の裡に極めて率直且懷に行はれたといはれ英佛協調に基く新外交方針が如何に具體化するか更に第二日の會談の結果が注目されてゐる

▲ペルチナックス氏報道　パリ【二・二九】　ロンドンに於ける英佛會談は順調に進捗を傳へられてゐるがエコー・ド・パリ紙外報部長ペルチナックス氏は廿九日今回の會議に於ては重要問題につき最終決定に到達し得る望は少いとて第一日の會談經過を左の如く報じてゐる

一　中歐問題に關する英佛兩國の政策には恐らく變更はあるまい、チエンバレン英首相はデルボス佛外相を訪いて、チエツコスロヴアキア政府に對し同國内に在るドイツ系少數民族に一層廣範な政治的地位を認める樣勸告したが强いてとは主張しなかつた模樣である

一　植民地問題についてはフランス側は歐洲平和再建のため或程度迄領土的讓歩も已むを得ずとの見解を披瀝したが英國側では未だそこ迄決心がついてゐない模樣である、英國側の考へでは各地植民地に特許會社を設立し之を通じてドイツの原料品買入に便すをといふ方針で領土主權移讓の問題は避けたい意向らしい

一　極東問題に關しては簡單な意見交換があり双方共上海問題につき重要關心を表明したが結局何等かの行動に出るにしても米國がリーダーシップを採るべきだと意見一致した

會談第二日

ロンドン【二・三〇】　フランス首相ショータン氏、外相デルボス氏は駐英大使コルバン氏を伴ひ卅日午前十一時ダウニング街十番の英國首相官邸に到着チエンバレン首相、イーデン外相等と午後一時過ぎ迄二時間餘に亘り第二次英佛會談を遂げた

ロンドン【二・三〇】　卅日の英佛會談に於ては主としてイタリアに對する英佛夫々の關係並びにスペインのフランコ政權が最後的勝利を獲得した場合のイタリアの戰勝的立場の强化等につき檢討されたと信ぜられる、デルボス佛外相は一兩日中にポーランド及び小協商國歷訪の旅に上る事となつたがフランス筋では英佛會談の結果デルボス外相は是等諸國に對し英佛協力の確固不動なる事を確言し得る事となつたから其の使命達成上非常に有利な立場となつたと言つてゐる、チエンバレン首相、イーデン外相等は佛代表の歸國後は歐洲問題を一時離れて專ら上海問題に注意を集中すると見られる

會談コンミュニケ

ロンドン【二・三〇】　チエンバレン首相は卅日午後下院に於て英佛會談に關する左のコンミュニケを發表した

一　英佛會談に於てフランス首相並に外相はハリファックス子爵相から最近のドイツ政府當局との會談内容を聽取したハリファックス子爵相の訪獨は私的且つ非公式なものであり直ちに成果を期待し得るものではなかつたがフランスの兩相は英獨會談が國家間の誤解の原因を除去し國際的雰圍氣の改善に資した事を喜んだ

一　會談中歐洲の一般問題及び軍縮問題に關する將來の見透しを檢討したが英佛双方共將來の見透し並びに態度に關し一致せる事につき新たなる證左を發見した

一　植民地問題に付いては凡ゆる見地から愼重的檢討を遂げたが本問題は孤立しては考慮し難いことを認め今後更に廣汎な研究を要するといふに意見一致を見た

一　フランス兩相はデルボス外相の中歐東歐諸國訪問に言及したが兩相は英佛兩國政府が中歐並に東歐の平和維持に共通的利害を有することを欣快とした

一　スペイン不干渉問題に關しては兩國は不干渉政策が全く正當なることを認め今後も此の政策を繼續するに意見一致した

一　兩國代表は更に極東の情勢を檢討したが其の重要性を十分認識し極東に關する國際條約に基く義務を履行し且つ權益を保護する爲め他の關係國と協力することに意見一致した

一　兩國代表は更に相互信頼の精神を以て兩國に共通的な他の國際諸關係を檢討したが前述の國際的協調の觀念を離れる事なく英佛兩國は凡ゆる諸國と協調して自由且つ平和的な折衝によつて國際情勢の改善を促進すべき共通事業に盡力せんとする希望を再確認した

▲ロイテルの觀測　ロンドン【二・三〇】　廿九、卅兩日ロンドンで行はれた英佛會談の放果につきロイテル通信外交記者は卅日發表された會談コンミュニケの内容に基き左の如き觀測を下してゐる

一　英佛會談發表されたコンミュニケは英佛兩國間に意見の相違ありとの從來の一切の考へを一掃するものである英國官邊でも英佛兩國間に今日ほど明瞭に見解の一致を見たことは無いとの見解が見受けられる、然し英佛兩國の見解一致は必らずしも兩國が或る第三國に對し共同戰線を結成したことを意味するものではない

一　スペイン問題に關しては今次會談は終始同問題が歐洲全體に波及することを阻止することを目的として進められた、その結果英佛双方共不干渉政策が從來極めて成功的であつたことを認め今後も同樣な方針を繼續して行くことに意見一致した

一　極東問題に關しては英佛双方事態の重大性を認識し他の關係國と協力する用意ある事を表明した、兩國共現在の情勢に於ては關係諸國の協力なくしては有効な結果に到着しないことを痛感

一　英佛會談中フランス兩相はハリファックス子爵相の訪獨が國際雰圍氣の明瞭化に役立つたこと並に英佛兩國間に諒解が存在するといふ事實は將來ドイツに接近する上に極めて有益であるとの見解を表明した、かくて最近凝固化せんとしつゝあつた國際情勢は今や著しく緩和されその結果新局面を展開しつゝある

一　コンミュニケ中植民地問題は孤立しては考慮出來ぬとの部分は植民地問題は他の諸問題と切り離し又は他の關係諸國を除外しては考慮され得ぬ事を意味するものである、英國政府は既に英獨、英佛兩會談の經過を詳細自治領政府に通達したが更にベルギー政府に對しても同國が植民國家である關係上兩會談の經過に關しては通達されると思はれる、なほ植民地の問題については今後夫々外交機關を通じて幾多の折衝が遂げられようが右折衝が充分進展するまではドイツへの接近は企圖されぬだらう、而して英佛兩國は如何なる植民地問題の解決も極めて廣汎な一般的懸案解決の一部でなければならぬとの立前からドイツの植民地要求に對して軍備協定の締結を要求するものと見られる

した

一 對イタリア關係・バルカン問題、北アフリカ問題、對ソヴエト關係等に就いても一般的檢討が加へられたが兩國の意見は完全に一致した

一 ドイツの聯盟復歸問題も協議されたがイタリアのエチオピア併合承認問題は直接論議されなかつた

一 英佛兩國は戰爭の危機は切迫してゐないとの感を深めたが今後なほ一層自在の態度を以て平和達成に努力することを誓つた

佛首外相歸國

ロンドン【十一・三〇】 フランス首相カミーユ・ショータン氏と外相イヴオン・デルボス氏は卅日午後一時十五分バッキンガム宮殿に伺候英國皇帝ジョーヂ六世に謁見午餐を賜つた、チェンバレン首相、イーデン外相クランボーン外務次官も御陪食仰せつけられた

ロンドン【十一・三〇】 フランス首相カミーユ・ショータン氏外相イヴオン・デルボス氏の一行は二日間に亘る英佛會談を終へ卅日午後四時半ヴイクトリア停車場發歸國の途に就いた驛頭にはチェンバレン首相イーデン外相も態々一行を見送り多數の民衆はフランス萬歳を叫んで歡送した

出發を前にショータン首相は語る

コンミュニケは十分意を盡してゐるから余は特に附加して申述べることはない、余は英佛兩國政府の意見が完全に一致したことを欣快とすると共に我々が英國官民から熱誠な歡迎を受け特に皇帝陛下に謁見午餐を賜つたことに對し感謝の意を表するものである

佛外相四國訪問決定

ロンドン【十一・三〇】 英佛兩國政府首腦部は廿九日の會談の結果今後一般歐洲問題處理に當り決定的行動をとる前に獨佛兩國政府が如何なる程度に英佛と協力する用意ありやを確めねばならぬといふに意見一致したやうである、然して對獨伊交渉を再開する前に相當の準備を必要とするのでデルボス佛外相は二日ワルシャワ、ブカレスト・ベオグラード、プラハ等巡歷の旅に上ることになつたが同外相は是等諸國に對しロンドン會談の結果英佛の政策が完全に一致した事を傳へると共に其の意向を打診するものと見られる

獨政府注視

ベルリン【十一・三〇】 英佛兩國首腦は今や植民地問題中歐の少數民族問題等に關するドイツの要求を俎上に對策を凝議しつゝありドイツ政府では右會談の成果に深甚な注目を拂つてゐるがドイツ外務省は右會談に關し廿九日午後非公式に次の如く言明した

ドイツの見解は種々の機會に述べた通りで別段英佛會談があつたからとて變るものではない、然しながらドイツはその公正にして侵すべからざる要求に對し兎や角掛引する樣な一切の企圖を斷乎排擊するものである

ベルリン【十一・三〇】 ドイツ政界は英獨會談の後を承けて行はれた英佛會談の成行きに深甚な關心を示して居たが會談が成功したとの報に大體滿足の意を表して居る、ドイツ政界の意向を綜合すれば左の通り

ドイツは從來獨伊提携を堅持する一方英佛間の相互理解を無條件に認めて來た、從つてハリファックス樞相が英佛會談に於てドイツ政府との會談の結果に基きドイツの要求に對する若干の誤解と偏見を解消し歐洲平和再建の方法を提言したとすればドイツとしては滿足に堪えないわけだ、ドイツの平和政策はヒットラー總統の演說及び態度によつて既に明かであるが相互理解へ一歩を進めればそれだけドイツは之を歡迎しよう、英佛會談に於ては具體的決定が行はれた譯でないから今後兩國の政策が如何なる方向を辿るか臆測するのは無駄であるが然し各種の歐洲問題を解決するに當つては基本的な植民地問題を根本的に處理せねばならぬ

ペルチナックス氏の報道

パリ【十一・三〇】 英佛會の成果た關し歐洲外交通として著名なエコー・ド・パリ紙外報部長ペルチナックス氏は卅日植民地返還交渉の前提としてドイツに提案する一般的平和再建案中には英佛獨伊ソ聯ポーランド、チェツコスロヴアキアの歐洲諸國並に日米を含む新九國條約の締結案も考慮されたと報じ注目を惹いてゐる、ペルチナックス氏の觀測次の通り

英國は依然ドイツ植民地を割讓することを欲しないが若しドイツが一般的平和再建案に參加するならば植民地問題を再考慮してもよいといふ意向で右一般的平和再建案には從來から屢々唱へられてゐる空軍々縮案の外に英佛獨伊ソ聯、ポーランド、チェツコスロヴアキア及び日米を含む新たな九國條約案を含めようといふことになつた、新九國條約案は大戰以前に於ける「歐洲協調」の如き組織を復活せんとするものだが單に歐洲のみならず世界をその機構をする點で異る、尤もこれは目下の所未だ試案の域を脫しない、イタリアに對しては英國はムツソリーニ首相がスペイン外國義勇軍撤收に關する英國案を誠意を以て實行するのでなければ交渉には應じまい、英佛兩國の首腦はロンドン會談で從來兩國の採り來つた政策を確認し英國政界の親獨派が示唆した樣なドイツとの取引案には一顧も與へなかつた英國の親獨主義者は一時はイーデン外相の立場を搖がしたがイーデン外相は權威を回復し集團的安全保障主義を堅持した、ショータン佛首相同デルボス外相はチエンバレン首相とイーデン外相が密接に提携してゐるのに驚いた位だ、英佛會談の結果ハリファックス樞相のイニシアチヴが從來以上に押し進められることは最早あるまいといふ觀測が愈々確かとなつた

新聞論調

英紙論調

ロンドン【十一・三〇】 廿五日のロンドン各紙は過般のハリファックス樞相のドイツ訪問並に來るべき英佛會談につき一齊に社說を掲げ論評を加へてゐるが何れも英獨關係再調整を歡迎すると共に如何なる解決策も英佛協調を基準とすべきことを强調して左の如く述べてゐる

△タイムス紙 ハリファックス卿の政治的取引ではなく英獨兩國間の意思疎通を計るにあつたとの事實は多數人の認める所だが一部の者は之を信ぜず廿四日の一朝刊新聞(計一マンチエスター・ガーデイアン紙を指す)の如き記事すら出るに至つた、併し斯かる輕率な言說を控へる事こそ平和達成の途であり政府の遣口が間違つてゐるとはつきり判つてからでも抗議する餘裕はある筈である、政府及びドイツに惡意を抱く者にも右會談の目的が歐洲平和の回復にあつたのは明かな筈で此種機宜を得た訪問からは益こそ生ずれ何等害がある筈がない、次に來るのはフランスのショータン首相及びデルボス外相の訪英でこれがロンドンパリのみならずベルリンでも歡迎された事は注意を要する所である、一國と諒解を遂げる事が他國と交りを絕つ所以だとの誤解を解くに貢獻するだらう、右は又ローマで話を聞く事を妨げるものでなく英國が獨伊樞軸に水をさすなどの臆測は誤りも甚だしい、英伊兩國間には話合ひだけで濟まぬ問題もあるがチアノ伊外及びバース駐伊英國大使が誤解や不一致を一掃すべく努力するを不可とする理由はないハリファックス卿の訪獨は屢々大戰前に於けるホールデン卿のそれに比較される、然し一九二二年にはドイツの海軍政策の爲にホールデン卿は失敗したが今や英獨兩國間には海軍協定があり、英國がドイツの平等權要求に理解を有し居る事實とも相俟ち成功の可能性は遙かに大である

△デイリー・テレグラフ紙 チエンバレン首相の言の如く今回の會談は英獨兩國間の諒解を深めんとする兩國の希望に沿つて行はれたが之は英佛兩國の間友情を弱めるものではなく又右が國際情勢の緊張を緩和する結果を齎らすようにとは萬人の希望する所である、然し餘りに期待を大にするのも考へ物で兩國間の反感は誤解のみに基くものでない事を知るべきである、英國がドイツに對する恐怖から話を持掛けたとドイツに思はせるのは策を得たものでなく英國の望む所は友情のみである

△デイリー・メール紙 ハリファックス卿の訪獨に續いて來週はフランス首相ショータン氏等の訪英あり更に近くノイラート獨外相も來る筈で之に依り現時歐洲を二分しつつある困難な問題は解決の希望を與へられよう

△ニュース・クロニクル紙 ヒツトラー總統は多くの要求を持出した樣だが之を拒否するに當つても豫め愼重に考慮する必要がある、蓋しドイツの門前で扉を閉すのは歐洲平和への途を閉す事となり得るからだ、但し英國は如何な

る場合にも對佛提携と集團機構とを捨てる事なくドイツの要求に對しては英佛共同提案を以て糊塗し得べきだ

△デイリー・ヘラルド紙　チエンバレン首相はヒットラー・ハリフアックス會談が成果を齎らす事に確信がある樣だが成否は全く政府の處置如何にある英國の欲する所は私慾に基いた取引でなく正義に立脚した協定である、ヴェルサイユ條約にも缺點は多いからドイツの要求が無法でない限り之を防ぐべきでないが集團機構を破壞する如き要求には斷じて耳を藉すべきでない

佛紙論調

パリ【一一・二五】ハリフアックス英樞相ドイツ訪問の後をうけロンドンで行はれる英佛會談に對しフランス各紙は重要關心を示し何れも社說を以て論評を加へてゐるがその主なもの左の通り

△エコー・ド・パリ紙（外報部長ペルチナクス氏）來るべき英佛會談は世界大戰以來の最も重要な外交事件であらう、從來英佛兩國はドイツに對し相互の國境を防備するため提携して來たがロンドン會談はこの英佛の協調に對する一つの試金石とならう、然し中歐問題に關して兩國が集團的安全保障體制と大戰後十六年の間にフランスが調印した相互援助の諸協定を拋棄することは如何なる點よりしても考へられない、ドイツの植民地要求問題が右會談の重要部分となることは論ずるまでもなからう

△急進社會黨機關ウーヴル紙（外報部長タブイ女史）　英佛會談に於ては今後更に英獨會談を續行すべきや否や又ドイツに對し或種の讓步をなすことが可能なりや否やにつき協議するだらう、然しヒットラー總統はハリフアックス英樞相との會談後ムッソリーニ首相に書翰を送り「會談は全く滿足であつたとは言へず英佛協商が頗る强固だとの印象を受けた、從つてドイツとしてはイタリアを差おいて單獨行動には出ない方針で英米佛五國が將來執ることあるべき經濟壓迫に對抗する獨伊兩國の方策について考慮してゐる」旨申送つた事實がある

△社會黨機關ポピユレール紙　フランスがドイツの提言を鵜呑みに出來ぬのは言ふ迄もない、ハリフアック英國樞相とヒットラー總統の會談を通じて現はれたドイツの要求をそのまゝ受諾し歐洲をして止る所を知らぬ讓步の道を辿らしむることは甚だ危險である

獨紙論調

ベルリン【一一・二九】ドイツチエ・アルゲマイネ・ツアイトウング紙は廿九日の夕刊紙上にロンドンの英佛會談に關する論說を掲げ次の如く述べてゐる

今回の英佛會談の目的につき兩國新聞は國際懸案の全般的處理云々と報道してゐるがこれで我々の想起するのは一九三五年二月のロンドンに於ける英佛會議である、當時聯盟第一主義の下にオーストリアの獨立保障協定、東歐協定及びドナウ協定等の成立せる曉には軍縮協定及びドイツの聯盟復歸を以て英佛兩國の全般的平和工作は大團圓となる筈であつた、然るに現狀は如何、英佛政策の諸懸案は一つとして實現されてゐない、其後聯盟は愈々影が薄く又ブリユッセル會議當時建てられた米國の英佛兩國との協力も今尙續くかどうか疑問である、ソヴエト聯邦に對する各國の態度も頗る變つて來た、從つて今回の英佛會談に際しても英佛兩國の新聞が想像する樣に直ちに具體策が生れそれが實現するとは我々には考へられない

フランス

武裝陰謀團全貌

パリ【一一・二三】武裝陰謀團の陰謀は驚くべき大規模なもので軍隊式に參謀本部及び大隊、聯隊、旅團等より成る第一、第二、第三軍團を組織してスペインの如く內亂を起し各々部署を定めて政府機關を奪取して王政の下にフアッショ獨裁政治の樹立を企圖してゐたものと言はれる、警察當局は首魁の一人と目されるエドアール・ド・ロンクルと稱する技師の事務所から多くの秘密文書を押收、各地に於て多量の武器を發見したが地下に陣地を構築してあつたと傳へられる、陰謀團の首腦部は未だ判明しないがドルモア內相は事態は旣に政府の手によつて收拾されたから心配はないと言明した

新陰謀發見

パリ【一一・二三】フランス警察當局は右翼の秘密武裝結社（カグラール）の發覺以來全國に亘つて剔抉のメスを揮つてゐるがドルモア內相は廿三日强力な組織を有するフアッショ團の陰謀を探知し多數の一味を逮捕した旨公表した、右陰謀團は武力により共和政府を顚覆し王政の復古を企圖したものと言はれるが一味の氏名は秘密に附されて居り陰謀が纔に發覺したカグラールと連絡ありや否や不明である
ドルモア內相は廿三日閣議に於て右翼の陰謀計畫につき詳細報告廿二日パリに於て重要秘密文書を押收したと述べたが右翼の陰謀は相當深刻なるものゝ如く政府はリヨンブロンの陸軍飛行場の警備兵を增加するなどフランス國內は物々しい狀景を呈してゐる、尙右翼陰謀計畫の發覺は全國的にセンセーションを起してゐるが右翼諸紙はショータン首相は右翼の陰謀を口實に內閣の强化を圖つてゐるのだと攻擊の論陣を布いてゐる

パリ伯に退去命令

ジュネーヴ【一一・二二】ブルボン・オルレアン王家の嫡子パリ伯はスイス國內で政治的活動を行つた廉で廿一日スイス政府より卽時國外退去を命ぜられ同夜フランス國境よりの寒村ヴェルソアを出發スイスを退去した、パリ伯は豫てフランス王黨派の盟主として國外にあつて王政復古に盡力してゐたが數日前ヴェルソアのベルトローニー城を借入れ王黨派員數百名の會議を開いてゐたのがスイス官憲の忌諱に觸れたもの

明年度豫算

パリ【一一・二五】フランス政府は今回一九三八年度新豫算案を左の如く發表した

歲入	五〇、四二五百萬フラン
歲出	五〇、二六九
歲入超過	一五六

右發表によれば歲出が極度に歲出を削減しどうにか豫算の均衡を計つた跡が見られる、なほ同年中の大藏省證劵發行額は百五十億フランに限定され公債の發行も從來の如きフランス銀行引受に任せず一般から公募に依る旨說明した

議會官吏增俸案討議

パリ【一一・二五】フランス下院は廿五日午後十時から官吏增俸案の討議を開始した官吏組合は政府提案は生活費昂騰の折柄不充分なりとして之に反對し共產黨も官吏組合を支持してゐるが一方ショータン首相及びボンネ藏相は政府案は十七億フランの支出增加を來しこれ以上の增額はフランス財政の均衡性を破壞延いて國家を危殆に陷れると主張急進社會黨及び社會黨は政府案を支持してゐる爲贊否兩論對立險惡な形勢を示してゐる、政府は政府提案の表決を以て信認を問はんとしてゐるが大勢は政府支持に傾いてゐるので結局共產黨の棄權で政府が勝つと見られる

藏相爲替管理排擊

パリ【一一・二五】藏相シャルル・ボンネ氏は最近國內及國外でフランスの爲替管理實施說の流布せらるゝに鑑み最近左の如き趣旨の爲替管理排擊論を說いた
爲替管理により有效に資本逃避を防止せんとするなら獨裁的の方法に依るの他ないであらう、而もそれに依る場合と雖も旣に國外に逃避した大量資本の回收を望む事は不可能であり、又國內退藏資金も是を呼び戾すことは恐らく不可能に近いと見られる

フラン及びギルダー强調

ニューヨーク【一一・二五】最近フランス資本の本國歸還は陸續として行はれ、歐洲諸爲替は何れも强調を呈してゐるが、フランスは特にオランダ銀行團との間に鐵道借款成立に政局の安定見越され堅調尙オランダの對佛鐵道借款にフランス筋も應募したと見られこの拂込のためオランダ向資金の移動多くギルダー貨は數日來特に强調を呈してゐる

獨佛植民地通商交涉

パリ【一一・二二】フランス植民相マリウスムテ氏は廿二日ドイツ商品のフランス植民地への進出を許す新協定締結に關する交涉が目下獨佛兩國政府間に進捗中なる旨聲明した大戰後ドイツは直接フランス植民地內で交易することを禁止されてゐた

對和借款成立

ロンドン【一一・二五】消息通より聞知した所に依ればフランス政府は最近メンデル

スゾーンを主とするオランダ銀行團との間に一億五千ギルダーの鐵道借款を締結するに成功したといはれる、尙その條件は左の通り

一 總額一億五千萬ギルダー
一 全約款を付すること
一 期限一ケ年
一 利率四・五パーセント乃至五パーセント

右翼共和聯合黨大會

パリ【一・三】 右翼共和聯合は廿一日パリに於て黨大會を開催同黨領袖は交々起つてフランス人民戰線の容共政策を攻撃して氣勢を擧げた、先づ元陸相ジャン・フアブリ氏は起つて曰く

最近日獨伊防共協定が成立しフランスはこれに直面して居るが我々はかゝる危險狀態に長く晏安たるを得ないフランス政府は宜しく獨伊兩國政府に協調を求め更に小協商、ベルギー、スイス諸國と紐帶を强化せねばならぬフランスは英國政府との間に緊密な友好關係を維持し國內經濟の回復に邁進してゐるがフランス政府が現在の如く進んで外國の統制下に安んじてゐる黨派に統率されてゐる以上回復事業も充分有效に之を遂行することは出來ないのだ

次で元法相レオン・ベラール氏は曰く

人民戰線の分裂は最早日時の問題に過ぎぬやがて外交分野に於てフランス並びにその國民の將來を決定すべき事態が惹起されようが我々は斯る事態に對處する爲めにも速かに政治的安定勢力を確立する必要がある

パリ萬博閉會

パリ【一・三】 去る六月から開催されてゐたパリ萬國博覽會は豫定の會期を終え廿五日午後ルブラン大統領司會の下に盛大な閉會式を擧行絢爛たる大會の幕を閉ぢた過去六ケ月の會期中世界各國から集まつた入場者は無慮三千百萬人の多數に上つたフランス政府は博覽會が大成功を收めたので明春改めて再開する意向で目下議會に對し協贊を求めてゐる

ノーベル文學賞受賞者決定

ストツクホルム【一・三】 ノーベル賞委員會は十一日一九三七年度文學賞をフランスの小說家ロジエ・マルタン・デュ・ガール氏に授與することに決定した

ドイツ

リ大使歸國

ロンドン【一・三】 駐英ドイツ大使フオン・リツベントロツプ氏は廿四日夜ベルリンの帝國大使館で行はれる日獨防共協定一周年記念晩餐會に出席するため廿三日午後二時ロンドン發ベルリンに向つた

經濟相後任

ベルリン【一・三】 ドイツ經濟相ヤルマール・シヤハト博士の辭職は未だ正式に發表されないが同博士の後任には宣傳次官ワルター・フンク氏が就任すると傳へられるが、シヤハト博士は辭職後もドイツ國立銀行總裁並に無任所相の地位に止まると云はれる

親日態度强化

ベルリン【一・三】 最も信賴すべき方面よりの情報によればヒツトラー總統は最近側近者に日支紛爭に關する感想を漏したと云はれるが之は從來黨機關で發表して來た態度を裏書きするものでシヤハト博士に影響を及ぼしてゐた經濟界一部の意見を斷然排擊したものと言はれる、ヒツトラー總統の漏した感想として傳へられる所は次の通り

一 防共の線に沿ふて飽く迄日本の態度を支持
一 日本は長期戰に堪えずとの共產黨的デモクラシー的意見を排擊、國內經濟界の悲觀論に與せず
一 支那共產黨を含む抗日勢力を過大評價せず日本の團結力、精神力を信賴する
一 國府は容共ソ聯の誤れる政策を採用したが日本は問題の根本的解決を期して軍事行動を徹底せしめるであらうから蔣介石の沒落は今や時期の問題である
一 從つてドイツの對支政策は日本の方針に沿ひ再檢討する

今回防共協定に、又今次の支那事變を不快視してゐると傳へられるシヤハト博士が經濟相を退きフンク氏が之に代つた結果ヒツトラー總統の抱く右事變觀は經濟貿易の領域に於ても愈々本格的に自然の軌道に乘つて來ると見られる、殊にフンク氏は先づナチ經濟を遵奉する人で貿易に於ても物の交換を本位に進展を圖る方針だから伍堂使節の携へ來つた日滿獨三角貿易の調節擴充案は從來より容易に進むと期待され更に對支貿易に於ても南京政府に未練あるシヤハト博士の守舊的態度を棄て日本との協力方針を確立する事とならう

イタリア

友佛熱昂る

ローマ【一・三】 フランス海相セザール・カンパンキ氏は去る廿三日南佛ツーロンに於て汽船「ジエネラル・ボナパルト號」の船員を前にフランス國防計畫に付き演說を行つたがジヨルナーレ・デイタリア紙主筆ヴイルジニオ・ガイダ氏は廿五日の同紙上に「戰爭への跫へ」と題する社說を掲げカンパンキ佛海相が右演說に於て祖國フランスの防衞に對するコルシカ人の忠誠を禮讚、更にフランス陸軍はアルプスの嶮峻を越えてイタリアに攻入る用意がある旨言明したとし激越な口調で海相の演說を非難した、右ガイダ氏の論說は時恰も日獨防共協定締結一周年記念祝典でローマ市內が湧立つてゐる際とて市民の反佛感情を惹き上に煽り立て祝賀デモの大衆がフランス大使館前になだれ込んで反佛示威を行ひさうな形勢となつたので警官隊多數が同大使館の警備に就き附近一帶は物々しい情景を呈した、因に佛海相は斯る演說を行つたことはないと否定してゐる

△佛、伊に抗議 パリ【一・三】 フランス外務省總務局長アレキシ・レジエ氏は廿七日午前イタリア代理大使レナト・プルナス氏の來訪を求め言論の統制されてゐるイタリアに於て無根の事實に關して國際關係を害する如き言論が行はれるのは驚くべきだとなし抗議を提出した、之に對しプルナス代理大使は本國政府へ移牒すると述べ會見を終つた

伊紙、英攻撃

ローマ【一・三】 イタリア各紙は前週中フランス海相カンパンキ氏の演說に關聯してフランス人民戰線政府を盛に攻撃したが廿八日の紙上では鉾先を轉じ英の日支紛爭干渉を痛擊してゐる、各紙の論調を綜合すれば次の通り

一 英國は日本の對支行動を盛に非難するが英國自身實力を以て支那國內にその勢力を絕えず增大して行つたことを忘れてゐる
一 要するに英國が日本に喧しくいふのは大英帝國の最も貴重な寶石の一つである上海共同租界を失ひたくないからであらう

伊埃通商協定近く調印か

ローマ【一・四】 イタリア政府は豫ねてオーストリア政府との間に通商協定締結に關する交渉を進めてゐたが廿三日に至り兩者間に意見一致し愈々近く調印の運びとなつた

日伊新通商協定成立か

ローマ【一・六】 イタリア政府は廿九日滿洲國を正式に承認して日滿兩國に對する友好的態度を一層明らかにしたが次いでイタリア政府は日伊新通商協定の締結を急ぎ日伊經濟提携による兩國の關係を更に緊密化する方針と傳へられる、新通商協定は特に日本の對エチオピア貿易再開を眼目とし日本の商品とエチオピアの原料品の交換を企圖するものといはれる

潛水艦三隻進水

トリエスト【一・三】 イタリア海軍の精銳潛水艦マルセロ號、ダンドロ號及びモセニゴ號は廿日トリエスト造船所で進水を了した、新潛水艦三隻は何れも排水量一、〇二六噸の新銳艦である

ソ聯邦

候補者指名登錄終了

モスクワ【一・三】 スターリン新憲法に基く聯邦最高ソヴエトの選擧を二旬の後に控えて目下ソヴエト全土では選擧カンパが最高潮に達してゐるが代議員候補の指名登錄は地方各團體で殆ど終り新ソヴエトの全貌は事實上殆ど決定したと云つてよい、ソヴエト各紙は連日に亘り關係候補の經歷、功績を掲げ民衆の關心を煽つてゐるが主な議員候補次の通り

△モスクワ
スターリン黨書記長

モロトフ人民委員會議長
シドコフ現モスクワ・ソヴエト議長
モスクヴイン（モスクワ藝術座俳優）
グードフロ（スタハノフ運動功勞者）
クルプスカヤ女史
△レニン・グラード
カリーニン聯邦中央執行委員會議長
リトヴイノフ外務人民委員
ジユダーノフ黨中央委員會書記
ダイベンコ將軍（レニングラード軍管區司令）
スメタニン（スタハノフ運動功勞者）
△ゴルキー市
イエジヨフ內務人民委員
チカロフ（米ソ連絡飛行第一回成功者）
△ミンスク
ワラシーロフ國防人民委員
△ハリコフ
チユーバル人民委員會議副議長
△カレリア地方
パパーニン（北極越年班隊長）
△アルメニア地方
ミコヤン食糧人民委員
◇極東地方
ブリユツヘル將軍（極東赤軍司令）

經濟審議會創設

モスクワ【二・三】ソヴエト聯邦人民委員會議はその內部に同會議々長直屬の經濟審議會を設置するに決したが右審議會は人民委員會議副議長及び全邦勞働組合中央評議會代表を以て組織し其の任務權限は次の通り

一　一ケ年並に四半ケ年の國家經濟計畫を檢討し人民委員會議に之が認可を求める
一　建築材料供給計畫、一般消費計畫、鐵道、水路、交通計畫、季節的農耕及び農產物貯藏に關する計畫等の認可
一　經濟的諸問題に關する政府實施案の檢討
一　經濟各部門の狀態の檢討及び其の增進策實施
一　勞銀問題並に其他經濟的諸問題の解決
一　審議會の決定は全聯邦及び聯邦內各共和國の人民委員、聯邦の地方機關に對して拘束力を有す

明年度工業生產計畫

モスクワ【二・三】ソヴエト聯邦人民委員會議は卅日一九三八年度の工業生產並びに鐵道建設計畫を公表したが、大要次の通り

一　一九三八年度工業生產額は一九三七年度より一五・三パーセント增加して八百四十四億ルーヴルに達する見込である、其內主なるもの次の如し（單位十億ルーヴル）

重工業	四三・九〇
輕工業	一六・五二
食料工業	一四・〇〇

一　重工業の生產高は一九三七年度に比し一四・四パーセント、他の生產部門については一〇乃至一三パーセントの增加を圖る計畫である
一　貨物總輸送量は五億六千八百萬圓噸一日の平均輸送量は九萬五千車輛に達する見込

スタルスキー氏死去

モスクワ【二・四】ボルシエヴイキ革命詩人として知られるスレイマン・スタルスキー氏は廿四日死去した、同氏はレーニン章の保持者で最近はソヴエト最高會議代表候補に指名されてゐた

外交

ソ聯外交轉換か

ロンドン【二・四】支那事變を續るソヴエト聯邦の極東政策は東亞の戰局、ソヴエト國內事情並に聯盟乃至ブリユツセル會議に於ける各國の態度を反映して微妙な動きを見せてゐたが廿四日モスクワからロンドンの消息筋に達した情報によれば支那事變に對するソヴエト聯邦の對策は支那現地に於ける餘りにも急速なる支那軍敗戰とブリユツセル會議に於けるソヴエトの期待外れとの爲め三度方向轉換を餘儀なくされ共產黨並に政府首腦部の憂色は今や蔽ふべくもないといはれる、モスクワ電の要旨左の通り

△支那の抗日持久力についてはソヴエト政府の現地情報は勿論のこと英、米、佛等に配置した情報網は齊しく重大なる誤謬を起した、然しながらこれを單なる彼等の認識不足として憫笑するわけにはゆかぬ、何故ならば外國に配置されたソヴエトの情報網はソヴエト本國內で怒濤の如く荒れ狂ふ肅淸工作下の政治情勢の下にあつては外國の反ソ勢力を過大に評價し報告することは直ちに自己にトロツキーストとしての烙印を押され本國へ召還されることを意味するからである、然し乍ら之を防がんとして作爲的報告をして後になり現地情勢が從來の報告を裏切る時は之亦トロツキーストとして更迭を餘儀無くされるのだ

△斯くしてソヴエト聯邦の在外駐在員の更迭は頻々として起つてゐる、既に駐支武官レーピン將軍は補佐官と共に支那時局の最も重大なる折にも拘らず突如更迭され又在ロンドン武官室も今秋殆んど總入替を斷乎した、その他隣接諸國內のソヴエト機關も着々入替を進めてゐる

△九國條約會議に對するソヴエト聯邦の期待が外れたのも大きな波紋を起してゐる、ソヴエト政府が所謂革命外交を振翳して國際外交界の謀叛人たる役割を演じて來た戰術と之に反し民主的國家群たる保守派の陣營に投ぜねばならなかつた今日の事態との間にはソヴエト外交の否定出來ないギヤップがある、此の事實をリトヴイノフ外務人民委員は知つてゐるにしても彼を無責任で操縱してゐる共產黨政治局には判つてゐない、黨書記局が所謂日本經濟の脆弱性に關する公式主義的解釋に依る對日戰略の結論を取り上げ之を以て直ちにブリユツセルで英米資本主義代表に彼等の結論を採用せしめ得るだらうと確信してゐた所に彼等の素朴さがある、果然リトヴイノフ外務人民委員は九國條約會議の小委員會に割り込みを策して成らず一人本國に引き揚げボチヨムキン外務人民委員部次長も亦會議の途中で一旦モスクワに歸り政府當局と最後の打合せを遂げたが當初のプランの歪みを補佐する手段を失つてしまつた

△然しながらそのよつて來る事情の如何を問はず萬事を結果から見て批判する指導部の爲の針の爲にソヴエト外務人民委員部は最近傾に動搖を來してきた、エストニア、ラトヴイア駐剳公使は最近突如更迭された、更にトルコ、ドイツ、ルーマニア、ポーランド等に駐剳するソヴエト大公使も早晩更迭するは不可避とモスクワでは豫想してゐる、然も後任の人選はリトヴイノフ外務人民委員の意思の範圍外に置かれてゐるのだ

△かくしてモスクワ外交界では又復リトヴイノフ外務人民委員の更迭說が流布されて來たがこれはある事情で當分は實現すまい、何れにしてもソヴエトは對支對日方策の決定に迷つてゐる、イタリアの防共協定參加による東京・ベルリン・ローマ樞軸の回轉を防止せんとしソヴエトはこれを英米佛その他所謂民主々義的國家群への攻勢なりとして情勢轉換に必死となつてゐるが實質的壓力には抗し得ず非常な苦悶を示して來た、日ソ漁業條約更新問題を初めその他諸種の對極東政策で一步退却を示したソヴエトの次に採らんとする二步前進は何か、先づ國內的には總選擧の終了を俟ち對外的には英米態度の次の轉換を當分靜觀する以外にはあるまい

國防

新國防人民委員部次長

モスクワ【二・四】ソヴエト政府は廿四日前キエフ軍管區軍事ソヴエト委員長E・A シヤデンコ將軍を國防人民委員部次長に任命した、但し之は次長の增員を意味するものか或は又現次長P・A スミルノフ將軍を他へ轉出させる前提か未だ判明してゐない

海軍建艦計畫

ロンドン【二・三】デイリー・テレグラフ紙海軍記者はドイツ海軍當局の發表としてソヴエト海軍の驚異的躍進振りを左の如く報道してゐる

ソヴエトは現在百五十一隻の世界最大の潛水艦隊を保有してゐる、其の中五十隻は浦鹽にあると報ぜられるが更に同地へ定期的にシベリア鐵道によつて潛水艦の建造材料が輸送されてゐるやうである潛水艦の外數隻の三萬五千噸級主力艦大型巡洋艦、快速な輕巡洋艦等を含む大建艦が計畫されてゐるが更に最近極東歐洲兩方面に於て第一級の新海軍根據地が建設されたと言はれる

西伯利亞鐵道能率化

モスクワ【二・三】U・P 通信社モスクワ支局廿五日の報道によればスターリン書記長は最近突如シベリア鐵道の運輸能率化を緊急指令したが右は外蒙に於ける戰闘に備へるためであると言はれる、ハバロフスクの「太平洋の星」紙によれば

右指令は十月下旬乃至十一月初旬日本軍が外蒙國境に兵を進め始めた直後に發せられたものである

赤軍機關紙社說

モスクワ【十一・三】赤軍機關紙「赤い星」紙は廿二日の紙上日本軍が內蒙古に對ソ戰の足場を固めてゐるとて次の記事を揭げてゐる

日本軍は外蒙及びソヴエトに對する戰爭に備へて內蒙古に着々足場を固めてゐる日本軍の察哈爾、綏遠占領は外蒙國境に手を延ばさんとの意圖を示すものだ、外蒙とソヴエトとは友好條約によつて結合されてゐる赤軍は須らく外蒙を援助して日本軍に一擊を加ふべきである

モスクワ、アムステルダム會議

アムステルダム代表團到着

モスクワ【十一・三】國際勞働組合聯盟代表レオン・ジュオー副議長、ジリ・シュトルツ・ジュヴネル兩書記以下一行は廿一日夜モスクワに到着した、同代表團は近く全露勞働組合中央評議會との間に國際勞働戰線統一に關する合同會議を開く筈（旬報第十五號九〇頁の記事中、第二、第三兩インターまたはプロフインテルン合同會議とあるは全露勞働組合中央評議會の國際勞働組合聯盟加入會議なる故、訂正します）

反ファシズム戰線統一決議

モスクワ【十一・七】國際勞働組合同盟代表フランス勞働總同盟書記長ジュオー氏同書記シュトルツ氏同シュヴネル氏等は去る廿三日以來モスクワに於てソヴエト勞働組合（プロフインテルン）全露勞働組合中央評議會書記シュヴエルニク氏、モスカトフ氏、ニコラエヴア女史等と國際勞働戰線統一に關し協議を遂げて居たが廿六日次の決議を採擇した

一　ソヴエト勞働組合と國際勞働組合同盟とは全世界に於ける戰爭及びファシズムに對する團結鬪爭の基礎の上に統一を確立する

一　右基本的原則をそれ〳〵兩組合當局に提示承認を求める

一　以上原則を檢討承認した後ソヴエト勞働組合同盟參加問題を解決する

肅清工作

日・獨探逮捕

モスクワ【十一・三】ソヴエト政府機關イズヴエスチア紙は廿二日の紙上「ユーリン」なる署名入りの記事を揭げ日獨兩國がロシア人數會關係者を手先としてソヴエトにテロ破壞の陰謀を企てたと書き立てゝゐる、內容次の通り

最近モスクワ、ウクライナ、シベリアで四名の司敎、カリーニンで一名の大司敎、チエリアビンスク地區で一名の敎區僧、クラスコエアルスクで敎區僧父子が何れもテロ破壞陰謀の罪で逮捕された、審理の結果日獨兩國諜報機關の指令に基くものであることが判明したが陰謀の主なるものは次の如くである

一　日獨諜報機關の手先としてウクライナ地方をドイツの保護領たらしめんとした

一　モスクワで逮捕された司敎はドイツ秘密警察のためスパイを募つた

一　チエリアビンスクで逮捕されたウアロフは日本諜報機關の指令に基きソヴエト內重要建築物の放火を目的とする團體の組織に當つた

獨探判決

モスクワ【十一・三】レニングラード軍管區軍事裁判所は去る六月末獨探の嫌疑で逮捕したドイツ人ポール・ジルベルホルン、エルウイン・クライン兩氏の取調べを續行中の所廿三日兩氏に對し夫々禁錮廿五年の判決を言渡した、判決理由は次の通り

兩名は一九三〇年表面技師の名目で某國より軍事間諜としてソヴエトに派遣され一九三六年十一月迄レニングラードの某國領事館員の指示の下にレニングラードの軍事工場及び軍隊に關する情報を集めてゐたソヴエト政府は右の事實を探知し兩名を國外へ追放したがジルベルホルンはマツクス・シルド、クラインはジヨセフレツスなる僞名の下にスイス政府の旅券を僞造して一九三七年六月再びソヴエトに入込み間諜、攪亂の行爲を遂行した兩名は間もなくソヴエト內務人民委員部の機關によつて逮捕され豫審及び公判に於て一切の罪狀を自白した

ワルシヤワ大使館捜索

ワルシヤワ【十一・三】カトリツク系マリー・デエンニク紙の報道によれば廿九日モスクワから派遣されたゲー・ペー・ウーの一團が最近本國へ召還されたワルシヤワ駐剳ソヴエト大使ヤーコフ・タフチアン氏並びに二等書記官アレクサンドロフ氏の所有品を取調べ澤山の書類を押收して卅日モスクワへ歸つたと言はれる

▲大使館當局否定　ワルシヤワ【十一・二】ポーランド政府並びにソヴエト大使館當局は一日全く事實無根である旨正式に否定した、最近ソヴエト大使館の近所で警官の家宅捜査があつた爲恐らく之が誤傳されたものと云はれる

一ケ月で百五十四名

モスクワ【十一・五】ソヴエトの肅清工作は最高ソヴエト選擧を前に最後の馬力をかけられてゐるが、A・P モスクワ支局が廿九日外交團方面から入手した情報によれば最近に於て「行方不明」となつたソヴエト高官は次の通り、元外務人民委員情報部長元ニューヨーク總領事ヤン・ヨゼフ・アレンス氏、元米ソ貿易商會主事ソロモン・ブロン氏、元フインランド公使エラツク・アスミス氏、ウクライナ共和國人民委員會議長エム・ボンダレンコ氏、ウクライナ共和國敎育人民委員ウラジミール・ツアドンスキー氏、倘トロツキストスパイ嫌疑者の大量處刑は最近稍下火となつたがそれでも過去三ケ月間の犧牲者總數五百五十名に比し十一月は百五十四名といふ數字を示してゐる

リ外相演說

レニングラード【十一・六】最近兎角噂の種となつたリトヴイノフ外務人民委員は廿八日レニングラードに現はれ同氏を最高代議員候補に指名したレニングラード選擧民大衆に答へて選擧演說を行つたが所謂ソヴエト平和外交の成果につき長口說を揮つた

△ソヴエト政府の平和政策は國際聯盟に提出した軍備撤廢乃至制限案、ソヴエトを圍繞する十一ケ國中十國との間に締結した不可侵條約（因みに最後の一國である日本は未だに同條約の締結を拒否してゐる）聯盟に提出され十一國の承認を得た「侵略」に關する定義、更に同樣の諸種提案の中に具現されてゐる、我々の國境に近い地方に於ける平和維持のみならず又全世界民族の安全を確保する爲に平和不可分の原則を出發點として我々は地方的相互援助條約の參加に用意しフランス、チエツコスロヴアキアとの間に同種の條約を締結し又平和の具としてのその機能を果す爲に國際聯盟に加入し集團的安全保障並びに平和組織の目的を以て招請された一切の國際會議に參加した

△不幸にしてすべての國家就中凡べての指導的國家は平和組織事業に對しソヴエトの如き誠實さ執拗さを示さず平和組織の爲の諸國置實行の用意を示してゐない之等國家の若干のファシスト的侵略國家が平和並びに彼等自らの利害へ重大な脅威を與へてゐる事を容認し國際聯盟の基本を爲す集團的安全保障の思想を原則的に認めながらも口先丈けの宣言以上に進まうとしない、然しながら宣言の字句を以てしては侵略者を遂に阻止することは出來ないのだ

△

△國境を擴張して土地と植民地を占領し他國民を奴隷化せんと渴望する所謂帝國主義は多かれ少なかれ凡べてのブルジョア國家に固有なものである、然し乍ら世界大戰以後の歷史的舞臺に於いて之等ブルジョア國中の或る國は「正直に獲得した」財產を以て滿足し新しい征服は未だ意圖してゐない樣に思はれる、新征服を意圖してゐない國はある、然し未だ敢てこれを大聲に口にするものはない、ただ些さか眩ずることなく公然と然も大聲に國際法及び彼等自身調印した國際諸條約を無視するとの決意及び出來る限りの土地を占領するとの決意を日毎に表明してゐる三個の國家がある、之等の三國家は從つて平和機關に於ける他國との凡ゆる集團的協調を拒否するのである、彼等は最も明瞭に且つ最大の冷笑すら交へて侵略政略を强調する、强調するのみか或る場合には實際に遂行するのである

△だが屢次に亘る彼等の侵略歷明を信ぜず此の完全に明瞭な歷明の正確な意味を確認せんと凡ゆる外交手段を費し果してゐる國が一方にある、卽ち之等の諸國は

次の様に云ふのである

「諸君は國際條約を承認してゐません、事實之等條約を破るとさへ宣傳しました又他國の安全保障並びに領土保全を尊重する意圖無しと聲明し事實上或國家から此の安全保障を領土保障を奪ひましたね諸君は我々との協力を拒絶し事實上國際機關國際的會合及び會議參加を拒絶してゐますね、我々は諸君を正確に理解してゐますが又諸君が何を言はんとしてゐるのかを知り度いものです、どうか詳細に確認說明して頂き度いものです」（笑聲）而して之等の國家は此の質疑に對する確證を得れば更に質疑するのである、口頭の質疑のみならず時としては書面を以て「諸君が侵略したことを確認して頂き度い」との質疑が侵略者に向つて發せられるのである（洪笑）

侵略者が傲然と之等の質疑を紙屑籠に投げ込むと、公式非公式の使節、大公使その他の政治家が新たに確證と詳細な說明を求めるために派遣される、以上の質疑に對し時として聲くが如く侮辱的な回答が發せられることがある、そうすると又此の侮辱の確認及び詳細な說明が要求される、不幸なことには侵略者は口頭若しくは書面を以て確認しないで極めて明瞭に彼等の進む道に足を出してゐる者の一足を踏み付け背々侵略計畫を實行に務めるのである、斯くて國際闘牛場裡に於ては或る國は他人の足の先を踏み或る者は質問して確認と詳細な說明を待つといふ分業が營まれてゐるようである

△　▽

△例へばスペイン問題を一例に擧げよう獨伊二國はスペインの將軍士官の叛亂を利して——と云つてもこれも彼等によつて準備されたのだが——公然叛軍を援助し彼等に軍隊と武器を送り始めたスペインの內政に對する獨伊の非公式の干涉によつてその死活的利害を脅威された他の國々は獨伊に向つて云ふ「諸君は確かにスペインの內政に干涉されることを欲してゐない、全くの思ひ違ひで今迄干涉して來られたのですね、どうぞさう確認して下さい（笑聲）、我々は干涉など致しませんし、さうする權利は大有りですがスペインの合法政府を援助することも致しますまい、さあこの紙に署名して監視委員會を造りませう」紙は署名されました委員會は監視してゐるが獨伊の干涉は每日甚しくなるばかりである

△ソヴェト政府の要求によつてスペインの國境海上に監視制度が設けられたがこの監視制には外國の大部隊並びに多量の軍需品をスペイン叛軍側へ供給し得る大龜裂が明いてゐることがすぐ樣發見された、監視委員會は之等すべてを看取し再び獨伊に確認を求めて云ふのである「諸君は確かに大部隊の軍師をスペインに送られることを欲してゐない、諸君は恐らく思ひ違ひして軍隊を送られたのでせう諸君はスペインに自國の軍隊を駐派させる必要はないし直ぐそれを引揚げようとしてゐるのですね、さあさう確認して下さい、さうすれば諸君によつて保護されてゐる叛亂將軍達がスペインの合法政府を封鎖出來る樣何とか致しませう」所が獨伊兩國は一向に確認せず依然「思ひ違ひ」しながらスペインに軍隊並びに軍需品を送り續けてゐる、その結果としてスペイン政府軍により僅に數週間で鎭壓し得る筈であつたスペイン內亂は國際的性質を帶びた大武力抗爭に轉化し既に一年以上續くも未だ終焉する氣色すら見えないといふ有樣である

△　▽

△侵略的諸國家は更に侵略の爲めの地步を確立し一立國際法の侵害が一向に罰せられず所謂大國家が無力にして爲す所を知らずといふ現象は世界の他の部分に於て新たな侵略行爲を挑發してゐる

では別の例を擧げよう、日本は支那に軍隊を氾濫せしめ一省更に一省と占領し空からは支那の諸都市に爆撃を加へてゐる、即ち日本はこれ迄に「戰爭」と呼ばれてゐた凡ゆる行動に訴へてゐる、日本は極めて權威を以て大聲で而も繰り返し日本は取掛つた仕事を成就する迄は又支那が日本と降服交涉に同意する迄は攻撃を繼續する旨聲明してゐる、又日本は此の點について「何國の調停にも應じ難い」と警告してゐる、そこで支那は聯盟規約を援用して國際聯盟に對し保護を要請した聯盟は委員會を作つた、委員會は分科委員會を作る、分科委員會は起草委員會を選ぶ、そして日本に通牒を發した、その通牒の內容は

貴國の攻撃は承認できません、貴國は恐らく誤解に基いて攻撃を始めたのでせう、どうか會議に參加してさう確認して下さい、さうすれば貴國は各國間にあつて孤獨だと感ずることもありませんでせう、我々は貴國の味方ドイツを招請してゐるのです

といふのである、之に對して日本からは「斷じて誤解は無い、日本は全く意識して行動してゐる、日本は支那とのみ交涉に應ずる用意あり而もその交涉は支那の降服を條件とするものに限る」といふ回答が來た、國際聯盟は斯かる日本の回答によつて武裝を解除され問題の解決を極東に最も關心を有つ諸國即ち九國條約締約に移牒する旨を決議した、九國條約は日本が曾つて滿洲占領によつて侵犯したもので今次の事變は第二回目の侵犯である斯くてブリュッセル會議が招集されソヴェト政府は締約國ではないが招請を受けた、九國條約會議の行動は余が一外國新聞紙上に見かけた漫畫に極めて巧みに描かれてゐる、即ちその漫畫といふのは殺めしい十八ヶ國代表が大騷ぎをして日本宛の手紙を郵便函へ引張つて行く圖である、此の手紙は諸君が既に御承知の通り日本が支那に於て意識的に侵略を行つてゐるか否かの確認を要求し且つ侵略を中止して居中調停を受諾され度いと再提案したものである、これに對し日本からの確認は鱶がて到着した、即ち日本は慣漫の調子で斯かる手紙はうるさくて仕樣がないこと、日本は意識して而も明確な目的で支那に進出してゐること、日本は何國の調停をも欲せざること、日本は支那を相手としてのみ降服交涉に應ずる用意あること、更に九國條約會議の爲し得る唯一の事業は支那を說得して降服せしめることにある旨回答するのである、此の日本の回答はブリュッセル會議の武裝を解除した、これは第一の回答が國際聯盟を武裝解除したと同然である、而して九國條約會議は終つたのである

△　▽

△經驗あるブルジョア外交官達が侵略者の用ふる術策の意味を諒解し得ない筈はないと諸君は不審に思はれるであらう、彼等は侵略者の聲明を表面上は信じないやうに粧ひ然も內實は協議と云ふ名目下に侵略國に接近してその眞の意味を把握することこそ侵略國と太刀打ちする基礎的方法であると考へてゐるのだらうと思はれるに違ひない、かく考へることは諸君の御想意に委すとして余は余の地位に鑑みかゝる疑問を發表する自由を持たず諸君の御裁量に委ねる他ないであらう、余は單に各國の「公式」の立場のみを語る自由があるのみだから（大笑、拍手喝采）實にかくの如きが最近に於ける國際外交の姿なのである

△ソヴェト外交の役割については新聞を以て諸君に發表すべく余がこの際特に紹介する必要はないものと考へる、適當な機會には常にそしてソヴェトの權益が何等影響を受ける惧れない場合に於てさへもソヴェト政府は大小を問はず他の諸國と共に相協力して侵略者に對し集團的反撃を與へるべきを強調し來つた、然しながら現在迄の所斯かる集團的反撃が實現した例がない、ソヴェトの關する限りに於て我々は侵略國家群の壓明をその內容通り受取らう、侵略が公々然と云々されぬ場合に於ても我々は侵略の存在を認めるものであるが況んや侵略者自身が屋上に立つて聲高らかに侵略を呼稱するに於てをや、その幾分は脅迫恫喝の意味が含まれてゐるとは云へ斯る壓明は平和に對する絶大な脅威と認めざるを得ずその內容の詳細な說明の如きはこれを認める必要はあるまい

△　▽

△勿論侵略者は必ずしも常に最寄りの侵略地點を指示しない、侵略者は最も脅威を受けて居る地域に於いて適當なる措置を執ることを困難にするため多くの地域を擧げるであらう、侵略の方向をカモフラージするため侵略者は時として或る地點に對する攻撃を準備し眞の目標とは全く異るこの地域に人々の注意を集中するこの場合侵略者はコミンテルンの思想を平和的に狙撃するため若干國家の海、空軍の統一宣言といふが如き素朴な手に訴へることすらある

△唯一つ眞實なことは侵略國には持久力がないといふこと、そして戰爭の準備に於て又既に行つてゐる危險に於て侵略國をその經濟資源を消耗しその結果國內的に脆弱となつて長期戰を敢て出來なくなり更に侵略を繼續するに於ては最も抵抗の少ない方向を認めざるを得ないといふことである

△而して侵略國は我々の國境に向つては右の最も抵抗の少ない方向を見出すことが出來ないのであつてこの點は我々も侵略國も知つて居る、侵略國は又ソヴエト聯邦の防衛能力は國際的結合には依存せず赤色陸軍、赤色海軍、赤色空軍の增大して行く强い力に依據して居ることを知つて居る、更に侵略國は我々の指導者スターリン氏が全國家機構の通常事務を行ふに當つて就中國防問題即ち我々の國土は一インチたりとも何人にも取らせず何人も之を取る能はずといふ國土保護の問題に注意を拂つて居るのである

△抑々戰爭の準備は平時に始る、就中この準備の內容は外國領土に於ける間諜團の組織と一切の可能なる指令を遂行する任務を負ふ數多の實行者の配置、約言すれば今日習慣的に「第五部隊」の配置である、諸君はこの程約千名の間諜がチエコスロヴアキアで逮捕され又フランス共和國に對する恐るべき陰謀が企まれたかを最近の新聞で御承知であらう、いづれにせよ我々の將來の敵はこの點に於て最も抵抗の少ない方向をソヴエト領土に見出し得ないことを旣に知つて居るに違ひない、彼等は又武器貯藏所、要塞、砲臺の建設とこれらの施設を利用すべき國內部隊の組織は若干の場所では可能ではあるにしてもソヴエト聯邦內では絕對に不可能なることを知つて居る、更に彼等は我々の內務人民委員部がかゝる陰謀を放置するを欲せず且つ同委員部がトロツキー派、ファシスト間諜、破壞工作の組織を芽の中に摘み取り得るだけ警戒的であり强力であることを知つて居る

△ ▽

△ソヴエト最高會議は我々の廿年の業績を飾るものである、余は同時にこの會議がソヴエト聯邦の全市民全民族が祖國をその敵の一切の企圖から守りレーニン及びスターリンの主義卽ち共產主義建設を完成せんとの單一且つ强力無比なる欲求に燃えるソヴエト聯邦の全市民全民族の連帶性、統一性を示威するものであることを確言する

この偉大なる建設事業の建築者たる同志スターリン萬歲！

我が社會主義の祖國萬歲！

光輝あるレニングラードの勞働者萬歲！

歐洲諸國

白新內閣成立

ブリユツセル【二・四】 無任所相ポール・エミール・ジヤンソン氏は去る十九日レオポルド三世から組閣の委囑を受けて以來直ちに組閣工作に着手種々難關に逢着し組閣斷念（廿二日發電報）も傳へられたが二十四日遂に組閣を了した

波、佛外相來訪歡迎

ワルシヤワ【二・三〇】 デルボス佛外相は十二月二日英佛會談の結果を携へてポーランド及び小協商諸國を巡歷し是等諸國との紐帶强化を圖る事となつたがポーランド官邊では英佛兩國の提携が再確認されたとの報道に滿足の意を表明してゐる但しデルデス佛外相からドイツの要求及び英佛會談の內容につき詳細說明を聽く迄は公式意見の發表は尙早なりとし同外相の來訪を鶴首してゐる

獨洪親善

洪首相伯林着

ベルリン【二・三】 ハンガリー首相コルマン・ダランイ博士夫妻は外相コロマン・デ・カンヤ氏以下政府高官多數を帶同、廿一日午前ブダペストからベルリンに到着したダランイ首相等は先づドイツ國軍を閱兵續いて丌午無名戰士の墓に參拜して花環を捧げた

獨外相主催晩餐會

ベルリン【二・三】 訪獨中のハンガリー首相ダランイ氏外相カンヤ氏は廿二日夜ドイツ外相ノイラート男夫妻主催の歡迎晩餐會に臨みイタリア大使アツトリコ氏オーストリア大使タウシツツ氏等も列席ドイツ側からはブロンベルグ國防相シヤハト經濟相其の他多數顯官が出席した、席上ノイラート外相ダランイ首相は交々起つて獨洪兩國の友好關係强化を强調する演說を行つた

內相主催午餐會

ベルリン【二・四】 ドイツ內相フリツク氏は廿四日正午自下ベルリン訪問中のハンガリー首相ダランイ氏外相カンヤ氏を招き歡迎午餐會を開いた、續いて午後ハンガリー公使館でレセプションがあり獨洪兩國政府首相が出席、交驩を遂げた

獨洪首腦會談

ベルリン【二・三】 ベルリン訪問中のハンガリー首相ダランイ氏並に外相デ・カンヤ氏は廿五日午後總統官邸にヒツトラー總統を訪問ベルリン駐劄ハンガリー公使デーメ・ストヤイ氏を交へ獨洪兩國關係の親善强化策に付き長時間に亘つて隔意無き意見の交換を遂げたが會談終了後ストヤイ公使は新聞記者團に對し左の如く語つた

ハンガリー政府は平和正義並びに平等に基く政策に對しては何時でも協力する用意があるがハンガリーの平等的地位がドイツの友情並びに伊墺洪三國ローマ議定書によつて承認されたことは感謝に堪へない、我々は共產主義の脅威に加へるにトリアノン條約の重壓の下に惱んでゐるハンガリーの代表として新興ドイツが不平等條約を破棄し華々しい復興振りを示してゐるのをみて感嘆に堪へない

以上ストヤイ公使が特にローマ議定書に言及したことは墺洪兩國が近く防共協定に參加する意向を示唆したものとして外交界の注目を惹いてゐるが協定參加に關する現實の交涉は未だ開始されてゐない模樣である

洪首相歸國

ベルリン【二・六】 ハンガリー首相ダランイ氏デ・カンヤ外相は廿八日午後七時四十分ベルリンを出發ノイラート外相以下ドイツ外務省高官並びに伊、墺、洪三國大使等外交團多數の盛大な送迎裡に一路ブダペストに向け歸國の途に就いた

スペイン問題

獨干涉方針一擲か

ロンドン【二・四】 過般ハリフアツクス英樞相の訪獨に依り行はれた英獨會談中ヒツトラー總統はスペイン問題に言及しドイツ政府はボルシエヴイズムの西歐進出を防禦する以外スペインに對して何等關心を有するものでないと洩らしたと傳へられ當地政界に大きな反響を起してゐる、消息通はドイツ政府が或はスペインに對する從來の干涉方針を一擲し「完全中立」をも辭せぬ肚ではないかと解し次の如き觀測を下してゐる

一 スペインがボルシエヴイキ化せずとの保障を得ることを條件にドイツはスペイン內亂に對し完全中立の態度を取る用意がある

一 ドイツ政府は右方針に基きスペイン內亂の「隔離」に關する協定にも應ずる意向である

英の內亂調停說

ロンドン【二・三】 ヒツトラー・ハリフアツクス會談の結果英、獨兩國政府は愈々積極的にスペイン內亂の調停に乘出すのではないかとも傳へられ、旣に政府軍反政府軍休戰說が各方面から放送されてゐる近くショータン佛首相の來英の際も右問題は當然議題に上るべく、ハリフアツクス卿歸英以來英國外務省とスペイン公使館との折衝が俄然活潑な動きを見せ始めたのもこの間の消息を物語るのではないかと見られる、一方英國側の權威筋では英國政府がフランコ政權に對し政府軍との和協交涉に調停を申入れたとか或は又スペイン舊王家の復辟を示唆したとかの風說を否定し英國はスペインの內政問題には不干涉方針を堅持してゐる旨を强調してゐる

▲フランコ將軍調停受諾說否定 ブルゴス【二・六】 反政府軍總帥フランコ將軍は廿六日アヴアス通信記者を引見、赤色政權を完全に打倒する迄は如何なる調停にも應じ難き旨次の如く言明した

我々は勝利によつて自己の意思を貫徹する決心である、我が軍は現に着々戰勝を收めつつある、我々は如何なる調停案をも拒絕しヴアレンシア政府との妥協の如きは斷じて受諾しないだらう某有力國の調停案を受諾するだらうとの報道が傳へられてゐるがこれは全く事實無根である、我が軍は戰鬪に於ても經濟的にも社會的にも實際に勝利を得た赤色政權との戰爭は武力によつて解決するのみ余の此の決意を疑ふ者は裏切者として斷ずる心算だ

舊王家復辟有望か

アンデー【二・六】 U・P 通信社アンデー特派員は廿六日同地外交團の觀測として英國政府は反政府軍の勝利を見越しスペイン舊王家の復辟に乘出す意向である旨左の如く傳へてゐる

英國政府がフランコ政權との間に通商代表の交換を決定して以來政府、反政府兩軍間の休戰說が漸次有力となつてゐるが斯かる情勢の下ではスペイン舊王家の復辟も案外容易に實現するのではあるまいか、英國公使ロバート・チルトン氏も近く館員と共に南佛からサラマンカに乘込む模樣で同公使の斡旋で交戰兩軍間に停戰が成立すれば舊王家のドン・ホアン殿下が復辟されることになると思はれる

反政府軍空爆

マドリード【二・二】スペイン反政府軍所屬空軍は廿一日機翼を列ねて地中海岸の要衝アリカンテを空襲猛烈な爆撃を行ひ多大の損害を與へ市民中死者廿二名を出した

アジア

國粹主義團體大示威

ベイルート(シリア)【二・二】シリアの首都ベイルートで廿一日國粹主義團體を中心とする土民約八千名の大示威運動が行はれ鎭壓のため出動したフランス軍隊との間に衝突を生じて土民兵から死者一名暴徒側から負傷者五十名を出した、フランス軍隊は直ちに增援隊を派遣し暴徒百五十名を逮捕し群衆を解散せしめたが形勢は依然不穩である、暴動の原因は去る十九日レバノン政廳が法令を以て白シャツ團以下國內ファッショ諸團體に强制解散を命じた爲めである

アラビア人首魁死刑宣告

ジェルサレム【二・二四】叛地パレスチナに於けるアラビア人の反英闘爭は苛烈な彈壓を潜つて依然執拗に遂行されてゐるが反英運動の父と仰がれるアラビア人シェーク・ファルハン・サーディ氏(八〇)は過般來武器彈藥携行の廉で逮捕取調を受けてゐた所廿四日遂に軍法會議により死刑を宣告された

イラク對日求償率變更

ベイルート【二・三】バグダッドよりの報道に依ればイラク政府は明年四月より對日貿易求償率を一〇〇對三五（現在は一〇〇對二五）に定める旨の勅令を公布した由

アフリカ

埃及首相狙撃さる

カイロ【二・二六】廿八日午後エヂプト首相ナハス・パシヤ氏は自動車でインヘリオポリスの別墅に赴く途中突然一兇漢のため拳銃を以て狙撃された、發射彈丸は三發で中一發は自動車の硝子を貫いたが命中せずナハス・パシヤ氏は辛ふじて危難を免れた、犯人は直ちに逮捕され目下審理中であるが現政府に反感を有する緣シャツ黨員と目されてゐる

米國

議會

中立法

中立法修正決議案起草

ワシントン【二・三】米國臨時議會の開會と共に中立法の改正を要望する聲は各方面に擧つてゐるがマサチュセッツ州選出共和黨上院議員ヘンリー・ロッヂ氏は廿五日近く中立法に於ける大統領の裁量權を制限する左の如き決議案を上提する意向だと言明した

一　大統領は外國に於ける戰爭狀態乃至內亂狀態が米國の平和を脅威するに至つたと信ずべき理由がある時この旨議會へ報告する

一　議會が大統領と見解を同じうする場合大統領は交戰國を明示して戰爭狀態の存在を聲明する

一　外國潛水艦乃至武裝商船の米國海港使用に對し特に制限を加へる場合には議會の承認を要する

一　現金取引自國船輸送條項を廢棄する

ヘラルド・トリビューン紙論評

ニューヨーク【二・二六】廿八日のヘラルド・トリビューン紙は「平和の爲の立法」と題する社說を揭げ中立法問題に關し左の如く論じてゐる

上院共和黨議員ロッヂ氏の中立法修正案は反對の爲の反對と見れぬこともないが、最近米國の輿論の不滿を表現してゐることは事實だ、修正案は主として大統領の裁量權を取上げようと云ふにあるらしい、中立問題を繞る現在の混亂は勿論議會が決定した中立政策をルーズヴェルト大統領が蹂躙したことに歸因してゐるが中立法適用の權限を議會に與へたところで國務省をして日本を侵略國呼ばはりさす樣な大統領の非中立的冒險を止めさせることは出來ない、さうすれば中立法は結局外國が戰爭をする場合に米國は何をするかと言ふ單なる見本だけを陳列する以外に意味がなくなつてしまふだらう、昔は將來どうなるか判らぬ外交問題に對してこんな一定の法律を定めておくことは無意味とされたものだ、だが中立法は輿論に對し敎育的價値を有する點で別段無駄とは言はれないのでただ問題はこれが大統領の手で惡用され混亂する結果、果して敎育的價値が有効だつたか又は反對に惡結果を齎したかに懸つてゐる、要するに吾人は今や輿論が充分の理由無き限り戰爭に捲込まれることなき力と聰明さを有すべきを期待しつゝ外交問題に關しては臨機應變政策を以て臨んだ從前の方針に還らねばならぬ

バリー氏孤立政策演說

ワシントン【二・三】ニューヨーク州選出民主黨議員ウイリアム・バリー氏は廿三日下院で米國は歐洲民主主義國の宣傳に乘ぜられて反ファッショ・ブロックに投ずべきでないと警告左の如く力說したファシズム乃至ナチズムに對抗する爲め歐洲の民主主義諸國は協力して共同戰線を結成すべきだとの宣傳が最近旺んに行はれてゐるが米國は斯かる宣傳に乘ぜられぬやう警戒すべきである、米國は此種の共同戰線に參加しても何等得る所ないのみか失ふ所のみ多いだらう、日本は英國等の植民地所有國が過去に於て何度もやつて來たのと同じことをやつてゐるに過ぎないに拘らず何等か自らをより高潔なものゝ如く裝うてゐるのは笑止千萬である、米國は何等の宣傳に惑はず國內に於ける民主主義の敵との鬪爭に努力を集中すべきである

農業法案

上院、新農業法案成る

ワシントン【二・三】米國臨時議會における重要問題の一たる新農業法案については上下兩院の農業委員會分科委員會においてそれ〳〵草案の立案を急いでゐたが上院農林業委員會については今廿二日に至り漸く成案大綱が出來上つた尤も右大綱によるとルーズヴェルト大統領が豫算均衡の建前から新規財源を探究することなしに農業救濟計畫の爲めの支出を增加することに反對してゐる事は原則的に無視した形で問題を將來に殘して居る、右草案は年額一億五千萬乃至三億弗の農家補償金增加を見積つてゐるとのことでこれは政府との和協を困難ならしめると見られてゐる

▲新法案骨子　上院の新農業法案は大體次の通り

一　最高裁判所の判決を受け失効した農事調整法に極めて類似した常平倉制度の採用を目論めること

一　新農業法案は小麥、棉花、玉蜀黍、煙草及び米に適用すべきこと

就中棉花統制に關しては次の規定を有して居る

一　棉花統制は反別統制を骨子としこの計畫に加はる農民の一般投票の結果三分の二以上の贊成投票を得た場合はこれは强制的なものとする

一　一定反別以內の生産棉花に對しては減反補償金を支給する

一　制限反別以上の植付により生産されたる棉花に對してはその價格の七十五%に相當する懲罰的稅金を課する

一方小麥及び玉蜀黍に關しては左の規定が含まれてゐる

一　自發的反別統制の契約

一　生産者の三分の二の贊成を得た場合には强制的販賣割當制度を採用する

一　農家收入を安定せしめるため補償金を支出し、また過剩生産には融資を行ふ

一　割當を超過して販賣されたものに對してはその價格の五〇%の懲罰的稅金を課する

下院新農業法案成る

ワシントン【二・六】かねて新農業法案を討議中であつた米國下院農業委員會は今廿八日漸く十六票對七票をもつて新法案を採擇した、右は「一九三七年農業調整法」と稱せられるもので廿九日から下院本會議に上提討議し得ることゝなつた

▲新法案骨子

一　現行の土壌保全法及び國内割當法を强化すること

二　農作物の收穫過剩の場合過剩收穫を倉庫内に貯藏し凶作の時に備へしむるため農家に對し金融上の援助をなすこと

三　過剩棉花、玉蜀黍、小麥、煙草及び米を國際及び州際商取引に持ち出さざる適當の處置を講ずること

四　國外並びに國内向販路の擴張を圖る事とし、これがために農務長官に對し一億弗の資金を使用し得る權限を賦與すること

細目については下院農業委員會も去る廿二日草案大綱の成立を見たる上院農林業委員會案と大體一致してゐる、尙ほ下院委員會に於ては少數派(共和黨側)は本案をもつて米國農業を全く無秩序に陷れしめるものとして極力反對したが成功せず遂に前記の如く原案の採擇を見るに至つたものである

大統領書翰

ワシントン【二・三】アメリカ臨時議會に於いて審議中の新農業法案は各方面の注目を惹き殊にルーズヴェルト大統領が農業統制に關する收支の均衡を力說して以來成行は一層注視されるに至つたが廿七日大統領は上院民主黨院内總務ケンタッキー州選出議員アルベン・W・バークレー氏に一書翰を送り農業法收支均衡の方針を繰返し强調左の如く述べた

聯邦政府の議出を歲入の限度内に止め議出超過を防止する見地より新農業法の經費は土壌保全法に振當てられたる五億弗の金額内に止めねばならぬ而して萬一これが不可能なことが判明した場合は所要の經費を捻出するため何等か增收の途を講ずべきである

加工稅問題再燃か

ワシントン【二・三】ルーズヴェルト大統領がバークレー氏へ宛てた書翰を送つた結果農作物加工稅問題が必然的に蒸返されるものと見られる、議會に於ける審議經過に徵するに新農業計畫に要する經費の支出は

一　下院案では土壌保全法に基き許されたる五億弗を超過すること一億七千萬弗

一　上院案では五億弗を超過する事二億五千萬弗乃至五億弗

一　然かも上下兩院の農業委員會とも法案の本會議上程を急いで問題の加工稅條項を削除したのである

從つて今回大統領が再び農業法の收支均衡を强調したことは今後の成行に至大な關係あるものとして注目されてゐる

任宅法案

大統領談

ワシントン【二・六】ルーズヴェルト大統領は先きに臨時議會開會に當り敎書を送り經濟界の活氣回復策として民間資本の活用を促す要あること並びに近くこれがため住宅建築促進の敎書を議會に送る旨聲明したが右に關する敎書は愈々廿九日議會に送附される事となりルーズヴェルト大統領は廿六日午前新聞記者團との會見に於て左の如く語つた

政府は今回政府諸機關に對して今後會計年度末(來年六月末)までに必要とする各種用品の額を申告するやう命じたこの結果政府の新規買付期待に刺戟されて産業界の人氣好轉に役立つだらう、次に民間の住宅建築促進に關する敎書を廿九日議會に送るが更にもう一つの敎書を卅日に送付する、後者は聯邦政府補助による道路建築に關する豫算縮減に關するものである

大統領特別敎書

ワシントン【二・六】ルーズヴェルト大統領は廿九日住宅建築促進に關する特別敎書を議會に送附した、この敎書は「一九三四年全國住宅法」の機構の擴大强化を主眼としたもので左の諸點につき改正が提案されてゐる

一　住宅建築に要する資金のコストを更に引下ぐること、その一方法として貸付率を現行の五分半から五分に引下げること

一　家屋抵當保險の範圍を擴張し現在不適格とせらるゝものもこれに均霑し得しむる事とし且つ保險料率も引下げること

一　大規模の住宅建築に對する融資條件を緩和し復興金融會社に新たに五千萬弗の追加融資を行ふ權限を與ふること

更に右特別敎書は一九二二年から一九二九年に至る各年の住宅建築數は八十萬戸の多數に上つたが一九三〇年から一九三七年に至る各年には僅かに十八萬戸に激減し家族數の自然の增加に對して住宅難は益々加重される事態にある點を指摘し住宅建築が民間企業中最も有望なる事を强調すると共にこの住宅不足を克服するためには今後五ヶ年間に每年六十萬乃至八十萬戸の建築を必要とする旨を强調してゐる

△ウオール街失望　ニューヨーク【二・九】ルーズヴェルト大統領は廿九日豫定の如く住宅建築促進に關する特別敎書を議會に送つたがウオール街ではその内容に稍々失望の氣味で大體左の如き見解を下して居る

一　敎書の内容が重工業及び鐵道事業の振興助成策についても何等か言及されるものとの豫想を裏切りこれに何等觸るゝ處が無かつた事には失望を禁じ得ない

一　また住宅建築促進策そのものについてもルーズヴェルト大統領が敎書において述べたところのものを臨時議會中に果して立法化し得るや否や甚だ疑問である

一　更に敎書に基く計畫が實施されてもその結果何等か奇蹟的な効果が齎らされるだらうとは期待されない

任宅法案提案發表

ワシントン【二・九】廿九日ルーズヴェルト大統領は財界不振對策の一つとして一九三四年全國住宅法擴大强化を主眼とせる住宅建築促進に關する特別敎書を議會へ送つたが右に呼應してニューヨーク州選出民主黨上院議員ロバート・ワグナー氏は急據新住宅法案を議會へ提出する旨發表した

△專門家は政府の企圖する新計畫の具體案の内容に關し左の如く說明してゐる

一　現行の住宅法に依れば住宅購入の目的のために金融業者より融資をうける者は擔保物件評價格即ち購入價格評價格の八割を限度として政府の保證を得る事が出來、住宅購入者はその殘額二割を現金で支拂へばよい事となつてゐるが、今回の案はこの政府の住宅擔保保證金額を擔保物件評價格の九割に擴大し、現行所要支拂金額を半減するのである、例へば價格五千弗の住宅に對しては四千弗しか政府に保證して貰へず、殘額一千弗、即ち二割を頭金として現金で入れねばならなかつたのであるが、今回半額の五百弗で濟むことになる

一　擔保保證償還額を切り下げる、例へば五千弗の二十ケ年々賦償還に於ては現在では最初の一ケ月には三十七弗十四仙の拂込みを行ふことになつてゐるが之を月額三十四弗を以て開始せしむる

倘この點に關し聯邦準備制度理事會々長エクルズ氏は左の如く述べた

現行住宅法により住宅擔保保證限度八割を九割に擴張する事は極めて重要な修正點である、何となれば之によつて生ずる現金所要額半減の結果新たに多數の住宅購入者を創造するからである

一方ルーズヴェルト大統領は議會宛敎書で一九三〇―三七年の各年平均住宅建築數は十八萬戸に過ぎず一九二二―二九年の各年平均八十萬戸に比し激減を示して居る旨指摘したがこの比較は聊か當を得たものに非ずと一部は見て居る、即ち一九二九年以前の住宅建築は實際の必要以上に行はれたもので一九三〇年以後建築數が激減を示したとしても必ずしも直ちに住宅難に結びつける譯にゆかないと云ふのである

◇　◇　◇

ピツトマン氏銀政策聲明

ワシントン【二・三】一九三三年ロンドン銀協定及び一九三四年銀買上布告の滿期を今年末に控へてアメリカ銀政策の前途は相當に混沌としてゐるが廿日外交委員長にして上院銀ブロックの一員たるネヴアダ州民主黨上院議員キー・ピツトマン氏は上院で政府は近く礦業方面の不安狀態緩和のため銀政策の將來に關し直接聲明を行ふ筈だと前置きして左の如く語つた

現行銀政策は今年末を以て失効するが將來どうなるかはまだ何等わからぬ、しかし若し政府が銀買上政策を停止すれば銀價は當然四割以上も暴落するだらうしその下落の結果アメリカの全ての礦山は銀礦だけでなしに銅礦、鉛礦、亞鉛礦等も閉鎖の憂目に合ふだらう

一方同じ銀ブロックの錚々と目されるユタ州選出民主黨上院議員ウヰリアム・キ

ング氏も
政府が現行銀政策を續ける事には疑ふべき理由はしない、銀政策の要求されるのは單にアメリカの財政諸政策を檢討する迄もなく他の諸國の希望によるものであり世界の他の諸國も銀協定の延長には協力を惜まない筈だ

下院未配當收益稅緩和案採擇

ワシントン【一・三】未配當收益に對する課稅の緩和は景氣打開の一方策として豫てよりアメリカ財界で熱望されて居たが下院稅制分科委員會でも今廿三日會社課稅制度の徹底的改訂に關する試案を採擇した、右試案には左の重要項目が含まれて居る
一　年純益二萬五千弗以下の新會社に對し未配當收益稅の徵收を免除す可き事
一　年純益二萬五千弗以上の會社に對する未配當收益稅は課稅率を改訂した上存續す可き事

聯邦道路建設費削減　大統領敎書

ワシントン【一・三】ルーズヴェルト大統領は卅日議會に對し左の敎書を送り聯邦道路建設費の削減を求めた、敎書の內容次の通り
聯邦政府は一九二九年迄の五年間は聯邦道路建設費として年額一億弗を使用したが一九二九年以後の五年間には年額二億九千八百萬弗を使用した、政府は收支均衡の手段として玆に左の如く聯邦道路建設費の削減を要求する
一　一九三九年度の道路建設費二億一千四百萬弗を削除す
二　一九三八年度建設費の殘額二億弗は二ケ年間に分割使用する
三　一九四〇年度以後は道路建設費を年額一億二千五百萬弗に制限す
四　聯邦道路建設助成金法を修正し、聯邦政府負擔の條項を削除す

▲上院、反對　ワシントン【一・三】ルーズヴェルト大統領は卅日議會に對し聯邦道路建設費の削減を要求したが右は必然的に失業者を增加するものとしてアリゾナ州選出民主黨議員カール・ヘイドン氏ネヴァダ州選出民主黨議員パット・マックアラン氏を急先鋒に上院方面で早くも猛烈な反對意見が起つてゐる

外交

外交方針岐路に立つ

ワシントン【一・三】ブリユッセル會議は愈々廿四日「無期休會」に入り九國條約に基く對支共同動作は玆に一先づ失敗に歸したが米國々務省當局は右會議の結果を以て當然豫期された所として極めて冷靜な態度を持しておりこの際米國政府の側から何等か積極的行動に出ることは希望せぬ模樣である、一方フランス首相シヨータン、同外相デルボス兩氏のロンドン訪問に續いてデーヴイス米代表もロンドンに渡り英米佛三國民主國間の共同戰線案に付き協議を遂げるのではないかとの觀測も行はれてゐるがハル國務長官は廿四日新聞記者團との會見に於て否定的言明を行つたハル長官は右答辯で九國條約會議の「休會」なる文句を使用し米國政府が進んで會議の失敗を確認するのを回避する樣愼重な考慮を拂つてゐるハル長官の言明に明かな如くデーヴイス代表は餘り歐洲にぐづぐづしてゐることなく米國に引揚げるものと思はれる、事實九國條約會議並びに極東情勢に對する米國の關心は最近に至り著しく減殺した觀があり國務省當局も國際共同動作で苦杯を舐めた後だけに再び傳統的孤立政策に復歸しハル長官の持論たる世界通商經濟の再建工作に邁進する樣轉換策に苦心してゐる模樣である

タイムスの外交論評

ニューヨーク【一・三】卅日のニューヨーク・タイムス紙は「米國の無關心」と題する社說を揭げ孤立主義政策が米國の世界外交に於ける發言權を喪失せしめつゝある事實を指摘し米國は積極的に世界平和維持に乘出すべきことを强調して次の如く述べてゐる
△近來米國は世界外交に於ける發言權を失つた、これが九國會議無力の主因だがそれといふのも皆世界の條約蹂躙國及び獨裁者等が米國は世界平和の爲に力瘤を入れて事を爲す意氣の無い事を見すかしてゐるからである、斯くなつた責任は議會の所謂孤立主義者、平和主義者にあるので彼等は米國の大戰參加は英國の宣傳と金融資本の策略に引懸つたのだと思ひ込み米國は其の資源と地理的好條件の御陰で民主々義が世界から姿を消しても尙米國のみ孤立して自由を享有して行けると信じてゐる樣だ
△特に近來孤立主義者の勢力は旺んで政府が少しでも世界平和の爲めに條約蹂躙及び侵略に對し攻勢に出ようものなら直ちに反對宣傳をする有樣だ、彼等は大衆を組織しパンフレット、夏期講會講事錄を利用して政策の確立を廣告し自國の民主々義に對する脅威が如何に明かでも外國の戰爭に捲込まれる事を避くべきだと說いた、これが法制化したものが中立法でこれは侵略國と之を防禦せんとするものとの區別を無視し米國は自分自身に對する危險を自覺せず戰爭回避といふ目先の小目的の爲めには世界を獨裁國の驅弄に任せようといふ事を世界に廣告した樣なものである
△ルーズヴェルト大統領のシカゴ演說と其の翌日の國務省の聲明は一時獨裁諸國をして米國が中立法政策を棄てるのではないかと恐怖せしめたのだが、少し落着いてみると米國の外交政策を牛耳つてゐる者は依然孤立主義者だと判つた、日本の駐米大使はブリユッセルに於けるその同僚に米國は依然平和主義を捨てゝゐないと正確な報道を與へ其の結果ブリユッセル會議は御覽の通りである
△一方獨裁主義三國は防共の美名の下に各自の領土的野心其他の目的の爲め協同を約した右の約束をお互に守つて目的を達し得るか否かは軍事的に大いに疑問だが斯かる協定の成立そのものが民主主義國をして考ふる所あらしむべきであり事態に處して最も有効なのは必要の場合には米國は他の民主主義國と協力すべきを具體的に表示する事だ
△右は決して戰爭を謳歌するものではない米國大衆が反戰的なのは正しい事だが然し戰爭の他に有効な平和的手段は幾らも有るので例へば最近の英米通商協定交涉の如きものもそれである、將來も英米其他の民主主義國の相互間に同樣の協力が次々と起るべきで貿易金融に關する右の如き協定は條約蹂躙國に對する强力な武器である
△米國政治家輿論指導者としては盲目的平和論者の恐怖を除去し常識と自己心に賴つて行動すべきだといふ觀念を植付け平和擾亂者をして民主主義國の結束を明確に悟らしめるやうな議論をすれば世界平和の確保を力强く助け得る譯である右の如き協力が發表され右の如き考へがお互に交換されゝば米國民衆は米國に襲ひ掛つてゐる危險を自覺し米國輿論をして有効な平和政策を支持せしめ中立法を廢棄せしめるに至るであらう、斯うなれば民主々義諸國の政策が變化し軌道に乘るわけで條約蹂躙國と獨裁國とは控へ目になるであらう
△斯くしてこそ米國は世界平和への意思を再興し世界に於ける發言權を再建し得且つ弱い者虐めの國や民主々義の敵をして米國が其の責任を回避する事によつて其の偉大さと自由を危殆に瀕せしめるほど馬鹿でも臆病でもない事を悟らしめる事が出來る、米國は直ちに斯かる態度を表明すべきである

ロンドン・タイムス報道

ロンドン【一・四】ロンドン・タイムス紙ワシントン特派員は廿四日の同紙上に於て左の如く米國內の動向を報道してゐる
九國條約會議は遂に失敗に終つたがその原因の一つとして米國民の輿論が氣まぐれな爲め政府が決定的行動に出られなかつたことが擧げられる、目下開會中の議會では宣戰布告の場合必ず人民投票に附する樣憲法を改正して米國の中立政策强化を圖らうといふ氣運があるが右運動は國內平和諸團體の支持を得てゐることを注意せねばならぬ

ビンガム駐英大使談

ニューヨーク【一・三】ロンドン駐劄米國大使ロバート・ビンガム氏はマラリア熱の豫後靜養の爲廿五日マンハツタン號で歸國したが歐洲政局に付き左の如き時局談を試みた
第二の大戰が勃發するだらうかとの質問を屢々に受けるが歐洲大戰は完全に回避出來るのではないかと思ふ、歐洲各國は尨大な計畫に基いて再軍備に余念無い有樣だが全體として一年前に比し前途は明朗化したやうだブリユッセル會議も遂に流產に終つたが極東に平和を齎し得る希望が少しでも殘されてゐる以上萬全を盡すべきだらう、これから直ぐボルチモアに向ふが歸任する前にルーズヴェルト大統領、ハル國務長官にもお目にかゝつて歐洲の政情に付き種々懇談する心算だ

駐ソ米國大使歸國

モスクワ【一・二四】モスクワ駐劄米國大使ジョーゼフ・デーヴイス氏は賜暇休暇で廿四日モスクワ出發ワシントンに向つた、同大使はクリスマスを本國で過し明年一月モスクワに歸任する豫定

國防

海軍機アラスカへ

ワシントン【一・二四】海軍省筋から開知するに揚陸艇ラップウイング號（八四〇噸）は偵察機六機と共に最近極秘裡にシヤトルを出發アラスカのシトカに向つたラップウイング號並に飛行機は本冬をアラスカ方面で過す豫定であるが海軍省では米海軍がアラスカに空軍根據地を設けるのではないかとの說が流布されてゐるに鑑み日本の議會への反響を慮れて右は科學調査訓練の目的で軍事的意味は全くない旨繰返し釋明してゐる、海軍省の說明する所によればアラスカ派遣隊は九十名以上の將兵から成り最近海軍の手によつてアリューシヤン群島に建設された氣象觀測臺の活動を助ける爲め大氣觀測をなすものと言はれる、一方アラスカに空軍根據地設置が考慮されてゐると云はれるが陸軍筋では少く共昨年度豫算には右建設に要する豫算を繰入れる意向はないと云つてゐる

陸軍長官年次報告

ワシントン【一・二八】米國陸軍長官ハリー・ウツドリング氏は廿八日左の如き年次報告を發表し米陸軍强化擴充の緊急性を强調した

一 米國は不時の攻撃に備へる爲軍備をより一層强化しなければならぬ、特に世界人類の約四分の一の平和が攪亂され脅威されんとしてゐる現在米國が自國の平和、安全に一層の重大關心を示すのは當然である

一 米陸軍兵力は一年前に比べて相對的に低下したがこれは世界主要各國が膨大なる軍事豫算を計上驚くべき軍備擴充を行つた結果によるものである、米國がかかる熱病的軍備競爭の渦中に捲き込まれることは勿論奬勵すべきではないが少くとも本國並びに屬領を防衛するに足る軍備を有することは必要だ

一 目下米陸軍の兵力は

△正規軍
士官 一二、一二六九名
兵 一五八、六二六名
△州兵
士官 一三、九〇六名
兵 一七八、〇五一名
△近代的飛行機 一、〇〇〇臺

であるがこの他に尙數百臺の豫備飛行機を有するも總べて廢機に近く目下一千臺の新銳機を建造中である、遲くも一九四〇年迄には第一線近代機を二千三百二十機に增加せしめる豫定だが爾後廢機補充の爲年々約五百臺宛の新銳機建造が必要である

一 米陸軍强化の爲余は左の諸項の實現を勸告する

△正規軍將兵の增員
△下級士官並びに兵の俸給增額
△航空機擴充計畫の繼續
△軍隊裝備の近代化
△ワシントンに陸軍省の新築

經濟

フオード氏景氣觀

デトロイト【一・二三】經濟界の反動、株式の値下りが全米の注目を惹いてゐる際自動車王ヘンリー・フオード氏は廿四日新聞記者の質問に對し今日の沈滯は一時的の停止にすぎない旨述べ左の如き見解を公にした

今日の經濟界の反動は一時的且つ人爲的のもので云はゞ伸びんとする前の休息と見るべきである、卽ち最近の經濟反動は第一に經濟界に對する政治的干渉策によつて釀された不安、第二に株式市場の大浮動によつて招來されたものである、然し乍ら今や議會は株式市場に對する干渉に就てはより愼重になり又株式市場の動きは經濟界に對し恒久的影響を與へるものではないから前途懸念は無用である、尙遺憾に堪へないのは貨幣が經濟界に於ける附隨的役割を脫してそれ自體一つのビジネスとなつた事である、この事が今日の經濟界沈滯の大きな原因をなしてゐると思ふ、貨幣それ自體が富である筈はない富は貨幣を以て購ひ得るものであると云ふ事を强調したい

景氣漸次好轉か

ニューヨーク【一・二九】アメリカ政府は經濟界反動對策として住宅建築を促進する事となりこれに關する大統領の敎書が廿九日臨時議會に送られたが廿九日ドウ・ジョーンズ通信社ワシントン特電の報ずる所によればルーズヴエルト大統領の主要經濟顧問連は國內經濟界の大勢は今や漸次好轉せんとしつゝありと信ずるに至つてゐるといふ、而してこの信念はワシントンの他の重要官邊に於ても夙はれ

既に住宅建築促進の如き長期的景氣對策が進められてゐる以上大した緊急的對策は最早や必要としないと一般に信ぜられるに至つた、併しウオール街筋ではかゝるワシントン官邊の樂觀論には懷疑的で商工界の目先成行に關しては依然重苦しいものがあるとしてゐる、尤も產業方面では沈滯はこの邊で底をつくであらうとの見方が次第に有力になつて來てゐる、而して多くの人々は依然警戒的乍ら

政府の對策が行はれると否とに拘らず來年三月までには景氣は漸次上向くであらう

と觀測してゐる

景氣指數低落

ニューヨーク【一・二四】米國商工界の景氣不振については製鋼作業率の縮減、鐵道荷物輸送高の急減等に現れ各方面の關心の的となつてゐるが二十四日發表のアナリスト誌調查十月中の景氣指數は九八・一と遂に一〇〇臺を割り九月に比し八・八ポイントの大巾下落を示してゐるこれは昨年六月の九七・六以來の最低記錄である

證券取引取締委員長主張

ワシントン【一・三】今秋來のニューヨーク株式崩落の一因として政府の市場干渉が槪げられてゐるが證券取引取締委員長ウイリアム・O・ダグラス氏は今回却つて株式取引所の態度を非難し取引所は改組する要ありと力說しセンセーションを捲き起した、氏の主張要旨は左の通り

ニューヨーク株式取引所は私的クラブの如きものである、ニューヨーク株式取引所を始め他の株式取引所は公共の利益の爲めに改組するか又は證券取引取締委員の取締範圍を擴大するかしなければならぬ、最近株式の奔落した期間に於ける取引所會員の活動の後を見るに會員の賣買取引は自分の爲めに行はれてゐることが明かである、則ち取引會員は日々の株價の變動を創造するか、さもなければその變動激化に貢獻してゐるに過ぎないやうである故に公共の利害に重大な影響を及ぼすかゝる經濟的福祉の機關に對しては次の如き方法で充分保護をなす必要がある

一 不道德又は非合法の行爲をなしたものに對しては嚴罰を課する

一 取引所の管理を取引所の各種委員會より有給の公平な專門家の手に移す

一 取引所會員數の縮減

一 小投資家の小口或は百株以下の取引が充分市場に反響を及ぼすやうに取引規定を改正する

一 特殊株專門の會員數を制限する

▲ウオール街の反響 ニューヨーク【一・二四】ウオール街方面では證券取引取締委員長ダグラス氏の取引所改組案は結局最近の株價崩落の責任が誰にあるかといふ議論に更に一石を投じた程度のものに過ぎないと見てをりウオール街方面では證券價格は目下のところ先づ商工界の傾向如何に左右されてゐるものだと見てをり從つてダグラス氏の爆彈的聲明にも驚かず一般に冷靜な態度を持してゐる

▲大統領敎書に株式好感 ニューヨーク【一・三】株式市場は多量の買ひ物に支へられて反撥したが右反撥の原因は今卅日議會に送られた道路建設費削減並に豫算均衡に關する大統領敎書が當業者に稍々好感を與へた爲めである

棉花定期取引出來高公表

ワシントン【一・二九】一九三六年制定の商品取引取締法につき設定されてゐる商品取引取締委員會では今回棉花の定期取引の出來高を每日公表することゝなり廿九日左の通り發表した

一 發表開始期 十二月二日より每日

一 各地取引所 ニューヨーク棉花取引所、ニューオルリンス棉花取引所、シカゴ取引所棉花部

一 發表內容

（イ）前記取引所における定期取引出來

高
（ロ）同建玉
（ハ）前日來の建玉の變化

海事委員會古船繋船發表

ワシントン【二・八】米國政府が歐洲大戰中に建造した汽船は何れも現在繋船の憂目を見て居るが海事委員會では今回新規造船促進の目的を以てこれら汽船を引續き繋船とし再び就航せしめない事に決しその旨廿八日發表された、大戰中に新造乃至獲得した汽船にして今日迄に賣却されたものは七十五隻に達するが尚百廿三隻ばかりは賣却されずに殘つて居る、これら殘存船舶は商業上或は軍事上の非常緊急の場合に備へて政府當局により無期限に保有される事になる筈であるが其の中には非常緊急の際にも使用し得ぬものが若干ありこれらの船舶は今後漸次解體の爲め賣却處分される事にならう

製鋼作業率低落

ニューヨーク【二・元】（アメリカ鐵鋼協會調査）今週の製鋼作業率は遂に三〇%臺を割つて二九・六%と見積られ前週に比し更に一・四ポイント方縮減した、尤も記錄としては前週同樣一九三四年十二月第二週以來の最低率である

タイヤ罷業終熄

アクロン【二・三】アクロンのグツト・イヤー・タイヤ會社では從業員一千六百四十二名に一時解雇を申渡した事から勞働者の罷業勃發從業員中一萬二千名は去る十九日以來坐り込み戰術により作業を中止してゐたが廿二日に至り
待命者を一千六百四十二名に限定して今後更に待命者を出すやうな事はしない
といふ會協條件に勞資双方同意し罷業は漸く終熄した

クライスラー職工待命通知

デトロイト【二・二四】產業組織委員會所屬アメリカ自動車工業從業員組合の發表によればアメリカ第三の大自動車會社たるクライスラー・コーポレーションでは今回その從業員中の約二割五分の職工に對し今後改めて通知するまで仕事を休んで命を待つべしとの通知を發した、この待命通知に影響される職工は一萬二千乃至一萬五千と見られる

其他

東洋客船航路廢止

シャトル【二・三】シャトル港務委員會が權威ある筋より聞知した所によるとアメリカ著名の汽船會社にしてシャトルに本據を置くアメリカン・メイル・ラインは今回東洋向客船航路を廢止することになつたといはれるが同社副社長ジョン・コーモード氏はこれを否定した

紐育博覽會契約署名

ニューヨーク【二・三】ニューヨーク萬國博覽會々長グローヴアー・ウエーレン氏は廿三日午前若杉總領事と會見一九三九年擧行される博覽會の陳列場所並に出品に關する契約の署名を交換した、これを以て極東の有力國で未だ同博覽會に參加せぬのは支那だけとなつた

フイリツピン

通常議會閉會

マニラ【二・三】フイリツピン第二回通常議會は明年度豫算案を通過した後廿一日午前二時半閉會せられ明年一月廿四日より第三回通常議會を開催する事に決した、本議會は極めて短期間で終了し通過議案僅かに廿一にすぎずその間重要なものは七千六百九十一萬ペソに上る明年度經常豫算の他セドラ稅廢止案及び同稅廢止に基く補給として中央より五百萬ペソを各地方に分與することとした

比大統領入院

マニラ【二・三】ケソン大統領は廿二日突如盲腸炎を起し腹部に苦痛を訴へ廿三日午前應急手術を受けた、手術後の經過は極めて良好である

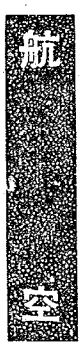
マニラ自由港問題

マニラ【二・三】ケソン大統領はマニラが外國貿易の積換港として好適の地位にあるのでマニラ市の一定地域を限り之を自由港とする案を研究するため米比委員を任命した、右案は當初米比共同專門委員の公聽會でロサンジエルス商業團體の示唆した所であるがその後支那事變の關係より外國貨物の積卸せられたるもの少なからぬ事によりマニラ港を以て香港同樣極東に於ける貨物配給地たらしめようとの目論見に出たものである

ブラジル新移民法公布か

リオデジヤネイロ【二・三】ブラジルの有力紙コレイオ・ダ・マーニヤ紙の報道によればブラジル政府はサンパウロ州政廳の提案に係る移民入國に關する法令を近く公布すると言はれるが新憲法によれば「外國移民の入國率は過去五十年間の入國數の二分を超えることを得ず」と依然二分制限制を固持し且つ「入國配分居住に關しては普通法によつて決する」と規定されてある關係上現在の極端な國粹的氣分から判斷して新法令が果して本邦移民に有利なりや否やは頗る疑問とされてゐる

亞國次期大統領決定



コドス機大西洋橫斷飛行

ダカール（佛領西アフリカ）【二・三】フランスの名飛行家コドス氏は愛機ローラン・ゲレロ號を操縱グリニチ標準時廿一日午前六時廿五分パリから佛領西アフリカのダカールに到着したが小憩の後同午前九時ダカールを出發ブラジルのナタールへ向け大西洋橫斷飛行の壯途に上つた

▲大西洋橫斷好記錄　ナタール（ブラジル）【二・三】コドス機はグリニチ標準時廿一日午前九時佛領西アフリカのダカールを出發一氣に南大西洋を翔破して地方時間廿一日午後五時十五分ブラジルのナタールに到着した、經過時間は十一時五分の好記錄である、コドス氏は小憩の後廿一日午後七時卅分ナタールを出發リオデジヤネーロに向つた

▲快翔を續く　リオデヂヤネーロ【二・三】コドス氏は廿一日午後七時卅分ナタール出發一氣にリオデジヤネイロを飛び越えて廿二日午前七時四十五分には早くもフロリアナペリスの上空に現はれ其儘ブエノスアイレスに向け機影を沒した

▲ブエノスアイレス着　ブエノスアイレス【二・三】フランス鳥人コドス氏は廿二日午前十時五十四分無事ブエノスアイレスに到着した、パリ出發以來五十二時間五十分、パリ・ブエノスアイレス間の最短時飛行記錄を樹立した

△智利へ　ブエノスアイレス【二・三】フランス鳥人コドス氏は少憩の後午後三時四十三分チリのサンチヤゴへ向けブエノスアイレス出發、午後四時半には早くもアルゼンチン西部國境に近いメンドサ上空を通過した

メンヂ機バスラ着

バスラ（イラク）【二・三】フランスの飛行家クリスチヤン・メンヂ氏はパリ・サイゴン間速度飛行記錄の樹立を目指し廿日午時八時ル・ブールジエ飛行場を出發したが廿二日イラクのバスラ到着と共に記錄飛行を斷念した、但しサイゴンへの飛行は依然續け歸途右記錄樹立の機會を覗ふ筈

ジヤツピー機パリ出發

マルセイユ【二・三】昨秋パリ東京間連絡記錄飛行のゴール直前九州の背振山に墜落壯途空しく恨みを呑んだフランス名飛行家サンドレ・ジヤツピイ氏は小型飛行機による直線長距離世界記錄の樹立を目指して豫て準備を進めてゐたが愈々廿日午前九時卅七分（グリニチ標準時）ルノン發動機一基附コードロン・エーグロン型の輕飛行機に搭乘勇躍マルセイユ飛行場出發東阿エリトレア方面に向つた

同盟通信社定期刊行書

國際寫眞新聞

本社の世界「ニュース」網から集る內外寫眞を中心とした寫眞畫報。毎月二回發行。全アート菊倍判五十二頁。一部金五拾錢。一ケ年金九圓。

經濟小冊子

毎年四、五回發行する世界經濟問題の解說。四六版八十頁內外。定價金五拾錢。最新刊『大英帝國の經濟』『世界は何處へ』『金の悲喜劇』『支那通貨の運命』

同盟パンフレット

時事問題解說書。四六版七、八十頁內外。隨時發行定價金貳拾錢。最新刊『增稅稅整は國民にどう響くか』『世相から見た新時代のソ聯邦』

ジヤパン・トレイド・ガイド

日本商品を全世界に紹介する目的で發行する英文貿易年鑑我生產品數百を網羅して解說す。四六倍判八百頁定價金貳拾五圓。

國際經濟週報

本社に入電した外電、國內經濟「ニュース」を編輯し、之に時事關係記事を盛つた週刊經濟雜誌。毎週木曜日發行。一部金貳拾五錢。一ケ年金拾貳圓五拾錢。

新聞寫眞年鑑

(ジヤパン・フオト・アルマナツク)全國各新聞社寫眞班の手になるニュース寫眞中心の寫眞年鑑。毎年一回十一月發行。菊倍判總アート二百頁。定價金五圓。

人絹年鑑

レイヨン、ステープル・ファイバー、パルプに關する綜合辭典で企業家は素より全商業家の好伴侶を以て任ずる。毎年一回四月發行。菊判千五百餘頁總布表紙。定價金五圓。

◎御申込は振替口座東京八五〇〇〇番又は本社各地支社局御利用を！

同盟旬報

(毎月三回發行)

定價
一部冊五錢 送料一部壹錢五厘
半年分同五圓五十錢
壹年分同拾圓 (國內長期契約は當社負擔)

編輯發行兼印刷人 犬川幸之助 東京市神田區神保町一ノ五六番地
印刷所 濱中製版所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地
發行所 社團法人 同盟通信社

同盟通信社發行刊行物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九
【同盟通信社別館】
社團法人 同盟通信社出版部
振替貯金口座 東京八五〇〇〇番

專用電話

營業專用 銀座(57)一三五一
經濟週報(時事年鑑)編輯用 銀座(57)三三三一
寫眞新聞編輯用 銀座(57)四八七〇
同盟旬報編輯用 銀座(57)四九九六

日本エタニットパイプ株式會社

本社　東京市麹町區大手町二ノ二
電話丸の内(23)代表二四八八番
電略　(エタニット)
工場　東京・大宮・四國・蒲田